

YEAR BOOK OF JAPANESE ART

日本美術年鑑

昭和 62 年版 (1986.1—12)

昭和 63 年版 (1987.1—12)

美術研究所

INSTITUTE OF ART RESEARCH

13—27 UENO PARK, TAITO-KU, TOKYO



序

『日本美術年鑑』は、昭和11年に帝国美術院付属美術研究所によって創刊されて以来、第二次大戦とその戦後に合冊を余儀なくされた時期はあったが、各年の美術界の動向を途切れることなく刊行してきた。この方針は、美術研究所が、昭和27年に現在の東京国立文化財研究所美術部となっても変わることなく受つがれ、今回その第45冊目を刊行することとなった。

この昭和62・63年版は、昭和61・62年(1986年1月～1987年12月)における美術界の動向を年史・展覧会・文献目録・物故者の四項目によって示すものである。これらの記述の方法は創刊以来の基本的姿勢を踏襲するが、現代美術に関する展覧会については、昨年度刊行の昭和61年版と同様に重要な展評については発表誌名を各展覧会の項に付け加えることとした。近年は、年史・展覧会等の各項とも、調査し採録すべき事項が急増し始め、その情報量は、年鑑として刊行するための我々の編集能力を越えてしまう恐れを生ずるほどの量に近づきつつあった。こうした新しい状況に対応するため、展覧会と文献目録については調査した資料を今回から小型電算機を用いて整理するとともに、各項目の内容を厳選して編集することを試みた。その結果、昭和61年1月から62年12月末日までの2年間の内容を合冊として刊行することができた。

なお、この年鑑の編集には昨年に引続き当研究所美術部第二研究室が当り、美術部第一研究室、情報資料部の協力を得た。資料を提供して下さった多くの方々、公私立の美術館・博物館、美術団体、画廊等の美術関係諸機関とその御担当の皆様に対し、心から御礼申し上げる。

平成元年3月

東京国立文化財研究所

美術部長 関 口 正 之

凡 例

- 1 本年鑑は、昭和 61・62 年の各 1 月から 12 月に至る 2 年間の美術界の主要な出来事を掲載した。
- 1 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
- 1 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難な場合もあるが、ほぼ慣例に従った。建築と工芸はわれわれの注意をひく範囲にとどめ、書は古美術に限った。
- 1 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
- 1 美術展覧会の欄は、展覧会名、日付、場所の順に略記したが、場所が東京でデパートの本店である場合には、日本橋にある高島屋・三越の(日本橋)、新宿にある小田急・伊勢丹・京王の(新宿)、池袋にある東武・西武の(池袋)、渋谷にある東急の(渋谷)、銀座にある松屋の(銀座)をそれぞれ省略した。また展覧会名は、作家名での検索の便宜を優先し概ね 50 音順で記載、出品作家名の明らかな 2 人展、3 人展等、及び出品目録を掲載する団体展については、検索上の重複を避けるため各月の最後に列記した。なお展覧会批評は当該展覧会の下に雑誌文献、主要新聞展評の順に列記した。
- 1 美術文献目録については項目の初めに凡例を記した。
- 1 本年鑑は三輪英夫(第二研究室室長)を編集主任とし、同室研究員佐藤道信と山梨絵美子とがこれに協力したほか、文献目録のうち東洋古美術文献に関する部分は主として情報資料部文献資料研究室がこれに当たった。

目 次

序.....	1
凡 例.....	3
目 次.....	4
美 術 界 年 史.....	1
昭 和 61 年.....	1
昭 和 62 年.....	6
主 要 展 覽 会.....	11
昭和 61 年現代美術・西洋美術	11
昭和 62 年 同 上	59
昭和 61 年東洋古美術	117
昭和 62 年 同 上	122
美 術 文 献 目 録.....	127
凡 例.....	127
目 次.....	130
定 期 刊 行 物 所 載 文 献.....	131
現代美術・西洋美術.....	131
昭 和 61 年.....	131
昭 和 62 年.....	204
東 洋 古 美 術.....	271
昭 和 61 年.....	271
昭 和 62 年.....	292
物 故 者.....	314
昭 和 61 年.....	314
昭 和 62 年.....	326

昭和 61 年 美術界 年 史

1 月

○27 回毎日芸術賞決定 毎日芸術賞の第 27 回(1985 年度)の受賞者が 1 日発表された。美術関係者では、日本画家秋野不矩('85 年秋野不矩自選展)、建築家内井昭蔵(世田谷区立世田谷美術館、修養団捧誠会御霊所の設計)、グラフィックデザイナー福田繁雄(「科学万博—つくば'85 の『こども広場』の環境デザイン」などのすぐれたデザイン活動)が選ばれた。

○「戦後日本画の一断面」展 創造美術やパンリアル美術協会など、戦後の日本画壇に重要な役割を担った運動をふりかえる展覧会が、7 日から 2 月 9 日まで山口県立美術館で開催された。21 作家約 70 点による展覧は、戦後日本画の革新運動の先鋭的な一断面を浮き彫りにした好企画となった。

○毎日デザイン賞決定 1985 年度の毎日デザイン賞が決定、発表された。今回は 5 名のデザイナーによる集団受賞となった。受賞のタイトルは「“交感スルデザイン”に集まった五人のデザイナーの活動と小池一子」で、その五名は次の通り。安藤忠雄(建築家)、川久保玲(ファッション)、杉本貴志(空間デザイン)、黒川雅之(建築・プロダクトデザイン)、喜多俊之(工業デザイン)。

○29 回安井賞決定 具象洋画の新人登龍門安井賞(昭和 32 年創設)の第 29 回受賞者選考会が 23 日行なわれ、25 日発表された。入選作 70 点の中から、安井賞に遠藤彰子「遠い日」、佳作賞に福島瑞穂「タナトス」が選ばれ、女性が独占。同賞は 2 月 28 日の会議で正式決定され、安井賞展は、3 月の東京展(池袋西武)を皮切りに各地を巡回した。

○21 回昭和会賞決定 昭和生まれの作家を対象に、具象絵画・彫刻の新人登龍門として知られる昭和会賞の第 21 回受賞者が、31 日決定した。出品者の生年の上限を昭和 16 年以降とし、297 作家の応募の中から、昭和会賞に、絵画の石垣定哉(「黄麦のフェンテドウス」ほか 2 点)、林武賞に彫刻の野崎窮、優秀賞に彫刻の前田忠一、絵画の茅野吉孝が、それぞれ選ばれた。

○光琳屋敷復元 尾形光琳が晩年を過ごした京都二条新町の屋敷が、このほど MOA 美術館に復元され、新

春より公開されることになった。小西家に伝わる光琳自筆の平面図 2 図や茶室の起こし絵図、大工の仕様書や見積書などから復元設計されたもので、光琳のデザイン構想が濃厚に反映されていることが明らかとなった。

2 月

○フランスでの CG コンペでグランプリ受賞 フランスの国立視聴覚研究所が、6 日モンテカルロで行なった“ニューイメージ”に関する国際フォーラムのコンピューター・グラフィックス(CG)のコマーシャル部門で、日本の CG プロダクション JCGL の出品したデモ用作品が、グランプリを受賞した。

○昭和 60 年度日本芸術院賞決定 日本芸術院(有光次郎院長)は 25 日、60 年度(第 42 回)の日本芸術院賞 9 名を内定。第一部美術では、恩賜賞に彫塑の高橋剛(60 年日展出品作「稽古場の踊り子」に対し)、芸術院賞に日本画の関主税(60 年日展出品作「野」に対し)、洋画の広瀬功(60 年日展出品作「高原の秋」に対し)、工芸の折原久左エ門(60 年日展出品作「祀跡(しせき)」に対し)が選ばれた。3 月 4 日までに正式決定された。

○昭和 60 年度芸術選奨決定 芸術の各分野で優れた業績をあげた人々に贈られる 60 年度(第 36 回)の芸術選奨文部大臣賞 13 人と同新人賞 10 人が 26 日、文化庁より発表された。美術関係では、日本画の荘司福(60 年院展「刻」)が文部大臣賞、建築家安藤忠雄が新人賞をそれぞれ受賞した。授賞式は、3 月 25 日東京虎ノ門の国立教育会館で行なわれた。

○建築学会文化賞創設 日本建築学会は、創立 100 周年を記念して文化賞を制定し、その受賞者 12 名を、27 日発表した。町づくりや緑の保護、伝統工芸の発展などに貢献した人々に贈られるもので、美術関係からは、ニューヨーク在住の彫刻家イサム野口、建築評論家奥野健男らが選ばれた。

○1 回川端龍子賞決定 川端龍子の業績をたたえとともに、日本画の振興を目的に和歌山市が創設した川端龍子賞の第 1 回受賞者が決定。大賞に森田りえ子「白日」、佳作賞に大野廣子「火曜日」、来野あぢさ「Time of Day」がそれぞれ選ばれた。

3 月

○毎日広告デザイン賞決定 昭和60年度第53回毎日広告デザイン賞が決定し、11日発表された。入選作品は、第1部(一般公募・広告主課題)21点、第2部(一般公募・発言広告の部)4点、第3部(広告主参加作品の部)86社1協会が選ばれた。第1・2部の最高賞は次の通り。

第1部 高屋博一、小笠原聖佳、横須賀洋、小林十蔵

第2部 鈴木武人、渡辺隆幸、丹羽政良

○日本人建築家、海外で相次いで受賞 フランス建築アカデミーの1986年度建築大賞「ゴールドメダル」に、黒川紀章が選ばれた。同章は1965年に創設され、日本人の受賞は、1973年の丹下健三以来13年ぶり2人目。黒川はさらに6月、英国王立建築家協会の名誉会員に選ばれた。

また同じく3月、イギリス王室は、1986年度の英国王室建築金賞「ロイヤル・ゴールド・メダル」を磯崎新に授与することを決定、こちらも1965年の丹下健三以来の受賞となった。

○比叡山と天台の美術展 比叡山延暦寺の開山1200年を記念した展覧会が、18日から5月5日まで東京国立博物館、5月20日から7月6日まで京都国立博物館で開催された。全国100余りの天台宗を中心とする寺院などが所蔵する、国宝、重文多数を含む比叡山ゆかりの遺品約300件が展覧され、質の高い展覧会となった。

○世田谷美術館開館 収蔵作品約2000点、延床面積8223m²の大型美術館、世田谷区立世田谷美術館(世田谷区砧公園1—2)が29日オープンした。ナイーフ派の作品収集を特色として国内の近現代作品の収集にも力を入れ、区立規模の美術館としては最大規模を誇る。開館記念展として「芸術と素朴展」を開催した。

○人間国宝認定 文化財保護審議会(小林行雄会長)は28日、新たな重要無形文化財保持者(人間国宝)として5名を認定するよう、海部文相に答申した。これで人間国宝の認定者は173名(現存70名)となった。美術部門では色絵磁器の藤本能道^{とよみち}、陶芸と鉄絵の田村耕一、衣裳人形の野口園生^{そのお}がそれぞれ選ばれた。鉄絵で選ばれたのははじめて。

○文化財の新指定(美術工芸品、建造物) 文化財保護審議会(小林行雄会長)は29日、新たな重要文化財として、美術工芸品51件、建造物5件を指定するよう海部文相に答申した。美術工芸品では今回国宝の指定はなく、重要文化財として「紙本着色絵因果経」、鎌倉期の彫刻「木造千手観音立像」、江戸期の安井算哲作「天

球儀」、冷泉家の古写本「伊勢物語」「文選」など、絵画9件、彫刻7件、工芸品8件、書跡・典籍9件、その他18件の計51件が指定された。これで美術工芸品関係の重要文化財は9351件(うち国宝827件)となった。

また建造物関係の重要文化財として、京都の真正極楽寺、岐阜の願興寺本堂など5件が新たに指定された。併せて重文指定済みの建築1件の宅地ほかが追加指定された。これで建造物関係の重要文化財は1993件3222棟(うち国宝207件249棟)となった。

4 月

○国立美術館に新館長就任 この春をもって国公立美術館に新館長が相次いで就任した。京都国立近代美術館の館長には、17年間在職した河北倫明にかわって前国立国際美術館館長の小倉忠夫、国立国際美術館新館長に文化庁より三木多聞、東京国立近代美術館館長には安達健二にかわって前文化庁長官の犬丸直がそれぞれ就任した。

○鶴林寺太子堂柱から仏画発見 東京国立文化財研究所美術部長柳沢孝を中心とする調査団は、3日までに、既に釈迦涅槃図など国宝級の仏教壁画が確認されている兵庫県加古川市の鶴林寺太子堂内で、壁画をとり巻く4本の柱に不動明王など3体が描かれているのを確認した。赤外線カメラ、ビデオ、エックス線を使用した電子写真装置などの機器を導入し、厚く覆われたスの中から像を発見したもので、同像もまた密教美術研究に貴重な資料となる第一級の作例であることが明らかとなった。

○松本竣介展 戦前戦後にわたり、都市風景や人物像に鋭い感性を注ぎ込んだ松本竣介の回顧展が、5日から6月15日まで東京国立近代美術館で開催された。油彩49点、水彩・素描117点など、生涯にわたる作品が集められ、充実した展覧となった。

○新都庁舎設計コンペ、丹下健三案を採用 新宿西口の高層ビル群の一角に建設される都庁の新庁舎の設計は、指名設計のコンペの結果、丹下健三案が採用されることが、7日決まった。

○京都で1910年代欧米のポスター大量に確認 京都芸織維大学美術工芸資料館に昨年大阪市立美術館から移されたポスターやビラ3484枚の整理調査の結果、1914年より1921年頃までを中心とする欧米のポスター約650枚の含まれていることがわかった。ドイツの192点を最高にイギリス、アメリカ、フランス、ベルギーのものなどがあり、記録から知られている大正時代に朝日新聞創始者村山龍平や特派員らによって収集された約6000枚の資料と一致する可能性が示唆されている。

○静岡県立美術館開館 総工費 42 億円、延床面積 9238 m² の美術館、静岡県立美術館（静岡市谷田 630）が、18 日オープンした。国内外の山水画、風景画の収集をテーマとし、開館記念展に、ニューヨークメトロポリタン美術館からの特別出品も含めた「東西の風景画展」を開催した。また有数の中国絵画のコレクション「橋本コレクション」も同美術館に寄託された。

○16 回日本国際美術展 現代日本美術展と隔年で実施されている日本国際美術展の第 16 回展は、23 日から 5 月 7 日まで東京都美術館で開催された。応募総数 1352 点の中から、214 点が入選し、大賞に平面の二村卓児「NIGHT BISHOP—Ⅲ」が決定。以下、佳作賞 5 点、各美術館賞 11 名が決まり、新鋭の進出が目立っていた。

○染織関係の展示施設次々にオープン 2000 点を越える世界各地の染織品を集めた上村六郎コレクションを柱とした国際染織美術館（旭川市神居町忠和 37—218）が、27 日オープンした。続いて 5 月初めには、創業 100 周年の記念事業の一環として、鐘紡繊維美術館が大阪に開館。8 月には、昭和 59 年に既に開館している川島織物文化館の文化展示施設として新館が完成、染織関係の施設の充実が目された。

5 月

○明治初期の竹本焼の窯場位置確認 明治初期に東京都豊島区で焼かれた竹本焼の窯物の位置が、このほど確認された。元旗本の竹本準太により創始され、ヨーロッパ風の製陶法を基礎にフランス風の窯を築いて制作したもので、内国勲業博覧会やパリ万博で受賞するなどしたが、竹本準太の没後まもなく消え、忘れられた存在となっていた。

○ハーグ平和宮の西陣つづれ織り修復 現在「平和宮」の通称で知られるオランダ・ハーグの国際司法裁判所に 73 年前日本政府から寄贈された西陣つづれ織りが、修復を終え、披露が行われた。このつづれ織りは、大正 2 年平和宮が完成すると同時に日本政府が贈ったもので、原画は菊地芳文、制作を川島甚兵衛が行なったが、70 余年の歳月を経て傷みが激しくなっていた。

○生誕 120 年記念黒田清輝展 黒田清輝の生誕 120 年を記念した大規模な展覧会が、10 日から 6 月 8 日までの三重県立美術館を皮切りに、各地で行なわれた。当研究所所蔵品も多数出品され、油彩 110 点、パステル・水彩・デッサン 53 点、写生帖 17 冊、書簡・日記 8 点、参考資料 7 件と、生涯にわたる作品や資料が展観された。

○朝倉彫塑塾廃止 彫刻家の朝倉文夫が昭和 21 年経済的に恵まれない若い芸術家のために東京都台東区に設

立した朝倉彫塑塾が、このほど廃止された。同塾は、朝倉が 39 年に死去したのちも経営が続けられたが、56 年以降休止状態にあった。また同所の朝倉彫塑館も台東区に寄贈され、財団法人化されることとなった。

6 月

○11 回吉田五十八賞決定 第 11 回の吉田五十八賞が決定、建築の部で林雅子「ギャラリーを持つ家（東京国分寺市）、雪隠のある家（富山県）」が受賞した。今回、建築関連美術の部の受賞作品は該当作なしとされた。

○明治村賞決定 財団法人明治村が明治時代をテーマにした学術や芸術に功績のあった人に贈る明治村賞の第 12 回に、9 日河北倫明が選出された。近現代日本美術の史的探究と評論がその受賞理由。

○東京都美術館に岡本文庫 洋画家岡本唐貴により昭和 56 年東京都美術館に寄贈された美術資料が、岡本文庫と名付けられ一般公開されることとなった。同文庫は戦前の前衛美術やプロレタリア美術、ロシア美術などに関する貴重な図書を含み、公開が待たれていた。

7 月

○1 回ロダン大賞展 1980 年創設以来、具象彫刻の振興を目的に第 3 回まで開催された高村光太郎大賞展にかわり、より国際的な規模でのコンクールとして新たに開設したロダン大賞展の第 1 回展が、25 日より 10 月 31 日まで美ヶ原高原美術館で開催された。第 1 回の大賞には中垣克久「山上のソロ」が決定。特別優秀賞に杉山惣二「男と女『壁』」、藤原吉志子「羊の旅—この世にはまだ知らないことがいっぱいある」、山崎猛「沐浴」、マイケル・サンドル（イギリス）「鼓笛手」が選ばれた。

○芸術活動の振興に民活導入を 文化庁の「民間芸術活動の振興に関する検討会議」は 28 日、これからの芸術活動には思いきった民間活力の導入が必要だとする報告をまとめ、三浦朱門文化庁長官に提出した。具体的方策として民間企業などによる支援体制の整備や、国と民間の資金による文化振興普及のための基金の設立、支援側への顕彰制度の創設や減税措置の検討なども、必要事項として提言された。

○横山松三郎の写真原板発見 幕末から明治初期にかけて記録写真を残した横山松三郎の写真原板多数とカメラが、大阪で発見された。原板は、荒廃し取り壊し直前の江戸城の一部や、明治 4 年ウィーン万博に出品す

るため撮影した神社仏閣、正倉院古器物、生活風俗などで、日本写真史上の貴重な発見となった。

8 月

○ターナー展 ロマン主義風景画の巨匠ジョセフ・M・W・ターナーの展覧会が、16日から10月5日まで、上野の国立西洋美術館で開催された。多数のターナー作品を所蔵するロンドンのテートギャラリーのほか、同じくロンドンのナショナルギャラリー、アメリカの美術館などから、油彩51点、水彩約60点が出陳され、充実した展観となった。

○日本最古の漆紙文書出土 茨城県石岡市の鹿の子遺跡から、日本最古の漆紙文書が出土した。検田関係帳簿と思われ、「天平十四年」(741)の年記があった。

○ボストン美術館で北斎らの版木大量に確認 浮世絵の大コレクションを収蔵する米国のボストン美術館で、浮世絵の版木514枚を調査した結果、北斎の代表作の絵本三部作「東都勝景一覧」「絵本東都遊」「絵本隅田川兩岸一覧」の版木も含まれていることが明らかとなった。版木が保存されていること自体稀であるのみならず、極めて良好な状態で保存されていた。

9 月

○新文化庁長官就任 民間文化人として昨年4月第7代文化庁長官に就任した三浦朱門長官の退任が8月26日の閣議で了承され、9月1日付で大崎仁が新長官に就任した。

○文化庁、10年がかりで明月記補修へ 昭和55年冷泉家で確認された藤原定家自筆の日記「明月記」54巻について、文化庁は2日、永久保存と公開に向け、冷泉家時雨亭文庫による補修作業を全面協力することを明らかにした。この作業は10年をかけて行なわれ、予算総額は1億4千万円。修理の終わった時点で、現在の重要文化財から国宝に格上げする予定。

○御在位60年記念日本美術名宝展 昭和天皇の在位60年を記念した日本美術名宝展が、23日より10月19日まで東京国立博物館で開催された。古墳時代から江戸時代にいたる絵画、彫刻、工芸、書跡の各分野の作品約200件が出品され、約半数が国宝、その他のほとんども重要文化財という質の高い作品が集められた。同展は引き続き、京都国立博物館で開催された。

○海北友松展 桃山期を代表する画家のひとり海北友松の展覧会が、10日から11月9日まで滋賀県大津市の琵琶湖文化会館で開催された。障屏画などの代表作のほか、海北友雪の作品や資料など計70点が展示され、スケールの大きい充実した展観となった。

○狩野山雪展 狩野山楽のあとの京狩野を背負った画家狩野山雪の展覧会が、10日から11月16日まで奈良・大和文華館で開催された。代表作のほか、初公開の29件を含む45件が展示され、山雪研究に重要な視点を提示する好企画となった。

○川合玉堂展 川合玉堂の歿後30年を機に、玉堂の初期から晩年にいたる代表作120点を集めた展覧会が、17日より11月16日まで岐阜県美術館で開催された。また同じく歿後30年を記念し、玉堂の作品約2350点を収録する画集『川合玉堂』全2巻の編集も進行中で、昭和62年8月刊行の予定。

○エル・グレコ展 スペインの巨匠エル・グレコの展覧会が、18日から12月14日まで上野の国立西洋美術館で開催された。スペイン各地、ルーブル美術館、エルミタージュ美術館などから、各期の代表的油彩画約50点が出品され、グレコの全貌をうかがう好機となった。

○五姓田義松展 明治初期洋画の代表的作家五姓田義松の生涯にわたる作品を集めた初の展覧会が、18日より11月30日まで神奈川県立博物館で開催された。油彩画、水彩画、デッサンのほか、書簡や履歴書などの資料も合わせ約300点に及ぶ展示は、五姓田義松の再評価を喚起する好企画となった。

○記念物関係文化財新指定 文化財保護審議会(斉藤正会長)は21日、記念物関係の文化財として、銅剣358本を出土した弥生時代の荒神谷遺跡など、特別名勝2、史跡8、名勝2、天然記念物1の計13件を新たに指定するよう、塩川文相に答申した。これで国の記念物関係文化財は、2418件となった。

○京都の日本画1910—1930展(京都国立近代美術館新館開館) 一昨年2月より旧館をとり壊し約50億円をかけて工事に着手していた京都国立近代美術館の新館が26日オープン。新館開館記念特別展として「京都の日本画1910—1930」展を開催した。同展は、国画創作協会を中心とする大正から昭和初期の京都画壇の日本画の動向を、59作家149点の作品から追ったものであるが、丹念な作品調査と資料探査に支えられ問題提起に富む質の高い展覧会となった。

○文化勲章・文化功労者決定 昭和61年度の文化勲章受章者5名、文化功労者10名が、28日の閣議で決まった。美術関係からは、文化勲章に洋画の荻須高徳(故

人)、文化功労者に日本画の片岡球子、小松均、洋画の高光一也がそれぞれ選ばれた。文化勲章伝達式は11月3日皇居、文化功労者顕彰式は4日国立教育会館でそれぞれ行なわれた。

○**写実の系譜Ⅱ―大正期の細密描写展** 写実的表現という問題意識のもとに日本の近代美術を考える「写実の系譜」シリーズの第2回として、「大正期の細密描写」展が、30日から12月7日まで竹橋の東京国立近代美術館で開催された。岸田劉生、速水御舟、京都の日本画の3部門に分け、139点を展示、日本の近代美術の発展における大正期の意義を考える上にも好企画となった。

○**生誕100年・レオナルド・フジタ展** 藤田嗣治の生誕100年を記念した「レオナルド・フジタ展」が、31日より11月25日まで新宿・小田急グランドギャラリーで開催された。ヨーロッパに所蔵されている油彩54点、水彩・デッサン・版画の計57点が出品され、初期から晩年にいたる全貌が展覧された。同展は引き続き各地を巡回した。

11 月

○**大英博物館に日本ギャラリー新設へ** 約2万点の日本美術コレクションを所蔵する大英博物館に、日本美術品を常設展示する日本ギャラリーが新設されることになり、募金運動が始まった。同館およびイギリス国内、日本国内から総額500万ポンド(約12億円)の資金が集められる。平成元年完成の予定。

○**快慶作阿弥陀像胎内から白描画** 大阪府交野市の八葉蓮華寺で昭和58年に発見されその後重要文化財に指定された快慶作阿弥陀如来立像から、7日までに白描画などの胎内納入物を取り出された。納入品は、諸物の名前を書いた巻物一巻と、阿弥陀経や般若心経などの10数点の文書のほか、快慶あての手紙3点で、快慶あての書状の表面の余白や裏面に不動明王や陵王などの白描画が描かれていた。

○**建造物重要文化財新指定** 文化財保護審議会(斎藤正会長)は14日、建造物関係の重要文化財として、山形市の旧松応寺観音堂など4件5棟を新たに、また奈良県長谷寺鐘楼など9棟を追加指定、宮崎県日向市の差々津伝統的建造物群を保存地区に指定するよう、塩川文相に答申した。これで重文指定の建造物は1993件3222棟、重要伝統的建造物群保存地区は23地区となった。

○**日本芸術院新会員決定** 日本芸術院(有光次郎院長)は19日、今年度の会員補充選挙の結果、新会員に6名を内定。美術関係から、日本画の大山忠作、洋画の菅野矢一、彫塑の三坂耿一郎が選ばれ、12月15日付で文部大臣より発令された。

12 月

○**パリで「前衛芸術の日本展」開催** 近年欧米でとみに高まっている日本の近現代美術への関心を反映し、日本の近現代美術の総合展として「前衛芸術の日本展」が、9日から翌年3月2日まで、パリのボンピドーセンターで開催された。同展には、造形芸術を中心に、建築、デザインなど関連各分野を網羅した総計750件が展示され、日本の近現代美術紹介の展覧会としては最大規模の展覧会となった。

○**松井文庫から重文級10数点確認** 昭和59年以来、財団法人松井文庫(細川護真理事長、熊本県八代市)の依頼により、同コレクションの調査を進めている熊本県立美術館は、これまでに室町時代の歌人三条実隆直筆の連歌「伊庭千句」など重文級の作品10数点を確認した。調査は10年がかりの予定で、これまで調査を終えた作品は全体の1割の約600点。今後の成果に期待が寄せられている。

○**重文の仏像2体焼失** 23日、滋賀県守山市の天台宗東門院が火災で全焼、本堂内に安置されていた国の重要文化財の十一面観音像と毘沙門天立像の2点が焼失した。

昭和62年美術界年史

1 月

- 28回毎日芸術賞決定 第28回毎日芸術賞が1日に決定し発表され、美術関係では建築家安藤忠雄『六甲の教会』の設計、彫刻家堀内正和「渋谷区立松涛美術館5周年記念特別展『堀内正和』」が受賞した。
- 將軍が李王朝に贈った屏風絵発見 ソウル市の李王朝時代の王宮、昌徳宮に秘藏されていた日本絵画34点のうち8点が江戸期のもので、そのうち4点は徳川幕府が朝鮮通信使を通じて贈ったものであることが判明、30日韓国文化公報省により発表された。徳川幕府の御用絵師狩野友甫、梅笑師信らの制作によるもので保存状態も良いと伝えられる。
- 22回昭和会賞決定 新人の登龍門である昭和会賞の第22回目の受賞者の選考が月末に行なわれ、昭和会賞に櫻井孝美、林武賞に片桐克彦(彫刻)、優秀賞に稲垣考二、大村富彦(彫刻)が選ばれた。

2 月

- バーン=ジョーンズと後期ラファエル前派展 日本近代洋画に影響を与えたことでも知られるバーン=ジョーンズを中心に、イギリスの19世紀末芸術の流れをたどる展覧会が5日から23日までの東京、伊勢丹美術館での開催を皮切りに行なわれた。同展は石橋美術館、栃木県立美術館、山梨県立美術館を巡回した。
- 13回平櫛田中賞決定 第13回平櫛田中賞は米林雄一「微空音-I」に贈られることに決定した。授賞式は7月30日に行なわれた。
- 日本放送協会放送文化賞決定 第38回日本放送協会放送文化賞が18日決定し、美術関係では日本画家平山郁夫が受賞した。
- 37回芸術選奨決定 第37回芸術選奨が27日、文化庁の選考委員会によって決定され、美術関係では陶芸家鈴木木蔵「炎舞する蔵志野展」の造形的力動感と深い火色のぬくみをもつ作品群に対し、洋画家高橋秀「高

橋秀展」の単純明快な色面パネルをレリーフ的に使い不思議なエロスを漂わせる作品群に対し)、美術史家青木茂(明治洋画史の重要史料を発掘・紹介した『明治洋画史料—記録篇』に対し)が選ばれた。

- 毎日デザイン賞受賞 工業デザイン、グラフィックデザインなどの分野を対象とする毎日デザイン賞の'86年受賞者はグラフィックデザイナーの松永真に決まった。ロゴをシンプルにデザインした一連の仕事が評価されたもの。
- 30回安井賞決定 昭和32年に創立され今年30回目をむかえた安井賞は、推薦応募数372点(227人)のうちから選考が行われ、安井賞に小林一彦「MOVIN' OUT 86-A」、佳作賞に川口起美雄「交感(音の抑揚)」が選ばれた。安井賞展は28日より3月18日まで東京池袋西武美術館で開かれたのち、全国を巡回した。

3 月

- ゴッギャン展開催 19世紀末、ヨーロッパ文明を避けてタヒチに渡った画家ポール・ゴッギャンのタヒチ時代に焦点をあてた「ゴッギャン展」が6日より5月17日まで東京国立近代美術館で開かれた。油彩60点、彫刻、水彩、版画などを含む約120点が出品され、大規模な展覧となった。
- 77回日本学士院賞決定 日本学士院(黒川利雄院長)は12日の総会で9氏に対し第77回日本学士院賞を贈ることに決定した。美術部門では建築史家福山敏男、(『福山敏男著作集』の「寺院建築の研究」「神社建築の研究」に対して)が学士院賞・恩賜賞に選ばれた。これで恩賜賞は119件130人、学士院賞は432件496人が受賞したこととなった。
- 「絵巻」展開催 国宝に指定されている絵巻全点を含む名品約80件を平安～室町時代の作品から選んだ「絵巻」展が、21日から4月30日まで京都国立博物館で開かれた。文学、絵画、書の一体となったものとして歴史、風俗を含む広い範囲から注目を集めている絵巻の画風の変遷をたどる久々の本格的な絵巻展となった。
- 人間国宝認定 文化財保護審議会は26日、重要無形文化財保持者(人間国宝)として新たに4氏を認定する

4 月

よう塩川文相に答申した。美術関係では備前焼の山本陶秀、木象嵌の秋山逸生が認定された。木象嵌の分野での認定は初めてのことである。

○43回日本芸術院賞受賞 日本芸術院(有光次郎院長)は27日、第43回日本芸術院賞に12名を内定した。第一部(美術)では、書の今井凌雪(61年日展出品「桃花臉薄」に対して)が恩賜賞、日本画の堂本元次(61年日展出品「懸空寺」に対して)、彫刻の中村博直(58年日展出品「静秋」に対して)、建築の谷口吉生(土門拳記念館に対して)が芸術院賞に選ばれた。これで芸術院賞受賞者は355人、恩賜賞受賞者は45人となる。

○文化財の新指定(建造物) 文化財保護審議会は27日、建造物に関する重要文化財指定について塩川文相に答申を行なった。滋賀県の延暦寺大講堂、弘誓寺本堂(滋賀県)、島田神社本殿(京都府)、石田神社境内社・恵比寿神社本殿(京都府)、田島神社本殿(佐賀県)を重要文化財に、東部町海野宿(長野県)、竹富島(沖縄県)を伝統的建造物群保存地区に指定するよう答申が行なわれ、また、62年11月に火災で焼失した前原家住宅1棟(岡山県)の重要文化財指定が解除されることとなった。

○文化財の新指定(美術工芸品)、選定保存技術保持者認定 文化財保護審議会(斎藤正会長)は28日、美術工芸品54件を新たに国の重要文化財として指定するよう塩川文相に答申した。源平合戦で使われたという「那須与一の太刀」、冷泉家時雨亭文庫の源俊頼「散木奇歌集」など、絵画10、彫刻5、工芸8、書籍・典籍11、古文書5、考古資料10、歴史資料5が答申され、この結果、美術工芸品関係の重要文化財は計9403件、うち国宝は827件となった。また、同審議会は同日、文化財保存のために必要な「選定保存技術」として唐紙製作の千田長次郎、蒔絵筆製作の村田九郎兵衛を認定するよう答申した。

○「西洋の美術」展開催 「空間表現の流れ」をテーマに①古代ギリシャ②古代エトルリア・ローマ③中世④イタリア・ルネサンス⑤北方ルネサンス⑥17・18世紀⑦19世紀⑧20世紀の8部門で構成し、西洋美術(絵画、彫刻)を広く見渡した大規模な展覧会が、28日より6月14日まで国立西洋美術館で行なわれた。欧米の美術館から名品を集めた質の高いもので、これに伴い欧米の研究者を招いたシンポジウムも開かれた。

○ゴッホの「ひまわり」58億円で落札 30日ロンドンで行なわれたクリスティーズの競売でゴッホの「ひまわり」が絵画取引での最高値であったマンテーニャの「三博士の礼拝」(約19億5百万円)を上回る58億円で安田火災によって落札された。同作品は10月13日より安田火災東郷青児美術館で一般公開された。

○9回山種美術館賞決定 46年以降隔年ごとに行なわれてきた山種美術館賞の第9回の受賞者は、大賞が浅野均「静かな地平」、優秀賞が大野俊明「東風」と岡村桂三郎「オオカミ」と決定した。山種美術館賞展は、同美術館での4月4日から5月24日までの展覧を皮切りに全国を巡回した。

○0美術館、町田市立国際版画美術館開館 品川区が設立した財団法人品川文化振興財団(理事長=区長)の運営する0美術館が、4日に開設された。コンピュータ・グラフィックスの制作スタジオを持ち、ハイテクノロジー・アートに目を向けた美術館として注目される。また、18日、わが国で初めての版画美術館として町田市立国際版画美術館が開館。延床面積7840.22平方メートル、アトリエ等を含む充実した普及教育施設をそなえ、国際的な版画美術館を目指して活動を開始した。

○5回宮本三郎賞決定 財団法人美術文化振興協会(植村鷹千代理事長)主催の第5回宮本三郎記念賞は、松樹路人の「美術学校・モデルの一日」に贈られることに決定した。贈呈式は5月12日。

○ボロフスキー展 カリフォルニア在住のアメリカ人作家ジョナサン・ボロフスキー展が11日より6月7日まで東京都美術館で開かれ、'84年に全米を巡回した回顧展以来注目を集めている現代作家を紹介する日本で初めての大規模な個展として反響をよんだ。同展はこのち滋賀県立近代美術館でも行なわれた。

○18回現代日本美術展 隔年で行なわれる現代日本美術展のコンクール部門には、863作家1640点の応募があり、この中から211作家211点が入選。大賞にはハイテクノロジーを駆使した村松泰三「スペース・サイクロイド」、美術文化振興協会賞に金昌永「SAND・PLAY」、佳作賞には平面の分野で黒木重雄、サカイトシノリ、福田美蘭、立体の分野で神山明、渡辺明節が選ばれた。同展は23日より東京都美術館で開催され、本年より現代作家の近作を作家ごとにまとめて展示する企画部門が設けられた。

○松田権六展 加賀時絵の伝統を今日に伝えた漆芸界の巨匠松田権六の回顧展が25日から5月24日まで郷里の石川県立美術館で開かれた。一周忌展として全貌を回顧する展覧会となり、5月29日から6月9日まで東京、有楽町アート・フォーラムに巡回した。

5 月

- 大英博物館蔵・日本・中国美術名品展 約6万点の東洋美術品を所蔵する大英博物館にジャパニーズ・ギャラリーが設立されることとなったことにちなみ、同館の日本・中国美術品の中からスタイン・コレクションを含む151件を出品する展覧会が28日から6月7日まで東京国立博物館で開催された。同展は奈良県立美術館(6.16~7.26)、名古屋市博物館(8.4~9.6)、福岡市美術館(9.20~10.25)を巡回した。
- カンディンスキー展 20世紀、抽象絵画への扉を開いたカンディンスキーの油彩60点、水彩・素描約40点を展覧する日本で初めての本格的な個展が、28日から8月9日まで東京国立近代美術館で開かれた。同展は京都国立近代美術館に巡回した。(8.18~10.4)

6 月

- 12回吉田五十八賞決定 建築美術を対象とする吉田五十八賞の建築の部、建築関連美術の部の本年度該当作品はなく、建築の部で石井修「目神山の家⑧」、重村力「脇町立図書館」、宮本忠長「小布施町街区整備修景」の3件が佳作賞に、吉田義男が建築ジャーナリズムを通じての建築界への貢献により特別賞に選ばれた。
- 奈良県桜井市上之宮で6世紀末の宮殿跡発掘 11日、奈良の上之宮で大規模な宮殿遺構が発掘され、17日桜井市教育委員会は「6世紀末の宮殿クラスの建築遺構群を確認した」と発表。上之宮は聖徳太子が32歳まで居住した上宮であるとする説もあり、遺跡の規模、『日本書紀』などの記述との異同等で論議をよんだ。
- パロディー訴訟和解 写真家の白川義員の山岳写真を無断利用したとして著作権侵害でグラフィック・デザイナーのマッド・アミノを相手として46年9月より争われていたパロディー写真訴訟は、16日三度目の控訴審が行なわれて和解が成立。写真家側の主張をほぼ認め著作者人格権を侵害した謝料が支払われることとなり、パロディーに一定の制約を加える法的判断が示された。
- 黒田清輝筆「木かげ」帰国 1900年パリ万国博に出品されたまま行方わからなかった黒田清輝筆「木かげ」が、29日ロンドンのクリスティーズの競売で日本人によって落札され、帰国することとなった。

7 月

- モンドリアン展 幾何学的抽象画の先駆者ピエト・モンドリアンの本格的回顧展が開かれ、初期の具象絵画から晩年の作品まで約110点が出品された。同展は東京、池袋西武美術館(7.25~8.31)を皮切りに宮城県立美術館、滋賀県立近代美術館、福岡市美術館を巡回した。
- 「石造弥勒菩薩立像」真贋論争 大阪の亀広記念医学会蔵のインド・ガンダーラ仏「石造弥勒菩薩立像」の真贋をめぐる論争が繰り返され、専門家を集めた協議会等が開かれた。

8 月

- 3回本郷新賞、第18回中原悌二郎賞決定 60年61年に設置された野外彫刻を対象とする本郷新賞第3回受賞作に塚脇淳「地上より」(兵庫県三田市城山公園)が、北海道旭川市により贈られる中原悌二郎賞第18回受賞者に大成浩「風の塔 No. 8」)、優秀賞に笹戸千津子「若き立像 86」)が選ばれた。
- 杉山寧展 初期の作品から近作まで素描も含め約120点を展覧する日本画家杉山寧の大規模な回顧・新作展が、東京国立近代美術館(18~9.27)開催された。昭和46年に個展が開かれて以来の本格的な個展として注目された。
- 北斎の版木の裏から写案の色版発見される 昨年夏ボストン美術館で発見された500余枚の北斎の版木の調査が進められ、北斎筆「絵本東都遊」の色版木4枚の裏に写案筆「大童山土俵入り図」の色版の一部が彫られていることがわかった。謎の絵師写案に関する資料として注目された。
- 5回ヘンリー・ムーア大賞展 抽象彫刻を対象として隔年に行なわれているヘンリー・ムーア大賞展の第5回目の受賞作は、ヘンリー・ムーア大賞にヘス・マヤゴイティア「垂直な空間」、特別優秀賞に常松大純「脱皮考 地→空」、松本憲宜「蜃気楼Ⅱ」、マルゴット・ザンストラ「乱動」と決まり、優秀賞にルイジ・マイノルフィ「巨大な町」、フランソワ・モレル「網目の球体」ほか8点、彫刻の森美術館賞8点、美ヶ原高原美術館賞10点が選ばれた。同展は24日から10月31日まで美ヶ原高原美術館で開かれた。
- 生誕100年小出楢重展 日本の裸婦を独特の作風で描いた洋画家小出楢重の生誕100年を記念する展覧会が29日より神奈川県立近代美術館で開催された。油彩、

ガラス絵、素描を含む130点が出品され画家の生涯と画業を再評価する展覧となった。同展は群馬県立近代美術館、兵庫県立近代美術館を巡回した。

9 月

○高松宮家より文化財1800点、文化庁に寄贈 鎌倉時代から江戸時代前期にかけての歌集等の写本類1659点、天皇、親王の着用した装束類98点、平安、鎌倉期を中心とした刀剣類73点が高松宮家から文化庁に寄贈された。これほど多数の文化財が宮家から寄贈されたのは初めて。装束、刀剣類は10日より20日まで東京国立博物館で、書籍類は10月6日より同月25日まで国立歴史民俗博物館で一般公開された。

○奈良県明日香村で日本最古の大庭園跡地発掘 奈良県立橿原考古学研究所は10日、同県明日香村の島庄遺跡^{しまのしょう}で7世紀のものと見られる大庭園跡が発掘されたと発表した。飛鳥川から水を引いて池、浮島をつくっており、日本庭園の原型と考えられる上、『日本書紀』などにあらわれる蘇我馬子邸の庭園とも考えられ、古代史上の重要な発見となった。

10 月

○東京芸術大学100周年展 明治20年東京美術学校ならびに音楽学校として設置されてから今年で100周年をむかえる東京芸術大学は、記念事業実行委員会(藤本能道委員長)を組織し一連の記念事業の運営にあたった。美術関係ではⅠデザイン・建築、Ⅱ現職教官作品、Ⅲ指定美術品、Ⅳ日本画・彫刻、Ⅴ油画・工芸の5つの展覧が行われ、このほか同大学陳列館で貴重図書が展示された。日本近代美術の流れをうかがわせる展覧として注目され、東京展(10.2~25)ののち全国に巡回した。

○曾我蕭白展 江戸時代中期の異色の画家曾我蕭白の国内にある優品を網羅した展覧会が10日より11月11日まで三重県立美術館で開かれた。大胆、奇抜な画境を示す屏風、襖は約80点が出品され、11月18日より12月13日まで練馬区立美術館に巡回した。

○日本の水墨画展 鎌倉時代後半から江戸時代までの日本の水墨画約170件を展覧する大規模な展覧会が、東京国立博物館で行なわれた。(10.13~11.23) 周文、雪舟ら観による国宝、重文が多数出品され、意義深い展覧となった。

○ジェリコー展 フランス、ロマン主義の画家テオドール・ジェリコーの画歴を油彩35点を含む約190点の

作品で跡づける大規模な展覧が、31日より12月20日まで神奈川県立近代美術館で開かれた。同展は京都国立近代美術館(63.2.2~3.21)、福岡市美術館(3.24~4.24)を巡回した。

○文化勲章・文化功労者決定 昭和62年度の文化勲章・文化功労者が28日決定し、美術関係では、日本画家の池田遙邨が文化勲章受章者に、書家の金子鵬亭、洋画家の高田誠、評論の谷川徹三、彫金家の帖佐美行、鍔金家の蓮田修五郎が文化功労者に選ばれた。文化勲章伝達式は11月3日に皇居で、文化功労者顕彰式は11月4日に東京霞ヶ関の国立教育会館で行なわれた。

11 月

○サントリー学芸賞決定 62年度サントリー学芸賞が4日発表され、美術関係では伊藤俊治『ジオラマ論』が受賞した。

○盗難名画密売事件解明 19世紀フランスの画家カミーユ・コローの「夕暮れ」「帽子をかぶった少年」などルーブル美術館から貸し出されていた5点が、3年前フランスのスマール・アン・オクソワ市立美術館から盗まれ日本で密売されていた事件の全容が、5日までに警視庁によってほぼ解明された。国際的窃盗・密売ルートが浮かび上がり、海外からの美術品輸入が急増している中で日本を市場として繰り広げられた事件として波紋を投げかけた。

○重要文化財新指定(建造物) 文化財保護審議会(斎藤正会長)は13日、建築物関係の重要文化財として笠間稲荷神社本殿、旧東京音楽学校奏楽堂を含む6件7棟を、重要伝統的建造物群保存地区に島根県大田市大森銀山を新たに指定するよう中島文相に答申した。これで建造物の重要文化財は2007件3247棟、重要伝統的建造物群保存地区は26ヶ所となった。

○目黒区美術館開館 都内で6番目の区立美術館として14日、目黒区美術館(加藤貞雄館長)が開館。地上3階地下1階建て、総床面積4059平方メートルで、区によって設立された目黒区立芸術文化振興財団に運営され、近現代美術、特に日本人作家が海外で制作した作品を中心に蒐集する。

○日本芸術院新会員決定 日本芸術院(有光次郎院長)は18日、62年度の会員補充選挙を行ない、新会員6名を選出した。第一部(美術)では洋画の服部正一郎、工芸の香取正彦が選ばれた。総会の承認を得た後、12月15日付で発令される。

○建仁寺で火災 20日午前1時20分頃、京都市東山の建仁寺の塔頭、両足院の庫裏付近から出火。木造平屋一部二階建て延べ630平方メートルのうち書院180平

方メートルを全焼、庫裏250平方メートルを半焼するなど2棟300平方メートルを焼いて、午前2時40分ごろ鎮火した。同寺の所蔵になる絵画等は焼失をまぬかれたが、京都府が名勝に指定している池泉式庭園が大きな損害を受けた。

○江戸城内障壁画下絵発見 江戸城内のふすま、杉戸、壁を装飾していた障壁画の小下絵264巻が、東京国立博物館に保存されていることが明らかになった。狩野養信を中心とする江戸狩野派の絵師たちによって描かれたもので、天保10(1839)年に再建された西の丸と弘化2(1845)年に再建された本丸の小下絵が大半を占め、「大奥」に平安王朝絵巻が描かれている点など従来知られていなかった城内の様子をうかがわせる資料として注目される。

○古都税問題で市と対象寺院会議が合意 京都市の古都保存協力税の制度化をめぐる対立してきた市側と金

閣寺、銀閣寺などを含む対象寺院会議は25日、懸案となっていた税未納分を寺院側が「あくまで寄付金として支払うが市が税と解釈しても関知しない」ということで合意に達した。

12 月

○大阪で5世紀の建物群跡発掘 大阪市教育委員会、大阪市文化財協会は14日、同市東区法円坂町の難波宮跡の下層から5世紀の大建物群が発掘されたと発表した。柱穴跡などから推定して倉庫であった可能性が強く、東西各6棟、計12棟が確認された。同地は仁徳天皇の難波高津宮^{たかつのみや}であったと推定されており、仁徳朝の正倉であった可能性もある。

昭和61年美術展覧会

〔現代美術〕

昭和61年

1 月

青山亘幹絵画展 14—26 東京セントラル絵画館
読売夕刊 1. 20 (雅)
遊びの器展 11—19 マスダスタジオ
目の眼 114 石館梓
伊志良光作陶展 14—19 三越
陶説 396 杉浦澄子
池田遙邨展 7—2月9 愛媛県立美術館
新美術新聞 423
大石輝一展 11—2月16 西宮市大谷記念美術館
美術手帖 558
岡田守巨個展 9—15 高島屋
三彩 462
落合美世子作陶展 23—28 高島屋(横浜)
陶説 396 井上昇三
大成瓢吉展 30—2月4 紀伊國屋画廊
新美術新聞 422
回想の江戸・東京展 11—2月23
東京都庭園美術館
芸術新潮 37—3
三彩 461 鈴木進
シ シ 畑麗
新美術新聞 422
片山健展 10—31 スペース・ニキ
芸術新潮 37—3
カップリコン'86展 24—2月8 ギャラリーいそがや
目の眼 114 石館梓
加藤卓男陶彩展 24—26 トルコ大使館
毎日 1. 23

門脇俊一展 3—12 三越(池袋)
新美術新聞 421
上谷朋子展 28—2月6 梁画廊(京都)
美術手帖 560 ヨデン・マモル
加守田太郎展 27—2月8 南青山グリーンギャラリー
目の眼 114 石館梓
加山又造ジュウリー展 2—15 西武(有楽町)
芸術新潮 37—2
唐津百選展 7—3月16 出光美術館
陶説 394 弓場紀知
パブロ・ガルガロ展 10—2月1
フジテレビギャラリー
朝日夕刊 1. 22 (米)
毎日夕刊 1. 28 田中幸人
川瀬竹志作陶展 19—26 寛土里
陶説 396 井上昇三
北川民次展 21—30 東京セントラルアネックス
東京夕刊 1. 24 寺田千壘
木村光佑一色彩と情景のシンフォニー展 11—15 ナビオ美術館
新美術新聞 421
日本美術工芸 570 (吉)
木村盛伸作陶展 28—2月2 三越
陶説 396 井上昇三
近世ヨーロッパ素描名作展 25—3月9 国立西洋美術館
アトリエ 710 滝梯三
芸術新潮 37—3
新美術新聞 422
毎日夕刊 2. 14 田中幸人
楠部彌式遺作展 25—2月23 京都市美術館
三彩 462 平野重光
新美術新聞 422 中ノ堂一信
イブ・クライン展 2—2月18 西武美術館
版画芸術 53 瀬木慎一
シ 53 松枝到

版画芸術 53 峯村敏明
栗原幸彦個展 13—25 彩鳳堂画廊
新美術新聞 422
東京夕刊 1. 22 寺田千壘
読売夕刊 1. 20 (雅)
久里洋二展 13—25 なびす画廊
アトリエ 710
芸術新潮 37—3
ファブリツィオ・クレリチ展 20—3月8 ガレリアフォルニ
芸術新潮 37—4
版画芸術 52 丹生谷貴志
建築の忘れがたみ展—木努コレクション 7—2月23 INAXギャラリー
ミュージアム・25 星莖
レポート
小磯良平展 24—2月4 松屋
アトリエ 710 滝梯三
三彩 460 多田信一
シ 462 牛島憲之
シ シ 小川正隆
新美術新聞 421 植村鷹千代
朝日夕刊 1. 23 桑原住雄
シ 1. 29 (米)
日経 1. 31 滝梯三
読売 シ (雅)
9 回国美展 21—26 東京都美術館
美術の窓 43 高山淳
小島廣志彫刻展 23—28 高島屋
毎日夕刊 1. 28 田中幸人
小宮山俊展 2—15 そごう(船橋)
美術の窓 43 三宅正太郎
2 回コーラル会展 13—20 日動画廊(福岡)
繪 263 谷口治達
コンスタブル展 30—2月23 伊勢丹美術館
新美術新聞 423
美術手帖 558 吉田正俊
みづゑ 938 本江邦夫
日経 2. 6 滝梯三

昭和61年美術展覧会(1月)

読売夕刊 1. 29 千足伸行
 3回采展 21—26 京都府立文化芸術会館
 三彩 462 大須賀潔
 斎藤清水墨画展 31—2月11 小田急グランドギャラリー
 読売夕刊 2. 6 (雅)
 斉藤智展 7—18 シロタ画廊
 三彩 462 武井邦彦
 毎日 1. 17 田中幸人
 坂本佳子展 13—25 ギャラリー椿
 三彩 463 武井邦彦
 桜井伴香展 27—2月1 信濃橋画廊(大阪)
 美術手帖 560 ヨデン・マモル
 世界の彫刻展 13—2月15 現代彫刻センター
 東京夕刊 1. 22 寺田千壘
 ヌリット・マンソン・セキネ展 17—29 ギャラリー三真堂
 ギャラリー(月刊) 4 ヨシダ・ヨシエ
 芸術新潮 37—3
 ヘルマン・セリエント展 10—23 青木画廊
 芸術新潮 37—3
 一九八六年女流画家展 9—15 高島屋
 三彩 462 多田信一
 戦後日本画の一断面展 7—2月9 山口県立美術館
 芸術新潮 37—2 加山又造(談)
 新美術新聞 421 菊屋吉生
 デ・アルテ 2 ク
 美術手帖 558 田中幸人
 セントラル'86展 13—19 東京セントラル美術館
 三彩 462 武井邦彦
 7回大洋展 21—26 東京都美術館
 新美術新聞 426
 美術の窓 43 高山淳
 高橋秀展 27—2月8 ギャラリーユマニテ東京、東京画廊
 芸術新潮 37—3
 三彩 462 武井邦彦
 新美術新聞 422

美術手帖 560 (インターヴェュー)
 毎日夕刊 1. 31 田中幸人
 高橋常雄自選展 15—28 高島屋(高崎)
 新美術新聞 421
 朝日夕刊 1. 25 (米)
 高浜かの子人形の世界展 16—22 和光ホール
 チャイム銀座 67
 高間惣七遺作展 20—31 ギャラリージェイコ
 新美術新聞 422
 東京夕刊 1. 29 寺田千壘
 田中薫展 6—18 ギャラリー山口
 三彩 462 武井邦彦
 毎日 1. 17 田中幸人
 谷端黎子展 27—2月1 番画廊(大阪)
 日本美術工芸 571 高橋亨
 土屋武展 10—2月15 現代彫刻センター(大阪)
 日本美術工芸 570 高橋亨
 土屋幸夫展 20—2月1 村松画廊
 三彩 462 武井邦彦
 土屋礼一展 30—2月3 高島屋(岐阜)
 アート・トップ 91 (インタビュー)
 中井克己展 13—25 大阪府立現代美術センター
 日本美術工芸 570 高橋亨
 中村久美子展 13—19 日本橋画廊
 美術の窓 43 (高山)
 難波勲展 28—2月2 ギャラリー16(京都)
 三彩 462 大須賀潔
 西岡小十新作展 24—31 和光ホール
 チャイム銀座 67
 陶説 396 井上昇三
 目の眼 114 石館梓
 西雅秋展 13—2月1 エスエズギャラリー
 美術手帖 560 塩田純一
 みづゑ 938 酒井忠康ほか(座談会)

西村盛雄展 28—2月2 ギャラリー一射手座(京都)
 三彩 463 大須賀潔
 日本画の現在をみる展 4—2月11 三重県立美術館
 新美術新聞 421
 ヌーベルパーク in つかしん展 3—29 西武(つかしん)
 美術手帖 558 畑祥雄
 橋本三郎展 16—21 高島屋
 美術の窓 43 (一井)
 長谷川三郎展 2—2月5 西武ザ・コンテンツラリー・アートギャラリー
 芸術新潮 37—3
 朝日夕刊 1. 11 (米)
 花田勝太郎展 13—18 銀座スルガ台画廊
 三彩 462 武井邦彦
 新美術新聞 421
 平野明展 27—2月1 信濃橋画廊(大阪)
 日本美術工芸 571 (吉)
 広田美穂展 27—2月1 ギャラリー山口
 美術手帖 560 前山裕司
 福島清油彩展 22—30 日動画廊(大阪)
 繪 263 福島清
 福本達雄展 16—21 高島屋(四条)
 三彩 462 大須賀潔
 フランス近代絵画名作展 10—2月4 そごう美術館(横浜)
 日経 1. 10、11 池上忠治
 ベンティンク・ティッセン・コレクション展 17—2月21 高島屋
 三彩 460
 新美術新聞 422
 東京夕刊 1. 29 寺田千壘
 読売夕刊 1. 24 (管)
 細野稔人彫刻展 16—28 日動画廊
 繪 263 細野稔人
 堀越千秋展 27—2月22 丸の内画廊
 芸術新潮 37—3
 三彩 462

マイセン磁器展 3—7 そごう
(東京)
三彩 460
松樹路入展 30—2月4 高島屋
新美術新聞 422
松本竣介と「雑記帳」の画家たち展
5—3月23 神奈川県立近代美術
館別館
新美術新聞 421
水野恭子展 27—2月1 資生堂ギ
ャラリー
東京夕刊 1. 31 寺田千壘
宮島達男作品展 6—12 真木画廊
アトリエ 709 (雅)
村岡三郎展 9—18 信濃橋画廊
(大阪)
新美術新聞 421
村上善男展 6—29 INAXギャ
ラリー2
芸術新潮 37—3
三彩 463 武井邦彦
新美術新聞 422
朝日夕刊 1. 11 (米)
毎日夕刊 1. 21 田中幸人
室橋信一展 25—31 ちもと画廊
三彩 463 武井邦彦
柳瀬正夢展 24—2月12 朝日ギ
ャラリー
アトリエ 711 瀧梯三
芸術新潮 37—3 杉浦幸雄
新美術新聞 423
美術手帖 558
朝日夕刊 1. 20 佐多稲子
2. 1 米倉守
東京夕刊 1. 31 寺田千壘
毎日夕刊 2. 4 田中幸人
藪内弘彰刻展 7—26 ギャラリー
岡崎(京都)
三彩 462 大須賀潔
山下摩起展 5—2月23 神戸市立
博物館
新美術新聞 423
山田幸男展 20—25 文藝春秋画廊
三彩 462 多田信一
横田慧展 25—2月8 下條画廊
目の眼 114 石館梓
四方田草災全貌展 PART1 8—
28 ストライプハウス美術館
アトリエ 710 瀧梯三

芸術新潮 37—2
三彩 460 麻生三郎、ワシオ・
トシヒコ
新美術新聞 421
2 428 ワシオ・トシ
ヒコ
朝日夕刊 1. 22 (米)
日経 1. 23 滝梯三
毎日夕刊 1. 24 田中幸人
李禹煥展 10—25 ギャラリー上田
アート'86 115 峯村敏明
芸術新潮 37—2
新美術新聞 421
みづゑ 938 乾由明、米倉守は
か(座談会)
朝日夕刊 1. 18 (米)
毎日夕刊 1. 21 田中幸人
橋田尚之、高見沢文、和田守弘雄展
9—18 ときわ画廊
美術手帖 560 前山裕司
七人の作品展(野田哲也、森野真弓、
小本章、園山晴己、黒田茂樹、山
中現、杉浦康益) 30—2月8
雅陶堂ギャラリー竹芝
朝日夕刊 2. 5 (米)

2 月

6 回明日への造形展 18—3月30
福岡市美術館
新美術新聞 426 清水秀作
アート・ナウ'86展 22—3月23
兵庫県立近代美術館
新美術新聞 426 清水秀作
2 2 中島徳博
日本美術工芸 571 高橋亨
572 (吉)
美術手帖 561 井上明彦
ピロティ 59 篠原資明
アート・ニュービジョン'86展
27—3月11 西武(渋谷)
美術手帖 561
荒敦子展 10—15 ギャラリーQ
美術手帖 561 塩田純一
荒谷直之介回顧展 27—3月16 富
山県民会館美術館
新美術新聞 425

五浦の5人展(天心、大観、春草、
観山、武山) 7—19 東急(日本
橋)
三彩 462 竹田道太郎
新美術新聞 424
20回一期会展 9—21 東京都美術
館
新美術新聞 428
美術の窓 44 高山淳
一本の糸からときを越えて展 14—
27 ギャラリー21
カラーデザイン 32—4 わたな
べひろこ
岩崎巴人展 28—3月30 青梅市立
美術館
三彩 462 岩崎巴人
2 2 久富貢
2 2 松平修文
新美術新聞 426
上田由紀子個展 18—22 画廊とし
べえ(京都)
三彩 463 大須賀潔
ニール・ウェリバー近作展 5—3
月20 マルボロー BBCギャ
ラリー
みづゑ 939 早川博明
朝日夕刊 2. 22 (米)
読売夕刊 2. 21 (雅)
絵のまち尾道四季展 1—3月9
尾道市立美術館
繪 265 (舳)
岡田輝作陶展 6—11 高島屋
陶説 397 井上昇三
岡本省吾版画展 3—8 ロイヤル
サロンギンザ
新美術新聞 423
読売夕刊 2. 6 (雅)
小川哲男展 27—3月12 赤坂グ
リーンギャラリー
目の眼 115 石館梓
オランダ絵画の100年展 21—3月
23 つかしんホール(尼崎)
ミュージアム・ 26 荻原佐和子
レポート
おんなの四季を謳う展 22—3月23
板橋区立美術館
芸術新潮 37—4
三彩 462 尾崎真人
新美術新聞 425 2

昭和61年美術展覧会(2月)

桂ゆき展 7—3月5 西武ザ・コン
テンポラリー・アートギャラリー
—
アトリエ 201 瀧梯三
芸術新潮 37—4
川崎小虎展 14—19 松屋
アトリエ 711 瀧梯三
三彩 461 川崎鈴彦、川崎春彦
シ シ 平光明彦
シ シ 細野正信
新美術新聞 423 竹田道太郎
朝日夕刊 2. 15 (米)
日経 2. 14 滝梯三
読売夕刊 2. 18 (雅)
川島玉翠展 7—12 そごう(東京)
新美術新聞 423
川島清展 17—3月1 村松画廊
毎日夕刊 2. 21 田中幸人
川雅古油絵展 6—11 大丸(東京)
新美術新聞 423
韓国現代版画6人展 3—8 ギャ
ラリーQ
版画芸術 53 郭仁植
神原泰戦後作品自選展 24—3月8
南天子画廊
芸術新潮 37—4
新美術新聞 425
朝日夕刊 3. 5 (米)
毎日夕刊 3. 4 田中幸人
喜多村知展 24—3月8 マエダ画
廊(名古屋)
美術手帖 561 東俊郎
木村賢太郎展 20—3月20 現代彫
刻センター
アトリエ 712 瀧梯三
芸術新潮 37—4
毎日夕刊 3. 14 田中幸人
読売夕刊 2. 28 (雅)
'86京都アンデパンダン展 27—
3月9 京都市美術館
三彩 464 大須賀潔
工藤哲巳展 15—3月6 弘前市立
博物館
美術手帖 560 西野嘉章
グループ瀧展 11—16 京都府立文
化芸術会館
三彩 463 大須賀潔

ギュスターブ・クールベ展 17—3
月1 飯田画廊
新美術新聞 424
読売夕刊 2. 25
黒瀬剋展 3—15 信濃橋画廊(大
阪)
美術手帖 561 ヨデン・マモル
24回群炎展 8—21 東京都美術館
三彩 463
新美術新聞 428
美術の窓 44 高山淳
現代に生きるビーナス展 21—3月
18 ナビオ美術館
新美術新聞 425
タル・コアット展 1—15 ギャラ
リー・アート・ポイント
新美術新聞 423
小堀令子自選展 19—24 藤枝市文
化センター
美術の窓 44 水上杏平
児玉靖枝展 11—16 アートスペ
ス虹(京都)
三彩 463 大須賀潔
ヴァン・ゴッホ展 21—3月31 国
立国際美術館
芸術新潮 37—4
新美術新聞 425
コブラ・グループ展 15—3月19
原美術館
毎日 3. 18 田中幸人
近藤吾郎自選展 17—28 ギャラリ
ージェイコ
新美術新聞 425
ザ・メッセージ—日本現代絵画83人
展 7—18 そごう美術館(横浜)
新美術新聞 424
毎日夕刊 2. 3
椎原保展 18—3月8 佐賀町エキ
ジビット・スペース
ミュージアム・ 26 清水哲朗
レポート
下村良之介展 11—16 ギャラリー
三条(京都)
芸術新潮 37—3
シャガール展 6—18 大丸(東京)
三彩 461
新美術新聞 424

十九世紀ドイツ絵画名作展 1—3
月23 東京国立近代美術館
芸術新潮 37—3
現代の眼 375 千足伸行
美術手帖 560 松下ゆう子
みづゑ 938 本江邦夫
朝日夕刊 1. 31 米倉守
シ 3. 18 吉田秀和
日経 2. 15 滝梯三
読売夕刊 2. 24 (管)
ヨルク・シュマイサー展 24—3月
8 青木画廊
芸術新潮 37—4
21回昭和会展 21—3月1 日動画
廊(大阪)
新美術新聞 425
白根光夫個展 13—18 高島屋
アート・トップ 91 (インタビ
ュー)
鈴木桂子展 17—3月1 スペース
・ニキ
芸術新潮 37—4
.19回創展 8—21 東京都美術館
三彩 463 水上杏平
新美術新聞 428
美術の窓 44 高山淳
高橋秀展 24—3月8 ギャラリー
ユマニテ名古屋
朝日夕刊 2. 5 (米)
高橋道八茶陶展 25—3月2 三越
陶説 397 杉浦澄子
高柳恵里展 10—15 かねこ・ア
ートG1
美術手帖 561 前山裕司
滝口和男展 10—22 赤坂グリーン
ギャラリー
目の眼 115 石館梓
瀧口修造展 7—3月1 M・ギャ
ラリー
芸術新潮 37—3
朝日夕刊 2. 22 (米)
田崎廣助展 5—3月10 練馬区立
美術館
新美術新聞 424
田中一村展 13—18 高島屋
アトリエ 711 瀧梯三

新美術新聞 428 ワシオ・トシヒコ
朝日夕刊 2. 15 (米)
日経 2. 18 滝梯三
毎日夕刊 2. 18 田中幸人
読売夕刊 2. 17 (川)
田中信太郎展 24—3月8 東京画廊
芸術新潮 37—4
新美術新聞 425
三彩 463 武井邦彦
朝日夕刊 3. 5 (米)
毎日夕刊 2. 28 田中幸人
田村耕一作陶展 11—17 岩田屋(福岡)
陶説 397 毛利茂樹
摘季展 18—22 京都府ギャラリー
三彩 463 大須賀潔
都竹伸政作品展 25—3月2 三越
新美術新聞 424
戸村孝子個展 3—8 標画廊
三彩 463 武井邦彦
友川かずき'86新作展 12—22 ギャラリー三真堂
ギャラリー(月刊) 5 ヨシダ・ヨシエ
長沢亮展 24—3月8 ギャラリークリップ(大阪)
美術手帖 561 ヨデン・マモル
3回日動画廊と洋画の流れ展 10—18 日動画廊
繪 264 (舩)
12回日象展 8—14 東京都美術館
新美術新聞 428
9回日本金属造形作家展 12—19 和光ホール
三彩 463
チャイム銀座 68
3回日本青年画家展 4—9 三越
アトリエ 711 滝梯三
ギャラリー(月刊) 5
日経 2. 7 滝梯三
毎日夕刊 2. 7 田中幸人
人形工芸展 4—3月23 東京国立近代美術館工芸館
アトリエ 711 滝梯三
新美術新聞 423 石村速雄
日経 2. 15 滝梯三

野田裕示展 10—3月8 ギャラリー—ホワイトアート
三彩 463 武井邦彦
毎日夕刊 2. 25 田中幸人
昇外義日本画展 14—26 西武アート・フォーラム(池袋)
アトリエ 711 滝梯三
新美術新聞 423
朝日夕刊 2. 19 (米)
読売夕刊 2. 21 (雅)
野見山暁治展 3—9 みゆき画廊
アトリエ 711 滝梯三
みづゑ 939 米倉守ほか(座談会)
朝日夕刊 2. 8 (米)
日経 2. 7 滝梯三
毎日夕刊 2. 7 田中幸人
はむの会展 11—17 集雅堂ギャラリー
美術の窓 44 (豊増)
バリを描いた日本人画家展 22—3月23 神奈川県立近代美術館
三彩 461 匠秀夫
新美術新聞 425
朝日夕刊 1. 30 大西克寛
シ 3. 18 吉田秀和
読売夕刊 3. 10 (川)
日笠保展 3—15 SPACE TO SPACE(名古屋)
美術手帖 560 東俊郎
榎田伸也展 17—3月8 西村画廊
アート・トップ 91 (インタビュー)
芸術新潮 37—4
三彩 463 武井邦彦
新美術新聞 424
美術手帖 560 (インタビュー)
毎日夕刊 2. 21 田中幸人
平井澄子展 21—27 和光ホール
チャイム銀座 68
北海道の美術'86—イメージ・群展 6—3月2 北海道立近代美術館
新美術新聞 426
ホックニーのカメラワーク展 8—3月9 富山県立近代美術館
新美術新聞 424
美術手帖 558 谷口雅

本間かおり展 24—3月1 コバヤシ画廊
美術手帖 561 塩田純一
増井英展 28—3月12 ABC ギャラリー(大阪)
日本美術工芸 572 (吉)
武蔵—その色とかたち展 5—3月23 埼玉県立近代美術館
新美術新聞 423
村岡平蔵油絵展 7—19 東急
三彩 463
明治版画と小林清親展 22—3月23 群馬県立近代美術館
アトリエ 712 滝梯三
三彩 462 吉田漱
新美術新聞 426
日経 3. 17 滝梯三
フランチェスコ・メッシーナ彫刻展 24—3月29 ギャラリーユニバー
ス
芸術新潮 37—4
読売夕刊 2. 28 (雅)
茂木弘行彫刻展 7—19 ガレリア
・粋美術画廊
新美術新聞 424
山口牧生展 8—28 桜画廊(名古屋)
新美術新聞 424
山本睦個展 10—15 銀座スルガ台画廊
三彩 462
ホルスト・ヤンセン展 2—3月20 紙舗直
みづゑ 939 中林忠良
シ シ 水沢勉
ユトリロ展 20—3月10 笠間日動美術館
繪 264 宝木範義
横井照子展 28—3月12 西武アート・フォーラム(池袋)
芸術新潮 37—4
新美術新聞 426
吉仲太造遺作小品展 1—28 玉屋画廊
芸術新潮 37—3
四方田草炎全貌展 PART 2 6—28 ストライプハウス美術館

昭和61年美術展覧会(2・3月)

アトリエ 710 瀧梯三
 芸術新潮 37—2
 三彩 460 麻生三郎、ワシオ・トシヒコ
 新美術新聞 421
 シ 428 ワシオ・トシヒコ
 李禹煥彫刻展 25—3月9日 ギャラリーマロニエ(京都)
 三彩 463 大須賀潔
 38回立軌展 5—16 東京セントラル美術館
 アトリエ 711 瀧梯三
 三彩 463 藤本留三
 美術の窓 44 高山淳
 朝日夕刊 2. 12 (米)
 日経 2. 7 滝梯三
 レ・マニフィック展 17—22 彩鳳堂画廊
 三彩 463
 ロダン展 15—3月16日 ラフォーレミュージアム原宿
 新美術新聞 427 (と)
 若林奮展 25—3月29日 弥生画廊
 アート'86 116 平山隆
 アトリエ 712 瀧梯三
 芸術新潮 37—4
 みづゑ 939 乾由明ほか(座談会)
 朝日夕刊 3. 8 (米)
 日経 3. 7 滝梯三
 毎日夕刊 3. 11 田中幸人
 持田知代、兵藤みか展 25—3月2日 画廊としべえ(京都)
 三彩 463 大須賀潔
 アブラハム・ダヴィッド・クリスティアン、西川勝人、ミカエル・ザウアー展 24—3月15日 雅陶堂ギャラリー竹芝
 みづゑ 939 酒井忠康ほか(座談会)
 難波田龍起、柳原義達、須田寿三人展 15—3月15日 ギャラリー・ところ
 アトリエ 711 瀧梯三
 芸術新潮 37—4
 三彩 464
 新美術新聞 426

みづゑ 939 米倉守ほか(座談会)
 朝日夕刊 2. 26 (米)
 日経 2. 26 滝梯三
 「空間・素材・表現」の新たな展開を求めて展(菅木志雄、田窪恭治、川島清、ベルク哲子) 26—3月12日 東京日仏学院ギャラリー
 新美術新聞 429 (ち)
 シガ・アニュアル'86展(五十嵐彰雄、根岸芳郎、山本富章、横溝秀美) 18—3月23日 滋賀県立近代美術館
 新美術新聞 426 清水秀作
 美術手帖 561 中村敬治
 みづゑ 939 乾由明ほか(座談会)
 21回昭和会展 1—8 日動画廊
 繪 265 米倉守
 朝日夕刊 2. 5 (米)
 毎日夕刊 2. 7 田中幸人
 出品目録
 絵画
 おんな 赤平 健二
 マジック 秋山 謙二
 フィレンツェの大聖堂 石垣 定哉
 太陽のない風景 大槌 隆
 恵美子 大原 光孝
 冠 岡村 隆久
 ある日の日記 沖守 道正
 二つの輪Ⅱ 茅野 吉孝
 鍵のある風景 小泉 正彦
 ビーナス誕生 佐藤美江子
 憩い 佐原 和行
 水差し 山王丸久夫
 秤と枯花 志村 節子
 白い工場 新保 甚平
 記憶 妹尾 一朗
 舞落葉(いとしさはいつでも淋しさを道づれ) 瀧田 一夫
 秋 思 竹内 康桁
 不在の構図 武田 州左
 光の一隅 田中 芳照
 テラリウムのある静物 延沢 文弥
 スペース・ルーム'85-F 林 純夫
 ひととき 松葉口朝子
 赤い屋並 茂木 紘一
 落書き(夢中) 望月 一雄

彫刻

回想 想 大河 政満
 想 う 太田 耕三
 寒 苦 鳥「時」 セツ・スズキ
 夢の記憶 西村 文男
 布 団 野崎 窮
 再 生 長谷川千賀子
 コスモス 平井 一雄
 海 本田 悦久
 Za 前田 忠一
 若い女(プエルタフェリサ通り) 三木 俊治

3月

赤堀尚近作展 22—31 フジカワ画廊
 アトリエ 712 瀧梯三
 秋山静版画展 31—4月12日 ぎやらりいセンターポイント
 美術の窓 44 田中修
 シ 45 (一井)
 浅見恵子人形展 3—20 光悦洞
 新美術新聞 426
 ART IN FRONT '86展 25—4月29日 スパイラル
 美術手帖 563 高島直之
 アルブ展 1—31 横浜市民ギャラリー
 東京夕刊 3. 12 寺田千壱
 読売夕刊 3. 12 (菅)
 粟津杜子展 10—20 現代画廊
 芸術新潮 37—5
 石沢清展 24—29 資生堂ギャラリー
 美術の窓 43 高山淳
 井村之彦個展 13—18 京都美商ギャラリー(京都)
 新美術新聞 426
 岩沢重夫素描展 14—19 松屋
 アート'86 115
 三彩 465 多田信一
 内田晴之展 3—15 ギャラリー白(大阪)
 日本美術工芸 572 高橋亨
 鳥頭尾精展 18—23 京都府立文化芸術会館
 三彩 464 大須賀潔
 新美術新聞 427

エゴン・シーレとウィーン世紀末展

1—4月1 伊勢丹美術館
 アトリエ 712 瀧梯三
 芸術新潮 37—4 宇佐美圭司
 シ 中島千波
 シ 日比野克彦
 三彩 462 中島芳郎
 新美術新聞 425
 シ 428 (し)
 美術手帖 558 岡村、西村、山田、山西
 シ 飯田善国
 シ 小池一子
 シ 下村純一
 シ 千足伸行
 シ 瀧本誠
 シ 宮脇愛子
 美術の窓 43 中野明夫
 東京夕刊 3. 4 飯田善国
 シ 3. 5 池内紀
 シ 3. 6 酒井忠康
 シ 3. 7 長谷川三郎
 シ 3. 8 黒井千次
 読売夕刊 3. 18
 英国・国立ウェールズ美術館展 14
 —4月15 そごう美術館(横浜)
 アトリエ 712 瀧梯三
 芸術新潮 37—5
 新美術新聞 428
 みづゑ 938 本江邦夫
 東京夕刊 3. 19 寺田千壱
 江戸健個展 31—4月5 ギャラリー
 —オカベ
 新美術新聞 429
 大迫みきお陶芸展 21—26 ガレリ
 ア・粋美術画廊
 陶説 398 井上昇三
 大沢昌助展 31—4月12 銀座ア
 —センター
 日経 4. 5 瀧梯三
 岡崎乾二郎展 17—29 南天子画廊
 美術手帖 563 前山裕司
 朝日夕刊 3. 22 (米)
 小山敬三展 25—4月15 吉井画廊
 藝術公論 13
 新美術新聞 430
 オランダ絵画の100年展 29—5月
 13 西武美術館
 朝日夕刊 5. 10 (駅)

加賀谷武展 3—15 シロタ画廊
 美術手帖 561
 郭桂晶版画展 10—20 77 ギャ
 ラリー
 芸術新潮 37—5
 版画芸術 53 池田満寿夫
 シ 李慶成
 寛忠治展 19—4月2 ガスビルギ
 ャラリー(名古屋)
 芸術新潮 37—5
 鍋木清方展 16—4月13 尾道市立
 美術館
 新美術新聞 428
 神山明個展 17—22 村松画廊
 美術手帖 563 前山裕司
 1回川端龍子展 2—23 和歌山市
 博物館
 新美術新聞 426
 瓦展 5—5月25 INAX ギャ
 ラリー
 新美術新聞 426 (あ)
 木村圭悟展 3—9 京鐘画廊(京
 都)
 三彩 464 大須賀潔
 木村武子展 24—29 モリスギャ
 ラリー
 三彩 465 武井邦彦
 近世フランス版画展 1—4月13
 東京富士美術館
 新美術新聞 426
 近代奈良の異色画家展 15—4月13
 奈良県立美術館
 新美術新聞 426
 楠部彌次遺作展 13—18 高島屋
 朝日夕刊 3. 6 吉村良夫
 國安孝昌展 31—4月12 かねこ・
 あーとギャラリー
 美術手帖 563 塩田純一
 久保嶺爾作品展 18—30 東京セン
 トラル絵画館
 芸術新潮 37—5
 新美術新聞 427
 黒川彰夫展 11—19 ギャラリー岡
 崎(京都)
 三彩 464 大須賀潔
 桑原盛行展 10—22 ギャラリー上
 田

芸術新潮 37—5
 三彩 464 武井邦彦
 芸術と素朴展 30—6月15 世田谷
 区立世田谷美術館
 芸術新潮 37—3
 新美術新聞 427 塩田純一
 美術手帖 563 篠田達美
 朝日 3. 20
 毎日夕刊 4. 22 田中幸人
 読売夕刊 4. 30 (菅)
 原画「子供之友」展 14—26 西武ア
 ート・フォーラム(池袋)
 美術手帖 560 宮迫千鶴
 朝日 3. 14
 4回現代具象展 4—10 朝日アー
 トギャラリー
 三彩 463
 11回現代童画展 10—22 東京都美
 術館
 新美術新聞 432
 美術の窓 45 高山淳、人見健
 6回現代版画コンクール展 10—22
 大阪府立現代美術センター
 日本美術工芸 572 高橋亨
 版画芸術 53
 4回江山会展 10—15 兼素洞
 三彩 464
 東京夕刊 3. 14 寺田千壱
 小田部黄太展 3—8 Gアートギ
 ャラリー
 芸術新潮 37—4
 小西典夫展 24—29 村松画廊
 芸術新潮 37—5
 佐々木苑子展 11—18 和光ホール
 新美術新聞 427
 チャイム銀座 69
 笹山俊弘展 24—4月5 川上画廊
 三彩 464 武井邦彦
 佐伯和子展 14—21 織絵ギャ
 ラリー
 目の眼 116 石館梓
 38回三軌展 24—4月4 東京都美
 術館
 三彩 464
 新美術新聞 432

昭和61年美術展覧会(3月)

美術の窓 45 高山淳、人見健
毎日夕刊 3. 28 加藤貞雄
ジョージ・シーガル銅版画展 17—
4月5 M・ギャラリー
芸術新潮 37—5
重松あゆみ展 4—9 ギャラリー
紅(京都)
三彩 464 大須賀潔
重松あゆみ展 20—4月1 GEN-
KAI
目の眼 116 石館梓
白野文敏展 27—4月1 紀伊國屋
画廊
三彩 464 武井邦彦
城谷久美子作陶展 20—4月2 南
青山グリーンギャラリー
陶説 398 井上昇三
30回新槐樹社展 11—22 東京都美
術館
三彩 464
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳、人見健
3回新芸術選抜展 3—8 銀座ヤ
マト画廊
美術の窓 44 佃堅輔
新宮晋個展 17—29 彩林画廊(横
浜)
新美術新聞 426
45回水彩連盟展 24—4月4 東京
都美術館
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳、人見健
日経 4. 1 滝梯三
毎日夕刊 2. 28 加藤貞雄
鈴木民保展 28—4月2 松屋
新美術新聞 428
須藤博見展 3—8 みゆき画廊
芸術新潮 37—4
世古富保展 10—23 GALLERY
SEKI(名古屋)
美術手帖 563 山本敦子
瀬本容子展 10—15 みゆき画廊
芸術新潮 37—5
12回創画会春季展 20—25 高島屋
三彩 464 田中皓一
新美術新聞 432 草薙奈津子

'86蒼樹展 11—22 東京都美術館
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳
添田和信展 3—15 南青山グリー
ンギャラリー
目の眼 115 石館梓
25回大調和展 11—22 東京都美術
館
三彩 464 多田信一
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳、人見健
高田保雄展 31—4月5 文藝春秋
画廊
新美術新聞 428
高梨けい展 10—15 ギャラリー山
口
毎日夕刊 3. 14 田中幸人
高橋徳雄展 3—8 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 563 ヨデン・マモル
高柳裕展 10—29 ギャラリーバンセ
朝日夕刊 3. 22 (米)
竹岡羊子個展 3—8 文藝春秋画
廊
美術の窓 44
建畠覚造展 17—29 ギャラリー山
口
アトリエ 712 瀧梯三
三彩 464 武井邦彦
新美術新聞 426 三木多聞
美術手帖 561 (インタビュー)
朝日夕刊 3. 28 (米)
日経 3. 24 瀧梯三
毎日夕刊 3. 25 田中幸人
読売夕刊 3. 25 (雅)
龍村平蔵織の美展 23—4月1 朝
日ギャラリー
芸術新潮 37—5
新美術新聞 428
朝日夕刊 3. 29 米倉守
20回たぶろう展 10—22 東京都美
術館
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳
1回丹青会展 31—4月5 資生堂
ギャラリー
美術の窓 45 高山淳
リン・チャドウィック展 31—4月
26 ギャラリー新居(大阪)

日本美術工芸 573 高橋亨
10回彫刻日動展 19—28 日動画廊
繪 265
朝日夕刊 3. 28 (米)
朝日 4. 10
司修の世界展 1—5月31 池田20
世紀美術館
芸術新潮 37—4
新美術新聞 427
美術手帖 561 (インタビュー)
司修展 10—22 東邦アート
新美術新聞 427
辻清明新作展 28—4月9 京王
(多摩)
新美術新聞 429
'86東京セントラル美術館日本画大
賞展 4—16 東京セントラル美
術館
新美術新聞 425
2回東京野外現代彫刻展 29—5月
18 砧公園
みづゑ 939 東野芳明ほか(座談
会)
陶展花穂 1—8 和光ホール
チャイム銀座 69
20回東方美術展 10—22 東京都美
術館
三彩 464 多田信一
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳、人見健
朝日夕刊 3. 19
戸矢崎満雄展 15—28 ギャラリー
ギャラリー(京都)
美術手帖 563 太田垣實
中島佳子展 17—28 美術ジャーナ
ル画廊
美術の窓 45 (一井)
長谷光城展 17—29 東京画廊
芸術新潮 37—5
新美術新聞 428
毎日夕刊 3. 25 田中幸人
中前寛文展 31—4月5 信濃橋画
廊(大阪)
美術手帖 563 ヨデン・マモル
中村豊展 11—19 マスダスタジオ
目の眼 116 石館梓

10回日洋展 4—9 三越
三彩 463 日野耕之祐
東京夕刊 3. 7 寺田千壘

25回日本現代工芸美術展 24—4月
4 東京都美術館
美術の窓 45 植村鷹千代、高山
淳
毎日夕刊 2. 28 加藤貞雄

25回日本南画院展 11—22 東京都
美術館
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳

野口明美個展 10—15 画廊みやざ
き(大阪)
版画芸術 53 高橋亨

野口明美版画展 10—22 ギャ러리
—ユマニテ東京
芸術新潮 37—5

62回白日照展 24—4月4 東京都美
術館
三彩 464
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳
日経 4. 1 滝梯三
毎日夕刊 3. 28 加藤貞雄
読売夕刊 4. 1 (雅)

長谷川沼田居展 4—14 栃木県立
足利図書館
三彩 464

リチャード・ハミルトン展 24—4
月19 西村画廊
芸術新潮 37—5
版画芸術 52 石崎浩一郎
シ シ 野間勉
シ シ 針生一郎

6回ハラアニュアル展 29—5月11
原美術館
新美術新聞 426 金沢毅(談)

原清作陶展 17—27 赤坂グリーン
ギャラリー
陶説 398 井上昇三

'86汎美展 11—22 東京都美術館
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳

樋口洋油絵展 27—4月4 伊勢丹
新美術新聞 428

46回美術文化展 24—4月4 東京
都美術館
新美術新聞 432
美術の窓 45 高山淳、人見健
か
日経 4. 1 滝梯三
毎日夕刊 2. 28 加藤貞雄

12回从展 11—22 東京都美術館
美術の窓 45 高山淳

平井智展 13—18 つかしんホール
(尼崎)
目の眼 116 石館梓

平松礼二展 21—4月1 有楽町
アート・フォーラム
美術の窓 45 (一井)

ルチオ・フォンタナ展 7—29 フ
ジテレビギャラリー
芸術新潮 37—4
毎日夕刊 3. 27 (T)

福沢一郎展 3—20 ギャラリージ
ュイコ
芸術新潮 37—4
三彩 464
朝日夕刊 3. 12 (米)
東京夕刊 3. 7 寺田千壘

福本達雄個展 20—25 高島屋
三彩 465 多田信一

藤本能道釉描加彩瓷展 13—18 高
島屋
東京夕刊 3. 14 寺田千壘

細谷玉江油彩新作展 10—29 東邦
画廊
三彩 464 武井邦彦

北海道の洋画家たち展 7—27 北
海道立近代美術館
新美術新聞 427

堀内正和展 24—4月21 現代彫刻
センター
新美術新聞 428

前本利彦展 4—16 東京セントラ
ル絵画館
芸術新潮 37—5
新美術新聞 426

松尾高明作陶展 14—19 小田急
陶説 398 井上昇三

ツヴィ・マルノヴィッツァー展 10
—4月5 丸の内画廊
三彩 463

水谷勇夫展 24—29 ギャラリーい
そがや
芸術新潮 37—5

溝江勘二自選展 17—22 資生堂ギ
ャラリー
美術の窓 43 溝江勘二、一井健
二
シ シ 一井健二
シ シ 久富貢

1回「みなとみらい21彫刻展」ヨコハ
マ・ビエンナーレ'86 1—5月31
日本丸メモリアルパーク
新美術新聞 431

宮崎準之助展 3—30 INAXギ
ャラリー2
芸術新潮 37—4
毎日夕刊 3. 7 田中幸人

宮田雅之切り絵展 27—4月1 高
島屋
新美術新聞 428

宗像元雄展 10—19 現代画廊
三彩 464 武井邦彦

安田義弘展 17—22 みゆき画廊
三彩 464 武井邦彦

大和保男陶芸展 22—29 和光ホー
ル
新美術新聞 428
チャイム銀座 69

横尾龍彦展 31—4月11 永井画廊
芸術新潮 37—7

3回横の会展 25—30 京都市美術
館
芸術新潮 37—3
三彩 464 大須賀潔

ジョルジュ・ルオー展 25—5月11
出光美術館
新美術新聞 430

リュバ展 1—20 吉井画廊
三彩 463 武井邦彦

ワイズマン・コレクション展 22—
4月6 ラフォーレミュージアム
原宿
新美術新聞 428
読売夕刊 [4. 3]

昭和61年美術展覧会(3・4月)

渡辺皓司展 3—8 檜画廊
美術の窓 45 (斉藤)
町春草とフリップ・カルバンチェの
世界展 25—30 東京セントラル
美術館
藝術公論 13
現代作家シリーズ'86展(新宮晋、田
宮和郎、早川重章) 12—27 神
奈川県立県民ホールギャラリー
新美術新聞 426
美術手帖 561
みづゑ 939 酒井忠康ほか(座談
会)
詩・季・彩三人展(岡信孝、牧進、
坪内滄明) 11—16 三越
東京夕刊 3. 14 寺田千壘
白黒展(平松礼二、畠中光亨、中野
嘉之) 18—23 東京セントラル
アネックス
アトリエ 712 滝梯三
芸術新潮 37—5
29回安井賞展 1—24 西武美術館
三彩 463
新美術新聞 426 田中幸人
朝日夕刊 3. 19
出品目録
安井賞
遠い日 遠藤 彰子
佳作賞
タナトス 福島 瑞穂
入選
天体嗜好症 赤松 玉女
午後の休息 安徳 瑛
乱倫 伊藤 清和
投影 稲垣 考二
絆(きずな) 稲熊 睦子
風景 猪爪 彦一
駱 蕩 今川 和男
ものたちⅠ 大野 泰雄
ある演奏者 笠松 宏有
畏暖房プールB 柏 健
ブロック・フレーテの
音がきこえる 金子 渾
エックス・タイム 金本 啓子
子供たちのかぼちゃ浄
土 川原田 徹
住めば都 河村純一郎
磐 河村 正之
風の光景 北 久美子
厳島'85秋 北田 和広

生命のオリジン 北山 寛一
水溜る 久野 和洋
黒のコスチューム No.1 栗原 一郎
歩道の情景1 中村 喜吉
集落 難波 平人
遅日(YELLOW) 橋本 光
遠い日(マイ・スペース) 浜田 清
タラゴナの思い出(B)・スペイン 濱田 隆志
Position 平澤 重信
ANNIVERSARY DAY—プラットホーム 福田 建之
浜風 藤永 俊雄
待春(2) 船越 一人
祭り 古川 通泰
変容(XI) 星 兼雄
生きるものたち「夜」 松原 政祐
遅い朝 三浦 明範
秋・ハイデルベルグ 宮下 実
遠い街・白夜 森下 武
マイホーム(2) 森茂 独晶
室内 山名 將夫
二人のモデル 山村 博男
廚 横尾 勝博
地の島 吉岡 正人
有象無象 黒田 悠子
O氏の場合・潜在性別
離願望 甲田 洋二
Funny quartetto 小林 裕児
日曜日 佐藤 幸代
アトリエ 佐藤 泰生
夢中遊戯Ⅰ 佐藤 昌宏
野の絵図一朝 佐藤 柳逸
ROOM 67(変ってゆく部屋) 四宮 金一
バラライカ 鈴木 輝實
流転 瀬川 明甫
牛乳台のある風景 瀬戸 英樹
たぶんかぜだろう 十河 雅典
vanishing-point 田川 絵理
おしくらまんじゅう 田谷 行平
作品Ⅱ 田中 圭一
復活祭の夕暮れ 田中 信子
明暗 田中 芳照
陽炎女(3) 田村能里子
風地Ⅱ 滝 純一
樹のある風景 玉川 信一
おもちゃの国 津田 仁子
人と物(傾斜) 土嶋 敏男

翔 3 富樫 京子
B氏の肖像 塔本 賢一
迷路ゲーム(2) 中佐藤 滋
Y N 85—Ⅱ 中田 幸夫
八幡平(2) 中谷 時男

4 月

ジョゼフ・アルバース油彩展 4—
26 佐谷画廊
芸術新潮 37—5
アルマン展 4—26 フジテレビギ
ャラリー
芸術新潮 37—5
伊砂利彦染色造形展 25—5月2
和光ホール
新美術新聞 431
チャイム銀座 70
磯見輝夫新作展 21—5月2 77ギ
ャラリー、ギャラリー上田、ギ
ャラリーデコール
新美術新聞 431
井手則雄新作展 15—28 ギャラ
リー三真堂
ギャラリー(月刊) 7 ヨシダ・
ヨシエ
新美術新聞 430
みづゑ 939 井手則雄、八鍬端
子
東京夕刊 4. 18 寺田千壘
41回春の院展 1—13 三越
三彩 464 多田道太郎
作者の言葉(片岡球子
ほか)
新美術新聞 432 草薙奈津子
朝日夕刊 4. 9
日経 4. 5 滝梯三
4回上野の森美術館絵画大賞展 25
—5月6 上野の森美術館
三彩 465 多田信一
新美術新聞 431
植松奎二展 1—13 トアロード画
廊(神戸)
みづゑ 939 乾由明ほか(座談
会)
大場松魚展 3—8 松坂屋(名古屋)
新美術新聞 428

大槌長左衛門歴代展 4—16 有楽町アート・フォーラム
新美術新聞 430
岡本博展 28—5月31 ぎやるり猿三彩 465 武井邦彦
落合美世子展 20—27 寛土里目の眼 117 石館梓
小野寺玄作陶展 3—16 赤坂グリーンギャラリー
陶説 399 井上昇三
おもちゃと絵本とポップ・アート展 25—5月7 東急
新美術新聞 431
塊原社展 1—6 京都府立文化芸術会館
三彩 465 大須賀潔
香月泰男展 10—23 大阪フォーラム画廊(東京)、隣生画廊、ギャラリーユマニテ東京
芸術新潮 37—6
新美術新聞 430
加藤六美百碗展 1—6 三越
陶説 398 澤田由治
金田恭明展 11—17 ギャラリー乾目の眼 117 石館梓
川上澄生展 25—5月7 東急(東横)
毎日夕刊 4. 16 立松和平
川端龍子展 12—5月11 群馬県立近代美術館
三彩 463 山田烈
シ シ 岡信孝
新美術新聞 429
河部美智子陶彫展 18—23 小田急
陶説 399 井上昇三
河原温展 1—26 雅陶堂ギャラリー—竹芝
美術手帖 563 宮内勝典
毎日夕刊 4. 18 田中幸人
北大路魯山人展 26—5月18 高岡市立美術館
新美術新聞 432
北山善夫展 1—20 ギャラリー16(京都)
三彩 465 大須賀潔
木下文雄展 8—23 福神画廊
芸術新潮 37—5

'86 岐阜 現況展 11—5月11 岐阜県美術館
新美術新聞 426 清水秀作
木村忠太展 3—5月5 ギャラリー—たからし
アート・トップ 92 菅原猛
三彩 465 武井邦彦
38回京展 26—5月11 京都市美術館
三彩 466 吉賀好之
金善東展 14—26 天野画廊(大阪)
日本美術工芸 573 高橋亨
久保嶺爾個展 24—29 高島屋(四条)
三彩 465 大須賀潔
アントニ・クラブ展 27—6月30
東京都庭園美術館
芸術新潮 37—7
三彩 465 清水敏男
新美術新聞 432
美術手帖 566 岡村多佳夫
朝日夕刊 5. 10 (米)
グループ煉油絵展 8—13 三越
三彩 465 多田信一
建築と彫刻展 8—15 和光ホール
チャイム銀座 70
鯉江良二展 1—9 マスダスタジオ
目の眼 116 石館梓
古賀春江展 12—5月18 石橋美術館
アート・トップ 92 洲之内徹、阿部良雄
芸術新潮 37—7
三彩 464 杉本秀子
新美術新聞 431 シ
デ・アルテ 3 シ
シ シ ふるかわとしつぐ
美術手帖 566 小泉淳一
小杉小二郎作品展 1—13 東京セントラル絵画館
アート・トップ 92 (インタビュー)
アトリエ 713 滝梯三
三彩 465 多田信一
朝日夕刊 4. 5 (米)
日経 4. 7 滝梯三

後藤斎油絵展 19—25 並木画廊
三彩 465
小西慎一郎展 14—19 画廊みやざき(大阪)
美術手帖 564 ヨデン・マモル
小林健二個展 14—26 ギャラリー—椿
美術手帖 564 前山裕司
みづゑ 939 澁澤龍彦
小松崎広子展 14—26 ギャラリー—山口
毎日夕刊 4. 18 田中幸人
小紋章子展 14—26 日辰画廊
三彩 465 武井邦彦
斎藤義重近作展 4—16 朝日ギャラリー
みづゑ 939 東野芳明ほか(座談会)
朝日夕刊 4. 12 (米)
桜井祐一展 14—26 ギャラリー—せいほう
新美術新聞 430
朝日夕刊 4. 23 (米)
ザヨントツ油絵展 3—8 伊勢丹
読売夕刊 4. 4 (雅)
ニキ・ド・サンファール展 1—24
佐賀町エキジビット・スペース、1—6月28 スペース・ニキ
芸術新潮 37—5
三彩 465
新美術新聞 429
美術手帖 560 大月浩子
読売夕刊 5. 26 (樹)
39回示現会展 6—20 東京都美術館
三彩 465 斎藤泰嘉
新美術新聞 435
美術の窓 46 高山淳、人見健
朝日夕刊 4. 19 米倉守
日経 4. 14 滝梯三
毎日夕刊 4. 15 加藤貞雄
市邨武久油絵展 17—23 和光ホール
チャイム銀座 70
コルネリス・ジットマン展 5—5月2 ギャラリー・ところ
新美術新聞 430
日経 4. 19 滝梯三

昭和61年美術展覧会(4月)

読売夕刊 4. 10 (雅)
 ボール・シニャック展 22—6月13
 マルボロー BBC ギャラリー
 芸術新潮 37—6
 新美術新聞 432
 みづゑ 939 米村典子
 四宮金一展 25—5月7 ABC ギャラリー(大阪)
 新美術新聞 431
 日本美術工芸 574 高橋亨
 柴田雅章展 24—5月9 南青山ギャラリー
 目の眼 117 石館梓
 清水多嘉示彫刻展 8—13 三越
 新美術新聞 429
 シャガール展 10—5月6 高島屋
 新美術新聞 430
 読売夕刊 4. 9 瀬木慎一
 19回春虹会日本画展 3—8 大丸(東京)
 三彩 465
 庄司達展 5—26 桜画廊(名古屋)
 美術手帖 564 山本敦子
 新生美術20周年記念小品展 20—5月3 交通会館
 美術の窓 46
 鈴木省三展 7—12 コバヤシ画廊
 美術手帖 564 塩田純一
 声々会展 22—27 京都府立文化芸術会館
 三彩 465 大須賀潔
 3回セツ・アート展 7—13 銀座アートホール
 美術手帖 563
 創画会春季展 6—16 京都市美術館
 三彩 464 大須賀潔
 45回創元展 7—20 東京都美術館
 三彩 465 斎藤泰嘉
 新美術新聞 435
 美術の窓 46 高山淳、人見健
 朝日夕刊 4. 19 米倉守
 日経 4. 14 滝梯三
 毎日夕刊 4. 15 加藤貞雄
 高橋節郎ロマンの世界展 26—5月18 長野県信濃美術館
 新美術新聞 433
 高橋節郎展 11—16 松屋

三彩 466 多田信一
 竹田武人展 17—27 三春堂ギャラリー
 目の眼 117 石館梓
 田中幸太郎展 3—12 天野画廊(大阪)
 日本美術工芸 574 高橋亨
 田村武敏個展 7—12 下村画廊
 三彩 464
 7回地の会展 21—26 資生堂ギャラリー
 美術の窓 46 高山淳
 ケイコ・ネルソン・ツカモト展 28—5月17 ギャラリーホワイトアート
 三彩 465 武井邦彦
 塚本張夫油絵展 29—5月5 三越
 美術の窓 46 (一井)
 52回東光展 23—5月7 東京都美術館
 三彩 465 斎藤泰嘉
 新美術新聞 435
 美術の窓 46 高山淳、人見健
 日経 5. 2 滝梯三
 毎日夕刊 5. 2 加藤貞雄
 東西の風景画展 19—6月1 静岡県立美術館
 芸術新潮 37—7
 新美術新聞 430 日比野秀男
 読売夕刊 5. 7
 堂本尚郎展 7—19 南天子画廊
 芸術新潮 37—6
 新美術新聞 429
 朝日夕刊 4. 16 (米)
 中野庸二展 1—9 ギャラリー岡崎(京都)
 三彩 465 大須賀潔
 中村功展 7—26 エスエズギャラリー
 美術手帖 564 (インタビュー)
 中村久一展 21—27 ギャラリー乾
 目の眼 117 石館梓
 中山泰子展 21—26 シロタ画廊
 芸術新潮 37—6
 春季二科展 11—16 松屋
 三彩 465 多田信一

二紀新人選抜展 22—27 東京セントラル美術館
 美術の窓 46 (斎)
 21回日春展 4—9 松屋
 三彩 464
 新美術新聞 432 草薙奈津子
 朝日夕刊 4. 9
 日経 4. 5 滝梯三
 16回日影展 6—20 東京都美術館
 三彩 464
 美術の窓 46 高山淳、人見健
 毎日夕刊 4. 15 加藤貞雄
 54回日本版画協会展 6—20 東京都美術館
 版画芸術 54 小作青史
 美術の窓 46 高山淳
 朝日夕刊 4. 19 米倉守
 読売夕刊 4. 14 (雅)
 日本画にみる舞妓の美展 10—15 阪神(大阪)
 新美術新聞 429
 野口謙蔵展 12—5月18 滋賀県立近代美術館
 アトリエ 713 滝梯三
 芸術新潮 37—6
 新美術新聞 430
 野田正明展 7—12 大阪府立現代美術センター、7—26 ヨウアートギャラリー(大阪)
 版画芸術 53 高橋亨
 林武史展 21—26 ときわ画廊
 美術手帖 564 塩田純一
 林康夫展 21—5月7 赤坂グリーンギャラリー
 目の眼 117 石館梓
 原勝四郎展 10—15 丸栄スカイル
 新美術新聞 430
 原田正路展 2—28 INAXギャラリー—2
 毎日夕刊 4. 17
 フォンタナ展 19—6月8 富山県立近代美術館
 美術手帖 561 峯村敏明
 新美術新聞 432
 福島敬恭展 28—5月10 ギャラリー—白(大阪)
 芸術新潮 37—6

藤原恭助作陶展 24—30 高島屋
(横浜)
陶説 399 井上昇三
フランドルの7人展(日本国際美術
展海外部門) 23—5月7 東京
都美術館
芸術新潮 37—6
新美術新聞 431
堀内正和展 26—5月20 現代彫刻
センター(大阪)
三彩 466 大須賀潔
朝日夕刊 4. 12 (米)
毎日夕刊 4. 1 田中幸人
堀口千鶴雄展 1—10 富岡市中央
公民館
美術の窓 43 人見健
松本秋則展 28—5月4 真木画廊
美術手帖 566 前山裕司
松本竣介展 5—6月15 東京国立
近代美術館
アトリエ 713 滝梯三
芸術新潮 37—5
三彩 464 松本禎子、吉井忠、
朝日晃
シ 田中淳
シ 小沢節子
新美術新聞 428 本江邦夫
美術手帖 561 村上善男
朝日夕刊 4. 26 米倉守
東京 4. 3 本江邦夫
東京夕刊 4. 22 原田実
シ 4. 23 栗津則雄
シ 4. 24 朝日晃
シ 4. 25 太田治子
シ 4. 26 舟越保武
日経 4. 10 滝梯三
毎日夕刊 6. 6 田中幸人
宮崎みよし展 8—18 ギャラリー
ココ(京都)
美術手帖 564 太田垣實
ミロ展 17—5月6 伊勢丹美術館
三彩 463 大坪健二
新美術新聞 431
朝日夕刊 4. 16 米倉守
ヘンリー・ムーア展 11—6月5
東京都美術館
アトリエ 713 滝梯三
芸術新潮 37—6

三彩 463 朝日晃
シ 斎藤泰嘉
新美術新聞 429
版画芸術 54 千足伸行
シ 朝日晃
シ 林紀一郎
美術手帖 561 高山明夫
シ 563 中村正明
東京 4. 9 佐藤忠良
シ 5. 9 所義明
シ 5. 13 近藤幸夫
シ 5. 14 桜井武
シ 5. 15 長野智行
シ 5. 16 米林雄一
東京夕刊 4. 11 堀内正和
シ 4. 12 八代修次
シ 4. 14 匠秀夫
シ 4. 15 茂木博
シ 4. 17 建畠覚造
シ 5. 22 朝日晃
日経 4. 19 滝梯三
毎日夕刊 5. 6 田中幸人
棟方志功展 26—5月18 浜松市美
術館
新美術新聞 431
室井東志生展 3—8 高島屋
アート・トップ 92 鈴木進
三彩 465 多田信一
新美術新聞 429 鈴木進
朝日夕刊 4. 5 (米)
読売夕刊 4. 4 (雅)
森口宏一展 7—19 村松画廊
三彩 465 武井邦彦
毎日夕刊 4. 11 田中幸人
ビエール・モリニエ展 1—30 ア
ート・スペース美薔樹
芸術新潮 37—6
八木一夫賞現代陶芸展 9—14 京
都府立文化芸術会館
三彩 465 大須賀潔
柳原義達自選展 23—5月20 現代
彫刻センター
新美術新聞 431
朝日夕刊 5. 7 (米)
ヤマザキ純子展 22—27 RⅡ(大
阪)
美術手帖 564 ヨデン・マモル

山本出展 11—16 ガレリア・粋美
術画廊
陶説 399 井上昇三
山本雄一作陶展 15—20 三越
陶説 399 井上昇三
吉野辰海展 21—5月3 画廊春秋
美術手帖 564 平井亮一
毎日夕刊 4. 25 田中幸人
イザベル・ルオー個展 22—5月17
吉井画廊
芸術新潮 37—6
三彩 466 多田信一
アンドリュウ・ワイエス展 4—16
ギャラリーPISA
みづゑ 939 早川博明
脇田和展 12—5月11 神奈川県立
近代美術館
アート・トップ 92 ワシオトシ
ヒコ
芸術新潮 37—6
三彩 463 大井建地
新美術新聞 429 林紀一郎
美術手帖 563 末永照和
東京夕刊 4. 18 寺田千聖
日経 4. 23 滝梯三
渡辺茜展 17—22 東武
美術の窓 46 人見健
荒川豊蔵、加藤唐九郎展 6—8月
31 愛知県陶磁資料館
新美術新聞 431 三浦小春
BERNHARD UND HILLA
BECCHER 展 7—26 鎌倉画廊
芸術新潮 37—6
美術手帖 563 飯沢耕太郎
芳武茂介、小池岩太郎展 18—23
松屋
三彩 465
猪熊佳子、来野あちさ、松生歩展
22—27 京都府立文化芸術会館
三彩 465 大須賀潔
寺井弘典、後藤浩明、島野義孝、斎
藤信展 28—5月2 ギャラリー
Q
みづゑ 939 東野芳明ほか(座談
会)
72回光風会展 7—20 東京都美術
館
三彩 465 斎藤泰嘉
新美術新聞 435

昭和61年美術展覧会(4月)

美術の窓 45 高山淳、田近憲三、
安井収蔵
朝日夕刊 4. 19 米倉守
日経 4. 12 滝俣三
毎日夕刊 4. 15 加藤貞雄
60回国展 23—5月7 東京都美術
館
三彩 465 斉藤泰嘉
新美術新聞 435
美術の窓 46 高山淳、人見健、
市瀬見、木間正義
みづゑ 939 米倉守ほか(座談
会)
毎日夕刊 5. 2 加藤貞雄
読売夕刊 5. 1 (雅)
出品目録(会員)
絵画
ロホボスピーチ大西洋 平塚 運一
沿岸
裏の道 故音部 幸司
雨の長野 クラ
にんかん'86—II 阿伊染徳美
北の灯台 天春 永次
昭和五年早春 青木 一美
探していた午後の街 安徳 瑛
盗む目 赤岩 賢三
赤と黒のアクセント 荒尾 武子
海 轟 安次富長昭
檜の木の周り 池邊 貞喜
タンクのある町 石原 宏策
それぞれのヴァカンス 井上 悟
裏切り 井上八重子
a-hum 86—1—3 石原 章吾
アクロポリス 今関 一馬
釣り 石井 佐一
水田シリーズより「初夏」
飯沼 一道
錐体の構造(E) 石井 豊太
雲崗石窟第十窟菩薩像 石橋 繁雄
WILL—97 A・B 岩田 和子
虚 映 稲垣 考二
春 岩尾 秀樹
青衣婦人 内堀 勉
二人 植月 正紀
雪 晴 宇田要之助
丘 梅宮馨四郎
海 辺 上原 正三
モンマルトの朝 浦郷 利安
やまところ 宇治山哲平
星座の女 江村 正光
哀しみ 蝦名 協子

白 い 港
オフ・リミットの景
祭り—いのち
MY SPACE 86—2
大 和 思考
スカンジナビアへの道
—祈り—
錦 秋 山 景
林 間 風 景
早 春 残 像
MEMORIES ('86—
1)
ストライプゾーン
小豆島福田風景
ぜんまい仕掛け・男・
女・
□(四角)になりきれな
かった
クレパス
木骨組の聚落
畏 暖房プール
鳥 追 う
夾 竹 桃
dislocation—'86
1981 は れ—
ウィーンの思いで
Table
湿 原
闊 86
バードウオッチング
人々
オデッサ追想<ビオネ
ールの少女達>
彫辰の風狂
作品「点」86A—1
二 人
叙 映・躍
馬と子供と
氷上のひと
休む人
冬の芒
田舎駅の車内風景
人と雲
パイプの男
秋 山
エクスーデ(EKUSU-
DE)No.5
散 歩
花 束
進 む
絵馬(気象—'86)
茫々タル蒼天

蛭子 善悦
遠藤ミマン
遠藤 賢
江藤 明
大沼 映夫
小原 キク
大歳 克衛
大池 宗作
大清水咲子
太田垣匡男
大西 博文
尾田 龍
大島 幸夫
大田 洋
上司 ふじ
川村 浩章
柏 健
加賀美 勲
梶原 章
川井 一義
金谷 雄一
亀井 貞雄
鎌田俳捺子
木内 廣
木村 正
橘野 富彦
喜多村 知
貴嶋 ユミ
菊池 辰幸
北野 隆祥
北村 綱義
金城 規克
栗林今朝男
国松 登
久保田 裕
小館善四郎
小泉 富司
駒込 繁芳
小林 幹利
小林 邦
小牧源太郎
神 美代子
佐々木 豊
佐藤喜久弥
坂谷 和夫
三枝 茂雄

高原人馬
倉
台上のビニールハウス
トワイライトゾーン
樹 映
古い壺の枯草
作品 61
馬と人のはざま
草上の二人
古里讃歌
砂
柿
BLUE STAND'86
1937・夏
仮 面
曼陀羅
CONCENTRATI-
ON
浸 蝕
舞
散華(群青)
作品61—1
緑と街
寧楽残照
波 影
海 浜・星
諏訪湖旭光
Femme assise
1985・夏から冬へ
春 夕
萌
棘の樹
秋の風景
WE HAME NOT
FORGOTTEN
瓶と果物籠
アトリエ
碧 空・翔
三人姉妹
佛 喜 XII
海 辺 に て
松
生成と融合
朝霧高原
白い乳房
供える
回
星 辰
人影のないバスチーユ
広場
'86—3 Specimen

斎藤 静輝
佐々木節雄
佐々木良三
嶋田 和枝
堀川 高敏
島内 きみ
渋谷 利夫
島田 章三
島田 鮎子
下瀬冷泉子
渋谷 円吉
城 康夫
菅野 充造
鈴木 正二
杉本 賢司
須田 剋太
角 迪子
瀬川 明甫
関谷 一夫
関口 五郎
徂徠 嘉子
高松 勝治
高橋 美則
田宮 進
高松健太郎
高橋 靖夫
田代甚一郎
多納 勢三
田所 義信
谷口 晶之
千原 稔
土田 次枝
積田 經士
辻 清子
津地 威汎
徳弘 亜男
中沢 知房
中村孫四郎
中島 宣矩
長野 静司
西川ひろみ
野田 好子
野中 進
張替 正次
羽生 出
半田 勉
橋本 三郎
花田勝太郎

子育観音
画家とモデル
風
工事するアントロポス
子供の遊び場
流れ
人々
ひるさがり
蝕
モデル
Opera n, 1—'86
漁村
いざなぎ&いざなみ
白・黄・黒・その他
稜
町と人とみどり
ローテンブルグ
蒼雨
花たち
夕映
冬枯
牡丹(新羅古壺)
春
「心象風景」風紋
景'86—A
UND 85—3
回帰
熱海
この方こそ主キリスト
です
雪の窓
卑弥呼春情譚—I
めざめ——私の部屋
祖神図譜
青春の跡
初雪
秋
元興寺
アドリアの海へ
噴煙暮色
早春
蛙
版画
唐女俑砧讃歌
WORK. 86
春 86—Z
白い林 A
続・花の肖像
Print—86—1
Object-Y(For Her)

福井 敬一
藤本 洋文
藤田 吉香
福留 章太
藤村はつえ
藤永 俊雄
星 守雄
星 潔美
本田 克己
松田 正平
真野 岩夫
増地 保男
前田 宏子
松原 武雄
松野 良治
宮田 晨哉
宮下 実
宮本 薫
水上 民平
向井千代子
村上 厳
村上 逸郎
宗像 逸郎
森本 草介
森 掬生
百瀬 郷志
森田 孝夫
矢岡 壮介
大和 昭治
安富 信也
山崎 隆夫
山本 正彦
山口 静治
山本 師朗
山本 勇一
吉田 清志
養田つや子
吉田 勇
和田 義彦
和田 忠志
渡辺 真利
渡辺 一郎
平塚 運一
荒木 良子
伊藤 真澄
稲垣 朱実
伊藤 勉黄
いわたきよし
園城寺建治

L'unimu informe
タワーブリッジ
湖山(彗星76)
塔
卓上のびんと果物
古代の賦'86—3狩り
の生活
不動明王 No. 98
霊峰・夕映
瞑想編—クロス No. 0
03
作品 13
宴
樹 326
夕化粧
野火—86
白い道孫の便り
気炎 はりかえしょうじ
3つの顔
蝶の幻想 86—B
バベルの図書館
祭囃子縁乱
植物系
仮面—7
誤りの道をふさぐ天使
彫刻
野川
奈津子と尚也
ミクロ(V)
樹魂「発つ」
立つ
分離
サンライズ・サンセッ
ト
風の荅
ウォッチング
銀河
不連続と連続—樹—
海の曲
大地への郷愁
幻の分水嶺
砂上紋
曼陀羅—生まれ出づる
空気
オランウータン
存在のしかた
れんぎょう
腕の中の音
裸婦—初夏
木葉角鴟(翔)/M氏の
像

岡部 和彦
川西祐三郎
金守世士夫
木村 義治
熊谷 吾良
栗山 茂
笹島 喜平
斎藤 清
サイトウ良
佐藤 宏
品川 工
鈴木 幹二
関野準一郎
高橋 省三
高橋 信一
はりかえしょうじ
長谷川安信
平野 正房
星野美智子
前田 政晴
増田 陽一
山田 信久
渡辺 禎雄
荒川 明照
有村 辰夫
秋山沙走武
石谷 孝二
猪瀬清四郎
岡野 裕
大貝 滝雄
大成 浩
小川 清彦
川田 清
神戸 武志
粕谷 圭司
北村 善平
菊地 伸治
古島 実
佐藤健次郎
佐藤 勲
柴田 善二
鈴木 実
鈴木 正道
関谷 光生
染谷 英五
高橋 洋

穹
眞喜子
暖流 II
箱庭—危険な斜面—
スカイワード
夕刻の座像
トルソー'86
Development VIII
Ceremony
砂
はじまりのちかきにす
むもの
記念撮影—1—
RELATION
レグウォーマー
茱萸酒の壺
工芸
丸紋捺染飾布
面取鉢注釉壺
縞の飾布
白磁角皿
練上鴛手篋
かべかけ
白菱形飾り麻布
山並文型染着物
型染飾り布
飾布
つむぎ着尺
型染布
花緋
綿藍染絞布
柿図壺
みづも
〈壁掛〉皆に視られる
迷路
着物(緋いろいろ)
塩釉象嵌縄文花入
壁掛
墨地麻着物、西国の境
あぢさい
色絵魚文大皿
名古屋帯地
染布
絹緋飾り布
白地茶色段のしめ着物
梅縞模様着物
春の響
栗林内朱鉢一組
火の山の伝説
掛合釉切込花瓶
かすり布
千野 茂
塚田喜司郎
薦 龍明
中本 成紀
中西 久吉
西野 慎二
福士 勝男
堀川 恭
本郷 寛
本田 貴侶
峰田 敏郎
吉村 寿夫
吉沢 栄敏
渡辺 利雄
故長沼 孝一
阿部 祐工
岩上 悦子
石飛 勝久
上田 恒次
大槻 圭子
大沢美樹子
岡本 隆志
岡本 紘子
大橋 隼雄
太田仔至子
大橋 豊久
大城志津子
片野かほり
河井 武一
熊谷あかね
小島恵次郎
清水 昌子
島岡 達三
祝嶺 恭子
添田 敏子
立花 長子
滝田 項一
張 安恵
鶴岡 良子
寺村 祐子
出口 普子
土手 武彦
中村 裕子
夏目 有彦
原田 麻那
浜田 晋作
原山 雅子

昭和 61 年美術展覧会(4月)

絨 壁 掛 広瀬佐与子
 花 紋 様 着 物 福島 輝子
 低火度釉把手付瓶 藤井 佐知
 緑釉薬描角鉢 船木 研児
 デカンターとワイング 船木 俊帆
 ラス
 CREDO—ス ペイ ン 三代沢本寿
 聖歌
 福木染緋入花織 宮平 初子
 藍地いろいろ緋 ルバース・ミヤヒラ
 吟子
 緋 布 柳 悦孝
 段 熨 斗 目 柳 悦博
 飾布“風紋その2” 柳 栄枝
 白刷毛目金彩縁廻し蓋 柳 元悦
 物
 飾 布 柳 由紀
 寅 色 の 袋 山縣百合子
 緋 飾 布 山本 和子
 型 染 掛 布 柚木沙弥郎
 葉 々 の 間 に 吉枝紫津子
 捺 染 飾 布 四本 貴資
 緋 布 綿貫 倫子
 63回春陽会展 23—5月7 東京都
 美術館
 三彩 465 斉藤泰嘉
 新美術新聞 435
 美術の窓 46 高山淳、人見健
 日経 5. 3 滝梯三
 毎日夕刊 5. 2 加藤貞雄
 読売夕刊 5. 1 (雅)
 16回日本国際美術展 23—5月7
 東京都美術館
 三彩 465 斉藤泰嘉
 日経 5. 3 滝梯三
 毎日 4. 22 田中幸人
 毎日夕刊 4. 25 シ
 シ 4. 30 村田慶之輔
 出 品 目 録
 入選(順不同)
 平 面
 NIGHT-BISHOP- 二村 卓児
 III
 electric wave 6 サエキ・マキコ
 : 25
 長い午後 I 川村 悦子
 SPACE & SPACE 遠藤 享
 <GRAPE II>
 A Space Odyssey 杉浦イッコウ
 86—I
 SEEING 85—23
 OKUBI WAKO 2 小本 章
 “定” 安達 武生

1986—層 IV
 My Landscape
 M—9
 note two square
 horizon(範囲)
 変位の過程 IV
 Panoramic
 Prélude
 WORK 86 K 1
 展望 II (点線面)
 無 題 (2)
 in black 86—1
 GEOMETRIC NA-
 RCISSUS AK
 し ば る 1
 作 品 86—15
 浸透される深度
 コラージュ '86—ぬ
 a smell of the roots
 d'encres-S
 段ボール '86—V
 無 題 B
 SYSTEM 86—B
 DIRTY COLLEC-
 TION (I)
 TA 86—3
 close XV III
 処 女 航 海 I
 双 円
 件 品 No. —35
 観念の解体、合成、創
 作 (新しいイメージネー
 ションを求めて)
 WORK—85—11
 Faces '85
 肺と心臓 1
 TERRITORY BOX
 1986 PART 1
 新 開 地 (I)
 HAND III
 か た ち
 都会のかたち B
 ボックス、86—1
 Yamase
 風 景(廻)
 予 言 者
 position II
 Allusion No. 5
 Collection No. 8
 ROPE AND HOL-
 ES 86—1
 黄 色 の 装 置
 線 幸子
 小山 愛人
 池田 良二
 遠藤 竜太
 木村 秀樹
 渡辺 信子
 植田 陸雄
 藤本 修三
 鎌田 稔
 鏑本 達朗
 高原 洋一
 西尾 一三
 大島 貞男
 家住 邦男
 出店 久夫
 野口 敏宏
 園山 晴巳
 杉本 治子
 黒滝 淳
 菱田 陽子
 片小田栄治
 白井恵之輔
 石塚 一男
 三村 逸子
 古井 洵
 辻中 進
 吉川 慧介
 高橋 俊明
 岸田 淳平
 田部井 勤
 倫太 人々
 藤沢彦二郎
 梶浦 寿布
 野村とも子
 佐藤 勲
 黒瀬 道則
 加藤 信弥
 山田 和枝
 利涉 重雄
 平澤 重信
 森 竹巳
 わたなべゆう
 北原 孝子
 前田 昌良

Polyphonic Plane15
 Variation No.25 森 秀文
 場 面(86—A) 沢田 英治
 work—W—857 森 章
 女 part II 太田 賢二
 卵 宇 宙 I 松葉口忠雄
 IKI・I 大貫 文江
 比喩から引喩へ—ある
 いは破片の表情 視る
 ことの意味(セリヌ
 に捧ぐ)
 gap-five panels 内藤 松子
 stripes on stripes
 8622 宮木 英幸
 still-life—103 内田 隆
 絶対零度 86—1 木嶋 正吾
 WALL(現代) '85—
 10 浅岡 勝人
 Way(F) 菅野 昌實
 フェイス86” ファミ
 リー 小山 勇
 空 の 肌 西條 俊
 「ある立体視」=27 廣末 勝巳
 Transfiguration'86
 —1 大久保忠春
 SPACE-OBJECT 浜田 宏
 87
 作品86の I 鉛と色 鈴木ツトム
 発 音 (2) 山田 収一
 アキレス M— サイトウ・マコト
 87
 work III 池田 仁美
 OKU-BIWA-
 KO (HAND
 IN HAND) 永原ゆり+小本章
 '85, Y+A
 Another Face 86—
 V 小山 佐敏
 大いなる峰 II 館野 弘
 SPACE(白) 松浦 昌明
 私のキリンビール 十河 雅典
 風 土・体 空 大山 美信
 い・ろ・木 久松 共子
 INNERSCAPE
 FROM DECALCO-
 MANIA 内海 信彦
 ELEMENT OF
 LANDSCAPE II 岩井 壽照
 筑波の球胎 III 松田 俊哉
 と或る数値(86本の直
 線 III) 尾崎 勝
 PROJECTION 1986 藤塚 明男
 雨 の 交 差 点 塚本 裕志
 Work—位置 II 湯瀬富美子
 「形象」803—05—
 E ゴトウ・シュウ

メカニクな午後 Work P・W ₂ たから 矢 Landscape 86—2 〈平面〉C・J—607 蕭 旅 人 II 蘇生の刻 S60—B 壊 A F type FULCRUM 支点—A 無 明 ストロークス・木—状況 ヨアンナの休日(I) 不在の空間(B) 肖像—かたづけなく ちゃ 円と正方形からの発想 (I) 重なる No. 3 青い追憶 位 相 III 作 品 A 半感応式風量計 樹 幹 ① PRESENTATION 6—2 Removed~XV 東京コレクション1985 有 象 relation-r(left) 命 かたち—armchair— III 視 覚—2 風景のなかの自画像 SKIN OF GREEN 3つの矩形 SWITCH-ON (86— 5) 窓からの眺め び — 玉・A 象 限 86—20 野—飛べないもの(B) shop-ping 風景断面 Wall VIII Work K—134 松にふれて 86—1 Push 61—2 集 落(西日)	上村 賢二 山本 晴康 中村 修二 宮田 康広 青木 允 小柳 吉次 尾崎 淳子 小林 敬生 立山 崇 藤原 昌美 高柳 裕 勝野 正則 根岸 和弘 東島 毅 竹本 祥男 吉武 研司 坂井 理子 山口 喜弘 姜 愛蘭 緑川 敏夫 日高建一郎 長尾 裕 世古 富保 黒木 重雄 若月 公平 寺田真由美 黒田 悠子 内田千代子 吉開 繁美 屋並 哲男 大野 薫 杉山 昭 武蔵 篤彦 高木 栄一 越谷 賢一 三谷 巍 加々美 豊 石川 西三 佐藤 柳逸 金井 清 キモト喜之 藤原 志保 澤田 祐一 山田 彊一 難波 平人	麻の情景 V' CONCEPTION 1986—3—III 作 品 maze I WINDOW 10 DRAWING— LANDSCAPE 8601 Works 43—i PLANNING:SCULPTURES WAITING FOR SNOW No.1(雪を待つ彫刻 1) 裂ける—11 歩道断面 聖マリア 1 状況へのいらだち 2 私的時間は ためらい線 はらだ・ちづ子 バルドア—ジ—37 Work85—D—3 ふちどりのあるピンク PARALLEL—3 SEW PINK ヨコに TORSO 作 品 No.4 ROAP OF UMBER 4 m—1 MESSAGE '86—1 はたして我々は豊かになったのだろうか? 街 86—6(猫) 無 題—(R) prayer(祈り) 死せる Marcel Moyse (マルセル・モイーズ)のための、哀歌 作 品 I A Virtuous Woman ver. three 犬 と 女 Faces 1 作 品 86—B 版画 & コラージュ 解 凍 車 2 ROLLING(WAVE & SPARKS) INDUCTION#022 Work I 立 体 ま わ る「わ」	上松みどり 山本 悟 松川 英俊 斎藤 俊徳 山崎 直秀 八神 和敏 阪本 幸円 白木 俊之 中村 喜吉 横谷 研二 杉浦美佐緒 渡辺 靖隆 はらだ・ちづ子 松田 彰 緒賀 大人 仲辻 妙子 松阪 由起 前川 強 櫻井 晨正 堀内 昇 川崎ヒロ子 渡辺 晶子 小畑 実 塔本 賢一 岡本美喜子 天木 研二 山崎 秀男 松本 博之 鳥羽 隆也 森 芳仁 蛭田 均 鈴木 春生 高安 醇 浜田 弘明 市村 裕志 岡田 武 柳井 嗣雄 金子 正二 平野 米三	Sectional Nerves Plan ストリート 風景の中の磁場(V) プラネットス キュー 卓上のオーケストラ Computer Crystal a man とんがり帽 新 世 界 限定と無限定 ぼくの家には 作品 I《行為》'85. 10. 25~'86. 1. 25 STONE WORK L—ORBIT (9 ray/3°unit) 弾 性 体 II collection 「Swing Cosmos Egg」 か た ち スリム・ライン (SPACE &) 充 填 '86—I 言 語 横 断 彩 相 体 B子の手荷物 主がいなくなって Rebirth-Wind 「ん」による WOOD 86 No. 3 無 題 喚起装置 空・間・量 1×1×2 二つの断片 PROGRESS VII 2次元と3次元のはざまにて PAPER STONE Light's MILKY WAY 帰ラナクチャ 無 題 空環 α (half of a torus) TRANSFIGURATION OF DIMENSIONS 風 姿—No. 2 ビデオ écriture de la video 壁のない家	森胸 裕之 林 範親 島田 忠幸 鏡味賢二+児島正剛 松本 秋則 遊佐 伸弥 関井 一夫 西村 百古 中井 恒夫 古郷 秀一 神山 明 宇治 昌子 湯村 光 作間 敏宏 出町 克人 秋山 文生 村松 俊夫 松峰 美次 安藏 隆朝 横溝 賢二 束原和多志 松宮喜代勝 近藤未知男 西野 康造 山本不二夫 吉田 収 池田 昭 中村 泰清 望月 菊磨 赤塚 昌俊 大隅 秀雄 杉本 公和 米田衣里子 松村 泰三 伊藤 尚未 黒蔵 壮 多田 千明 北 裕行 竹内 三雄 門田 修充 橋本 英治 串山久美子
--	---	--	--	--	---

36回モダンアート展 6—20 東京
都美術館
三彩 465 斎藤泰嘉
新美術新聞 435
美術の窓 46 高山淳、人見健
朝日夕刊 4. 19 米倉守
日経 4. 12 滝梯三
毎日夕刊 4. 15 加藤貞雄

5 月

赤穴展 12—24 東京画廊
芸術新潮 37—7
三彩 466 武井邦彦
新美術新聞 433
朝井関右衛門展 24—6月29 神奈
川県立近代美術館
アトリエ 715 瀧梯三
芸術新潮 37—7
三彩 466 佐々木静一、山本太郎
〃 〃 原田光
新美術新聞 436
美術手帖 566 大河内菊雄
朝日夕刊 6. 18 米倉守
東京夕刊 6. 11 寺田千壘
日経 6. 11 滝梯三
読売夕刊 6. 27 (川)
麻田鷹司展 15—6月15 何必館京
都現代美術館
芸術新潮 37—7
三彩 467 大須賀潔
新美術新聞 435
麻田浩展 1—19 ギャラリー岡崎
(京都)
芸術新潮 37—6
新美術新聞 432
日本美術工芸 574 (吉)
朝日現代クラフト展 9—14 阪急
(大阪)
目の眼 118 石館梓
1 回安曇野現代彫刻イン穂高展
3—11 穂高町民会館(長野県)
繪 269 小崎軍司
雨宮淳彫刻展 22—27 大丸(東京)
新美術新聞 434
有元利夫展 23—6月10 小田急グ
ランドギャラリー
アトリエ 714 瀧梯三
三彩 464 安野光雅

三彩 464 松岡和子
新美術新聞 434
美術手帖 566 遠藤望
朝日夕刊 5. 28 (米)
東京夕刊 5. 30 寺田千壘
日経 6. 2 滝梯三
あんど雅信展 16—21 三越(名
古屋星ヶ丘)
美術手帖 566 山本敦子
池田満寿男新作版画展 28—6月14
番町画廊
芸術新潮 37—7
版画芸術 54 米倉守
朝日夕刊 6. 11 (米)
池田遙邨展 9—21 東急
アート・トップ 92
アトリエ 714 瀧梯三
三彩 464
新美術新聞 432 藤慶之
日経 5. 13 滝梯三
毎日夕刊 5. 20 加藤貞雄
読売夕刊 5. 13 (雅)
倒津伸子展 20—6月7 ウナック
サロン
芸術新潮 37—7
伊東直昭展 12—17 ルナミ画廊
美術手帖 566 前山裕司
伊藤孚ガラス展 29—6月11 南青
山グリーンギャラリー
目の眼 118 石館梓
井上八重子個展 26—31 みゆき画
廊
芸術新潮 37—7
今村幸生展 9—6月1 佐賀町エ
キジビット・スペース
アート'86 116 篠原達美
芸術新潮 37—7
新美術新聞 432
読売夕刊 5. 20 (菅)
上野憲男展 12—24 愛宕山画廊
三彩 464 柳生不二雄
〃 466 武井邦彦
セオドア・ウォレス展 9—19 東
急(日本橋)
朝日 3. 27 藤田真一
朝日夕刊 5. 8 米倉守

朝日 5. 11
浮田克躬展 13—18 三越
アート・トップ 92 永井信一
三彩 464 斎藤泰嘉
新美術新聞 433 北村由雄
美術の窓 46 (一井)
朝日夕刊 5. 17 (米)
ヴラマンク展 12—24 ギャラリー
ためなが
東京夕刊 5. 21 寺田千壘
読売夕刊 5. 22 (雅)
永楽善五郎展 11—7月13 香雪美
術館
新美術新聞 236
海老原喜之助展 10—6月8 熊本
県立美術館
三彩 465 朝日晃
〃 〃 古家良一
〃 〃 那須良輔
新美術新聞 432
美術の窓 45 古家良一
江守若菜展 8—13 高島屋
新美術新聞 432
52回旺玄展 21—30 東京都美術館
三彩 466
美術の窓 47 高山淳、人見健
大沼憲昭展 27—6月1 ギャラリ
ー三条(京都)
三彩 466 大須賀潔
岡野浩二バステル・グワッシュ展
26—6月15 杏美画廊
新美術新聞 434
越智雄二個展 19—25 八重洲画廊
三彩 466
音丸耕堂新作展 22—27 松坂屋
(名古屋)
新美術新聞 434
オノサト・トシノブ展 6—17 モ
リスギャラリー
新美術新聞 432
オノサト・トシノブ新作油絵展 21
—31 ギャラリーブチフォルム
(大阪)
新美術新聞 432
掛井五郎展 1—7 西武(静岡)
美術手帖 564
勝尾青龍洞作陶展 13—18 三越
陶説 400 井上昇三

昭和61年美術展覧会(5月)

加藤明子展 20—25 ギャラリー三条(京都)
三彩 466 大須賀潔
下保昭展 22—27 高島屋(四条)
三彩 466 大須賀潔
川俣正展 12—17 コパヤシ画廊、
9—17 かねこ・あーとギャラリー、
14—25 ヒルサイドギャラリー
みづゑ 940 東野芳明ほか(座談会)
川端健生展 31—6月15 カギムラ画廊(京都)
三彩 467 大須賀潔
近代日本の版画展 28—6月22 大分県立芸術会館
大分県立芸術会館 28 広田肇一
だより
2回機会展 24—31 北辰画廊
三彩 467 多田信一
栗原喜依子油絵展 23—28 松屋
アート・トップ 92 (インタビュウ)
グループ玄展 27—6月1 京都府立文化芸術会館
三彩 466 吉賀好之
黒田清輝展 10—6月8 三重県立美術館
三彩 465 荒屋鋪透
フォルカー・ケーン銅版画展 1—11 ドイツ文化会館
美術手帖 561
建築のテラコッタ展 13—9月30
窯のある広場
芸術新潮 37—7
甲辰会展 6—11 京都府立文化芸術会館
三彩 466 吉賀好之
河野芳夫展 27—6月8 ギャラリーなかむら(京都)
三彩 466 大須賀潔
工房ガラス展 19—28 丸善画廊
目の眼 118 石館梓
34回光陽展 9—18 東京都美術館
美術の窓 47 高山淳、人見健
古賀春江展 24—6月29 ブリヂストン美術館

アトリエ 715 滝梯三
朝日夕刊 6.25
東京 5.20、27、30、杉本秀子
6.1
夕 5.26、31 阿部信雄
日経 6.10 滝梯三
小林正人展 19—31 佐谷画廊
美術手帖 566 篠田達美
17回昴展 31—6月10 東京都美術館
美術の窓 48 高山淳
斎藤栄嗣個展 5—10 樺画廊
毎日夕刊 5.9 田中幸人
55回朔日会展 9—18 東京都美術館
三彩 465
美術の窓 47 高山淳
笹瀬悦子展 21—30 ギャラリー岡崎(京都)
三彩 466 大須賀潔
島田章三展 29—6月10 伊勢丹美術館
アート・トップ 93 米倉守、島田章三
アトリエ 715 滝梯三
芸術新潮 37—7
三彩 464 村木明
新美術新聞 434 植村鷹千代
美術手帖 563
美術の窓 45 (高山)
朝日夕刊 5.31 (米)
東京夕刊 6.4 寺田千壑
日経 6.7 滝梯三
下谷千尋展 5—17 信濃橋画廊(大阪)
三彩 466 大須賀潔
14回写真実画壇展 8—14 上野の森美術館
三彩 467 多田信一
40回女流画家協会展 21—30 東京都美術館
三彩 466
美術の窓 47 高山淳、人見健
東京夕刊 5.28 寺田千壑
日経 5.27 滝梯三
36回新興展 21—30 東京都美術館
三彩 466

美術の窓 47 高山淳、三宅正太郎
日経 5.27 滝梯三
31回新世紀展 9—18 東京都美術館
美術の窓 47 高山淳、人見健、田近憲三
33回新美術協会展 31—6月10 東京都美術館
三彩 466
美術の窓 48 高山淳、中村伝三郎、三宅正太郎、人見健
スチューベングラスフェア展 15—22 和光ホール
チャイム銀座 71
フランク・ステラ展 6—31 アキラケダギャラリー(東京)
芸術新潮 37—7
新美術新聞 433
毎日夕刊 5.27 田中幸人
'86ステンドグラスフェスティバル展 16—25 新宿NSビル大時計広場
新美術新聞 433
青塔社展 13—18 京都府立文化芸術会館
三彩 466 吉賀好之
新美術新聞 438
妹尾正彦展 29—6月29 青梅市立美術館
三彩 467 多田信一
新美術新聞 435
35回創型展 9—18 東京都美術館
美術の窓 47 高山淳、人見健
39回創造展 31—6月10 東京都美術館
三彩 466
美術の窓 48 高山淳、佃堅輔
走泥社展 22—27 伊勢丹美術館
芸術新潮 37—7
目の眼 118 石館梓
10回Zob展 19—31 ストライプハウス美術館
カラー 32—7 四本貴資
デザイン
ラファエル・ソト展 23—6月17
現代彫刻センター

昭和 61 年美術展覧会(5月)

芸術新潮 37—7
 57回第一美術展 21—30 東京都美術館
 三彩 466
 美術の窓 47 高山淳、人見健
 82回太平洋展 21—30 東京都美術館
 三彩 466
 美術の窓 47 高山淳、人見健
 日経 5. 27 滝梯三
 高塚省吾展 9—17 日動画廊
 新美術新聞 433
 高橋一榮展 6—17 青木画廊
 三彩 466 武井邦彦
 高橋幸彦個展 29—6月3 高島屋
 アート・トップ 94 (インタビュー)
 芸術新潮 37—7
 新美術新聞 434
 田窪恭治展 9—31 フジテレビギャラリー
 三彩 466 武井邦彦
 みづゑ 940 東野芳明ほか(座談会)
 田沢茂展 13—35 横浜市民ギャラリー
 新美術新聞 433
 棚瀬次展 12—24 ぎやらいいセンターポイント
 美術の窓 47 (斎)
 玉川信一展 13—25 東京セントラル絵画館
 新美術新聞 433
 美術の窓 45 (高山)
 つかしんアニュアル'86展 9—28
 つかしんホール(尼崎)
 美術手帖 564 中村敬治
 ミュージアム・28 (卓)、(S)
 レポート
 13回椿会美術展 12—25 資生堂ギャラリー
 三彩 466 多田信一
 東京夕刊 5. 21 寺田千壘
 ジョン・デイヴィス展 1—29 I-NAXギャラリー2
 芸術新潮 37—6
 美術手帖 564 尾崎真人

毎日夕刊 5. 13 田中幸人
 鄭相和展 12—24 ギャラリー上田
 三彩 466 武井邦彦
 ジャン・デュビュッフ展 12—6
 月 雅陶堂ギャラリー竹芝
 芸術新潮 37—7
 新美術新聞 433
 31回十一会展 30—6月4 朝日ギャラリー
 三彩 467 多田信一
 東丘社展 15—20 大丸(京都)
 三彩 466 吉賀好之
 新美術新聞 438
 塔本賢一展 13—18 アートスペース虹(京都)
 美術手帖 566 太田垣實
 陶和会展 7—13 和光ホール
 チャイム銀座 71
 土日会展 20—25 東京セントラル美術館
 美術の窓 47
 富本憲吉展 30—6月11 有楽町アート・フォーラム
 アート・トップ 93
 新美術新聞 435
 ミュージアム・29 (泰)
 レポート
 直木昭油絵展 30—6月4 松屋
 三彩 466
 中澤テルユキ展 26—31 ON GALLERY(大阪)
 美術手帖 566 森口まどか
 中野はる展 24—31 和光ホール
 チャイム銀座 71
 檜原健三油絵展 19—30 ギャラリージェイコ
 新美術新聞 434
 33回日府展 8—18 東京都美術館
 美術の窓 47 高山淳
 46回日本画院展 8—18 東京都美術館
 美術の窓 47 高山淳、人見健
 日本秀作美術展 22—6月3 高島屋
 東京夕刊 5. 28 寺田千壘
 読売夕刊 5. 26 (雅)

萩原英雄の世界展 24—6月29 山梨県立美術館
 新美術新聞 435
 版画芸術 53 三木多聞
 島中光享展 3—11 俵屋画廊(京都)
 三彩 466 大須賀潔
 5回浜松野外美術展 31—6月6
 中田島砂丘
 美術手帖 566 <Y>
 林秀行展 9—21 ABCギャラリー(大阪)
 三彩 466 大須賀潔
 林敏夫作陶展 8—13 高島屋
 陶説 400 井上昇三
 薔薇会展 22—31 サカモト画廊
 三彩 466 多田信一
 ハンガリー現代美術展 16—21
 朝日ギャラリー
 新美術新聞 437 雨宮一正
 久富金之助展 7—30 都民銀行梶ヶ谷支店
 美術の窓 48 人見健
 兵藤和男油絵展 13—18 三越
 朝日夕刊 5. 17 (米)
 平通武男展 10—15 梅田近代美術館
 美術の窓 45 高山淳
 ニコ・ピロスマニ展 17—6月30
 西武美術館
 新美術新聞 433
 美術手帖 564 伊東一郎
 朝日夕刊 6. 14 (米)
 毎日夕刊 6. 13 田中幸人
 読売夕刊 5. 22 (雅)
 風景展 27—6月1 清水市民文化会館
 美術手帖 566 <Y>
 深井隆展 19—24 なびす画廊
 新美術新聞 434
 福元修一展 8—31 エスエズギャラリー
 芸術新潮 37—7
 藤松博展 16—31 ギャラリー上田
 ウェアハウス
 芸術新潮 37—7
 美術手帖 566 平井亮一

朴土グループ展 20—25 京都府立
文化芸術会館
三彩 466 吉賀好之
 松井守男展 20—25 豊橋市美術博
物館
アート'86 116 中村英樹
 三井康亘展 1—20 ギャラリー仲
摩
芸術新潮 37—7
 三村博美個展 19—24 みゆき画廊
芸術新潮 37—7
 3回むさしの展 13—18 三越
(新宿)
新美術新聞 433
 村田晴彦展 8—13 大丸(神戸)
アート・トップ 92 (インタビ
ュー)
 ムンク版画名作展 16—7月4 フ
ジカワ画廊
アトリエ 714 瀧梯三
芸術新潮 37—8 山下主一郎
三彩 466
版画芸術 53 岡田隆彦
みづゑ 939 下山肇
 森岡岳展 9—21 赤坂グリーンギ
ャラリー
陶説 400 井上昇三
 ビエール・モリエ展 12—25 ア
ート・スペース美蕾樹
芸術新潮 37—6
 森山知己展 7—17 画廊宮坂
芸術新潮 37—7
 森芳雄展 8—24 名古屋画廊(名
古屋)
新美術新聞 432
 八木明展 12—24 南青山グリーン
ギャラリー
陶説 400 井上昇三
目の眼 118 石館梓
 1回八木一夫賞展 8—13 伊勢丹
美術館
読売夕刊 5. 12
 矢島俊一展 5—10 銀座ヤマト画
廊
美術の窓 44 高山淳

山下関城新作展 7—12 大丸(心
斎橋)
新美術新聞 432
 横尾忠則展 6—24 西村画廊
アート'86 116 篠原達美
芸術新潮 37—6
 版画芸術 53 横尾忠則
シ シ 難波英夫
みづゑ 940 酒井忠康ほか(座談
会)
 吉本二郎展 29—6月3 山陽(姫
路)
美術の窓 45
 淀井彩子展 5—10 鎌倉画廊
毎日夕刊 5. 9 田中幸人
 渡辺朝子作陶展 22—30 柿傳ギャ
ラリー
陶説 400 井上昇三
 オノサト・トシノブ、トモコ展 7
—16 ストライプハウス美術館
芸術新潮 37—7
三彩 466 武井邦彦
新美術新聞 432
 紫水と南山展 17—6月8 広島県
立美術館
新美術新聞 434
 the 光太郎・智恵子展 6—6月1
東京セントラル美術館
芸術新潮 37—7
新美術新聞 432
 川島慶樹、小西祐司、紫野幸二展
26—31 ギャラリー白(大阪)
美術手帖 566 森口まどか

6 月

亜細亜現代美術展 11—22 東京都
美術館
美術の窓 48 高山淳、佃堅輔
 荒川修作(オマージュ・瀧口修造)展
3—7月12 佐谷画廊
芸術新潮 37—7
三彩 467 武井邦彦
新美術新聞 436
みづゑ 939 三浦雅士

みづゑ 940 東野芳明、米倉守
ほか
朝日夕刊 6. 28 (米)
毎日夕刊 7. 1 田中幸人
 いけばな美術展 1—27 MOA 美
術館
三彩 465 藤浦正行
 伊佐次章子展 25—7月4 愛宕山
画廊
三彩 467 多田信一
朝日夕刊 7. 2 (米)
 石井康治ガラス展 27—7月9 西
武
芸術新潮 37—8
 石黒鏑二展 3—24 桜画廊(名古屋)
新美術新聞 435
 石山駿展 23—7月5 ギャラリー
毛利
三彩 467 武井邦彦
 25回一水会委員洋画展 3—8
三越
三彩 466
 8回一創展 17—22 東京セントラ
ル美術館
三彩 467
美術の窓 48 高山淳
 稲村退三展 16—22 室町ギャ
ラリー
美術の窓 48 高山淳
 井上萬二白磁展 24—7月1 和光
ホール
チャイム銀座 72
陶説 401 井上昇三
 今井繁三郎展 18—24 山形美術館
美術の窓 48 木村重道
 上田珪草展 26—8月19 石川県立
美術館
新美術新聞 439
 植木良枝刺繍画展 14—21 和光ホ
ール
チャイム銀座 72
 鳥頭尾精展 16—27 ギャラリージ
ェイコ
美術の窓 46 (高山)
 氏家慶二展 13—28 ギャラリー上
田ウエアハウス
新美術新聞 436

昭和61年美術展覧会(6月)

- 内田晴之展 30—7月12 ギャラリー
—山口
新美術新聞 437
みづゑ 940 酒井忠康ほか(座談
会)
- 瑛九とその周辺展 14—8月3 埼
玉県立近代美術館
アトリエ 715 瀧梯三
新美術新聞 438 大久保静雄
美術手帖 569 高島直之
- モーリス・エステーヴ展 23—7月
12 ギャラリー・アート・ポイン
ト
新美術新聞 438
美術の窓 47
- 海老塚耕一展 14—7月12 ギャル
リー・ところ
芸術新潮 37—8
朝日夕刊 6. 21 (米)
毎日夕刊 7. 4 田中幸人
- 海老原喜之助展 13—25 小田急グ
ランドギャラリー
アトリエ 715 瀧梯三
芸術新潮 37—8
東京夕刊 6. 20 寺田千壘
日経 6. 20 瀧梯三
読売夕刊 6. 12 弦田平八郎
- 遠藤利克展 20—7月11 現代彫刻
センター
みづゑ 940 酒井忠康ほか(座談
会)
- 遠藤利克展 23—7月5 ギャラリー
—白(大阪)
みづゑ 940 乾由明ほか(座談
会)
- 遠藤利克展 30—7月12 ギャラリー
—葉
芸術新潮 37—8
- 太田眞素已展 10—19 ギャラリー
岡崎(京都)
三彩 467 大須賀潔
- 大沼映夫ドローイング展 10—24
梅田近代美術館
アート・トップ 93 (インタビ
ュー)
美術の窓 46 一井健二
- 小田海僊とその周辺画人展 25—7
月23 下関市立美術館
新美術新聞 437
- 霞節男展 9—21 愛宕山画廊
三彩 467 武井邦彦
- 加藤孝造作陶展 3—8 三越
陶説 400 井上昇三
- 角浩展 2—13 ギャラリージェイ
コ
新美術新聞 435
東京夕刊 6. 6 寺田千壘
- 金田正司展 16—21 ウェストベス
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 567 山本敦子
- 加納光於色彩石版画展 16—28 ギ
ャラリー上田
芸術新潮 37—8
三彩 467 武井邦彦
版画芸術 54 豊崎光一
美術の窓 46
朝日夕刊 6. 21 (米)
毎日夕刊 6. 27 田中幸人
- 川上金一展 16—28 南青山グリー
ンギャラリー
目の眼 119 石館梓
- 河北美術展半世紀の歩み展 28—8
月17 宮城県美術館
新美術新聞 439
- 関西のグラフィック・デザイン1920
—1951展 19—8月6 兵庫県立
近代美術館
新美術新聞 439
- 北大路魯山人の陶芸展 1—8月31
足立美術館
繪 270 今井淳
- 北村吉彦展 2—7 ON GALL-
ERY(大阪)
美術手帖 567 森口まどか
- 5回北九州絵画ビエンナーレ展 7
—29 北九州市立美術館
デ・アルテ 3 山根康愛
- 近代日本の美術展 28—8月24 東
京国立近代美術館
芸術新潮 37—9
三彩 466
美術手帖 567 倉林靖
毎日夕刊 7. 25 田中幸人
- 日下部一司展 30—7月12 信濃橋
画廊(大阪)
美術手帖 569 森口まどか
- 草間彌生展 6—28 フジテレビギ
ャラリー
芸術新潮 37—8
美術手帖 566
毎日夕刊 6. 26 (T)
- 久保守展 14—7月13 北海道立近
代美術館
アトリエ 715 瀧梯三
新美術新聞 437
- レッド・グルームス版画展 21—9
月12 マルボロー BBC ギャラ
リー
芸術新潮 37—8
版画芸術 54 日向あき子
- 現代イタリア陶芸展 13—7月2
朝日ギャラリー
目の眼 119 石館梓
- 現代形象展 9—30 ストライプハ
ウス美術館
芸術新潮 37—8
- 現代ドイツの素描展 10—7月20
渋谷区立松涛美術館
新美術新聞 436
東京 7. 9
シ 7. 10、12、14、15 瀬尾典昭
- 現代の美術—収蔵作品展 17—7月
17 東京都美術館
美術手帖 567 倉林靖
- 42回現展 12—22 東京都美術館
三彩 467
美術の窓 48 高山淳、三宅正太
郎、人見健
- 国画会60年・工芸の展望展 6—18
西武アート・フォーラム(池袋)
新美術新聞 435
- 児島壘太郎作陶展 12—17 高島屋
陶説 401 井上昇三
- 小松均展 20—7月2 西武アート
・フォーラム(池袋)
アート・トップ 93 (インタビ
ュー)
芸術新潮 37—8
三彩 465

新美術新聞 436 太田垣實
東京夕刊 6. 25 寺田千壘
小松明展 19—24 大丸(高知)
新美術新聞 436
小山哲生油彩展 9—18 ギャラリー
—三真堂
ギャラリー 9 ヨシダ・ヨシエ
斎木但展 30—7 月 5 藍画廊
芸術新潮 37—8
佐久間美智子展 17—29 ギャラリー
—射手座(京都)
三彩 467 大須賀潔
佐々木祐而展 16—30 ギャラリー
毎日
アート・トップ 93 (インタビュー)
笹戸千津子彫刻展 18—7 月 19 原
画廊
新美術新聞 438
ベーター佐藤展 5—14 NEWZ、
9—24 ギャラリー 360°
新美術新聞 435
下川昭宣個展 2—7 みゆき画廊
芸術新潮 37—7
11回秋耕展 24—29 東京都美術館
美術の窓 48 高山淳
66回紅葉会展 1—10 東京都美術
館
三彩 466
美術の窓 48 高山淳、人見健
58回新構造展 12—22 東京都美術
館
三彩 467 水上杏平
美術の窓 48 高山淳、人見健
29回新象展 1—10 東京都美術館
美術の窓 48 高山淳、人見健
農鳥社展 5—10 大丸(京都)
三彩 466 吉賀好之
進藤武松自選彫刻展 26—7 月 1
高島屋
新美術新聞 437
新悠喜雄彫刻個展 20—26 ギャラ
リー山雅
三彩 467 多田信一
菅沼緑展 9—7 月 8 ギャラリー
ホワイトアート
芸術新潮 37—8

13回青枢展 11—22 東京都美術館
美術の窓 48 高山淳
西洋の風景展 7—7 月 13 神戸市
立博物館
神戸市立博物館だより 15 越智
裕二郎
創彩展 30—7 月 6 東京都美術館
美術の窓 50 (編集部)
高頭信子日本画展 10—15 三越
三彩 467 多田信一
美術の窓 47 高山淳
武田秀雄展 16—28 川上画廊
芸術新潮 37—8
高山光展 12—25 赤坂グリーンギ
ャラリー
目の眼 119 石館梓
田中いっこう展 2—14 ギャルリ
—ユマニテ東京
三彩 467 武井邦彦
新美術新聞 435
21回たぶろう展 1—10 東京都美
術館
美術の窓 48 高山淳、人見健
30回知求会展 9—14 文藝春秋画
廊
三彩 467 武井邦彦
美術の窓 46
知の会展 13—24 有楽町アート・
フォーラム
東京夕刊 6. 18 寺田千壘
中国国画版画展 5—17 大丸(東
京)
三彩 465
毎日夕刊 6. 5 塩田昌弘
読売夕刊 6. 13 (雅)
中美展 12—22 東京都美術館
美術の窓 48 高山淳
長重之展 23—28 ギャラリー檜
目の眼 119 石館梓
8回桐華会展 5—14 兼素洞
三彩 467 多田信一
東京夕刊 6. 13 寺田千壘

戸谷成雄展 2—14 なびす画廊
三彩 467 武井邦彦
富本憲吉展 20—7 月 13 西武ホー
ル(大津)
三彩 466 村松寛
マージョリー・トムチャク展 26—
7 月 8 伊勢丹
芸術新潮 37—8
中里斉展 23—7 月 5 村松画廊
芸術新潮 37—8
美術手帖 567 (インタビュー)
毎日夕刊 7. 4 田中幸人
中西夏之展 27—7 月 23 西武ザ・
コンテンポラリー・アートギャラ
リー
朝日夕刊 7. 12 (米)
25回二元展 12—22 東京都美術館
美術の窓 48 高山淳、人見健
8回日本新工芸展 6—11 東急
三彩 466 郷家忠臣
読売夕刊 6. 9 (雅)
74回日本水彩展 1—10 東京都美
術館
美術の窓 48 高山淳、人見健
朴栖甫展 16—28 東京画廊
芸術新潮 37—8
服部保個展 28—7 月 12 梅田近代
美術館
新美術新聞 437
塙賢三展 25—7 月 6 赤坂美術
(土浦)
美術の窓 47 高山淳
濱谷明夫展 24—29 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 467 大須賀潔
美術手帖 567 太田垣實
バリ店開廊15周年記念展—ゴヤから
ピカソまで 10—21 ギャルリー
ためなが
三彩 466
新美術新聞 436
朝日夕刊 6. 14 (米)
東京夕刊 6. 18 寺田千壘
36回板院展 11—22 東京都美術館

昭和61年美術展覧会(6・7月)

美術の窓 48 高山淳、人見健
 ブライアン・ハント展 7—30 ア
 キライケダギャラリー(東京)
 美術手帖 566 高橋幸次
 伴陽展 2—28 丸の内画廊
 三彩 466
 ビラネージ展 7—28 ギャラリー
 ・アルシュ
 新美術新聞 436
 深澤孝哉油彩展 3—8 三越
 三彩 466
 東京夕刊 6. 6 寺田千壑
 船水徳雄展 13—21 北辰画廊
 新美術新聞 426
 フランス絵画名作展 27—7月31
 ウィルデンスタイン東京
 三彩 467 多田信一
 堀内規次個展 2—28 ギャラリー
 タエ
 三彩 466
 牧進百花素描展 10—15 三越
 朝日夕刊 6. 11 (米)
 東京夕刊 6. 13 寺田千壑
 日経 6. 11 滝梯三
 読売夕刊 6. 10 (雅)
 松本榮新作展 19—24 高島屋
 三彩 467 多田信一
 新美術新聞 437
 マネ展 26—7月29 伊勢丹美術館
 アトリエ 716 滝梯三
 芸術新潮 37—8
 三彩 466 大森達次
 新美術新聞 437 秋田由利
 版画芸術 54 岡部昌幸
 美術手帖 566 吉川節子
 東京夕刊 7. 2 寺田千壑
 日経 6. 26~28 小松崎邦雄
 読売夕刊 7. 21 (菅)
 三橋遊展 14—27 ギャラリーギ
 ャラリー(京都)
 美術手帖 567 太田垣實
 宮之原謙作陶展 17—8月31 鹿児
 島市立美術館
 新美術新聞 437
 ヘンリー・ムーア展 21—7月27
 福岡市美術館
 朝日夕刊 5. 14 (米)
 東京夕刊 6. 5 西村豊

村上炳人展 6—12 和光ホール
 新美術新聞 435
 チャイム銀座 72
 森岡繁樹展 23—28 番画廊(大阪)
 日本美術工芸 575 高橋亨
 森本勇展 21—29 ギャラリー岡崎
 (京都)
 三彩 467 大須賀潔
 森家要展 24—29 ギャラリー三条
 (京都)
 三彩 467 大須賀潔
 守屋言枝個展 23—28 櫛画廊
 美術手帖 567 篠田達美
 山岡俊平展 30—7月5 ギャラリ
 ー+1
 美術手帖 567 篠田達美
 山本亜稀近作展 23—30 日動画廊
 新美術新聞 437
 山本和子展 23—28 ギャラリー山
 口
 美術手帖 567 前山裕司
 ヤンケル展 23—7月12 吉井画廊
 新美術新聞 438
 東京夕刊 6. 27 寺田千壑
 陽成二彫刻展 17—29 美術研究藝
 林
 芸術新潮 37—8
 吉井淳二展 6—11 松屋
 アート・トップ 93
 アトリエ 715 滝梯三
 三彩 465
 新美術新聞 435 宝木範義
 東京夕刊 6. 6 寺田千壑
 日経 6. 7 滝梯三
 吉田嵩展 2—7 ギャラリーモテ
 キ
 三彩 467 武井邦彦
 吉原英里個展 16—21 番画廊(大
 阪)
 版画芸術 54 高橋亨
 李禹煥銅版画展 16—28 シロタ画
 廊
 芸術新潮 37—8
 版画芸術 54 峯村敏明
 毎日夕刊 6. 27 田中幸人
 六月のサロン展 1—21 東邦アー
 ト

三彩 466
 5回六彩会展 23—28 兼素洞
 東京夕刊 6. 27 寺田千壑
 渡辺恂三展 1—8月31 池田20世
 紀美術館
 芸術新潮 37—10
 新美術新聞 435
 美術手帖 567 (インタビュー)
 鶴田吾郎、照展 30—7月12 ギャ
 ラリージェイコ
 読売夕刊 7. 10 (雅)
 遺作三人展(小野末、田中直久、竹
 谷富士雄) 6—7月6 新潟県美
 術博物館
 新美術新聞 436
 IMA-ART IN TOKYO '86展(横
 尾忠則、舟越桂、山本富章、深井
 隆) 30—7月6 ファクトリー
 芸術新潮 37—8
 新美術新聞 438
 美術手帖 567
 絵画五つの例展(赤松玉女、小原素
 彦、川村悦子、鈴木春生、水口裕
 務) 3—15 京都市美術工芸ギ
 ャラリー
 三彩 467 大須賀潔
 THE NINE デザインナウ展(井
 上嗣也、サイトウ・マコト、戸田
 正寿、河村要助、湯村輝彦、吉田
 カツ、日比野克彦、谷口康彦、田
 中紀之) 27—7月27 山口県立
 美術館
 新美術新聞 437

7 月

秋庭宏行展 21—26 画廊みやざき
 (大阪)
 版画芸術 54 高橋亨
 麻生マユ彫刻展 7—19 愛宕山画
 廊
 朝日夕刊 7. 16 (米)
 荒木省三展 10—15 画廊ジュライ
 (千葉)
 美術の窓 47
 有島生馬展 18—8月31 佐久市立
 近代美術館
 新美術新聞 439 小崎軍司

池田良則油絵展 30—8月5 大丸
(京都)
三彩 469 大須賀潔
池辺政人展 8—13 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 569 太田垣實
井田照一展 28—8月3 ファクト
リー
芸術新潮 37—9
稲垣敦雄展 14—26 エスエズギャ
ラリー
芸術新潮 37—9
井波唯志漆芸展 9—15 大丸(心
斎橋)
新美術新聞 438
伊部京子展 22—8月20 ギャラ
リー・スペース21
東京 7. 28
今関鷲人展 12—26 東邦アート
三彩 467 多田信一
みづゑ 940 米倉守ほか(座談
会)
朝日夕刊 7. 19 (米)
東京夕刊 7. 16 寺田千壘
今西方哉作陶展 10—16 ガレリア
・粋美術画廊
陶説 402 井上昇三
岩井俊雄展 2—27 INAX ギャ
ラリー2
芸術新潮 37—8
美術手帖 567
毎日夕刊 7. 8 田中幸人
いわさきちひろ展 12—8月24 福
島県立美術館
新美術新聞 441
岩野勇三展 14—8月8 現代彫刻
センター
新美術新聞 440
朝日夕刊 7. 23 (米)
東京夕刊 7. 30 寺田千壘
因藤壽展 7—19 ギャラリー上田
芸術新潮 37—9
新美術新聞 438
朝日夕刊 7. 16 (米)

植村公雄展 4—26 フジテレビギ
ャラリー
芸術新潮 37—9
新美術新聞 439
内田如風個展 17—26 東京梅田画
廊
新美術新聞 439
オーストラリア・アボリジニの世界
展 26—8月31 神戸市立博物館
新美術新聞 440
大橋篤司彫刻展 17—8月2 ギャ
ラリーなつか
芸術新潮 37—9
毎日夕刊 8. 1 田中幸人
おおば比呂司展 3—10 和光ホー
ル
チャイム銀座 73
尾田龍展 30—8月31 姫路市立美
術館
新美術新聞 441
オルメカ文明展 26—9月15 埼玉
県立博物館
新美術新聞 442
甲斐清子デッサン展 22—8月6
玉屋画廊
芸術新潮 37—9
東京夕刊 7. 30 寺田千壘
片山利弘展 7—19 南天子画廊
新美術新聞 438
朝日夕刊 7. 12 (米)
加藤哲展 28—8月7 画廊春秋
美術手帖 569
河川龍夫展 14—26 大阪府立現代
美術センター
美術手帖 569 森口まどか
日本美術工芸 576 (吉)
高橋亨
河川龍夫展 14—8月2 雅陶堂ギ
ャラリー竹芝
新美術新聞 440
乾漆—かたちと漆の美展 15—9月
21 東京国立近代美術館工芸館
新美術新聞 442
神原哲夫展 7—12 番画廊(大阪)
日本美術工芸 575 高橋亨
北島一夫展 7—19 ギャラリーせ
いほう

朝日夕刊 7. 16 (米)
桐村茜展 21—26 画廊みやざき
(大阪)
版画芸術 54 高橋亨
2回草々会展 1—12 資生堂ギャ
ラリー
東京夕刊 7. 4 寺田千壘
10回草花の陶芸出会い展 9—15
高島屋
陶説 402 井上昇三
フランチエスコ・クレメンテ展
7—31 アキライケダギャラリー
(東京)
芸術新潮 37—9
黒田清輝展 11—8月10 東京都庭
園美術館
アトリエ 716 瀧梯三
新美術新聞 433
藤枝晃雄
美術手帖 569 田中淳
朝日夕刊 7. 30 米倉守
東京夕刊 7. 23 寺田千壘
日経 7. 30 瀧梯三
読売夕刊 8. 5 (川)
現代作家タビストリ展 8—12 草
月ギャラリー
目の眼 120 石館梓
小池領子展 6—13 寛土里
目の眼 120 石館梓
光風会7人展 15—20 三越
東京夕刊 7. 18 寺田千壘
河本太郎展 23—29 松坂屋(名古屋)
陶説 402 澤田由治
小堀四郎展 29—9月7 渋谷区立
松涛美術館
芸術新潮 37—9
三彩 470 多田信一
新美術新聞 441
朝日夕刊 8. 23 (米)
読売夕刊 8. 20 (雅)
斎藤尚明作陶展 3—9 松屋
陶説 402 井上昇三
サエキ・マキコ展 22—8月2 S-
PACE TO SPACE(名古屋)
美術手帖 569 山本敦子
佐藤万里子展 14—26 千疋屋ギャ
ラリー
芸術新潮 37—9

昭和61年美術展覧会(7月)

佐野正雄展 25—30 東急(日本橋)
美術の窓 47
椎野修展 22—9月7 福岡市美術
館
新美術新聞 442
芝田キク展 8—13 ギャラリー三
条(京都)
三彩 468 大須賀潔
スウェーデン・レース・アート展
22—29 和光ホール
チャイム銀座 73
菅野力蔵展 1—7 金鳳堂
美術の窓 48
杉山美紀子展 17—8月7 スペー
ス・ニキ
ギャラリー(月刊) 10 ヨシダ・
ヨシエ
角谷一圭茶の湯釜展 16—31 ギャ
ラリー毎日
新美術新聞 440
世界の巨匠たち展 8—20 東京セ
ントラル絵画館
東京夕刊 7. 11 寺田千壘
サトル・タカダ展 3—8 紀伊國
屋画廊
美術手帖 569 篠田達美
田名網敬一の楽園展 25—8月5
シブヤ西武シード
新美術新聞 440
版画芸術 54 西嶋憲生
田中栄作展 7—19 東京画廊
新美術新聞 439
毎日夕刊 7. 11 田中幸人
田村一男心象画の世界展 26—8月
24 長野県信濃美術館
新美術新聞 440 米倉守
朝日夕刊 8. 13 〃
近岡善次郎ガラス絵アイコン展 12—
19 和光ホール
チャイム銀座 73
東京夕刊 7. 16 寺田千壘
中国現代美術家展 22—8月3 東
京セントラル美術館
新美術新聞 440
津高和一展 1—13 ギャラリー紅
(京都)
三彩 467 大須賀潔
戸谷成雄展 21—8月2 藍画廊
毎日夕刊 7. 29 田中幸人

中西學個展 21—26 ギャラリー白
(大阪)
日本美術工芸 576 (吉)
みづゑ 940 乾由明ほか(座談
会)
中野淳展 12—8月31 東京富士美
術館
新美術新聞 440
美術の窓 47
中野庸二個展 23—28 丸栄スカイ
ル(名古屋)
新美術新聞 440
中村ちとせ銅版画展 21—26 番画
廊(大阪)
版画芸術 54 高橋亨
'86・夏・MURAMATU展 28—
8月9 村松画廊
毎日夕刊 8. 1 田中幸人
日本のイラストレーション—1986年
展 4—23 西武アート・フォー
ラム(池袋)
新美術新聞 437
日本のガラス300年展 22—8月31
サントリー美術館
新美術新聞 440
日本=ハワイ現代美術交流展 18—
30 ABCギャラリー(大阪)
美術手帖 570
浜田庄司展 1—8月31 大阪市立
東洋陶磁美術館
新美術新聞 437
速水御舟展 8—8月10 山種美術
館
アート・トップ 94 吉田善彦、
河北倫明
新美術新聞 439
美術の窓 47 草薙奈津子
朝日夕刊 7. 26 米倉守
東京夕刊 7. 25 寺田千壘
日経 7. 17 滝梯三
毎日夕刊 7. 18 加藤貞雄
速水史朗展 4—26 ギャラリー上
田ウエアハウス
芸術新潮 37—8
みづゑ 940 乾由明、米倉守ほ
か(座談会)
朝日夕刊 7. 23 (米)
毎日夕刊 7. 11 田中幸人
読売夕刊 7. 16 (雅)

万象の変様展 15—27 埼玉県立近
代美術館
美術手帖 569 前山裕司
スザンヌ・バーン作陶展 7—16
むね
目の眼 120 石館梓
日野耕之祐展 14—26 吉井画廊
アトリエ 716 滝梯三
朝日夕刊 7. 19 (米)
東京夕刊 7. 18 寺田千壘
ビュッフェ展 7—19 ギャラリー
ためなが
美術の窓 47
朝日夕刊 7. 12 (米)
東京夕刊 7. 11 寺田千壘
広瀬淑子展 1—9 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 468 大須賀潔
ルーチョ・フォンタナ展 20—9月
1 軽井沢高輪美術館
ミュージアム・ 29—31 土田久
レポート 子
福本潮子展 15—20 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 468 大須賀潔
福本繁樹染色作品展 15—20 ギャ
ラリーなかむら(京都)
三彩 468 大須賀潔
富士原恒宣白瓷展 31—8月5 高
島屋
陶説 402 井上昇三
古渡章展 7—8月2 ギャラリー
ホワイトアート
芸術新潮 37—9
毎日夕刊 7. 29 田中幸人
松村光秀展 4—16 ABCギャラ
リー(大阪)
三彩 468 大須賀潔
松本秋美展 21—29 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 469 大須賀潔
三木富雄展 7—26 鎌倉画廊
芸術新潮 37—9
新美術新聞 439
美術手帖 567 今泉省彦
三橋節子展 23—8月31 滋賀県立
近代美術館
新美術新聞 441

宮田康弘展 14—31 M・ギャラリー
—
芸術新潮 37—9
フランチェスコ・メッシーナ彫刻展
12—8月10 彫刻の森美術館
新美術新聞 440
元松久実展 28—8月2 モリスギ
ャラリー
芸術新潮 37—9
森泰司作陶展 3—16 赤坂グリー
ンギャラリー
陶説 402 井上昇三
安住孝史展 4—10 玉屋画廊
芸術新潮 37—9
柳幸典展 21—26 ぎやらりいセン
ターポイント
毎日夕刊 7. 29 田中幸人
山田恵子展 21—8月2 かねこ・
アートG1
美術手帖 569 前山裕司
毎日夕刊 8. 1 田中幸人
山田彊一展 4—17 伽藍洞ギャラ
リー(名古屋)
版画芸術 55 三頭谷鷹史
新美術新聞 438
山田眞萬展 21—8月2 南青山グ
リーンギャラリー
目の眼 120 石館梓
ユーゴスラヴィア11人の素朴な画家
展 5—8月24 世田谷区立世田
谷美術館
新美術新聞 439
朝日夕刊 7. 9 米倉守
吉川信一展 28—8月2 シロタ画
廊
三彩 469 武井邦彦
吉川雅史展 28—8月2 大阪府立
現代美術センター
日本美術工芸 577 高橋亨
裸婦大賞展 '86 15—20 東京セン
トラルアネックス
新美術新聞 438
ワイズマン・コレクション展 15—
29 そごう美術館(横浜)
美術の窓 47
中村梅山、卓夫作陶展 29—8月3
三越
目の眼 120 石館梓

日本画六人展(新井、武井、高橋、
目黒、太田、藁谷) 16—22 下
村画廊
三彩 467 多田信一
1回ロダン大賞展 25—10月31 美
ヶ原高原美術館
新美術新聞 442

受 賞 作

大 賞 中垣克久「山上の
ソロ」
特別優秀賞 杉山惣二「男と女
『歴』」
藤原吉志子「羊の
旅—この世にはま
だ知らないことが
いっぱいある」
山崎猛「沐浴」
マイケル・サンド
ル「鼓笛手」

優 秀 賞 ラスト・R・ラヴ
イーナ、市村緑郎、
大杉直、川原竜三
郎、橋本和明、本
田貴侶、安川民畝、
吉田隆、ベルント
・アルテンシュタ
イン

彫刻の森美術館
賞 リチャード・M・
ミラー、フワン・
ムニョス・トレグ
ロサ、レイナルド
・ベラスケス・セ
バドゥア、小田信
夫、久保田博之、
辻畑隆子、中野
滋、濱野邦昭、マ
ルチエース・ボワ
ロー

美ヶ原高原美術
館賞 フランツ・E・ヴ
ァルター、天野裕
夫、安藤宗明、佐
脇健一、鈴木徹、
土田隆生、中村義
孝、西村文男、松
本雄治

8 月

秋岡美帆展 25—30 茶屋町画廊
(大阪)
版画芸術 55 邦賀裕子+貞彦
ホルスト・アンテス展 5—22 ギ
ャラリー新居(大阪)
日本美術工芸 577 高橋亨
泉沢守展 28—9月6 ギャラリー
アメリカ
芸術新潮 37—10

イタリア美術展 8—9月21 埼玉
県立近代美術館
繪 271 (健)
三彩 467 石鍋真澄
新美術新聞 441
美術手帖 569 越川倫明
毎日夕刊 9. 2 田中幸人
読売夕刊 8. 21 (菅)
21回一期会展 21—30 東京都美術
館
美術の窓 50 佃堅輔
井上正子水彩画自選展 4—9 資
生堂ギャラリー
美術の窓 48 高山淳
朝日夕刊 8. 6 (米)
岩井哲展 20—29 ギャラリー岡崎
(京都)
三彩 469 大須賀潔
岩下碩通展 25—9月6 ギャラリー
—+1
毎日夕刊 8. 29 田中幸人
上村淳之日本画展 6—11 大丸
(京都)
三彩 469 大須賀潔
セオドア・ウォレス展 28—9月2
高島屋(横浜)
三彩 467 岡部昌幸
美術手帖 567 北沢憲昭
内田晃回顧展 21—26 丸広(川越)
新美術新聞 442
海堀浩巳展 25—9月6 ギャラリー
—クレンゲ(大阪)
美術手帖 570 森口まどか
遠藤洪平六彫刻展 9—24 青梅市
立美術館
新美術新聞 442
大槻孝之展 4—14 愛宕山画廊
三彩 469 武井邦彦
毎日夕刊 8. 12 田中幸人
岡本太郎の世界展 5—25 笠間日
動美術館
新美術新聞 441
沖縄の民芸展 3—9月28 日本民
芸館
新美術新聞 441
小野木学の世界展 10—9月15 練
馬区立美術館
芸術新潮 37—10
新美術新聞 441

昭和61年美術展覧会(8月)

美術手帖 567 司修
朝日夕刊 9. 6 米倉守
上矢津展 25—9月6 モリスギャラリー
芸術新潮 37—10
加守田章二展 24—10月12 栃木県立美術館
アトリエ 717 瀧梯三
芸術新潮 37—11
新美術新聞 442
日経 8. 29 滝梯三
岸田夏子展 20—30 吉井画廊
アート・トップ 95
朝日夕刊 8. 23 (米)
近代絵画にみる日本の山・名作展 28—9月9 松坂屋(上野)
朝日夕刊 8. 27 米倉守
近代日本の洋画と西洋展—模倣と創造の—世紀 15—9月26 静岡県立美術館
新美術新聞 441 下山肇
23回近代美術協会展 20—30 東京都美術館
三彩 469
美術の窓 50
近代ヨーロッパガラスの美展 22—9月16 ナビオ美術館
新美術新聞 443
空間における現代美術展(1回犀河アートフェスティバル) 8—16 信州新町中央小学校
美術手帖 569 <す>
具体—行為と絵画展 30—9月28 兵庫県立近代美術館
新美術新聞 443 山脇一夫
倉石文雄展 18—24 真木画廊
美術手帖 570 前山裕司
CROSSINGS '86 JAPAN-HAWAII展 28—9月15 シブヤ西武シード、アットギャラリー
美術手帖 570
ケンシ Across the Universe 展 25—9月6 ギャラリーオカベ
新美術新聞 443
現代洋画精鋭選抜展 21—26 伊勢丹
新美術新聞 440

25回国際形象展(最終回) 26—9月7 三越
アート・トップ 94
ギャラリー 11
芸術新潮 37—10
三彩 469
朝日夕刊 8. 27 (米)
2回国際 WORK ON PAPER '86展 1—13 ABC ギャラリー—(大阪)
新美術新聞 441
小山岑一作陶展 25—9月6 赤坂グリーンギャラリー
陶説 403 井上昇三
サン・ドニ美術館名品展 29—9月17 東急(東横)
新美術新聞 444
東京 9. 1—3、6、7 山梨俊夫
JACA '86日本イラストレーション展 21—26 伊勢丹美術館
新美術新聞 443
白簾史朗展 23—9月15 山梨県立美術館
新美術新聞 444
鈴木信太郎展 29—9月9 そごう美術館(横浜)
新美術新聞 443
東京夕刊 9. 5 寺田千壘
関谷光生彫刻展 25—30 みゆき画廊
東京夕刊 8. 29 寺田千壘
24回全展 20—30 東京都美術館
美術の窓 50 高山淳
全龍福漆工芸作品展 20—26 韓国文化院
三彩 469
16回双樹展 21—30 東京都美術館
美術の窓 50 高山淳、人見健
創造の森現代美術展 3—7月19 創造の森子ども美術館(大阪)
美術手帖 569
それぞれの空間表現展 26—31 岐阜県美術館
美術手帖 570 山本敦子
ターナー展 16—10月5 国立西洋美術館
アトリエ 717 瀧梯三

芸術新潮 37—10
三彩 467 千足伸行
新美術新聞 442 河村錠一郎
美術手帖 569 荒川裕子、岡部昌幸、中川伸子、芳賀満
東京夕刊 8. 20 寺田千壘
日経 7. 29—8. 2 阿部良
シ 9. 2 入重樫春樹
シ 9. 3 入江観
シ 9. 4 馬淵明子
シ 9. 5 八代修次
シ 9. 6 小泉淳作
毎日夕刊 9. 5 田中幸人
読売夕刊 10. 1 (菅)
18回第三文明展 21—30 東京都美術館
美術の窓 50
高野基天展 19—24 ギャラリーマロニエ(京都)
三彩 469 大須賀潔
田嶋悦子展 29—10月15 サントリ—・アート・ボックス
美術手帖 570
たそがれのパースペクティブ展 21—30 東京都美術館
美術手帖 570 田野金太
田中繁一展 20—30 東京都美術館
三彩 469 武井邦彦
12回檀展 21—30 東京都美術館
美術の窓 50
知恵子紙絵展 8—27 西武アート・フォーラム(池袋)
読売夕刊 8. 7 北川太一
地塩展 11—16 史染抄ギャラリー
美術の窓 47
土をうたう展 17—31 こどもの城アトリウムギャラリー
陶説 403 井上昇三
鶴見厚子展 24—30 彩林画廊(横浜)
新美術新聞 443
鄭炯灶油絵展 1—7 玉屋画廊
美術の窓 49 高山淳
中川真木展 18—30 エスエズギャラリー
芸術新潮 37—10
美術手帖 570 田野金太

長澤知明展 25—9月13 桜画廊
(名古屋)
新美術新聞 443
みづゑ 941 酒井忠康ほか(座談会)

中山庄太郎展 4—9 ぎやらりい
センターポイント
芸術新潮 37—9
三彩 469 武井邦彦

12回日仏現代美術展 21—30 東京都美術館
三彩 469 斎藤泰嘉
美術の窓 50 高山淳

日本・ハワイ現代美術交流展 4—
16 ギャラリーノースフォート
(大阪)、ギャラリーラポレー(大
阪)、8—17 アートスペース虹
(京都)、ギャラリーマロニエ(京
都)
美術手帖 570

PAUL NEAGU 展 18—30 ギ
ャラリーK
新美術新聞 442
美術手帖 570
毎日夕刊 8. 26 田中幸人

ハイテクノロジーアート国際展 14
—31 サンシャインシティ文化会
館
美術手帖 569 浅田彰、森岡 祥
倫(対談)
シ シ 中井恒夫
シ シ 藤幡正樹
シ シ ヤマザキミノリ
シ シ 逢坂卓郎
シ シ 野地朱真
シ シ 土佐尚子
シ シ 高橋毅
シ シ 原田大三郎
シ シ 大井敏恭
新美術新聞 443
東京夕刊 8. 14、15、18

22回白土会展 21—30 東京都美術
館
三彩 469
美術の窓 50 高山淳

橋本豊治展 1—5 そごう(八王
子)
美術の窓 48 三宅正太郎

浜口陽三展 16—9月15 千葉県立
美術館
新美術新聞 442

バリ美術とパフォーマンス展 1—
13 京王
芸術新潮 37—9
美術手帖 567 菅洋志
シ シ 宮坂敬造
シ シ 遠藤啄郎
シ シ 吉田京子
シ シ 東野明代

藤井明子展 26—31 AN ART
GALLERY VJU(大阪)
美術手帖 570 森口まどか

藤永覚誠展 11—19 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 469 大須賀潔

藤原吉志子展 25—9月6 ギャラ
リーせいほう
東京夕刊 8. 29 寺田千壘

ボテロ展 23—9月3 東急
芸術新潮 37—10
三彩 466 地家光二
新美術新聞 443
美術手帖 567 大月浩子
読売夕刊 8. 28 (雅)

真魚のグループ展 14—19 高島屋
(四条)
三彩 469 大須賀潔

宮川香山展 8—19 小田急グラン
ドギャラリー
読売夕刊 8. 7 樋田豊次郎

イェルク・ミュラー展 20—9月1
大丸ミュージアム(梅田)
新美術新聞 443

森田子龍展 1—24 京都市美術館
美術手帖 570 太田垣實
日本美術工芸 577 (吉)

山口薫展 25—9月6 銀座スルガ
台画廊
アート・トップ 95
朝日夕刊 8. 30 (米)
東京夕刊 9. 3 寺田千壘

山田展也個展 4—9 銀座スルガ
台画廊
三彩 469 武井邦彦

ロダン展 1—27 そごう美術館
(横浜)

日経 8. 7 滝梯三
読売夕刊 8. 22 (雅)

福本百合子、藤村香保里展 19—24
画廊としべえ(京都)
三彩 469 大須賀潔

グループ展(若林奮、原口典之、山
本富章、吉本作次) 4—30 ア
キライケダギャラリー(東京)
芸術新潮 37—9

9 月

アイズビリ展 24—10月4 ギャル
リーためなが
東京夕刊 10. 1 寺田千壘

逢坂卓郎展 29—10月11 ギャラ
ーオカベ
ギャラリー(月刊) 12

アジア大会芸術参加記念展 1—15
新宿NSビル大時計広場
三彩 469

麻生三郎展 8—27 南天子画廊
芸術新潮 37—10
みづゑ 941 米倉守ほか(座談
会)
朝日夕刊 9. 13 (米)
東京夕刊 9. 24 寺田千壘
毎日夕刊 9. 25 (T)

ロジャー・アックリング展 8—27
ギャラリーホワイトアート
美術手帖 570 塩田純一

有元利夫展 24—10月25 弥生画廊
版画芸術 55
朝日夕刊 10. 4 (米)
東京夕刊 10. 3 寺田千壘

石原友明展 29—10月11 信濃橋画
廊(大阪)
版画芸術 55 那賀裕子+貞彦
美術手帖 573 森口まどか

井田照一展 1—13 東京画廊
三彩 469 武井邦彦
みづゑ 941 乾由明ほか(座談
会)
毎日夕刊 9. 9 田中幸人

池垣タダヒコ展 20—28 ギャラ
ーココ(京都)
三彩 470 大須賀潔
美術手帖 572 太田垣實

昭和61年美術展覧会(9月)

インド・トリエンナーレ+パングラ
デシュ・ビエンナーレ出品作品展
27—10月26 ICA Nagoya
美術手帖 572
上野光祥展 9—14 ギャラリーす
ずき(京都)
三彩 470 大須賀潔
魚田元生展 22—10月11 スペース
・ニキ
芸術新潮 37—11
美術手帖 572
江口遇展 1—13 愛宕山画廊
芸術新潮 37—10
三彩 470 武井邦彦
毎日夕刊 9. 9 田中幸人
読売夕刊 9. 10 (雅)
エゴン・シーレとウィーン世紀末展
20—11月3 神奈川県立近代美術
館
東京 10. 11 奥谷博
榎倉康二展 25—11月15 桜画廊
(名古屋)
みづゑ 941 中村英樹
F氏コレクション展 29—10月11
ギャラリーユマニテ名古屋
芸術新潮 37—11
遠藤利克展 1—13 かねこ・あー
とギャラリー
みづゑ 941 遠藤利克
大原美術館所蔵品展—近代日本洋画
の名作 12—10月7 そごう美術
館(横浜)
東京夕刊 9. 26 寺田千壘
岡田節子展 22—27 資生堂ギャラ
リー
新美術新聞 446
奥田博展 9—14 ギャラリーマロ
ニエ(京都)
三彩 470 大須賀潔
シモーヌ・オドゥ油彩展 1—10
クチュール千代
新美術新聞 443
小原素彦展 10—19 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 470 大須賀潔

郭仁植展 12—27 ギャラリー上田
芸術新潮 37—11
新美術新聞 445
版画芸術 55 大野郁彦
朝日夕刊 9. 24 (米)
毎日夕刊 9. 19 田中幸人
春日部洋作品展 16—21 三越
東京夕刊 9. 19 寺田千壘
片山雅史展 30—10月5 アートス
ペース虹(京都)
三彩 471 大須賀潔
勝平得之展 2—24 太田記念美術
館
芸術新潮 37—10
加藤達美展 20—27 フジキ画廊
目の眼 122 石館梓
陶説 404 井上昇三
河合紀陶芸展 11—16 高島屋
新美術新聞 445
川崎毅展 25—10月5 三春堂ギャ
ラリー
目の眼 122 石館梓
川島慶樹展 8—13 番画廊(大阪)
日本美術工芸 578 高橋亨
キタイ展 19—10月31 マルボロー
BBC ギャラリー
芸術新潮 37—11
木村友禧水墨画展 26—10月1 阪
急(大阪)
新美術新聞 446 木村友禧
近代の見なおし—ポストモダンの建
築1960—1986展 6—10月19 東
京国立近代美術館
芸術新潮 37—10
新美術新聞 444
美術手帖 570 飲島洋一
シ シ 太田省吾
シ シ 宇佐美圭司
シ シ 高木修
シ シ ミッシェル・セ
ール
朝日夕刊 9. 3 松葉一清
毎日夕刊 10. 4 中村英樹
読売夕刊 9. 17 毛綱毅曠
日下賢二展 22—10月4 川上画廊
三彩 470 武井邦彦

ギンター・グラス版画展 20—12
月21 神奈川県立近代美術館別館
新美術新聞 448
美術手帖 575 麻原雄
シ シ 中沢新一
黒田清輝鑑賞展 25—10月4 日動
画廊
東京夕刊 10. 1 寺田千壘
現展100人展 1—7 東京セン
ラル美術館
三彩 469
美術の窓 49
駒込繁芳展 30—10月5 東京セン
ラル絵画館
美術の窓 51 高山淳
今日のヨーロッパレザークラフト展
5—10 松屋
目の眼 121 石館梓
佐藤晃一展 8—30 ギンザグラフ
ィックギャラリー
芸術新潮 37—11
佐藤昭一個展 25—10月4 草月ギ
ャラリー
三彩 470
佐野賢展 30—10月12 ギャラリー
紅(京都)
三彩 470 大須賀潔
澤田哲郎遺作展 29—10月9 ギャ
ラリージェイコ
芸術新潮 37—12
篠田桃紅新作展 12—10月4 ギャ
ルリー・ところ
新美術新聞 446
版画芸術 55 篠田桃紅
シ シ 宇佐美英治
朝日夕刊 10. 1 (米)
東京夕刊 シ 寺田千壘
島田忠幸展 22—10月4 モリスギ
ャラリー
芸術新潮 37—11
新美術新聞 446
嶋谷自然展 4—9 松坂屋(名古
屋)
新美術新聞 444
清水練徳展 1—13 吉井画廊
三彩 470 多田信一
新美術新聞 443

白井昭子展 22—10月 4 シロタ画廊
三彩 470 武井邦彦
版画芸術 55
ジュージアロー展 25—30 西武(渋谷)
新美術新聞 446
3 回新槐樹社秋季展 18—23 松坂屋(銀座)
美術の窓 50 佃堅輔
鈴木政夫石彫テラコッタ展 2—14
東京セントラル絵画館
東京夕刊 9. 5 寺田千壘
読売夕刊 9. 10 (雅)
関根正二とその時代展 6—10月 5
三重県立美術館
美術手帖 570 古川秀昭
セザンヌ展 18—10月 7 伊勢丹美術館
アトリエ 718 滝梯三
繪 271 (和)
新美術新聞 445
美術手帖 567 山梨俊夫
東京夕刊 9. 5 大久保泰
夕 9. 8 千足伸行
夕 9. 9 栗津則雄
夕 9. 10 吉田秀和
夕 9. 11 匠秀夫
夕 9. 17 島田紀夫
日経 9. 26 滝梯三
側面の屹立展 13—10月 23 代々木アートギャラリー
毎日夕刊 10. 21 田中幸人
ジム・ダイン展 5—10月 4 フジテレビギャラリー
芸術新潮 37—10
新美術新聞 445
版画芸術 55 南條史生
夕 夕 篠田達美
美術手帖 570 中村敬治
毎日夕刊 9. 26 田中幸人
高島野十郎展 30—10月 19 福岡県立美術館
デ・アルテ 3 西本匡伸
博物館研究 22—8 西本匡伸
武田好文展 12—29 ギャラリー U
美術の窓 50 人見健
田中担三彫刻展 6—23 朝日ギャラリー
朝日夕刊 9. 13 (米)

田中美穂水彩画展 9—16 ホリギャラリー
三彩 469
田中裕子展 16—21 ギャラリーすずき(京都)
三彩 470 大須賀潔
ラグーザ玉展 12—30 小田急グラウンドギャラリー
ギャラリー(月刊) 12
芸術新潮 37—11
新美術新聞 445
東京夕刊 9. 11 岩崎吉一
東京 9. 27~29 田中淳
堤展子展 22—27 ギャラリーいそがや
目の眼 122 石館梓
ジャン・デュビュッフェ展 1—19
銀座アートセンター
朝日夕刊 9. 17 (米)
寺田政明展 30—10月 12 フジキ画廊
三彩 470
東京夕刊 10. 3 寺田千壘
日経 10. 8 滝梯三
毎日夕刊 10. 7 田中幸人
十河雅典展 23—28 埼玉県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 12 ヨシダ・ヨシエ
十河雅典展 25—10月 5 ギャラリー三真堂
三彩 470 森田義之
12 回東京展 18—10月 3 東京都美術館
三彩 470 斎藤泰嘉
新美術新聞 448 宝木範義
朝日夕刊 9. 27 米倉守
毎日夕刊 9. 30 加藤貞雄
読売夕刊 9. 29 (雅)
東京の肖像 1920'S 展 13—10月 12
板板区立美術館
芸術新潮 37—11
新美術新聞 445
美術手帖 570 高島直之
東部東方美術展 30—10月 5 ロイヤルサロングインザ
三彩 471 多田信一
戸張孤雁展 2—11月 3 礫山美術館

新美術新聞 444
富田潤展 6—27 ストライプハウス美術館
朝日夕刊 9. 24 (米)
富取風堂展 13—10月 12 千葉県立美術館
新美術新聞 445
中澤茂油絵展 19—27 和光ホール
チャイム銀座 74
鯨絵展 1—10月 29 河鍋曉斎記念美術館
芸術新潮 37—10
奈良岡正夫と四人展 19—24 松屋美術の窓 50 高山淳
ルイズ・ニーヴェルスン銅版画展
8—27 M・ギャラリー
芸術新潮 37—10
西田藤夫展 29—10月 9 淀画廊(大阪)
三彩 471
西野新川彩墨画展 9—15 三越
東京夕刊 9. 12 寺田千壘
日本海美術展 2—10月 19 富山県立近代美術館
アート'86 117 しん・たにやま
新美術新聞 433
朝日夕刊 7. 27 (北)
日本クラフト展 5—10 松屋
芸術新潮 37—10
第 33 回日本伝統工芸展 23—10月 5 三越
新美術新聞 448
日本・ハワイ現代美術交流展 8—20 ワコールギンザアートスペース
美術手帖 570
ワイズパッシュ展 8—20 ギャラリーためなが
三彩 469
朝日夕刊 9. 17 (米)
東京夕刊 9. 12 寺田千壘
日経 9. 15 滝梯三
羽田裕展 19—29 泰明画廊
美術の窓 48 一井健二
花と器の出会い展 1—9 マスダスタジオ

昭和61年美術展覧会(9月)

目の眼 121 石館梓
 44回パニリアル展 26—10月5 京都市美術館
 三彩 470 大須賀潔
 平山郁夫大黄河展 4—23 高島屋
 新美術新聞 442
 フォンタナ展 6—10月5 西武美術館
 朝日夕刊 9. 5 米倉守
 深沢沢治展 16—27 ギャラリー椿、24—10月25 杏美画廊
 三彩 470 武井邦彦
 深谷徹油彩展 5—10 松屋
 新美術新聞 444
 福田建之個展 23—10月5 東京セントラル絵画館
 三彩 470
 舟木雅子個展 1—6 シロタ画廊
 三彩 469 武井邦彦
 豊後南画展 2—28 大分県立芸術会館
 新美術新聞 444
 ポスト・モダンの病理学展 6—11月3 高輪美術館
 新美術新聞 445
 堀内正和展 30—11月24 渋谷区立松濤美術館
 新美術新聞 446
 美術手帖 572 中村英樹
 朝日夕刊 10. 8 (米)
 日経 10. 8 滝梯三
 ジオ・ボンティ展 19—10月7 有楽町アート・フォーラム
 新美術新聞 446
 正木純子展 23—10月5 ギャラリー—すずき(京都)
 版画芸術 55 那賀裕子+貞彦
 松居永樹展 8—13 村松画廊
 美術手帖 572 篠田達美
 松島正幸展 16—20 資生堂ギャラリー
 新美術新聞 445
 松谷武判展 23—10月10 元町画廊(神戸)
 日本美術工芸 579 高橋亨
 水田舜人日本画遺作展 5—10 東京急
 新美術新聞 444

三岸黄太郎展 10—17 日動画廊
 アート・トップ 94 (インタビュ—)
 芸術新潮 37—11
 新美術新聞 444
 三宅弘子個展 8—13 櫟画廊
 三彩 470 武井邦彦
 宮崎進展 1—11月30 池田20世紀美術館
 アート・トップ 95 田中幸人
 芸術新潮 37—11
 新美術新聞 444 林紀一郎
 美術の窓 48 中野明夫
 朝日夕刊 11. 22 (米)
 毎日夕刊 9. 25 (T)
 宮本三郎展 9—21 三越
 新美術新聞 444
 朝日夕刊 9. 8 米倉守
 東京夕刊 9. 17 寺田千壘
 日経 9. 15 滝梯三
 読売夕刊 9. 16 (雅)
 村上景雲水墨画展 29—10月4 グランドギャラリー
 新美術新聞 446 村上景雲
 村山陽一展 13—10月19 北海道立旭川美術館
 新美術新聞 445
 美術手帖 570 佐藤真史
 百瀬寿展 29—10月11 ギャラリー山口
 芸術新潮 37—11
 三彩 471 武井邦彦
 森口宏一展 16—28 ギャラリー16(京都)
 三彩 470 大須賀潔
 森田栄一展 1—7 ギャラリー乾
 目の眼 121 石館梓
 森田茂展 3—26 茨城県立美術博物館
 新美術新聞 445 植村鷹千代
 森芳仁展 9—14 ギャラリーマロニエ(京都)
 三彩 470 大須賀潔
 安田育代個展 16—21 東京セントラル絵画館
 東京夕刊 9. 19 寺田千壘

柳新也展 20—29 ギャラリー岡崎(京都)
 三彩 470 大須賀潔
 柳原睦夫展 2—14 ギャラリーなかむら(京都)
 三彩 469 大須賀潔
 山縣壽夫彫刻展 8—27 ギャラリー—ユニバース
 新美術新聞 445
 東京夕刊 9. 24 寺田千壘
 山崎豊三展 22—27 なびす画廊
 三彩 470 武井邦彦
 やまもと正二展 9—14 ギャラリー—三条(京都)
 三彩 470 大須賀潔
 山田正亮新作展 19—10月11 佐谷画廊
 芸術新潮 37—11
 新美術新聞 446
 みづゑ 941 東野芳明ほか(座談会)
 朝日夕刊 10. 11 (駅)
 山田新一画業七十年展 4—9 高島屋
 三彩 470 多田信一
 横浜と近代日本の絵画展 25—10月7 高島屋(横浜)
 三彩 469 岡部昌幸
 モーリス・ルイス展 13—10月19 滋賀県立近代美術館
 芸術新潮 37—11
 新美術新聞 446
 美術手帖 569 三井澁
 モーリス・ロワラン展 25—10月1 高島屋(横浜)
 三彩 470 よしかわつねこ
 鏑本達朗リトグラフ展 3—15 画廊むらづみ(岡崎)
 版画芸術 55 三頭谷鷹史
 北島浅一、御厨純一展 27—10月19 佐賀県立美術館
 デ・アルテ 3 松本誠一
 コラボレーション展(ジャン・ミシュル・バスキア、アンディ・ウォーホル) 8—30 アキライケダギャラリー(東京)
 芸術新潮 37—11

毎日夕刊 9. 16 田中幸人
堀浩哉、岡崎乾二郎展 1—13 な
びす画廊
芸術新潮 37—10
小山和城、北山祐雪、縄雅雪山 3 人
展 12—16 天満屋(福山)
芸術公論 15 水上杏平
もの派展(関根伸夫、吉田克朗、李
禹煥、小清水漸、菅木志雄、成田克
彦、櫻倉康二、高山登、原口典之)
6—10月18 鎌倉画廊
美術手帖 572 平井亮一
毎日夕刊 10. 7 田中幸人
48回一水会展 18—10月3 東京都
美術館
三彩 470 斎藤泰嘉
新美術新聞 448 宝木範義
美術の窓 51
朝日夕刊 9. 27 米倉守
日経 9. 30 滝梯三
毎日夕刊 9. 30 加藤貞雄
読売夕刊 9. 29 (雅)
32回一陽展 18—10月3 東京都美
術館
三彩 470 斎藤泰嘉
新美術新聞 448 宝木範義
美術の窓 50 高山淳、安井収蔵
朝日夕刊 9. 27 米倉守
日経 9. 30 滝梯三
毎日夕刊 9. 30 加藤貞雄
読売夕刊 9. 29 (雅)
71回院展 1—15 東京都美術館ア
トリエ 718 滝梯三
三彩 469 竹田道太郎
作者の言葉(片岡球子
ほか)
新美術新聞 447 細野正信
美術の窓 50
朝日夕刊 9. 10 米倉守
東京夕刊 9. 9 宝木範義
毎日夕刊 9. 12 加藤貞雄
読売夕刊 9. 5 (雅)
出品目録(同人)
春 律 荘司 福
面構(夢窓国師と天童
寺管長関牧翁大
老師) 片岡 球子
園 閣 塩出 英雄
折り鶴へのねがい 岡本彌壽子

はるかなるムルトーサ 岩壁富士夫
気 郷倉 和子
木花之佐久夜毘賣 真野 満
樹 精 鎌倉 秀雄
長 安 の 春 羽石 光志
花と果物(右) 小倉 遊亀
シ (中) シ
シ (左) シ
登 り 窯 奥村 土牛
緑 蔭 北澤 映月
北の山たち(右)(噴煙
の十勝) 岩橋 英遠
北の山たち(左)(暁雲
のトムラウシ) シ
懸 涼 高橋 常雄
貴 船 長谷川青澄
信 長 夢 幻 守屋多々志
惜春(盲目物語より) 森田 曠平
黄 山 雷 動 松本 哲男
寧 日(右) 伊藤 彰耳
寧日(左)(即成院にて) シ
風 址 福井 爽人
江南水路の朝 後藤 純男
寂 今野 忠一
聖なる山(ヒマラヤ) 福王寺法林
ミコノスの聖堂 松尾 敏男
笛(音声菩薩) 関口 正男
げん 幻 菊川 多賀
孔 雀 と 女 月岡 榮貴
黄 河 (宵) 平山 郁夫
シ (晨) シ
結 閑 下田 義寛
岩 山 小松 均
夜 桜 吉田 善彦
雲 仙 小山 硬
水 田淵 俊夫
41回行動美術展 1—15 東京都美
術館
三彩 469 斎藤泰嘉
新美術新聞 447 宝木範義
美術の窓 50
朝日夕刊 9. 10 米倉守
東京夕刊 9. 9 宝木範義
日経 9. 10 滝梯三
毎日夕刊 9. 12 加藤貞雄
読売夕刊 9. 5 (雅)
22回主体展 1—15 東京都美術館
三彩 469 斎藤泰嘉

新美術新聞 447 宝木範義
美術の窓 50 人見健、高山淳
朝日夕刊 9. 10 米倉守
東京夕刊 9. 9 宝木範義
毎日夕刊 9. 12 加藤貞雄
読売夕刊 9. 5 (雅)
50回新制作展 18—10月3 東京都
美術館
三彩 470 斎藤泰嘉
新美術新聞 448 宝木範義
美術の窓 51
朝日夕刊 9. 27 米倉守
毎日夕刊 9. 30 加藤貞雄
日経 9. 29 滝梯三
読売夕刊 9. 29 (雅)
71回二科展 1—15 東京都美術館
三彩 469 斎藤泰嘉
新美術新聞 447 宝木範義
美術の窓 50 人見健、植村鷹千
代
朝日夕刊 9. 10 米倉守
東京夕刊 9. 9 宝木範義
日経 9. 10 滝梯三
毎日夕刊 9. 12 加藤貞雄
読売夕刊 9. 5 (雅)
出品目録(会員)
絵 画
青 嵐 伊庭新太郎
後 姿 の 三 人 吉井 浩
ピサック 村の日曜市 松井 正
泉 寺田 竹雄
銭 湯 織田 広喜
グランターブル 吉村 勲
室内テーブル 月館 れい
賛歌(風の塔) 狩野 守
暖 簾 鶴岡 義雄
黒いマントを着る時 春田安喜子
耕 長谷川陽三
東 風 伊東 俊平
道 諦 藤沢 典明
か げ ろ う 佐久川和夫
大きなポスター 中井 史郎
踊り前の一刻(タスコ) 安藤 幹衛
芭蕉堂桜咲く 石附 進
大都会二十五時 吉田 正雄
姫 人 の 夢 冬島大二郎
慈 光 佐伯 輝一
花 の 構 図 保科 友江
二 人 山田 達雄

昭和61年美術展覧会(9月)

オリエントからの使者	山尾 薫明	村人の踊り(メキシコ)	伊藤 高義	反 核 図	富田 弘一
陽の照る街	佐々木宗一郎	湖国の賦	宮村 長	風景(そのI)	犬童 次夫
七 夕	久保 繁造	南海夢幻	鈴木 幸生	風の戴冠(お花をどうぞ)	安部 盛有
山裾の風景	青山 龍水	海の人	香川 猛	天翔る	安食 一雄
沖 縄	吉井 淳二	研究生	野村正三郎	ダ ナ エ	小川以久男
五 浦	服部正一郎	遙かなり(隅田川)	荻原 寛子	粧	熊谷 善正
港 ノ 花	鷹山 宇一	北国の二人	園田 郁夫	バリーの裏町	佐藤 睦郎
パリの街角で	福島金一郎	とおりゃんせ	伊勢谷 圭	桜 島	鳥取 政昭
街かどの花売り	藤井 二郎	空まで伸びよ	西村千太郎	piano sonata	高橋 三郎
溪 間 白 光	大淵 陽一	大 斐 閣	小島 喆治	聖 堂 裏	松田 朝旭
ナザレの男達	東郷たまみ	晩 歌	立松 富雄	港町のホテル	森 茂子
家畜のいるけしき	加藤 孝一	少女(白い船)	文田 哲雄	祭りに行く	戸川ふみ子
作 品 86—	鈴木 崧	傘 童 子	永井 忠雄	遊	横溝 環
風 花	片岡 洋一	室内歴影(誘)	松村 光秀	ある風景	吉井 英二
秋の庭	古賀 耕児	M夫人像 ロンドン郊外にて	黒川 彰夫	背 戸	渡辺 義雄
西伊豆漁港	栗山 淳	叛逆の弁証法	今井ロゼン	寒 村	木村 清敏
はおずきを持つ	天野 三郎	古 城	杉 英治	苑	古川 益弘
面 室 譜	岩井 昭	胡 蝶	西村 龍介	リヴィエール	尾崎 功
皆 既 日 食	大隈 武夫	川 辺 の 春	栗原喜依子	養鯉場の湖畔にて	内田 系一
め ざ め	西野 嘉斎	野 の 百 合	辻 三郎	幻 の 萬 里	井坂 忠
港 の 休 日	福岡淳志郎	パカンスの季節	斉藤 三郎	幻 魚	澤山 卓爾
ト ド ワ ラ	田中 良	島原太夫餅つき	藤田 慎治	思出の前夜祭(二科)	新開 盛寿
ベナレスの朝	吉野 正明	ソロモン・III	猪田 七郎	大阪トリッチ・トラッ	土師 孝行
の れ ん	松井 敏郎	エデンの東	赤羽 恒男	チ	池松 未人
人 た ち	鈴木 幹夫	暗黒が続く	原 良次	飢 島	末光 利夫
ブルガリア人	スベットチン・ルセフ	ひととき	増田 勉	悠久に母子の眠り	向井 実
赤い景色	シ	鬼のあかちゃん	増田 孝	青い海	池上 丁一
静 物	ベラネド・コバ	室生寺幻想	杉浦 正美	椅子の少女	勝野 浩一
夜	エミール・ストイチエフ	ハレー彗星'86	野口 徳次	森の構図	秋吉 資夫
庭園会話	シ	メキシコの青春	松任谷國子	秋 深 し	目野 順也
白いレキエム	デイミタル・キロフ	風	伊藤 昭蔵	捨てられた船	佐藤 成一
黒いアイコン	シ	あかしあの頃	新田 稲実	青い海	竹内 清
コムポジション	ゲオルギ・バーエフ	青 年	中村セツ子	樹 よ	相澤 和郎
溺れた人1	シ	バラのTAPOAGE	芳野 二夫	印 度 に て	野津 洸生
水彩画 2	ヴェラ・ネドコヴァ	闘 神	中山 三郎	白 と 樺	相澤 道子
水彩画 1	デチコ・ウズノフ	破 船	松室 重親	花 と 燭 台	陣野 重康
ピンクのリボン	高野 譲	森 合 奏	高島 功	泉のほとり	河合 隆三
ニューヨークの夜	ベル・串田	小 袖(慈光)	佐藤吉五郎	彫 刻	大平 隆洋
さいはて北の祈り	石橋宏一郎	湖畔春風	塙 賢三	石 の 児	手塚登久夫
青い鳥の来る窓	長谷川正義	あみめかげろう	阿 美代子	ジャコウアゲハとオオゴマダラ	日高 頼子
海市の風	小玉 光雄	メ デ ィ ナ	亀尾 従道	泉 物 語 '86	淀井 敏夫
		愛の女神達と飛天(印度カジュラホにて)	田中 君枝	春	吉野 毅
		カ デ ン ッ ア	福田 輝	漂泊・貝殻と雲と鳥	小泉 勝雄
		慈愛のある対話	橋本太久磨	わ か 女	綿引 道郎
		atomique(森の風)	倉橋 寛	風 貌	岡本参千峯
		浜 の 娘	中川時之介	ランボー・「わが放浪」	西村 文男
			町田 亨	ひ ま わ り	シ
			西 健吉	風 立 つ 日	
				風の記憶(S)	

夢 想 う
コンポジション(蒼)
マ ン タ
大地に生きる人・湖
男 と 女
AMAZON・II
一列柱—
無 窮(環)VI
假
初 夏
スパイラル・リング
orbit 86° 北の銀河
迷 走 な 形 態
牧 者
ト ル ソ ー
踊 躍
告 示
Figure
躍 動
北 の 碑
円 相
永遠—天と地—
望
SPARKING EAR-
TH
風 光 る
碑 風
石 皮
情 炎
流 離 の 唄
ぶ ら ん こ
あ る 像
調
道 標 — 86
髪
横になった女
すわるリンリン
ひ な げ し
風 の 声
知られざる彼岸へ
視
小鳥がとまった
チ ュ ー プ
自 由 の 歌
六面体の内側
容 変
two Figure to be
together
方形の対話 昆虫殻
7 個体同形空間
心の死角—畏

小田 信夫
高須賀 桂
島田紘一呂
細井 良雄
工藤 健
鷺崎 直子
登坂 秀雄
小柳 裕紀
位々木憲章
木戸 修
小林 亮介
太田 和夫
日高 正法
番匠 宇司
小山 由寿
池川 敏幸
田村 了一
岩田 有規
斉藤 顕治
古久保三郎
竹田 光幸
長谷川雅司
杉本 繁
堀江しづ子
千本木康亘
ス
奥田 秀雄
小鹿 尚久
藤巻 秀正
飯田 艇三
竹内 正治
東村 正久
松下 隆治
木村 敏
鹿野 幸子
ス
宮越 洋子
乗松 巖
三井 大清
吉岡 侃
三国 恭三
須賀野チイ
倉沢 実
荒木 啓
西川 利夫
須賀 通泰
三水 弘
水島 道雄

章 高橋 忠雄
風景 — V 菅原 二郎

10 月

相原求一朗展 29—11月 5 日動画廊
新美術新聞 450
朝日夕刊 11. 1 (米)
秋山陽展 1—30 INAXギャラリー
— 2
芸術新潮 37—11
朝倉文夫展 23—28 松坂屋(上野)
新美術新聞 449
朝比奈逸人展 4—25 ギャラリー
ヤマグチ(大阪)
美術手帖 573 森口まどか
飯田満佐子展 24—30 和光ホール
三彩 469
チャイム銀座 75
和泉俊昭展 13—25 信濃橋画廊
(大阪)
版画芸術 55 那賀裕子+貞彦
37回一線美術展 5—14 東京都美
術館
三彩 470
美術の窓 51 三宅正太郎、高山
淳
井上泰助水墨画新作展 8—14 ギ
ャラリーおいし(福岡)
美術の窓 49 高山淳
今関一馬新作展 10—21 有楽町ア
ート・フォーラム
三彩 469
岩田咲子新水墨画展 27—11月 1
資生堂ギャラリー
三彩 471
上橋薫個展 9—14 高島屋
三彩 471 多田信一
新美術新聞 447
栄光の18世紀フランス名画展 2—
12月24 東京富士美術館
三彩 469 五木田聡
読売夕刊 10. 29
英国現代美術コレクション展 9—
14 伊勢丹(新宿)
版画美術 55
太田元弘展 28—11月 2 ラヴコレ

クシオンギャラリー(名古屋)
美術手帖 573 山本敦子
岡野浩二展 1—20 創ギャラリー
三彩 469
岡本庄三展 21—30 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 471 大須賀潔
奥山民枝新作展 24—11月 8 77ギ
ャラリー
芸術新潮 37—12
美術手帖 572
みづゑ 941 米倉守ほか(座談
会)
朝日夕刊 11. 5 (米)
小田英之展 13—18 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 573 太田垣實
小田襄展 6—25 ギャラリーせい
ほう
みづゑ 941 米倉守ほか(座談
会)
朝日夕刊 10. 11 (米)
開廊25周年記念展 1—12月20 青
木画廊
芸術新潮 37—12
BHUPEN KHAKHAR展 28—
11月22 ギャラリーワタリ
芸術新潮 37—12
美術手帖 573 大月浩子
加藤朝美展 2—7 西武(渋谷)
芸術新潮 37—11
金森良泰展 13—25 六義園画廊
アート・トップ 95 (インタビ
ュー)
釜谷進展 20—25 ルナミ画廊
美術手帖 573 前山祐司
加山又造展 24—11月 4 有楽町ア
ート・フォーラム
三彩 470
新美術新聞 449 小川正隆
朝日夕刊 10. 27 (米)
東京夕刊 10. 31 寺田千壘
川合玉堂展 17—11月16 岐阜県美
術館
新美術新聞 449 平光明彦

昭和 61 年美術展覧会(10月)

川口佳子展 13—18 ギャラリーセンターポイント
三彩 471 武井邦彦
川村雅之展 6—11 ギャラリーQ
美術手帖 573 篠田達美
菊池孝展 6—11 ギャラリー白(大阪)
美術手帖 573 森口まどか
岸田淳平展 13—25 ギャラリー椿
三彩 472 藍龍
木の美—伝統の日本展 25—12月7
北海道立旭川美術館
新美術新聞 450
木村圭吾展 7—19 東京セントラル絵画館
新美術新聞 447
木村荘八展 23—28 松坂屋(上野)
新美術新聞 449
キャスティン展 17—11月5 朝日
ギャラリー
芸術新潮 37—12
新美術新聞 447
美術手帖 572 長谷川祐子
京都の日本画 1910—1930 大正の
こころ・革新と創造展 26—12月
7 京都国立近代美術館
芸術新潮 37—11
三彩 471
新美術新聞 450 島田康寛
視る 232 和高伸二
シ 234 上蘭二郎
読売夕刊 87年 1. 17 (雅)
京の異色日本画家たち展 28—12月
7 星野画廊(京都)
芸術新潮 37—11
新美術新聞 451
清水九兵衛展 4—31 大雅堂(京
都)
芸術新潮 37—11
新美術新聞 448
みづゑ 941 乾由明ほか(座談
会)
近代日本美術名作展(東京国立近代
美術館蔵) 18—11月3 都城市
立美術館
デ・アルテ 3 富迫美幸
久米桂一郎水彩画・スケッチ展 23
—12月21 久米美術館

東京夕刊 12. 17 寺田千壘
ビエール・クリスタン展 21—28
日動画廊
繪 272 (舳)
東京夕刊 10. 24 寺田千壘
クリスト展 20—11月15 佐谷画廊
芸術新潮 37—12
読売夕刊 11. 12
パウル・クレー展 1—12月14 何
必館京都現代美術館
アート・トップ 95 梶川芳友
エル・グレコ展 18—12月14 国立
西洋美術館
芸術新潮 37—12
三彩 470 神吉敬三
新美術新聞 448 谷口江里也
美術手帖 575 横尾忠則
美術の窓 49 神吉敬三
シ シ 奥谷博
みづゑ 941 佐藤一郎
朝日夕刊 12. 6
東京夕刊 10. 15
シ 10. 20 坂本満
シ 10. 21 遠藤周作
シ 10. 22 木崎さと子
シ 11. 10 四谷シモン
シ 11. 11 荘村清志
シ 11. 14 佐藤桂子
シ 11. 15 小堀四郎
シ 12. 2 新田喜代見
日経 11. 21 滝悌三
読売夕刊 12. 12 (管)
ファブリツィオ・クレリッチ展 2
—7 西武(渋谷)
新美術新聞 447
芸術—平和への対話展 7—26 大
倉山記念館
美術手帖 572
現代日本画の巨匠展 10—11月23
山種美術館
新美術新聞 450
朝日夕刊 10. 22 米倉守
東京夕刊 10. 24 寺田千壘
現代の「白と黒」展 5—12月14 埼
玉県立近代美術館
新美術新聞 447
美術手帖 572 早見堯

現代美術展 13—87年 3月28 草月
美術館
新美術新聞 454
10回神戸須磨離宮公園現代彫刻展
1—11月10 須磨離宮公園
読売夕刊 10. 14 (雅)
木口木版画 5人展 20—30 日動画
廊
繪 272 (舳)
五姓田義松展 18—11月30 神奈川
県立博物館
繪 273 伊藤由美
芸術新潮 37—12
三彩 470 横田洋一
新美術新聞 448
読売夕刊 11. 17 (伯)
小松芳光展 1—11月9 石川県立
美術館
新美術新聞 447
小村雪岱展 1—11月16 弥生美術
館
新美術新聞 449 ス克蘭ブル
紺野修治個展 23—28 紀伊國屋画
廊
美術の窓 51 高山淳
斎藤智展 19—30 トアロード画廊
(神戸)
みづゑ 941 乾由明ほか(座談
会)
佐々木宏子展 12—18 銀座アート
センター
芸術新潮 37—12
佐藤多持代表作展 9—11月9 青
梅市立美術館
三彩 469
佐野繁次郎展 6—18 東邦アート
三彩 470
ボリス・ザボロフ展 27—11月15
ギャラリー・アート・ポイント
芸術新潮 37—12
嶋田和枝個展 6—11 模画廊
三彩 471 武井邦彦
ケニー・シャーフ展 6—30 アキ
ライケダギャラリー(東京)
美術手帖 572 高島直之

写実の系譜Ⅱ—大正期の細密描写展
30—12月7 東京国立近代美術館
芸術新潮 37—12
構造 7 酒井哲朗
三彩 471 尾崎正明
新美術新聞 450
美術手帖 575 安村敏信
十三代今右衛門展 16—21 松坂屋
(名古屋)
陶説 405 澤田由治
29回新協展 5—14 東京都美術館
三彩 470
美術の窓 51 三宅正太郎、高山
淳
新興美術院秋季展 18—24 上野の
森美術館
三彩 471 多田信一
スイス現代美術展 25—11月26 原
美術館
美術手帖 573 清水哲朗
新美術新聞 450
吹田草牧日本画遺作展 23—11月5
たましんギャラリー
三彩 470 吉賀好之
鱈利彦近作展 16—21 高島屋
三彩 471 多田信一
鈴木英人展 13—31 G 7 ギャラ
リー
版画芸術 55
鈴木三成作陶展 31—11月5 松屋
陶説 405 井上昇三
関根正二とその時代展 10—11月9
福島県立美術館
日経 10. 27 滝梯三
仙厓展 4—11月3 福岡市美術館
デ・アルテ 3 中山喜一郎
ク ク 羽床正範
26回蒼騎展 4—14 東京都美術館
三彩 470
美術の窓 51 林紀一郎、高山淳
20回創展 4—14 東京都美術館
三彩 470
美術の窓 51 植村鷹千代、佃堅
輔
走泥社展 2—10 京都市美術館
三彩 471 大須賀潔
素描芸術 100 年の歩み展 10—11月
9 奈良県立美術館

芸術新潮 37—12
新美術新聞 448 南城守
日本美術工芸 579 (吉)
瀧川嘉子展 3—18 ギャラリー上
田
美術手帖 569
田口安男展 6—25 ギャラリー上
田ウエアハウス
芸術新潮 37—11
新美術新聞 448
読売夕刊 10. 13 (雅)
高田力蔵展 14—19 三越
東京夕刊 10. 17 寺田千壘
高橋惟一油絵展 28—11月3 三越
東京夕刊 10. 31 寺田千壘
巽都夫展 13—18 銀座ヤマト画廊
美術の窓 51 高山淳
谷川晃一展 13—25 ギャラリーユ
マニテ東京
三彩 471 武井邦彦
新美術新聞 448
朝日夕刊 10. 8 (米)
読売夕刊 10. 27 (三)
玉井寛人展 7—12 ギャラリー射
手座(京都)
版画芸術 55 那賀裕子+貞彦
3回TAMA VIVANT展 6—18
多摩美術大学八王子ギャラリー、
23—11月3 シブヤ西武シード
美術手帖 572 中島明
みづゑ 941 東野芳明ほか(座談
会)
ミュージアム・ 33 門間貴志
レポート
田村一男展 13—18 資生堂ギャラ
リー
三彩 471 多田信一
朝日夕刊 10. 15 (米)
東京夕刊 10. 17 寺田千壘
たむらしげる展 31—11月5 HB
ギャラリー
芸術新潮 37—12
タリッチ美術館展 9—24 伊勢丹
美術館

新美術新聞 447
美術手帖 575 岡部昌幸
東京夕刊 10. 15 寺田千壘
読売夕刊 10. 9 D・サットン
島海青児展 18—11月30 練馬区立
美術館
芸術新潮 37—12
三彩 469 藤本韶三
新美術新聞 449
朝日夕刊 11. 26 (米)
辻永展 1—11月9 水戸市立博物
館
新美術新聞 450
津田裕子彫刻展 22—11月8 ギャ
ラリーユニバース
新美術新聞 449
坪内滄明展 30—11月4 高島屋
アート・トップ 95 (インタ
ビュー)
新美術新聞 450
中井克巳展 9—11月1 フジテレ
ビギャラリー
芸術新潮 37—12
生井巖展 6—18 川上画廊
芸術新潮 37—12
難波田龍起展 6—25 東邦画廊
芸術新潮 37—12
東京夕刊 10. 17 寺田千壘
西岡小十展 31—11月5 黒田陶苑
陶説 405 井上昇三
西雅秋展 29—11月10 ルートギャ
ラリー
美術手帖 575 正木基
西村富弥展 22—28 フジキ画廊
三彩 471
西野康造展 7—12 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 573 太田垣實
日本画の前衛たち展 2—11月30
東京都美術館
芸術新潮 37—12
新美術新聞 447
30回日本表現派展 5—14 東京都
美術館
三彩 470 多田信一

昭和 61 年美術展覧会(10月)

二村卓児展 25—11月 8 ギャラリーパンセ
美術手帖 573 篠田達美
人間国宝による日本のわざ展 10—11月10 佐野美術館
文化財 280 渡辺妙子
根岸芳郎展 20—11月 8 イノウエギャラリー
三彩 471 武井邦彦
野田裕示展 20—11月 1 ギャラリーユマニテ名古屋
美術手帖 573 山本敦子
野又稔展 7—26 佐賀町エキジビット・スペース
芸術新潮 37—11
白磁の美展 11—11月19 佐賀県立九州陶磁文化館
新美術新聞 449
デ・アルテ 3 鈴田由紀夫
橋本真之展 14—26 アートスペース虹(京都)
美術手帖 573 太田垣實
日本美術工芸 579 (吉)
長谷川素子展 28—11月 2 アートスペース虹(京都)
三彩 471 大須賀潔
長谷宗悦展 20—25 ギャラリー山口
美術手帖 573 前山祐司
馬場彬展 13—11月 8 M・ギャラリー
芸術新潮 37—12
みづゑ 940 田中幸人
シ 941 酒井忠康ほか(座談会)
朝日夕刊 11. 1 (米)
毎日夕刊 10. 24 田中幸人
浜田弘明展 28—11月 9 梁画廊(京都)
版画芸術 56 那賀裕子+貞彦
濱谷明夫展 13—18 ワコールギンザアートスペース
新美術新聞 448
針生鎮郎展 11—11月1 スペース・ニキ
ギャラリー(月刊) 13 ヨシダ・ヨシエ
三彩 471 武井邦彦

ローリー・ピンカス展 27—11月12
ガレリアグラフィカ
芸術新潮 37—12
福田平八郎展 30—11月30 大分県立芸術会館
大分県立芸術会館 29 佐藤直司
だより
新美術新聞 451
デ・アルテ 3 佐藤直司
レオナルド・フジタ展 31—11月25
小田急グランドギャラリー
芸術公論 16
芸術新潮 37—12 瀬木慎一
三彩 470
新美術新聞 451 島田紀夫
東京夕刊 11. 12 寺田千壘
読売夕刊 11. 4 村瀬雅夫
藤原恭助台録展 30—11月4 高島屋
陶説 405 井上昇三
舟越保武展 6—25 現代彫刻センター
芸術新潮 37—11
朝日夕刊 10. 15 (米)
日経 10. 17 滝梯三
読売夕刊 10. 22 (雅)
フランス美術の黄金時代展 30—11月25 伊勢丹美術館
芸術公論 16
東京夕刊 11. 5 寺田千壘
毎日夕刊 10. 22—24
シ 10. 29 山梨俊夫
毎日 10. 31 河村錠一郎
シ 11. 4 マリー・ジュンヌ
シ 11. 5 横尾茂
シ 11. 6 森川寿恵子
シ 11. 7 荒川強啓
シ 11. 8 ニクール
シ 11. 9 大堀敦子
シ 11. 13 田中忠雄
シ 11. 15 八代修次
シ 11. 16 犬丸直
シ 11. 18 ジャン・オベール
シ 11. 24 山田礼子
ピーター・ブレイク版画展 13—11月 西村画廊

版画芸術 56 高山宏
不破章展 7—11月3 佐久市立近代美術館
新美術新聞 448
堀研展 1—19 ギャラリー岡崎(京都)
三彩 471 大須賀潔
前田金弥展 1—7 和光ホール
チャイム銀座 75
松川實展 13—18 モリスギャラリー
三彩 471 武井邦彦
三宅輝夫油絵展 21—26 三越
アート・トップ 95 (インタビュー)
宮崎進小品展 6—15 画廊徹
三彩 470
宮田雅之切り絵展 17—22 そごう(神戸)
新美術新聞 441 ドナルド・キーン
向井潤吉展 10—11月9 世田谷区立世田谷美術館
アート・トップ 95 橋本善八
芸術新潮 37—12
三彩 469 勅使河原純
新美術新聞 448
みづゑ 941 向井潤吉、大島清次(対談)
東京夕刊 10. 22 寺田千壘
日経 10. 16 滝梯三
読売夕刊 11. 7 (雅)
森口華弘展 26—12月7 滋賀県立近代美術館
新美術新聞 449
柳宗悦と作家達展 5—12月21 日本民芸館
新美術新聞 449
シ 451 田中雍子
藪内佐斗司展 1—18 エスエズギャラリー
芸術新潮 37—11
山口征男展 20—25 鎌倉画廊
美術手帖 573 篠田達美

山本晋展 28—11月2 ギャラリー
三条(京都)
三彩 471 大須賀潔
ヨーロッパ絵画展 4—12月27 松
岡美術館
朝日夕刊 11. 12
横山操展 1—11月9 新潟県美術
博物館
芸術新潮 37—11
三彩 469 横山秀樹
シ シ 藤本昭三
美術手帖 575 佐伯英里子
吉田勝彦銅版画展 11—25 ギャラ
リー池田美術
版画芸術 55 河合晴生
吉田俊雄個展 23—28 高島屋
新美術新聞 449
吉田博展 7—11月24 リッカー美
術館
新美術新聞 447
アンリ・リヴィエール展 6—24
秀友画廊
版画芸術 55
李禹煥展 13—25 東京画廊
みづゑ 941 東野芳明ほか(座談
会)
美術手帖 572 たにあらた
朝日夕刊 10. 8 (米)
毎日夕刊 10. 21 田中幸人
レオナルド・ダ・ビンチ最後の晩餐
展 10—11月24 西武美術館
新美術新聞 448
美術手帖 572 田辺清
みづゑ 941 三神弘彦
朝日夕刊 10. 9 米倉守
東京夕刊 10. 29 寺田千壘
フェルナン・レジェ展 9—11月8
ギャラリー・ところ
芸術新潮 37—12
新美術新聞 448
みづゑ 940 五十殿利治
レンブラント—巨匠とその周辺展
31—12月23 そごう美術館(横浜)
新美術新聞 450
美術の窓 50 中野明夫
東京夕刊 11. 5 寺田千壘
マリー・ローランサン展 23—11月
30 笠間日動美術館

繪 272 宝木範義
ロバート・ロンゴ展 24—28 スパ
イラル
ギャラリー(月刊) 13
美術手帖 573 R・ロンゴ、藤
枝晃雄(対談)
若山和央展 20—11月8 アート・
スペース美菅樹
芸術新潮 37—12
渡辺明展 10—18 かねこ・あーと
ギャラリー
美術手帖 573 前山祐司
みづゑ 941 渡辺明
和田守卑良作陶展 19—26 寛土里
陶説 405 井上昇三
内間安理、俊子二人展 6—28 ス
トライプハウス美術館
芸術新潮 37—11
版画芸術 55
槐多と省三展 7—25 美術研究藝
林
芸術新潮 37—12
木村玉舟、菅野捷弘彫刻と陶彫2人
展 21—26 三越(倉敷)
藝術公論 15 水上杏平
月嶺、雪蕉展 18—11月24 岩手県
立博物館
岩手県立博物館 30 小野寺
だより 哲汎
杉山勇、タケ夫婦展 16—22 ダッ
クギャラリー(神奈川)
藝術公論 15 倉岡美保子
橘野恵委子、島田鮎子展 15—24
美術ジャーナル画廊
三彩 471
山田堂山、絵夢展 1—7 和光ホ
ール
チャイム銀座 75
陶説 404 澤田由治
有島生馬、東郷青児、山口長男展
18—11月9 鹿児島市立美術館
鹿児島市立美術館報 21 原田茂
デ・アルテ 3 原田茂
盲亀の浮木展(池宮中夫、板倉明男、
稲垣敦雄、熊谷優子) 20—25
秋山画廊
芸術新潮 37—12

'86自由美術展 16—31 東京都美
術館
三彩 471 永井信一
新美術新聞 451 川口幸也
美術の窓 51
朝日夕刊 10. 25 米倉守
東京夕刊 10. 23 島田紀夫
毎日夕刊 10. 28 加藤貞雄
13回創画展 16—31 東京都美術館
三彩 471 田中皓一
新美術新聞 451 細野正信
美術の窓 51
朝日夕刊 10. 25 米倉守
東京夕刊 10. 23 島田紀夫
毎日夕刊 10. 28 加藤貞雄
出品目録(会員)
廻廊の壁画 秋野 不矩
莫高窟一坐 麻田 鷹司
回廊の華 池田 幹雄
フラミンゴ 石本 正
花のしたにて 伊藤 彬
ひるとなくよるとなく 上野 泰郎
双 鶴 上村 淳之
京の東山 鳥頭尾 精
美女平 大河内正夫
風 艶 大森 運夫
或る日の基地 小野 具定
おぼろ 加山 又造
黄昏 川端 健生
三人 菊地養之助
残 憫 関 工藤 甲人
奥山河 黒沢 吉蔵
生 小嶋 悠司
幻 光 近藤 弘明
姉妹 坂口麻沙子
朱 映 佐々木 弘
翠 蔭 華 耀 塩見 仁朗
解想の浜 信太 金昌
位牌堂のために 高畑 郁子
アラベスク—苑 滝沢 具幸
春 鶴 竹山 博
不 安 棚橋 文子
砂の壁—王の肖像 戸田 康一
水 辺 土手 朋英
冬 枯 西村昭二郎
明けゆく 野崎 貢
黒 鶴 橋田 二郎

昭和61年美術展覧会(10月)

望郷四季 橋本 龍美
月 光 稗田 一穂
岩古谷寒林 平川 敏夫
離山凍る 堀 文子
望郷 堀越 保二
騎馬民族説 村松秀太郎
花—鎮魂 毛利 武彦
翔 吉岡 堅二
加工場の夜 渡辺 学
洋上の火山 故山本 丘人
流転の詩
幻 雪
蒜山早春 故上原 卓
湖上寂照
54回独立展 16—31 東京都美術館
三彩 471 永井信一
新美術新聞 451 川口幸也
美術の窓 51 三宅正太郎、安井
収蔵、村木明、田
近憲三、林紀一
郎、高山淳
朝日夕刊 10. 25 米倉守
東京夕刊 10. 23 島田紀夫
日経 10. 25 滝梯三
毎日夕刊 10. 28 加藤貞雄
出品目録(会員)
路の宿 青柳 澄佳
樹々の神秘 足達 襄
残照 荒木 絢子
騎馬群像 飯田 健治
ダミーの部屋 石井 武夫
青い背景 片岡 伸介
画架とモデル 斎藤 求
淵 桜井 浜江
鏡 沢村美佐子
白牡丹 白鳥 三郎
黒椅子の上のランプ 鈴木 正教
聖者の願い 広瀬 通秀
平和宣言都市 福島 瑞穂
幻 映 堀口千鶴雄
黙 86(地—誕生) 松山幾三郎
マラガ 森 兵五
梓の中の女 山田 貞実
保 育 山田 文子
ホータン・小さなモスク 入江 一子
馬(漢代の明器による) 加藤 陽
北の海 小林 数
空と地と(杜) 斎藤 紅一
城山残照 斎藤 長三

驟雨(荒船山)
森のつどい
絵の内と外
敦煌(世界の遺跡シリ
ーズNo.8)
無題
樹精
静物
サン・マルコの雷公
(ヴェネチア)
歌の集い
伊豆高原 50. F
魚と鳥と花
室戸の海
シャルトルの街
アルプスへの道(南仏)
秋風の頃 パンドラの
室内静物
「樹にさく2本の花」
森(早春)
雲動く
“OFF SIDE”
神々の黙劇
風景のなかで
コンポジション—リン
ゴ
マミーマーケットへ
(西アフリカ)
早春(太子ぶどう畑)
班女
J. ローゼンタール氏に
捧ぐ(病める現代)シリ
ーズよりINSTINCT
花行路
ベットの裸婦
浜辺の風景
或る光景
シルクロードからのメ
ッセージ
古代の詩—BOROBU
DUR
その日の家族
それぞれの夜
アダム '86
噴水・朝
美術学校『モデルの一
日』
午後の一時
Dライト
通り過ぎた風景……彼
方へ
彼岸
地(未完)

清水 鍊徳
鳥居 敏文
中尾 彰
中村 節也
水島 清
横地 康国
今井 憲一
大久保 泰
岡村 芳男
志村 計介
妹尾 正彦
妹尾 正雄
西田藤次郎
松島 正幸
水野 恭子
安田 謙
梅宮 英亮
織田 彩子
小原 稔
来栖 重郎
竹内 晟
橘 喜久男
柄内 忠男
西野 久子
富士本 昇
和気 史郎
浅羽 保治
大津 英敏
桜井 寛
佐原 光
芝田 耕
芝田 米三
高崎 文夫
土井 俊泰
中村 善種
林 敬二
原 光子
松樹 路人
松村 薫
米原 智
相田 幸男
今井 信吾
奥谷 博

風 神
浮沈地帯
「うらしまの末裔たち」
(迷路にて)
月下の誕生
退屈な風景
醒めた炎(カーニバル・
イン・ベニス)
チェスキーニ氏の肖像
霊魂の不滅トウトアン
クアモン
しるべ
胞子・蘇生の気配
潮の兆し
残雪山容
水門のある風景
火祭
お前—夢
砂漠に消えたインカの
町
ハワイ(未完)
白杵地藏尊
森
大地と人
海(足摺岬)
(花と婦人)
(ひまわり)
小賀瀬の海
みえないの・わたし
カスバの奇術師
乾 坤
あかね
「作品—関係」
水の映像
スクウェア 86
青の諧調
象(空間計量)
内と外
Element
peinture
遍照86白と黒(A)
緑
残響の中で
哀愁のメッセージ
風景
みんな持っている
ヌード サブマリ
ン
海糸
Yへの鎮魂歌
青の風景
変容の技術者

金森 良泰
田子 英長
寺島 穰
馬越 陽子
松本英一郎
湯澤 宏
絹谷 幸二
江添栄一郎
大坪 権治
河尻 隆次
古賀 猛
世利 徹郎
高森 明
山中 馨
廣瀬 義男
森 通
故井上 寛信
小原 雄二
下川都一郎
砂田 友治
故斑目 秀雄
松藤 真澄
森崎 幸
山中 徳次
有本 弘
平井 光典
堀井 克代
三浦 洋一
渡辺 正
赤星 信子
江田 豊
白野 文敏
松永 久
宮崎 精一
李田たけを
吉田 西緒
上田 敏和
笠松 宏有
久保田益男
斎藤 吾朗
田端 優
張 忠儀
額田 晃作
森本 勇
森山 杏子

40回二紀展 16—31 東京都美術館
 三彩 471 永井信一
 新美術新聞 451 川口幸也
 美術の窓 51 高山淳、中村傳三郎
 朝日夕刊 10. 25 米倉守
 東京夕刊 10. 23 島田紀夫
 日経 10. 25 滝梯三
 毎日夕刊 10. 28 加藤貞雄

11 月

アルヴァ・アアルト展 28—12月14
 AXIS GALLERY
 新美術新聞 452
 青山熊治展 6—30 姫路市立美術館
 新美術新聞 451
 浅野弥衛展 1—20 桜画廊(名古屋)
 美術手帖 573 三頭谷鷹史
 栗津杜子展 17—29 画廊宮坂
 三彩 473 藍龍
 飯田善国展 17—12月13 雅陶堂ギャラリー竹芝
 新美術新聞 452
 読売夕刊 12. 8 (三)
 池下昌徳展 10—19 ギャラリー毛利
 三彩 473 藍龍
 石川滋彦新作油絵展 27—12月2
 松坂屋(銀座)
 新美術新聞 452
 猪熊賢一郎展 6—14 ミキモトホール
 三彩 471
 新美術新聞 450
 読売夕刊 11. 11 (雅)
 岩壁富士夫展 24—29 栗津ニューギャラリー
 新美術新聞 452
 岩倉寿小品展 11—12月7 三条祇園画廊(京都)
 三彩 473 大須賀潔
 上野茂都展 24—29 ギャラリー葉
 美術手帖 575 正木基
 越前和代展 3—8 シロタ画廊
 ギャラリー(月刊) 14 ヨシダ・ヨシエ

大塚将司展 25—30 ラヴコレクション
 ヨンギャラリー(名古屋)
 美術手帖 575 山本敦子
 大成瓢古展 24—29 淡路町画廊
 三彩 473 藍龍
 大西長利漆芸展 26—12月2 和光ホール
 チャイム銀座 76
 岡義実油彩展 7—19 小田急
 新美術新聞 450
 小川マリ展 20—29 ギャラリームカイ
 東京夕刊 11. 26 寺田千壘
 小山田二郎水彩新作展 4—23 東邦画廊
 芸術新潮 38—1
 三彩 472 藍龍
 美術手帖 573 原田光
 葛西四雄展 20—27 八重洲画廊
 三彩 472
 榎尾正次展 1—22 ギャラリーヤマグチ(大阪)
 芸術新潮 38—1
 日本美術工芸 580 高橋亨
 梶原真三染色展 29—12月8 八重洲画廊
 三彩 473
 加藤豊彫刻展 14—19 藤崎(仙台)
 美術の窓 50 高山淳
 河崎晃一展 10—15 番画廊(大阪)
 美術手帖 575 森口まどか
 カンディンスキー展 7—29 フジテレビギャラリー
 新美術新聞 450
 菊畑茂久馬展 10—22 東京画廊
 三彩 472 藍龍
 美術手帖 573 萬木康博
 清野祥一展 3—15 ウェストベス
 ギャラリー(名古屋)
 美術手帖 575 山本敦子
 清宮質文展 10—22 南天子画廊
 版画芸術 56 松本亮
 朝日夕刊 11. 15 (米)
 13回近美展 25—12月1 東京都美術館
 三彩 472
 アラン・グリーン展 25—12月13
 草月ギャラリー

美術手帖 573 早見堯
 アラン・グリーン展 25—12月13
 カサハラ画廊(大阪)
 新美術新聞 453
 栗本夏樹展 17—23 京都市立芸術大学ギャラリー
 美術手帖 575 太田垣實
 呉本俊松展 17—29 ON GALLERY(大阪)
 美術手帖 575 森口まどか
 黒田秀方個展 10—16 渋谷画廊
 三彩 471
 桑田義郎展 21—29 ギャラリー岡崎(京都)
 三彩 473 大須賀潔
 剣持和夫展 11—12月5 佐賀町エキジビット・スペース
 芸術新潮 38—1
 美術手帖 573
 毎日夕刊 12. 2 田中幸人
 小泉淳作展 29—12月12 フジキ画廊
 芸術新潮 38—1
 朝日夕刊 12. 10 (米)
 東京夕刊 12. 10 寺田千壘
 読売夕刊 12. 4 (雅)
 神戸現代アート・フェスティバル'86展 6—11 ギャラリーさんちか(神戸)
 日本美術工芸 580 (吉)
 河本太郎陶芸展 21—26 ガレリア・粋美術画廊
 新美術新聞 452
 小島喜八郎展 17—24 ギャラリー三真堂
 三彩 473 藍龍
 小嶋悠司個展 19—12月2 カギムラ画廊(京都)
 三彩 473 大須賀潔
 小清水漸展 10—29 ギャラリー上田ウエアハウス
 芸術新潮 38—1
 新美術新聞 451
 毎日夕刊 11. 18 田中幸人
 ジョセフ・コスス展 4—22 鎌倉画廊

昭和 61 年美術展覧会(11月)

美術手帖 573 石津隆志
 小西照展 11—19 ギャラリー岡崎
 (京都)
 三彩 472 大須賀潔
 22回今日の作家展 14—27 横浜市
 民ギャラリー
 新美術新聞 451
 美術手帖 573 たにあらた
 斎藤あきひこ展 17—22 Gアート
 ギャラリー
 芸術新潮 38—1
 サカイトシノリ展 17—22 村松画
 廊
 芸術新潮 38—1
 朝日会選抜展 28—12月3 ギャラ
 リー日比谷
 三彩 472 多田信一
 桜井知子展 4—9 新橋第一ホテ
 ル
 三彩 471
 5回THE SPACE展 5—9 京
 都市美術館
 三彩 472 大須賀潔
 山領直人展 25—12月6 スペース
 ・ニキ
 芸術新潮 38—1
 自然・ひと・対話展 1—10月31
 高島屋(玉川)
 新美術新聞 453
 清水哲郎展 24—29 真和画廊
 美術手帖 575 篠田達美
 島内史朗新作日本画展 20—28 伊
 勢丹
 三彩 472
 車季南展 10—22 天野画廊(大阪)
 美術手帖 575 太田垣實
 3回JAPAN牛窓国際美術祭展 1
 —3 日本オーヴ園(岡山県牛
 窓町)
 美術手帖 573 <す>
 ベルナル・シュネーズ展 6—15
 ぎやらりい自在堂
 芸術新潮 38—1
 20回女流陶芸展 20—27 京都市美
 術館
 三彩 472 大須賀潔

毎日夕刊 11. 25 山村悟
 新生代展 11—16 福岡市美術館
 新美術新聞 451
 杉山—日本の美を描く作品展 6—
 22 サカモト画廊
 アート・トップ 96
 新美術新聞 453 永井信一
 東京夕刊 11. 14 寺田千壘
 杉山雅之展 23—12月21 京都市北
 山にて
 美術手帖 576 太田垣實
 須田寿近作展 27—12月2 高島屋
 芸術新潮 38—1
 三彩 473 多田信一
 新美術新聞 452
 朝日夕刊 12. 3 (米)
 日経 11. 27 滝梯三
 4回青淡会展 14—20 北辰画廊
 三彩 472 多田信一
 浙江版画家作品展 1—10 三省堂
 画廊
 版画芸術 55
 1回創形美術学校・パリ国立美術学
 校学生作品交換展 17—29 ぎや
 らりーセンターポイント
 美術手帖 573
 大正期の美術展 11—12月7 浜松
 市美術館
 新美術新聞 452
 高島北海展 8—12月14 下関市立
 美術館
 新美術新聞 451
 デアルテ 3 井上誠
 田村能里子展 6—11 松坂屋(名
 古屋)
 三彩 470
 楮大雄水墨画展 5—28 東郷青児
 美術館
 三彩 471 楮大雄、真部俊生(対
 談)
 新美術新聞 451
 朝日夕刊 11. 5
 読売夕刊 11. 10 (雅)
 内藤礼展 12—23 パルコススペース
 5
 芸術新潮 38—1
 美術手帖 573

中川司気大展 26—12月1 三越
 (新宿)
 新美術新聞 451
 中西夏之展 17—12月6 西村画廊
 芸術新潮 38—1
 三彩 472 藍龍
 新美術新聞 451
 美術手帖 573 中村英樹
 みづゑ 942 酒井忠康ほか(座談
 会)
 朝日夕刊 12. 3 (米)
 毎日夕刊 11. 21 田中幸人
 中林忠良展 10—22 シロタ画廊
 新美術新聞 451
 朝日夕刊 11. 15 (米)
 毎日夕刊 11. 18 田中幸人
 中村豊展 6—22 エスエズギャラ
 リー
 芸術新潮 38—1
 新妻実展 26—12月13 ギャラリー
 ・アート・ポイント
 芸術新潮 38—1
 新美術新聞 452
 みづゑ 942 乾由明ほか(座談
 会)
 朝日夕刊 11. 29 (米)
 西川實展 11—16 京都府立文化芸
 術会館
 三彩 472 大須賀潔
 西島直紀展 17—29 ギャラリーユ
 マニテ東京
 美術手帖 575 篠田達美
 西村正幸展 25—30 ギャラリーす
 ずき(京都)
 美術手帖 575 太田垣實
 西村陽平展 15—29 桐山画廊
 ギャラリー(月刊) 14
 日展回顧展 7—19 松屋
 アート・トップ 95
 新美術新聞 450
 読売夕刊 11. 13
 20世紀の巨匠たち展 11—29 フジ
 カワ画廊
 美術手帖 575
 根岸秀雄展 3—9 三越(新宿)
 美術の窓 51 高山淳

ケネス・ノーランド展 25—12月20
佐谷画廊
芸術新潮 38—1
新美術新聞 452
美術手帖 575 南嶋宏
野口園生人形小品展 26—12月1
三越
新美術新聞 452
野田久美子展 13—18 ギャラリー
なつか
美術手帖 575 正木基
ハーバード・バイヤー展 10—29
ギンザグラフィックギャラリー
朝日夕刊 11. 29 (阿)
橋口五葉展 18—1月18 鹿児島市
立美術館
鹿児島市立美術館報 21 山西健
夫
新美術新聞 453
長谷川八十の世界展 12—12月25
石川県立美術館
新美術新聞 452
ディーター・ハッカー展 8—1月
10 マルボロ・BBCギャラリー
芸術新潮 37—12
美術手帖 573 水沢勉
ピカン展 18—12月28 青春白樺美
術館
読売夕刊 11. 25
深井隆彫刻展 25—12月6 ギャラ
リー山口
美術手帖 575 (インタビュー)
毎日夕刊 12. 2 田中幸人
福田繁雄展 4—22 ギャラリーセ
いほう
新美術新聞 450
朝日夕刊 11. 8 (米)
フサロ展 25—12月6 ギャラリー
ためなが
朝日夕刊 12. 3 (米)
東京夕刊 12. 3 寺田千壘
藤田昭子新作展 26—12月7 パル
コススペース5
新美術新聞 453
藤本哲夫織個展 24—29 村松画廊
三彩 473 藍龍
フジヤマ・ゲイシャ展 17—29 京
都市立芸術大学ギャラリー

美術手帖 573
みづゑ 942 東野芳明ほか(座談
会)
ブリューゲル展 17—29 飯田画廊
新美術新聞 451
東京夕刊 11. 21 寺田千壘
読売夕刊 11. 20
前林章司水彩画展 11—16 ギャラ
リー三真堂
美術の窓 50 高山淳
松浦章博展 24—29 みゆき画廊
芸術新潮 38—1
松生歩個展 17—29 銀座アートホ
ール
三彩 471
東京夕刊 11. 26 寺田千壘
松沢一義木工展 26—12月2 和光
ホール
チャイム銀座 76
三谷崑展 11—21 岡崎画廊
芸術新潮 38—1
宮島達男個展 3—22 秋山画廊
毎日夕刊 11. 18 田中幸人
宗廣力三新作展 14—29 ギャラリ
ー上田
新美術新聞 451
森一浩個展 6—15 銀座アートセ
ンター
三彩 471
シ 472 藍龍
森田曠平展 14—12月7 高知県立
郷土文化会館
新美術新聞 451
森野泰明展 4—16 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 472 大須賀潔
森野泰明作陶展 20—12月3 赤坂
グリーンギャラリー
工芸学会通信 56 軽火野板磨
柳沼定雄個展 6—12 日本画廊
三彩 471
柳健司展 24—29 村松画廊
美術手帖 575 篠田達美
山口勝弘ビデオスペクタクル—銀河
庭園展 16—12月14 兵庫県立近
代美術館
新美術新聞 452
美術手帖 573 ヨデン・マモル

横地洋司展 29—12月9 椿近代画
廊
新美術新聞 453
横溝秀実展 17—29 多田画廊(大
阪)
美術手帖 575 森口まどか
横山操展 29—12月21 西武美術館
新美術新聞 446 八百山登
ミュージアム・33 大塚保子
レポート
東京夕刊 12. 12 寺田千壘
読売夕刊 12. 2 (雅)
四谷シモン人形展 10—29 青木画
廊
新美術新聞 450
ラウシェンバーガー-ROCI 日本展
22—12月28 世田谷区立世田谷美
術館
芸術新潮 38—1
新美術新聞 452
美術手帖 572 南嶋宏
シ 573
美術の窓 51 東野芳明
シ 塩田純一
李恒星展 7—19 西武アート・フ
ォーラム(池袋)
新美術新聞 450
読売夕刊 11. 10 (雅)
アンリ・ルマリエ展 26—27 フラ
ンス大使館
版画芸術 55
6回六朝会展 14—22 兼素洞
三彩 472 多田信一
東京夕刊 11. 19 寺田千壘
渡部耿賛展 4—17 八重洲画廊
三彩 471
渡辺隆次展 17—29 日辰画廊
芸術新潮 38—1
渡辺豊重展 4—15 愛宕山画廊
三彩 472 藍龍
和の会油絵展 11—18 和光ホール
チャイム銀座 76
東京夕刊 11. 14 寺田千壘
市川登孟胡、小園ケイ子、前田美智
子展 13—18 プランタン銀座読
売サロン
美術の窓 50 高山淳

昭和61年美術展覧会(11月)

1 回現代彫刻の5人展(建昌覚造、土谷武、加藤昭男、掛井五郎、柳原義達) 15—12月13 ギャラリー・ところ

芸術新潮 38—1

18 回日展 2—24 東京都美術館

三彩 471 竹田道太郎

〃 〃 斎藤泰嘉

〃 〃 柳生不二雄

〃 〃 金子賢治

新美術新聞 452 細野正信

〃 〃 北村由雄

〃 〃 453 柳生不二雄

〃 〃 永井信一

朝日夕刊 11. 19 米倉守

東京夕刊 11. 13 弦田平八郎

日経 11. 8、11 滝梯三

読売夕刊 11. 18 (雅)

出品目録(会員)

日本画

面 河 溪 堂本阿岐羅
な べ づ る 野々内良樹
月 沼 羽根 万象
晨 川島 浩
谿 声 澤野 文臣
緑 汀 嶋谷 自然
雪へ雪ふるしづけさに 池田 遙邨
をる 山頭火
面 (能 面) 岩田 正巳
梅 林 畠山 錦成
浄 苑 大塚 明
実 り 三輪 良平
家 路 川崎 春彦
惜 春 杉原 元人
明 け 山口吉彦
寂 照 白鳥 映雪
春 秋 濱田 台児
情 炎(葵の上) 加藤 東一
旅 愁 佐藤 太清
寂 静 奥田 元宋
あける 桜島 西山 英雄
瀧 大山 忠作
森のある静物 池田 道夫
暮れ行く 三谷十糸子
春 園 望月 定夫
海 宴 山崎 隆夫
宙 立石 春美
赤 い 花 小栗 潮

寄 或 る 日
野 悠
松 瀑
秋 麻 の 池
美 残 雪
春 臘
溪 音
旅 の 薄 暮
迷 魂 台
松 懸 空 寺
蓮 池
群像習作(ロダンのカ
レーの市民に倣いて)
燦 ガンジスの流れ
翳 る
浄 花 咲 く 日
松 根 韻 漫
爛 の 月
岬 雪の五所川原
白 西 か ら
夜 愁 風
「綿 津 見」
雪 樹 山 下
蒼 ア ト リ エ
炎 豹
白韻(スサーナ像)
雨 季
閑 遠 雷
讃 歌
海 峽
エ ジ プ ト
離 阿 寒 岳
あ そ ぶ
魚 市
夏 の 雲
庵 坑
眉引の岡一万葉より

加藤 晨明
山本 知克
河合 健二
佐藤 関夫
稲田 和正
曲子 光男
関 主税
浦田 正夫
加倉井和夫
東山 魁夷
高山 辰雄
下保 昭
岩沢 重夫
堂本 元次
高木 義夫
川崎 鈴彦
鈴木 竹柏
石川 響
福本 達雄
山岸 純
三谷 青子
石川 義
中路 融人
濱田 昇児
松本 榮
野村 一生
市野 龍起
仲村 進
岡村 倫行
土屋 礼一
那須 勝哉
米陀 寛
田島奈須美
能島 和明
船水 徳雄
室井東志生
岩倉 寿
東 韶光
山崎 啓次
北野 治男
遠藤 桑珠
入江西一郎
三輪 晃久
尾山 轅
松浦 満
木村 広吉
正井 和行
木村 卓央

朝 洋 画
風 化
砂 漠 の 町
夜 の 町
レリーフのある棚
アンダルシアの響
仮面と卓上
青い部屋
ある静寂の午後
紫の衣裳
過ぎし日
赤い靴
新緑の丘
海峡の白い崖
待 春
水 族 館
朝 の 鐘
座 標
スペインの壺
カルタをする藝人たち
広 目 天
踊 り
アトリエ(炎秋)
越中の雪山
バリの蜚の市
初秋の霧島から
松浦電発の休日
紫 の 風
杏 の 里
旅 の 印 象
干潟の有明海
ザルツブルグ
晩 秋 の 庭
画 室 一 隅
K 嬢
浜 辺 の 家 族
利 尻
悠 遊
林間の親仔馬
祭 の 晩
初秋の仙台青葉山
湖 畔
お濠端夜景
赤い椅子
チュールリー公園にて
ゆきの日黒姫山
紅 浅 間
犬 と 女
寂 五 月

篠崎 之男
山本 吉雄
内山 孝
安武 芳男
寺坂 公雄
大島 士一
大内田茂士
日野耕之祐
國領 経郎
寺島 龍一
新延 輝雄
藤島 奨
広瀬 功
浮田 克躬
塗師祥一郎
中村 一郎
西村 愼定
本山 唯雄
渡辺祐一郎
阪倉 宜暢
武永 植雄
坂本 幹男
伊藤 正
三橋 文雄
越後島 進
岩下 三四
辻 利平
村田 省蔵
溝江 勘二
桐生 照子
故石本 秀雄
故石河 彦男
故松永敏太郎
北村 巖
秋元 清弘
筒井 広道
西田 享
柏木 治子
有馬 侃
西岡 義一
沼倉 正見
江藤 純平
橋原 健三
田中 繁吉
高光 一也
田村 一男
小山 敬三
中村 琢二
西山 真一

盛夏の装
 カブト蟹
 制作Ⅱ
 白いひがさ
 雪解ける内輪山
 池畔
 梅雨空
 風
 紅毛南蛮絵
 鎧坂晩秋
 艶景
 裸婦
 ヴェネチア
 黒川能(天女)
 残雪の蔵王の沼
 かたらい
 妍和影
 樹
 修道院への径
 瀬戸へ
 多摩丘陵萌春
 絵馬
 スタジオの人達
 薄暮
 インカの城塞
 坐像
 大観
 村の木立
 平陸(於山西省平陸)
 古城への道(ジョスラン)
 ピーコック
 蒼旻月山遠望
 道(フランスにて)
 草原
 '86・八月
 赤い天幕
 翔・北転船
 青いタブリエ
 港のほとり
 月と山と
 がくあじさいの花のある
 静物
 エジプトへ避難
 山麓の町
 本門寺塔
 浜の家族
 ある家族
 乾陵
 大石田の最上川

山田新一
 高橋庸男
 安宅庸雄
 飯田弥生
 辻朗
 胡桃沢源人
 舟木徳重
 小川博史
 辻村八五郎
 上島一司
 角卓
 村岡平蔵
 渡辺武夫
 森田茂
 高田誠
 井手宣通
 伊藤清永
 桜田精一
 西尾善積
 尾崎正章
 平松譲
 杉村惇
 庄司栄吉
 野田健郎
 松木重雄
 山中清一郎
 田中春弥
 大津鎮雄
 笹岡了一
 中谷龍一
 田中実
 梅津五郎
 塚本張夫
 幸島重雄
 柳沢淑郎
 三塩清巳
 岡崎勇次
 平通武男
 藤本東一良
 菅野矢一
 江藤哲
 川口雄男
 深谷徹
 山下忠平
 山田茂人
 円地信二
 篠崎輝夫
 真下慶治

秋色遊鶏
アトリエの静物

女
都会の桜

思春期
閑日

早春
黒鴉図

水光に戯れる
真珠の首飾り

鉄線花
月あかり à Fés au

MAROC
山陰の海

終演
北の漁村

彫刻
のぞみ

想を馳せて
小波幻想

白夜
宗谷岬

来夢
浮島の幻想4

摺む
立てひざの女

雲踊り子
踊り子

う
裸婦

輪と遊ぶ
爽風

ふたつ星
飾る女

青秋の詩
灯

念仏踊「枕打ち」
母子

AIKOの丘
水の辺り

宙座
座に立つ

My Way
清冽な若き心

背もたれによる女
立志

少女B
和

清原啓一
井上和

櫻井慶治
菅谷邦敏

浅井光男
奈良岡正夫

朝比奈文雄
時田幸彦

佐川忠金
山本日子士良

竹沢基
樽松正利

日原晃
益山英吾

葛西四雄
渋谷武美

銭亀賢治
中村喜平

原田新八郎
善本秀作

柴田篤男
市之瀬廣太

羽柴小枝子
高藤鎮夫

佐藤蔵治
大村政夫

鈴木基弘
杉山三毅

中村宏
宮瀬富之

陶山定人
松本繁来

山本民二
古川武治

斉藤高德
長沼孝三

竹内不忘
佐藤義重

川崎普照
辻志郎

西村房蔵
武部豊

石田康夫
難波孫次郎

坂坦道
南庄作

太田良平
柚月芳

ぶらんこ
鹿

短い時間
アキコ

周
ブラシエール

朝
おゝぞら

惜春「十六歳」
琢

観世音菩薩
幻想曲

思考
環かなみずべ

静かなみずべ
坐像

白雲
眸

つばさ
深淵のいのり

観日月花
清合

清爽
頸馬

湖に映す
少女

少年……(4)鳩
髪涼

碧い海
華泉

爽家
つくよみ

踊装
ここから、あそこへ

初夏の朝
日高川

惟杖
紫野

ひとき
推移考

クラシックバレエの女
秋惜

ひととき
九才の夏

故吉野康彦
故橋本高昇

長谷川昂
桑山賀行

吉田鎮雄
浦山一雄

横山文夫
横山豊介

雨宮敬子
神野義衛

澤田政廣
佐藤助雄

長江録弥
溝口寛

宮本光庸
倉持芳

松田喜三郎
斉藤吉郎

木島延幸
中村晋也

伊藤五百亀
圓鏑勝三

田中昭
佐藤静司

立川義明
山脇良定

山脇正邦
瀬戸剛

能島征二
森田清一

山本真輔
真海徳太朗

橋本堅太郎
木内禮智

石田光男
平原孝明

得能節朗
北村治禧

野々村一男
富永直樹

松田尚之
分部順治

池邊瑠璃
西山勇三

石田武至
三坂歌一郎

高橋剛
雨宮淳

久保田叔通
圓鏑元規

異 郷
炎 夢
佇 む
ゆ う
の ひ
夢 と
爽 風
風 の
お ん
朝 な
南 叢
秋 風
風に吹かれて(Ⅱ)
遊 布を持つ長い髪の女
陶 美 姫
爽 秋
求
雲
野 草 B
黄 昏
セニョーラオリエッタ
坐 華
お ん
山莊の木堂翁
草庵春光
ほ ほ え
み
工芸美術
縄 文 想 思
鍔銅置物 水辺
浄 光
立 魚
帰る日近く
叩き象嵌耳付壺
樹 海
春 の 詩
彼方からNo.16
灰陶 86 — 10
晩 秋
佳 辰
たそがれ雲
湖畔秋影
凝縮した形態
アラスカ・アラベスク
韻
実 る 丘
生 々
流銀の器
エジンバラ讃歌
二分の一
讃岐の不二

尾形喜代治
中村 博直
古川 順三
大須賀 力
平野 富山
今城 國忠
柴田 鋼造
木下 繁
進藤 武松
小森 邦夫
橋本 次郎
丹羽 武雄
神戸 峰男
蛭田 二郎
堀 豊之
杉村 尚
館野 弘青
斎藤 二郎
佐藤 大有
堤 達男
佛子 泰夫
矢野 秀徳
石田 清
岡本 錦朋
熊谷幸太郎
宮地 寅彦
西本 瑛泉
可西 泰三
川原 和夫
小川 欣二
小川 泰彦
中里 重利
谷口 良三
斎藤 悦子
亀井 勝
加藤 清之
松本爲佐視
寺池 静人
原 久二
永野 智彦
赤堀 郁彦
中井 貞次
勝 正弘
堀 友三郎
鈴木 雅也
宇賀神米蔵
皆川 泰蔵
原 益夫
大西 忠夫

薰 風
縁と黄銅の器
人間連作40「道標」
飛 天
富 岳 月 明
乱 梢
生 成
星 座 回 歸
舞 ふ
黄銅浮彫「鐘がなるリ
ューベック」
影 と 陰
磯
虹と野菜達
浴 女 図
「彩映、漆屏風」
き ざ し
花 芯
朱銅花器「風林花山」
春 曉
松 寿
連作=祀跡=
夕 山「花器」
扁 壺「濤」
円底壺映雲
ス ト ー ム
「聖牛」青命記
曉 秋 飾 壺
慈 愛
影
葡 萄 の 花 瓶
夕 映
叩き唐津双耳三足
瓶「風と雲」
碧 天(香 器)
暮 色
ラスター彩四方盤「追
憶」
星 月 夜
象嵌「鞠韻」壺
繁 榮 (B)
白 映
豊 潤
菓 ご も り
染 海 中 譜
樹 映
窓 辺 の 木
洋
回 昔 壯 姿
芥 子 漆 屏 風
早 春

山内 一生
新山 栄朗
辻 光典
寺石 正作
西嶋 武司
角野 岩次
佐野 猛夫
高橋 節郎
佐治 賢使
蓮田修吾郎
大久保婦久子
三谷 吾一
三浦 景生
来野 月乙
井波 唯志
尾長 保
加藤 鈔
市橋 敏雄
野口 晴朗
加藤 巖
折原久左エ門
大樋 年朗
森野 泰明
吉賀 大眉
永井鐵太郎
帖佐 美行
浅藏五十吉
奥田小由女
岩田 久利
新開 寛山
安田 全宏
中里太郎右衛門
遠藤 兆映
北出不二雄
加藤 卓男
藤平 伸
今井 政之
関 稔
河合 誓徳
青木 龍三
大塩 正義
成竹登茂男
木母 正一
飯田 美郎
河合 匡造
城 秀男
張間麻佐緒
伊藤 豊

黎 明
行 く 道
遠 い 木
胡麻竹二曲屏風「松葉
紋」
創 生
逆 光 佛
朝 佛
恍
'86 「白と文様Ⅱ」
登 龍 門
木芸 朝の陽光パネル
染 彩 磯 の 波
冠 鶴
早 春
秋 日
菱文染革パネル
し ず く
秋 の 海 花 籃
春 燿
ひとりしずか
育 成 譜
器「森棘・山郷」
海 原
方 容
環
星 の 話
緑釉窯変扁壺
終りのない物語「罪秤」
昆 蟲 文 飾 皿
夜 空 の 宴
銀彩織部波濤文器
窓
布目象嵌 白椿の器
層 無 想
「慈」
遊 魚 漆 飾 盆
三 耳 飾 香 炉
加賀象嵌神鹿香炉
彫金盛器 てふてふの
庭
佳 人 競 艶
双葉 黒味銅、壺
両 耳 瓶
鐘 乳 洞 瓶
隠 岐 秋 陽

小口 正二
中堂 憲一
西村 忠
本間 一秋
小林 尚珉
佐藤 正巳
岸田 竹史
村田 吉生
広川 青五
亀倉 蒲舟
横山 一夢
皆川 月華
伊藤 裕司
加納 俊治
中村 光哉
大坪 重周
岸沢 武雄
田辺竹雲斎
明石 林景
西 大由
鶴巻 三郎
藤本 陶津
加藤 舜陶
榎木 盛
浅見 隆三
三橋 国民
森野 嘉光
宮田 宏平
大須賀 喬
松風 栄一
西川 實
故山本 正年
寺本 美茂
濱 達也
伊東 慶
小松 芳光
宮下 善寿
高橋 介州
鴨 政雄
宮坂 房衛
三井安蘇夫
信田 洋
徳田八十吉
山下 恒雄

12 月

赤松玉女展 2-7 ギャラリービ
ュウ(大阪)

美術手帖 576 森口まどか
 秋野卓美展 11—24 ギャラリー毎日
 アート・トップ 95 (インタビュー)
 秋山祐徳太子展 1—25 INAX
 ギャラリー2
 新美術新聞 453
 美術手帖 575 荒木扶佐子
 朝日夕刊 12. 13 (米)
 アトリエ C126 版画展 8—13 み
 ゆき画廊
 版画芸術 56 河合晴生
 天野純治展 15—27 ギャラリー山
 口
 芸術新潮 38—2
 1回アメリカンポップカルチャーイ
 メージTODAY展 18—1月17
 ラフォーレミュージアム原宿
 新美術新聞 454
 石黒宗彦展 8—9 高島屋
 新美術新聞 453
 イタリア現代版画展 8—20 ギャ
 ラリー上田
 版画芸術 56
 イタリア未来派展 4—31 西武ザ
 ・コンテンツポラリー・アートギャ
 ラリー
 芸術新潮 38—2
 伊東敏光展 1—6 なびす画廊
 芸術新潮 38—1
 美術手帖 576 篠田達美
 伊藤正三洋画展 15—20 資生堂ギ
 ャラリー
 美術の窓 51 瀧悌三
 稲垣敦雄展 11—21 梁画廊(京都)
 版画芸術 56 那賀裕子+貞彦
 美術手帖 576 太田垣寛
 上原一郎展 1—12 造形ギャラ
 リー
 新美術新聞 453
 柄澤斎展 10—20 シロタ画廊
 芸術新潮 38—2
 岡本潤三展 2—7 ギャラリー三
 条(京都)
 三彩 473 大須賀潔

奥井章夫展 10—21 ギャラリー岡
 崎(京都)
 三彩 473 大須賀潔
 落田洋子新作展 8—20 77ギャラ
 リー
 芸術新潮 38—2
 新美術新聞 454
 朝日夕刊 12. 17 (米)
 オブジェ達展 15—24 藍画廊
 美術手帖 576 正木基
 小本章展 8—20 ギャラリーユマ
 ニテ東京
 三彩 473 藍瀧
 型絵染リトグラフ展 8—13 新井
 画廊
 美術の窓 51 一井健二
 神谷紀雄陶芸展 18—23 和光ホー
 ル
 チャイム銀座 77
 川内麻嗣展 1—13 ギャラリーク
 オーレ(大阪)
 版画芸術 56 那賀裕子+貞彦
 河内成幸展 15—21 銀座アートセ
 ンター
 新美術新聞 454
 河邊裕美銅版画展 16—21 アート
 スペース虹(京都)
 版画芸術 56 那賀裕子+貞彦
 木村鐵雄近作展 14—25 ギャラ
 リーおとわ
 三彩 472
 近代日本画の至宝—永青文庫コレク
 ション展 27—87年1月18 そ
 ごう美術館(横浜)
 芸術新潮 38—2
 新美術新聞 454
 東京夕刊 87年1. 14 寺田千壘
 ジョン・ケージ展 11—25 ギャル
 リーワタリ
 新美術新聞 454
 小浦昇展 8—20 ギャラリー椿
 版画芸術 56 河合晴生
 工芸—世紀末の旗手たち展 9—2
 月1 サントリー美術館
 新美術新聞 453
 三彩 473
 美術手帖 575 樋田豊次郎

小山穂太郎展 1—6 秋山画廊
 美術手帖 576 正木基
 崔恩景展 8—14 田村画廊
 美術手帖 576 篠田達美
 斎藤真一展 1—10 不忍画廊
 芸術新潮 38—1
 読売夕刊 12. 4 (雅)
 佐熊桂一郎展 8—20 アートギャ
 ラリー環
 芸術新潮 38—2
 佐藤友利展 22—27 ギャラリー白
 (大阪)
 美術手帖 576 森口まどか
 執行正夫展 8—20 ギャラリーセ
 ンターポイント
 三彩 473 藍龍
 島村建彦作品展 2—14 東京セン
 トラル絵画館
 東京夕刊 12. 5 寺田千壘
 菊々会展 2—7 京都府立文化芸
 術会館
 三彩 473 大須賀潔
 庄司栄吉油絵展 1—6 資生堂ギ
 ャラリー
 三彩 473 多田信一
 新美術新聞 453
 東京夕刊 12. 5 寺田千壘
 荘司福展 20—1月20 センタあ画
 廊
 新美術新聞 454
 砂田友治展 15—20 札幌時計台ギ
 ャラリー
 新美術新聞 454
 ヨーゼ・スラック展 8—13 ON
 GALLERY(大阪)
 美術手帖 576 森口まどか
 関口隆史展 10—25 佐賀町エギ
 ビット・スペース
 芸術新潮 38—2
 前衛芸術の日本1910—1970展 9—
 3月2 ジョルジュ・ボンビドゥ
 ・センター(パリ)
 芸術新潮 37—11 東野芳明、
 中原佑介、針
 生一郎(座談
 会)
 美術手帖 577 カトリース・ミ
 レー
 朝日 12. 17、20

昭和61年美術展覧会(12月)

毎日夕刊 87年1. 26 千葉成夫
読売夕刊 12. 22 高階秀爾
読売夕刊 87年2. 5 上田寛
蔵書票と挿絵本展 7—2月1 栃
木県立美術館
新美術新聞 454
貴志カスケ展 9—14 ギャラリー
すずき(京都)
美術手帖 576 太田垣実
鍔金工展 18—23 和光ホール
チャイム銀座 77
恒松正敏展 2—20 丸の内画廊
芸術新潮 38—1
三彩 471
陶芸秀作展 4—10 和光ホール
チャイム銀座 77 鈴木健二
富永佳秀展 1—13 SPACE TO
SPACE(名古屋)
美術手帖 576 山本敦子
中條直人展 9—14 ラヴコレクション
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 576 山本敦子
西木実展 22—28 真木画廊
美術手帖 576 正木基
西雅秋個展 15—27 秋山画廊
みづゑ 941 酒井忠康ほか(座談
会)
橋本裕臣展 1—20 ギャラリーせ
いはろ
芸術新潮 38—2
新美術新聞 453
朝日夕刊 12. 13 (米)
日比野克彦展 16—27 NEWZ
新美術新聞 454
平野遼展 1—2月28 池田20世紀
美術館
ギャラリー(月刊) 15 ヨシダ・
ヨシエ
新美術新聞 454
美術の窓 51 平野遼、一井健二
(対談)
シ シ ヨシダ・ヨシエ
シ シ 松永伍一
朝日夕刊 87年2. 14 (米)
毎日夕刊 87年1. 23
黄鋭(ホワン・ルイ)展 5—20 ギ
ャラリー上田ウエアハウス
芸術新潮 38—2

松井守男展 17—23 草月ギャラ
リー
芸術新潮 38—2
美術手帖 576
朝日夕刊 12. 20 (米)
松田正平個展 1—13 フォルム画
廊(銀座5丁目)
新美術新聞 453
三輪栄造作陶展 4—7 長江洞画
廊(岐阜)
新美術新聞 453
村松秀太郎展 8—21 東京セント
ラル美術館
新美術新聞 453
李田たけを水彩新作展 1—20 東
邦画廊
芸術新潮 38—1
1回リキテックス・ビエンナーレ入
選作品展 12—24 朝日ギャラ
リー
朝日夕刊 12. 20 (米)
龍生会日本画展 23—31 三越
三彩 473
脇田和展 10—22 薔薇画廊
朝日夕刊 12. 17 (米)
東京夕刊 シ 寺田千壘
鷺見鷹展 8—20 ギャラリーユマ
ニテ名古屋
新美術新聞 454
渡辺達正展 1—10 六義園画廊
三彩 473 藍龍
版画芸術 56 河合晴生
ん展 9—14 京都府立文化芸術会
館
三彩 473 大須賀潔
安藤雅代、和田高行展 6—24 ス
トライプハウス美術館
新美術新聞 454

昭和 62 年 美 術 展 覧 会

〔現代美術〕

昭和 62 年

1 月

ARTIST'S NETWORK 1987 展

13—30 佐賀町エキジビット・スペース

美術手帖 576 北沢憲昭

赤瀬川原平資料展 3—20 紀伊國屋画廊

新美術新聞 455

美術手帖 576

みづゑ 942 米倉守

麻田浩展 23—2月5 ガラリー—三美

ギャラリー(月刊) 18

池田達郎新作展 10—31 大雅堂(京都)

アート・トップ 97

芸術新潮 38—2

三彩 475 大須賀潔

新美術新聞 456

石崎昭三日本画展 8—13 東武

アート・トップ 97

9回一創展 18—25 東京都美術館

三彩 474

美術の窓 54 高山淳

井手則雄展 5—15 キッド・アイ
ラック・コレクション・ギャ
ラリー—

美術手帖 576 平井亮一

伊藤朝彦展 12—31 日本画廊

ギャラリー(月刊) 17

三彩 474 藍龍

伊藤彬昭展 22—27 高島屋

新美術新聞 456

朝日夕刊 1. 24 (米)

読売夕刊 1. 26 (雅)

伊藤公象展 8—28 鎌倉画廊

アトリエ 722 小倉正史

みづゑ 942 乾由明

シ シ 東野芳明

朝日夕刊 1. 21 (米)

毎日夕刊 1. 13 田中幸人

井上武吉展 4—2月8 三重県立

美術館

新美術新聞 456

みづゑ 942 乾由明

シ シ 酒井忠康

ヴィエリ・ヴァニエティ展 19—

2月7 ガラリー—ユニバース

新美術新聞 456

東京夕刊 1. 23 寺田千壘

読売夕刊 1. 22 (雅)

ヴォルス展 12—31 佐谷画廊

芸術新潮 38—3

鶴野政展 19—24 ガラリー—モテ
キ

三彩 474 藍龍

遠藤利克展 8—17 ガラリー—葉

みづゑ 942 遠藤利克

大竹五洋美人画展 8—13 大丸
(東京)

ギャラリー(月刊) 17

大竹伸朗展 5—10 みゆき画廊

芸術新潮 38—2

大塚由美子展 13—25 ガラリー—
16(京都)

美術手帖 577 太田垣實

大藪雅孝展 8—17 和光ホール

ギャラリー(月刊) 17

芸術新潮 38—2

新美術新聞 455

チャイム銀座 78

朝日夕刊 1. 14 (米)

岡田真宏展 19—24 コバヤシ画廊

美術手帖 577 正木基

岡村桂三郎展 19—24 銀座スルガ
台画廊

アート・トップ 98

小川信治展 19—31 ウェストベス

ギャラリー(名古屋)

美術手帖 577 山本敦子

荻須とモンマルトル展 23—2月7

ギャラリー—ためなが

ギャラリー(月刊) 18

朝日夕刊 1. 31 米倉守

東京夕刊 1. 30 寺田千壘

読売夕刊 1. 30 (雅)

荻野優政展 8—17 Gアートギャ
ラリー—

美術手帖 577 篠田達美

奥野寛明展 25—2月20 ミサワイ
ンテリアギャラリー—21

美術手帖 577 正木基

柏原えつとむ展 12—13 コバヤシ
画廊

三彩 474 藍龍

片山健展 8—18 ガラリー—レイ
アートスペース

芸術新潮 38—2

加藤清之と薊窯の6人展 26—2月
7 赤坂グリーンギャラリー—

目の眼 127 河又美子

加藤清美銅版画展 19—31 ギャ
ラリー—ユマニテ東京

朝日夕刊 1. 28 (米)

加藤忠雄展 27—2月1 ガラリー
—三条(京都)

三彩 475 大須賀潔

加藤唐九郎追悼展 22—2月3 丸
米(名古屋)

陶説 408 宇佐美硯男

'87 神奈川アート・アニュアル展
21—2月1 神奈川県立県民ホー
ルギャラリー—

美術手帖 577 田野金太

シ シ 正木基

鎗木昌弥展 12—3月28 アートギ
ャラリー—環

芸術新潮 38—3

昭和62年美術展覧会(1月)

川上元美・家具の世界展 21—2月
28 GALLERY間
新美術新聞 457
川瀬忍展 11—18 寛土里
目の眼 126 河又美子
木内岬彫刻展 29—2月3 高島屋
新美術新聞 457
北辻良央展 12—24 なびす画廊
芸術新潮 38—3
三彩 474 藍龍
新美術新聞 455
みづゑ 942 東野芳明
木田安彦展 2—14 西武アート・
フォーラム(池袋)
新美術新聞 455
橋田尚之展 9—17 ルナミ画廊
美術手帖 577 篠田達美
きふじ早苗人形師の世界展 29—2
月4 和光ホール
チャーム銀座 79
京都の日本画展 6—25 東京国立
近代美術館
ギャラリー(月刊) 17
近代日本画素描と下絵展 6—3月
29 神奈川県立近代美術館別館
芸術新潮 38—3
新美術新聞 460
国島征二展 17—2月14 桜画廊
(名古屋)
新美術新聞 456
現役画家による祝展 21—31 フジ
カワ画廊
三彩 475 多田信一
現代日本画展 15—27 スパイラル
ギャラリー(月刊) 17
三彩 472 塚本幸一
〆 〆 稲盛和夫
新美術新聞 458
3回コーラル会展 12—19 日動画
廊(福岡)
繪 275 谷口治達
小枝繁明展 10—18 ギャラリー紅
(京都)
美術手帖 577 太田垣實
古山康雄展 19—24 地球堂ギャラ
リー

アート・トップ 98
コルヴィッツ展 12—30 秀友画廊
芸術新潮 38—3
近藤邦雄展 26—2月7 ギャラリ
ーせいほう
毎日夕刊 2. 9 田中幸人
近藤令展 26—31 信濃橋画廊(大
阪)
美術手帖 577 太田垣實
サウンドパフォーマンスと音具展
11—19 マスダスタジオ
目の眼 126 河又美子
酒匂謙展 26—31 みゆき画廊
三彩 475 藍龍
佐多芳郎展 4—8 伊勢丹美術館
芸術新潮 38—1
佐藤文雄作品展 26—31 資生堂ギ
ャラリー
美術の窓 52 高山淳
里見勝蔵展 8—24 梅田近代美術
館
新美術新聞 455
6回燎樹会日本画展 15—20 ギャ
ラリー永井(大阪)
アート・トップ 98
'87展シガ・アニュアル 6—2月
15 滋賀県立近代美術館
美術手帖 576 井上明彦
篠原有司展 19—31 ギャラリー
山口
芸術新潮 38—3
毎日夕刊 1. 27 田中幸人
柴野幸仁展 5—10 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 577 森口まどか
下田義寛展 22—2月3 伊勢丹美
術館
アート・トップ 97 下田義寛、
米倉守(対
談)
〆 〆 片岡孝夫
〆 〆 片岡球子
〆 〆 松尾敏男
〆 〆 松本哲男
〆 〆 中林忠良、
野田哲也
(対談)

アート・トップ 97 桑原住雄
アトリエ 722 滝梯三
三彩 472 永井信一
新美術新聞 456 桑原住雄
〆 〆 下田義寛、米
倉守ほか(座談
会)
みづゑ 942 川口直宜
朝日夕刊 1. 28 (米)
東京夕刊 1. 28 寺田千壱
日経 1. 30 滝梯三
読売夕刊 1. 21 村木明
〆 1. 26 (雅)
ジャンセン展 12—24 ギャラリー
ムコウダ
アート・トップ 97
1回春意会展 20—28 サカモト画
廊
三彩 475 多田信一
女流画家展 4—13 高島屋
アート・トップ 97
読売夕刊 1. 8
新世代美術賞展 21—2月23 創ギ
ャラリー
三彩 474
関井一夫展 22—27 西武(渋谷)
目の眼 126 河又美子
関真自選展 19—24 資生堂ギャ
ラリー
三彩 475 多田信一
戦後の日本画展 4—2月1 青梅
市立美術館
ギャラリー(月刊) 17
'87セントラル展 19—25 東京セ
ントラル美術館
三彩 472 吉賀好之
美術手帖 576 中島明
大ヴァチカン展 3—2月15 そご
う(東京)
三彩 472
新美術新聞 455
美術手帖 573 宮崎克己
毎日 12. 24 曾野綾子、篠田雄
次郎
高光一也の世界展 4—2月4 石
川県立美術館
新美術新聞 455

高山良策全貌展 10—2月28 スト
ライブハウス美術館
ギャラリー(月刊) 17
新美術新聞 456
美術手帖 576 前山裕司
田中一光展 2—21 西武美術館
ギャラリー(月刊) 17
新美術新聞 455
美術手帖 576 佐野寛
みづゑ 942 米倉守
毎日夕刊 1. 16 田中幸人
田淵安一展 26—2月7 なびす画
廊
読売夕刊 1. 29 (雅)
玉川信一展 16—26 岡崎画廊
ギャラリー(月刊) 17
田村能里子素描展 2—13 西武
(渋谷)
三彩 472
新美術新聞 455
朝日夕刊 1. 10 (米)
崔在銀展 12—24 ギャラリー上田
みづゑ 942 米倉守
朝日夕刊 1. 21 (米)
対馬久世喜油絵展 4—13 高島屋
三彩 473
辻村史朗展 13—18 三越
陶説 408 井上昇三
津和和一個展 27—2月8 ギャラ
リーなかむら(京都)
三彩 475 大須賀潔
土と炎展 6—2月11 岐阜県美術
館
新美術新聞 455
ラウル・デュフィーテキスタイル原
画展 14—27 スパイラル
芸術新潮 38—3
新美術新聞 456
土肥武雄展 21—25 兵庫県民ア
ートギャラリー
新美術新聞 456
富岡鉄斎展 27—2月1 三越
朝日夕刊 1. 23 米倉守
東京夕刊 1. 30 寺田千壑
読売夕刊 1. 29 (雅)
アンドレ・ドラン展 19—2月7
ギャラリー・アート・ポイント
ギャラリー(月刊) 17
新美術新聞 456

東京夕刊 1. 23 寺田千壑
読売夕刊 1. 22 (雅)
中野嘉之日本画展 13—18 三越
新美術新聞 455
読売夕刊 1. 16 (雅)
中原浩大展 12—24 シティギャラ
リー(大阪)
美術手帖 577 森口まどか
中村一美展 12—24 秋山画廊
アトリエ 722 難波英夫
美術手帖 577 篠田達美
成良仁展 4—13 高島屋
目の眼 125 石館梓
日本画昭和の熱き鼓動展 7—2月
14 山口県立美術館
デ・アルテ 4 菊屋吉生
日本画の新春展 4—2月1 山種
美術館
ギャラリー(月刊) 17
3回日本伝統漆芸展 17—29 西武
アート・フォーラム(池袋)
ギャラリー(月刊) 17
日本のガラス造形—昭和展 10—3
月22 東京都庭園美術館
新美術新聞 457
東京夕刊 1. 21 寺田千壑
乗松建行作陶展 20—25 三越
ギャラリー(月刊) 17
橋本曜子展 12—2月7 ギャラリ
ーホワイトアート
三彩 474 藍龍
原真知子展 17—2月8 ギャラリ
ーNAF(名古屋)
美術手帖 577 山本敦子
菱田春草展 4—20 小田急グラン
ドギャラリー
アトリエ 722 瀧梯三
三彩 472
新美術新聞 455 勅使河原純
美術手帖 576 草薙奈津子
朝日夕刊 1. 22 吉田秀和
東京夕刊 1. 14 寺田千壑
読売夕刊 1. 14 (雅)
平井一男展 6—17 ぎやらりいセ
ンターポイント
ギャラリー(月刊) 17 ヨシダ・
ヨシエ
三彩 474 藍龍
マコト・フジムラ展 9—22 玉屋
画廊
ギャラリー(月刊) 17

藤本東一良新作油絵展 30—2月4
松屋
アトリエ 723 瀧梯三
三彩 475 多田信一
新美術新聞 457
日経 1. 30 瀧梯三
二見彰—銅版画展 12—22 77ギャ
ラリー
ギャラリー(月刊) 17
サム・フランシス展 19—2月27
南天子画廊
ギャラリー(月刊) 18
朝日夕刊 2. 4 (米)
毎日夕刊 1. 30 田中幸人
サルバトーレ・ブルビレンティ展
9—30 ウナックサロン
ギャラリー(月刊) 17
アルノルト・ベックリー展 24—
3月8 国立西洋美術館
アトリエ 724 瀧梯三
ギャラリー(月刊) 18
芸術新潮 38—2 小川熙
新美術新聞 456
美術手帖 576 高山宏
シ シ 池内紀
東京夕刊 2. 27 寺田千壑
毎日夕刊 2. 24 田中幸人
読売 2. 13 (雅)
ディビッド・ホックニー展 21—2
月14 西村画廊
版画芸術 56
ギャラリー(月刊) 17
フェルナンド・ボテロ展 19—3月
20 マルボロ—BBCギャラリー
ギャラリー(月刊) 18
毎日夕刊 2. 27 田中幸人
ジョナサン・ボロフスキー展 16—
31 ギャラリーワタリ
ギャラリー(月刊) 17
増田陽一展 19—24 シロタ画廊
三彩 474 藍龍
松尾多英展 19—24 夢土画廊
芸術新潮 38—3
松尾直樹展 10—18 ギャラリービ
ュウ(大阪)
美術手帖 577 森口まどか
マルチブルー増殖する美術展 16—
2月4 朝日ギャラリー
新美術新聞 456

昭和62年美術展覧会(1・2月)

朝日夕刊 1. 24 (米)
丸山浩司展 2—2月18 サントリ
ー・アートボックス
美術手帖 576
宮下善爾展 13—25 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 475 大須賀潔
目黒雅叙園コレクション—日本画叙
情名作展 3—14 東急
芸術新潮 38—2
三彩 472 大須賀潔
読売夕刊 1. 6
モダン昭和展 22—2月3 松坂屋
(銀座)
美術手帖 574 高見堅志郎
芸術新潮 38—3 飯沢匡
〃 〃 野口久光
〃 〃 南博
三彩 472
新美術新聞 456
日経 1. 29
森岡完介展 12—24 ギャラリーユ
マニテ名古屋
版画芸術 57 三頭谷慶史
森陶岳食器展 8—21 赤坂グリー
ンギャラリー
目の眼 126 河又美子
森陶岳展 12—24 南青山グリーン
ギャラリー
芸術新潮 38—2
目の眼 126 河又美子
荻原佐斗司展 7—20 フジキ画廊
芸術新潮 38—2
読売夕刊 1. 20 (雅)
山本丘人回顧展 21—2月15 そご
う美術館(横浜)
アトリエ 722 瀧梯三
ギャラリー(月刊) 18
芸術新潮 38—3
三彩 473 小川正隆
〃 〃 稗田一穂
新美術新聞 456 草薙奈津子
みづゑ 943 米倉守
朝日夕刊 1. 31 〃
東京夕刊 2. 4 寺田千壘
読売夕刊 1. 30 (雅)
横山大観屏風絵展 9—21 松屋
アトリエ 722 瀧梯三

三彩 472 細野正信
〃 〃 藤本韶三
新美術新聞 455
美術の窓 52 細野正信(談)
〃 〃 田中日佐夫(談)
〃 〃 鈴木進
〃 〃 草薙奈津子
朝日夕刊 1. 8 米倉守
東京夕刊 1. 16 寺田千壘
読売夕刊 1. 14 (雅)
吉田克朗展 19—31 東京画廊
芸術新潮 38—3
毎日夕刊 1. 30 田中幸人
古村佳映展 6—20 日動画廊
繪 275 吉村佳映
芸術新潮 38—2
米谷清和展 23—2月3 有楽町ア
ート・フォーラム
アート・トップ 97 (インタビュ
ー)
新美術新聞 456
東京夕刊 1. 28 寺田千壘
読売夕刊 1. 26 (雅)
バーナード・リーチ展 4—3月22
日本民芸館
芸術新潮 38—4
新美術新聞 455
読売夕刊 2. 3
若尾利貞作陶展 29—2月3 高島
屋(岐阜)
陶説 409 澤田由治
わたしのミニミニ美術館展 28—2
月2 練馬区立美術館
美術手帖 577 中島明
斎藤義重、堀内正和展 10—2月7
岡崎球子画廊
美術手帖 576
中井延也、三谷勲彫刻展 19—24
ぎゃらりいセンターポイント
読売夕刊 1. 22 (雅)
速水史朗、伊丹潤展 10—24 ギャ
ラリーQ
毎日夕刊 1. 20 田中幸人
22回昭和会展 30—2月9 日動画
廊
繪 277 加藤貞雄
新美術新聞 459

朝日夕刊 2. 4 (米)
東京夕刊 2. 6 寺田千壘
日経 2. 7 滝梯三
出品目録

絵画
王様と私 赤松 玉女
マジック 秋山 謙二
化身 稲垣 考二
画家の部屋 大塚 孝正
過し行く 奥田 敏雄
10月 小牧 真緒
過ぎ去った刻 斎藤 寅彦
浴室……8月 櫻井 孝美
水鏡 佐原 和行
生きる 千福 薫
微風少女 瀧田 一夫
乗鞍高原 竹内 康行
不在の構図87 武田 州左
蝶と小供 田辺 知治
夏の日 塚本 裕志
領域 中嶋 明
ガモさんとお客達 中村 芥
想い 西岡 民雄
遅日 橋本 光
二つの山 堀 晃
扉の前にて 増田 清志
小窓と少年 増田 浩一
海辺のひととき(I) 松葉口朝子
静物(A) 村田 睦夫
華 山本 治
窓(カーニバル・イン・
ベニスより) 湯澤 宏
彫刻
地表より—growing 井上 麦
嘶響(かすかないぶき) 上野 良隆
the wall 大村 富彦
羅 片桐 克彦
大將 亀谷政代司
Mの断片 セツ・スズキ
ははこ 中村 義孝
楽譜II 本田 悦久
みほり 三木 俊治
空と人と大地と(III) 山本 明良

2月

'87アート・ドキュメント展 12—
3月29 栃木県立美術館

美術手帖 579 たにあらた
毎日夕刊 2. 19 (T)
シ 3. 10 田中幸人
'87 アート・ナウ展 28—3月22
兵庫県立近代美術館
美術手帖 579 尾崎信一郎
愛知県立芸術大学卒業・修了展 13
—18 愛知県美術館
版画芸術 57 三頭谷鷹史
7回明日への造形—九州展 17—3
月29 福岡市美術館
新美術新聞 458
美術手帖 577 後藤新治
五百住乙人素描展 4—14 画廊徹
アート・トップ 98
伊藤慶二展 9—21 ギャラリー白
(大阪)
アート・トップ 98
三彩 476 大須賀潔
伊東久重御所人形展 16—21 和光
ホール
チャイム銀座 79
'87 イメージ・響—北海道の美術展
5—3月1 北海道立近代美術館
新美術新聞 459
岩瀬京子展 23—28 Gアートギャ
ラリー
美術手帖 579 篠田達美
テリー・ウィンターズ展 7—21
ギャルリウムカイ
芸術新潮 38—3
版画芸術 56
植木茂展 21—3月29 下関市立美
術館
新美術新聞 458
美術手帖 581 黒田雷児
浦田正夫展 19—3月29 藝文ギャ
ラリー(水戸)
三彩 474 山田敏雄
新美術新聞 460
江藤哲個展 2—8 銀座アートギャ
ラリー
ギャラリー(月刊) 18
新美術新聞 457
大久保英治展 17—22 ギャラリー
射手座(京都)
美術手帖 579 太田垣實

太田利花日本画個展 10—15 ギャ
ラリー三条(京都)
三彩 475 大須賀潔
大坪美穂展 2—7 シロタ画廊
芸術新潮 38—3
小川待子展 1—8 寛土里
目の眼 127 河又美子
奥村土牛展 7—3月1 山種美術
館
ギャラリー(月刊) 18
三彩 474 河北倫明
シ シ 奥村土牛、澤村 藤十
郎、藤本韶三(座談会)
シ シ 塩出英雄
シ シ 松尾敏男
シ シ 岡本彌寿子
シ シ 草薙奈津子
新美術新聞 458 田中穰
みづゑ 943 米倉守
朝日夕刊 2. 20 シ
東京夕刊 2. 13 寺田千壱
日経 2. 16 滝梯三
シ 3. 16 シ
毎日夕刊 2. 20 加藤貞雄
落合竜家展 16—21 ウエストベス
ギャラリー(名古屋)
美術手帖 579 山本敦子
笠井正博展 9—21 ギャルリーユ
マニテ名古屋
新美術新聞 458
6回仮象展 10—18 日動画廊
ギャラリー(月刊) 18
1回風日本画展 24—3月1 三越
アート・トップ 98
加藤聖展 20—25 松屋
版画芸術 56
加藤一展 20—3月3 有楽町アー
ト・フォーラム
ギャラリー(月刊) 18
朝日 2. 27
加藤万也展 17—22 ラヴコレクシ
ョンギャラリー(名古屋)
美術手帖 579 山本敦子
金子潤展 7—28 カサハラ画廊
(大阪)
新美術新聞 458

鎌田幸二作陶展 23—28 セントラ
ルギャラリー(大阪)
アート・トップ 98
6回韓・日創造美術交流展 16—21
地球堂ギャラリー
ギャラリー(月刊) 18
H・R・ギーガー展 27—3月24
シブヤ西武シード
ギャラリー(月刊) 19
芸術新潮 38—4
新美術新聞 459
美術手帖 579 飯沢耕太郎
木内克の世界展 12—3月20 水戸
市立博物館
新美術新聞 458
机上空間の為のオブジェ展 11—17
西武(渋谷)
目の眼 127 河又美子
久保たかし油絵展 2—8 ギャラ
リーオカベ
三彩 474
熊坂允子展 2—13 愛宕山画廊
三彩 475 藍龍
グループ瀧展 3—8 京都府立文
化芸術会館
三彩 475 大須賀潔
グループ采展 10—15 京都府立文
化芸術会館
三彩 475 大須賀潔
'87 クレイワーク展 3—8 ギャ
ルリーマリニン(京都)
美術手帖 579 太田垣實
ジャン・クレルテ展 9—21 なび
す画廊
芸術新潮 38—4
群炎展 13—26 東京都美術館
三彩 475
美術の窓 55 高山淳
群馬の染織展 21—3月22 群馬県
立近代美術館
新美術新聞 458
現代の陶芸Ⅲ展 28—3月22 山口
県立美術館
新美術新聞 459
現代作家立体小品展 9—21 ワコ
ールギンザアートスペース
ギャラリー(月刊) 18

昭和62年美術展覧会(2月)

目の眼 127 河又美子
現代日本画新作展 19—26 ギャラ
リー友美堂
アート・トップ 98
小嶋悠司展 6—28 ギャラリー上
田ウエアハウス
ギャラリー(月刊) 18
芸術新潮 38—4
新美術新聞 457
みづゑ 943 乾由明
坂倉宣暢油絵展 13—25 東急
三彩 475 多田信一
ドナルド・サルタン展 17—28 ア
キライケダギャラリー(名古屋)
美術手帖 577 木方幹人
椎原保展 16—3月7 ギャラリー
ヤマグチ(大阪)
日本美術工芸 583 高橋亨
重岡岡子個展 11—16 高島屋(な
んば)
三彩 475 大須賀潔
重松あゆみ陶芸個展 9—14 ギャ
ラリー白(大阪)
三彩 476 大須賀潔
重吉克隆展 9—21 ギャラリー檜
美術手帖 579 正木基
篠田教夫展 6—17 ギャラリー三
真堂
ギャラリー(月刊) 18 ヨシダ・
ヨシエ
芸術新潮 38—3
新美術新聞 458
十八世紀フランス絵画名作展 13—
4月11 ウィルデンスタイン東京
アトリエ 724 瀧梯三
朝日夕刊 3. 25 (米)
東京夕刊 2. 18 寺田千壑
白鳥映雪の素描展 27—3月4 松
屋
三彩 475 多田信一
新世紀美術協会選抜作家展 26—3
月3 松坂屋(銀座)
三彩 475
新藤千鶴子水彩画展 9—14 新井
画廊
ギャラリー(月刊) 18

杉山雪枝日本画展 9—14 あかね
画廊
アート・トップ 98
4回青年画家展 3—8 三越
アート・トップ 97 (編集部)
アトリエ 723 瀧梯三
ギャラリー(月刊) 17
三彩 473
月刊美術 137 瀧梯三
東京夕刊 2. 6 寺田千壑
1960年代の工芸展 3—3月22 東
京国立近代美術館工芸館
アトリエ 723 瀧梯三
三彩 473 金子賢治
シ シ 笹山央
新美術新聞 457 金子賢治
美術手帖 577 岩淵潤子
目の眼 127 河又美子
毎日夕刊 3. 3 田中幸人
日経 2. 23 滝梯三
戦後日本画変革の戦士たち展 6—
3月4 西武ザ・コンテンツボラ
ー・アートギャラリー
朝日夕刊 2. 21 (米)
日経 2. 24 滝梯三
千崎千恵夫ドローイング展 23—27
ギャラリー 21
アート・トップ 98
創十一人展 16—22 銀座アートギ
ャラリー
アート・トップ 98
醍醐イサム展 16—21 ギャラリー
モテキ
アート・トップ 98
高橋里誰子個展 15—21 大倉画廊
アート・トップ 98
竹内公明展 5—9 高島屋
陶説 408 井上昇三
武田州左展 9—14 銀座スルガ台
画廊
三彩 475 藍龍
田中清型染版画展 18—28 77ギ
ャラリー
新美術新聞 458
朝日夕刊 2. 21 (米)
田中稔之展 23—3月7 ギャラ
ー上田

芸術新潮 38—4
三彩 475 藍龍
豊島弘尚個展 5—11 ミキモトホ
ール
三彩 476 藍龍
新美術新聞 457
鳥居敏文展 28—3月29 新潟市美
術館
新美術新聞 459
中川一政展 14—3月31 小川美術
館(弥生画廊新館)
アート・トップ 97
新美術新聞 458
みづゑ 943 米倉守
朝日夕刊 2. 28 (米)
東京夕刊 2. 20 寺田千壑
中川佳宣展 23—28 番画廊(大阪)
美術手帖 579 森口まどか
中村岳陵回顧展 19—28 泰明画廊
読売夕刊 2. 26 (雅)
中村岳陵展 20—3月4 松屋
アトリエ 723 瀧梯三
三彩 473 中村溪男
シ シ 川口直宜
新美術新聞 459
東京夕刊 2. 25 寺田千壑
日経 2. 24 滝梯三
読売夕刊 2. 26 (雅)
成田環個展 23—28 資生堂ギャ
ラリー
新美術新聞 459
西田正子個展 23—28 みゆき画廊
アート・トップ 98
40回日本アンデパンダン展 28—3
月12 東京都美術館
美術運動 117 山中宇佐夫
シ シ 江夏露彦
シ シ 百瀬邦孝
シ シ 小林喜巳子
シ シ 飲島靖治
シ シ 吉田光正
シ シ 坂下雅道
シ シ 小野章男
美術の窓 55 高山淳
10回日本金属造形作家展 6—13
和光ホール
三彩 474 藍龍
チャイム銀座 79 三木多聞

日本の美術館建築展 21—3月22
世田谷区立世田谷美術館
日本美術工芸 584 (吉)
読売夕刊 3. 2 (伯)
橋本夏夫展 23—3月7 鎌倉画廊
芸術新潮 38—4
橋本博英個展 19—28 東京梅田画廊
アート・トップ 97 橋本博英
アトリエ 723 滝俣三
新美術新聞 459
日経 2. 23 滝俣三
橋本隆司展 9—28 ギャラリーホワイトアート
三彩 475 藍龍
ヴィクター・バスモア展 23—3月20 M・ギャラリー
芸術新潮 38—4
長谷川利行展 2—15 ギャラリーミハラヤ
三彩 474
波多野善哉作陶展 26—3月3 高島屋
陶説 409 井上昇三
八田豊展 4—26 INAXギャラリー2
新美術新聞 458
馬場里佳展 11—17 ギャラリー乾目の眼 127 河又美子
バリ精鋭作家展 4—14 美術世界画廊
ギャラリー(月刊) 18
バーン・ジョーンズと後期ラファエル前派展 5—23 伊勢丹美術館
ギャラリー(月刊) 18
芸術新潮 38—3
三彩 473
新美術新聞 457
美術手帖 576 吉田正俊
〃 〃 湊典子
〃 〃 高山宏
みづゑ 942 前川祐一
東京夕刊 2. 2 如月小春
〃 2. 4 大島清次
東京 2. 5 河村錠一郎
東京夕刊 2. 5 辻邦生
〃 2. 6 岡田隆彦

東京夕刊 2. 7 中村義一
〃 2. 19 秦恒平
'87美との対話展 7—4月5 富山県立近代美術館
新美術新聞 459
福島恵美子個展 23—3月1 渋谷画廊
アート・トップ 98
古川たか子展 23—28 ギャラリー白(大阪)
美術手帖 579 森口まどか
鳳英会木彫(桐壺)紙装人形展 17—22 ゆふきや画廊
アート・トップ 98
真島直子展 16—22 真木画廊
美術手帖 579 正木基
松本秋則展 2—8 真木画廊
美術手帖 579 篠田達美
松本郭新作展 11—17 大丸(心斎橋)
アート・トップ 98
水野英男作陶展 26—3月3 松坂屋(名古屋)
陶説 409 澤田由治
水垣洋子油彩展 10—16 金鳳堂画廊
ギャラリー(月刊) 18
宮崎進展 16—28 ギャラリーユマニテ東京
芸術新潮 38—4
東京夕刊 2. 25 寺田千壑
宮島達男展 20—3月31 サントリー・アートボックス
アトリエ 724 難波英夫
宮武貴久恵展 6—18 有楽町アート・フォーラム
アート・トップ 98
村岡三郎展 9—21 東京画廊
三彩 475 藍龍
新美術新聞 457
美術手帖 577 中村英樹
みづゑ 943 酒井忠康
毎日夕刊 2. 17 田中幸人
森秀雄洋画展 27—3月7 ワールドアートサロン

新美術新聞 460
朝日夕刊 3. 4 (米)
守屋多々志展 1—3月30 大垣市郷土館
アート・トップ 98
朝日夕刊 2. 24
八島正明展 13—3月4 西武アート・フォーラム(池袋)
芸術新潮 38—4
新美術新聞 458
毎日夕刊 2. 27 田中幸人
安井寿磨子展 2—7 ギャラリー白(大阪)
美術手帖 579 森口まどか
安田友子個展 10—15 ギャラリー誠(京都)
三彩 476 大須賀潔
山田順一展 9—14 ギャラリーQ
美術手帖 579 篠田達美
山田嘉彦バステル画展 23—3月7 京橋画廊
ギャラリー(月刊) 19
山本陶秀展 7—11 東急
新美術新聞 457
横尾忠則展 3—25 西武美術館
ギャラリー(月刊) 18
新美術新聞 457
美術手帖 577 石崎浩一郎
みづゑ 943 乾由明、酒井忠康、東野芳明、米倉守(座談会)
読売夕刊 2. 7 (川)
横田良一展 3—15 スパイラル
新美術新聞 457
吉仲太造展 2—28 玉屋画廊
芸術新潮 38—3
吉本満雄展 15—28 ギャラリー岡崎(京都)
三彩 475 大須賀潔
4回古原治良賞美術コンクール展 16—28 大阪府立現代美術センター
三彩 476 吉賀好之
日本美術工芸 581 高橋亨
マダン・ラル展 6—17 スペースA. D. 2000
みづゑ 943 東野芳明
39回立軌会 4—15 東京セントラル美術館

昭和62年美術展覧会(2月)

アトリエ 723 瀧梯三
 三彩 474 多田信一
 朝日夕刊 2. 7 (米)
 東京夕刊 2. 6 寺田千壘
 日経 2. 7 瀧梯三
 李禹煥展 1—14 ギャラリー上田
 朝日夕刊 2. 7 (米)
 ロートレック展 11—24 大丸(東京)
 美術手帖 576 木島俊介
 東京夕刊 2. 20 寺田千壘
 アンドレ・ゴッドフロア、ヨーゼ・
 スクラ二人展 16—3月6 スペ
 ース・ニキ
 ギャラリー(月刊) 18
 塚本満、塚本快正作陶展 12—25
 赤坂グリーンギャラリー
 陶説 409 井上昇三
 宮脇愛子、田中稔之展 7—24 神
 奈川県立県民ホールギャラリー
 芸術新潮 38—4
 新美術新聞 457
 朝日夕刊 2. 14 (米)
 毎日夕刊 2. 13 田中幸人
 読売夕刊 2. 20 (川)
 新作3人展(脇田和、宮崎進、野見
 山暁治) 23—3月20 杏美画廊
 三彩 475
 新美術新聞 459
 '87・冬・MURAMATU PART
 1展(神山明、中里斉、戸谷成雄)
 2—14 村松画廊
 芸術新潮 38—3
 毎日夕刊 2. 6 田中幸人
 ドローイング5人展(荒井知生、サ
 カイトシノリ、岩井壽照、寺田和
 幸、吉武研司) 9—3月14 銀
 座煉瓦画廊
 芸術新潮 38—2
 30回安井賞展 28—3月18 西武美
 術館
 アトリエ 724 瀧梯三
 ギャラリー(月刊) 19
 芸術新潮 38—4
 三彩 475 田中幸人
 新美術新聞 459 酒井哲朗

美術の窓 54 小林一彦(インタ
 ビュー)
 シ シ 田中幸人
 シ シ 宮崎進
 シ シ 遠藤彰子
 シ シ 河北倫明、嘉門安
 雄、本間正義(座
 談会)
 シ シ 芝田米三、島田章
 三、大津英敏(座
 談会)
 朝日夕刊 3. 4 (米)
 東京夕刊 3. 4 寺田千壘
 日経 3. 9 瀧梯三
 毎日 2. 18
 毎日夕刊 2. 24 島田章三
 読売夕刊 3. 6 (雅)
 出品目録
 安井賞
 MOVIN'OUT 86— 小林 一彦
 A
 佳作賞
 交感(音の抑揚) 川口起美雄
 入選
 休日 赤積孔仁子
 The Queen of Spa- 赤松 玉女
 des
 仮眠 1 明山 広義
 切り抜かれた白鳥 東 直樹
 市場 I 渥美 幸裕
 探していた午後の街 安徳 瑛
 DUO 石川 忠一
 多度山晴天 石垣 定哉
 放蕩息子 I 到津 伸子
 休憩 憩 稲垣 考二
 風景 景 猪爪 彦一
 ものたち 岩見 健二
 横たわるような、飛ぶ 上葛 明広
 ような風景
 昆虫のいる構図 遠藤 原三
 (A)
 至聖所 小野 絵里
 ポット B 小原 素彦
 夢の系譜 小山 正
 杜 太田 國廣
 シエナ 大宮 達男
 山映 奥山 民枝
 ブロックン・ボエム カジ・ギ
 スティン
 パイパイ、おしし様。 加藤 貞子
 風の譜 門脇 正弘
 風の詩 金子 亨
 ウォーキング・テンポ 金本 啓子

貧乏人のかぼちゃ浄土 川原田 徹
 厳島'86長月の雨 北田 和広
 山帰来、とべない貝 木下 和
 輪 廻 木下 典子
 休息する人 久保田 裕
 遠い風景 小堤 一
 画家とモデル 小林 正人
 サークス(男と女) 佐藤 泰生
 病草紙 昭和六拾壹 佐藤 昌宏
 創る人々 斎藤 吾朗
 コタンコルカムイ 齋藤 義孝
 二枚目の富くじ 坂下 広吉
 夏日が行く1 桜井 幸雄
 ROOM:82「変形し
 てゆく部屋」 四宮 金一
 1986—1 下平 武敏
 城壁(ドブプロニク) 瀬戸 英樹
 グレコの街'86 鈴木 力
 secret sacrifices 田川 絵里
 碧の中から 田中いっこう
 幽寂なるささやきⅡ 田村能里子
 黒い木 滝 純一
 大いなる峰 館野 弘
 夜 玉川 信一
 界 結 べ 智内 兄助
 おもちゃの国(ロ) 津田 仁子
 メスキータの丘に捧げ 土屋 貢
 る 富樫 京子
 堡 壘Ⅲ 中井 浩史
 黄昏期幻視 長島 美勝
 しいちゃんとみかと、 I 長谷川泰子
 おわりのはじまり 原 秀樹
 日記(踏切) 伴 清一郎
 HEIAN CITY 深沢 軍治
 蓋(3人の女のための 古川 通泰
 箱) 星 兼雄
 祭り 1 本田 希枝
 MY MUSEUM 松浦 安弘
 水の中のR 松原 政祐
 山頂の街[ムッソメリ 三原 捷宏
 ー](シチリア) 村山きおえ
 生きるものたち「昼」 森 一浩
 島の波止場Ⅲ 森茂 独晶
 橋 屋並 哲男
 風の風景Ⅳ 山田 友子
 マイホームⅡ(雨天に 吉武 研司
 情)
 かたち—armchair
 AMUSEMENT
 '86—I
 肖像一夜の訪問者

3 月

相笠昌義その世界展 1—5月31
池田20世紀美術館
アート・トップ 97 (インタビ
ュー)
アトリエ 725 小倉正史
芸術新潮 38—4
新美術新聞 460
美術手帖 581 土方明司
毎日夕刊 3. 31 田中幸人
相部みどり展 26—31 椿近代画廊
三彩 477 藍龍
青木野枝展 2—7 ギャラリー21
アトリエ 723 難波英夫
吾妻兼治郎展 31—5月2 現代彫
刻センター
ギャラリー(月刊) 20
芸術新潮 38—5
新美術新聞 462
東京夕刊 4. 22 寺田千壘
飯田操朗展 31—5月31 姫路市立
美術館
新美術新聞 462
一木平蔵展 5—10 紀伊國屋画廊
三彩 476 藍龍
毎日夕刊 3. 6 田中幸人
伊藤正展 30—4月4 ウェストベ
スギャラリー(名古屋)
美術手帖 581 石崎勝基
42回春の院展 31—4月12 三越
三彩 476 永井信一
ス ス 片岡球子ほか(作者の言
葉)
新美術新聞 467 草薙奈津子
東京夕刊 4. 3 寺田千壘
植松奎二展 2—29 INAX ギャ
ラリー2
アトリエ 723 小倉正史
美術手帖 579 高島直之
みづゑ 943 酒井忠康
朝日夕刊 3. 11 (米)
毎日夕刊 3. 17 田中幸人
恵後原好一油絵個展 31—4月5
銀座タカゲン画廊
アート・トップ 99

遠藤桑珠展 12—17 高島屋
新美術新聞 461
太田三郎展 9—14 コパヤシ画廊
美術手帖 581 篠田達美
おーのくん展 16—21 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 581 山崎均
大庭英治個展 13—18 みゆき画廊
三彩 479
岡村倫行展 26—31 栗津ニューギ
ャラリー
新美術新聞 462
奥村土牛展 14—4月12 京都市美
術館
アトリエ 724 瀧梯三
日経 3. 14 ス
ス 3. 17 ス
小沢清人展 22—28 ギャラリーア
ペア
アート・トップ 99
オランダ・タイル展 4—5月24
INAXギャラリー
新美術新聞 460
陶説 412 前田正明
ス ス 山本正之
片江政敏展 5—10 ギャラリーな
つか
美術手帖 581 篠田達美
芸術新潮 38—4
加藤靖山三彩展 5—17 高島屋
(横浜)
陶説 410 井上昇三
加藤孝俊作陶展 19—24 松坂屋
(名古屋)
陶説 410 澤田由治
加藤唐九郎追悼展 19—31 伊勢丹
美術館
アトリエ 724 瀧梯三
新美術新聞 456
目の眼 128 河又美子
東京夕刊 3. 25 寺田千壘
日経 3. 30 瀧梯三
読売夕刊 3. 18 林屋晴三
ス 3. 23 (十)
加守田太郎展 5—18 南青山グリ
ーんギャラリー
目の眼 128 河又美子

昭和62年美術展覧会(3月)

ジェラルール・ティテュス・カルメル
展 6—28 フジテレビギャ
ラリー
新美術新聞 461
美術手帖 577 橋秀文
川口栄展 20—29 横須賀市はまゆ
う会館
美術の窓 55 中山悠子
川端健生作品展 3—15 東京セン
トラル絵画館
新美術新聞 460
東京夕刊 3. 6 寺田千壘
北川民次油彩展 16—26 日動画廊
(名古屋)
新美術新聞 461
来野月乙展 21—29 京都府立文化
芸術会館
三彩 476 大須賀潔
新美術新聞 462
フィリップ・キング展 16—4月11
西村画廊
芸術新潮 38—5
新美術新聞 462
美術手帖 579 桜井武
朝日夕刊 5. 2 (駅)
毎日夕刊 3. 24 田中幸人
草花と陶芸の出会い展 5—10 高
島屋
陶説 411 井上昇三
黒田秀方油絵展 6—11 小田急
三彩 475
黒光茂明作品展 17—29 東京セン
トラル絵画館
新美術新聞 462
読売夕刊 3. 23 (雅)
5回現代具象展 5—11 朝日アー
トギャラリー
三彩 475
現代美術の世界像展 14—29 ICA
Nagoya
美術手帖 579 橋本リサ
ゴーギャン展 6—5月17 東京国
立近代美術館
アトリエ 724 瀧梯三
ギャラリー(月刊) 19
芸術新潮 38—3 丹尾安典
三彩 474 島田紀夫
ス 474、475 よしかわつねこ
ス 475 本江邦夫

昭和62年美術展覧会(3月)

新美術新聞 460 窪田般彌
 467 利根山光人
 美術手帖 579 山梨俊夫
 大森達次
 東京夕刊 3. 2 岡谷公二
 3. 3 大久保泰
 3. 4 海野弘
 3. 5 池田満寿夫
 3. 6 栗津則雄
 3. 7 乾由明
 3. 18 佐藤朔
 東京 5. 3 黒川紀章
 5. 16 大津英敏
 日経 3. 11 滝梯三
 毎日夕刊 4. 21 田中幸人
 読売夕刊 (管)
 鯉江良二茶碗展 21—31 黒田陶苑
 目の眼 128 河又美子
 神下雄吉油絵展 5—11 和光ホール
 チャイム銀座 80
 神戸文子展 9—14 資生堂ギャラリー
 新美術新聞 460
 美術の窓 53 高山淳
 朝日夕刊 3. 11 (米)
 東京夕刊 3. 13 寺田千壱
 後藤啓八郎展 30—4月4日 ぎやらりいセンターポイント
 美術の窓 55
 小西正太郎展 1—5月31 秋田県立博物館
 新美術新聞 462
 小林一彦個展 1—14 ギャラリー岡崎(京都)
 三彩 476 大須賀潔
 小松崎邦雄舞妓の世界展 24—30 三越
 アトリエ 724 滝梯三
 新美術新聞 461
 東京夕刊 3. 27 寺田千壱
 日経 3. 25 滝梯三
 読売夕刊 3. 27 (雅)
 近藤竜男展 2—14 東京画廊
 芸術新潮 38—4
 三彩 476 藍龍
 新美術新聞 460
 美術手帖 579
 朝日夕刊 3. 7 (米)

今野忠一展 19—24 高島屋
 アトリエ 724 滝梯三
 三彩 476 今野忠一、鈴木進(対談)
 新美術新聞 461 久富貢
 永井信一、今野忠一(座談)ほか
 美術の窓 53 高山淳
 日経 3. 21 滝梯三
 読売夕刊 3. 23 (雅)
 龔海瀾展 23—4月4日 銀座煉瓦画廊
 ギャラリー(月刊) 19
 斎藤禮さしこ展 13—19 和光ホール
 チャイム銀座 80
 齊白石展 6—25 西武アート・フォーラム(池袋)
 アトリエ 724 滝梯三
 新美術新聞 461
 東京夕刊 3. 20 寺田千壱
 日経 3. 21 滝梯三
 読売夕刊 3. 10 (雅)
 坂上楠生展 6—31 東京富士美術館
 ギャラリー(月刊) 19
 新美術新聞 461
 坂口登展 30—4月11日 ギャラリー手
 アート・トップ 99
 三彩 477 藍龍
 美術手帖 582 篠田達美
 坂本寧個展 19—24 紀伊國屋画廊、椿近代画廊
 三彩 476 藍龍
 39回三軌展 26—4月4日 東京都美術館
 三彩 476
 美術の窓 55 三宅正太郎、高山淳
 ジョージ・シーガル展 23—4月11日 ギャラリーヤマグチ(大阪)
 日本美術工芸 584 高橋亨
 柴田正明作陶展 21—26 丸栄(名古屋)
 陶説 410 澤田由治
 島田利一油絵展 9—15 銀座アートギャラリー

新美術新聞 460
 アート・トップ 99
 全寿千(ジョン・スーチョン)展 23—4月11日 ギャラリーホワイートアート
 美術手帖 581 正木基
 白川昌生展 16—21 曽根画廊
 アトリエ 724 小倉正史
 31回新槐樹社展 14—24 東京都美術館
 三彩 476
 美術の窓 55 高山淳、佃堅輔
 4回新芸術選抜展 2—7 銀座ヤマト画廊
 美術の窓 55 佃堅輔
 46回水彩連盟展 26—4月4日 東京都美術館
 日経 4. 1 滝梯三
 美術の窓 55 三宅正太郎、高山淳
 須賀啓の造形展 2—5月2日 プラスマイナスギャラリー
 ギャラリー(月刊) 20
 新美術新聞 463
 菅野由美子展 2—14 かねこ・あととギャラリー
 美術手帖 581 正木基
 鈴木治展 19—31 伊勢丹
 アトリエ 724 滝梯三
 芸術新潮 38—5
 陶説 410 井上昇三
 目の眼 128 河又美子
 日経 3. 30 滝梯三
 鈴木五郎展 18—30 陶芸サロン土
 目の眼 128 河又美子
 鈴木久雄彫刻展 11—21 佐谷画廊
 芸術新潮 38—5
 三彩 476 藍龍
 新美術新聞 461
 毎日夕刊 3. 17 田中幸人
 鈴木久展 24—4月6日 ラヴコレク
 ションギャラリー(名古屋)
 美術手帖 581 石崎勝基
 西洋の美術展 28—6月14日 国立西洋美術館
 アート・トップ 98 前川誠郎

アート・トップ 98 前川誠郎、中村真一郎(対談)
 シ シ ジョルジョ・デ・マルキス
 シ シ 高橋明也
 シ 99
 アトリエ 725 瀧梯三
 繪 278 川上建
 ギャラリー(月刊) 19、20
 芸術新潮 38—4 高階秀爾、中山公男、若桑みどり(鼎談)
 三彩 475 前川誠郎
 シ シ 雪山行二
 新美術新聞 462
 美術運動 117 山中宇佐夫
 美術手帖 581 森田恒之
 美術の窓 54 立花隆
 シ シ 朝倉摂
 シ シ 久里洋二
 シ シ フランソワーズ・モレション
 みづゑ 942 澤柳大五郎
 シ シ 越宏一
 シ シ 荒木成子
 シ シ 田中英道
 シ シ 宮下孝晴
 シ シ 若山映子
 シ シ 高橋裕子
 シ シ 高橋達史
 シ シ 大高保二郎
 シ シ 阿部良雄
 朝日夕刊 5. 13 吉田秀和
 シ 5. 20 米倉守
 東京夕刊 5. 8 寺田千壘
 シ 5. 13 シ
 日経 4. 6 滝梯三
 毎日夕刊 5. 22 田中幸人
 読売 3. 9、5. 18
 シ 4. 10 千足伸行
 読売夕刊 3. 24、25、27、30、31 村瀬雅雄
 4. 20
 シ 5. 2 (伯)
 シ 5. 16 村瀬雅夫
 シ 6. 2 河北倫明
 シ 6. 19 前川誠郎、デ・マルキスほか(対談)

27回世界のグッドデザイン展 5—10 阪神(大阪)
 アイデア 202
 '87蒼樹展 14—24 東京都美術館
 三彩 476
 美術の窓 55 高山淳
 SOUL CAPSULE展 2—8
 ギャラリーいそがや
 ギャラリー(月刊) 19
 大改造すすむループル美術館展 26—4月6 高島屋
 美術手帖 581 田辺清
 26回大調和展 14—24 東京都美術館
 三彩 476
 美術の窓 55 植村鷹千代、佃堅輔、高山淳
 高橋甲子男展 30—4月8 ギャラリー三真堂
 ギャラリー(月刊) 19 ヨシダ・ヨシエ
 高松伸建築展 10—4月10 ギャラリーMA
 ギャラリー(月刊) 19
 武井泰道の世界展 31—4月5 西宮市立市民ギャラリー
 新美術新聞 462
 田中義昭個展 2—8 ギャラリー和知
 アート・トップ 98
 1回多摩秀作美術展 14—29 青梅市立美術館
 三彩 476
 千葉勝展 28—4月7 ギャラリームカイ
 芸術新潮 38—5
 みづゑ 943 末吉雄二
 東京夕刊 4. 3 寺田千壘
 辻耕治展 5—28 エスエズギャラリー
 美術手帖 581 正木基
 ボール・デービスの世界展 27—4月14 小田急グランドギャラリー
 三彩 474 安野光雅
 新美術新聞 463
 美術手帖 582 高島直之

毎日夕刊 3. 25
 手仕事の日本展 29—6月28 日本民芸館
 新美術新聞 462
 ラウル・デュフィ・テキスタイル原画展 23—4月4 ギャラリー・アート
 ギャラリー(月刊) 19
 読売夕刊 3. 30 (雅)
 寺島龍一油絵展 10—15 三越
 新美術新聞 460
 十時孝好展 26—4月15 丸の内画廊
 三彩 476
 新美術新聞 462
 美術手帖 582 正木基
 21回東方美術展 14—24 東京都美術館
 三彩 476 多田信一
 美術の窓 55 高山淳
 堂本尚郎30年展 21—4月19 西武美術館
 新美術新聞 460 宝木範義
 美術の窓 53 三木多聞
 シ シ 米倉守
 シ シ 針生一郎
 シ シ 堂本尚郎(談)
 みづゑ 942 堂本尚郎、中原佑介(対談)
 朝日夕刊 3. 28 米倉守
 東京夕刊 4. 1 寺田千壘
 豊島弘尚油彩新作展 9—28 東邦画廊
 ギャラリー(月刊) 19
 富岡惣一郎展 23—28 和光ホール
 ギャラリー(月刊) 19
 チャイム銀座 80
 2回トランスアート・シーン展 3—8 ギャラリー16(京都)
 美術手帖 579 太田垣實
 シ 581 森口まどか
 中川幸夫展 13—28 自由ヶ丘画廊
 朝日夕刊 3. 18 (米)
 中路融人展 27—4月1 松屋
 アート・トップ 98 村木明
 アトリエ 724 瀧梯三
 三彩 475
 新美術新聞 462

昭和62年美術展覧会(3月)

日経 3. 30 滝梯三
読売夕刊 3. 27 (雅)
29回二紀会委員秀作展 17—22 三越
三彩 476
20世紀の巨匠たち展 3—20 フジ
カワ画廊
三彩 475 多田信一
東京夕刊 3. 6 寺田千壘
26回日本現代工芸美術展 26—4月
4 東京都美術館
美術の窓 56 高山淳
目の眼 129 河又美子
日経 4. 1 滝梯三
20回日本水墨画展 13—24 東京都
美術館
美術の窓 55 高山淳
27回日本南画院展 14—24 東京都
美術館
美術の窓 55 高山淳、中山悠子
エンリコ・バイ展 9—4月30 ス
ペース・ニキ
芸術新潮 38—5
63回白日展 26—4月4 東京都美
術館
三彩 476
美術の窓 56 高山淳
朝日夕刊 4. 1 (米)
日経 4. 1 滝梯三
橋本明治展 14—4月5 島根県立
博物館
新美術新聞 460
馬場橋男自選展 14—30 横浜市民
ギャラリー
新美術新聞 461
版画芸術 57 河合晴生
浜田淳展 23—4月4 かねこ・あ
ーとギャラリー
三彩 476 藍龍
7回ハラ・アニアル展 21—5月
10 原美術館
ギャラリー(月刊) 19
美術手帖 581 石津隆志
毎日夕刊 3. 27 田中幸人
原口美喜庵作品展 1—6 ギャラ
リー・ミキモト
朝日夕刊 3. 3
原真知子展 3—14 ギャラリーさ
んくれよん(名古屋)

版画芸術 57 三頭谷鷹史
ピカン初期の時代展 14—29 日動
画廊
アート・トップ 97
アトリエ 724 瀧梯三
繪 277、278 宝木範義
シ 279 松永伍一
シ 279、280
シ 280 野口達弥
芸術新潮 38—5
ギャラリー(月刊) 19
新美術新聞 461 安井収蔵
朝日夕刊 3. 26
東京夕刊 3. 18 寺田千壘
日経 3. 25 滝梯三
読売夕刊 3. 19 (雅)
樋口純子個展 10—15 ギャラリー
F(京都)
三彩 476 大須賀潔
ジョルジュ・ピゴール展 4—22 そ
ごう美術館(横浜)
アトリエ 724 瀧梯三
ギャラリー(月刊) 19
三彩 474 小松崎拓男
美術手帖 579 岡部昌幸
読売夕刊 3. 9 清水勲
47回美術文化展 26—4月4 東京
都美術館
アイデア 203
美術の窓 55 高山淳
日経 4. 1 滝梯三
13回从展 14—24 東京都美術館
美術の窓 55 高山淳
読売夕刊 3. 20 (雅)
ひろいのぶこ展 27—4月8 AB
Cギャラリー(大阪)
美術手帖 582 山崎均
広野照臣展 27—4月1 松屋
三彩 475
深尾庄介油彩新作展 23—4月4
日辰画廊
朝日夕刊 4. 1 (米)
福岡道雄展 24—4月5 ギャラリ
ー16(京都)
みづゑ 943 乾由明
藤下幸子展 24—29 アートスペ
ース虹(京都)
美術手帖 581 森口まどか

エマ・ポーマン版画展 13—24 ギ
ャラリー・ミキモト
版画芸術 57
星野健司展 23—4月4 NORTH
FORT(大阪)
美術手帖 581 山崎均
間島領一展 9—20 ギャラリー椿
新美術新聞 461
版画芸術 56 間島領一
松井紫朗展 2—14 村松画廊
芸術新潮 38—4
新美術新聞 459
美術手帖 581 篠田達美
みづゑ 943 東野芳明
目の眼 128 河又美子
毎日夕刊 3. 17 田中幸人
三澤浩二展 16—21 番画廊(大阪)
美術手帖 581 森口まどか
水谷光宏展 23—4月4 信濃橋画
廊(大阪)
美術手帖 582 森口まどか
峯松重穂展 28—4月5 シティギ
ャラリー(大阪)
美術手帖 581 山崎均
村上泰造個展 16—30 ギャラリー
岡崎(京都)
三彩 476 大須賀潔
村上ひさ子展 11—18 朝日ギャラ
リー
アート・トップ 98
グランマー・モーゼス展 1—17
伊勢丹美術館
新美術新聞 460
東京夕刊 3. 6 寺田千壘
日経 3. 9 滝梯三
木版画'87展 9—14 画廊みやざ
き(大阪)
版画芸術 57 那賀裕子・貞彦
望月志郎展 16—28 愛宕山画廊
三彩 476 柳生不二雄
6回安田火災美術財団奨励賞展 1
—5月2 東郷青児美術館
ギャラリー(月刊) 19
柳沢京子きりえ原画展 13—25 朝
日ギャラリー
朝日夕刊 3. 18 (米)
山崎正裕クレイワーク展 16—28
銀座アートセンター

アート・トップ 98
 ギャラリー(月刊) 19
 山本出展 31—4月5 三越
 陶説 410 井上昇三
 湯沢正臣個展 20—30 玉屋画廊
 アトリエ 724 滝梯三
 新美術新聞 460
 ヨーロッパの名作版画展 9—28
 南天子画廊
 朝日夕刊 3. 25 (米)
 東京夕刊 3. 13 寺田千壘
 ヨーロッパ絵画の500年—ブラハ国立美術館コレクション展 25—5月5 ところ美術館(横浜)
 ギャラリー(月刊) 20
 新美術新聞 462
 東京夕刊 3. 24 中谷伸生
 シ 3. 24 匠秀夫
 東京 4. 7 海津忠雄
 シ 4. 8 高橋明也
 シ 4. 9 阿部信雄
 4回横の会展 24—29 京都市美術館
 三彩 476 大須賀潔
 新美術新聞 467 藤慶之
 吉利博行作陶展 28—4月10 伊勢丹
 陶説 410 井上昇三
 古屋敬展 13—19 フジキ画廊
 朝日夕刊 3. 18 (米)
 ラファエロの壁画(写真)展 5—17
 大丸(東京)
 三彩 474
 東京夕刊 3. 11 寺田千壘
 2回和歌山版画ビエンナーレ展 7—29 和歌山県立近代美術館
 新美術新聞 460
 版画芸術 57 那賀裕子+貞彦
 渡辺昌明展 9—15 かわべ美術
 アート・トップ 99
 山口華楊、六代清水六兵衛遺作展 31—5月5 京都国立近代美術館
 三彩 475 島田康寛
 シ シ 河合健二
 新美術新聞 464
 日本美術工芸 586 (吉)

ラジープ・ローチャン、マダン・ラル展 30—4月5 世田谷区立世田谷美術館
 みづゑ 943 東野芳明
 芸術新潮 38—5
 螺旋の国のヴィーナスたち展(崔在銀、谷口雅邦、ベルク哲子) 19—4月29 スパイラル
 ギャラリー(月刊) 19
 芸術新潮 38—5
 新美術新聞 461
 美術手帖 581 三頭谷鷹史
 みづゑ 943 ベルク哲子

4 月

青山亘幹展 17—22 有楽町アート・フォーラム
 アート・トップ 98
 新美術新聞 463
 赤松玉女展 7—19 ギャラリー梁(京都)
 三彩 477 大須賀潔
 マドハット・M・アリ版画展 25—5月16 うつわアートスペース(千葉)
 アート・トップ 99
 安西水丸シルクスクリーン展 20—25 スペース・ユイ
 ギャラリー(月刊) 20
 アンデスの染織と工芸展 4—5月12 東京都庭園美術館
 ギャラリー(月刊) 20
 三彩 475
 日経 4. 20
 ルイ・イカール展 3—15 東急
 新美術新聞 463
 毎日夕刊 4. 1 島田紀夫
 石井鶴三展 8—5月10 山梨県立美術館
 新美術新聞 463
 泉茂絵画展 10—22 京阪ギャラリー(大阪)
 日本美術工芸 585 高橋亨
 美術手帖 582 藤慶之
 磯村忠夫展 28—5月10 ギャラリー—三真堂

ギャラリー(月刊) 22 ヨシダ・ヨシエ
 三彩 478 藍龍
 市原義之展 6—15 北辰画廊
 三彩 477 多田信一
 新美術新聞 463
 朝日夕刊 4. 11 (米)
 東京夕刊 4. 8 寺田千壘
 日経 4. 11 滝梯三
 伊藤久三郎遺作展 13—28 美術研究藝林
 東京夕刊 4. 17 寺田千壘
 読売夕刊 4. 24 (川)
 伊藤幸子展 20—25 文藝春秋画廊
 美術の窓 56 水上杏平
 伊藤はるみ展 25—5月1 フジキ画廊
 アート・トップ 99
 稲田美之里展 20—25 村松画廊
 三彩 477 藍龍
 今井俊満展 14—5月5 大分県立芸術会館
 デ・アルテ 4 大西利勝
 みづゑ 943 今井俊満、浅田彰(対談)
 岩船修三展 4—5月7 北海道立函館美術館
 新美術新聞 464
 5回上野の森美術館大賞展 24—5月5 上野の森美術館
 三彩 477 日野耕之祐
 新美術新聞 465
 牛島憲之展 6—18 フジカワ画廊
 アート・トップ 99
 三彩 477 多田信一
 朝日夕刊 4. 11 (米)
 東京夕刊 4. 15 寺田千壘
 日経 4. 11 滝梯三
 読売夕刊 4. 10 (雅)
 エッシャー展 24—5月12 有楽町アート・フォーラム
 ギャラリー(月刊) 22
 新美術新聞 464
 東京夕刊 5. 6 寺田千壘
 岡田輝作陶展 2—7 高島屋(横浜)
 陶説 410 井上昇三

昭和62年美術展覧会(4月)

岡本敦生展 6—18 ギャラリー山口
三彩 477 藍龍
みづゑ 943 酒井忠康
毎日夕刊 4. 10 田中幸人
尾川宏展 18—5月31 呉市立美術館
新美術新聞 466
小栗潮展 10—15 松屋
アート・トップ 99
新美術新聞 464
落合美世子作陶展 9—22 南青山
グリーンギャラリー
陶説 411 井上昇三
越智雄二個展 26—5月2 八重洲
画廊
三彩 475
新美術新聞 465
小野皓展 13—5月2 秋山画廊
美術手帖 582 篠田達美
甲斐良夫展 28—5月10 ギャラリー
—すずき(京都)
美術手帖 584 吉岡留美
笠井正博展 6—18 ギャラリーユ
マニテ東京
三彩 477 藍龍
カタルニア賛歌—芸術の都バルセロ
ナ展 11—5月17 兵庫県立近代
美術館
ギャラリー(月刊) 22
新美術新聞 464
美術手帖 582 石本博己
加藤嘉明作陶展 25—28 丸栄(名
古屋)
陶説 411 澤田由治
加藤豊彫刻展 14—16 三越
美術の窓 54 高山淳
下保昭展 15—5月17 富山県立近
代美術館
アート・トップ 98 福井文夫
新美術新聞 464 小川正隆
河口龍夫展 6—25 雅陶堂ギャラ
リー竹芝
みづゑ 943 乾由明
毎日夕刊 4. 10 田中幸人
河鍋晩斎版画版本展 7—5月5
リッカー美術館
芸術新潮 38—5

日経 4. 11 滝梯三
読売夕刊 4. 21 (雅)
川端紘一展 28—5月3 ギャラリー
—16(京都)
美術手帖 584 吉岡留美
観彩展 13—18 関西画廊(大阪)
アート・トップ 99
岸竹堂展 18—5月17 滋賀県立近
代美術館
新美術新聞 465
木村卓央展 27—5月2 資生堂ギ
ャラリー
三彩 477
新美術新聞 465
東京夕刊 5. 1 寺田千壘
木村秀樹展 13—25 信濃橋画廊
(大阪)
版画芸術 57 那賀裕子+貞彦
39回京展 25—5月10 京都市美術
館
三彩 478 吉賀好之
由美子・ギョクチェ展 21—5月5
ギャラリースペース21
ギャラリー(月刊) 20
版画芸術 57
近代の日本画展 25—5月24 静岡
県立美術館
新美術新聞 466
シュミット・ガイド展 27—5月3
ギャラリー樹興(横浜)
アート・トップ 99
久野真展 6—18 東京画廊
芸術新潮 38—5
現代絵画の展望—平面と空間展 23
—5月7 東京都美術館
美術手帖 584 那賀裕子+貞彦
2回現代作家美術展 25—26 東京
美術倶楽部
三彩 477
現代フランス絵画秀作展 2—7
ブランタン銀座
ギャラリー(月刊) 20
ジョセフ・コーネル展 3—29 西
武ザ・コンテンポラリー・アート
ギャラリー
芸術新潮 38—5
美術手帖 582 宇野邦一

鯉江良二展 10—15 京王
目の眼 129 河又美子
鯉江良二展 19—5月10 ASGが
らん屋(名古屋)
美術手帖 582 石崎勝基
小磯良平展 18—5月17 群馬県立
近代美術館
ギャラリー(月刊) 20
河野穰而展 1—14 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 477 大須賀潔
河本五郎展 5—8月30 愛知県陶
磁資料館
新美術新聞 464
朝日夕刊 5. 11
呉住典子展 27—5月2 コパヤシ
画廊
美術手帖 582 正木基
古代エジプト展 17—5月17 小田
急グランドギャラリー
東京夕刊 4. 28、30、5. 2、6
林俊雄
— 4. 16 鈴木八司
ゴヤとその時代—18. 19世紀のスペ
イン美術展 25—6月22 西武美
術館
アトリエ 726 滝梯三
ギャラリー(月刊) 22
新美術新聞 466
朝日夕刊 4. 22 米倉守
東京夕刊 5. 6 寺田千壘
日経 5. 27 滝梯三
小山茂展 9—14 高島屋
三彩 476
12回雑草展 21—26 北里画廊
アート・トップ 99
酒井三良展 2—5月10 藝文ギャ
ラリー(水戸)
新美術新聞 463
坂手得二個展 6—12 銀座アート
ギャラリー
新美術新聞 462
佐久間佳子個展 27—5月2 みゆ
き画廊
美術の窓 57 高山淳
佐々木成展 9—14 西武(渋谷)
目の眼 129 河又美子

SABURB展 2—14 高島屋(玉川)
 三彩 477
40回示現会展 6—21 東京都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 北村由雄
 美術の窓 56 三宅正太郎、高山淳
 朝日夕刊 4. 15 米倉守
 日経 4. 10 滝梯三
 毎日夕刊 4. 17 田中幸人
篠崎美保子日本画展 23—28 高島屋(横浜)
 美術の窓 56 久富貢
渋川蠹日本画展 10—15 そごう(心斎橋)
 アート・トップ 99
島津俊則油絵展 24—29 小田急
 アート・トップ 99
 新美術新聞 465
3回自遊BOX展 17—28 阪急(有楽町)
 アイデア 205 中井幸一
ジュリアン・シュナーベル展 4—25 アキライケダギャラリー(東京)
 美術手帖 581 清水哲朗
3回昭和記念公園野外彫刻展 25—11月29 昭和記念公園
 三彩 477
新収蔵作品展 11—6月25 佐久市立近代美術館
 新美術新聞 465 永井信一
春の新日洋展 13—19 東京セントラル美術館
 美術の窓 56 田近憲三
 東京夕刊 4. 17 寺田千壘
1回水彩鸞草会展 28—5月3 世田谷区立世田谷美術館
 三彩 477
13回春季創画展 2—7 高島屋
 三彩 476 田中皓一
 新美術新聞 467 草薙奈津子
創画会京都春季展 5—15 京都市美術館
 三彩 476 大須賀潔

シ 478 吉賀好之
 新美術新聞 467 N. N
46回創元展 7—21 東京都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 北村由雄
 美術の窓 56 三宅正太郎、高山淳
 朝日夕刊 4. 15 米倉守
 日経 4. 13 滝梯三
 毎日夕刊 4. 17 田中幸人
タートラントの黄金展 10—5月5 高島屋
 朝日夕刊 4. 8 米倉守
 読売夕刊 4. 23 (雅)
大改造すすむルーブル美術館展 21—5月5 京都国立近代美術館
 朝日夕刊 3. 25
高梨けい展 20—25 コバヤシ画廊
 毎日夕刊 4. 24 田中幸人
高山辰雄展 4—5月10 世田谷区立世田谷美術館
 アート・トップ 98 川口幸也
 アトリエ 726 滝梯三
 ギャラリー(月刊) 20
 芸術新潮 38—5
 月刊美術 140
 三彩 475 高山辰雄(談)
 新美術新聞 463 小池賢博
 朝日夕刊 4. 8 米倉守
 日経 5. 1 滝梯三
滝口光石うつわ展 1—10 黒田陶苑
 目の眼 129 河又美子
武田春彦展 20—27 赤坂乾ギャラリー
 ギャラリー(月刊) 20
田中路人展 1—6月14 常盤太田市郷土資料館
 新美術新聞 468
 美術の窓 58 林紀一郎
田谷行平展 25—5月5 椿近代画廊
 新美術新聞 465
中国現代展—版画 15—5月15 ギャラリーワタリ
 ギャラリー(月刊) 22

土屋進展 20—25 日本画廊(大阪)
 アート・トップ 99
バスカル・ティフォー展 20—5月2 ギャラリー・アート・ポイント
 ギャラリー(月刊) 20
マルセル・デュシャン展 6—5月2 M・ギャラリー
 芸術新潮 38—5
 みづゑ 943 伊藤俊治
 朝日夕刊 4. 22 (米)
 日経 4. 15
寺池厚志展 6—18 ギャラリー椿
 三彩 477 藍龍
27回伝統工芸新作展 14—19 三越
 目の眼 129 河又美子
53回東光展 23—5月7 東京都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 川口幸也
 美術の窓 56 高山淳
 朝日夕刊 4. 30 米倉守
 東京夕刊 4. 30 島田紀夫
 日経 4. 29 滝梯三
 毎日夕刊 5. 8 田中幸人
富樫実木彫展 15—29 ギャラリー岡崎(京都)
 新美術新聞 464
トビアス展 25—5月8 東京会館
 ギャラリー
 ギャラリー(月刊) 20
長尾浩幸展 21—26 ギャラリー16(京都)
 美術手帖 582 森口まどか
永瀬義郎回顧展 23—28 ミキモトホール
 新美術新聞 465
中谷泰展 6—18 東邦アート
 アート・トップ 97 篠原弘
 シ シ 田中穰
 ギャラリー(月刊) 20
 朝日夕刊 4. 11 (米)
 東京夕刊 4. 10 寺田千壘
 日経 4. 11 滝梯三
 読売夕刊 4. 10 (雅)
中野和高とその時代展 11—5月10 宮城県美術館

昭和62年美術展覧会(4月)

新美術新聞 465
 中村正義展 16—30 ギャラリー飛鳥
 ギャラリー(月刊) 20
 中山爾郎作品展 2—7 伊勢丹(新潟)
 美術の窓 54
 春季二科展 3—8 松屋
 三彩 476
 西村功個展 20—30 フォルム画廊(銀座3丁目)
 新美術新聞 464
 22回日春展 10—15 松屋
 三彩 476
 新美術新聞 467 草薙奈津子
 東京夕刊 4. 10 寺田千壘
 17回日彫展 5—21 東京都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 美術の窓 56 高山淳、植村鷹千代
 朝日夕刊 4. 15 米倉守
 東京夕刊 4. 14
 日経 4. 10 滝梯三
 二宮と志江展 26—5月2 ギャラリー栃
 アート・トップ 99
 2回日本陶磁協会賞展 23—27 松坂屋(名古屋)
 陶説 411 澤田由治
 バカラミュージアムコレクション展 16—22 和光ホール
 チャイム銀座 81
 長谷川昂彫刻展 7—12 三越
 新美術新聞 463
 美術の窓 56 三宅正太郎
 浜いさを展 4—28 ストライプハウス美術館
 新美術新聞 463
 林正太郎展 9—14 松坂屋(名古屋)
 陶説 411 澤田由治
 原口典之展 20—5月3 真木画廊
 毎日夕刊 5. 1 田中幸人
 原田要展 14—26 ギャラリーラポーラ(大阪)
 美術手帖 582 森口まどか
 張替正次個展 6—5月2 銀座煉瓦画廊

三彩 477 藍龍
 55回版画展 6—21 東京都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 版画芸術 57 河合晴生
 美術の窓 56 高山淳
 朝日夕刊 4. 15 米倉守
 東京夕刊 4. 14
 日経 4. 10 滝梯三
 毎日夕刊 4. 17 田中幸人
 肥沼美智雄展 1—10 大手町画廊
 目の眼 129 河又美子
 スティーブ・フォーリー展 13—24 フジキ画廊
 朝日夕刊 4. 22 (米)
 深見陶治作陶展 27—5月9 南青山グリーンギャラリー
 陶説 412 井上昇三
 福田繁雄展 23—5月12 伊勢丹美術館
 ギャラリー(月刊) 20
 新美術新聞 464
 朝日夕刊 5. 9 (米)
 読売夕刊 5. 7
 藤村克裕展 15—27 ギャラリーN Wハウス
 美術手帖 582 正木基
 アズビー・ブラウン展 1—5月13
 サントリー・アートボックス
 ギャラリー(月刊) 22
 クラウディオ・プラボ展 1—5月15
 マルボロ・BBCギャラリー
 芸術新潮 38—5
 新美術新聞 463
 みづゑ 943 C・プラボ、神吉敬三(対談)
 シ シ 野田弘志
 読売夕刊 5. 6 (雅)
 古川隆久板皿展 20—25 壺好
 目の眼 129 河又美子
 29回牧人社展 28—5月3 京都府立文化芸術会館
 三彩 478 吉賀好之
 星野暁展 7—19 ギャラリー16(京都)
 三彩 477 大須賀潔
 ボロフスキー展 11—6月7 東京都美術館
 アート・トップ 99

ギャラリー(月刊) 20 北折智子
 芸術新潮 38—7
 三彩 475 斎藤泰嘉
 新美術新聞 465
 シ 469 末永昭和
 日本美術工芸 588 (吉)
 美術手帖 582 如月小春(インタビュー)
 シ シ 塩田純一
 美術の窓 56
 みづゑ 943 乾由明、酒井忠康、東野芳明、米倉守(座談会)
 朝日夕刊 4. 10 乾由明
 シ 5. 8 米倉守
 日経 5. 9
 毎日夕刊 4. 28 田中幸人
 読売夕刊 5. 6 (雅)
 ポンタヴェン派とナビ派展 2—14 伊勢丹美術館
 三彩 475 白坂啓
 新美術新聞 463
 美術手帖 579 村田宏
 東京夕刊 4. 8 寺田千壘
 日経 4. 9 滝梯三
 前本彰子展 13—25 ギャラリー手みづゑ 943 東野芳明
 正野雅英展 20—25 ギャラリー山口
 美術手帖 582 篠田達美
 松井康成展 14—19 三越
 新美術新聞 464
 松下幸平イラストレーション展 10—22 ギャラリーハビタ
 ギャラリー(月刊) 20
 松嶋茂勝展 13—25 シティギャラリー(大阪)
 美術手帖 582 山崎均
 松田権六展 25—5月24 石川県立美術館
 新美術新聞 465 柳橋真
 松本哲男展 24—5月6 西武アート・フォーラム(池袋)
 ギャラリー(月刊) 20
 新美術新聞 463 鈴木進
 東京夕刊 5. 1 寺田千壘
 日経 4. 30 滝梯三
 読売夕刊 5. 1 (雅)

水と光との出会い—近代日本水彩画の展開展 11—5月10 福島県立美術館
 新美術新聞 465
 みづゑ 943 村田哲朗
 シ シ 中川伸子
 水原房太郎遺作展 14—19 京都府立文化芸術会館、11—15 大丸(京都)
 美術の窓 54 高山淳
 清江勘二展 6—12 有楽橋画廊
 美術の窓 56 高山淳
 宮崎豊治展 13—25 ウエストベスギャラリー(名古屋)
 美術手帖 582 石崎勝基
 ロジェ・ミュール展 11—18 銀座アート・センター
 ギャラリー(月刊) 20
 東京夕刊 4. 15 寺田千壱
 結びの文化展 2—5月19 銀座ボケットパーク
 新美術新聞 463
 安田毅彦とその一門展 11—5月10 神奈川県立近代美術館
 三彩 477 安田建一、藤本韶三(対談)
 シ シ 安田建一
 シ シ 武田道太郎
 シ シ 橋秀文
 新美術新聞 464
 東京夕刊 4. 22 寺田千壱
 山口勝弘ビデオ展 19—27 ラフォーレミュージアム原宿
 朝日夕刊 4. 25 (米)
 毎日 4. 17 山口勝弘
 山倉研志展 6—18 村松画廊
 毎日夕刊 4. 16
 山下清展 24—5月6 東急(日本橋)
 新美術新聞 466
 山下大五郎水彩展 13—20 日動画廊
 ギャラリー(月刊) 20
 山下大五郎展 27—5月4 三越
 東京夕刊 5. 1 寺田千壱
 山田絵夢展 21—29 マスダスタジオ
 目の眼 129 河又美子
 山中馨展 2—7 ギャラリーはりかわ(神戸)

アート・トップ 99
 山中雪人日本画展 21—26 三越
 新美術新聞 465
 山元巖展 7—12 ギャラリーすずき(京都)
 版画芸術 57 那賀裕子+貞彦
 ホルスト・ヤンセン展 14—26 東京セントラル絵画館
 読売夕刊 4. 17 (雅)
 吉田良一画展 6—12 渋谷画廊
 美術の窓 54 高山淳
 吉野辰海画展 20—5月2 画廊春秋
 新美術新聞 469 末永照和
 毎日夕刊 4. 24 田中幸人
 和氣史朗自選展 24—5月2 和光ホール
 新美術新聞 464
 チャイム銀座 81
 井澤幸三、森田りえ子二人展 14—26 ギャラリーなかむら(京都)
 三彩 477 大須賀潔
 寺本守、妹背裕二人展 2—7 西武(渋谷)
 目の眼 129 河又美子
 藤島武二と金山平三展 21—5月6 日動画廊
 繪 278 三輪英夫
 東京夕刊 4. 24 寺田千壱
 読売夕刊 5. 1 (雅)
 猪熊佳子、来野あぢさ、松生歩日本画三人展 14—19 京都府立文化芸術会館
 三彩 477 大須賀潔
 三人展(扇敏之、藤原敏行、宮西東洋雄) 13—18 木辰画廊(大阪)
 アート・トップ 99
 '87兆展(安德瑛、高橋幸彦、田村能里子、平澤重信) 10—29 シェーネ
 ギャラリー(月刊) 20
 スタルク、川久保、アラッド、倉俣展 2—15 パルコススペースパート3
 新美術新聞 463
 18回現代日本美術展 23—5月7 東京都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 川口幸也

朝日夕刊 4. 30 米倉守
 東京夕刊 4. 30 島田紀夫
 日経 4. 30 滝俣三
 毎日 4. 21 田中幸人
 シ 4. 29
 毎日夕刊 4. 21 李禹煥
 シ 4. 22 神山明
 シ 4. 27、28 酒井忠康、中原佑介
 シ 4. 28 中井恒夫
 4. 30 金昌永

出品目録

平面

反映の街 青木 弘年
 HG-17<重囲> 青木 允
 そよぎ 秋岡 美帆
 WALL '87-1 浅岡 勝人
 Here is paper-III 麻谷 宏
 錯綜する空間No. 1 飯田 秀夫
 表面相No. 2 生嶋 順理
 Medicine Box 池澤 孝
 すべてが過ぎゆくものならばA 石井 貞子
 Space Blue 石井 久恵
 象限Ⅲ・87-20 石川 西三
 close XX 石塚 一男
 形87-1 磯田 幹
 机上(Ⅱ) 稲垣 宥
 ELEMENT OF LANDSCAPE 岩井 壽照
 なんとって反構造的契機とは愛することなのだ。ところで愛ってなんだ。 岩村 誠
 Work 87 G1 植田 陸雄
 緑の年齢2 上野ミチオ
 TOKIYO BOOGIE WOOGIE 上村 賢二
 使者 魚田 元生
 FU 87-3 白井恵之輔
 絆Ⅱ 内田 信
 状況Ⅱ-A-86 内田 隆
 ENFOLDSCAPE '87-No. 7 内海 信彦
 "AUTOPOIETIC UNIVERSE" 遠藤 享
 SPACE & SPACE 蛍光燈 遠藤 竜太
 変位の過程X pull the wires(from behind). No. 2 大浦 一志
 水の中で 大久保忠春

作品 86-18	大嵐 貞男	My Landscape J-12-87	小山 愛人	BEAM-B	永島 司郎
NIGHT and DAY 2	大墨 尚子	何 処 え	小山 勇	旅 愁	中西新太郎
太陽のない風景(A)	大槌 隆	Another Face S.L. II	小山 佐敏	Purple Wave	中野 庸二
SPACE 1986-2	大野 薫	C — 15	齋藤 喜一	KAKEROMA '86	永原ゆり・小本 章
'87-Work-73	大橋 弘子	フ ォ ル ム	齋藤 康介	Hand in Hand-2	
BLACK on BLACK I	大場 吉美	キャベツ(I)	齋藤秀三郎	Space-Overlap '87-2	中村 研作
Work 86-D-2	緒賀 大人	ALPHA CUBI-C. 006	サイトウマコト	甲 矢	中村 修二
ゾーギアの生け捕り	奥田 直彦	比較ときめき	サカイトシノリ	ぼくの領分 87-402	中村美知生
と或る数値-36個の木箱と赤い1つの矩形	尾崎 勝	SNOW PAINTING: No. 2	阪本 幸円	ビッグ・エッグ・シリ-ズ 87 No. 1	西海 照雄
漂 I	押田 陽子	街 角	佐々木 正	図譜-MY '87・II	西原 真
last year	織田 悦郎	僕のフラフープ	佐藤 幸代	ストロークス・木-8611	根岸 和弘
SQUARE. SC.7-I	小野寺 博	戦 法 原 点	佐藤 秀治	smell roots. 1986	野口 敏宏
びー玉 87-B	加々美 豊	黄 砂	佐藤 柳逸	オブジェ II	野口眞木雄
HAND 86-1	梶浦 寿布	ミラーとの対話(3)	四宮 金一	鎖	野村とも子
DIRTY COLLECTION(II)	片小田栄治	裂ける - 15	白木 俊之	8704-Für Solingen, Solingen Stahl, T.2.	八田 晶一
絵 画 II	勝 健	流 木	須川 大助	点の世界(II)	服部 宏
SPACE	勝俣 孝	A SPACE ODYSSEY 87(真空)	杉浦イッコウ	S の風景	服部 怜子
..ki	加藤 信弥	座せる私の画像	杉山 昭	UNTITLED	浜田 弘明
Paper Only 6	金子 邦生	BIRD'S-EYE 8704・B	鈴木修一郎	Situation-Work No.17	浜西 勝則
「舞」	上出 隆敏	雄 と 雌 か ら Love Song-②	鈴木美智子	い・ろ・木(II)	久松 共子
情念が転位する(206)	神谷 正志	In a hole III	鈴木 康弘	生 (B)	平井 章三
赤い顔のフリース	亀山 知英	1987 - 層 VIII	線 幸子	range	平澤 重信
彩-Flourish-	河崎 晃一	ダイドコロビショビシヨ	十河 雅典	JŌMON(II)	平山 清隆
積 雪 I	川村 悦子	WORK-87-1-4	高橋 俊明	キュービック・パネル・K	廣未 勝巳
MASK-87	河村 春水	Softly as in a morning sunrise(2)	武田 総章	む す ぶ(μ)	廣田 茂
それでは…B	上林 恵子	夜の中から I	館野 弘	俯瞰 図-A	福田 弘美
絶対零度87-4	木嶋 正吾	魂 A	立山 崇	作 品	福田 美蘭
夜明け前(B)	北澤 茂夫	弧-blue & yellow	田中 恭子	展 望 '87	藤本 修三
CONJUNCTION 87-Y	北原 孝子	Moonlight 1	田中 孝	AF type	藤原 昌美
しびりあん SUN	北村 吉郎	モーブ&グリーン	田辺 悦子	夜道です。お急ぎの方は階段を御利用下さい I-II	二村 卓児
SAND・PLAY	金 昌永	妄 執	田原 照久	Burnt map VI (copy ¹⁶ ×4)	古川 仁史
Note-3	黒川 洋	夏 の 日 I	塚本 裕志	ハヌマン=ラングール「子殺しの猿」	古山 剛索
PRESENTATION 10-2	黒木 重雄	現 在 位 置 I	津川 純子	Layer VI-C	星 憲司
禅87-1	黒瀬 道則	作 品 No. 39	辻中 進	Snow Performance -87YT-	堀川 紀夫
無 題(W)	黒滝 淳	in black 87-2	鏑本 達朗	流動する“もの” 1987	前川 謙一
コントラスト I	小泉東一郎	夢 の 質 感 2	鶴見 厚子	sew 87M たて	前川 強
磁 場 I	小出 昌世	私風景 87-III	出店 久夫	迷惑な時間	増田正三郎
星のプラナー(II)	河野 光男	俘虜移動する	寺門 弘	束の間の風景(I)	丸山 東平
Sum-3	小枝 繁昭	複合画像設計IV	寺山 祐策	stripes on stripes 8722	宮本 英幸
境界領域-I	小澤 基弘	line & space-15	富田 克	パラダイスから今日は	三好 秀憲
SWITCH-ON (87-1)	越谷 賢一	Sliding-A	内藤 松子	BLOCK WORK-B	向 正男
WONDERLAND WOMAN I	小林 一彦	水 面 - A	長岡 宏		
SEEING 86 KAKEROMA-2	小本 章	DRAWING-PRI-NTING 86-A	永崎 通久		
隆	小柳 吉次				

ほどける風景シリーズ
 「みんないっしょに」
 マヌカ ン舞
 記憶計画(L)
 BEER 20
 海洋地形学
 DRAWING—PHO-
 TOGRAPHY 8704
 覺 音(3)
 MASS-MARKIN-
 G
 Computer Tube
 WORK 87—2
 作品. 1987 I
 生命 態B
 観念の解体・合成・創
 作(構築体) 3
 無 題(3)
 CRACK 87
 尺 度 の 碑
 「空飛ぶピエロ・II」
 ロープディスプレイ II
 Breathe
 流 留 II
 Collection(0)
 『黄砂』
 立 体
 捻子阿修羅観音菩薩立
 像 通称「捻子観音」
 エンジェル. エッグ.
 WOOD 87 No.1
 ひねくれた正12面体
 CAGE (四つの連続
 体)
 MAKE 1
 Double Planet
 物 語 り
 ひとりて空へ行くとき
 には
 空 環 α—III
 壁のない家 Vol.12
 「—TR 200160—」
 ONE DAY
 4 本 の 線
 TIME ZONE(III)
 (地震波)
 Firework '87.1—四
 角から〇へ—
 TIDE LAND
 WAVE
 TRANSFIGURA-
 TION OF DIME-
 NSIONS

安原 竹夫
 弥富 充代
 柳沢 信男
 柳原 幸子
 山口 啓介
 山崎 直秀
 山田 収一
 山本 孝行
 遊佐 伸弥
 横谷 研二
 横山 将二
 吉開 繁美
 吉川 慧介
 吉倉ますみ
 吉田 重信
 吉田 秀一
 吉田 尚史
 吉田 佑子
 依田 英和
 渡辺 桜子
 わたなべゆう

秋山 文生
 有川 高志
 池田 昭
 池田 丈一
 市瀬晴比古
 上松 和夫
 鏡味賢二・
 児島 正剛
 門田 修充
 神山 明
 北 裕行
 串山久美子
 小室 正光
 近藤未知男
 櫻井 稔之
 佐々 孝子
 島 剛
 島田 忠幸
 高橋 洋子
 竹内 三雄

交差する弾性体 II
 創造物—Eve
 光 の 手 紙
 ストリート II (ポスト)
 三角柱からなる円環
 積層—領域下の把握
 限定と無限定
 Light Junction II
 PONKO 59
 彩 相 球
 Space cycloid
 光と重力の関係 III
 須 弥 山
 SWAY GIDDIES
 High technology
 light design
 クレーの円柱
 73回光風会展 7—21 東京都美術
 館

三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 北村由雄
 美術の窓 56 三宅正太郎、高山
 淳、久富貢

朝日夕刊 4. 15 米倉守
 東京夕刊 4. 14
 日経 4. 13 滝俣三
 毎日夕刊 4. 17 田中幸人

61回国展 23—5月7 東京都美術
館

三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 川口幸也
 美術運動 117 山中宇佐夫
 美術の窓 57 三宅正太郎、高山
 淳、市瀬見

朝日夕刊 4. 30 米倉守
 東京夕刊 4. 30 島田紀夫
 日経 4. 29 滝俣三
 毎日夕刊 5. 8 田中幸人
 出品目録(会員)

絵 画
 ニューメキシコベルシ 平塚 運一
 ャの水差
 やまところ 故宇治山哲平
 パンデ 故大森 啓助
 波
 祭りの準備 故山本 正彦
 平泉秘説-'87—1 阿伊染徳美
 湿 原 天春 永次
 少年の場所 青木 一美
 鳥のゆくたぐれ 安徳 瑛

早 春 譜
 赤 と 緑 と
 琉 球 弧
 椿 樹
 駅 の 落 日
 それぞれがあゆむみち
 満 月 の 夜
 気87—2
 海 と 断 崖
 観 光 地
 水田シリーズより
 「晩秋」
 柱 体 の 構 造
 春
 WILL—100
 映 像
 水族館にて
 行 く 先 は
 雪 晴
 牛 市 の 朝
 海 辺
 ノートルダム寺院
 献 歌
 女
 ノルマンデーの港
 オフ・リミットの景
 早春—あい
 MY SPACE 87—1
 “作 品 87”
 回遊—Aalborg—
 保 谷 暮 色
 風 景
 初 春 の 像
 MEMORIES('86-8)
 万 華
 情 島 の 山
 家族のコンポジション
 ・87
 なりきれなかった△
 (三角)
 窓
 南 独 の 家 並
 穴のある風景
 夾 竹 桃
 dislocation-'87
 鳥 女
 NGC—1300
 歌とゴンドラ
 table
 からす舞う
 闘'87
 赤岩 賢三
 荒尾 武子
 安次富長昭
 池邊 貞喜
 石原 宏策
 井上 悟
 井上八重子
 石原 章吾
 今関 一馬
 石井 佐一
 飲沼 一道
 石井 豊太
 石橋 繁雄
 岩田 和子
 稲垣 考二
 岩尾 秀樹
 植月 正紀
 宇田要之助
 梅宮馨四郎
 上原 正三
 浦郷 利安
 江村 正光
 蝦名 協子
 蛭子 善悦
 遠藤ミマン
 遠藤 賢
 江藤 明
 大沼 映夫
 小原 キク
 大歳 克衛
 大池 宗作
 大清水映子
 太田垣匡男
 大西 博文
 尾田 龍
 大島 幸夫
 大田 洋
 上司 ふじ
 川村 浩章
 柏 健
 梶原 章
 川井 一義
 金山 晴代
 金谷 雄一
 亀井 貞雄
 鎌田俳捺子
 木内 廣
 木村 正

昭和62年美術展覧会(4月)

植物園にて	橘野 富彦	「青」の展開	高松健太郎	牡 丹	宗像 逸郎
製氷所附近	喜多村 知	船だまり	高橋 靖夫	春の夢	森本 草介
花売り(オデッサ追想)	貴嶋 ユミ	LES DANSEURS-ES	田代甚一郎	心象風景「砂丘」	森 拘生
サンジョルジュの春	菊地 辰幸	1987年青年	多納 勢三	景'87-A	百瀬 郷志
期待(87)はじめにイメージありて	北野 隆祥	窓辺の白木蓮	田所 義信	UND87-1	森田 孝夫
窓辺のソファに座る女	北村 綱義	イ ブ	谷口 晶之	回 帰	矢岡 壮介
記憶の断片・女達	金城 規克	聖地追想	千原 稔	吉野山	大和 昭治
牧場幻影	栗林今朝男	柳の木のある風景	土田 次枝	これは、私の愛する子	安富 信也
氷上のひと	国松 登	MOULIN-ROUGE	積田 鯉士	組み変えられるX	山寺 重子
画 室	久保田 裕	(パンと勲章)	辻 清子	閉ざされた時間(玄室にて)	山崎 隆夫
山畑の花	小館善四郎	人形と花	津地 威汎	或るやすらぎ	山口 静治
雲多き冠雪の妙高山と神奈山	小泉 富司	装 い	徳弘 亜男	タンバラン	山本 師朗
雲と人	駒込 繁芳	碧空・虹	中沢 知房	緋のシンメトリー	山本 勇一
木々の間にいる人	小林 幹利	二人立像	中村孫四郎	系'87	横溝 洋
降神盛砂圖	小牧源太郎	佛喜XIV(長崎に捧ぐ)	中島 宜矩	妙 義	吉田 清志
遊ぶ遊ぶ	楠 美代子	海 辺	長野 静司	室 内	養田つや子
女の館	佐々木 豊	松 原 図	西川ひろみ	廃 線	吉田 勇
二つの展開	佐藤喜久弥	蟄 居	西村 駿一	卓 上	和田 忠志
絵馬(虚空)	坂谷 和夫	ふるさと(早春)	野田 好子	早 春	渡辺 眞利
鴻門の会	三枝 茂雄	故郷幻影(竹取物語の里)	張替 正次	版 画	
「人と馬との景」	斎藤 静輝	ふくらす	羽生 出	ミシシッピー川景観	平塚 運一
蠶	佐々木節雄	風景	秦 克彦	長勝寺庫裡	故下澤木鉢郎
いわいの風景	佐々木良三	OVERLAPPED SPACE	半田 強	白 い 道-L	故高橋 信一
[作品N25]明りを求めて	斎藤 隆三	想	橋本 三郎	WINGS	故マリアン・コーン
風は北北西より	嶋田 和枝	夏の終り、サンルイ島	花田勝太郎	WORK・87	荒木 良子
樹 映	塩川 高敏	'87-3 Specimen	福井 敬一	異口同音	青木 鐵夫
焼物・三つ	島内 きみ	丘 (おか)	藤本 洋文	春87-S	伊藤 真澄
正方形の詩	渋谷 利夫	愁 い	藤田 吉香	林	稲垣 朱実
かたちびと川のほとりに	島田 章三	若 松	藤村はつえ	花 信 風	伊藤 勉貴
窓ふたつ	島田 鮎子	市街予定地	藤永 俊雄	Print 87-1	いわたきよし
古里讃歌	下瀬冷泉子	浜風 No. 2	福井 正治	"PAO"	園城寺建治
楚々	渋谷 円吉	聖堂一黄色い枢一	星 守雄	L'anina informe	岡部 和彦
桜花の頃	城 康夫	人 人	星 潔美	サン・マルコ寺院	川西祐三郎
87-2	城福 一男	あこがれ	本田 克己	湖 山<虹>	金守世士夫
TOY BOX	菅野 充造	黄色い人	松田 正平	水 光 る	木村 義治
ルソンの海'86-'87	鈴木 正二	周 防 灘	真野 岩夫	兆 し	熊谷 吾良
仮面(狐火)	杉本 賢司	Opera N. 2-'87	増地 保男	古代の賦1987-No. 5	栗山 茂
縄文記号	須田 剋太	1987-風景A	前田 宏子	Object en Rond	斎藤ぶんせん
CONCENTRATION	角 迪子	fugue	松原 武雄	87-I	
エピローグ	瀬川 明甫	作品-'87-3	松野 良治	不動明王No.100	笹島 喜平
白のパラード	関谷 一夫	蹟	宮田 晨哉	あれっ三姿	斎藤 清
雪の風景	関口 五郎	はしる、のびる(新宿)	宮下 実	"眠一宇宙からのメッセージ"	サイトウ良
シギリヤロック	祖父江弘幸	フローラの森	宮下 直子	愁 色	佐藤 宏
作品62-2	徂徠 嘉子	水 鏡	宮木 薫	時の流れ	品川 工
ともだち	高松 勝治	寧 楽 春 日	水上 民平	樹374	鈴木 幹二
臚	高橋 美則	青 い 花	向井千代子	版の遊び・鬼	関野準一郎
		春 愁	村上 巖	野 火	高橋 省三
		冬の空		黒いマスク	はりかえしょうじ

作品'87	長谷川安信	キャミソール=87	吉沢 栄敏	白掛櫛目文 鉢	松崎 健
髷 髷 の 館	平野 正房	毀れた時穴	渡邊 利雄	屏風・ミサ、フラメンカ	三代沢本寿
ボルヘス頌	星野美智子	工 芸		藍地絳着尺	宮平 初子
春の音・爛漫	前田 政晴	しのぎ手瑠璃差壺	阿部 祐工	首里花織タビストリー	ルバースマ
一匹の蝶が森を抜ける	増田 陽一	野州麻の敷物	岩上 悦子	・夜空	ヤヒラ吟子
野 次 馬	山田 信久	染布'87	和泉 晴	髪斗目	柳 悦博
エジプト逃避'87	渡辺 禎雄	呉須釉鎗手皿	石飛 勝久	のしめ絳着物	柳 栄枝
彫 刻		練上鴉手角組皿	上田 恒次	青地銀彩蓋物	柳 元悦
歩 歩	荒川 明照	象嵌鉢	大崎 敏江	KZRF-'87-I	柳 由紀
見つけたポーズ	有村 辰夫	飾り布	大槻 圭子	絳の布	山縣百合子
沐 浴'87	秋山沙走武	アルファベット模様	大澤美樹子	絳飾り布	山本 和子
樹 魂「東 風」	石谷 孝二	木の葉文型染着物	岡本 隆志	幾何模様型染布	柚木沙弥郎
風 立 ち	猪瀬清四郎	藍染 小梅・小文様ちらし	岡本 紘子	冬野で	吉枝紫津子
化石のためのランドスケープモデル	大木 達美	幾何文型染布	大橋 隼雄	袖飾布	四本 貴資
まんじゅう	岡野 裕	つむぎ着尺	太田仔至子	毛織布	綿貫 倫子
何 処 か で	大貝 滝雄	染布	大橋 豊久	64回春陽展 23-5月7	東京都美
風の塔 No. 8	大成 浩	飾り布	大城志津子	術館	
The Tower of the wind No. 8		藍染綿絞布	片野かほり	三彩 477 斎藤泰嘉	
望 郷(B)	小川 清彦	赤格子訪問着	北畠 雪子	新美術新聞 469 川口幸也	
星座 87-1	川田 清	海老魚紋壺	金城 次郎	美術の窓 57 三宅正太郎、高山	
不連続と連続一躍一	神戸 武志	霰	熊谷あかね	淳	
ある風景	粕谷 圭司	縞模様	熊谷もえぎ	朝日夕刊 4. 30 米倉守	
慈愛(習作)	北村 善平	絞り染(中世)西の楽人	小島恵次郎	東京夕刊 島田紀夫	
聖域の断片	菊地 伸治	経緯絳着物	清水 明子	日経 4. 29 滝梯三	
構 櫛(部分)	古島 実	斜文様絳着物	清水 昌子	毎日夕刊 5. 8 田中幸人	
晨 dawn	小林 豊	塩釉象嵌印文壺	島岡 達三	出品目録(会員)	
萌 sprout		うりずん	祝嶺 恭子	洋 画	
育ち行く	佐藤健太郎	菱形に小花	関 俊子	母 と 娘	堀内 貞明
空 気	佐藤 勲	春訪鼠地絳着物	添田 敏子	兆	岩浪 弘
曲りくねった犬	柴田 善二	秋、こくさぎ、	立花 長子	青 い 家	五味 秀夫
樹木のようによみがえるかのように	鈴木 実	銀彩蝶文角大皿	瀧田 項一	水平堆積層の見える台地	太田 洋三
孤 燈	鈴木 正道	縫取織り帯地	張 安恵	TRE MODI	前田 舜敏
喝 采 の 音	関谷 光生	染布	鶴岡 良子	砂 漠 の 花	峰 丘
裸のギャル	染谷 英五	絹経絳り飾り布	寺村 祐子	沙 羅 の 夢	杳間 宏
情(智・情・愛より)	高橋 洋	着物"初夏に"	出口 普子	赤 い 花	松島 治基
陽	千野 茂	縄文袖帯	土手 武彦	青 山	入江 観
石丸氏像	塚田喜司郎	ある日の夢	中村 裕子	コンポジション	横山 了平
P62		根来反り花舎利容器	夏目 有彦	アフタヌーン	中村 晃子
潮 風	薦 龍明	すずめの色時	原田 麻那	オトログ H.M 氏	東 直樹
イノリの丘	西野 慎二	柿釉面取花瓶	浜田 晋作	歩 く 人	岸 葉子
Kabesaki	西村 公泉	絳布	原山 雅子	樹 と 人	小坂 茂
Heart & Cross	堀川 恭	染布	広瀬佐与子	昆 虫	長田 久子
時	本郷 寛	蜻蛉生る	古澤万千子	待 つ	大石洋次郎
ある晴れた日に一立たずむ人	本田 貴侶	若松図きもの	福島 輝子	崖の僧堂(ブータン)	宮城 音蔵
「記念撮影一座一」	峯田 敏郎	低火度釉作品F	藤井 佐知	風 化	斎藤 雅之
か ず こ 立 像	四田 昌二	鉄釉手付壺	船木 研児	スワンプナート	小川 洋子
「RELATION-III」	吉村 寿夫	双耳花瓶	船木 俊帆	冬 の 午 后	松本 篤
		天蚕糸入藍染のしめ着物	本郷 大二	画室との風景-R	坂田 和之
				風 双 つ	田中 岑

昭和62年美術展覧会(4月)

遠い花火	柚木祥吉郎	網干し場	木本晴三	漁村	梶谷修弘
りっきょう	中島千香子	潮騒	安喰虎雄	春雪のN鉱業所	藤井俊一
明日へ	柳田三千子	フランドルの水車場	長森聡	累積	福本まさ子
水族館	山本久美子	山麓の農家	平田峻三	G-2 street	藤沼多門
リザはレオナルド	今竹七郎	フランドルの町	川島昇太郎	二つの鏡映	池内登
如月の予感	安田和子	沖縄風景	大嶺政寛	雪晴れ	山本朝子
船	杉浦延寿	ペンデットダンス	豊泉恵三	彩雲・天と地と	影山捷司
予感	小山和夫	窓のヒマワリ	川隅路之助	射穂郷雨乞いまつり	田中英明
頭像を造る画家とモデル	丹羽皓夫	古代ガラスのケース	吉田達磨	白馬東山	前田きよ子
Composition(黒と白と赤)	松村禎夫	花の石	林俊行	少年サッカー	日下昌三郎
『アリスインワンダーランド』をききながら	吉江麗子	赤いセーターの少女	野村千春	集団自決供養(ケラマ島)	大嶺政敏
作品	池田久典	諸磯風景	遠藤典太	風化する熔岩の山	森田賢
空	田中康夫	葦さわぐ湖	上原欽二	船と人	加藤尚
断片	増井英	箱根駒岳	徳田信保	篝火	仲村勇
仮面・遠い花火	浦野吉人	過疎	木下公男	桂林春意	梅田博之
ヴェーダの世界に咲く聖なる花	細井三男	野草	土屋義郎	タイムインタバル	谷口一芳
風景の門	前川鋼平	丘のある風景	原田平治郎	海のみえる静物	故広田康記
人間工学 PART II	松下忠	朝堂	本荘起	形而上学的な時間より	〃
かたち——人	渡辺一夫	和田倉濠と丸の内街	倉田三郎	画室	〃
芽ぶく山	柳沢健	樹間	高田力蔵	風車のある静物	〃
七夕のころ	倉田勝弘	静物(秋)	南大路一	タイムオーバー?	〃
ピランデルロの七つの風景よりカオスの松	古川清右	樹下姉妹	中村徳三郎	緑の山	故井上重生
はるかな誘い	五十嵐美代子	気	田辺謙輔	ばら	〃
時と風と	山崎貴夫	天寿變相	田川勤次	熱海風景	〃
冬の風景	浜実	孤宴	越智雄二	トンネルと山	〃
三人の女	荒木市三	佃のはしけ	成瀬收	真鶴港	〃
山里	今関驚人	公園の秋	加藤秀夫	農家	故小柳秀太郎
「アネモネ」	小川マリ	室内	田畔司朗	ロシア風の家	〃
残雪	中谷泰	カルカッソン	飯田顕	橋	〃
夕陽のイヴ	関頼武	モンテフリオの児	一瀬茂治	月とぶどうとかに	〃
鳩小屋の一隅	星俊六	アリア	松倉唯司	初夏	〃
木橋のある水辺	秋元恒	バルコンの二人	小林裕児	版画	
二つのテーブル	紺野弘子	サライへの道	石川武彦	87-04	マキツトム
赤い舟	宮本靖夫	パルコ	三吉雅	87-03	〃
冬	福地敬二	梅林	武田百合子	Situation-Work No. 16	浜西勝則
街の中子供が走る	西尾節子	白い夜の森	杵掛利通	Situation-Work No. 13	〃
貝殻の静物	矢野素直	果遠き道・冬	笠木實	海	由木紮
五月の公園	稲村昌作	露の風景	中山爾郎	My Space and My Dimension-955	松坂芳助
楽器シリーズ作品87	原省象	藍の絆	出岡実	My Space and My Dimension-958	〃
水族館	田村勉	二つの窓	八木伸子	マッシュルーム	橋本潔
波濤	成川雄一	ベルガモの初雪	保坂良平	幻市・ミモザ咲く	〃
キューブはかくカタリて	富岡秀明	二人	三浦明範	coelacanth 87(B)	柴田昌一
コクリコの花	加藤助八	老婦	羽田裕	愛の花	澁谷榮一
山麓の薔薇園	廣永京子	食卓の人びと	池田輝	風の調べ	〃
グッズ・ストア	三井永一	二つの自画像	北原宏太郎	工事中的家	幸田美恵子
切り通し	横尾丈夫	花祭しづめの舞	中野満男	水ぬるむ	〃
		アトリエと街	滑川秀和		
		奥多摩	市川晃		
			積山恭平		
			和田衛明		

双 華 三井 永一
 野のコンサート 渡会 純价
 哥—45 伊東 榮特
 哥—42 シ
 サザン ケー ジ 小浦 昇
 ムーンメイカー シ
 渦 II 渡辺 達正
 Data race 松島 順子
 Circle game シ
 静 寂 の 時 野村 修三
 <Chieko> 古都より 高橋 潮
 Juliet シ
 ゲームボード8 馬場 椅男
 ゲームボード シ
 卓上の風景5 甲斐 サチ
 卓上の風景4 シ
 グラス 橋本 歌江
 鳩 武田 健夫
 踏 切 り 岡本 省吾
 水面(みなも) シ
 近 遠 前田藤四郎
 波 崎 港 北岡 文雄
 銚子長崎の鼻 シ
 沼 の 花 小林ドンゲ
 冬の市場(りんご売り) 大井戸百合子
 冬の市場(やきいも売り) シ
 雪 止 む 坂本 好一
 休日の小径(FIREN- 齋藤カオル
 ZE) シ
 船着場(VENEZIA) シ
 青 い 月 広田 雅久
 海 の 微 光 シ
 ニオベの受難 森島 勇
 アルテミスの復讐 シ
 森 の 清 流 林 和一
 森 へ の 道 シ
 Daz Zergim Bert ヨハネス・
 アイト
 1987モダンアート展 6—21 東京
 都美術館
 三彩 477 斎藤泰嘉
 新美術新聞 469 北村由雄
 美術の窓 56 高山淳
 朝日夕刊 4. 15 米倉守
 東京夕刊 4. 14
 日経 4. 10 滝梯三
 毎日夕刊 4. 17 田中幸人
 9回山種美術館賞展 4—5月24
 山種美術館

芸術新潮 38—5
 三彩 476
 新美術新聞 463
 朝日夕刊 4. 18 (米)
 日経 4. 11 滝梯三
 毎日夕刊 4. 7

出品目録

女 二 態 青山 博之
 静かな地平 浅野 均
 只 管 荒井 孝
 夢の中に 稲元 実
 飛 天 図 内田あぐり
 風 梅原 幸雄
 風 景 大島 秀信
 橋 大塚 達夫
 童子遊戯 大沼 憲昭
 東 風 大野 俊明
 水 槽 大野 廣子
 冬 日 岡江 伸
 オオカミ 岡村桂三郎
 彩 群 角島 直樹
 眼を閉じて 川崎 麻児
 脳髄の蝶 河嶋 淳司
 Daytime 来野あぢさ
 花 供 養 北村一二三
 凍 光 の 谿 木村 圭吾
 涼 風 舞 戲 栗原 幸彦
 北 の 番 屋 桑原 繁
 春 想 抄 後藤 順一
 祈 り 小西 通博
 秋 思 煙 韻 澁澤 卿
 胡 蝶 の 夢 鈴木 美江
 湖 畔 千住 博
 故 山 春 雪 高橋 常雄
 おしらさま 高畑 郁子
 魔 都 道家 珍彦
 大 地 長谷部日出男
 夢 摘 み 野 広瀬きよみ
 悠 野 福王寺一彦
 遙かな旅 北條 正庸
 湿 原 松村 公嗣
 菖蒲 松本 勝
 残 夜 水谷 雄
 明日香山野辺 水野 収
 ベゼクリク千仏洞 村田 茂樹
 松 曲 村田 猛
 白 日 森田りえ子
 冬 野 岩沢 重夫
 奔 流 滝沢 具幸

夏の微風 米谷 清和

5 月

秋岡美帆展 6—30 エスエズギャ
 ラリー
 毎日夕刊 5. 26 三田晴夫
 浅井敬二展 26—31 ギャラリー三
 条(京都)
 三彩 478 大須賀潔
 '87朝日現代クラフト展 29—6月10
 阪急(有楽町)
 目の眼 131 河又美子
 安達武生展 20—29 ギャラリース
 ペース21
 芸術新潮 38—7
 アメリカ現代版画展 15—6月3
 朝日ギャラリー
 新美術新聞 467
 安藤忠雄展 15—24 ナビオ美術館
 日本美術工芸 586 (吉)
 安藤義茂遺作展 11—16 セントラ
 ルギャラリー(大阪)
 アート・トップ 98
 新美術新聞 467
 飯野農夫也展 10—8月16 かみや
 美術館(半田市)
 繪 281 神谷幸之
 池田龍雄展 11—23 ギャラリーユ
 マニテ東京
 朝日夕刊 5. 22 (米)
 井田照一展 11—23 ギャラリー上
 田
 芸術新潮 38—7
 伊東深水展 9—6月7 そごう美
 術館(横浜)
 新美術新聞 466
 三彩 476 細野正信
 シ シ 濱田台児
 東京夕刊 5. 20 寺田千壘
 井上リラ展 11—20 日本画廊
 三彩 478 藍龍
 今泉今右衛門展 12—17 三越
 陶説 412 井上昇三
 岩井康頼個展 14—26 西武(渋谷)
 アート・トップ 99
 上田勝也展 28—6月2 高島屋
 (四条)

昭和62年美術展覧会(5月)

三彩 479 大須賀潔
 植田勝也日本画展 25—30 資生堂
 ギャラリー
 新美術新聞 468
 上野憲男展 6—16 ぎやらいいセ
 ンターポイント
 三彩 478 藍龍
 芸術新潮 38—7
 氏家実隆染絵展 12—17 ギャラリ
 ー三条(京都)
 三彩 478 大須賀潔
 牛島達治展 26—6月7 ヒルサイ
 ドギャラリー
 美術手帖 584 正木基
 毎日夕刊 6. 2 三田晴夫
 内田晴之展 25—6月14 ギャラリ
 ーT&I(京都)
 三彩 478 大須賀潔
 スーザン・エイキンス展 19—24
 兜屋画廊
 新美術新聞 467
 SEN展 27—31 名古屋市博物館
 美術手帖 584 石崎勝基
 生形貴春展 6—16 ぎやらいい阿
 伝館(大阪)
 美術手帖 584 山崎均
 53回旺玄展 21—30 東京都美術館
 三彩 478
 美術の窓 57 高山淳
 大久保泰展 8—16 日動画廊
 繪 279 大久保泰
 新美術新聞 466
 東京夕刊 5. 15 寺田千壘
 読売夕刊 5. 14 (雅)
 大谷司朗作陶展 14—27 南青山グ
 リーンギャラリー
 陶説 412 井上昇三
 岡崎立展 8—28 ストライプハウ
 ス美術館
 ギャラリー(月刊) 22
 奥谷博展 29—6月8 日動画廊
 アート・トップ 99
 繪 279 奥谷博、酒井忠康(対談)
 新美術新聞 469
 朝日夕刊 6. 3 (米)
 東京夕刊 6. 3 寺田千壘
 日経 6. 5 滝梯三
 毎日夕刊 6. 5 田中幸人
 読売夕刊 6. 3 (雅)

オブジェ—逸脱する物質展 9—27
 つかしんホール(尼崎)
 美術手帖 582 前田敦子
 片岡球子展 8—20 東急
 アート・トップ 98
 三彩 476 片岡球子、藤本 韶三
 (対談)
 シ シ 今野忠一
 シ シ 田淵俊夫
 新美術新聞 466 匠秀夫
 シ シ 片岡球子、針生
 一郎ほか(座談)
 朝日夕刊 5. 13 (米)
 東京夕刊 5. 15 寺田千壘
 毎日夕刊 5. 7
 読売夕刊 5. 11 (雅)
 カタリニア賛歌—芸術の都バルセロ
 ナ展 23—6月28 神奈川県立近
 代美術館
 日経 6. 20 滝梯三
 読売夕刊 6. 15 (菅)
 香月泰男展 2—6月7 下関市立
 美術館
 新美術新聞 466
 デ・アルテ 4 濱本聰
 美術の窓 55 木本信昭
 シ シ 宮崎進、一井健二
 (対談)
 シ シ 米倉守
 シ シ (編集部)
 シ シ 松田正平
 シ シ 福島葉子
 加藤東一素描展 23—28 和光ホー
 ル
 三彩 478 多田信一
 チャイム銀座 82
 朝日夕刊 5. 29 (米)
 日経 6. 13
 読売夕刊 5. 29 (雅)
 川崎千足陶展 7—12 西武(渋谷)
 目の眼 130 河又美子
 14回川崎中央美術展 28—31 川崎
 市民プラザ
 美術の窓 58 人見健
 カンディンスキー展 28—8月9
 東京国立近代美術館
 アート・トップ 99 末永照和
 シ シ 利光功
 シ シ 栗津則雄
 シ シ 宇佐美圭司

シ シ 遠山一行、
 池田満寿夫
 (対談)
 アトリエ 727 滝梯三
 ギャラリー(月刊) 22
 シ 23 北折智子
 三彩 478 松本透
 シ シ 海野弘
 新美術新聞 469 河村錠一郎
 美術の窓 56 山野英嗣
 朝日夕刊 6. 17 米倉守
 東京夕刊 6. 24 寺田千壘
 日経 5. 18—23 阿部良
 シ 6. 18 塩川正十郎
 シ 6. 19 横尾忠則
 シ 6. 23 平岩外四
 シ 7. 20 磯崎新
 シ 7. 21 千足伸行
 シ 7. 22 市川政憲
 毎日夕刊 6. 12 田中幸人
 読売夕刊 6. 24 (菅)
 北郷悟展 25—30 みゆき画廊
 芸術新潮 38—7
 金元淑展 1—28 I N A Xギャラ
 リー2
 芸術新潮 38—7
 近代日本画の風景展 30—6月28
 山種美術館
 ギャラリー(月刊) 23
 国吉康雄展 26—7月19 渋谷区立
 松濤美術館
 新美術新聞 469
 美術手帖 582 小松崎拓男
 美術の窓 56 味岡義人、一井健
 二(対談)
 朝日夕刊 6. 24 (虻)
 東京夕刊 6. 10 寺田千壘
 日経 6. 5 滝梯三
 クラベ展 18—6月20 吉井画廊
 アトリエ 726 滝梯三
 朝日夕刊 6. 10 (米)
 栗原一郎個展 14—23 フォルム画
 廊
 新美術新聞 467
 玄展 27—31 京都府立文化芸術会
 館
 三彩 478 吉賀好之
 35回光陽展 9—19 東京都美術館
 美術の窓 57 高山淳

呉昌碩展 21—26 朝日生命ギャラリー
読売夕刊 5. 23 (趙)
小林東五展 5—13 名鉄(名古屋)
陶説 412 澤田由治
小松幸代作陶展 2—15 伊勢丹
陶説 412 井上昇三
斎藤博展 1—14 ギャラリー岡崎
(京都)
三彩 478 大須賀潔
斎夢章中国水墨画展 7—12 松坂
屋(銀座)
三彩 477
さゑぐさ会展 25—30 サエグサ画
廊
三彩 479 多田信一
酒井真理子展 25—30 ギャラリー
K
三彩 479 藍龍
56回期日会展 9—19 東京都美術
館
三彩 477
美術の窓 57 高山淳
櫻井孝美作品展 19—31 東京セン
トラル絵画館
新美術新聞 467
みづゑ 944 米倉守
朝日夕刊 5. 22 (米)
読売夕刊 5 (雅)
櫻庭藤二郎日本画展 5—10 三越
新美術新聞 466
佐藤太清デッサン展 29—6月3
松屋
三彩 478 多田信一
日経 6. 13
佐佐木紀子洋画展 9—15 ギャラ
リーねこ
新美術新聞 466
15回写真実壇展 7—13 上野の森
美術館
三彩 479
詩人たちの絵展 2—11月23 信濃
デッサン館
朝日夕刊 8. 19 (米)
島田しづ展 8—30 フジテレビギ
ャラリー
三彩 478 藍龍
新美術新聞 467

みづゑ 944 島田しづ、芥川喜好
(対談)
朝日夕刊 5. 27 (米)
毎日夕刊 5. 15 田中幸人
ジャワ更紗展 12—6月28 サント
リー美術館
ギャラリー(月刊) 22
芸術新潮 38—7
三彩 476 内田欽三
新美術新聞 467
朝日夕刊 5. 18
41回女流画家協会展 21—30 東京
都美術館
三彩 478
美術の窓 57 三宅正太郎 高山
淳
東京夕刊 5. 27 寺田千壘
日経 5. 28 滝梯三
白と黒の会展 23—7月12 世田谷
区立世田谷美術館
ギャラリー(月刊) 23
三彩 477 勅使河原純
新美術新聞 469
美術手帖 584 尾崎真人
朝日夕刊 6. 24 (虻)
37回新興展 21—30 東京都美術館
三彩 478
美術の窓 57 久富貢、高山淳、
三宅正太郎
日経 5. 28 滝梯三
32回新世紀展 9—19 東京都美術
館
三彩 477
美術の窓 57 田近憲三、高山淳、
原みつる
34回新美術協会展 31—6月10 東
京都美術館
三彩 478
美術の窓 58 三宅正太郎、高山
淳
菅井汲展 11—30 南天子画廊
新美術新聞 467
朝日夕刊 5. 27 (米)
毎日夕刊 5. 19 三田晴夫
SCRANBLE EGG EXHIBIT-
ION 5展 18—28 代々木ア
ートギャラリー
美術手帖 584 正木基
勝呂忠展 25—30 ギャラリー白
(大阪)
日本芸術工芸 586 高橋亨

鈴木朝湖展 11—16 ルナミ画廊
ギャラリー(月刊) 22
美術手帖 584 倉林靖
鈴木実展 11—30 ギャラリーせい
ほう
アトリエ 726 小倉正史
新美術新聞 467
みづゑ 944 酒井忠康
朝日夕刊 5. 29 (米)
32回青塔社展 5—10 京都府立文
化芸術会館
三彩 478 吉賀好之
セザンヌ展 12—6月28 青春白樺
美術館
芸術新潮 38—8
36回創型展 9—19 東京都美術館
三彩 477
美術の窓 57 原みつる、高山淳
創造展 31—6月10 東京都美術館
三彩 478
美術の窓 58 高山淳、水上杏平
'87春季創展 7—12 松坂屋(銀座)
美術の窓 57 三宅正太郎
11回Zob展 18—24 世田谷区立世
田谷美術館
カラーデザイン 404 武藤英子
58回第一美術展 21—30 東京都美
術館
三彩 478
美術の窓 57 高山淳
83回太平洋展 21—30 東京都美術
館
三彩 478
美術の窓 57 高山淳
高木栄一展 26—31 ラヴコレクシ
ョンギャラリー(名古屋)
美術手帖 584 石崎勝基
高田三平展 14—19 西武(渋谷)
目の眼 130 河又美子
高田大展 28—6月6 ギャラリー
アメリカ
芸術新潮 38—7
高橋清彫刻展 7—6月12 現代彫
刻センター
ギャラリー(月刊) 23
新美術新聞 466
みづゑ 944 酒井忠康

昭和62年美術展覧会(5月)

高橋稔枝展 12—17 ギャラリーマ
ロニエ(京都)
三彩 478 大須賀潔
館勝生展 11—16 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 584 吉岡留美
田中ルミ展 7—7月4 プラスマ
イナスギャラリー
ギャラリー(月刊) 23
智内兄助展 6—30 川上画廊
芸術新潮 38—7
三彩 476 武井邦彦
シ 478 藍龍
読売夕刊 5. 22 (雅)
月型那比古自選展 26—31 三越
(池袋)
新美術新聞 468
14回椿会展 11—24 資生堂ギャラ
リー
三彩 478 多田信一
鶴岡義雄展 20—30 日動画廊
新美術新聞 467
寺田政明展 7—19 紀伊國屋画廊
三彩 478 寺田政明(談)
シ 安村敏信
新美術新聞 466
東京夕刊 5. 15 寺田千壱
'87画展グランプリ展 26—31 銀座
アートホール
ギャラリー(月刊) 22
44回東丘社展 21—26 大丸(京都)
三彩 478 吉賀好之
陶和会展 15—21 和光ホール
チャイム銀座 82
都市の風景展 23—28 AXIS
GALLERY
ギャラリー(月刊) 22 (北)
豊田寿生油絵展 27—31 三越
東京夕刊 5. 29 寺田千壱
土竜会作陶展 7—12 松坂屋(銀
座)
目の眼 130 河又美子
ナカサワマス美展 1—10 アット
ギャラリー
美術手帖 584 倉林靖
中里無庵とその周辺展 14—19 高
島屋
ギャラリー(月刊) 22
目の眼 130 河又美子
読売夕刊 5. 13 林屋晴三

中村美知生展 26—31 アートスペ
ース虹(京都)
版画芸術 58 那賀裕子+貞彦
成竹登男展 26—6月21 石川県立
美術館
新美術新聞 469
西村喜代人形展 26—31 三条祇園
画廊(京都)
三彩 478 大須賀潔
西山真一回顧展 21—6月7 福井
県立美術館
新美術新聞 468
34回日府展 8—19 東京都美術館
美術の窓 57 三宅正太郎、高山
淳
47回日本画院展 8—19 東京都美
術館
美術の窓 57 高山淳
9回日本秀作美術展 21—6月2
高島屋
東京夕刊 5. 29 寺田千壱
読売夕刊 5. 26 (雅)
22回人間国宝新作展 7—12 松坂
屋(上野)
毎日夕刊 5. 1 柳橋真
NEGA ARCHITECTURE PR-
OJECT No.2展 29—6月6
横浜市栄町
美術手帖 584 正木基
マックス・ノイマン展 8—30 佐
谷画廊
ギャラリー(月刊) 22
芸術新潮 38—7
新美術新聞 466
毎日夕刊 5. 19 三田晴夫
野嶋佳浩展 16—30 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 478 大須賀潔
野中ユリ展 18—28 77ギャラリー
芸術新潮 38—7
朝日夕刊 5. 22 (米)
野見山曉治展 6—16 みゆき画廊
芸術新潮 38—7
三彩 478 藍龍
みづゑ 944 米倉守
朝日夕刊 5. 15 (米)
毎日夕刊 5. 14
バスモア版画展 20—7月31 マル
ボローBBCギャラリー
ギャラリー(月刊) 23

新美術新聞 470
6回浜松野外美術展 30—6月5
浜松市中田島砂丘
美術手帖 584
原大介展 11—30 スペース・ニキ
三彩 478 藍龍
原雅幸展 25—6月6 飯田画廊
読売夕刊 6. 1 (雅)
パリ都市計画展 12—6月14 東郷
青児美術館
ギャラリー(月刊) 22
新美術新聞 469
読売夕刊 5. 12 西井芳夫
シ 5. 25 植田実
番浦史郎展 27—6月6 梅田近代
美術館
新美術新聞 468
土方久功展 14—31 高岡市立美術
館
新美術新聞 468
ベルナル・ビュッフェ展 22—6
月16 小田急グランドギャラリー
ギャラリー(月刊) 22
新美術新聞 468
朝日夕刊 6. 10 (米)
東京夕刊 6. 5 寺田千壱
日経 6. 2 滝梯三
毎日夕刊 5. 21 ヤン・ル・ピ
ション
平賀敬新作展 11—30 東邦画廊
三彩 478 藍龍
新美術新聞 467
みづゑ 944 池内紀
広田多津展 7—12 高島屋
三彩 476
新美術新聞 466
毎日夕刊 5. 6 山村悟
シ 5. 7
4—G・Dポスターとマーク展
23—6月21 富山県立近代美術館
新美術新聞 467 片岸昭二
深堀富美子個展 10—16 大倉画廊
美術の窓 57 高山淳
フジイ忠一展 8—30 ギャラリー
上田ウエアハウス
新美術新聞 466
毎日夕刊 5. 15 田中幸人
藤崎孝敏展 6—16 美術世界画廊
ギャラリー(月刊) 22

藤島武二展 27—6月28 京都市美術館

アート・トップ 99 嘉門安雄、
原田実(対談)

新美術新聞 468 原田平作

舟山一男展 18—30 ギャラリー椿
ギャラリー(月刊) 22

アンドレ・ブラジリエ展 7—18

日動画廊

アート・トップ 98

東京夕刊 5. 15 寺田千壘

フランス絵画名品展 18—6月6

ギャラリー・アート・ポイント

ギャラリー(月刊) 22

東京夕刊 5. 29 寺田千壘

フランスの版画—パリ国立図書館蔵
展 27—7月5 町田市立国際版
画美術館

美術手帖 579

ク 584 岩井端枝

古谷道作展 21—26 東武

陶説 412 井上昇三

ルシアン・フロイト版画展 11—23

西村画廊

芸術新潮 38—7

新美術新聞 466

朴土グループ展 12—17 京都府立
文化芸術会館

三彩 478 吉賀好之

星憲司展 14—19 池田市民ギャラ
リー

美術手帖 584 山崎均

堀文子展 25—6月6 一哉堂画廊

アート・トップ 98 (インタビ
ュー)

ギャラリー(月刊) 22

新美術新聞 468

前田哲明展 11—16 ギャラリーK

美術手帖 584 正木基

松井陽和展 26—31 梁画廊(京都)

三彩 478 大須賀潔

松尾高明作陶展 29—6月3 小田
急

三彩 478

陶説 412 井上昇三

目の眼 131 河又美子

松尾友文展 11—17 ギャラリー乾

目の眼 130 河又美子

松樹路一第5回宮本三郎記念賞展
12—17 三越

新美術新聞 467

朝日夕刊 5. 15 (米)

松田権六展 29—6月9 有楽町ア

ート・フォーラム

目の眼 131 河又美子

朝日夕刊 6. 5 (米)

日経 5. 30 田口善国

松本英一郎個展 28—6月6 銀座

アートセンター

芸術新潮 38—7

新美術新聞 469

日経 6. 5 滝梯三

毎日夕刊 6. 5 田中幸人

読売夕刊 6. 3 (雅)

水田るり個展 15—21 ギャラリー

玉屋

三彩 477

宮田昌作展 22—28 ドイツ文化会
館

美術手帖 582 高橋元

宮本三郎展 19—28 日動画廊

繪 279 桑原住雄

ク 281 水尾比呂志

ク ク 山本貞

芸術新潮 38—7

東京夕刊 5. 22 寺田千壘

日経 5. 27 滝梯三

森本逢水墨画展 26—31 東京セン

トラルアネックス

新美術新聞 468

美術の窓 55 植村鷹千代

ヤン・モンティン展 11—23 ガレ

リアグラフィカ

ギャラリー(月刊) 22

八木一夫賞展 14—19 伊勢丹美術

館

日本美術工芸 587 (吉)

目の眼 130 河又美子

八鍬端子展 11—23 キッド・アイ

ラック・コレクション・ギャルリ

ー

ギャラリー(月刊) 20

矢野知展 1—10 黒田陶苑

目の眼 130 河又美子

藪内佐斗司展 18—23 銀座スルガ

台画廊

芸術新潮 38—7

矢部美智子展 11—23 ギャラリー

葉

アトリエ 725 難波英夫

山口華楊展 29—6月10 松屋

朝日夕刊 5. 28 吉村良夫

東京夕刊 6. 3 寺田千壘

山崎亨展 11—16 ON GALLE-
RY(大阪)

美術手帖 584 山崎均

山田絵夢展 29—6月3 名鉄(名
古屋)

陶説 412 澤田由治

山根須磨子展 26—31 ギャラリー

すぎうら(京都)

三彩 478 大須賀潔

2回ゆう木版画展 12—17 ギャラ
リー夏彦

アート・トップ 99

幸村孜良展 23—29 愛宕山画廊

三彩 478

尹熙倉(ユン・ヒーチャン)展 4—

9 村松画廊

美術手帖 584 倉林晴

4回横の会展 22—6月3 西武

アート・フォーラム(池袋)

アトリエ 727 滝梯三

読売夕刊 5. 27 (雅)

吉川勉油絵展 18—6月6 ギャラ

リーユニバース

三彩 478

東京夕刊 5. 27 寺田千壘

吉田博展 14—24 上野の森美術館

三彩 476 匠秀夫

新美術新聞 468

東京夕刊 5. 20 寺田千壘

読売夕刊 5. 23 (趙)

淀井敏夫展 21—26 高島屋

新美術新聞 468

1回澤会展 4—10 銀座アートギ

ャラリー

美術の窓 57

矢萩春恵、バーンズ郁子展 7—13

和光ホール

チャイム銀座 82

三人展(稗田一穂、須田寿、伊東傀)

26—6月4 フジカワ画廊

アトリエ 727 滝梯三

6 月

3回藍の会展 15—23 フジカワ画
廊

アトリエ 727 滝梯三

昭和62年美術展覧会(6月)

東京夕刊 6. 19 寺田千壑
 青野剛三展 15—20 画廊パレルゴンⅡ
 美術手帖 585 正木基
 赤石文雄展 29—7月5日 ギャラリー一和知
 アート・トップ 99 樋渡秀男
 秋保正三油絵展 9—14 三越
 東京夕刊 6. 12 寺田千壑
 麻田浩展 18—23 大丸(京都)
 三彩 479 大須賀潔
 23回亜細亜現代美術展 11—22 東京都美術館
 美術の窓 58 高山淳
 クレール・アステックス展 20—22
 アートギャラリー土筆
 ギャラリー(月刊) 23
 '87アトリエ・ヌーボ・コンペ展
 5—17 西武アート・フォーラム(池袋)
 新美術新聞 469
 荒俣コレクション「博物誌」展 22—7月4日
 ガレリアグラフィカ
 芸術新潮 38—8 奥本大三郎
 美術手帖 585 松枝到
 新美術新聞 469
 石井武夫個展 18—23 紀伊國屋画廊
 新美術新聞 470
 石垣定哉展 12—20 日動画廊
 アート・トップ 99
 繪 280 石垣定哉
 新美術新聞 470
 みづゑ 944 米倉守
 朝日夕刊 6. 12 (米)
 東京夕刊 6. 17 寺田千壑
 石川茂男油絵展 2—7 ロイヤルサロングンザ
 美術の窓 57 (高山)
 泉茂展 1—28 INAXギャラリー—2
 新美術新聞 469
 出原司展 22—27 ギャラリー白(大阪)
 版画芸術 58 那賀裕子+貞彦
 美術手帖 585 山崎均
 井上萬二展 13—20 和光ホール
 チャイム銀座 83
 猪爪彦一展 25—30 西武(渋谷)
 美術の窓 58 高山淳

岩崎巴人展 6—28 思文閣美術館
 三彩 477 河北倫明
 シ シ 岩崎巴人
 岩中徳次郎の世界展 1—8月31日
 池田20世紀美術館
 新美術新聞 471
 依田寿久展 2—7 静岡県立美術館
 美術手帖 584 平井亮一
 依田寿久展 16—29 ギャラリー岡崎(京都)、ギャラリーT&I(京都)
 三彩 479 大須賀潔
 みづゑ 944 乾由明
 海老塚耕一展 6—7月4日 ギャラリー・ところ
 アトリエ 726 難波英夫
 ギャラリー(月刊) 23
 新美術新聞 470
 朝日夕刊 7. 3 (米)
 蛭子善悦展 2—10 日動画廊
 繪 280 中塚宏行
 シ シ 蛭子善悦
 遠藤晃子展 29—7月4日 コバヤシ画廊
 芸術新潮 38—8
 大山美信展 15—20 ギャラリーモテキ
 三彩 479 藍龍
 岡野浩二展 19—24 小田急
 ギャラリー(月刊) 23
 三彩 479
 新美術新聞 469
 岡本敦生個展 12—30 ギャラリー上田ウエアハウス
 新美術新聞 471
 毎日夕刊 6. 23 三田晴夫
 奥田紘展 29—7月4日 サエグサ画廊
 三彩 479 藍龍
 甲斐清子デッサン展 15—7月4日
 玉屋画廊
 東京夕刊 6. 19 寺田千壑
 榎尾正次展 1—20 鎌倉画廊
 ギャラリー(月刊) 23
 毎日夕刊 6. 9 三田晴夫
 梶谷胖展 15—27 赤坂グリーンギャラリー
 陶説 413 井上昇三
 一原有徳展 15—28 ヒルサイドギ

ャラリー
 ギャラリー(月刊) 23
 片山義郎展 20—7月5日 三重県立美術館
 新美術新聞 471
 加藤清之展 1—9月5日 草月美術館
 ギャラリー(月刊) 23
 新美術新聞 473
 朝日夕刊 8. 14 (蛇)
 金井美智子個展 19—24 松屋美術の窓 58 (高山)
 金野宏治油絵展 25—30 松坂屋(銀座)
 美術の窓 58 佃堅輔
 神谷英介展 25—30 丸栄(名古屋)
 陶説 414 澤田由治
 橘田尚之展 22—27 ときわ画廊
 毎日夕刊 6. 26 三田晴夫
 菊川多賀展 6—28 北海道立近代美術館
 新美術新聞 469
 北村益展 22—7月11日 かねこ・あととギャラリー
 新美術新聞 472
 毎日夕刊 6. 26 三田晴夫
 北山善夫展 15—27 ギャラリー上田、村松画廊
 芸術新潮 38—8
 三彩 480 藍龍
 新美術新聞 470
 みづゑ 944 乾由明
 朝日夕刊 6. 26 (蛇)
 毎日夕刊 6. 23 三田晴夫
 ロバート・キブニス展 26—7月8日
 ギャラリーピザ
 新美術新聞 471
 ヤニス・ケネリス展 6—7月31日
 ICA Nagoya
 新美術新聞 470
 美術手帖 584 山本敦子
 栗本夏樹展 15—28 シティギャラリー(大阪)
 美術手帖 585 山崎均
 アレクサ・グレイス展 12—28 ザ・ギンザ・アートスペース
 ギャラリー(月刊) 23
 現代織の表現展 3—7月3日 スパイラル
 新美術新聞 469

現代のアイコン展 13—8月2 埼玉
県立近代美術館
新美術新聞 470
日経 7. 18 滝梯三
毎日夕刊 6. 30 田中幸人
43回現展 12—22 東京都美術館
三彩 479
美術の窓 58 高山淳、佃堅輔
ジョセフ・コーネル展 22—7月18
雅陶堂ギャラリー竹芝
新美術新聞 471
朝日夕刊 7. 1 (米)
小池頌子展 11—17 ギャラリー乾
目の眼 131 河又美子
古郡弘展 27—7月8 ATRI-
UM
美術手帖 585 倉林靖
小清水漸展 4—30 国立国際美術
館
芸術新潮 38—7
新美術新聞 470
みづゑ 944 乾由明
ク ク 東野芳明
小西博之展 23—28 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 585 山崎均
小林和作展 10—20 梅田近代美術
館
新美術新聞 470
アンドレ・コボタ展 26—7月4
ギャルリーためなが
東京夕刊 7. 1 寺田千壑
ゴヤ版画展 1—26 秀友画廊
ギャラリー(月刊) 23
小山悦子個展 1—6 地球堂ギャ
ラリー
三彩 478
'87 CONTEMPORARY PRI-
NTS FESTIVAL 展 23—7
月12 ラヴコレクションギャラ
リー(名古屋)
版画芸術 58 三頭谷鷹史
斎藤真一展 4—9 高島屋
新美術新聞 469
酒井信義展 4—13 東京梅田画廊
アート・トップ 99 宝木範義
アトリエ 727 瀧梯三
佐藤敏展 8—27 ウナックサロン
ギャラリー(月刊) 23
佐藤達展 22—7月4 ギャラリー

K、モリスギャラリー
三彩 480 藍龍
6回サロン・ド・カスク展 9—14
兜屋画廊(東京)
東京夕刊 6. 12 寺田千壑
四鬼会展 29—7月11 三条祇園画
廊(京都)
三彩 481 大須賀潔
下岡孝之展 29—7月4 ギャラリ
ーQ
美術手帖 586 正木基
写真とその周辺展 30—7月5 ギ
ャラリー16(京都)
版画芸術 58 那賀裕子+貞彦
十果会展 25—30 高島屋
アトリエ 727 瀧梯三
美術の窓 58 奥谷博
日経 6. 30 瀧梯三
12回秋耕展 24—29 東京都美術館
美術の窓 58 高山淳
10回拾彩展 11—16 高島屋
三彩 479 多田信一
主体美術7人展 15—21 銀座アー
トホール
東京夕刊 6. 19 寺田千壑
67回朱葉会展 1—10 東京都美術
館
三彩 478
美術の窓 58 高山淳
城下るり子展 29—7月4 ギャラ
リー檜
芸術新潮 38—8
59回新構造展 12—22 東京都美術
館
三彩 479 水上杏平
美術の窓 58 高山淳、佃堅輔
新生美術会小品展 14—20 交通会
館
美術の窓 58 水上杏平
30回新象展 1—10 東京都美術館
美術の窓 58 高山淳
身体で関わる自然展 15—21 浜松
市板尾町会館
美術手帖 585 石崎勝基
40回農鳥社展 18—23 大丸(京都)
三彩 479 吉賀好之
スウェーデンのテキスタイル・アー
ト展 30—8月9 京都国立近代
美術館
カラーデザイン 404 加藤類子

新美術新聞 473
スーシと十二人の詩人たち展 1—
13 ガレリアグラフィカ
ギャラリー(月刊) 23
菅木志雄展 1—13 東京画廊
毎日夕刊 6. 9 三田晴夫
鈴木康雄展 1—6 ときわ画廊
美術手帖 585 正木基
須田剋太1959—1960作品展 13—28
星野画廊(京都)
新美術新聞 471
諏訪直樹展 15—27 なびす画廊、
コバヤシ画廊
三彩 479 藍龍
14回青枢展 11—22 東京都美術館
美術の窓 58 高山淳
瀬古厚子作陶展 11—18 丸栄(名
古屋)
陶説 413 澤田由治
7回創彩展 30—7月6 東京都美
術館
美術の窓 60 高山淳
草々会展 30—7月11 資生堂ギャ
ラリー
美術の窓 58 (高山)
多賀新銅版画展 15—27 シロタ画
廊
新美術新聞 470
読売夕刊 6. 18 (雅)
高頭信子日本画展 16—21 三越
三彩 479 多田信一
高山辰雄展 8—20 弥生画廊
東京夕刊 6. 19 寺田千壑
毎日夕刊 ク 田中幸人
読売夕刊 6. 16 (雅)
滝口和男展 2—7 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 479 大須賀潔
瀧澤賢福展 2—7 ギャラリー三
条(京都)
三彩 479 大須賀潔
田染幸雄展 8—20 飯田画廊
新美術新聞 469
22回たぶろう展 1—10 東京都美
術館
美術の窓 58 高山淳
39回中美展 12—22 東京都美術館
美術の窓 58 高山淳
小さな建築展 3—8月23 IN-
AXギャラリー

昭和62年美術展覧会(6月)

新美術新聞 471
 31回知求会展 8—13 文藝春秋画廊
 三彩 479
 美術の窓 57 (高山)
 辻けい展 3—20 ギャラリーホワイアート
 三彩 479 藍龍
 美術手帖 585 倉林靖
 辻野栄一展 29—7月4 ときわ画廊
 美術手帖 586 倉林靖
 土屋公雄展 1—13 モリスギャラリー
 ギャラリー(月刊) 23
 堤展子展 9—14 ギャラリーマロニエ(京都)
 美術手帖 585 吉岡留美
 椿原章代展 9—14 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
 美術手帖 585 石崎勝基
 摘季グループ展 16—21 京都府立文化芸術会館
 三彩 479 大須賀潔
 敦井瓊州展 15—8月22 敦井美術館
 三彩 479 岩崎巴人
 新美術新聞 471
 寺井直次漆芸展 16—21 三越新美術新聞 470
 富岡惣一郎展 1—20 ポールギャラリー
 ギャラリー(月刊) 23
 中川自然坊展 6—11 黒田陶苑
 目の眼 131 河又美子
 中野光雄個展 30—7月5 ギャラリーマロニエ(京都)
 三彩 480 大須賀潔
 中村清治展 25—7月7 伊勢丹美術館
 アトリエ 728 滝梯三
 新美術新聞 471
 朝日夕刊 7. 3 (米)
 東京夕刊 寺田千壱
 日経 7. 2 滝梯三
 読売夕刊 6. 29 (雅)
 生井巖展 19—9月27 銀花コーナー(新宿)
 芸術新潮 38—8
 26回二元展 12—22 東京都美術館

美術の窓 58 高山淳、佃堅輔
 西岡小十展 18—23 松坂屋(名古屋)
 陶説 413 澤田由治
 9回日本新工芸展 5—10 東急
 三彩 478 帳佐美行
 金子賢治
 美術の窓 58
 目の眼 131 河又美子
 読売夕刊 6. 9 (雅)
 75回日本水彩展 1—10 東京都美術館
 三彩 473
 美術の窓 58 高山淳
 9回日本陶芸展 4—16 大丸(東京)
 新美術新聞 470
 目の眼 131 河又美子
 朝日夕刊 6. 15
 毎日夕刊 6. 2、3、5、6、8 田中幸人
 日本のC・Gアート展 26—7月29 O美術館
 ギャラリー(月刊) 24
 美術手帖 585 楠かつのり
 読売 6. 20
 沼田稔夫展 23—29 金鳳堂
 三彩 479
 長谷川潔油絵展 21—7月4 湯山画廊
 芸術新潮 38—8
 読売夕刊 6. 26 (雅)
 薔薇会展 10—26 サカモト画廊
 三彩 479 多田信一
 ミンモ・パラディーノ展 6—27
 佐賀町エキジビット・スペース、フジテレビギャラリー
 芸術新潮 38—8
 新美術新聞 469
 美術手帖 584 篠原資明
 毎日夕刊 6. 16 三田晴夫
 37回板院展 11—22 東京都美術館
 美術の窓 58 高山淳
 稗田一穂退官記念展 22—7月11 東京芸術大学陳列館
 三彩 479
 読売夕刊 7. 3 (雅)
 日影眩展 30—7月8 ギャラリー三真堂
 ギャラリー(月刊) 24 ヨシダ・ヨシエ

毎日夕刊 7. 7 三田晴夫
 樋上千哲展 9—21 ギャラリーなかむら(京都)
 三彩 479 大須賀潔
 樋田伸也展 15—27 ギャラリーユマニテ東京
 ギャラリー(月刊) 23
 朝日夕刊 6. 26 (虹)
 日経 6. 20 滝梯三
 毎日夕刊 6. 19 田中幸人
 平野遠の世界展 6—28 北九州市立美術館
 デ・アルテ 4 山根康愛
 深津真也展 24—7月4 スペースA.D.2000
 芸術新潮 38—8
 フランス現代建築三人展 2—19 日本建築学会ホール
 ギャラリー(月刊) 23
 堀浩哉展 29—7月11 村松画廊
 新美術新聞 472
 みづゑ 944 東野芳明
 毎日夕刊 7. 7 三田晴夫
 益田芳徳ガラス展 18—23 高島屋
 陶説 413 井上昇三
 松田一戯展 29—7月4 ギャラリー白(大阪)
 日本美術工芸 588 高橋亨
 松原利男展 13—20 和光ホール
 チャイム銀座 83
 水九木展 23—28 京都府立文化芸術会館
 三彩 480 大須賀潔
 宮永理吉展 23—7月5 ギャラリーなかむら(京都)
 三彩 479 大須賀潔
 日本美術工芸 588 (吉)
 ラッセル・ミルズ作品展 4—24 パルコスペース5
 新美術新聞 469
 美術手帖 584 樺木野衣
 木工芸—明治から現代まで展 9—7月26 東京国立近代美術館工芸館
 三彩 479 諸山正則
 新美術新聞 470
 目の眼 132 河又美子
 朝日夕刊 6. 19 (虹)
 日経 6. 26 滝梯三
 毎日夕刊 6. 25 (T)

サンティアゴ・モイッシュ展 1—
20 丸の内画廊
ギャラリー(月刊) 23
三彩 478

もの派とポストもの派の展開展
26—7月19 西武美術館
新美術新聞 471 峯村敏明
美術手帖 585 秋田由利
シ 587 榎倉康二
シ 高山登
シ 山口典之
みづゑ 944 乾由明、酒井忠康、
東野芳明、米倉守
(座談会)
シ 李禹煥
朝日夕刊 7. 8 米倉守
毎日夕刊 7. 3 三田晴夫

森口宏一展 22—7月4 番画廊
(大阪)
日本美術工芸 587 高橋亨
美術手帖 585 山崎均

森大造作品展 1—13 ギャラリー
おとわ
三彩 478

森谷南人子展 18—8月16 笠岡市
立竹喬美術館
新美術新聞 471

安保健二個展 25—30 ミキモトホ
ール
三彩 479
新美術新聞 471

山下慶子展 22—7月4 ぎやらり
いセンターポイント
三彩 479 藍龍

山下りん展 20—7月19 笠間日動
美術館
繪 280 長田裕子
シ 内田朝雄
シ 282 (軸)
新美術新聞 471
東京夕刊 7. 9
日経 6. 30 滝梯三
読売夕刊 7. 1 (雅)

山田和個展 18—7月1 南青山グ
リーンギャラリー
目の眼 132 河又美子

モーリス・ユトリロ展 22—7月11
ギャラリー・アート・ポイント
ギャラリー(月刊) 24
東京夕刊 6. 26 寺田千壑

日経 7. 2 滝梯三

ヨーロッパ絵画—農民の画家の系譜
展 20—8月1 飯田画廊
美術の窓 58 飯田昌平
読売夕刊 7. 28 (雅)

吉田明展 1—8 柿傳ギャラリー
目の眼 131 河又美子

吉田隆作陶展 16—21 三越
陶説 413 井上昇三

吉仲正直展 4—27 エスエズギャ
ラリー
美術手帖 585 正木基

吉本作次展 8—30 アキライケダ
ギャラリー(東京)
芸術新潮 38—7
新美術新聞 470
美術手帖 585 倉林靖

吉原悠博展 16—28 Gallery F-
ace
みづゑ 944 東野芳明

ジョン・ローデンスレー展 1—25
ギャラリー・アルジュ
ギャラリー(月刊) 23

わかなみえ展 22—7月4 藍画廊
三彩 479 藍龍

渡辺豊重展 8—27 ギャラリーセ
いほう
新美術新聞 470
読売夕刊 6. 18 (雅)

麻田浩、橋本幸志展 25—7月19
京都市美術館
三彩 479 大須賀潔

P-UNIT展(岩月江里子、鈴谷舞子)
16—21 アートスペース虹(京都)
美術手帖 585 吉岡留美

7 月

アール・デコマスク展 1—30 ク
リフォードギャラリー
ギャラリー(月刊) 24

浅野陽展 5—12 寛土里
目の眼 132 河又美子

麻生花児展 28—8月8 愛宕山画
廊
三彩 478 藍龍
シ 480
新美術新聞 475

安藤康行展 14—19 ギャラリー三
条(京都)
三彩 480 大須賀潔

安野光雅の世界展 25—8月30 下
関市立美術館
新美術新聞 474

飯塚八朗展 1—11 六義園画廊
三彩 480 藍龍

イエス・アート展 7—25 佐賀町
エキジビット・スペース
毎日夕刊 7. 21 三田晴夫

井川雅美展 6—18 鎌倉画廊
芸術新潮 38—8

伊坂義夫展 27—8月8 ギャラリー
ーオカベ
ギャラリー(月刊) 23 ヨシダ・
ヨシエ

磯崎新展 3—18 ギャラリー上田
新美術新聞 472
美術手帖 585 飯島洋一
朝日夕刊 7. 20 (米)

井手宣通展 9—15 松屋
アトリエ 728 滝梯三
三彩 479
朝日夕刊 7. 10 (米)
日経 7. 14 滝梯三

稲荷作陶展 6—18 南青山グリ
ーンギャラリー
陶説 414 井上昇三

井上猛雄展 23—28 西武(渋谷)
目の眼 133 河又美子

井上陽子展 6—11 ルナミ画廊
毎日夕刊 7. 10 三田晴夫

猪熊弦一郎展 18—25 和光ホール
ギャラリー(月刊) 24
チャイム銀座 84
朝日夕刊 7. 24 (米)
日経 7. 17

WATERSCAPE展 4—14 高
島屋(玉川)
三彩 479

アンディ・ウォーホル自画像展 23
—8月8 ギャラリーワタリ
ギャラリー(月刊) 24
朝日夕刊 8. 7 (米)

宇樹夢舟銅版画展 6—16 77ギャ
ラリー
新美術新聞 472
日経 7. 14 滝梯三

エルミタージュ美術館展 4—8月
9 北海道立近代美術館
新美術新聞 473

昭和62年美術展覧会(7月)

槐会絵画展 1—7 高島屋
 ギャラリー(月刊) 24
 大熊弘文展 6—11 みゆき画廊
 毎日夕刊 7. 10 三田晴夫
 大辻清司展 1—18 東京画廊
 三彩 480 藍龍
 大野左紀子展 27—8月1 ウェス
 トベスギャラリー(名古屋)
 美術手帖 586 石崎勝基
 大道厚子展 28—8月2 京都府ギ
 ャラリー
 三彩 481 大須賀潔
 荻原守衛展 10—20 湯山画廊
 芸術新潮 38—9
 刑部人展 10—21 日動画廊
 アトリエ 728 瀧梯三
 繪 281 古島哲夫
 シ シ 刑部鈴子
 新美術新聞 473
 日経 7. 18 滝梯三
 クリス・ファン・オッテルロー水彩
 版画展 6—11 飯田画廊
 ギャラリー 24
 読売夕刊 7. 9 (雅)
 オブジェTOKYO展 9—23 パル
 コスペースパート3
 新美術新聞 472
 美術手帖 585 高橋直裕
 親と子で見る現代美術展 29—9月
 20 東京都美術館
 新美術新聞 477 (水)
 絵画五つの例展 7—12 京都府立
 文化芸術会館
 三彩 480 大須賀潔
 各務謙三のガラス展 9—26 神奈
 川県立県民ホールギャラリー
 新美術新聞 472 藤島俊会
 柏原えつとむ展 6—11 コバヤシ
 画廊、ヒルサイドギャラリー
 ギャラリー(月刊) 24
 芸術新潮 38—8
 加藤鈿60選展 22—28 丸栄スカイ
 ル
 新美術新聞 474
 陶説 414 澤田由治
 加藤良次染織イラストレーション展
 15—21 西武(渋谷)
 目の眼 132 河又美子
 門坂流展 1—30 INAXギャラリ
 ー 2

芸術新潮 38—8
 みづゑ 944 門坂流
 神々のかたち展 7—8月30 サン
 トリー美術館
 ギャラリー(月刊) 24
 目の眼 133 河又美子
 朝日夕刊 7. 21 虻川宏倫
 東京夕刊 7. 10
 毎日夕刊 7. 30
 亀井雄策展 4—8月16 新潟県美
 術博物館
 新美術新聞 472
 川口淳展 1—7 ギャラリー乾
 目の眼 132 河又美子
 川瀬竹秋展 1—10 黒田陶苑
 陶説 413 井上昇三
 目の眼 132 河又美子
 韓国絵画の新資質展 6—18 なび
 画廊
 美術手帖 586 正木基
 近美選抜展 19—25 交通会館
 三彩 480
 国松登展 8—18 フォルム画廊
 (銀座3丁目)
 三彩 479
 クリスト展 18—9月6 高輪美術
 館
 新美術新聞 474
 美術手帖 585 篠田達美
 黒瀬剋展 27—8月1 ON GAL-
 LERY(大阪)
 美術手帖 586 山崎均
 7回溪声会展 6—11 三溪洞
 三彩 479
 鯉江廣作陶展 9—15 丸栄(名古屋)
 陶説 414 澤田由治
 小磯良平展 11—8月30 東京都庭
 園美術館
 読売夕刊 8. 13 (雅)
 河本太郎展 23—28 松坂屋(名古屋)
 陶説 414 澤田由治
 小杉小二郎展 21—26 三越
 朝日夕刊 7. 24 (米)
 小林恒古日本画展 24—29 松屋
 美術の窓 59 安井収蔵
 小林俊哉展 20—25 ギャラリーナ
 1
 毎日夕刊 7. 24 三田晴夫

佐々木裕久日本画展 13—25 光悦
 洞
 新美術新聞 473
 朝日夕刊 7. 20 (米)
 東京夕刊 7. 22 寺田千壘
 読売夕刊 シ (雅)
 篠田典明作陶展 9—15 ガレリア
 ・粋美術画廊
 陶説 414 井上昇三
 島津豪亮個展 9—15 東急(日本
 橋)
 新美術新聞 472
 島久幸展 1—25 エスエズギャラ
 リー
 芸術新潮 38—8
 CHANBRE DE POUL POILE
 展 16—23 ギャラリースペース
 21
 美術手帖 586 正木基
 10回昭樹会展 28—8月21 三越
 日経 8. 1 滝梯三
 新庄茂扶展 13—31 秋山画廊
 美術手帖 586 倉林靖
 毎日夕刊 7. 17 三田晴夫
 31回新日洋展 15—24 上野の森美
 術館
 三彩 480 日野耕之祐
 吹田哲二郎展 14—19 アートスベ
 ース虹(京都)
 美術手帖 586 吉岡留美
 杉全直展 29—8月30 姫路市立美
 術館
 新美術新聞 475
 美術手帖 586 南嵩宏
 1930年代の版画家たち展 1—8月
 16 神奈川県立近代美術館
 アトリエ 728 瀧梯三
 芸術新潮 38—9
 新美術新聞 474
 美術手帖 585 大野隆司
 読売夕刊 8. 14 (川)
 3回草々会展 1—11 資生堂ギャ
 ラリー
 東京夕刊 7. 8 寺田千壘
 染めの世界展 7—10月4 日本民
 芸館
 ギャラリー(月刊) 24
 新美術新聞 472
 高須光治と草土社展 25—8月16
 豊橋市美術博物館

新美術新聞 474
 4回鷹の会展 30—8月4 高島屋
 三彩 480
 瀧口喜兵衛作陶展 7—11 壺中居
 (日本橋)
 陶説 414 井上昇三
 田村愼治展 7—12 アートスペース虹(京都)
 美術手帖 586 吉岡留美
 田村蘊展 1—14 ギャラリー岡崎
 (京都)
 三彩 480 大須賀潔
 彫刻動物園展 12—8月30 栃木県
 立美術館
 芸術新潮 38—9
 新美術新聞 475
 毎日夕刊 8. 11 三田晴夫
 千葉充展 13—18 番画廊(大阪)
 版画芸術 58 那賀裕子+貞彦
 筒井廣明展 15—21 高島屋
 陶説 414 井上昇三
 目の眼 132 河又美子
 椿操展 28—8月2 ギャラリーマ
 ロニエ(京都)
 三彩 481 大須賀潔
 坪島土平作陶展 23—28 高島屋
 陶説 414 井上昇三
 十河雅典展 6—18 ギャラリー山
 口
 三彩 480 藍龍
 新美術新聞 472
 東丘社展 7—12 京都府立文化芸
 術会館
 三彩 481 大須賀潔
 轟満展 6—11 かねこ・アートG
 1
 毎日夕刊 7. 10 三田晴夫
 3回富山国際現代美術展 4—9月
 3 富山県立近代美術館
 新美術新聞 472
 朝日夕刊 8. 20 (吉)
 中里斉展 25—8月30 原美術館
 ギャラリー(月刊) 24
 新美術新聞 474
 毎日夕刊 8. 4 三田晴夫
 中畑岬人展 20—8月4 高島屋
 (なんば)
 アート・トップ 101 村松寛

新美術新聞 475
 中原浩大展 21—31 小原流会館
 芸術新潮 38—9
 成田克彦展 23—8月1 日辰画廊
 三彩 481 藍龍
 毎日夕刊 7. 28 三田晴夫
 西岡良弘作陶展 28—8月2 三越
 陶説 414 井上昇三
 日本画と洋画展 4—8月23
 山種美術館
 アトリエ 728 瀧梯三
 ギャラリー(月刊) 24
 三彩 479
 新美術新聞 471
 朝日夕刊 7. 22 米倉守
 東京夕刊 7. 10
 日経 7. 14 瀧梯三
 毎日夕刊 7. 31 田中幸人
 読売夕刊 8. 11 (菅)
 日本のイラストレーション1987展
 3—22 西武アート・フォーラム
 (池袋)
 ギャラリー(月刊) 24
 新美術新聞 471
 野村和弘展 6—13 ギャラリース
 ペース21
 美術手帖 586 倉林靖
 野村仁近作展 23—8月25 国立国
 際美術館
 新美術新聞 474
 橋本哲史展 14—19 ギャラリー射
 手座(京都)
 三彩 480 大須賀潔
 花村憲夫展 6—11 大阪府立現代
 美術センター
 美術手帖 586 吉岡留美
 林武展 24—8月5 西武アート・
 フォーラム(池袋)
 アトリエ 729 瀧梯三
 新美術新聞 474
 東京夕刊 7. 29 寺田千壘
 日経 8. 1 瀧梯三
 毎日夕刊 7. 23
 速水史朗展 6—25 ギャラリー上
 田ウエアハウス
 芸術新潮 38—9
 三彩 480 藍龍
 新美術新聞 473

みづゑ 944 酒井忠康
 朝日夕刊 7. 13
 毎日夕刊 7. 21 三田晴夫
 読売夕刊 7. 17 (雅)
 バリ「サロン・ナショナル」の日本人
 巨匠たち展 18—8月8 東郷青
 児美術館
 新美術新聞 473
 PARIS 1937展 1—25 ギャラリー
 ・アルシュ
 ギャラリー(月刊) 24
 ジャン・バレー展 1—17 ギャラ
 リーナイーフ
 ギャラリー(月刊) 24
 4回版画日動展 23—8月3 日動
 画廊
 版画芸術 58 河合晴生
 はんの会展 14—23 三条祇園画廊
 (京都)
 三彩 481 大須賀潔
 平賀敬展 18—26 蔵丘洞画廊(京
 都)
 みづゑ 944 池内紀
 藤井隆也展 28—8月2 ギャラリー
 ・すずき(京都)
 三彩 481 大須賀潔
 藤田昭子展 1—8月8 スペース
 ・ニキ
 芸術新潮 38—9
 目の眼 133 河又美子
 毎日夕刊 7. 14 田中幸人
 読売夕刊 7. 17 (雅)
 舟山一男個展 10—23 伽藍洞ギャ
 ラリー(名古屋)
 新美術新聞 473
 平行芸術展 21—31 小笠原流会館
 美術手帖 586 田野金太
 毎日夕刊 7. 28 三田晴夫
 ポップ・アート展 24—8月18 小
 田急グランドギャラリー
 芸術新潮 38—9
 ギャラリー(月刊) 24
 新美術新聞 474 石崎浩一郎
 美術手帖 586 樺木野衣
 〃 〃 石津隆司
 美術の窓 57 日向あき子
 朝日夕刊 7. 31 (蛇)
 東京夕刊 8. 5 寺田千壘

昭和62年美術展覧会(7月)

日経 8. 10 滝梯三
 ポップの風—イメージのおもちゃ箱
 展 11—8月30 東京富士美術館
 新美術新聞 475
 放逸の五人展 11—16 ギャラリー
 安里(名古屋)
 版画芸術 58 三頭谷鷹史
 真魚のグループ展 11—21 高島屋
 (四条)
 三彩 481 大須賀潔
 松本為佐視陶芸展 2—8 和光ホ
 ール
 新美術新聞 472
 チャイム銀座 84
 陶説 413 井上昇三
 松本薫展 16—30 ギャラリー T&
 I(京都)
 三彩 481 大須賀潔
 丸山晩霞展 4—8月30 佐久市立
 近代美術館
 新美術新聞 472
 三橋遵展 1—14 ギャラリー T&
 I(京都)
 三彩 480 大須賀潔
 宮崎甲彫刻展 20—8月8 杏美画
 廊
 ギャラリー(月刊) 26
 三彩 480
 毎日夕刊 7. 28 三田晴夫
 ヘンリー・ミラー水彩画展 18—8
 月30 町田市立国際版画美術館
 新美術新聞 474
 モラ展 17—27 パルコ(渋谷)
 芸術新潮 38—9
 森島紘紙技展 10—16 和光ホール
 新美術新聞 472
 森山恒逸展 13—8月1 ギャラリ
 ーホワイトアート
 三彩 480 藍龍
 ビエト・モンドリアン展 25—8月
 31 西武美術館
 ギャラリー(月刊) 24
 芸術新潮 38—9
 三彩 479 林紀一郎
 新美術新聞 473 瀬本慎一
 美術の窓 57 赤根和生

シ シ 渡辺真
 朝日夕刊 8. 12 米倉守
 東京 7. 25 五十殿利治
 東京夕刊 7. 30 磯崎新
 シ 7. 31 如月小春
 シ 8. 1 大岡信
 シ 8. 3 前田常作
 シ 8. 4 井上武吉
 シ 9. 20 安藤元雄
 日経 8. 18 滝梯三
 毎日夕刊 8. 15 田中幸人
 読売夕刊 8. 18 (管)
 山崎豊三展 27—8月1 ときわ画
 廊
 三彩 481 藍龍
 山本彪一油絵個展 16—22 東急
 (日本橋)
 新美術新聞 473
 山本富章展 4—25 アキライケダ
 ギャラリー(東京)
 アトリエ 728 難波英夫
 芸術新潮 38—8
 新美術新聞 472
 みづゑ 944 山本富章
 有芽の会展 17—28 有楽町アート
 ・フォーラム
 三彩 480
 新美術新聞 478 (A・N)
 結城天童展 15—21 高島屋
 三彩 480 多田信一
 新美術新聞 473
 行本建一展 27—8月1 ギャラリ
 ー白(大阪)
 美術手帖 586 山崎均
 横山尚人展 8—14 高島屋
 新美術新聞 472
 吉田克世展 14—19 ギャラリーハ
 ウス(名古屋)
 美術手帖 586 石崎勝基
 米林雄一彫刻展 30—8月4 高島
 屋
 新美術新聞 475
 毎日夕刊 8. 4 三田晴夫
 ラファエル前派とオックスフォード
 展 9—8月4 伊勢丹美術館
 アトリエ 728 瀧梯三
 芸術新潮 38—9

新美術新聞 473
 美術手帖 585 岡部昌幸
 朝日夕刊 7. 31 (虹)
 東京夕刊 7. 15 寺田千壘
 ハリー・ランバート展 31—8月6
 Gallery FACE
 ギャラリー(月刊) 26
 ジョルジュ・ルタンス展 3—10
 ザ・ギンザ・アートスペース
 美術手帖 584
 ジャネット・ルロワ素描展 3—13
 日動画廊
 ギャラリー(月刊) 24
 朝日夕刊 7. 10 (米)
 東京夕刊 7. 8 寺田千壘
 鷲見康夫展 27—8月8 NORTH
 FORT(大阪)
 美術手帖 586 山崎均
 瀧口修造、デュシャン展 1—28
 佐谷画廊
 ギャラリー(月刊) 24
 美術手帖 585 清水哲朗
 朝日夕刊 7. 15 (米)
 スーザン&カーチス・ベンズレー展
 20—8月1 赤坂グリーンギャラ
 リー
 芸術新潮 38—9
 陶説 414 井上昇三
 松本鉄太郎、金井良輔二人展 31—
 8月12 ABCギャラリー(大阪)
 日本美術工芸 589 (吉)
 日本画の4人展(大野淑嵩、星野真
 吾、下村良之介、三上誠) 4—26
 和歌山県立近代美術館
 新美術新聞 472
 5回ヘンリー・ムーア大賞展 24—10
 月31 美ヶ原高原美術館
 新美術新聞 476 日野耕之祐
 毎日夕刊 8. 25 田中幸人
 出品目録
 受賞作
 ヘンリー・ムーア大賞 ヘスス・マヤゴイ
 ティア「垂直な空
 間」
 特別優秀賞 常松大純「脱皮考
 地→空」松本憲宜
 「蜃気楼—II」マル
 ゴット・ザンスト
 ラ「乱動」

優秀賞
ルイジ・マイノル
フィ「巨大な町」、
フランソワ・モル
「網目の球体」、ニ
コラス・ポーブ
「不可思議な仲間
たち」、セバスチャ
ン(エンリケ・カ
ルパハル)「ヘンリ
ー・ムーアへのオ
マージュ」、河崎
良行「Construction」、空充秋
「息吹き」、湯村光
「Stone Work-四
角柱」、アンドリュ
ー・メイソン「歴
史の本」

彫刻の森美術館
賞
クリスティーナ・イ
グレスシアス、石黒
鏑二、内田晴之、
富松幹夫、古郷秀
一、ビル・パーレ
ット、ウエルツイ
ン・B・ブリック
ス、アーサー・ギ
ボンズ

美ヶ原高原美術
館賞
ディミトリ・ハッ
ジ、杭谷一東、楠
央、佐々孝子、鹿
田淳史、武荒信
顕、谷口義人、西
野康造、松本秋
則、山本信

8 月

浅野吉英展 24—29 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 587 吉岡留美
2回アジア三国現代美術展 10—15
コバヤシ画廊、ルナミ画廊、ギ
ャラリーなつか
ギャラリー(月刊) 26
アリヨス・イエリチチ展 24—29
地球堂ギャラリー
ギャラリー(月刊) 26
22回一期会展 21—30 東京都美術
館
美術の窓 60 高山淳
一色邦彦展 20—9月27 常陽藝文
センター
新美術新聞 475
石井崇展 17—22 資生堂ギャラ
リー
ギャラリー(月刊) 26
石井理之展 31—9月5 番 画 廊
(大阪)
美術手帖 588 吉岡留美

石原友明展 22—9月4 シティギ
ャラリー(大阪)
美術手帖 587 山崎均
井田照一展 18—9月15 京都市美
術館
新美術新聞 476
版画芸術 59 篠原資明
伊東宣哉イラストレーション展 7
—19 ギャラリーハピタ
ギャラリー(月刊) 26
稲木秀臣展 24—9月2 玉屋画廊
三彩 481 藍龍
インド細密画展 24—29 ワコール
ギンザアートスペース
読売夕刊 8. 15
上野慶一展 16—30 ギャラリーT
& I(京都)
三彩 481 大須賀潔
美術手帖 587 吉岡留美
上原重和ビエロの戦争展 11—16
東京セントラルアネックス
新美術新聞 476
'87大倉山アートムーヴ展 1—7
大倉山記念館
美術手帖 586 (三)
大杉剛司展 17—22 平松画廊(大
阪)
美術手帖 587 山崎均
奥田善巳展 17—29 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 587 山崎均
奥野穂展 24—29 ウエストベスギ
ャラリー(名古屋)
美術手帖 587 石崎勝基
越智健三展 11—9月13 東京国立
近代美術館工芸館
芸術新潮 38—10
新美術新聞 476
オリエントのガラス展 11—9月27
渋谷区立松涛美術館
朝日夕刊 8. 14 (虹)
假屋崎省吾展 3—8 村松画廊
美術手帖 587 倉林靖
毎日夕刊 8. 6
ガラスの美2500年展 15—9月15
北海道立近代美術館
新美術新聞 477
川西英版画展 8—10月7 神戸市
立博物館

新美術新聞 474
岸本謙仁作陶展 13—18 高島屋
陶説 415 井上昇三
北辻良央展 27—9月23 国立国際
美術館
新美術新聞 478
日本美術工芸 590 高橋亨
シ (吉)
近代日本画の人物展 29—9月27
山種美術館
ギャラリー(月刊) 27
24回近代美術協会展 20—30 東京
都美術館
三彩 481
美術の窓 60 高山淳
楠本正明展 1—29 アキライケダ
ギャラリー(東京)
芸術新潮 38—10
新美術新聞 475
美術手帖 586
毎日夕刊 8. 10
シ 8. 13
栗岡孝於展 24—29 番画廊(大阪)
日本美術工芸 589 高橋亨
カミュー・クロード展 28—9月
16 東急
芸術新潮 38—10
新美術新聞 476
朝日夕刊 8. 25 米倉守
シ 9. 9 シ
東京夕刊 9. 4 寺田千壘
黒田隆展 7—27 南青山グリーン
ギャラリー
目の眼 133 河又美子
現代アート・コンペティション入選
作品展 1—6 アート・スペ
ース・コア
ギャラリー(月刊) 26
小出檜重展 29—9月27 神奈川県
立近代美術館
アトリエ 730 瀧梯三
三彩 480 乾由明(談)
シ 山野英嗣
新美術新聞 477
朝日夕刊 8. 26 吉村良夫
東京夕刊 9. 2 寺田千壘
日経 9. 5 滝梯三

昭和62年美術展覧会(8月)

国際絵本原画展 15—9月13 板橋
区立美術館
ギャラリー(月刊) 26
読売夕刊 8. 15
後藤明彦展 4—9 ラヴコレクション
ョンギャラリー(名古屋)
美術手帖 587 石崎勝基
小山佐敏展 31—9月5 不忍画廊
芸術新潮 38—10
雑誌「同時代」インドへのオマージュ
展 31—9月5 みゆき画廊
朝日夕刊 9. 4 (米)
2回犀川国際アートフェスティバル
展 8—16 信州新町美術館、東
急(長野)
美術手帖 586 (楠)
斎藤研展 21—9月2 西武アート
・フォーラム(池袋)
新美術新聞 476
斎藤孝平展 1—15 GALLERY
MANIN
ギャラリー(月刊) 26
斎藤真成展 25—9月14 銀座ア
ートセンター
ギャラリー(月刊) 26
芸術新潮 38—10
新美術新聞 476
日経 9. 5 滝梯三
斎藤豊作と日本の点描展 8—9月
30 埼玉県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 26
新美術新聞 475 金子百合子
日経 8. 29 滝梯三
桜井孝身展 28—9月9 ABCギ
ャラリー(大阪)
新美術新聞 477
佐藤苔助作陶展 4—9 三越
陶説 414 井上昇三
洪川現代彫刻トリエンナーレ展 9
—30 渋川市総合公園
美術手帖 586 (塚)
みづゑ 945 酒井忠康
ジェネラル・アイディア展 1—23
世田谷区立世田谷美術館
美術手帖 586 荒木扶佐子
白樺派とその周辺展 26—9月6
三越
朝日夕刊 9. 2 米倉守

新庄茂扶展 3—8 画廊みやざき
(大阪)
日本美術工芸 589 (吉)
杉山寧展 18—9月27 東京国立近
代美術館
アトリエ 729 滝梯三
ギャラリー(月刊) 26
三彩 479 河北倫明
シ シ 川口直宜
シ シ 高山辰雄(談)
新美術新聞 476 久富貢
シ シ 杉山寧、岩崎
吉一(対談)
美術手帖 587 佐伯英里子
みづゑ 945 米倉守
朝日夕刊 8. 26 シ
東京夕刊 8. 26、28 寺田千壘
日経 8. 31—9. 4 滝梯三
毎日夕刊 9. 1 三田晴夫
読売夕刊 8. 31 (雅)
須田寿展 28—9月2 松屋
三彩 481 多田信一
美術の窓 60
朝日夕刊 8. 28 (米)
日経 8. 29 滝梯三
'87セラミック・マーケット展 10
—14 ギャラリーQ
ギャラリー(月刊) 26
目の眼 133 河又美子
25回全展 20—30 東京都美術館
美術の窓 60 高山淳
17回双樹展 21—30 東京都美術館
美術の窓 60 佃堅輔、高山淳
7回滄泉会展 22—26 東急
三彩 481 多田信一
第三文明展 21—30 東京都美術館
美術の窓 60 高山淳
タイ美術展 25—10月4 東京国立
博物館
朝日夕刊 8. 24 藤森貞晴
高野倣子展 31—9月5 ギャラリ
ーモテキ
三彩 482 藍龍
竹久夢二展 29—9月27 姫路市立
美術館
美術の窓 58 竹久不二彦(談)
シ シ 品川洋子

シ シ 菊地信義(談)
シ シ 宇野亜喜良
シ シ 団鬼六
シ シ 灘本唯人
谷川晃一の素描展 24—9月5 画
廊春秋
ギャラリー(月刊) 27
毎日夕刊 8. 29 三田晴夫
田村映二展 10—23 スペースA.
D. 2000
ギャラリー(月刊) 26
3回長三賞陶芸展 20—29 常滑市
文化会館
陶説 415 澤田由治
塚本司郎作陶展 6—11 松坂屋
(名古屋)
陶説 415 澤田由治
堤春夫展 24—29 ルナミ画廊
美術手帖 587 正木基
鏑本達朗版画展 17—26 ギャルリ
ーヴィヴァン
新美術新聞 476
鶴見厚子展 27—29 樺画廊
ギャラリー(月刊) 28 ヨシダ・
ヨシエ
三彩 481 藍龍
道家珍彦個展 27—9月1 紀伊國
屋画廊、椿近代画廊
新美術新聞 476
美術の窓 60
ディビット・ナッシュ船形ワークス
展 25—10月18 世田谷区立世田
谷美術館
新美術新聞 477
長尾登美子展 25—30 ギャラリー
マロニエ(京都)
三彩 481 大須賀潔
中島範雄展 3—8 みゆき画廊
三彩 481 藍龍
永廣隆次展 31—9月5 ギャラリ
ー山口
芸術新潮 38—10
三彩 482 藍龍
新美術新聞 477
毎日夕刊 9. 4 三田晴夫
檜原武正展 24—29 鎌倉画廊
芸術新潮 38—10
美術手帖 587 正木基

ニュー・トレンズー世田谷の新時代
展 1—31 世田谷区立世田谷美術館
ギャラリー(月刊) 26
13回日仏現代美術展 20—30 東京都美術館
三彩 481 斎藤泰嘉
美術の窓 60 高山淳
13回日本自由画壇展 21—30 東京都美術館
美術の窓 60 三宅正太郎、佃堅輔、高山淳
野田弘志素描小品展 5—11 大丸(京都)
美術の窓 58 高山淳
23回白土会展 21—30 東京都美術館
三彩 481
美術の窓 60 高山淳
幡俊弥展 17—22 信濃橋画廊(大阪)
美術手帖 587 吉岡留美
仏教美術協会彫刻展 18—23 三越ギャラリー(月刊) 26
松本恵子展 24—29 ギャラリーK
美術手帖 587 正木基
松本春崇展 3—8 なびす画廊
アトリエ 728 小倉正史
三彩 481 藍龍
間原咲展 24—29 コバヤシ画廊
美術手帖 587 倉林靖
三井康旦展 17—28 電通アド・ギャラリー
ギャラリー(月刊) 26
宮崎豊治展 3—30 INAXギャラリー2
新美術新聞 475
三輪美奈子展 3—8 藍画廊
美術手帖 587 倉林靖
毎日夕刊 8. 7
森俊次展 25—30 ギャラリーマロニエ(京都)
三彩 481 大須賀潔
八神和敏版画展 31—9月5 ショタ画廊
毎日夕刊 9. 4 三田晴夫
3回安田火災東郷青児美術館大賞作家展 12—9月17 東郷青児美術館

東京夕刊 8. 19 寺田千壑
日経 9. 8 阿部良
山本正彦遺作展 14—24 ABCギャラリー(大阪)
新美術新聞 476
'87油彩大賞展 18—30 東京セントラル美術館
新美術新聞 476
読売夕刊 8. 25 (雅)
和太守卓良展 27—9月1 高島屋
新美術新聞 477
陶説 415 井上昇三
ナイフ3人展(原田泰治、イワン・ラブジン、イワン・ラッコビッチ) 6—25 伊勢丹美術館
芸術新潮 38—10
新美術新聞 475
朝日夕刊 8. 5 虹川宏倫
日経 8. 18 滝梯三
中村正義、山下菊二、三上誠一遺作三人展 17—27 大手町画廊
芸術新潮 38—10
ギャラリー(月刊) 26

9 月

ロジャー・アックリング展 7—10月3 ギャラリーホワイトアート
毎日夕刊 9. 11 三田晴夫
相田武文建築展 1—10月2 GALLERY MA
ギャラリー(月刊) 27
青木鵬磨作陶展 4—9 三越(名古屋)
陶説 415 澤田由治
青木滋芳展 12—10月11 千葉県立美術館
新美術新聞 479
秋山陽展 8—20 ギャラリーなかむら(京都)
三彩 482 大須賀潔
日本美術工芸 590 (吉)
朝日陶芸展 18—30 西武アート・フォーラム(池袋)
目の眼 134 河又美子
朝日夕刊 9. 18 (虹)
アメリカで学んだ18人展 26—10月18 和歌山県立近代美術館
新美術新聞 480

有元利夫展 24—10月31 彌生画廊
アトリエ 731 滝梯三
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—11
東京夕刊 10. 21 寺田千壑
安藤忠雄展 19—10月25 GAギャラリー
芸術新潮 38—12
毎日夕刊 10. 19
読売夕刊 9. 25
池田満寿男コラージュ壁画展 1—10月31 プラスマイナスギャラリー
ギャラリー(月刊) 28
日経 9. 7
石山駿展 21—10月3 ギャラリー毛利
三彩 483 藍龍
泉秀憲展 20—10月10 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
美術手帖 588 石崎勝基
伊藤赤水作陶展 29—10月4 三越
陶説 416 井上昇三
井上雅之展 7—26 ギャラリーコヤナギ
美術手帖 588 正木基
目の眼 134 河又美子
井上萬二陶芸展 10—15 東武
陶説 416 井上昇三
今井優展 7—19 日辰画廊
三彩 482 藍龍
毎日夕刊 9. 14 三田晴夫
今関一馬展 22—10月10 横浜市民ギャラリー
三彩 481
新美術新聞 480
岩村伸一展 22—27 アートスペース虹(京都)
美術手帖 588 山崎均
デヴィッド・インショー展 7—10月3 西村画廊
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—10
新美術新聞 478
モーリス・ド・ヴラマンク展 28—10月17 ギャラリー・アート・ポイント

昭和62年美術展覧会(9月)

ギャラリー(月刊) 28
 2回エッシャーからのおくりもの展
 18—10月11 Gallery FACE
 ギャラリー(月刊) 27
 瑛九フォト・デッサン展 4—23
 朝日ギャラリー
 新美術新聞 478
 瑛九展 18—29 日動画廊(名古屋)
 新美術新聞 478
 海老澤功展 21—26 小野画廊
 美術手帖 588 正木基
 大沼映夫展 11—19 日動画廊
 アトリエ 730 瀧梯三
 繪 283 大沼映夫、米倉守(対談)
 新美術新聞 478
 みづゑ 945 米倉守
 朝日夕刊 9. 17 (米)
 東京夕刊 9. 16 寺田千壑
 大山忠作展 12—10月11 福島県立美術館
 新美術新聞 479 早川博明
 美術の窓 58 高山淳
 奥田元宋展 10—21 高島屋
 アートトップ 101 奥田元宋、米倉守(対談)
 アトリエ 730 瀧梯三
 三彩 481 藤本留三
 新美術新聞 478 瀧梯三
 〃 〃 奥田元宋、山本健吉(対談)
 美術の窓 58 中野明夫
 〃 60 米倉守
 朝日夕刊 9. 17 (米)
 東京夕刊 9. 18 寺田千壑
 日経 9. 17 瀧梯三
 読売夕刊 9. 16 (雅)
 小倉洋一展 21—10月3 愛宕山画廊
 毎日夕刊 9. 29 三田晴夫
 マリレ・イヌポー・オノデラ展 28—10月9 青木画廊
 三彩 483 藍龍
 甲斐庄楠音展 5—16 西武アート・フォーラム(池袋)
 芸術新潮 38—9 クリス・ヴァン・オッテルロー
 〃 38—10

三彩 480 田中日佐夫
 新美術新聞 477
 東京夕刊 9. 9 寺田千壑
 読売夕刊 9. 11 (川)
 柏木こう展 28—10月9 ギャラリー—山口
 アトリエ 730 小倉正史
 鴨居玲展 14—29 日動画廊
 アトリエ 730 瀧梯三
 新美術新聞 479
 東京夕刊 9. 25 寺田千壑
 日経 9. 21 瀧梯三
 加守田章二展 29—11月8 東京国立近代美術館工芸館
 アトリエ 730 瀧梯三
 新美術新聞 480
 目の眼 135 河又美子
 朝日夕刊 10. 7 (虹)
 日経 10. 1 谷川徹三
 〃 10. 2 長谷部満彦
 〃 10. 3 吉田耕三
 加茂博展 7—12 アート・スペース
 ギャラリー(月刊) 26
 ナディム・カラム展 26—10月7
 スパイラル
 美術手帖 588
 ジュセッペ・ガロ展 1—26 アキラケダギャラリー(東京)
 芸術新潮 38—10
 河口龍夫展 29—10月11 アートスペース虹(京都)
 三彩 483 大須賀潔
 瓦林睦生展 7—19 東京画廊
 毎日夕刊 9. 18 三田晴夫
 ビエール・ドミニク・ギス展 1—12 ギャラリー・アート・ポイント
 ギャラリー(月刊) 27
 北大路魯山人展 12—10月18 世田谷区立世田谷美術館
 アトリエ 730 瀧梯三
 ギャラリー(月刊) 27
 新美術新聞 479
 美術の窓 58 白崎秀雄
 目の眼 135 河又美子
 朝日夕刊 9. 25 (虹)
 日経 9. 30 瀧梯三
 木村忠太展 17—22 高島屋

芸術新潮 38—11
 新美術新聞 479
 清水六兵衛「花陶容」展 10—15 高島屋
 芸術新潮 38—10
 陶説 416 杉浦澄子
 目の眼 134 河又美子
 清宮質文と私展 28—10月9 ギャルリー・ユマニテ名古屋
 版画芸術 59 石井洋次
 近代日本画のあけぼの展 23—10月6 高島屋(横浜)
 芸術新潮 38—10 田中日佐夫
 三彩 481 岡部昌幸
 新美術新聞 480
 東京夕刊 10. 2 寺田千壑
 工藤甲人展 4—15 有楽町アート・フォーラム
 アート・トップ 99 米倉守
 アトリエ 730 瀧梯三
 三彩 480
 新美術新聞 477 村瀬雅夫
 美術の窓 58 永井信一
 朝日夕刊 9. 10 (米)
 日経 9. 8 阿部良
 読売夕刊 9. 10 (雅)
 国島征二展 16—29 ギャラリー岡崎(京都)、ギャラリーT&I(京都)
 三彩 482 大須賀潔
 イミ・クネーベ展 7—10月3 かんらん舎
 芸術新潮 38—11
 倉田三郎展 3—10月4 青梅市立美術館
 新美術新聞 478
 グラフィックアート展 1—12 ストライプハウス美術館
 版画芸術 58
 小鶴幸一展 7—19 ぎやらりいセンターポイント
 三彩 482 藍龍
 毎日夕刊 9. 14 三田晴夫
 蔡国強展 12—25 安田信託銀行本店ロビー
 新美術新聞 479

サイトウ良展 21—30 ギャラリー
 ヴィヴァン
 美術の窓 61
 坂田泥華作陶展 22—27 三越
 陶説 416 井上昇三
 佐々木悟郎展 18—30 ギャラリー
 絵夢
 ギャラリー(月刊) 27
 佐々木四郎展 1—12 梅田近代美
 術館
 新美術新聞 477
 佐々木豊一女・夢・幻展 1—11月
 30 池田20世紀美術館
 新美術新聞 477
 美術手帖 587 高橋元
 朝日夕刊 11. 20 (米)
 佐藤多持展 7—16 ギャラリー千
 代田
 三彩 482 藍龍
 朝日夕刊 9. 11 (米)
 澤清嗣食器展 11—11 サンギャラ
 リー住恵
 陶説 416 澤田由治
 佐分真展 5—23 愛知県美術館
 新美術新聞 478
 柴原雪個展 29—10月4 東京セン
 トラル絵画館
 新美術新聞 480
 美術の窓 60
 清水九兵衛展 4—26 フジテレビ
 ギャラリー
 芸術新潮 38—10
 新美術新聞 478
 美術手帖 587 天野一夫
 朝日夕刊 9. 24 (米)
 毎日夕刊 9. 18 三田晴夫
 日経 9. 23 阿部良
 下田治展 4—26 現代彫刻セン
 ター
 ギャラリー(月刊) 27
 芸術新潮 38—10
 新美術新聞 478
 読売夕刊 9. 19 (伯)
 シ 8. 21 村瀬雅夫
 写真と立体展 7—12 Gアートギ
 ャラリー
 美術手帖 588 倉林靖

ジャングル・キャンブル・スクラン
 プル展 22—27 新栄画廊 (名
 古屋)
 美術手帖 588 石崎勝基
 クルト・シュヴィッターズ展 8—
 12月5 マルボロ—BBCギャラ
 リー
 ギャラリー(月刊) 27
 芸術新潮 38—12
 新美術新聞 479
 17世紀イタリア素描—ウフィツィ美
 術館所蔵展 12—10月25 プリデ
 ストン美術館
 三彩 480 石鍋真澄
 新美術新聞 478
 美術手帖 587 宮下孝晴
 みづゑ 945 森田義之
 東京夕刊 9. 11 大森達次
 シ 10. 9 阿部信雄
 日経 9. 21 滝梯三
 ヨルク・シュマイサー展 15—10月
 4 パルコ(渋谷)
 版画芸術 58
 美術手帖 587 中林忠良
 21回抒情展 28—10月3 資生堂ギ
 ャラリー
 美術の窓 61
 白薹文章展 7—12 ルナミ画廊
 美術手帖 588 倉林清
 4回新槐樹社秋季展 17—22 松坂
 屋(銀座)
 美術の窓 60
 中相浩作陶展 11—16 小田急
 新美術新聞 479
 菅沼研一展 7—12 ギャラリー山
 口
 三彩 482 藍龍
 杉浦非水展 16—30 美術研究藝林
 芸術新潮 38—11
 杉全直展 11—10月7 O美術館
 芸術新潮 38—11
 朝日夕刊 10. 2 (蛇)
 毎日夕刊 10. 2 三田晴夫
 セーブル陶磁名品展 17—29 大丸
 (東京)
 朝日夕刊 9. 16

設和幹油絵展 15—20 東京セン
 トラル絵画館
 新美術新聞 479
 田雨霖展 16—26 ギャラリーさん
 よう
 ギャラリー(月刊) 27
 高山辰雄展 10—15 丸栄(名古屋)
 朝日夕刊 9. 10 (米)
 高山登展 21—10月7 秋山画廊
 毎日夕刊 9. 29 三田晴夫
 建畠朔弥彫刻新作展 7—26 東邦
 画廊
 芸術新潮 38—11
 美術手帖 588 正木基
 日経 9. 23 阿部良
 田中富彦展 4—11 日動画廊
 繪 283 田中富彦
 '87 TAMA VIVANT展 17—29
 シブヤ西武シード
 美術手帖 587 西野一
 みづゑ 954 東野芳明
 丹沢野外彫刻展 26—11月8 秦野
 市水無川緑地
 三彩 482
 朝日夕刊 10. 21 米倉守
 筒井修展 1—7 ギャラリー乾
 目の眼 134 河又美子
 椿貞雄展 18—10月7 西武美術館
 (船橋)
 新美術新聞 479
 ラウル・デュフィ展 7—26 ギャ
 ルリーためなが
 朝日夕刊 9. 11 (米)
 東京夕刊 9. 16 寺田千壱
 デザインフォーラム'87 公募展 4
 —9 松屋
 カラーデザイン 407 栗辻博
 勅使河原宏展 23—29 高島屋、
 20—10月9 草月会館
 三彩 482 石田敦士
 出水徹展 7—12 銀座スルガ台画
 廊
 新美術新聞 477
 トウキョウ・ウォーター・フロン
 ト・フェスティバル展 19—29 ギ
 ャラリー上田ウエアハウス

昭和62年美術展覧会(9月)

芸術新潮 38—10
美術手帖 587
13回東京展 18—10月3 東京都美術館
新美術新聞 482 ワシオ・トシヒコ
朝日夕刊 9. 30 虻川宏倫
東方美術協会東部美術展 29—10月3 ロイヤルサロンギンザ
三彩 482 多田信一
戸口淳展 28—10月3 信濃橋画廊(大阪)
美術手帖 588 山崎均
戸田喜信展 18—10月3 ギャラリーラヴォアール
ギャラリー(月刊) 27
殿敷侃展 7—12 かねこ・アートG1
毎日夕刊 9. 11 三田晴夫
富田真州展 16—27 入重洲画廊
三彩 482 三木多聞
戸谷成雄展 1—26 佐谷画廊
アトリエ 729 滝梯三
芸術新潮 38—10
三彩 482 藍龍
新美術新聞 477
みづゑ 945 酒井忠康
毎日夕刊 9. 9 三田晴夫
中川佳宣展 7—12 ギャラリー白(大阪)
版画芸術 59 篠原資明
美術手帖 588 山崎均
長島博山展 10—15 松坂屋(上野)
新美術新聞 478
中田和子展 19—10月4 ヒルサイドギャラリー
ギャラリー(月刊) 28
長山義一展 14—19 資生堂ギャラリー
新美術新聞 479
仲裕次郎展 21—26 ギャラリーなつか
美術手帖 588 倉林靖
鍋島藩窯から現代まで展 20—11月15 神奈川県立博物館
陶説 416 八幡義信
朝日夕刊 10. 23 (虻)

西村陽平展 2—28 INAXギャラリー
新美術新聞 477
西山亮ガラス展 11—17 赤坂乾ギャラリー
ギャラリー(月刊) 27
日本クラフト展 4—10 松屋
目の眼 134 河又美子
34回日本伝統工芸展 22—10月4 三越
目の眼 135 河又美子
朝日夕刊 9. 28
日本のガラス展 11—23 小田急グランドギャラリー
目の眼 134 河又美子
朝日夕刊 9. 18 (虻)
日本洋画の青春展 25—10月25 岐阜県美術館
新美術新聞 480
野田裕示展 16—30 ギャラリーユマニテ東京
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—11
三彩 483 藍龍
新美術新聞 479
美術手帖 587 高島直之
毎日夕刊 9. 22 三田晴夫
ハイテクアート展 18—10月4 新宿NSビル
東京夕刊 9. 21、22、24—26
長谷川利行展 7—19 ギャラリーミハラヤ
三彩 480
羽田龍史展 29—10月5 ギャラリーアペア
三彩 483 藍龍
バメラ展 9—29 Imagination Market Q & P
ギャラリー(月刊) 27
原清作陶展 14—26 赤坂グリーンギャラリー
陶説 416 井上昇三
バルチェス展 12—26 カサハラ画廊(大阪)
芸術新潮 38—10
伴勝雄展 21—10月3 日本画廊
三彩 483 藍龍

45回バンリアル展 26—10月4 京都市美術館
三彩 482 大須賀潔
ピカソ展 8—20 三越
東京夕刊 9. 11 寺田千壘
光のアート展 2—7 大丸ミュージアム(梅田)
新美術新聞 478
久田重義作陶展 1—9 サンギャラリー住恵
陶説 415 澤田由治
比田井南谷展 28—10月9 東京画廊
芸術新潮 38—11
日野耕之祐展 7—19 吉井画廊
三彩 482 多田信一
東京夕刊 9. 11 寺田千壘
日経 9. 17 滝梯三
ベス・フォアー展 28—10月24 ギャラリーKOYANAGI
目の眼 135 河又美子
福島敬恭個展 21—10月3 ギャラリー白(大阪)
新美術新聞 480
ヘレン・フランケンサラー展 7—26 M・ギャラリー
芸術新潮 38—10
ブリティッシュ・スタイル170年展 5—10月12 西武美術館
新美術新聞 478
美術手帖 587 小川守之
朝日夕刊 9. 22 鈴木博之
古川流雄展 3—26 エスエズギャラリー
アトリエ 729 難波英夫
4回ふれあい彫刻展 5—15 新宿NSビル大時計広場
三彩 481
ベルシアの染織展 1—10月4 遠山記念館付属美術館
カラーデザイン 407 池田和子
ホイスラー展 24—10月6 伊勢丹美術館
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—12 千足伸行
三彩 480 島田紀夫
新美術新聞 480
美術手帖 586 村田宏

昭和62年美術展覧会(9月)

東京夕刊 9. 30 寺田千壘
読売 9. 21
読売夕刊 10. 2 (雅)
北欧デザインの今日—生活のなかの
形展 12—10月23 富山県立近代
美術館
新美術新聞 478
前田要治展 8—13 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 588 吉岡留美
松田百合子作陶展 10—19 日本画
廊
ギャラリー(月刊) 27
目の眼 134 河又美子
松原緑展 8—13 ギャラリー三条
(京都)
三彩 482 大須賀潔
峯田敏郎彫刻展 16—10月3 光悦
洞
新美術新聞 480
朝日夕刊 9. 24 (米)
東京夕刊 9. 30 寺田千壘
日経 9. 30 滝梯三
三宅輝夫油絵展 1—6 三越
朝日夕刊 9. 4 (米)
三輪和彦展 11—26 ギャラリー上
田
陶説 418 杉浦澄子
目の眼 134 河又美子
村居正之展 10—18 和光ホール
チャイム銀座 85
明治洋画壇の巨匠たち展 19—10月
18 板橋区立美術館
新美術新聞 480
矢崎千代二展 11—23 横須賀市は
まゆう会館
新美術新聞 478
柳瀬理恵子展 28—10月3 ON
GALLERY(大阪)
版画芸術 59 篠原資明
八幡はるみ展 1—6 ギャラリー
マロニエ(京都)
三彩 482 大須賀潔
山口長男展 23—11月3 練馬区立
美術館
アトリエ 731 滝梯三
芸術新潮 38—11
新美術新聞 482 土方明司

日経 10. 10 阿部良
山田信義展 7—19 天野画廊(大
阪)
美術手帖 588 吉岡留美
吉井淳二展 8—13 三越
三彩 480
新美術新聞 482
吉岡耕二油彩画展 25—30 阪急
(梅田)
新美術新聞 480
吉澤美香展 2—26 佐賀町エキジ
ビット・スペース
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—10
新美術新聞 477
吉屋えい子展 21—29 和光ホール
目の眼 134 河又美子
流動する美術Ⅰ展 15—11月1 福
岡市美術館
デ・アルテ 4 黒田雷児
力石俊二作陶展 5—9 西武
陶説 415 杉浦澄子
14回黎の会展 3—8 高島屋
アトリエ 730 滝梯三
ロバート・ロンゴ展 5—22 フジ
キ画廊
美術手帖 587 長谷川祐子
岩田藤七、久利展 23—29 高島屋
新美術新聞 480
小杉美穂子、安藤泰彦展 29—10月
11 ギャラリー16(京都)
三彩 482 大須賀潔
美術手帖 589 吉岡留美
島崎征成、敏宏木工展 10—18 和
光ホール
ギャラリー(月刊) 27
チャイム銀座 85
杉山邦とカテリーナ・ドレロ木版画展
21—10月3 永井画廊
ギャラリー(月刊) 27 ヨシダ・
ヨシエ
ブルデル、デュフェ展 12—11月
23 東京都庭園美術館
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—11
三彩 480 清水敏男
新美術新聞 481
東京夕刊 10. 9 寺田千壘

日経 9. 30 滝梯三
三人の銅版画展(長谷川潔、浜口陽
三、駒井哲郎) 12—10月18 町田
市立国際版画美術館
朝日夕刊 10. 9 (虹)
現代作家の屏風展 1—26 スペー
ス・ニキ
ギャラリー(月刊) 27
芸術新潮 38—10
49回一水会展 18—10月3 東京都
美術館
三彩 482 斎藤泰嘉
新美術新聞 482 ワシオ・トシヒ
コ
美術の窓 61 人見健
朝日夕刊 9. 30 虹川宏倫
東京夕刊 9. 22 宝木範義
日経 9. 26 滝梯三
33回一陽展 18—10月3 東京都美
術館
三彩 482 斎藤泰嘉
新美術新聞 482 ワシオ・トシヒ
コ
美術の窓 60 高山淳、安井収蔵、
東條綾
朝日夕刊 9. 30 虹川宏倫
東京夕刊 9. 22 宝木範義
日経 9. 26 滝梯三
72回院展 1—16 東京都美術館
アトリエ 730 滝梯三
三彩 481 永井信一
片岡球子ほか(作者の
言葉)
新美術新聞 481 武田厚
美術の窓 60 人見健
朝日夕刊 9. 14 米倉守
東京夕刊 9. 8 斎藤泰嘉
日経 9. 7 滝梯三
読売夕刊 9. 3 (雅)
出品目録(同人)
桜 島 今野 忠一
春 萌 ゆ 田淵 俊夫
樹 下 福井 爽人
面構(浮世絵師勝川春
章) 片岡 球子
ヒマラヤ残照^{ざんしやう} 福王寺法林
風^{ふう} 雪^{せつ} 松尾 敏男
那 智 後藤 純男
和 楽 伊藤 彰耳

吉野山の西行^{さいぎょう}
夕^{ゆう}
智子ちゃん^{ちこちゃん}
岩壁^{いんぺき}
聖徳太子^{せいとくたいし}
還生譜^{えんせいふ}
新緑池亭^{しんりょちてい}
長崎^{ながさき}
三尊(内右)
寧楽の残望(右)
長安の残輝(左)
マリア^{マリア}
冬晴武蔵野^{ふゆはれむさしの}
残照^{ざんしやう}
阿修羅^{あしゅら}
蘆花^{あしはな}
悔過^{くわいこ}
迦尊^{かそん}
寒月^{かんげつ}
水の清滝^{みづのきよたき}
夢(右)
夢(中)
夢(左)
黎明・日光^{れいめい・にっこう}
到春賦^{たうしゅんふ}
春雪榛名山^{はるゆきしげのみ}
42回行動美術展 1—16 東京都美術館
三彩 481 斎藤泰嘉
新美術新聞 481 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 60 人見健
朝日夕刊 9. 14 米倉守
東京夕刊 9. 8 斎藤泰嘉
日経 9. 9 滝梯三
毎日夕刊 9. 8 三田晴夫
読売夕刊 9. 3 (雅)
23回主体展 1—16 東京都美術館
三彩 481 斎藤泰嘉
新美術新聞 481 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 60 三宅正太郎、高山
淳、人見健
朝日夕刊 9. 14 米倉守
東京夕刊 9. 8 斎藤泰嘉
日経 9. 7 滝梯三
読売夕刊 9. 3 (雅)

羽石 光志
岩橋 英遠
小倉 遊亀
小松 均
真野 満
菊川 多賀
塩出 英雄
小山 硬
関口 正男
平山 郁夫
岩壁富士夫
吉田 善彦
岡本彌壽子
鎌倉 秀雄
森田 曠平
守屋多々志
山中 雪人
郷倉 和子
長谷川青澄
月岡 榮貴
松本 哲男
莊司 福
高橋 常雄

51回新制作展 18—10月3 東京都
美術館
三彩 482 斎藤泰嘉
新美術新聞 482 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 61 人見健
朝日夕刊 9. 30 虻川宏倫
東京夕刊 9. 22 宝木範義
日経 9. 25 滝梯三
読売夕刊 9. 30 (雅)
72回二科展 1—16 東京都美術館
三彩 481 斎藤泰嘉
新美術新聞 481 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 60 三宅正太郎、高山
淳、安井収蔵、宝
木範義
朝日夕刊 9. 14 米倉守
東京夕刊 9. 8 斎藤泰嘉
日経 9. 9 滝梯三
毎日夕刊 9. 8 三田晴夫
読売夕刊 9. 3 (雅)
出品目録(会員)
絵画
ツイストを踊る女達 吉井 浩
人・花のあるテーブル 月舘 れい
或る異国の港町の夜 寺田 竹雄
夏 逝 く 吉村 勲
その次に黒いマントを
着る 春田安喜子
集 長谷川陽三
東 風 伊東 俊平
そのとき翔んだ 中原 史雄
姉 妹 冬島大二郎
画室の一隅 岩井 昭
恃 怙 藤沢 典明
チエルノブイリの森と
馬 町田 亨
庭 の 華 古賀 耕児
廻 想 譜 辻 三郎
夜 の 静 物 梅村 孝之
室内歴影(ある街の攻
防) 黒川 彰夫
漁 村 栗山 淳
夏 の 日 に 鈴木 幹夫
京 の 四 季 鶴岡 義雄
ラジャスタンの旅芸人 大隈 武夫
高 原 散 策 久保 繁造
或る日の記録 福嶋淳志郎
ラ・ボエーム 狩野 守
風生(ふうせい) 萩原 寛子

人形パラダイス
人々
休日校庭
窓辺
バンドラ
露店
トリート(牛火花)
花屋の椅子
ファッション・ショー
むれ
街角
ベニスの午後
平和
DOWNTOWN
黄泉の世界の IZAN-
AMI と IZANAGI
No. 2
パリ追想
牛舎
フェスティバルの日
(ダラス)
サマサール
華栄
甌島
めだかのがっこう
廃船のある風景
貌 No. 5 梅
青菱宇
反核図
をどり迷釣
競う
タスコの屋根
復活
残された二つの足(ヒ
ロシマ)
桜島
島の月
さいはて北の絵馬
神への貢ぎもの
パリ・北駅
フィナーレ
思い出
静物
狩人たち
ポートレート
レクイエム I
静物

藤田 慎治
山田 達雄
野村正三郎
中井 史郎
原 良次
福田 輝
安藤 幹衛
高野 譲
織田 広喜
片岡 洋一
松田 朝旭
佐藤 睦郎
松任谷国子
東郷たまみ
三後 勝弘
石附 進
田中 睦子
犬童 次夫
佐久川和夫
中山 三郎
池松 末人
伊勢谷 圭
目野 順也
秋吉 資夫
横溝 環
富田 弘一
村松 光秀
有水 基雄
加藤 孝一
西村千太郎
増田 勉
鳥取 政昭
杉浦 正美
石橋宏一郎
永井 忠雄
森 茂子
バエフ・ケ
オルギ
ストイチ
ェフ・エミル
キロフ・デ
イミタル
ネドコワ・
ウエラ

風景

Dのポートレート

湖 近 き 森
ボロボヅルの回想
邂逅(ランコントロール)
高原の静物
や な き
市場で働く少年
樹 と 女
大陸の街
公園の集い
白い御堂
森の中
小 袖(白道)
朧 月
日本(作品A)
OPUS 87—A
白い砂の工場
風
セ ビ リ ヤ
少女(海の見える風景)
光の戴冠(in Marihi-ko)
輪違屋の司太夫
スーパーコンダクター
ユーゲ海の切夏
朝
アクロポリスと美女
浜 辺
南限の譜
つながれた人々
窓の外と窓の中との会
話
ト レ ド
四季の子供
海市秋色
ディスコへ(まつりの夜)
夏の影
浜の娘
喧噪のほとり
喧
ヂエニーの肖像
豊旗雲に既視感
水 辺 の 城
月下峻峰
緑の太陽
花の丘
運河にて

ルセフ・ス
ウェトリン
シ

西野 嘉斎
山尾 薫明
福島金一郎
鷹山 宇一
服部正一郎
吉井 淳二
青山 龍水
佐々木宗一郎
藤井 二郎
大淵 陽一
田中 君枝
阿 美代子
栗原喜依子
ベル・串田
鈴木 崧
伊藤 昭蔵
新田 稲実
斎藤 三郎
文田 哲雄
阿部 盛有
猪田 七郎
小川以久男
吉野 正明
中村セツ子
新開 盛寿
田中 良
故熊谷 善正
故鈴木 幸生
渡辺 義雄
向井 実
増田 孝
小玉 光雄
織田広比古
香川 猛
西 健吉
倉橋 寛
佐伯 輝一
今井ロヂン
中川時之介
西村 龍介
松宝 重親
勝野 浩一
保科 友江
田島 明芳

金 堂 内 陣
愛の美神達カジュラホ
未完成交響楽
黒 人 霊 歌
ド ラ メ ン
池 蒼 海 幻 魚
扉
かわたれの遺跡・長城
旅の映像
早春讃歌
春 苑
田園の花嫁
風船売りと少女
踊 る
午後四時
大阪バン・バン
雲 & 女
君去春山遊誰共
嵐 気(大山)
花 苑
牛 天 神
瀬戸の海にて
入江のほとり
リヴィエール
北 国 の 詩
仮面のおどり(メキシコ87)
金 魚 す く い
風 濤
ある日の肖像
ボッカチョの演繹
西方えの道東方えの旅
樹 間
湖国の賦(華火)
彫 刻
子 も り 歌
釧路湿原にささぐ(マケット)
牧 者
椅子に座る少女
大地一動き一
詩 う 人
微 風 III
祈 望
天空に語らう
夢 紀 行
泉 家 族 '87
三つの穴 A
三つの穴 B

野口 徳次
橋本太久磨
末光 利夫
高橋 三郎
木村 清敏
池上 丁一
澤山 卓爾
佐藤 成一
井坂 忠
長谷川正義
亀屋 従道
古川 益弘
相澤 道子
松井 敏郎
相澤 和郎
陣野 重康
土師 孝行
立松 富雄
芳野 二夫
野津 滄生
安食 一雄
戸川ふみ子
内田 系一
小島 詰治
尾崎 功
園田 郁夫
伊藤 高義
天野 三郎
伊庭新太郎
吉井 英二
杉 英治
吉田 正雄
赤羽 恒男
宮村 長
日高 頼子
淀井 敏夫
日高 正法
吉野 毅
小泉 勝雄
線引 道郎
池田カオル
高須賀 桂
竹田 光幸
西村 文男
手塚登久夫
倉澤 実

ヒ ト
流 れ
スパイラル・リング
AMAZON III—海溝—
循環する三つの輪
NO IIの GATE
Sparkling City
Orbit 87° 北の銀河
風景 NI
風景 YON
石積み—球体構造仮説—
聲 聞
「女」森の詩
つ な が り
石 文
分水嶺 B
雲の断層 II
希
白い馬と子ども
環
裾
大地に生きる人—実り—
EXISTENCE XI
EXISTENCE XI
円錐の祭り—光のかたち—
調 和
夢
立っている形
情 炎
お花をどうぞ
TANNOWA
矢 車 草
コ ス モ ス
古 桐 の 精
父母未生前—地下からの声—
さ わ ら び
風のおくりもの
夏の朝のディスプレイ
紋 III
ひ ま わ り
和 II
階 段 ・ 女
結 一夏一
雨 ふ り
ト ル ソ
対 話 「櫻」
月 の 導
風 か お る

大平 隆洋
岡本参千峯
木戸 修
鷺崎 直子
千本木康巨
太田 和夫
杉本 繁
小林 亮介
菅原 二郎
シ
登坂 秀雄
岩田 有規
佐々木憲章
須賀 通泰
河合 隆三
小山 由寿
吉田 二郎
長谷川雅司
番匠 宇司
古久保三郎
齊藤 顕治
細井 良雄
前田 耕成
シ
池川 敏幸
工藤 健
小田 信夫
飯田 艇三
奥田 秀雄
吉岡 侃
三井 大清
鹿野 幸子
シ
乗松 巖
シ
小鹿 尚久
宮越 洋子
島田紘一呂
小柳 裕紀
藤巻 秀正
須賀野チイ
松下 隆治
竹内 正治
三国 恭三
木村 敏
東村 正久
水島 道雄
堀江しづ子

Wood With Forma 西川 利夫
傾斜する形態B 三水 弘

10 月

相田武文展 12—24 ギャラリー椿
芸術新潮 38—12

相原求一朗展 27—11月1 三越
アート・トップ 101 安井収蔵
新美術新聞 483

美術の窓 59 高山淳

朝日夕刊 10. 30 (米)

荒銀一三展 21—27 ギャラリー安
里(名古屋)

版画芸術 59 石井洋次

イギリスのカリカチュア展 24—12
月13 国立西洋美術館

ギャラリー(月刊) 29 雪山行二
芸術新潮 38—12

新美術新聞 484

日経 11. 21 阿部良

読売夕刊 11. 28 (伯)

生田丹代子展 13—18 アートスベ
ース蛇(京都)

三彩 483 大須賀潔

池田瓢阿展 27—11月1 三越

陶説 417 井上昇三

石川滋彦展 16—25 日動画廊

繪 284 宝木範義

石本秀雄展 2—23 佐賀県立美術
館

デ・アルテ 4 松本誠一

シ シ 神原正明

石本正人物展 13—24 兼素洞

芸術新潮 38—12

三彩 483 多田信一

東京夕刊 10. 21 寺田千壘

日経 10. 17 滝梯三

読売夕刊 10. 15 (雅)

井田彪展 13—25 ギャラリーなか
むら(京都)

三彩 483 大須賀潔

一圓達夫展 12—24 スペース11

版画芸術 59

美術手帖 589 正木基

38回一線展 5—14 東京都美術館
三彩 482

美術の窓 61 佃堅輔、人見健、
水上杏平

4回伊藤康記念賞展 16—27 日動
画廊(名古屋)

繪 285 島田章三

稲垣立男展 19—24 小野画廊

美術手帖 589 倉林靖

猪熊弦一郎展 30—11月10 ギャラ
リーミキモト

三彩 483

朝日夕刊 11. 6 (米)

読売夕刊 11. 4 (雅)

ザオ・ウーキー展 6—31 フジテ
レビギャラリー

ギャラリー(月刊) 28

新美術新聞 482

ニルス・ウド自然造形展 1—13

高島屋(玉川)

三彩 482 多田信一

瑛九フォト・デッサン展 16—28

京阪ギャラリー(大阪)

日本美術工芸 591 高橋亨

13回AJAC展 4—14 東京都美
術館

三彩 482

スタシス・エイドリゲヴィチウス展

26—11月7 牧神画廊

ギャラリー(月刊) 29

美術手帖 591 尾崎真人

江里佐代子展 23—29 和光ホール
チャイム銀座 86

大島成己展 12—17 ON GALL-
ERY(大阪)

美術手帖 589 吉岡留美

大島真理展 19—24 ギャラリーQ

美術手帖 589 倉林靖

岡崎乾二郎展 19—31 南天子画廊

アトリエ 731 小倉正史

緒方洪章展 29—11月 3 高島屋
(四条)

芸術新潮 38—12

岡野法世陶芸展 23—29 和光ホ-
ル

チャイム銀座 86

緒賀大人展 12—17 番画廊(大阪)

美術手帖 589 山崎均

岡本裕子展 26—31 ギャラリーな
つか

版画芸術 59 高島直之

沖縄近代の絵画展 20—11月22 沖
縄県立博物館

新美術新聞 483 与那嶺一子

奥田博士展 7—29 佐賀町エキジ
ビット・スペース

目の眼 135 河又美子

尾田龍展 21—28 日動画廊(大阪)
繪 284 尾田龍

鬼丸碧山作陶展 16—24 サンギャ
ラリー住恵

陶説 417 澤田由治

恩地孝四郎展 7—22 77ギャラリ
ー

芸術新潮 38—12

恩地孝四郎版画展 12—24 ギャル
リーユマニテ東京

版画芸術 59 高島直之

絵画1977~1987展 3—12月6 国
立国際美術館

新美術新聞 481

日本美術工芸 591 (吉)

美術手帖 588 尼ヶ崎彬

加推敬将展 12—24 ギャラリーオ
カベ

芸術新潮 38—12

毎日夕刊 10. 15

櫻村鋭一展 7—29 佐賀町エキジ
ビット・スペース

毎日夕刊 10. 16 三田晴夫

片山雅史展 5—10 ギャラリー白
(大阪)

版画芸術 59 篠原資明

美術手帖 589 吉岡留美

勝尾青龍洞作陶展 6—11 三越

陶説 416 澤田由治

加藤作助陶芸展 20—25 三越

陶説 417 井上昇三

鎌田悦男展 5—17 ウェストベス
ギャラリー(名古屋)

美術手帖 589 石崎勝基

神山明展 2—24 エスエズギャラ
リー

ギャラリー(月刊) 28

毎日夕刊 10. 6 三田晴夫

川久保悦子展 12—17 ギャラリー
21
版画芸術 59 高島直之
川崎景太展 20—27 日動画廊
繪 284 川崎景太
木島桜谷展 1—25 京都市美術館
新美術新聞 481
絹谷幸二自選展 29—11月3 松坂
屋(名古屋)
新美術新聞 483
金元淑展 14—11月14 ギャラリー
ワタリ
ギャラリー(月刊) 28
新美術新聞 482
金憲鍋(キム・ホノ)展 20—25 新
栄画廊(名古屋)
美術手帖 589 石崎勝基
久保忠広展 16—21 名鉄(名古屋)
陶説 417 澤田由治
熊谷守一展 8—13 東武
新美術新聞 480
グラハム・クラーク展 5—17 C
CAギャラリーズ
ギャラリー(月刊) 28
アンソニー・グリーン展 31—12月
13 新潟市美術館
三彩 484 遠藤望
新美術新聞 484
美術手帖 591 光田由理
現代オーストラリア美術展 9—12
月16 埼玉県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 28
三彩 481 伊豆井秀一
新美術新聞 482
美術手帖 588 高石由美
毎日夕刊 11. 10 三田晴夫
現代水墨画展 4—13 東京都美術
館
美術の窓 61 人見健
現代東北美術の状況Ⅱ展 17—11月
23 福島県立美術館
新美術新聞 484
1987現代の版画展 13—11月23 渋
谷区立松濤美術館
ギャラリー(月刊) 29
三彩 482 瀬尾典昭
日経 10. 26 (良)
毎日夕刊 10. 27 三田晴夫

'87 神戸具象彫刻大賞展 1—11月
10 神戸ポートアイランド南公園
日本美術工芸 591 本間正義
国際鉄鋼彫刻シンポジウム展 10—
11月5 新日鉄東田高炉記念広場
(北九州)
芸術新潮 38—12 フィリップ・
キング
三彩 483 丸山尚一
美術手帖 588 黒田雷児
小島弘彫刻展 13—26 横浜市民ギ
ャラリー
新美術新聞 482
小宮山俊展 30—11月11 そごう
(船橋)
新美術新聞 483
美術の窓 58 三宅正太郎
シ シ 小宮山俊
小山岑一作陶展 1—9 柿傳ギ
ャラリー
陶説 418 井上昇三
斎藤吾朗展 5—24 丸の内画廊
三彩 482
斎藤真成展 26—11月14 カジカワ
美術資料室ホール(京都)
三彩 484 大須賀潔
坂本繁二郎遺作小品展 22—31 フ
ジキ画廊
東京夕刊 10. 30 寺田千壘
エリック・サティ展 1—13 プラ
ンタン銀座
芸術新潮 38—11
新美術新聞 481
ジェリコー展 31—12月20 神奈川
県立近代美術館
アトリエ 733 滝梯三
ギャラリー(月刊) 29
三彩 484 山梨俊夫
新美術新聞 483
美術手帖 588 田辺清
みづゑ 944 阿部良雄
シ シ 高橋明也
朝日夕刊 12. 9 (蛇)
東京夕刊 12. 9 寺田千壘
日経 12. 11 滝梯三
毎日 9. 29 山梨俊夫
シ 11. 7 河北倫明
シ 11. 8 横尾茂

シ 11. 22 大津英敏
シ 11. 23 マリアンジュ・ロ
モニエ
シ 12. 3 嘉門安雄
毎日夕刊 10. 23、24、26—31
田中幸人
シ 11. 30
シ 12. 3 嘉門安雄
シ 12. 10
読売夕刊 12. 3 (菅)
重松あゆみ展 6—11 ギャラリー
紅(京都)
三彩 484 大須賀潔
島田幸一作陶展 15—20 松坂屋
(名古屋)
陶説 417 澤田由治
志村ふくみ作品展 20—24 壺中居
新美術新聞 483
城戸孝充展 26—31 ギャラリー葉
美術手帖 589 倉林靖
30回新協展 5—14 東京都美術館
三彩 482
美術の窓 61 人見健
進藤善展 10—22 銀座アートセン
ター
アート・トップ 101 滝梯三
新美術新聞 482
美術の窓 62 (編集部)
朝日夕刊 10. 16 (米)
東京夕刊 10. 14 寺田千壘
日経 10. 17 滝梯三
読売夕刊 10. 15 (雅)
杉山晶子展 27—11月7 平松画廊
(大阪)
美術手帖 591 吉岡留美
鈴木蔵陶芸展 8—13 高島屋
新美術新聞 481
陶説 417 井上昇三
鈴木茂至作陶展 5—14 サンギ
ャリー・住恵
陶説 416 澤田由治
鈴木隆展 30—11月28 GALLE-
RY MANIN
芸術新潮 38—12
三彩 484 藍龍
澄川喜一展 5—31 現代彫刻セン
ター
芸術新潮 38—12

昭和62年美術展覧会(10月)

三彩 482
 新美術新聞 481
 毎日夕刊 10. 9 田中幸人
 30回青星会水彩展 12—18 渋谷画廊
 三彩 483
 関口敦仁展 5—17 村松画廊
 アトリエ 730 難波英夫
 三彩 483 藍龍
 毎日夕刊 10. 9 田中幸人
 リチャード・セラ展 31—11月28
 アキライケダギャラリー(東京)
 毎日夕刊 11. 24 三田晴夫
 27回蒼騎展 4—14 東京都美術館
 三彩 482
 美術の窓 61 佃堅輔、人見健、
 林紀一郎
 21回創展 4—14 東京都美術館
 三彩 482 水上杏平
 美術の窓 61 佃堅輔、人見健
 50回走泥社展 6—13 京都市美術館
 三彩 483 吉賀好之
 曾宮一念展 2—11月15 静岡県立
 美術館
 三彩 481 小山五郎、鈴木進(対
 談)
 シ シ 鈴木秀枝
 シ シ 立花義彰
 新美術新聞 482
 タイ国5人の現代版画展 13—18
 名古屋市博物館、兜屋画廊(名古屋)、
 画廊むらづみ(岡崎)
 版画芸術 58
 シ 59 石井洋次
 高田洋一展 16—29 ギャラリーT
 & I(京都)
 三彩 483 大須賀潔
 高松次郎展 19—31 東京画廊
 芸術新潮 38—12
 新美術新聞 483
 美術手帖 589 高橋直之
 みづゑ 945 東野芳明
 竹田一夫展 13—18 東京セントラ
 ル絵画館
 三彩 482
 美術の窓 59 ヨシダ・ヨシエ

竹田康宏展 26—11月7 ギャラリ
 ー上田
 芸術新潮 38—12
 三彩 484 藍龍
 新美術新聞 483
 毎日夕刊 10. 30 三田晴夫
 田崎昭作展 11—17 ギャラリー・玻
 璃
 三彩 483
 建石修志展 19—31 青木画廊
 新美術新聞 483
 田中忠雄展 15—11月15 兵庫県立
 近代美術館
 新美術新聞 482
 田中紀子展 13—18 ギャラリー三
 条(京都)
 三彩 483 大須賀潔
 谷野明夫展 21—31 黒田陶苑
 目の眼 135 河又美子
 辻けい展 5—24 ギャラリー・ホワ
 イトアート
 ギャラリー(月刊) 28
 毎日夕刊 10. 8
 津高和一展 2—18 つかしんホー
 ル(尼崎)
 新美術新聞 480
 鶴見厚子展 1—9 ギャラリー三
 真堂
 ギャラリー(月刊) 28 ヨシダ・
 ヨシエ
 東京芸術大学創立100周年記念展(現
 職教官作品) 2—20 西武(有楽
 町)
 三彩 481 福田徳樹
 シ シ 大井健地
 新美術新聞 480
 美術手帖 588 高橋直裕
 東京芸術大学創立100周年記念展(日
 本画・彫刻) 8—20 高島屋
 三彩 481 福田徳樹
 シ シ 大井健地
 シ シ 石松日奈子
 新美術新聞 480
 朝日 10. 2 村田哲朗
 日経 10. 16
 東京芸術大学創立100周年記念展(油
 絵・工芸) 13—25 三越
 三彩 481 福田徳樹
 シ シ 大井健地

シ シ 米谷一志
 シ シ 五味美里
 新美術新聞 480
 シ シ 下山肇
 朝日 10. 2 村田哲朗
 日経 10. 16
 東京芸術大学100周年記念展(デザイ
 ン・建築) 2—14 松屋
 芸術新潮 38—11
 三彩 481 福田徳樹
 シ シ 大井健地
 新美術新聞 480
 朝日 10. 2 村田哲朗
 東京芸術大学創立100周年記念展(指
 定美術品) 4—25 東京芸術大
 学陳列館
 三彩 481 福田徳樹
 シ シ 大井健地
 新美術新聞 480
 朝日 10. 2 村田哲朗
 日経 10. 16
 読売夕刊 10. 16 (菅)
 陶一手さび展 5—9 壺中居
 陶説 416 井上昇三
 富岡鉄斎—その人と芸術—展 3—
 11月23 山種美術館
 ギャラリー(月刊) 28
 三彩 482 川口直宜
 新美術新聞 481
 東京夕刊 11. 6 寺田千壘
 日経 10. 24 滝梯三
 読売夕刊 11. 13 (雅)
 豊場愷也展 9—14 名鉄(名古屋)
 陶説 417 澤田由治
 中原史雄展 10—29 ギャラリー岡
 崎(京都)
 三彩 484 大須賀潔
 中村静勇展 12—25 八重洲画廊
 三彩 482
 日本近代洋画の歩み展 30—11月29
 大分県立芸術会館
 新美術新聞 480
 日本の絵画・新世代1987展 1—6
 松坂屋(上野)
 アート・トップ 101
 新美術新聞 480 (富)
 美術の窓 59

31回日本表現派展 5—14 東京都
美術館
三彩 482 多田信一
美術の窓 61 人見健

16回日本文人画府展 4—14 東京
都美術館
美術の窓 61 三宅正太郎、人見
健

日本洋画の出発展 10—11月15 い
わき市立美術館
新美術新聞 480

布のかたち、糸のかたち展 3—11
月29 東京都美術館
新美術新聞 481
美術手帖 588 田野金太

PARTY—2展 5—30 東芝ビル
(芝浦)
ギャラリー(月刊) 28

ジュリオ・パオリニ展 31—12月
20 ICA Nagoya
新美術新聞 486

橋本正司彫刻新作展 5—24 東邦
画廊
芸術新潮 38—12

橋本典子展 20—25 ギャラリー16
(京都)
三彩 483 大須賀潔

版画の技法と表現展 31—12月 6
町田市立国際版画美術館
新美術新聞 485
版画芸術 59

光・時・スペース展 26—11月 1
ワコールギンザアートスペース
三彩 483

日高理恵子展 5—10 みゆき画廊
美術手帖 589 正木基

平松礼二日本画展 13—18 三越
三彩 483
新美術新聞 482

ヤン・フォス展 5—24 佐谷画廊
ギャラリー(月刊) 28
芸術新潮 38—12

深井隆彫刻展 16—31 西村画廊
芸術新潮 38—12
三彩 484 藍龍
毎日夕刊 10. 20 三田晴夫

藤平伸展 25—11月 1 寛土里

目の眼 136 河又美子

藤原雄自選展 29—11月 3 高島屋
新美術新聞 483 長谷部満彦
シ シ 藤原雄、乾由
明(対談)

陶説 417 吉田耕三
シ シ 井上昇三

目の眼 136 河又美子

サム・フランシス展 5—12月 5
小川美術館(弥生画廊新館)
アトリエ 732 滝梯三
ギャラリー(月刊) 29
芸術新潮 39—1
朝日夕刊 10. 14 米倉守

フランス革命とロマン主義展 2—
12月23 東京富士美術館
ギャラリー(月刊) 30
三彩 480 高倉達夫
新美術新聞 483
朝日夕刊 9. 29 虹川宏倫

ベークライト展 27—11月 8 A-
XIS GALLERY
ギャラリー(月刊) 28

ベルリンアーティスト6人展 3—
11月15 原美術館
ギャラリー(月刊) 28
新美術新聞 482
美術手帖 588 中島芳郎

北欧の美術展 17—11月17 西武美
術館
芸術新潮 38—12
新美術新聞 482
美術手帖 587 水沢勉
シ シ トーベン・エッ
ペセン(談)
シ シ ウッレ・グラナ
ス(談)

毎日夕刊 11. 6 田中幸人
読売夕刊 10. 22、23 村瀬雅夫

北欧クラフトの今日展 23—11月10
有楽町アート・フォーラム
芸術新潮 38—12

北欧トナカイ遊牧民の工芸展 14—
12月20 日本民芸館
新美術新聞 485

本郷重彦展 1—14 ギャラリーT
& I(京都)
三彩 483 大須賀潔

増村益城展 9—11月 8 熊本県立
美術館
新美術新聞 483

マチス展 22—11月17 伊勢丹美術
館
アトリエ 732 滝梯三
ギャラリー(月刊) 29
新美術新聞 483
美術手帖 587 坂上桂子
東京夕刊 10. 28 寺田千壺
日経 11. 5 滝梯三
読売夕刊 10. 21 島田紀夫

松田正平展 3—11月 8 山口県立
美術館
新美術新聞 481
芸術新潮 38—11

松田環個展 29—11月 7 名古屋画
廊(名古屋)
新美術新聞 484

水島哲雄展 26—11月10 ギャラリ
ー椿
芸術新潮 38—12

南恵展 13—18 ギャラリー—すずき
(京都)
三彩 483 大須賀潔

宮崎進展 27—11月 5 日動画廊
繪 284 弦田平八郎
ギャラリー(月刊) 28
新美術新聞 483
美術の窓 59 宮崎進(インタビ
ュー)
日経 11. 5 滝梯三
読売夕刊 11. 4 (雅)

三輪栄造展 1—6 松坂屋(名古屋)
陶説 415 澤田由治

三輪晃久日本画展 30—11月 4 松
屋
アート・トップ 101 三輪晃久
新美術新聞 484

向井良吉展 5—11月 3 武蔵野美
術大学美術資料図書館
美術手帖 588 巴京子

村井正誠展 24—11月30 ギャルリ
ー・ところ
ギャラリー(月刊) 29

昭和62年美術展覧会(10月)

芸術新潮 38—12
 新美術新聞 483
 美術手帖 589
 日経 11. 12 滝梯三
 読売夕刊 11. 4 (雅)
 明治印相手の磁器展 27—1月17
 町田市立博物館
 毎日 10. 27
 主田たけを展 12—31 鎌倉画廊
 ギャラリー(月刊) 28
 芸術新潮 38—12
 美術手帖 589 前山裕司
 望月重延展 6—11 ギャラリー三
 条(京都)
 三彩 483 大須賀潔
 元永定正展 1—30 桜画廊(名古屋)
 新美術新聞 481
 版画芸術 59 石井洋次
 森山恒逸展 5—9 かねこ・ア
 トG1
 ギャラリー(月刊) 28
 森義利版画展 31—11月7 和光ホ
 ール
 チャイム銀座 87
 読売夕刊 11. 4 (雅)
 八木一夫の遺した作家たち展 21—
 29 マスダスタジオ
 目の眼 135 河又美子
 柳原義達展 29—11月3 高島屋
 新美術新聞 483 宝木範義
 朝日夕刊 10. 30 (米)
 東京夕刊 寺田千壱
 読売夕刊 11. 4 (雅)
 柳幸典展 12—25 ヒルサイドギャ
 ラリー
 美術手帖 589 正木基
 柳楽泰久作陶展 1—14 赤坂グリ
 ーンギャラリー
 陶説 417 井上昇三
 山下菊二展 19—31 日本画廊、彩
 鳳堂画廊
 美術手帖 588 北沢憲昭
 朝日夕刊 12. 11 (米)
 山田健吉展 16—26 常滑物産セン
 ターギャラリー(常滑)
 陶説 417 澤田由治
 山本平展 13—18 ゆふきや画廊

ギャラリー(月刊) 28
 ヨーロッパに学んだ画家たち展 3
 —25 信濃美術館
 新美術新聞 480
 ヨーロッパのレース展 20—12月6
 京都国立近代美術館
 カラーデザイン 407 世良都
 芸術新潮 38—12
 古田正雄個展 28—11月3 そごう
 (横浜)
 ギャラリー(月刊) 29
 楽吉左衛門展 15—20 高島屋
 陶説 417 井上昇三
 杉浦澄子 419 杉浦澄子
 目の眼 135 河又美子
 劉宝純墨彩画展 3—11 黒門画廊
 新美術新聞 480
 リキテンシュタイン展 29—11月22
 ギャラリーアヴァンギャルド
 ギャラリー(月刊) 29
 若林奮展 6—11月8 東京国立近
 代美術館
 アトリエ 731 滝梯三
 ギャラリー(月刊) 28
 芸術新潮 38—11
 新美術新聞 482
 美術手帖 588 建昌哲
 みづゑ 945 酒井忠康
 日経 10. 24 滝梯三
 毎日夕刊 10. 13 三田晴夫
 わが町のモダン建築展 5—12月20
 INAXギャラリー
 ギャラリー(月刊) 28
 新美術新聞 481
 渡部秋賀油絵展 23—28 小田急
 三彩 483
 和の会油絵展 1—8 和光ホール
 チャイム銀座 86
 二階堂真、石川順恵展 19—24 ギ
 ャラリーK
 アトリエ 731 難波英夫
 真坂雅文、井上雅之展 14—26 ギ
 ャラリーNWハウス
 ギャラリー(月刊) 28
 毎日夕刊 10. 20 三田晴夫
 '87 自由美術展 16—31 東京都美
 術館

三彩 483 宝木範義
 新美術新聞 485 ワシオ・トシ
 ヒコ
 美術の窓 61 人見健
 朝日夕刊 10. 28 米倉守
 東京夕刊 10. 22 島田紀夫
 日経 10. 27 滝梯三
 毎日夕刊 10. 24 田中幸人
 読売夕刊 10. 20 (雅)
 14回創画展 16—31 東京都美術館
 三彩 483 田中皓一
 新美術新聞 485 武田厚
 美術の窓 61 人見健
 朝日夕刊 10. 28 米倉守
 東京夕刊 10. 22 島田紀夫
 日経 10. 27 滝梯三
 毎日夕刊 10. 24 田中幸人
 読売夕刊 10. 20 (雅)
 出品目録(会員)
 石 柱 秋野 不矩
 夏の記憶 池田 幹雄
 室 内 石本 正
 夢のいりぐち 伊藤 彬
 おもいあらたに 上野 泰郎
 姉 妹 上村 淳之
 芥 子 上村 松篁
 畝 火 の 山 鳥頭尾 精
 街 角 大河内正夫
 昭和二十年八月 大森 運夫
 北 限 そ の 2 小野 具定
 長 城 加山 又造
 吉 備 路 川端 健生
 鳩 と 三 人 菊地養之助
 誘 惑 工藤 甲人
 安 達 太 良 黒沢 吉蔵
 地 小嶋 悠司
 姉 妹 像 坂口麻沙子
 煌 め く 日 佐々木 弘
 緑 蔭 翠 光 堀見 仁朗
 消え去った浜 信太 金昌
 観 音 へ の 路 高畑 郁子
 黒のアラベスク 滝沢 具幸
 秋 鶴 竹山 博
 沈 黙 棚橋 文子
 砂の壁<風化> 戸田 康一
 水 辺 玉手 朋英
 繫 ぐ 中尾 壽男
 春 寒 西村昭二郎
 月 響 野崎 貢

蓬
み よ う た ん
補 陀 洛 那 智
樹 境 雪 映
浅 間 巖 冬
滯 (未 完)
金 環 蝕
相
鰯 た く 浜
浮 游
星 宿
立 山 幻 景
海 角

55回独立美術展 16—31 東京都美術館

三彩 483 宝木範義

新美術新聞 485 ワシオ・トシ
ヒコ

美術の窓 61 三宅正太郎、人見
健、坂野直子、佃
堅輔

朝日夕刊 10. 28 米倉守

東京夕刊 10. 22 島田紀夫

日経 10. 28 滝梯三

毎日夕刊 10. 24 田中幸人

読売夕刊 10. 20 (雅)

出品目録(会員)

陽 が 昇 る 馬越 陽子
衣 沢村美佐子
角 想 奥谷 博
P. リーガの肖像 絹谷 幸二
シュミーズの女 桜井 寛
或る光景(山脈) 芝田 耕
地球の見える風景 森 通
実 と 花 小原 稔
朝 靄 の あ ご 富士本 昇
淡 春 世利 徹郎
水門のある風景 高森 明
暑 關 山中 馨
「地一虚」 松山幾三郎
拘りあう視界 古賀 猛
アダム 飛ぶ 林 敬二
美わしき大地 芝田 米三
さくら(退屈な風景) 松本英一郎
ラ・マンチャの話 土井 俊泰
林 と 花 と 中尾 彰
風 景(愛川) 森 兵五
石をつけられた聖者 砂田 友治
幻 象 堀口千鶴雄
わたしと仲間 青柳 澄佳

発掘された顔
犬 吠 の 海
海軍工廠のライオンたち(ヴェネチア)

無 題
大作のためのエスキース
光を求むる人々

一 隅
富 士

絵の前の少年
鍊 金 術

陽 炎
覺 音(その1)

華 う た げ
太陽神話、スフィンクス讃歌

景色の中の二人
テイク・ファイブ

陽(ブルタニユー)

不 毛
呪 術 師 た ち

不似合な、ふたり
花 奏 風 韻

肖像一息屈な時間
グラディーション87

作 品
船 型 の 幻 想

赤 光
遍 照 84—A

天 地
内 と 外

象
PEINTURE

Element
白 い 映 像

水 の 光 景
夏 の 夢

森 の う た
オンネトー

初夏の岩山(韓国雪岳山)

湖底に沈む里
ダム 湖 畔

神樹幻華(世界の遺跡
シリーズNo. 9)

上 總 の 岩 場
小鳥の来る杜

あんず咲くフンザ
甦るボロボドゥール

瀨 峽
樹 間

加藤 陽
松島 正幸

大久保 泰

妹尾 正彦

横地 康国

今井 憲一

志村 計介

岡村 芳男

斎藤 研

今井 信吾

山田 収一

白鳥 三郎

江添栄一郎

水島 清

相田 幸男

松村 薫

福島 瑞穂

山中 徳次

森崎 幸

金森 良泰

吉武 研司

渡辺 正

堀井 克代

吉田 西縉

平井 光典

故全田たけを

有本 弘

白野 文敏

江田 豊

トルソーのためのスベ
ース

折鶴のとぶ情景

人間模様(アルメロ)

朝市へ(アフリカ)

モ ス ケ

噴水・夏の終り

彷

落 日 華 麗

飾られた女達

「うらましの末裔たち」

一ママンを見に

ねむりを待つ

騎 馬 群 像

ダ フ ネ ー

変容の技術者

追加公演決定

ギャロップ(駄足)の中
で

ひ と と き

ダミーの部屋

コンポジション・響

カーニバル・イン・ベ
ニスー序曲

室 内 静 物

干 潮

風景のなかで

D I S C O

樹々の神秘(楽園)
〈病める現代〉シリーズ
より

文教のまちY市は今

おばあさんのジャズ

河尻 隆次

鈴木 正教

中山 茂

西野 久子

田子 英長

原 光子

大津 英敏

松樹 路人

中村 善種

寺島 穰

山田 文子

飯田 健治

乙丸 哲延

森山 杏子

笠松 宏有

上田 敏和

森本 勇

石井 武夫

栃内 忠男

湯澤 宏

安田 謙

竹内 晟

橘 喜久雄

米原 智

足達 襄

浅羽 保治

斎藤 吾朗

久保田益男

広瀬 通秀

廣瀬 義男

妹尾 正雄

桜井 浜江

斎藤 求

和気 史郎

西田藤次郎

松藤 真澄

張 忠義

額田 晃作

来栖 重郎

片岡 伸介

田端 優

梅宮 英亮

41回二紀展 16—31 東京都美術館

三彩 483 宝木範義

新美術新聞 485 ワシオ・トシ
ヒコ
美術の窓 61 人見健、安井収蔵
朝日夕刊 10. 28 米倉守
東京夕刊 10. 22 島田紀夫
日経 10. 28 滝梯三
毎日夕刊 10. 24 田中幸人
読売夕刊 10. 20 (雅)

11 月

会田雄亮展 26—12月 6 伊勢丹
読売 11. 28
秋山陽展 16—12月12 ギャラリー
コヤナギ
美術手帖 591 尾崎真人
池垣タダヒコ展 23—28 ギャラリー
—白(大阪)
新美術新聞 486
池田達郎展 3—29 姫路市立美術
館
新美術新聞 484 吉中充代
伊藤清永展 20—30 出石町立町民
センター
三彩 484 水上勉
井上正子水彩画自選展 17—23 福
岡市美術館
美術の窓 59 米倉守
〃 〃 高山淳
井上智香子展 9—14 番画廊(大
阪)
美術手帖 591 吉岡留美
2回異歩騎会展 19—24 高島屋
三彩 484
今井俊満展 9—26 東京日仏学院
ギャラリー
芸術新潮 39—1
朝日夕刊 11. 20 (米)
岩井壽照展 2—14 ぎやらりいセ
ンターポイント
三彩 485 藍龍
上野泰郎展 20—12月 1 銀座ア
ートセンター
芸術新潮 39—1
三彩 485
新美術新聞 486
朝日夕刊 11. 27 (米)
東京夕刊 11. 25 寺田千壘

描かれた女性たち展 10—29 京都
市社会教育総合センター
新美術新聞 485
大迫みきお作陶展 6—17 サンギ
ャラリー住恵
陶説 418 澤田由治
大竹伸郎展 11—12月20 佐賀町エ
キジビット・スペース
ギャラリー(月刊) 29
芸術新潮 39—1
新美術新聞 486
美術手帖 588
毎日夕刊 12. 17
大野俣崇展 20—28 三条祇園画廊
(京都)
三彩 484 大須賀潔
大道公二展 10—15 新米画廊(名
古屋)
美術手帖 591 石崎勝基
岡田武展 17—22 アートスペース
虹(京都)
美術手帖 591 山崎均
岡田徹回顧展 3—8 電気文化会
館ギャラリー(名古屋)
美術の窓 60 植村鷹千代
〃 62 加藤龍明
〃 〃 三頭谷鷹史
〃 〃 〃
〃 〃 五島秀明
小田志都子展 22—12月13 A S G
がらん屋(名古屋)
美術手帖 592 石崎勝基
小野珀子作陶展 2—10 柿傳ギ
ャラリー
陶説 417 吉田耕三
小山田二郎展 2—21 東邦画廊
三彩 485 藍龍
春日部洋展 10—17 和光ホール
チャイム銀座 87
勝正弘展 28—12月 5 和光ホール
チャイム銀座 88
加藤助八展 16—25 日動画廊(名
古屋)
繪 285 加藤助八
ベルナル・カトラン展 19—24
プランタン銀座
版画芸術 59

ギャラリー(月刊) 29
ベルナル・カトラン展 17—12月
17 吉井画廊
美術の窓 61 (インタビュー)
東京夕刊 11. 25 寺田千壘
香取正彦作品展 17—23 三越
新美術新聞 485
13回神奈川国際版画アンデバンダン
展 8—12月13 神奈川県立県民
ホールギャラリー
版画芸術 59
鍋木昌弥展 9—21 アートギャ
ラリー環
芸術新潮 39—1
上條静光個展 23—28 銀座ヤマト
画廊
新美術新聞 486
上の畑焼展 23—29 柿傳ギャ
ラリー
陶説 418 小松正衛
上谷朋子展 16—28 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 591 山崎均
河井寛次郎の仕事展 20—12月 1
小田急グランドギャラリー
ギャラリー(月刊) 29
新美術新聞 486 諸山正則
東京夕刊 11. 27 寺田千壘
日経 〃
河井寛次郎展 16—30 ギャラリー
飛鳥
ギャラリー(月刊) 29
河原美比古展 30—12月12 愛宕山
画廊
毎日夕刊 12. 11 三田晴夫
北川順一郎展 2—7 シロタ画廊
三彩 484 藍龍
木下晋展 17—30 ストライプハ
ウス美術館
芸術新潮 39—1
木村一生展 16—28 愛宕山画廊
三彩 482
木村隆展 7—20 伊勢丹
目の眼 136 河又美子
木村芳郎作陶展 10—15 三越
新美術新聞 484

陶説 418 井上昇三
 14回近美展 25—12月1 東京都美術館
 三彩 484
 久保孝雄油絵展 20—12月2 西武(光が丘)
 新美術新聞 486
 熊谷優子展 23—28 ギャラリー葉アトリエ 732 小倉正史
 隈部純子展 11—16 ギャラリーN Wハウス
 美術手帖 591 倉林靖
 黒崎彰展 9—21 シロタ画廊
 版画芸術 59
 毎日夕刊 11. 20 三田晴夫
 桑原正昭展 12—20 日動画廊
 繪 285 桑原正昭
 東京夕刊 11. 18 寺田千壘
 芸術と革命Ⅱ展 28—12月20 西武美術館
 アトリエ 733 滝梯三
 ギャラリー(月刊) 30
 美術手帖 591 前山裕司
 シ シ 小野雄一
 シ シ 蛭子能収
 シ シ 大月浩子
 朝日夕刊 12. 16 (蛇)
 日経 12. 3 滝梯三
 読売夕刊 12. 10 (菅)
 現代イタリア巨匠版画展 20—12月25 イタリア・フォルニ画廊東京店
 ギャラリー(月刊) 29
 8回現代女流美術展 13—22 上野の森美術館
 三彩 484
 18回元陽展 25—12月1 東京都美術館
 美術の窓 63 佃堅輔、人見健
 ボール・ゴギャン「ノア・ノア」連作全版展 9—21 伽藍洞ギャラリー(名古屋)
 芸術新潮 39—2
 マリアン・コーン版画展 18—30
 ギャラリームカイ
 版画芸術 59
 朝日夕刊 11. 27 (米)
 小林勇造展 4—14 吉井画廊
 朝日夕刊 11. 13 (米)

小山岑一作陶展 10—14 壺中居(日本橋)
 陶説 418 井上昇三
 フリオ・ゴンザレス展 6—30 現代彫刻センター
 東京夕刊 11. 18 寺田千壘
 今日の作家「位相」展 19—12月3
 横浜市民ギャラリー
 アトリエ 732 難波英夫
 新美術新聞 486
 毎日夕刊 11. 27 田中幸人
 デヴィッド・サール展 12—12月13
 スパイラル
 芸術新潮 39—1
 新美術新聞 486
 朝日夕刊 11. 28
 坂田京一展 12—20 日動画廊(大阪)
 繪 285 坂田京一
 朔日会選抜展 27—12月2 ギャラリー日比谷
 三彩 484 多田信一
 佐竹徳展 27—12月10 日動画廊
 アトリエ 733 滝梯三
 繪 285、286 三好寛佳
 新美術新聞 486
 日経 12. 3 滝梯三
 読売夕刊 12. 5 (伯)
 12回サロン・ド・サンコム展 12—21 東京梅田画廊
 ギャラリー(月刊) 29
 塩野谷博山展 20—25 西武アート・フォーラム(池袋)
 目の眼 137 河又美子
 志賀重雄作陶展 13—18 松屋
 陶説 418 井上昇三
 紫牟田和俊展 30—12月5 秋山画廊
 美術手帖 592 倉林靖
 2回JAPAN牛窓国際芸術祭ビエンナーレ展 1—3 岡山県牛窓町日本オリーブ園
 美術手帖 589
 ジャンセン展 16—30 ギャラリーMUKOUDA
 アート・トップ 101 山村聡
 ギャラリー(月刊) 29
 21回女流陶芸展 28—12月6 京都市美術館

三彩 485 大須賀潔
 毎日夕刊 12. 4 山村悟
 25回新起流展 25—12月1 東京都美術館
 美術の窓 63 人見健
 12回新芸術展 25—12月1 東京都美術館
 美術の窓 63 佃堅輔、人見健
 新東京百景展 29—12月22 東京都庭園美術館
 同展図録 西岡秀雄
 スイス現代美術家滞日90日展 15—1月17 目黒区立美術館
 新美術新聞 487
 朝日夕刊 12. 23 米倉守
 毎日 5. 20
 毎日夕刊 12. 25 三田晴夫
 杉浦隆夫展 24—29 アートスペース虹(京都)
 美術手帖 591 吉岡留美
 関根伸夫展 9—21 東京画廊、ギャラリー手、9—30 自由ヶ丘画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 29
 三彩 484 藍龍
 善漆展 27—12月9 西武アート・フォーラム(池袋)
 新美術新聞 486
 目の眼 137 河又美子
 10回創型会選抜展 16—22 下村画廊
 三彩 484
 タイガー立石展 4—29 INAX
 ギャラリー2
 新美術新聞 484
 13回太陽美術展 25—12月1 東京都美術館
 美術の窓 63 人見健
 9回大洋展 25—12月1 東京都美術館
 美術の窓 63 人見健
 高岸昇個展 9—18 銀座アートセンター
 ギャラリー(月刊) 29
 新美術新聞 485
 高橋秀展 11—28 M・ギャラリー
 芸術新潮 39—1
 版画芸術 59
 毎日夕刊 11. 20 三田晴夫

昭和62年美術展覧会(11月)

高橋節郎漆芸展 5—10 高島屋
アート・トップ 101 金子賢治
新美術新聞 484 植村鷹千代
ス ス 高橋節郎、荒川
浩和(対談)
美術の窓 60 坂野直子
読売夕刊 11. 4 (雅)
高橋茂作陶展 6—11 名鉄(名古屋)
陶説 418 澤田由治
高橋由一風景への挑戦展 1—12月
6 栃木県立美術館
芸術新潮 39—2 藤森照信
新美術新聞 484
武井武雄展 1—29 佐久市立近代
美術館
新美術新聞 484
田代甚一郎展 18—28 六義園画廊
三彩 485 藍龍
谷川菁山展 19—29 セラギャラリー
(常滑)
陶説 418 澤田由治
中国現代版画展 27—12月23 O美
術館
ギャラリー 30
新美術新聞 487
版画芸術 59
沈寿官展 6—11 小田急
新美術新聞 484
デューラー版画展 16—12月2 ギ
ャラリー・ヴィヴァン
ギャラリー(月刊) 29
リヴィオ・デマルキ展 30—12月12
ヒロ画廊
芸術新潮 39—1
朝日夕刊 12. 4 (米)
陶芸秀作展 28—12月5 和光ホー
ル
チャイム銀座 88
Tokio Kumagai Collection Pri-
ntemps-Ete展 10 トキオクマ
ガイショールーム
みづゑ 945 東野芳明
利根山光人アトリエ展 2—15 ア
ルテトネヤマ
美術の窓 61
土渕善丕氏作陶展 6—11 三越
(名古屋)
陶説 418 澤田由治

富田克展 30—12月5 樺画廊
三彩 485 藍龍
内藤友博展 2—7 なびす画廊
美術手帖 591 倉林靖
中島宏展 21—12月1 高島屋
陶説 418 井上昇三
読売夕刊 11. 27
中村仲裁展 2—7 ON GALL-
ERY(大阪)
美術手帖 589 山崎均
難波田龍起展 17—12月20 東京国
立近代美術館
アトリエ 732 瀧梯三
芸術新潮 39—1
三彩 483 菅原猛
新美術新聞 485 田中淳
美術手帖 589 土方明司
朝日夕刊 12. 2 米倉守
読売夕刊 12. 19 (夫)
14回日象展 25—12月1 東京都美
術館
美術の窓 63 人見健
28回日版会版画展 25—12月1 東
京都美術館
美術の窓 63 人見健
8回日本グラフィック展 17—12月
6 パルコスペースパート3
美術手帖 589 中村麗
12回日本新水墨派展 25—12月1
東京都美術館
美術の窓 63 人見健
14回白日会選抜展 17—23 三越
美術の窓 62
幕末・明治のメディア展 30—12月
5 丸善画廊(日本橋)
学燈 84—10 岩倉誠一
バスキン展 8—12月23 北海道立
旭川美術館
新美術新聞 486
長谷川壺人展 24—12月5 赤坂グ
リーンギャラリー
目の眼 137 河又美子
長谷宗悦展 24—12月5 ギャラリ
ー山口
芸術新潮 39—1
美術手帖 591 倉林靖
毎日夕刊 12. 1 三田晴夫

久谷蔦枝展 2—14 ギャラリーい
そがや
目の眼 136 河又美子
福島敬恭展 24—12月6 ギャラリ
ーなかむら(京都)
芸術新潮 39—1
三彩 485 大須賀潔
藤田吉香展 12—17 高島屋
新美術新聞 485
美術の窓 60 人見健
藤山ハン自選展 28—12月4 横浜
市民ギャラリー
新美術新聞 486
古井戸芳生展 7—12月1 コオジ
オグラギャラリー(名古屋)
美術手帖 591 石崎勝基
アンドレ・ボージュン展 2—14
ギャラリーためなが
朝日夕刊 11. 13 (米)
東京夕刊 11. 11 寺田千壘
堀尾昭子展 30—12月5 ON G-
ALLERY(大阪)
美術手帖 592 山崎均
本田和久展 11—21 77ギャラリー
版画芸術 59
前田昌良展 2—14 日辰画廊
三彩 484 藍龍
正井和行展 7—22 京都府立文化
芸術会館
三彩 484 大須賀潔
新美術新聞 485
美術手帖 587 中島明
松尾敏男展 26—12月8 伊勢丹美
術館
アトリエ 733 瀧梯三
三彩 482 竹田道太郎
新美術新聞 485 久富貢
ス ス 松尾敏男、鈴木
進(対談)
ス ス 大矢頼音
美術の窓 60 人見健
ス ス 松尾敏男(インタ
ビュー)
東京夕刊 12. 2 寺田千壘
日経 12. 3 瀧梯三
読売夕刊 11. 26 三宅正太郎
読売夕刊 12. 4 (川)
アルペール・マルケ展 25—12月15
ギャラリー・アート・ポイント

ギャラリー(月刊) 30
 新美術新聞 487
 東京夕刊 12. 4 寺田千壑
 日経 12. 11 滝梯三
 みのわ淳展 30—12月12 日辰画廊
 三彩 485 藍龍
 三輪晃久展 19—24 大丸(京都)
 三彩 484 大須賀潔
 向井良吉展 19—24 ミキモトホール
 芸術新潮 39—1
 日経 11. 21
 武蔵篤彦展 24—12月5 ギャラリー
 ユマニテ東京
 毎日 12. 3
 武藤岩雄展 2—7 みゆき画廊
 芸術新潮 38—12
 棟方志功展 5—17 大丸(東京)
 版画芸術 59
 毎日夕刊 11. 2
 シ 11. 5
 武留井義夫個展 23—28 機画廊
 ギャラリー(月刊) 29
 森口ゆたか展 16—21 ギャラリー
 白(大阪)
 美術手帖 591 山崎均
 森田晴樹展 3—15 俵屋画廊(京
 都)
 三彩 484 大須賀潔
 森陶岳作陶展 5—18 赤坂グリー
 ンギャラリー
 陶説 418 井上昇三
 モルトスタイン展 9—21 村山画
 廊
 ギャラリー 29
 保田春彦展 9—28 南天子画廊
 新美術新聞 485
 朝日夕刊 11. 25 (米)
 毎日夕刊 11. 26
 読売夕刊 11. 24 (雅)
 飯内佐斗司展 16—23 ドイツ文化
 会館、17—26 フジキ画廊
 芸術新潮 39—1 (インタビュ
 ー)
 東京夕刊 11. 20 寺田千壑
 読売夕刊 11. 24 (雅)
 山崎隆夫油絵展 25—30 三越
 新美術新聞 486
 山田正亮展 9—28 佐谷画廊

芸術新潮 39—1
 新美術新聞 484
 毎日夕刊 11. 13 三田晴夫
 山田光展 10—22 ギャラリーなか
 むら(京都)
 三彩 484 大須賀潔
 横井礼以展 12—30 名古屋画廊
 (名古屋)
 新美術新聞 485
 横尾忠則展 6—28 フジテレビギ
 ャラリー
 芸術新潮 39—1
 朝日夕刊 11. 25 (米)
 古田俊雄展 12—21 フジカワ画廊
 新美術新聞 485
 由谷敏明バステル画展 15—28 ギ
 ャラリーおとわ
 三彩 484
 吉田義彦展 5—10 高島屋
 三彩 484 藤本昭三
 新美術新聞 484
 美術の窓 62 吉田善彦、鈴木進
 李恒星展 4—21 丸の内画廊
 三彩 483
 25回レアリテ展 17—25 日動画廊
 繪 285 大久保泰
 日経 11. 25
 レンブラントとオランダ絵画展 6
 —10月31 オランダ村博物館
 デ・アルテ 4 村瀬秀樹
 ロートレック展 6—16 そごう美
 術館(横浜)
 ギャラリー 29
 若松光一郎展 30—12月12 ギャラ
 リーオカベ
 新美術新聞 487
 朝日夕刊 12. 4 (米)
 脇田愛二郎作品展 20—12月1 シ
 プヤ西武シード
 新美術新聞 486
 脇田和展 6—15 日動画廊
 アトリエ 732 滝梯三
 繪 285 松永伍一
 新美術新聞 484
 みづゑ 945 米倉守
 朝日夕刊 11. 6 (米)
 東京夕刊 11. 13 寺田千壑
 日経 11. 12 滝梯三

渡辺朝子作陶展 8—15 寛土里
 陶説 418 井上昇三
 渡辺恂三作品展 16—29 ギャラリー
 一岡崎(京都)
 三彩 484 大須賀潔
 新美術新聞 485
 荒川豊蔵、加藤唐九郎展 1—30
 常滑市立陶芸研究所
 陶説 418 澤田由治
 管野力蔵、福島恵美子展 25—30
 ギャラリー樹興
 三彩 485
 ロバート・ストーン、菊間雅人展
 22—28 ギンザ・タエ
 三彩 483
 松田富彌、百合子二人展 20—12月
 2 西武アート・フォーラム(池
 袋)
 目の眼 136 河又美子
 19回日展 2—24 東京都美術館
 三彩 483 永井信一
 シ シ 三宅正太郎
 シ シ 柳生不二雄
 シ シ 金子賢治
 新美術新聞 487 武田厚
 シ シ ワシオ・トシヒ
 コ
 シ シ 柳生不二雄
 シ シ 長野終二
 美術の窓 62 坂野直子、人見健、
 安井収蔵
 目の眼 136 河又美子
 朝日夕刊 11. 18 虻川宏倫
 東京夕刊 11. 17 塩野栄
 日経 11. 17~19 滝梯三
 読売夕刊 11. 17 (雅)

出品目録(会員)

日本画

浅間山冬日	大塚 明
越前雪曇り	堂本阿岐羅
ラ マ	野村 一生
辛 夷	畠山 錦成
蝶 文	木村 広吉
虚 貝	正井 和行
春 近 し	嶋谷 自然
あすもあたたかう歩か せる星が出てゐる山頭 火	池田 遥邨
白 韻	中路 融人
サロベツの川	濱田 昇児
丹 頂	尾山 幟

昭和62年美術展覧会(11月)

雨朝天悠運寂段上	余翔ける韻河巖	川島浩隆夫春彦映雪榮元人台児東一太清元宋英雄忠作圀夫晨明吉参郎潮士郎寛道夫知克春美浩韶光晃久	松ノ風かい雲夏立つに戯刻里雪洋画妓内上響溜春丘愁街音楽家たち九月のアトリエB遠い海古城と聖母寺院古代のある棚湖砂むしぶろ・いぶすき田園の詩河西通廊海辺の祭り'87峡間の夏風水路の秋バリ蚕の市の午後春裸立つ婦址子榮浅間山黎明レースの服林の中の家秋のおとずれチョコッキの娘	岩倉進勝哉礼一徳雄和明啓次治男田島奈須美睦郎龍起卓央文臣内良樹時田幸彦獎大内田茂士讓平松正章寺島龍一功了一龍一栄吉唯雄日野耕之祐國領經郎浮田克躬公雄孝芳男恩定奈良岡正夫輝夫宜暢田中実一郎岡崎勇次川村親光越後島進舟木徳重村岡純平琢二敬三繁吉盾雄新一荒谷直之介	二つの切株古風な装い畔の径頃メランコリア歸鉄屋夏黄葉赤い屋根街さくらんぼ緑の時の時湿のある村秋麦の塔のある広場浜での若い家族かしわばやしの話春立つ山化花禽裸女像秋の画室風麓の町隅田川暮色しろいそら赤い絨緞タぐれ近き木曾御嶽彩雲駿河湾黒川能獅子座戸隠清澄原スキヤヴォニィ河岸白いパラソル道頓堀の灯点し頃山河あり遠い岬寺院の庭紅庭の遊鶏シルクロードの家犬吠埼風景琉球踊(諸鈍)懐思火之国景艶浜白いボロし	高橋庸男中山忠彦胡桃沢源人満江勘二円地信二浅井光男有馬侃柏木治子故沼倉正見桐生照子立花重雄飯田弥生新延輝雄北村巖三橋文雄伊藤正規村田省蔵西尾善積筒井広道西岡義一杉村惇辻朗山本吉雄葛西四雄辻村入五郎朝比奈文雄小川博史深谷徹檜原健三田村一男伊藤清永高田誠井手宣通森田茂西山真一菅野矢一渡辺武夫柳沢淑郎上島精一桜田祐一郎渡辺祐一郎大津鎮雄清原啓一松本重雄江藤哲三四春弥卓山田茂人竹沢基佐川忠金
雨朝天悠運寂段上	余翔ける韻河巖	川島浩隆夫春彦映雪榮元人台児東一太清元宋英雄忠作圀夫晨明吉参郎潮士郎寛道夫知克春美浩韶光晃久	松ノ風かい雲夏立つに戯刻里雪洋画妓内上響溜春丘愁街音楽家たち九月のアトリエB遠い海古城と聖母寺院古代のある棚湖砂むしぶろ・いぶすき田園の詩河西通廊海辺の祭り'87峡間の夏風水路の秋バリ蚕の市の午後春裸立つ婦址子榮浅間山黎明レースの服林の中の家秋のおとずれチョコッキの娘	岩倉進勝哉礼一徳雄和明啓次治男田島奈須美睦郎龍起卓央文臣内良樹時田幸彦獎大内田茂士讓平松正章寺島龍一功了一龍一栄吉唯雄日野耕之祐國領經郎浮田克躬公雄孝芳男恩定奈良岡正夫輝夫宜暢田中実一郎岡崎勇次川村親光越後島進舟木徳重村岡純平琢二敬三繁吉盾雄新一荒谷直之介	二つの切株古風な装い畔の径頃メランコリア歸鉄屋夏黄葉赤い屋根街さくらんぼ緑の時の時湿のある村秋麦の塔のある広場浜での若い家族かしわばやしの話春立つ山化花禽裸女像秋の画室風麓の町隅田川暮色しろいそら赤い絨緞タぐれ近き木曾御嶽彩雲駿河湾黒川能獅子座戸隠清澄原スキヤヴォニィ河岸白いパラソル道頓堀の灯点し頃山河あり遠い岬寺院の庭紅庭の遊鶏シルクロードの家犬吠埼風景琉球踊(諸鈍)懐思火之国景艶浜白いボロし	高橋庸男中山忠彦胡桃沢源人満江勘二円地信二浅井光男有馬侃柏木治子故沼倉正見桐生照子立花重雄飯田弥生新延輝雄北村巖三橋文雄伊藤正規村田省蔵西尾善積筒井広道西岡義一杉村惇辻朗山本吉雄葛西四雄辻村入五郎朝比奈文雄小川博史深谷徹檜原健三田村一男伊藤清永高田誠井手宣通森田茂西山真一菅野矢一渡辺武夫柳沢淑郎上島精一桜田祐一郎渡辺祐一郎大津鎮雄清原啓一松本重雄江藤哲三四春弥卓山田茂人竹沢基佐川忠金

アベマリア	平通 武男	り ず む	木嶋 延幸	娘	浦山 一雄
雪 峡	真下 慶治	白 麗	柴田 篤男	数 美 姫・K	堀 豊之
コルドバ賛歌	大島 士一	ひ と と き	川崎 普照	開演前(瞑想する踊り子)	高橋 剛
南佛ニース港	藤本東一良	遡 さ ざ	雨宮 淳	好 日	中村 博直
待春の北陸	塗師祥一郎	大 気	山田 良定	風 光 る	柴田 鋼造
雲動く(フランスにて)	塚本 張夫	ア ー チ	能島 征二	青 い 空	真海徳太朗
月山への道	梅津 五郎	春 葩	立川 義明	擲 妖	神野 義衛
鬼 無 里	山下 忠平	バレリーナ	田中 昭	た ゝ ず む	分部 順治
アトリエ(枯葉)	伊藤 正	大聖不動明王	石田 武至	ドウエンデ(土の中の精)	進藤 武松
古城残暉	野田 健郎	瀬 寂	澤田 政廣	生 心	三坂歌一郎
閑 日	坂本 幹男	溪 流	小森 邦夫	遙 装	野々村一男
黒いドレス	秋元 清弘	祈 蒼	今城 国忠	香 氣	神戸 峰男
出を待つ	三塩 清巳	汀 考	橋本堅太郎	想 ひ と 時	吉田 鎮雄
カタコンブの聖母子	川口 雄男	視 と 青 年	齋藤 高德	珠 希 ちゃん	西山 勇三
脇侍菩薩像	武永 横雄	海 少 女	宮本 光庸	横を向いて座る女	大須賀 力
終 演	益山 英吾	お父さんの帽子	大村 政夫	創 成	古川 順三
緑のコサージュ	山中清一郎	夢 多 き 頃	館野 弘青	天 に 祈 る	溝口 寛
皎 曇 り	井上 和	緑 の り	松田喜三郎	お ん な る	蛭田 二郎
タンジールにて	西田 亨	プールサイド	渋谷 武美	倚 る	長江 録弥
阿修羅の流れ	樽松 正利	平 漠 路	横山 豊介	月 夜 の 紳 士	名嘉地千鶴子
ニーチェに倚る	菅谷 邦敏	夢 多 き 頃	横山 文夫	明 日 へ	辻 志郎
山陰の海	山本日士良	み の り	斉藤 吉郎	風 に 誘 わ れ て	久保田倣通
フランスの女性	日原 晃	プールサイド	杉村 尚	夢 幻	池邊 瑠璃
斜 光	櫻井 慶治	平 漠 路	丹羽 武雄	蒼 蒼	山本 眞輔
彫 刻	幸島 重雄	夢 多 き 頃	西村 房蔵	宇垣一成翁立像	銭亀 賢治
水 鏡	齋藤 二郎	夢 多 き 頃	尾形喜代治	野 草 C	江里 敏明
時代の相をみつめて	武部 豊	夢 多 き 頃	古賀 晟	小 さ な 顔	矢野 秀徳
浮島の幻想(5)	市之瀬廣太	夢 多 き 頃	橋本 次郎	未 完 成	岡本 錦朋
津軽の女	古川 武治	夢 多 き 頃	佐藤 静司	新 体 操	南 庄作
花の季節	石田 康夫	夢 多 き 頃	故北村 西望	ベアトリーズ的首	故三井 高義
まどか	陶山 定人	夢 多 き 頃	伊藤五百亀	調 佇	柚月 芳
回想	山本 民二	夢 多 き 頃	中村 晋也	万葉の夢、あしび咲く	佛子 泰夫
AIKOの鏡	佐藤 義重	夢 多 き 頃	善本 秀作	頃 楽	宮地 寅彦
少女	中村 喜平	夢 多 き 頃	佐藤 蔵治	工 芸	高藤 鎮夫
おくのほそ道	原田新八郎	夢 多 き 頃	桑山 賀行	朔 北	難波孫次郎
風	山脇 正邦	夢 多 き 頃	瀬戸 剛	灰 陶 87-10	羽紫小枝子
ひととき	森田 清一	夢 多 き 頃	木内 禮智	五 岳 快 晴	藤平 伸
Riman C	太田 良平	夢 多 き 頃	得能 節朗	空 皓	加藤 清之
南 風	堤 達男	夢 多 き 頃	平野 富山	白 い 曆	黒田 暢
歴史の彼方へ	竹内 不忘	夢 多 き 頃	久保 浩	「天目」潮流	西嶋 武司
青 年	石田 清	夢 多 き 頃	圓鏝 元規	群 碧	伊藤 裕司
憩 いう	倉持 芳	夢 多 き 頃	宮瀬 富之	地 の 糧	加藤 鈔
舞 三 絃 観 音	長沼 孝三	夢 多 き 頃	中村 宏	縄 文 蒼 風	青木 龍山
青 城 ノ 詩 像	長谷川 昂	夢 多 き 頃	木下 繁		小川 欣二
画家Yの像	鈴木 基弘	夢 多 き 頃	北村 治禧		杉本 儀八
明日と	山本 稚彦	夢 多 き 頃	富永 直樹		南雲 龍
マ ス ク	山本 三穀	夢 多 き 頃	松田 尚之		西本 瑛泉
愛 犬 い ち	松本 孝明	夢 多 き 頃	圓鏝 勝三		
	石田 光男	夢 多 き 頃	雨宮 敬子		

昭和62年美術展覧会(11・12月)

浮 気 大角 敷
 緑 遙 山崎 昭
 条 文 器 宇賀神米蔵
 彩 映 松本為佐視
 銀・黄銅流し銅壺 新山 栄朗
 日 蝕 中井 貞次
 湖 の 鏡 奥田小由女
 ダイヤAのある菱文 大坪 重周
 たけのこ晶の虹 三浦 景生
 湖 風 三谷 吾一
 い の り 大久保婦久子
 黄銅浮彫 雲よ、華麗 蓮田修吾郎
 なる追憶
 星 座 無 限 高橋 節郎
 陽 炎(連 作) 佐治 賢使
 石 み っ つ 佐野 猛夫
 弥 生 角野 岩次
 白 い 風 景 寺石 正作
 栄 雅 B 関 稔
 風 の 色 大西 忠夫
 ノトロ・サンゴ草 堀 友三郎
 西藏ポタラ宮 皆川 泰蔵
 薫 風 山内 一生
 み ち し お 尾長 保
 遠 野 来野 月乙
 朝 河合 匡造
 あすかへの道 原 久二
 転 生 鈴木 雅也
 明 日 へ 勝 正弘
 峠 の 秋 永野 智彦
 遙 赤堀 郁彦
 石 窟 佛 北出不二雄
 連 作一祀跡一 折原久左エ門
 輪 花「花 器」 大樋 年朗
 平 壺 映 雲 吉賀 大眉
 宇宙の双鶴(夢を入
 れる宮) 帖佐 美行
 払暁ノ田園花器 浅蔵五十吉
 黒 窯 硝 壺 岩田 久利
 鶏 頭(花 瓶) 新開 寛山
 叩き唐津三島象嵌
 瓶「澤」 中里太郎右衛門
 ス ト ー ム・Ⅲ 永井鐵太郎
 白釉飛文双耳壺 西川 實
 焰 大塩 正義
 想 山下 恒雄
 塩 窯「赫 愁」壺 今井 政之
 来 光 野口 晴朗
 望 河合 誓徳
 香 器 蒼 昊 遠藤 兆映
 悠 ャ 安田 全宏

蒼 穹 谷口 良三
 彼方から No.25 亀井 勝
 萌 生 伊東 慶
 想 寺池 静人
 銀 彩 扁 壺 森野 泰明
 ラスター彩花鳥文 加藤 卓男
 輪花鉢
 “羅”漆 屏 風 井波 唯志
 苦 節 幾 百 年 城 秀男
 泊 船 中村 光哉
 鳥ノ舞ウ風景 岸田 竹史
 彩砂磁貝文貴石花器 鈴木 青々
 木芸快飛パネル 横山 一夢
 「芝山郊」花 器 藤本 陶津
 潮 と 誕 生 宮坂 房衛
 染 彩 清 薫 故皆川 月華
 延 寿 額 皿 宮下 善寿
 か げ ろ う 岸沢 武雄
 月 明 り 松風 栄一
 白銅置物 大空へ 可西 泰三
 港 の 灯 火 中堂 憲一
 野 路 川原 和夫
 響 加納 俊治
 終りのない物語「罪秤」 宮田 宏平
 松 寿 故加藤 巖
 青 銅 花 器 故會田 富康
 緑釉窯変扁壺 故森野 嘉光
 流 れ 故浅見 隆三
 甲 蟲 文 小 宮 故大須賀 喬
 草 花 文 壺 三井安蘇夫
 布目象嵌「寒椿」壺 寺本 美茂
 このまの 壺 西 大由
 海 花 籃 田辺竹雲斎
 天翔けし軌跡 市橋 敏雄
 薫 風 婉 然 明石 朴景
 戦跡にて(ニューギ
 ア) 三橋 国民
 晩 秋 徳田八十吉
 灰 釉 刻 文 壺 加藤 舜陶
 式 分 の 壺 原 益夫
 彫金盛器 てふてふと
 花 鴨 政雄
 夕映の甲斐の山々 信田 洋
 加賀象嵌無限香炉 高橋 介州
 生 誕 鶴巻 三郎
 蠟型鍍銅花器 暁風 須賀 松園
 黄 榎木 盛
 創 造 中里 重利
 風 鳥 小林 尚珉
 供 養 頌 亀倉 蒲舟
 大 佛 頭 寂 光 佐藤 正巳

清 飯田 美郎
 もれび漆パネル 張間麻佐緒
 ある壁面のためのエ
 ュード「水郷讃歌」 西村 忠
 い ず み 斎藤 悦子
 レ イ ン ボ ー 濱 達也
 な ぎ さ 伊藤 豊
 渡 る 日 近 く 小川 泰彦

12 月

相澤道子油絵展 1—6 三越
 新美術新聞 487
 青木敏郎展 15—1月15 山総美術
 (京都)
 新美術新聞 488
 美術の窓 61 高山淳
 赤平浩一展 14—19 中央画廊
 ギャラリー 30
 朝野弥衡展 5—30 桜画廊(名古屋)
 新美術新聞 488
 アトリエC—126 版画展 7—19
 みゆき画廊
 版画芸術 59
 五十嵐和枝作陶展 16—27 セラギ
 ャラリー(常滑)
 陶説 419 澤田由治
 伊東敏光展 7—12 なびす画廊
 美術手帖 592 尾崎真人
 今井康人茶陶展 11—17 三越(名古屋)
 陶説 419 澤田由治
 岩本宇司展 21—26 信濃橋画廊
 (大阪)
 美術手帖 592 吉岡留美
 鳥毛将宏展 1—20 星野画廊(京都)
 芸術新潮 39—1
 遠藤利克展 7—26 秋山画廊
 毎日夕刊 12. 15 三田晴夫
 大西清自展 15—28 ギャラリー—砂
 翁
 ギャラリー(月刊) 30
 大野倣高個展 3—12 銀座アート
 センター
 新美術新聞 487
 日経 12. 11 滝梯三

岡義実油絵展 15—21 三越
ギャラリー(月刊) 30
小川佳夫展 14—19 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 592 吉岡留美
越智紀久張展 7—19 美術世界画
廊
ギャラリー(月刊) 30
上條文穂展 7—12 ギャラリー山
口
毎日夕刊 12. 11 三田晴夫
北澤映月日本画展 8—14 三越
新美術新聞 488
東京夕刊 12. 11 寺田千壘
北山理子展 14—19 コパヤシ画廊
美術手帖 592 尾崎真人
木下泰嘉版画展 2—20 アムリィ
サンジルコンテンボラリィファイ
ンアート
ギャラリー(月刊) 30
14回近美展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 佃堅輔、人見健
草間詰雄個展 21—26 ワコールギ
ンザアートセンター
新美術新聞 488
トニー・クラッグ展 1—26 かん
らん舎
美術手帖 591 斎藤泰嘉
黒崎彰展 8—20 平安画廊(京都)
三彩 485 大須賀潔
桑田道夫展 1—14 ギャラリー岡
崎(京都)
三彩 485 大須賀潔
13回現代童画展 5—12 東京都美
術館
美術の窓 63 安井収蔵、人見健
現代美術になった写真展 20—1月
31 栃木県立美術館
芸術新潮 39—3
新美術新聞 488
美術手帖 591 中島明
18回国画展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
11回国美展 13—19 東京都美術館
美術の窓 63 佃堅輔、人見健
小久保裕展 14—24 愛宕山画廊
美術手帖 592 尾崎真人

坂口正之展 1—14 ギャラリーT
& I(京都)
美術手帖 592 山崎均
桜井精一展 15—20 東京セントラ
ル美術館
アトリエ 733 瀧梯三
新美術新聞 487
美術の窓 61 (編集部)
佐藤匠郎展 1—7 ギャラリー乾
目の眼 137 河又美子
沢野水櫻展 18—28 吉井画廊
読売夕刊 12. 24 (雅)
10回JAG展 13—19 東京都美術
館
美術の窓 63 人見健
下村良之介作品展 16—30 ギャラ
リー岡崎(京都)
三彩 485 大須賀潔
新美術新聞 488
ポール・ジャクレイ版画展 3—15
シブヤ西武シード
ギャラリー(月刊) 30
芸術新潮 39—1
版画芸術 59
菊々会展 8—13 京都府立文化芸
術会館
三彩 485 大須賀潔
17回純展 13—19 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
19回新院展 13—19 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
42回新匠工芸会公募展 7—12 東
京都美術館
美術の窓 63 藤慶之、坂野直子
11回新日美展 13—19 東京都美術
館
美術の窓 63 佃堅輔、人見健
20回新美展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 坂野直子、人見健
勝呂忠展 1—2月29 池田20世紀
美術館
ギャラリー(月刊) 30 ヨシダ・
ヨシエ
三彩 483 柳生不二雄
新美術新聞 488
鈴木治展 8—12 壺中居
芸術新潮 39—2
陶説 419 井上昇三
鈴木信太郎展 14—19 サエグサ画
廊
新美術新聞 488

スペース・コンセプション展 15—
27 東京セントラルアネックス
新美術新聞 488 渥美恒世
朝日夕刊 12. 25 (米)
9回清興展 13—19 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
21回蒼鳩社展 13—19 東京都美術
館
美術の窓 63 人見健
待春展 14—26 飯田画廊
ギャラリー(月刊) 30
51回大潮展 14—27 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
高野涼堂油彩画個展 16—21 ギャ
ラリー彩(名古屋)
新美術新聞 488
滝純一個展 15—27 東京セントラ
ル絵画館
ギャラリー(月刊) 30
新美術新聞 488
読売夕刊 12. 24 (雅)
瀧田史宇展 2—8 銀座たくみ
目の眼 137 河又美子
田中忠雄展 6—18 横浜市民ギャ
ラリー
美術の窓 63
東京夕刊 12. 16 寺田千壘
谷川泰広個展 7—16 泰明画廊
新美術新聞 487
坪井明日香展 5—27 大雅堂(京
都)
芸術新潮 39—1
ポール・デービスの世界展 1—20
神奈川県立博物館
毎日夕刊 11. 30
キャサリン・デリー展 17—29
ギャラリーアメリカ
芸術新潮 39—2
アレクサンダー・デスジャーディン
ス展 7—31 ギャラリールコア
ン
ギャラリー(月刊) 30
寺石正作展 8—20 ギャラリーな
かむら(京都)
三彩 485 大須賀潔
とーじ・まさトシ展 1—6 ギャ
ラリーすずき(京都)
美術手帖 592 吉岡留美

昭和62年美術展覧会(12月)

20回等廻展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
陶画展 14—26 銀座煉瓦画廊
ギャラリー(月刊) 30
三彩 485
23回東京都民美術展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
19回十騎会展 16—22 高島屋
美術の窓 63
中里隆壺展 4—9 万葉洞銀座みゆき店
陶説 418 井上昇三
ナカサワマス美展 24—1月13 ギャラリーハビタ
新美術新聞 489
中野庸二展 15—1月17 大建ギャラリー
三彩 486 大須賀潔
12回日輝展 13—19 東京都美術館
美術の窓 63 人見健
野田哲也展 7—19 フジテレビギャラリー
新美術新聞 487
版画芸術 59
朝日夕刊 12. 18 (米)
毎日夕刊 田中幸人
10回白亜展 13—19 東京都美術館
美術の窓 63 佃堅輔、人見健
長谷光城展 7—19 ギャラリーアートアクト
三彩 485 藍龍
馬場章展 2—27 ギャラリーボエム
ギャラリー(月刊) 30
百頭獣展 15—20 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
美術手帖 592 石崎勝基
11回風子会展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 坂野直子、人見健
プティアート展 8—20 アートスペース虹(京都)
美術手帖 592 山崎均
舟越保武デッサン展 7—19 ギャラリーせいほう
ギャラリー(月刊) 30
朝日夕刊 12. 11 (米)

ワルワラ・ブブノワ展 8—29
秀友画廊
芸術新潮 39—2
版画芸術 59
鳥舞(まいこ)展 7—12 かねこ・アートG1
美術手帖 592 倉林靖
前川千帆展 4—20 リッカー美術館
版画芸術 59
牧野宗則木版画展 11—28 ギャラリーサンあさひ(名古屋)
新美術新聞 487
松村泰三展 2—24 INAXギャラリー2
新美術新聞 487
三浦勝治油絵個展 3—9 小田急新美術新聞 487
三本博子展 21—27 田村画廊
美術手帖 592 倉林靖
宮島達男展 14—26 ルナミ画廊
アトリエ 733 小倉正史
宮脇昭彦展 8—14 三越
目の眼 137 河又美子
明治の引れ展 7—4月9 天理ギャラリー
芸術新潮 39—2 赤瀬川原平
山上るい展 8—14 和光ホール
チャイム銀座 88
山田和作陶展 2—8 丸栄(名古屋)
陶説 419 澤田由治
山中現展 1—12 養清堂画廊
芸術新潮 39—1
朝日夕刊 12. 4 (米)
山本篤子展 6—30 ギャラリーT&I(京都)
三彩 485 大須賀潔
湯瀬富美子展 7—19 モリスギャラリー
三彩 485 藍龍
14回遙玄展 5—12 東京都美術館
美術の窓 63 植村鷹千代、坂野直子、人見健
吉澤美香展 23—27 西武
アトリエ 733 難波英夫
吉田カツ新作展 4—25 ギャラリー360°
新美術新聞 488

3回龍生会日本画展 22—28 三越
三彩 485
19回ローマン派美術協会展 13—19
東京都美術館
美術の窓 63 人見健
渡辺玉花作品展 1—8 兜屋画廊
三彩 485 多田信一
美術の窓 60 久富貢
渡辺學日本画展 2—6 高島屋(横浜)
新美術新聞 487
ん展 3—7 京都府立文化芸術会館
三彩 485 大須賀潔
絶対現場1987—鈴木了二、田窪恭二
と安斎重男の写真作業展 4—19
渋谷区神宮前廃屋
美術手帖 591 高橋元

〔古美術〕

1986年1月

新春名宝展「粧いと遊びの世界」 1
—3月28 春日大社宝物殿
特別陳列・能装束 2—26 徳川美術館
故宮博物院展—紫禁城の宮廷芸術
2—2月11 塚新ホール
太田記念美術館浮世絵名品展 3—
24 太田記念美術館
能装束と吉祥美術 3—2月16 岡山美術館
京の雅・旧御所展 4—9 三越
(名古屋)
「皇女和宮」展 4—21 小田急グラ
ンドギャラリー
特別陳・能面と能装束 4—31 石川
県立美術館
浮世絵歌川派展—豊春から初代広重
まで 4—2月2 大分県立芸術
会館
女の暮らし—化粧・きもの・櫛・か
んざし 4—2月16 サントリー
美術館
部門展—正月の民俗 4—2月16
名古屋市博物館
大津絵—米浪庄一氏寄贈による 4
—2月23 日本民芸館
特別陳列大報恩寺の仏像 4—3月
30 京都国立博物館
能面と能装束 5—31 大阪市立博
物館
中国敦煌展 5—2月2 長野県信
濃美術館
日本・東洋の古美術 5—2月9
大阪市立美術館
仏教の美術 5—2月16 大和文華
館
館蔵書跡と日本刀展 5—2月23
大倉集古館
中・近世日本の絵画—漆器とやきも
のをそえて— 5—3月9 逸翁
美術館
兵庫の古瓦—淡路 5—3月23 兵
庫県立歴史博物館
矢立コレクション—江戸の工芸から
7—19 香川県文化会館

特集展示—三十六歌仙額 7—2月
23 埼玉県立博物館
虎の郷土玩具 7—2月23 堺市博
物館
館蔵名品展 7—2月26 MOA美術
館
唐津百選展 7—3月16 出光美術
館
冬季展「壺と瓶」 8—3月13 富岡
美術館
冬季展 8—3月15 畠山記念館
新春浮世絵名品展 11—2月23 リ
ッカー美術館
館蔵絵画と陶磁器小品展 14—3月
21 滴翠美術館
シンドラーコレクション浮世絵名品
展 15—27 大丸(大阪)
昭和の大修理完成記念「法隆寺展—昭
和資財帳への道—」 15—28 高
島屋(なんば)
桃山時代の祭礼と遊楽 15—2月23
神戸市立博物館
経塚遺宝展—北九州市とその周辺
16—3月9 北九州市立考古博物
館
江戸期の意匠「織と染」 24—3月2
根津美術館

2 月

中国敦煌展 1—23 奈良県立美術
館
浮世絵にみる諸国名所絵展 1—23
太田記念美術館
特別陳列 難道具 1—3月16 徳
川美術館
特別陳列忍性の五輪塔埋納品 4—
3月2 奈良国立博物館
特別陳列大和額安寺・鎌倉極楽寺の
五輪塔納入品 4—3月2 奈良
国立博物館
四季の茶道具「野に山に」 4—4月
23 田部美術館
島原・角屋の美術 5—3月2 京
都国立博物館
特集展示—平賀源内 5—3月20
埼玉県立博物館
館蔵名刀展 7—3月30 五島美術
館

白隠・禅と芸術展 8—3月11 佐
野美術館
乾山焼の系譜 8—3月30 五島美
術館
激動期の島津氏—三州平定から関ヶ
原の戦いまで 14—3月9 鹿児島
県歴史資料センター
人形 15—3月30 京都国立博物館
日本の陶磁 20—3月30 大和文華
館
かお 22—3月23 埼玉県立博物館
風俗美術展 23—4月14 岡山美術
館
南画・浮世絵展 25—3月23 大分
県立芸術会館
日本の戯画 25—4月6 サントリ
ー美術館
衣装と調度 書跡の美—写経— 26
—3月30 石川県立美術館
茶の湯の美術展 28—3月26 MO
A美術館
館蔵狂言面と能装束展 28—4月20
大倉集古館

3 月

浮世絵に描かれた桜花展 1—23
太田記念美術館
第九回名刀展 1—23 静嘉堂文庫
県内所蔵名品展 1—30 群馬県立
近代美術館
日本の人形 1—4月6 遠山記念
館
江戸期の民藝 1—5月5 日本民
藝館
源氏絵 2—30 和泉市久保惣記念
美術館
泥絵展 4—30 リッカー美術館
かなの美 5—30 京都国立博物館
江戸期の意匠「金工の茶道具」 7—
4月20 根津美術館
近世のあけぼの—信長・秀吉と尾張
8—4月6 名古屋博物館
肉筆浮世絵名品展 8—5月4 麻
布美術館
漆工芸と茶陶 9—5月5 香雪美
術館
大阪町人の学校—「懷徳堂」に育った
人びと 11—4月17 大阪市立博
物館

昭和61年美術展覧会(3・4・5月)

美人画と堆朱 12—5月5 藤田美術館
 京の雅・旧御所展 13—25 高島屋(横浜)
 慶賀の茶道具 13—6月15 北村美術館
 肉筆浮世絵名品展—日本浮世絵博物館所蔵 14—30 佐野美術館
 日本の美術工芸 15—4月20 白鶴美術館
 比叡山と天台の美術 18—5月5 東京国立博物館
 小堀遠州展—きれいさびの心 18—6月15 野村美術館
 中華人民共和国「シルクロード文物展」 20—5月13 東京国立博物館
 正木翁遺愛の「名品展」 20—7月1 正木美術館
 戦国武将甲冑展 21—4月20 大阪城天守閣
 山城の刀剣 21—4月20 徳川美術館
 蘇州版画—清代・市井の芸術— 21 5月11 王舎城美術宝物館
 中国明清書法名品展 25—4月13 大阪市立美術館
 徳川美術館の名宝—大名の美と文化 30—5月5 MOA美術館

4 月

春日大社秘宝特別展 1—8月25 春日大社宝物殿
 祥瑞と染付展 1—7月13 滴翠美術館
 仏教絵画—幽玄齋選 1—6月1 富山美術館
 ヤン・プールコレクションその1 広重と稀品 1—30 太田記念美術館
 春季展 1—6月15 畠山記念館
 江戸の美・京の美展—近世風俗画の世界 2—5月11 静嘉堂文庫館
 蔵春の優品展—水墨画・古筆と日本のやきもの 4—5月11 五島美術館
 佐竹家資料展—千秋文庫蔵品より 4—5月18 秋田市美術館
 李朝の絵画—泗川子コレクション 4—5月25 大和文華館

高麗李朝の螺鈿 5—5月5 奈良県立美術館
 水墨画・古筆と日本のやきもの 5—5月11 五島美術館
 幕末の文人たち 6—5月18 瀬川美術館
 近世の禅画と伊万里焼 8—6月8 富岡美術館
 丹後金剛院の仏像 8—6月29 京都国立博物館
 宋紫石とその時代 12—5月11 板橋区立美術館
 燦—花と鳥 12—5月25 サントリー—美術館
 中国の絵画—来舶画人— 15—5月25 渋谷区立松涛美術館
 町田の縄文展 15—7月6 町田市立博物館
 京の雅・旧御所展 18—29 西武(船橋)
 東西の風景画 19—6月1 静岡県立美術館
 書写山円教寺—1000年の歴史を秘める 19—6月8 兵庫県立歴史博物館
 義経・弁慶絵画展—中世を彩る 20—8月25 中尊寺讃衡蔵
 仏像彫刻 21—5月24 東京芸術大学芸術資料館
 李朝粉引展 22—6月22 大阪市立東洋陶磁美術館
 風俗画屏風 25—6月1 たばこと塩の博物館
 江戸期の意匠「部屋飾り」 25—6月1 根津美術館
 朱漆—根来—その用と美 26—5月25 堺市博物館
 古代の祭祀 26—5月25 埼玉県立博物館
 ふみのみち—宸翰様と青蓮院流 26—5月25 徳川美術館
 中国陶磁の美 26—6月8 白鶴美術館
 郷土人形の世界—祈りと遊び 26—6月15 群馬県立歴史博物館
 大黄河文明の流れ 26—6月15 山口県立美術館
 平安仏画—日本美の創成 27—6月1 奈良国立博物館
 日光街道と小山 27—6月8 小山市立博物館
 源氏物語絵巻 29—5月5 五島美

術館
 開館五十周年記念館蔵名品選「中国の美術」 29—6月1 大阪市立美術館

5 月

ヤン・プールコレクションその2 浮世絵の稀品 1—25 太田記念美術館
 粧いの道具 1—11月29 国際基督教大学
 秘蔵の名宝 10—6月8 藤田美術館
 特別展「中国文人画展—常楽庵蒐集」 10—6月17 大和文華館
 細川歴代の美—中世から近代へ 13—6月15 熊本県立美術館
 李朝の民芸 13—7月27 日本民芸館
 大工彫刻—社寺装飾のフォークロア 13—9月30 INAXギャラリー
 京の雅・旧御所展 16—21 天満屋(岡山)
 酒のうつわ 17—6月15 板橋区立美術館
 甦えるインドシナ半島のやきもの 17—5月22 五島美術館
 こよみと和時計—時を知る 17—6月22 大田区立郷土博物館
 浮世絵にあらわれた古典—見立絵 17—7月6 麻布美術館
 浮世絵—小田原・箱根八里 18—6月1 小田原市郷土文化館
 中華人民共和国「シルクロード文物展」 19—7月8 大阪市立美術館
 黄河文明展 20—6月29 東京国立博物館
 比叡山と天台の美術 20—7月6 京都国立博物館
 唐三彩展 20—7月6 出光美術館
 景德鎮のやきものと呉須赤絵展 20—7月13 静嘉堂文庫
 歴代藩主所用甲冑と陣羽織 21—6月22 石川県立美術館
 戸方庵井上コレクション 24—6月22 群馬県立近代美術館
 第74回展—善本聚華 26—6月24 天理ギャラリー

近世南画展 30—7月12 佐野美術館
 工芸名品展 30—7月13 大和文華館
 螺鈿 31—6月29 徳川美術館
 江戸の華浮世絵名品百選展 31—6月29 福島県立美術館
 特別展—尾張にみる阿弥陀如来 31—6月29 名古屋市博物館

6 月

いけばなの美術展 1—27 MOA美術館
 特別展浮世絵—江戸女性の様ざま展 1—7月24 太田記念美術館
 「工芸」茶道具を中心に— 1—7月27 和泉市久保惣記念美術館
 茶器としてみる「西洋の陶磁とガラス」 1—8月3 逸翁美術館
 浮世絵 雨 3—29 リッカー美術館
 変わり兜と陣羽織—奇想のデザイン 3—7月13 サントリー美術館
 四季の茶道具「青葉の季節」 4—7月27 田部美術館
 白衣観音画像 4—7月6 京都国立博物館
 東洋陶磁展 6—7月13 富山美術館
 江戸期の意匠「日用の道具」 6—7月31 根津美術館
 中世陶磁シリーズⅢ越前・珠洲展 6—9月3 箱根美術館
 江戸時代の風景画展 7—7月13 神戸市立博物館
 館蔵名品展「日本の美術」 10—7月6 大阪市立美術館
 館蔵中国東南アジア美術展 21—8月29 大倉集古館
 宸翰と歴代藩主所用の文房具 26—8月3 石川県立美術館
 加賀のやきもの—若杉窯と吉田屋窯 26—9月3 石川県立美術館
 原始・古代のかたち 28—8月3 富岡美術館
 東洋陶磁展 28—7月27 浜松市美術館
 特別陳列佐保路の寺でら 28—7月27 奈良国立博物館
 The Great Eastern Temple—東

大寺秘宝展 28—7月28 Art Institute of Chicago
 中国の陶芸展 28—8月3 五島美術館

7 月

やきものと文様展 1—28 MOA美術館
 考古資料展 1—8月31 大阪市立博物館
 夏季展 1—9月15 畠山記念館
 高麗・李朝のやきもの—白磁と染付 2—9月28 京都国立博物館
 染付と青磁 4—8月17 徳川美術館
 愛知の新出土品展 5—8月10 名古屋市博物館
 山東省文物—大黄河文明の流れ展 5—8月31 西武美術館
 UKIYOE and NIHONGA 6—15 Takoma Art Museum
 多摩における暦の世界 8—8月17 入王子市郷土資料館
 浮世絵に描かれた女 8—8月24 リッカー美術館
 黄河文明展 10—8月10 石川県立美術館
 発掘がかる兵庫の歴史—10年の成果 12—8月31 兵庫県立歴史博物館
 浮世絵に描かれた動物たち 12—8月31 麻布美術館
 芭蕉の芸術展 15—8月24 出光美術館
 池谷コレクション和鏡—文様にみる花鳥風月 15—9月15 町田市立博物館
 比叡山と天台の美術 19—8月17 北海道立近代美術館
 仙台の染と織 19—8月24 仙台市博物館
 狩り—人と動物の歴史 19—8月31 群馬県立歴史博物館
 離島—その自然と民俗 20—9月30 北海道開拓記念館
 第75回展—漢代の黄河文明 21—10月31 天理ギャラリー
 日本のガラス 300年—江戸から現代

22—8月31 サントリー美術館
 鎌倉時代の丹波・丹後 22—8月1 京都府立丹後郷土資料館
 薩摩義士と岐阜の名宝 26—8月17 鹿児島県歴史資料センター
 青銅器発掘展 26—9月7 北九州市立考古博物館
 四季の茶道具「すすきの影」 29—9月30 田部美術館
 新収品展 29—8月31 京都国立博物館
 From Concept to Context—Approaches to Asian and Islamic Call 29—11月16 Freer Gallery of Art
 長崎・出島展 31—8月19 伊勢丹

8 月

墨田川と江戸の風物詩—両国— 1—24 太田記念美術館
 ガラス絵名品展 1—24 浜松市美術館
 太閤展 1—27 MOA美術館
 館蔵名品選「地中海から東南アジアの美術」 8—31 大阪市立美術館
 浮世絵名品100選展 9—31 北九州市立美術館
 日本の子どもの本歴史展 17—9月23 東京都庭園美術館
 黄河文明展 20—9月25 名古屋市博物館
 比叡山と天台の美術 26—9月23 宮城県美術館
 絵画名品展 28—10月5 大和文華館
 屏風絵展 30—9月28 奈良県立美術館
 漆工芸展 30—10月19 大倉集古館
 館蔵北斎と広重展 31—9月28 MOA美術館

9 月

秋季名宝展「たち・よろい・かぶと」 1—11月28 春日大社宝物殿
 豊後南画展—竹田、杏雨、そして杏雨の弟子たちへ 2—28 大分県立芸術会館

昭和61年美術展覧会(9・10月)

小袖展 2—28 遠山記念館
 釈迦如来と十大弟子 2—28 神奈川県立金沢文庫
 和鏡と漆工 2—10月4 和泉市久保惣記念美術館
 染付と色絵の器 2—10月5 根津美術館
 青銅器と玉展 2—10月12 出光美術館
 茶道具と名物裂 5—28 石川県立美術館
 加賀の工芸〔前期〕 5—28 石川県立美術館
 肉筆浮世絵展—酒井家コレクションより 5—10月5 秋田市美術館
 高句麗文化展 6—28 石川県立美術館
 企画展—古地図 6—10月5 岐阜市歴史博物館
 江戸の文化人と浮世絵 6—10月26 麻布美術館
 中国の美術工芸展 6—11月30 白鶴美術館
 大名と風流 6—12月7 野村美術館
 赤絵と色絵展 9—12月14 滴翠美術館
 特別陳列禅僧と墨跡—聖一国師をめぐる— 9—10月10 奈良国立博物館
 茶陶と幕末の絵画 10—11月3 藤田美術館
 花鳥 11—12月16 正木美術館
 三十六歌仙絵—佐竹本を中心に 12—10月19 サントリー美術館
 浮世絵名品百選展 13—28 リッカー美術館
 館蔵古鏡と書跡 13—10月26 五島美術館
 漆芸—中近世名品展 14—11月30 逸翁美術館
 茶掛—茶席の床を飾る茶掛と香炉・香合展 14—12月14 香雪美術館
 焼物と茶杓 14—11月16 北村美術館
 館蔵浮世絵版画展 20—10月12 浜松市美術館
 浮世絵名作展 20—10月19 熊本県立美術館

東西の交流—やきものとガラス展 20—11月3 神戸市立博物館
 古地図企画展—伊能忠敬展 20—11月3 神戸市立博物館
 陶磁の器 20—11月24 富岡美術館
 組みあわせによる意匠—近世より近代へ 21—10月19 瀬川美術館
 御在位六十年記念日本美術名宝展 23—10月19 東京国立博物館
 山梨の文学と美術 27—11月3 山梨県立美術館

10 月

歌川派展 I 1—26 太田記念美術館
 岩佐又兵衛—物語絵に見る王朝文化への憧憬 1—29 MOA美術館
 日明の文化交流展 1—11月9 大阪市立博物館
 加賀の工芸〔後期〕 1—11月9 石川県立美術館
 秋季展 1—12月14 畠山記念館
 前田家と天神信仰 1—11月9 石川県立美術館
 墨画と現代彫刻による対比 1—12月30 串本応挙芦雪館
 高句麗文化展 2—26 京都市美術館
 比叡山と天台の美術 4—11月3 名古屋市博物館
 仙遊展 4—11月3 福岡市美術館
 源氏物語の絵画 4—11月9 堺市博物館
 中近東の美術 4—11月9 遠山記念館
 西洋との出会い・クリシタン絵画と南蛮屏風 4—11月24 国立国際美術館
 中国の名画展 4—11月30 静嘉堂文庫
 加古川の舟運 4—12月21 兵庫県立歴史博物館
 室町美術と戦国画壇—太田道灌記念美術展 5—11月9 東京都庭園美術館
 くらしとため池展 5—12月21 三好町立歴史民俗資料館

古代甲斐国と畿内王権 7—12月7 山梨県立考古博物館
 早良王墓とその時代—墳墓が語る激動の弥生社会 9—11月23 福岡市歴史資料館
 「甦る幕末」写真展 10—2月11 神戸市立博物館
 黄河文明展 10—11月3 北海道立近代美術館
 龍虎の世界 10—11月9 根津美術館
 日本の匠展 10—11月10 佐野美術館
 狩野山雪—仙境への誘い 10—11月16 大和文華館
 茶の湯名品展—松永耳庵翁コレクション 10—11月16 富山美術館
 武家の装い—武器武具百趣展 10—11月24 大阪城天守閣
 兵庫史をいろいろ人びと—肖像画と肖像彫刻 10—11月30 兵庫県立歴史博物館
 特別展「水注」—東アジアの注器— 10—12月7 和泉市久保惣記念美術館
 中国書画展 11—26 泉屋博古館
 白磁の美—中国・朝鮮・日本・現代 11—11月19 佐賀県立九州陶磁文化館
 三重の美術風土を探る—古代・中世の宗教と造型 12—11月16 三重県立美術館
 井伊家名宝展—能装束から甲冑まで 13—11月25 木下美術館
 近世の小袖意匠—野村コレクションより 14—11月9 国立歴史民俗博物館
 流山の絵馬と額 15—12月14 流山市立博物館
 OF SATER AND INK 16—12月14 Detroit Institute of Arts
 武家の文化 18—11月16 福島県立博物館
 ドラッカーコレクション「水墨画名作展」 18—11月23 大阪市立美術館

紅毛文化—鎖国下の舶来文物と出島の生活 18—11月30 たばこと塩の博物館
 桃山・江戸の美 21—11月24 岐阜市歴史博物館
 浮世絵版画の美 24—11月16 福井県立美術館
 第38回正倉院展 25—11月10 奈良国立博物館
 日本の古窯—わび・さびの源流 25—11月24 岡山県立博物館
 祇園南海 25—11月24 和歌山県立博物館
 寒巖派の歴史と美術 25—11月30 熊本県立美術館
 海上之邦おきなわ 25—12月7 埼玉県立博物館
 館蔵狩野派絵画展 25—12月21 大倉集古館
 泥絵展—日本の民画 26—11月9 小田原市郷土文化館
 多摩の三匹獅子舞 28—11月23 町田市立博物館
 日本の名碗100 28—11月30 サントリー美術館
 経塚—関東とその周辺 28—12月30 東京国立博物館
 開館二十周年記念名品展 28—12月21 出光美術館
 尾張徳川家の婚礼調度 29—11月24 名古屋市博物館
 徒然草の絵巻と版本 1—11月30 神奈川県立金沢文庫
 雲谷派の系譜—雪舟の後継者たち 9—11月16 山口県立美術館
 上州の温泉 10—11月24 群馬県立歴史博物館
 掘りおこされた中世の生活 19—11月23 小山市立博物館

11 月

歌川派展Ⅱ 1—23 太田記念美術館
 御在位六十年記念日本美術名宝展 1—30 京都国立博物館
 定家様〔書風の美術のかかわり〕 1—12月7 五島美術館

巖島神社の能面と能装束 1—12月14 国立能楽堂
 アンデス古代の染織と工芸展 1—12月14 西宮市大谷記念美術館
 館蔵名品展 8—12月7 藤田美術館
 能面と能装束 11—30 石川県立美術館
 十六羅漢図 11—30 石川県立美術館
 比叡山と天台の美術 11—12月14 福岡県立美術館
 説話と物語絵 12—23 根津美術館
 歌舞伎絵馬展 12—12月8 早稲田大学
 佐野美術館名品展 14—12月21 佐野美術館
 猿猴庵とその時代—尾張藩士の描いた名古屋 15—12月14 名古屋市博物館
 文人画・中国の美術 15—12月20 遠山記念館
 長崎派の系譜展 15—12月21 神戸市立博物館
 兵庫津の歴史展 15—12月21 神戸市立博物館
 近世日本画江戸期の名品〔1〕 18—3月29 静岡県立美術館
 明・清画の歩み〔1〕 18—3月29 静岡県立美術館
 広重の名所江戸百景 18—12月14 奈良県立美術館
 東洋の古代美術 21—12月26 大和文華館
 館蔵名品展 22—12月21 大阪市立博物館
 室町水墨画—ドロッカーコレクション 29—12月21 根津美術館

12 月

第76回展—台湾島南部土着民パイワン・ルカイ族の伝統文物 1—3月31 天理ギャラリー
 幕末明治の美人画 2—1月25 麻布美術館
 町田の仙像〔南地区〕 2—2月22 町田市立博物館

大乘寺の名宝 2—1月5 石川県立美術館
 浮世絵花鳥画展 2—25 リッカー美術館
 中国広西少数民族くらし展 6—1月8 たばこと塩の博物館
 熊本本の近世絵画 6—2月15 熊本県立美術館
 古玩の世界—伊東コレクション 9—1月25 渋谷区立松濤美術館
 天台寺展 12—1月24 岩手県立博物館
 茶道具取合せ展 13—2月15 五島美術館
 絵巻と名刀展 13—2月15 五島美術館

1987年1月

開館五周年記念MOA美術館館蔵名品展 1—3月2 MOA美術館
春日権現験記・絵巻の世界 1—3月28 春日大社宝物殿
川原慶賀展 3—20 有楽町アート・フォーラム
佐野美術館名品展 2—2月3 佐野美術館
浮世絵名作展 3—13 大丸(東京)
太田記念美術館所蔵浮世絵名品展 3—24 太田記念美術館
高台寺蒔絵と南蛮漆器 4—2月1 京都国立博物館
特別陳列中世の絵馬 4—2月1 奈良国立博物館
歴代藩主所用の文房具と郷土の画家展 4—2月11 石川県立美術館
豊の国／創世紀展 6—25 大分県立芸術会館
中国と日本の高僧 6—30 神奈川県立金沢文庫
徳川美術館の名宝 6—2月8 山口県立美術館
日本・東洋の古美術 6—2月8 大阪市立美術館
東洋の漆芸 6—2月15 大和文華館
特集三十六歌仙額 6—2月15 埼玉県立博物館
館蔵江戸時代絵画と能装束展 6—2月22 大倉集古館
館蔵の文人画 6—3月8 逸翁美術館
兎の郷土玩具一卯年にちなんで 7—3月1 堺市博物館
冬季展 8—3月15 畠山記念館
日本の工芸展 10—2月22 出光美術館
東海道五十三次展 10—2月22 リッカー美術館
地獄絵の世界 11—5月31 秋田県立博物館
高麗青磁の鉄絵と鉄彩展 13—3月29 大阪市立東洋陶磁美術館
東西αかるた展 13—3月28 滴翠美術館

ボストンで見つかった北斎展 15—2月8 たばこと塩の博物館
福島のみつり 17—3月1 福島県立博物館
田の神 20—2月11 鹿児島県歴史資料センター
浮世絵名作展 24—2月22 神奈川県立博物館

2月

江戸名所絵展一名所江戸百景を中心として 1—24 太田記念美術館
筑前国陶／高取焼展 3—3月29 福岡市美術館
Shippo 5—4月26 Los Angeles County Museum of Art
近世日本刀装具展 7—3月9 佐野美術館
浪華人物誌 10—3月5 大阪市立博物館
井伊家伝来の名宝一近世大名の美と心 11—5月31 彦根城博物館
石川県の名宝 14—3月29 石川県立美術館
徳川美術館の名宝 15—3月8 石川県立美術館
人形 19—3月29 京都国立博物館
館蔵江戸時代の絵画 19—3月29 大和文華館
群馬の染織展 21—3月22 群馬県立近代美術館
定家様 21—3月29 五島美術館
館蔵名刀展 21—3月29 五島美術館
出光美術館展一陶磁の道 21—3月29 熊本県立美術館
館蔵名品を中心に一宗教絵画と荘厳品 22—3月29 颯川美術館
漆絵／密陀絵 24—3月22 町田市立博物館
村の記録 28—3月22 板橋区立郷土資料館
浮世絵名品展一新庄コレクション 28—3月29 板橋区立美術館
清代廣東貢品 28—4月12 香港中文大学文物館
館蔵仏教美術展 28—4月19 大倉集古館

物語絵 10—3月22 サントリー美術館
武蔵ゆかりの武器・武具 14—3月15 埼玉県立博物館

3月

浮世絵にみる花鳥・動物展 1—24 太田記念美術館
第十回名刀展 1—31 静嘉堂文库
東洋の美術 1—6月7 白鶴美術館
雑の世界—山辺コレクションを中心に— 1—4月12 遠山記念館
花と美人 3—29 リッカー美術館
特別展・御用絵師 3—29 福岡県立美術館
中国陶磁名品展—新石器時代～宋時代の陶器 3—4月5 出光美術館
青銅器展 3—7月31 泉屋博古館
茶の湯の美術 6—29 MOA美術館
秋山コレクション—良寛と高麗・李朝のやきもの 6—4月6 根津美術館
あかりの道具 7—4月12 名古屋市博物館
書・画・茶道具を通してみる室町・桃山の美術展 7—5月17 香雪美術館
室町時代と禅文化 10—4月19 藤田美術館
金銅仏 10—4月19 東京国立博物館
徳川美術館の名宝 14—4月5 徳島県郷土文化会館
Cha Su—Die Kunst der Koreanischen Stickerei 14—5月24 Museum für Ostasiatische Kunst, Köln
秀吉をめぐる武将達の茶湯 20—6月14 野村美術館
絵巻 21—4月30 京都国立博物館
山水 21—6月30 正木美術館
古図に見る日本の建築 24—5月5 国立歴史民俗博物館
川原慶賀展 28—5月10 山口県立美術館

4 月

天明・寛政の三代浮世絵師展清長・歌麿・栄之 1—24 太田記念美術館
金沢文庫の名宝 1—30 神奈川県立金沢文庫
茶の心・歌の心展 1—5月10 静嘉堂文庫
北村美術館の名宝 1—5月11 MOA美術館
出土品に見る町田の昔 1—8月30 町田市立博物館
春季展 1—6月14 畠山記念館
李朝の屏風 2—5月10 大和文華館
ボストン美術館所蔵「北斎浮世絵版木展」 4—26 下関市立美術館
春の優品展 4—5月10 五島美術館
明・清の美術 4—6月7 富岡美術館
墨美と茶陶 5—5月17 瀬川美術館
紀州焼展 5—7月12 瀧翠美術館
中国陶磁名品展一元・明・清時代の陶磁 9—5月10 出光美術館
ターラントの黄金展 10—5月5 高島屋
近世の名品展 10—5月10 根津美術館
江戸のものの尽くし—近世博物学事始 11—5月10 板橋区立美術館
徳川美術館の名宝 11—5月10 兵庫県立歴史博物館
日本絵画名作展—ニューヨーク・パブリック・ライブラリー所蔵 11—5月29 神戸市立博物館
江戸のアクセサリ—袋物とたばこ入れ 11—5月31 たばこ塩の博物館
民画の世界—大津絵・泥絵とガラス絵 17—5月17 浜松市美術館
オリエントの美術 17—5月31 遠山記念館
ふくしまの顔 18—6月14 福島県立博物館
染と型紙 21—7月5 東北歴史資料館

高麗藍色青磁展 21—8月30 大阪市立東洋陶磁美術館
萬葉乃衣食住 22—5月31 奈良国立文化財研究所
松井文庫の絵画と書蹟 24—5月24 熊本県立美術館
狩野派の名宝 25—5月24 鳥取県立博物館
繡—小袖を彩る 25—5月24 堺市博物館
伊達政宗と家臣たち／乱世を生きた男の群像 25—5月31 仙台市博物館
岸駒一没後百五十年記念 25—5月31 富山美術館
茶の湯の造形展 25—5月31 田部美術館
特別展冷泉家の歴史と文化 25—5月31 石川県立歴史博物館
収藏品100選 25—5月31 名古屋市博物館
珠光と紹鷗 25—6月7 藤田美術館
群馬の名宝／仏教美術 25—6月7 群馬県立歴史博物館
豊臣秀吉展 25—6月7 名古屋市博物館
近世絵画展 25—6月8 林原美術館
秩父一蘭そして信仰 28—5月31 埼玉県立博物館
日本・中国美術名品展／大英博物館所蔵 28—6月7 東京国立博物館
西国三十三所観音霊場の美術 28—6月7 大阪市立美術館
菩薩 29—5月31 奈良国立博物館
奈良甲冑師展 29—5月31 奈良県立美術館

5 月

美人画浮世絵展 1—24 太田記念美術館
わたやのほん／連歌と俳諧 11—6月10 天理ギャラリー
ジャワ更紗 12—6月28 サントリ—美術館
館蔵中国の絵画 14—6月21 大和文華館

蒔絵—漆芸にみる雅の世界— 15—6月14 根津美術館
水墨画展 15—6月17 MOA美術館
中山道と板橋宿 16—6月7 板橋区立郷土資料館
注口土器／縄文の神秘 16—6月14 大田区立郷土博物館
ターラントの黄金展 16—6月21 宮崎県総合博物館
館蔵中国の鏡 16—6月28 五島美術館
漢画と墨跡展 19—6月21 出光美術館
鉄絵のやきもの展 19—7月12 静嘉堂文庫
肥前陶磁の名品—樹木草花の文様を見る 23—6月28 佐賀県立九州陶磁文化館
小田原と歌舞伎展 24—6月7 小田原市郷土文化館
Dian Ein versunkenes Königreich in China 24—8月31 Museum Rietberg, Zürich
古代エジプト展 28—6月21 石川県立美術館

6 月

宝物は語る春日大社の歩み 1—9月28 春日大社宝物殿
葛飾派・歌川派を中心とした下絵展 2—24 太田記念美術館
鉢さまざま 2—7月32 逸翁美術館
四季の茶道具「雨を聴く」 4—7月26 田部美術館
中世陶磁シリーズ信楽 5—9月2箱根美術館
出羽の近世大名 5—7月29 秋田県立博物館
東洋陶磁展 6—7月12 富山美術館
神戸はじめ物語展 6—7月26 神戸市立博物館
南蛮美術展 13—7月12 板橋区立美術館
中国明清の絵本 16—7月19 大阪府立美術館

漆工芸の美—桃山から江戸時代へ
16—7月19 大阪市立美術館
日本・中国美術名品展／大英博物館
所蔵 16—7月26 奈良県立美術館
収蔵品展—中世美術・近現代の絵画
と版画 18—7月29 熊本県立美術館
青磁の器—中国・朝鮮・日本 19—
7月31 根津美術館
狩野派の画人たち 20—7月19 名
古屋市博物館
石川県の仏画 24—7月10 石川県
立美術館
敦煌吐魯番文物 24—8月2 香港
中文大学博物館
館蔵中国の陶磁 25—8月16 大和
文華館
古代エジプト美術展 27—8月2
山口県立美術館
やきものに見る植物文様 27—8月
2 富岡美術館
18・19世紀秋田の美術 28—7月26
秋田市美術館
文人画展 30—8月23 出光美術館

7 月

夏季展 1—9月15 畠山記念館
石山寺蔵源氏物語絵展 4—26
思文閣美術館
館蔵中国の陶芸 4—8月2 五島
美術館
中国明清絵画展 4—8月16 山梨
県立美術館
日本海—空白の中世蝦夷世界をさぐ
る 4—8月30 北海道開拓記念
館
開館九十周年記念「寄贈の名品展」
7—8月9 京都国立博物館
艶姿納涼美人展 7—8月23 麻布
美術館
神々のかたち—仮面と神像 7—8
月30 サントリー美術館
浮世絵にみる江戸風俗 7—8月30
リッカー美術館
おぼけ・妖怪・幽霊 11—8月30
兵庫県立歴史博物館
中国歴代女性像展 11—8月31 古
代オリエント博物館

館蔵墨画と香道具展 11—9月27
大倉集古館
加賀の工芸 12—8月25 石川県立
美術館
越中瀬戸焼展 18—8月23 富山美
術館
ガラス絵名品60選 18—8月18 浜
松市美術館
伊沢家コレクション 18—8月30
仙台市博物館
第78回展漢代の画像磚 20—10月31
天理ギャラリー
須賀川の文化財展 21—9月6 須
賀川市立博物館
蔵王連峰—自然と人とのかわり
25—9月15 山形県立博物館
南部馬と人びとのくらし 26—9月
15 八戸市博物館

8 月

館蔵浮世絵版画展 1—26 MOA
美術館
絵画にみる和歌祭 1—30 和歌山
市立博物館
瑠璃寺 1—9月15 兵庫県立歴史
博物館
「北九州の横穴墓」展 1—9月27
北九州市立考古博物館
中国陝西省出土文物「金龍・金馬と
動物国宝展」 1—11月8 大阪市
立美術館
入唐・入宋僧の求法の旅 2—9月
29 神奈川県立金沢文庫
日本・中国美術名品展／大英博物館
所蔵 4—9月6 名古屋市博物館
幕末・明治の美術工芸展 8—9月
20 神戸市立博物館
オリエントのガラス／岡山市立オリ
エント美術館所蔵 11—9月27
渋谷区立松涛美術館
木工芸 15—9月23 佐野美術館
狩野派の絵画 2 18—9月6 静岡
県立美術館
館蔵名品展 20—9月20 大和文華
館
タイ美術展 25—10月4 東京国立
博物館

岩佐又兵衛展 29—9月27 MOA
美術館
江戸時代の絵画 29—9月30 富山
美術館

9 月

古田織部の茶湯と造形 11—12月6
野村美術館
歌川国芳戯画展 1—24 太田記念
美術館
中国近代書画と清朝陶磁展 1—27
出光美術館
中国青銅器展 1—11月29 白鶴美
術館
名品展—肉筆画でたどる浮世絵の流
れ 1—10月25 麻布美術館
中国明清絵画展 3—27 大分県立
芸術会館
慈雲尊者の書—生誕270年記念 5
—10月4 根津美術館
絵画・墨跡と桃山・李朝の陶芸 5
—10月11 五島美術館
館蔵秋の優品展 5—10月11 五島
美術館
北斎漫画の世界 5—10月11 秋田
市美術館
日本の工芸 6—10月4 和泉市久
保惣記念美術館
茶の道具逸品展 水指を中心として
8—12月13 滴翠美術館
江の島浮世絵展 9—20 藤沢市教
育委員会
中国の古美術 9—10月18 藤田美
術館
岩手の風土と伝統産業 10—11月8
北海道開拓記念館
歌川国直 11—10月11 八王子市郷
土資料館
織部の茶と造形 11—12月6 野村
美術館
寛永・元禄中心に江戸時代の美術展
11—12月13 香雪美術館
人物 12—12月15 正木美術館
みちのくの名宝 12—10月18 仙台
市博物館
日本博物学事始—描かれた自然 1—
12—10月25 サントリー美術館
小林一三コレクションの美と雅 15
—11月29 逸翁美術館

創立三十周年記念名品展 15—11月
29 逸翁美術館
薩摩刀と島津家伝来の名刀 18—10
月18 鹿児島県歴史資料センター
白隠の描く観音図 19—10月18 富
岡美術館
日本・中国美術名品展／大英博物館
所蔵 20—10月25 福岡市美術館
鍋島一藩窯から現代まで— 20—11
月15 神奈川県立博物館
北斎 25—11月 8 大和文華館
中国宋元版展—中国宋・元代の代表
的出版物 26—10月 4 静嘉堂文
庫
城下町名古屋—江戸時代の町と人
26—11月 1 名古屋市博物館
館蔵蒔絵展 30—10月28 MOA美術
館

10 月

伊万里・古九谷名品展 1—25 石
川県立美術館
神々のかたち—仮面と神像 1—11
月23 和歌山県立博物館
仏教版画と風景版画 1—11月29
神奈川県立金沢文庫
春日大社の祭 1—12月28 春日大
社宝物殿
秋季展 1—12月15 畠山記念館
徳川美術館の名品 3—25 徳川美
術館
木村探元展—近世薩摩画壇の隆盛
3—11月 3 鹿児島市立美術館
北の円空・木喰展—江戸の遊行僧＝
祈りの造形 3—11月 3 北海道
立旭川美術館
田中丸コレクション—九州の古陶磁
3—11月 3 田部美術館
漁具の考古学 3—11月 8 堺市博
物館
館蔵鎌倉～江戸時代絵画展 3—11
月 8 大倉集古館
江戸絵画 3—11月 8 遠山記念館
出石の文化財 3—12月 6 兵庫県
立歴史博物館
一休と仙涯 6—25 出光美術館
日本の甲冑 6—11月 8 京都国立
博物館

壬申の乱 7—11月23 奈良国立文
化財研究所
銅鐸 7—11月23 辰馬考古資料館
日本・中国・朝鮮の美術展 8—11
月29 静嘉堂文庫
近世長崎のあけぼの展 9—11月 3
長崎県立美術館
茶陶の阿蘭陀 9—11月15 根津美
術館
中国陝西省文物展 9—12月 9 群
馬県立歴史博物館
秀吉の書と肖像 10—11月 8 大阪
城天守閣
能・狂言装束 10—11月 8 東京国
立博物館
滋賀県指定文化財—美術工芸品—
10—11月 8 滋賀県立琵琶湖文化
館
描かれた大和 10—11月 8 奈良県
立美術館
曾我蕭白展 10—11月11 三重県立
美術館
遠州の数寄—茶の美術シリーズ 5
10—11月15 富山美術館
お伽草子絵 10—11月23 和泉市久
保記念美術館
姫路城とその時代 10—11月29 兵
庫県立歴史博物館
みちのくの造形 10—11月29 宮城
県美術館
青森県の貝塚 10—11月29 八戸市
博物館
日本の水墨画 13—11月23 東京国
立博物館
宋代陶瓷芸術 13—12月 6 香港中
文大学文物館
李朝陶磁五百年の美展 14—11月23
大阪市立東洋陶磁美術館
The Quest for Eternity 15—1
月 3 Los Angeles County
Museum of Art
会津の仙像 17—12月13 福島県立
博物館
信仰と絵画 17—11月15 大田区立
郷土博物館
乾山の陶芸 17—11月29 五島美術
館
備前名刀展 17—12月24 林原美術
館

すまいとあかり 18—11月29 小山
市立博物館
白隠・遂翁・東嶺 21—11月22 富
岡美術館
長浜町絵図の世界 23—11月23 市
立長浜城歴史博物館
古筆と茶陶 23—12月 6 藤田美術
館
第39回正倉院展 24—11月 9 奈良
国立博物館
教育の原点をもとめて 24—11月
23 岡山県立博物館
朝鮮通信使と紀州 24—11月23 和
歌山市立博物館
北国を駆けた戦国の武将たち 24—
11月23 石川県立歴史博物館
館蔵品を中心に「装飾と写生」 24—
11月23 瀬川美術館
新展示室増築記念特別展 24—11月
28 泉屋博古館
岩付城主太田氏文書展 24—11月29
埼玉県立文書館
山々への祈り—越前五山の神と仏
24—12月 3 福井県立博物館
山西省文物展 27—11月29 埼玉県
立博物館
古代官道と甲斐の文化 27—11月29
山梨県立考古博物館
源氏物語絵巻と王朝人の美意識 31
—11月23 徳川美術館
陶磁器展 31—12月23 MOA美術
館

11 月

遠江の広重版画60選 1—15 浜松
市美術館
伊万里・古九谷名品展 1—12月 6
佐賀県立九州陶磁文化館
風俗画展 3—12月13 出光美術館
人と筆跡 3—12月20 サントリー
美術館
北の円空・木喰展—江戸の遊行僧＝
祈りの造形 10—12月13 北海道
立函館美術館
古代エジプト展 10—12月13 名古
屋市博物館
館蔵仏教の美術 13—12月25 大和
文華館

昭和62年美術展覧会(11・12月)

屏風絵名品展 14—12月13 福井県立美術館

永青文庫蔵品展 14—12月24 熊本県立美術館

究極のエキセントリック絵画・曾我蕭白 18—12月13 練馬区立美術館

刀剣と刀装具 20—12月20 根津美術館

タイ美術展 20—12月20 大阪市立美術館

大谷孝吉コレクション「肉筆浮世絵展」 20—12月20 奈良県立美術館

館蔵日本刀と名士筆跡展 21—12月20 大倉集古館

東洋の石仏と金銅仏 21—12月20 浜松市美術館

大乗寺の名宝 26—12月25 石川県立美術館

根津美術館所蔵秋山コレクション展—良寛の書と高麗李朝焼物 28—12月24 徳川美術館

中国の鏡 29—1月31 和泉市久保惣記念美術館

12 月

鎌倉時代の星の信仰 2—27 神奈川県立金沢文庫

日本名刀展 4—2月7 佐野美術館

館蔵茶道具取合せ展 5—2月14 五島美術館

中国の墨竹—橋本コレクション 8—1月24 渋谷区立松濤美術館

館蔵名品展 12—1月24 神戸市立博物館

社寺参詣曼荼羅—信仰とその風俗 15—4月19 大阪市立博物館

館蔵品より—手紙と肖像 20—2月15 秋田市美術館

美術文献目録

(昭和 61、62 年)

凡 例

- ここに採録した文献は、昭和 61、62 年中にわが国において発行された定期刊行物、主要展覧会図録および諸新聞に掲載されたものである。ただし雑誌により年度外が含まれることもある。
- 単行図書の形で刊行されたもののうち多数の論文を集録したものはその内容を定期刊行物中に組み入れた。
- 現代美術文献は明治以後の美術に関するものを、外国美術文献は西洋を主として集めたが、現代に関わりをもつものは、新聞紙上に載せられた東洋、古美術関係記事も適宜採録した。
- 建築ならびに工芸の範囲は本文最初の凡例に記した範囲にとどめた。
- 各項目内の配列は、特記したほかは内容別順とした。なお主題記載については、見出し易くするため多少変更している事がある。(例えば作家欄において作家名を先に出すなど。)
- 雑誌の号数は主として通巻番号を採用した。なお 757 ～ 759 は 757 号、758 号、759 号にわたることを示し、14・15 は 14 号と 15 号の合併号を示す。9. 1、3、6 は昭和 61、62 年 9 月 1 日、3 日、6 日の新聞を示す。(5) は昭和 61、62 年 5 月号を示す。

収録定期刊行物誌名 (50 音順)

ア ー ト(季刊)	跡見学園女子大学美学・美術史学科報	繪 (日動画廊)	学術研究(早稲田大学)
アーツコープ(飯田画廊)	ア ト リ エ	絵具箱からの手紙(ホルベイン)	学叢(京都国立博物館)
アートセンターニュース	アマリリス(静岡県立美術館)	大分県立芸術会館だより	學 燈(丸 善)
ア ー ト・ト ッ プ	板橋区立郷土資料館紀要	大阪市立博物館研究紀要	鹿児島市立美術館だより
アール・ヴィヴァン	出光美術館館報	大阪市立美術館紀要	鹿島美術財団年報
愛知教育大学研究報告	茨城県立歴史館報	大谷女子大学資料館だより	家庭と電気
愛知県立芸術大学紀要	茨城大学五浦美術文化研究所報	大谷女子大学資料館報告書	神奈川県立博物館研究報告
ア イ デ ア	岩手県立博物館だより	大手前女子大学論集	神奈川県立博物館だより
AXIS	岩手県立博物館研究報告	大 美 和	金沢大学文学部論集(史学科編)
アサヒグラフ増刊	印度学仏教学研究	岡山県立博物館研究報告	金沢美術工芸大学学報
アサヒグラフ別冊	浮世絵芸術(日本浮世絵協会)	岡山市立オリエント美術館研究紀要	金 沢 文 庫 研 究
麻布美術館研究紀要	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要	岡山大学文学部紀要	鎌 倉
ア ジ ア 公 論		沖縄県立博物館紀要	カ ラ ー デ ザ イ ン
跡見学園国語科紀要			韓 国 文 化
跡見学園女子大学紀要			

美術文献目録

関西大学東西学術研究所紀要	芸 叢 (筑波大学)	茶 道 雑 誌	瀬戸内海歴史民俗資料館紀要
関西大学考古学等資料室紀要	化 粧 文 化	三 彩	泉屋博古館紀要
関西大学考古学研究紀要	現 代 思 想	サントリー美術館論集	仙台市博物館調査研究報告
岐阜市歴史博物館研究紀要	現 代 の 眼	史学(慶応義塾大学)	大 日 光
ギャラリー(月刊)	建 築 雑 誌	史 学 雑 誌	太 陽 シ リ ーズ
九州産業大学芸術学部研究報告	建 築 史 学	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館)	太 陽 別 冊
九州歴史資料館研究論集	建 築 東 京	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	たばこと塩の博物館研究紀要
暁 斎	工 芸 学 会 通 信	静岡県史研究	多摩美術大学研究紀要
暁斎研究会だより	考 古 学 雑 誌	静岡県博物館協会研究紀要	淡 交
京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文	考 古 学 ジャーナル	静岡県立美術館紀要	丹後郷土資料館報
視る(京都国立近代美術館ニュース)	構 造	史 迹 と 美 術	みるつくるかたる(千葉県立美術館)
京都市立芸術大学美術学部研究紀要	甲 府 市 史 研 究	思 想	チャイム銀座
京都大学人文科学研究所調査報告	神戸市立博物館研究紀要	実践女子大学美学美術史学	朝鮮学報
京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要	神戸市立博物館だより	実践女子大学文学部紀要	筑波大学芸術年報
郷土と博物館	神戸大学文学部紀要	島根県立博物館ニュース	津田塾大学紀要
金鱗叢書/史学美術史論文集	国 学 院 雑 誌	潮流(下関市立美術館)	デ・アルテ
草 戸 千 軒	国 学 院 大 学 紀 要	ジャポネズリー研究会学会報	デザインの現場
久能山東照宮博物館研究紀要	国 語 と 国 文 学	住宅建築研究所報	哲学会誌(学習院大学)
熊本県立美術館研究紀要	国立国際美術館紀要	主 休 美 術	哲学年報(九州大学)
久米美術館館報	国立博物館ニュース	自 由 美 術	帝塚山学院大学研究論集
倉敷考古館研究集報	国立歴史民俗博物館研究報告	尚 古 集 成 館 紀 要	帝塚山短期大学紀要
倉敷市立美術館ニュース	国 華	正 倉 院 年 報	帝塚山大学論集
GLASS	古 美 術(三彩社)	上 智 ア ジ ア 学	東京学芸大学紀要
群馬県立女子大学紀要	古 文 化 財 の 科 学	続 日 本 紀 研 究	東京芸術大学音楽学部年誌
群馬県立歴史博物館紀要	駒 沢 大 学 文 化	女子美術大学紀要	東京芸術大学美術学部紀要
群馬県立歴史博物館調査報告書	古 文 書 研 究	書 道 研 究	東京国立近代美術館研究紀要
群馬の森美術館ニュース(群馬県立近代美術館)	ソカロ(埼玉県立近代美術館)	書 陵 部 紀 要	東京国立博物館紀要
芸術研究報(筑波大学)	埼玉県立さきたま資料館資料館報	史 林(京都大学)	東京造形大学雑誌
藝 術 公 論	埼玉県立博物館紀要	神 道 古 典 研 究	美術館ニュース(東京都美術館)
芸 術 新 潮	埼玉県立歴史資料館研究紀要	人文学報(京都大学)	刀 剣 美 術
芸術論究(帝塚山学院大学)	嵯 峨	人文論究(関西学院大学)	東郷青児美術館ニュース
	堺 市 博 物 館 館 報	墨	同志社大学博物館学年報
	佐賀県立九州陶磁文化館研究紀要	駿台史学(明治大学)	陶 説
	佐賀県立博物館・美術館調査研究書	成 城 文 芸	東方学報京都
	佐賀県立博物館・美術館報	ミュージアム・レポート(西武美術館)	東北大学建築学報

- 東北大学日本文化研究所研究報告
 東洋陶磁
 徳島県博物館紀要
 富山大学人文学部紀要
 長崎県立美術館だより
 名古屋市博物館研究紀要
 名古屋大学文学部研究論集
 奈良教育大学紀要
 奈良県観光
 奈良県立美術館紀要
 奈良県立美術館だより
 奈良県立民俗博物館研究紀要
 奈良国立文化財研究所年報
 南都仏教
 新潟県美術館紀要
 新潟史学(新潟大学)
 日仏美術学会会報
 日本海域研究所報告
 日本建築学会計画系論文報告集
 日本古書通信
 日本の美学
 日本美術工芸
 日本歴史
 博物館研究
 八戸市博物館研究紀要
 版画芸術
 美術学
 美学・芸術学(同志社大学)
 美学美術史研究論集(名古屋大学)
 美学美術史論集(成城大学)
 美術(月刊)
 美術運動
- 美術グラフ
 美術研究
 美術史
 美術史学(東北大学)
 美術史研究(早稲田大学)
 美術史論叢(東京大学)
 美術手帖
 美術の窓
 ビブリア(天理図書館)
 姫路市立美術館だより
 百科(月刊)
 ビュフェ美術館
 ピロティ(兵庫県立近代美術館)
 兵庫県立歴史博物館総合調査報告書
 探美(広島県立美術館)
 フィロカリア(大阪大学)
 フェノロサ学会会報
 福井県史研究
 福井県立美術館研究紀要
 福井県立美術館だより
 エスプラナード(福岡市美術館)
 福島県立博物館紀要
 福島県立美術館研究紀要
 仏教芸術
 仏教史学研究
 仏教大学研究紀要
 ブリヂストン美術館・久留米石橋美術館館報
 古沢岩美美術館月報
 文化(東北大学)
 文化学年報(同志社大学)
 文学
 文化財(月刊)
 文化財学報(奈良大学)
- 文化史学(同志社大学)
 文化庁月報
 文明のクロスロードMUSEUM KYUSYU
 碧雲
 法政史学
 房総風土記の丘年報
 保存科学
 北海道開拓記念館研究年報
 ろびい(北海道立近代美術館)
 北海道立旭川美術館紀要
 北海道立近代美術館研究紀要
 北海道立三岸好太郎美術館館報
 待兼山論叢(大阪大学)
 マトリクス(東海大学)
 三浦古文化
 ひるういんど(三重県立美術館)
 三重県立美術館研究論集
 三田国文
 みづゑ(季刊)
 密教文化
 宮城学院女子大学研究論文集
 宮城県美術館研究紀要
 宮崎大学教育学部紀要
 向日市文化資料館研究紀要
 MUSEUM
 MUSEOLOGY(実践女子大学)
 民具マンスリー
 みんぱく(月刊)
 民博通信(国立民族学博物館)
 武蔵野
 武蔵野美術大学研究紀要
- 武蔵野美術大学美術資料図書館報
 ムゼイオン(立教大学)
 明治大学芸員養成課程年報
 明治大学考古学博物館館報
 明治美術研究学会研究報告
 明治村通信
 目の眼
 山形県立博物館研究報告
 天花(山口県立美術館)
 山口県立山口博物館研究報告
 大和文華(大和文華館)
 山梨県立美術館研究紀要
 山梨県立美術館だより
 UP
 ユリイカ
 横須賀市博物館研究報告
 螺旋階段(ギャルリー宮脇)
 龍谷大学仏教文化研究所紀要
 林泉
 歴史と構造
 歴博(国立歴史民俗博物館)
 碓山美術館報
 和歌山市立博物館研究紀要
 早稲田大学図書館紀要
 和洋女子大学紀要
 新聞
 朝日新聞
 東京新聞
 日本経済新聞
 毎日新聞
 読売新聞
 主要展覧会図録

目 次

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術

昭和61年

総 説	131
絵 画	137
彫 刻	142
工芸・デザイン・建築	143
作 家(人名別 50 音順)	
日 本	149
外 国	181
美術関係者(人名別 50 音順)	192
書 評	192
そ の 他	
美術館・博物館	199

昭和62年

総 説	204
絵 画	211
彫 刻	215
工芸・デザイン・建築	216
作 家(人名別 50 音順)	
日 本	223
外 国	249
美術関係者(人名別 50 音順)	261
書 評	261
そ の 他	
美術館・博物館	267

東洋古美術

昭和61年

総 記	271
絵 画	271
彫 刻	277
書 蹟	280
工芸(一般)	281
陶 磁	281
金 工	284
刀 剣	285
染織・服飾	286
漆 工	286
石・木・ガラス工	287
工芸その他	287
建 築	288
保存・修復	291

昭和62年

総 記	292
絵 画	292
彫 刻	299
書 蹟	302
工芸(一般)	304
陶 磁	304
金 工	306
刀 剣	307
染織・服飾	308
漆 工	308
石・木・ガラス工	308
工芸その他	309
建 築	309
保存・修復	312

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術文献

昭和61年

総説

- | | | | | | | | |
|--|-------------------|--------------------|-------|-----------------------------------|------------------------|------------------------------|-------------------|
| 美学の拠点としての論理学 | 金田 千秋 | 美 学 | 146 | サルトルと想像力の問題 | 北村 知之 | 美 学 | 146 |
| 「瞬間性」の美学＜特集・現代ドイツの思想＞ | 大貫 敦子 | 現代思想 | 14—11 | 作品と世界—M・ハイデッガーに即して | 小林 信之 | 京都大学文学部美術史学研究室研究紀要 | 7 |
| 「藝術終焉論」再考 | 福田 達夫 | 美 学 | 147 | 欲望のエステティーク①～⑩ | 多木 浩二 | 現代思想 | 14—1、3—9、11、12、14 |
| 「藝術の終焉」管見 | マトリクス（東海大学） | | 4 | 生と二方向のデフォルマンション | 金春 康之 | 奈良県立美術館紀要 | 2 |
| 美と藝術への道（1） | 浜田 裕子 | デ・アルテ | 2 | 芸術と和解 | 村田 誠一 | 美 学 | 144 |
| 美術と美術史学 | 吉岡健二郎 | 京都大学文学部美術史学研究室研究紀要 | 7 | 即自への美的アプローチ | 島本 融 | シ | 147 |
| 東西に流れる精神性と美術＜特集・宗教芸術＞ | 藝術公論 | | 15 | 現代に潜む“情感の力” | 座談会、前森秀雄、米倉守、日比野彦、吉増剛造 | リキテック・ス・ピエンナー展図録（有楽町朝日ギャラリー） | |
| パターンの認知判断に関する研究—美術学生の特質を中心に— | 仲谷 洋平 | 京都市立芸術大学美術学部研究紀要 | 30 | 超俗は創造力 芸術家合宿 | 滝川 嘉子 | 日 経 | 10.3 |
| 直感的判断力の問題—カントの批判的美学における | 宇恵 智子 | 美 学 | 145 | 創造性の源泉・インスタレーションをめぐって＜アート・リーディング＞ | 田野 金太 | 美術手帖 | 560 |
| リヴィジョニズム序説・欧米における十九世紀美術史研究の新潮流＜アート・リーディング＞ | 岡部 昌幸 | 美術手帖 | 561 | 芸術と科学、橋渡し＜交遊抄＞ | 山口 勝弘 | 日 経 | 2.28 |
| シャルル・ラロの美学 | 五十嵐嘉晴 | 金沢美術工芸大学学報 | 30 | 数理芸術学への試み（II） | 佐治 晴夫 | 成城文藝 | 117 |
| ジェラードの観念連合美学 | 浜下 昌宏 | 美 学 | 144 | 造形、その数学的方法3 | 横山 智也 | 芸術研究報（筑波大学） | 6 |
| エリアーデと美術史研究の方法論 | 若桑みどり | ユリイカ | 239 | 量産性における創造＜特集・イタリアからのメッセージ＞ | ウンベルト・エーコ 澤井繁男訳 | 現代思想 | 14—7 |
| 破壊のメタファーへの回顧＜特集・現代ドイツの思想＞ | カール・ハインツ・ポラー 鈴木直訳 | 現代思想 | 14—11 | 芸術と工業生産＜特集・現代ドイツの思想＞ | アルブレヒト・ヴェルマー 足立信彦訳 | シ | 14—11 |
| ミメシスの可能性 | 北村 清彦 | 美 学 | 146 | 技術的所産としての映像と芸術 | 吉積 健 | 美 学 | 144 |
| ロマン・インガルデンの画像理論 | 川上 明孝 | 金沢美術工芸大学学報 | 30 | 写像の利用と創作 | 瀬木 慎一 | 東京夕刊 | 8.18 |
| エーコの鏡像論＜特集・イタリアからのメッセージ＞ | 篠原 資明 | 現代思想 | 14—7 | ふたたびレアリスムの共同探求を | 針生 一郎 | 主体美術 | '86 |
| ゲーテの芸術論 | 山川淳次郎 | 美学・美術史学科報（跡見） | 14 | 具象絵画に対する視覚と日常における視覚 | 岡田 潔 | 京都大学文学部美術史学研究室研究紀要 | 7 |
| | | | | 抽象の現代的意味 | 永田 彰三 | 人文論究（関西学院大学） | 35—1 |

視覚学事始／第 9 章	白石 和也	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	17	政治と芸術—その 復権はあるか	大野 修		
機能主義と「ピクチャレスク」	藤田 治彦	京都工芸 繊維大学 工学部研 究報告	34	環境芸術その他	東 俊郎	ひろうい んど(三 重県立美 術館)	18
造形の話	山崎 脩	鯉 峨	650~652	都市美の発見と表現 〈美の散策〉	芳賀 徹	日本の美 学	2—7
げてもものから造形へ	武田 厚	日本のガ ラス造形 ・昭和展 図録(北 海道立近 代美術 館)		都市の美意識	村井 康彦	〃	〃
形の意味	多木 浩二	東京夕刊	11.7~28	都市の中の自然	対談 上田 篤 多田道太郎	〃	〃
色彩の歴史17~19	城 一夫	カラーデ ザイン	385、387 389	都市の壁画〈美の散 策〉	青柳 清孝	〃	〃
色彩の歴史(補)	〃	〃	393、394	都市における民俗の 色	小林 忠雄	〃	〃
色彩の話	蔵知 武	鯉 峨	650~652	増殖する語と都市・ イタリア未来派につ いての落書〈特集・ イタリアからのメッ セージ〉	小林 満	現代思想	14—7
文学／芸術の自律性 と機能についての予 備的考察(1)	関本英太郎	文化(東 北大学)	50	メリヨンの吸血鬼 〈都市のイコノロ ジー〉	気谷 誠	ユリイカ	235
詩作と哲学	加藤 浩	美 学	144	特集・ハイテック・ アートの現在形		美術手帖	569
「セレクト」と「アル ト」—文学と美術の 接点	紅野 敏郎	文 学	54—10	開かれた回路へ	対談 浅田 彰 森岡 祥倫		
説話芸術の時間的論 的構造の研究	百橋 明穂	鹿島美術 財団年報	3	新感覚・新芸術・ 新世界のためのプ ロローグ	中井 恒夫		
和歌における付託の 意義	尼ヶ崎 彬	美 学	144	新しい美学	藤幡 正樹		
高山樗牛と美の悲哀	中村 義一	〃	146	〈ひと成長時代〉 の第4次産業	ヤマザキミ ノリ		
歴史という計画=企 図〈特集・イタリア からのメッセージ〉	マンフレ ッド・タフ ーリ 八束はじめ 訳	現代思想	14—7	光と放電/生命記 憶の原風景として	逢坂 卓郎		
風景美の構造	金田 民夫	美学・芸 術学(同 志社大 学)	1	限りなく感性に近 く	野地 朱真		
風景への感情	内田 芳明	朝日夕刊	1.21	テクノ・シュルレ アリスム	土佐 尚子		
いまなぜ風景の美学 が大切か—内田芳明 横浜国大教授に聞く	西島建男編 集委員	〃	10.14	なぜなら私は男で ある	高橋 毅		
特集・芸術と政治		自由美術	'86	ネジとスイッチ	原田大三郎		
政治と芸術	井上長三郎			二つの認識のドッ キング	大井 敏恭		
芸術と政術	佐々木正芳			アフロディテ・パン デモス	中山 典夫	芸 叢	3
不定の時代の私事	橋本 憲治			初期キリスト教美術 のアプシスプログラ ム論	名取 四郎	鹿島美術 財団年報	3
「迷う」	鈴木 徹			『日々の仕事』からみ たサン・ドニ芸術の 源泉	馬杉 宗夫	武蔵野美 術大学研 究紀要	16
羽ばたけ未来	はらたはじ む			中世セルビア美術に ついて	鐸木 道剛	鹿島美術 財団年報	3
私の仕事の原点	吉田 光正			ギベルティの「コン メンタリー」第二書 について	上田 恒夫	金沢美術 工芸大学 学報	30
わが作品の発想怒 りを塗り込める	岡本 実						

16世紀イタリアの美術家と古代遺跡	末永 航	鹿島美術財団年報	3	ロマン派宣言／激動の十九世紀		561
フローレンスとユディット	富永 牧太	ビブリア(天理図書館)	87	<ルーヴル収集秘話>	芸術新潮	
フランチェスコ・プリマッティッチョの「オデューッセウスのギャラリー」	岩井 瑞枝	美術史研究(早稲田大学)	23	スペイン黄金時代	若桑みどり	37—1
シャリヴァリ・文化・ホッガース	近藤 和彦	思想	740	フェルメールの発見	中山 公男	37—2
遺失の風景<アート・リーディング>	高知 尾仁	美術手帖	558	ブッサン作「鹿児島で死んだ娘を蘇らせる聖フランシスコ・ザビエル」	木村 三郎	37—3
アルテンベルクの印象主義	倉賀野安英	人文論究(関西学院大学)	36—2	不人気ヴァトーがルーヴル入りするまで	池上 忠治	37—4
<宿命の女>とロマン派文学 上・下	松浦 暢	月刊百科	285、286	王室に直通した若きドラクロア	千足 伸行	37—5
象徴としての毛髪	高橋 裕子	シ	285	ルーヴルが選んだ印象派	高階 秀爾	37—6
「切られた首」の崇拜	高階 秀爾	美術史論叢(東京大学)	2	オランダ19・20世紀における絵画、彫刻、工芸建築の研究	園府寺 司	鹿島美術財団年報 3
世紀転換期のウィーン	ロベルト・ヴァイセンベルガー	エゴン・シーレとウィーン世紀末展図録(神奈川県立近代美術館ほか)		挑発する PLAYE-R—20世紀初頭の美術とスポーツ	五十殿利治	芸術研究報(筑波大学) 6
壮麗なる陰の街<特集・シーレとウィーン>	千足 伸行	美術手帖	558	芸術と素朴	大島 清次	芸術と素朴展図録(世田谷区立世田谷美術館ほか) シ
世紀末ウィーンの「夢と現実」が語るもの<特集・シーレとウィーン>	小池 一子	シ	シ	原始美術	清水 久夫	シ
特集・アール・ヌーヴォー		藝術公論	21	喪われた仮面—未開「美術」の「発見」	川口 幸也	シ
アール・ヌーヴォーの歴史	徳大寺公英			素朴の水系—稚拙美の源流から	シ	シ
アール・ヌーヴォーの旗手たち	中山 公男			子どもと美術	高橋 直裕	シ
アール・ヌーヴォーの椅子について	鍵和田 務			近代美術における素朴性	遠藤 望	シ
アール・ヌーヴォーの現在	海野 弘			現代美術における素朴	塩田 純一	シ
アール・ヌーヴォーの見られる美術館				西欧における素朴表現	シュルドン・ウィリアムス	シ
NHK特集・ルーヴル美術館		美術手帖		アメリカの“素朴派”芸術	ハーバード・ウェイド・ヘンフィール・Jr、ゲイル・M・ミシュカン	シ
光と影の王国／スペイン黄金時代			555	ニヒリズムとしてのユートピア、悪魔祓いの素朴派	(弱)	ミュージアム・レポート(西武美術館) 28
バロックの峰／ルーベンスとレンブラント			557	特集・カタルーニャ世紀末のモデルニスモとバルセロナの現代美術		みづゑ 941
太陽王の世紀／ルイ十四世とベルサイユ			558	伝統に根ざした超近代	神吉 敬三	
ロココの華／ルイ十五世の時代			560	カタルーニャ前衛芸術の変貌	ダニエル・ジラルト＝ミラクル 大高保二郎 訳	

トランスアヴァンギャルド	黒岩 恭介	ITALIAN TRANS-AVANTGARDE 展図録 (西武ザ・コンテンポラリー・アート・ギャラリー)	イタリア美術の戦後史(1)~(3)	高田美規雄	天花 (山口県立美術館)	29~31
			1945年以後のオランダ美術の特質について—エディ・ウィルデへのインタビュー—	フランク・ラバース	オランダ絵画100年展図録 (新潟市美術館ほか)	
特集・未来派		美術手帖 572	1950年代の美術の国際的な表現主義傾向について	建畠 哲	鹿島美術財団年報	3
煽情する芸術／謳歌と梃	対山 邦晴 秋山 正晴 尾野 正晴		モダニズムはどこへ行く	篠田 達美	朝日夕刊	12. 3
未来派絵画についての断章	松浦 寿夫		ネオ・モダニズムの位相	対談 エドワード・フライ 藤枝 晃雄	美術手帖	567
未来派になにが起ったのか	岡村多佳夫		人々の黄昏—モダニズムとアヴァンギャルド	(竜)	ミュージアム・レポート (西武美術館)	25
メディアの献立 (未来派事項解説)			モダニズムとアヴァンギャルド(6)—博覧会と装飾(上)(下)	〃	〃	26,27
未来派宣言	岡田隆彦・編訳	イタリア未来派展図録 (西武ザ・コンテンポラリー・アート・ギャラリー)	アヴァンギャルドとモダニズム(7)インテルメッツォ・ニューヨーク(上)	〃	〃	28
		A New Romanticism 展図録 (西武ザ・コンテンポラリー・アート・ギャラリー)	グッド・バイ! ミスター・ポストモダン(上)(下)	〃	〃	33,34
新しいロマンの風—イタリア	尾野 正晴		「ポストモダン」への懐疑<文化の変容⑧>	清水克雄記者	朝日夕刊	2. 3
特集・狂った惑星		みづゑ 940	ポスト・モダンの行方⑨<展望>	磯崎 新	毎日夕刊	11.28
シュルレアリスム 1938~1947	巖谷 國士		ポスト・モダニズムの源流	井上 章一	〃	3. 3
シュルレアリスム 一生の实践	丹生谷貴志		「ポスト・モダン」あるいはイメージのアナーキズムについて	倉林 靖	美術手帖	564
日本のシュルレアリスム絵画	浅野 徹		'86 世界のコンクール事典		増刊アトリエ	
魔女たちのイニシエーション	香川 檀		ヨーロッパの工房運動	小関利紀也	マトリクス (東海大学)	4
特集・ミノトール		アール・ヴィヴァン 22	特集・イギリスの版画		版画芸術	52
『ミノトール』展望	巖谷 國士		イギリス現代版画の作家たち	斎藤 泰嘉		
食べられるダリ	朝吹 亮二		現代イギリス版画市場瞥見	林 紀一郎		
アンドレ・マッソンあるいはピュシスの絵画	兼子 正勝		現在フランス絵画事情	編集部	月刊美術	132
レリス、内気な闘牛士	松浦 寿輝		モダン・パリと現代生活の画家たち	山脇 一夫	ビロティ (兵庫県立近代美術館)	57
マックス・エルンスト	丹生谷貴志		サロン・ド・パリの全貌		芸術公論	12
ジョルジュ・バタイユ	西谷 修					

特集・現代パリ美術事情	藝術公論	16	パリ島の絵画と象徴の世界	宮坂 敬造	
美術の歴史と現況	宝木 範義		笑う仮面	遠藤 啄郎	
世紀末の首都・パリ	海野 弘		一枚の布に映しだされるもの	吉田 京子	
エコール・ド・パリその栄光と衰退	イザベル・シャリエ		パリ島再訪ひとり旅	東野 明代	
パリとニューヨーク	伊東 順二		伊藤俊治・ブトラ・スカワティ、オカ・スカワティ、ローリー・アンダーソン、東野芳明、鶴本正三	芸術の島・パリ展図録(ラフォーレミュージアム原宿)	
いま注目されるパリの画家			熱帯のアトリエ		
パリに見る日本文化	早川 雅水		パリ島・宇宙感覚の世界		
美術館運営にみる国民性	長谷川 栄		パリ島への最初の旅から	YAS-KAZ	シ
パリの美術館			パリの染織	柳 清子	シ
「日本の美術展」パリで開催			ファルマコスの島	中沢 新一	シ
イタリア現代美術の流れ	岡田 隆彦		特集・外国人の見た幕末日本		藝術公論 14
ヴェネツィア・ビエンナーレの全貌に迫る<FORUM>	アトリエ	716, 717	幕末当時の世界の美術	中山 公男	
来日作家評判記<特集・海外人気アーティスト>	東野 芳明	美術手帖 564	幕末当時の日本の美術	小林 忠	
神様になったモダン・アート(後篇)<アート・リーディング>	トム・ウルフ 篠田達美訳	シ 555	明治美術、あるいは美術のタナトス<アート・リーディング>	北沢 憲昭	美術手帖 572
アート街として成熟したソーホー	飲村 昭子	シ 571	日本近代美術事件史	滝 悌三	日経土曜版
ニューヨーク・アート鳥瞰情報	高野 育郎	シ	第一話 川上冬崖の死①~⑭		3.1~6.7
第20回 NCECA 参加報告、テキサスで見た現代アメリカ陶芸	桑山 俊道	8	第二話 迫真ショック①~⑭		6.14~10.18
アメリカの二極化を導く L.A.	伊東 順二	美術手帖 571	第三話 十一字会①~⑨		10.25~12.20
西海岸のアーティストと美術状況	国島 征二	シ	一九世紀後半、二〇世紀初頭のアメリカにおける日本美術の評価に関する一資料	榊田絵美子	美術研究 334
インディアン・アートの大きな足跡	千野 境子	シ	ノート：日本の近現代美術における素朴表現	塩田 純一	芸術と素朴展図録(世田谷区立世田谷美術館ほか)
ゆれ動くオーストラリアン・アイデンティティ	浜田 剛爾	アート '86 114	京都と院展	河北 倫明	234
中国の現代美術	俞 建	月刊美術 124	池袋モンパルナスの精神	宇佐美 承	朝日夕刊 7.21
研究資料、当代中国刊行美術関係期刊解題(三)	鶴田 武良	美術研究 334	戦後日本の前衛芸術<イメージ前線>	東野 芳明	シ 4.21
韓国現代美術家のディレンマ<海外ニュース>	大野 郁彦	美術手帖 561	特集・再構成・日本の前衛1945-1965	アール・ヴィヴァン	21
特集・パリ島の芸術		シ 567	再構成・日本の前衛のひとつの流れ	海藤 和	
悠久の天地交感	写真+解説 菅 洋志		近代日本美術とその社会的背景	針生 一郎	

昭和61年現代美術・西洋美術文献

シュルレアリスム と戦後の展開	海藤 和 萬木 康博			特集・頑張ってます “女流”		月刊美術	127
新しいリアリズム	海藤 和 萬木 康博			日常の中に見出す 痛みと喜び	日向あき子		
制作者懇談会の結 成	飯田 善國			女流の活躍、ここ 一年	編 集 部		
具体、アンフォル メルと抽象美術	南條 史生 萬木 康博 海藤 和			私の制作と生活	内田あぐり 他		
ネオ・ダダ、ハイ レッド・センター と60年代の美術	海藤 和 斎藤 泰嘉			落選の続いた日々 の中から	片岡 球子		
自壊した絵画の内 側	赤瀬川原平			とうに“女流”は外 しました	三岸 節子		
「再構成」展後記戦 後日本小説の一断 面	海藤 和 針生 一郎			強靱な意志と時間 を持って	大久保婦久 子		
フランスが選んだ日 本の前衛芸術家77人	座談会 東野芳明、 中原佑介、 針生一郎	芸術新潮	37—11	いま駆ける女＜特集 ・美術の超少女た ち＞	対談 榎本 了壹 松岡 和子	美術手帖	566
「抽象」に挑んだ「形 象」（国際形象展） ＜戦後画壇百物語＞	田中 穰	月刊美術	132	超少女身辺宇宙＜特 集・美術の超少女た ち＞	篠原 資明	シ	シ
現代美術あれこれ① ～⑫	本間 正義	日本美術 工芸	568～579	台頭目覚ましい女性 アーティスト	東野 芳明	シ	571
「現代美術」に援助を ＜論壇＞	山本 達雄	朝 日	7.7	女の創作	伊藤 由美	繪	274
現代の白と黒一書と 現代美術をめぐって	有田 光甫	墨	63	芸術と商業主義	白山 定雄	愛知教育 大学研究 報告	35
多様化の時代の美術 ＜FORUM＞	中村 英樹 近藤 幸夫	アトリエ	714	＜建前半分＞	梶川 強 インタビュー （編集部）	アート'86	
芸術に新・旧の時 代の違いはあるか ＜FORUM＞	秋田 由利 帯金 章郎	シ	711	誰のために描くの か		シ	114
日本美術の国際化 へ向けて		シ	713	作家も画商も自立 しよう		シ	115
海外での活動から 川保正 堀浩哉 岡部あおみ				アートのビジネス化 が進行	加藤 亮子	美術手帖	571
日本美術の国際化 へ向けて	座談会 千葉 成夫 海藤 集 編 集 部			文化への投資を超え て	山崎 正和	東京夕刊	6.2
美術で日本を語る ＜FORUM＞	芥川 喜好 南條 史生	シ	712	「文化白書」を作る からには＜社説＞		朝 日	6.9
気楽に付き合えるア ート・ワールド	大竹 秀子	美術手帖	571	創造性開発の視点に 立つ教材研究	向坂 一弥	女子美術 大学紀要	16
10年目の終止符を打 つ「具象現代展」	対談 進藤 著 藤田 吉香 小川 貞夫 藤田 士郎	月刊美術	129	美術と教育のはなし	茂木 一司	鹿児島市 立美術館 だより	22
＜公募団体地図＞		アトリエ		文化財保存のための 国際協力（その1）	河野 靖	上智アジ ア学	4
東光会			707	民族資料を中心とし た文化遺産の保存と 修理に関する基礎的 研究	森田 恒之	民博通信	34
創元会			708	韓国文化財研究所の 活動＜特集・文化財 はかく護られる＞	姜 大一	目の眼	121、122
現代美術家協会			709	写真でみる仏像の修 復＜特集・文化財は かく護られる＞	小田谷史弥 牧野 隆夫 長井 武志	目の眼	121
団体展と現代美術の 不毛な分断を問う ＜FORUM＞	齊藤 泰嘉 塩田 純一	シ	715	カビと古美術品＜特 集・文化財はかく護 られる＞	大槻 虎男	シ	シ
				リケッツ&シャノン の北斎コレクション	河村錠一郎	學 鑑	83—9

モース・コレクション ン覚書(下)	守屋 毅	民博通信	32	絵画鑑賞入門	中山 公男	月刊美術	124~135
ペンティンク・ティ ッセン・コレクション ンについて	サディ・デ ・ホルテル	ペンティ ンク・テ ィ・セン ・コレク ション展 図録(高 島屋)		絵はウマイ、ヘタじ ゃない	鼎談 加藤 東一 川崎 春彦 瀧 悌三	ア ー ト '86	115
ハッチャー・コレク ションについて	井垣 春雄	陶 説	401	五〇〇円の絵を楽し む	田中日 佐夫	芸術新潮	37—9
日動画廊の一年	編 集 部	繪	273	落款とサイン	本間 正義	ソ カ ロ (埼玉県 立近代美 術館)	17
金四郎三代記	浅尾 丁策	アート・ トップ	91~96	浪漫的風景画の特色	高橋 巖	現代の眼	376
大原コレクションに ついて	藤田慎一郎	近代日本 洋画の名 作展図録 (福岡県 立美術 館)		夢幻空間への誘い十 選①~⑩	司 修	日 経	12. 19、 20、23、 24、30
＜群＞表現の系譜— 「北海道の美術'86」 に寄せて	古川 俊英	北海道の 美術'86 展 図 録 (北海道 立近代美 術館)		静物画をどう見るか	柳 宗玄	ソ カ ロ (埼玉県 立近代美 術館)	16
東京と美術	編 集 部	美術の窓 回想の江 戸・東京 展 図 録 (東京都 庭園美術 館)	50、51	描かれた時間十選① ~⑩	宇佐美圭司	日 経	10. 20~ 23、28、 29、11. 3~5
回想の江戸・東京展	鈴木 進	世田谷美 術館所蔵 作品展図 録(世田 谷美術 館)		特集・美人の歴史 西洋絵画に見る美 人	瀬木 慎一	藝術公論	15
「世田谷の美術」をめ ぐって	大島 清次	世田谷美 術館所蔵 作品展図 録(世田 谷美術 館)		日本絵画にあらわ れた美女の変遷	中村 溪男		
世田谷の美術前期展 —実り豊かに	勅使河原純	シ		肌の色さまざま—絵 画におけるその意味 について	高橋 裕子	化粧文化	15
世田谷の美術後期展 —新しい果実を求め て	橋本 善八	シ		天皇の肖像	多木 浩二	思 想	740
神奈川における美術 作品および資料の調 査・研究(1)	斎藤 昌利	マトリク ス(東海 大学)	4	肖像画の魅力十選① ~⑩	小松崎邦雄	日 経	11. 18~ 20、22、 24、25、 28、29
福岡美術界雑記⑮⑯	古賀 雄介	エスプラ ナード (福岡市 美術館)	30、31	物語る自画像十選① ~⑩	小杉小二郎	シ	3. 3~6、 10~15
絵 画				装いにみる女性美十 選①~⑩	中山 忠彦	シ	7. 31~ 8. 2、5、 9~13
風俗画の類型学(5)	高橋 達史	月刊百科 帝塚山学 院大学研 究論集	290	素描についてⅡ	南城 守	奈良県立 美術館紀 要	2
＜風俗画＞の用語法	島本 浣		21	もっと、イラストレ ーションを！＜AR- T FOCUS＞	榎本 了壺	美術手帖	558
歴史図像画に向けて	樺山 紘一	朝日夕刊	2. 13	イラストレーション の気になる波＜AR- T FOCUS＞	シ	シ	572
KENTAURI の 図像表現について	前田 正明	武蔵野美 術大学研 究紀要	16	ドローイングに於 ける線の技法につい て	内田 雅三	芸術研究 報(筑波 大学)	6
絵画の場所	石津 隆志	美術手帖	564	特集・ドローイング の魅力	対談 高山 辰雄 吉田 カツ	ア ー ト '86	116
絵と言葉	新田 博衛	人文學報 (京都大 学)	60	ジャンルを超えて	中村 英樹		
				未分化なものの記 述	峯村 敏明		
				“私はデッサンが 見たい。”	鼎談 加山 又造 李 煥 米倉 守		
				もうひとつの空間 へ			

特集・イラストレーション	デザイン の現場	3—15	イヌボー・マリレ 坂下 広吉 鈴木 和道	芸術公論	13~16
いま、なぜイラストがおもしろいか?	下田 一貴		植村誠一郎	美術の窓	49~51
別名がほしい!	横山 明		黒江 光彦	国立博物館ニューズ	465
描くことは山登り	作田えつ子		亘理 信雄	朝日夕刊	6.6
肌に合った透明水彩とにじみの偶然性	佐々木悟郎		三輪 福松	日 経	8.14
感じとるより、理解しやすく	友田 稔		青柳 正規	美術史論叢	2
互よ	山本 羅介		鼓 みどり	美学美術史研究論集	4
<ひび割れ画>の誕生まで	北見 隆		辻 佐保子	名古屋大学文学部研究論集	XCVI
ものの表面にこだわりたい	寺越 慶司		水島ヒロミ	鹿島美術財団年報	3
どれだけ肉体が覚えているか	吉田 カツ		松平美和子	芸術公論	15
特集・イラストレーション・ナウ	3—12		千足 伸行	現代の眼	384
自然体でおもしろいことは全部やってみてみたい	日比野克彦		蠅川 順子	京都大学文学部美学美術史学研究紀要	31
あっけらかんと表現したい	広瀬友利子		長塚 安司	マトリクス(東海大学)	4
冒険漫画タッチに挑む	小林 修治		野村 幸弘	美術史学(東北大学)	8
綿や色たちを遊ばせる	岡 敦		波澤 龍彦	みづゑ	938
美しく、誇張して描く	ペーター佐藤		稗田 一穂	日 経	12.5
リアルとブラシと印画紙と	杖村さえ子		栗山 守正	美学・芸術学(同志社大学)	1
正確さのなかでのイメージ展開	渡辺富士雄		亀崎 勝	美術史研究(早稲田大学)	23
「魚が描きたい」と思いながら	森本 卯		西野 嘉章	鹿島美術財団年報	3
人間、動物大集合	桑原 伸之		工藤不二男	みづゑ	938~941
レリーフキャンパスの動植物	ナカヤヒデ				
墨の色にひかれて	手島 加江				
まるで他人が描いているのをながめるように	川村 易				
なんとなく、単純に、清潔に……	福田 小夜				
こよなく愛しい人間たち	及川 正通				
思わず口元がほころぶとき	伊藤 方也				
気分はオートバイの鼓動から	大西 重成				
地球規模の思考で……	谷口 康彦				
天体画を描く宿命	岩崎賀都彰				
神のかくし絵バイオアート	岩波 洋造	日 経	東西宗教美術鑑賞考「最後の晩餐」をめぐる	ミュージアム・レポート(西武美術館)	33
			古典技法講座		
			油彩の常識43~45		
			板絵と取り組む		
			歴史の遺産モザイク画修復		
			古代ギリシャ壺絵「岩に坐したヘルメス」<美の美>		
			『スキュラ・モザイク』について		
			比喩の映像化と擬人像の役割をめぐる一考察——ユトレヒト詩篇研究		
			「ヨシュア画卷」に関する覚書		
			「ヨハネ」黙示録写本挿絵について		
			モザイクの貴婦人<ペルシアの美>		
			ヨーロッパの細密描写考		
			初期ネーデルランド絵画における半身群像の系譜		
			ペルー・ジャ絵画館・No.26と13世紀後半の十字架形板絵		
			ジオットの「オニサンティ」のマドンナ再考		
			シモーネ・マルティニ「グイドリッチ騎馬像」<イマジナリア>		
			ロレンツェッティ「都市における善政」<美の美>		
			ランブール兄弟作『美しき時禱書』		
			パウロ・ウッチェッロの<ノアの物語>		
			15世紀プロヴァンス絵画の図像学研究		
			「モナ・リザ」の謎視線について		
			微笑について I II		
			「モナ・リザ」の構図		
			東西宗教美術鑑賞考「最後の晩餐」をめぐる		

ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」のメニュー	太田 愛人	芸術新潮	37—12
ミケランジェロ作システナ礼拝堂天井・壁画の図像プログラム	田中 英道	美術史学(東北大)	8
ミケランジェロの「天地創造」のナゾに挑む		読売	1.12
ミケランジェロ「天地創造」製作のナゾ		朝日夕刊	10.3
ミケランジェロ「天地創造」		読売	10.4
西欧古典版画の魅力	対談 山中己充 嘉門安雄	月刊美術	130
私見・ヨーロッパの近世絵画	池上 忠治	ダリッチ美術館展図録(静岡県立美術館)	
またも減った世界のレンプラント		芸術新潮	37—8
17世紀オランダ絵画の魅惑	高橋 達史	ベンティンク・テン・イッセン・コレクショ展図録(高島屋ほか)	
17世紀オランダ風俗画における医師と音楽家	高橋 達史	鹿島美術財団年報	3
序文	ルネ・ユイグ	栄光の18世紀フランス名画展図録(東京富士美術館)	
フランス・ロココの絵画	池上 忠治		
油彩・水彩画解説	ソフィー・モノレ		
イギリス絵画とフランス絵画—ターナー、コンスタブルから印象派へ	千足 伸行	英国国立ウェールズ美術館展図録(そごう美術館ほか)	
マイクロコスモス—エクスリプリス	杉村 浩哉	蔵書票と挿絵本展図録(栃木県立美術館)	
ギュスターヴ・ドレー—挿画のロマン主義	小勝 禮子		
英国の挿絵本	谷田 博幸		
マックス・クリンガーの挿絵本	風巻 孝男		
ビクトリア朝絵画十選①～⑩	千足 伸行	日経	5.6～10、 14～17、 19
19世紀ドイツ絵画—芸術家と社会		シュテファン・ヴェツォルト	
「ズラミットとマリヤ」から「イタリアとゲルマニア」へ	大原まゆみ		
カール・プレッヒェン<シュパンダウの森の道>	松本 透		
オーヴァーベック作「プフォールの肖像」をめぐって	岡部由紀子		
ドイツ表現主義十選①～⑩	島田 紀夫	日経	7.2～4、 8～12
特集・絵画に親しむ十九世紀のリアリテイ	岡部 昌幸	美術手帖	557
印象派と光の表現			
世紀末の美術	水沢 勉		
エコール・ド・パリ			
フォーブ+表現主義	宮島 久雄		
抽象絵画の誕生			
幻想絵画	末永 照和		
戦後抽象の系譜1	尾野 正晴		
戦後抽象の系譜2	梅田 一穂		
横断するポップ・イメージ	南嶋 宏		
現代の絵画	黒岩 恭介		
新印象主義の終焉<アート・クリティク>	坂上 桂子	三彩	467
印象主義から表現主義へ音楽と絵画	神林 恒道	読売夕刊	3.12
ポール・デルボア「夜の通り(散歩する女たちと学者)」	副島三喜男	エスプラード(福岡市立美術館)	34
異郷の画家	武田 厚	エコール・ド・パリ異郷の画家たち展図録(そごう美術館ほか)	
素朴な画家—ユーゴスラヴィアの11人—	ナード・クリジッチ	ユーゴスラヴィア—11人の素朴な画家展図録(世田谷美術館)	
ユーゴスラヴィア：管見的印象記	大島 清次		
ユーゴスラヴィアの素朴芸術	遠藤 望		
特集・素朴派		芸術新潮	37—3
“野”の歌をうたう画家たち	水上 勉		

わが熱愛の素朴画家たち	棚橋 隆 白洲 正也 藤原 新也 飯沢 匡 中村真一郎			近世西洋版画と初期 洋風画の関係について	井出洋一郎	鹿島美術 財団年報	3
しかし…、ルソー は素朴派ではない	岡谷 公二			阿蘭陀わたりの銅版 画	岡 泰正	日本美術 工芸 神戸市立 博物館だ より	572 14
素朴派の画家	ディナ・ヴ イエルニ	芸術と素 朴展図録 (世田谷 区立世田 谷美術館 ほか)		紅毛わたりの銅版画	〃		
一九一三年のフット ボールを見る—ロ ベール・ドローネー の「カーディフ・ チーム」をめぐる 〈アート・リーディ ング〉	村田 宏	美術手帖	570	「北斎画」水彩画の発 見と文化史的意義	永田 生慈	東京夕刊	12.11
日本のローランサン 熱	中村真一郎	東京夕刊	9.16	待たれる「昭和版」の 摺り	菊地 貞夫	〃	9.5
カンディンスキー作 のいわゆる四季図 (パネル四幅)につい ての解釈の試み	西田 秀穂	美術史学 (東北大 学)	8	明治の横浜商家(横 浜銅版画—明治の商 家—)展に因んで	横田 洋一	繪	266
カンディンスキーの 作品におけるモチ ーフの源泉について	大内 裕子	〃	8	明治の油絵	伊藤 由美	〃	273
シュルレアリスムか らアンフォルメルへ	宮島 久雄	国立国際 美術館紀 要	2	明治前期の新聞雑誌 と洋画家たち	山口 順子	〃	267
ワイエスの「秘画」	難波 英夫	芸術新潮	37—10	近代日本の洋画にお ける模倣と創造	下山 肇	近代日本 の洋画と 西洋展図 録(静岡 県立美術 館)	
序文	クリストフ ・ブロッ ハウス	現代ドイツの素描 展 図録 (渋谷区 立松涛美 術館)		創造のための身替り 山羊	藤枝 晃雄	〃	
素描芸術—その理論 と歴史抄	千足 伸行	〃		写実主義的特質	小針由紀隆	〃	
キャロル・ジロット 女史の医薬コンピ ューター・アニメ・イ ラストレーション	虎 新一郎	アイデア	197	近代日本洋画の自画 像十選①~⑩	酒井 忠康	日 経	9.12、13 16~20、 22、23、 27
もう一つの現代美術 異世界見せるバリ島 の絵	東野 芳明	朝日夕刊	8.9	近代の京都画壇につ いて	榊原 吉郎	視る(京 都国立近 代美術館 ニース)	230
イスラム絵画十選① ~⑩	並河 萬里	日 経	1.27~ 2.1、3~ 5、10	京都洋画壇における フランスアカデミ ズムの移入と展開—鹿 子木孟郎を中心とし て—	島田 康寛	鹿島美術 財団年報	3
＜インドのミニアチ ュール＞	畠中 光享	アート '86		十一字会＜日本近代 美術事件史＞	瀧 悌三	日 経	11.15
ヴィシシュの化身 クリシュナ(上) クリシュナ(下)			114 116 117	特集・古都／京都の 形と色	井上 悟	アトリエ	707
唐・宋山水画十選① ~⑩	小泉 淳作	日 経	5.23、 29、31	パリに似た都市	柴田 賢治		
宋画・動物十選①~ ⑩	〃	〃	7.31	自分なりの京都、 さり気ない京都を 訪ねて	飯田 四郎		
中国油彩画の現況と 展望	紅林 吾平	藝術公論	13	京都の中の洋風建 築			
「水滴」金昌烈	石田 泰弘	エスブラ ナード (福岡市 立美術館)	35	日本人画家とフラン ス—パリ画壇の交渉 について	匠 秀夫	パリを描 いた日本 人画家展 図録(神 奈川県立 近代美術 館)	
				パリを描いた日本人 画家たち	匠 秀夫	アサヒグ ラフ増刊	3317
				作家紹介	藤本 陽子	芸術と素 朴展図録 (世田谷 区立世田 谷美術館 ほか)	
				日本近代美術と素朴 な画家たち	遠藤 望		

アメリカに学んだ日本人画家たち	窪島誠一郎	美術手帖	571	紫紅芸術と若い仲間たち	草薙奈津子	シ	
近代日本画百年	近藤啓太郎	日 経	8. 10	金鈴社一瞥	庄司 淳一	シ	
歴史画の復権	小堀桂一郎	日本の美学	2—8、9	大正期における京都日本画の新動向について	酒井 哲朗	現代の眼	384
自由な心・近代南画十選①～⑩	川崎 鈴彦	日 経	8. 18～23、26～28	時代として、個性として—京都の日本画 1910～1930	島田 康寛	シ	385
日本の抒情十選①～⑩	工藤 甲人	シ	3. 25、26、29、31、4. 2～4、8、9	京都の日本画 1910—1930	内山 武夫	京都の日本画展図録（東京国立近代美術館）	
フェノロサ、芳崖の革新的日本画団体「鑑画会」における作品作家に関する調査研究	佐藤 道信	鹿島美術財団年報	3	モダン東京百景		別冊太陽	54
近代日本画の夜明け「五浦の五人展」に寄せて	奥村 土牛	五浦の五人展図録（東急）		「新東京百景」を歩く	海野 弘		
天心と近代日本画	河北 倫明	シ		近代都市の前夜	酒井 忠康		
五浦派の歩んだ道	細野 正信	シ		廃墟東京—震災都市生活の眼差し	斎藤 泰嘉		
无声会再考、資料集	庄司 淳一	宮城県美術館研究紀要	1	東京アール・デコ散歩	原田 光		
大正期の細密描写による写生画について	小林 忠	現代の眼	384	藤牧義夫・隅田川絵巻	松葉 一清		
大正期細密描写の栄光と挫折	原田 平作	シ	385	豊橋近代洋画の流れ	洲之内 徹	豊橋近代洋画展図録（豊橋市美術館）	
大正期の細密描写	岩崎 吉一	大正期の細密描写展図録（東京国立近代美術館）		物語昭和洋画壇史Ⅰ	匠 秀夫	繪	263～274
岸田劉生と草土社	浅野 徹	シ		画家たちの銀座時代（戦前）余話	大河内菊雄	シ	270
大正期の速水御舟	尾崎 正明	シ		The Artists Stretch Their Legs: The "Sketch-Tour" Books and Other Developments in Japanese Graphic-Arts of the Early Twentieth Century	Scott Johnson	関西大学東西学術研究所紀要	19
国画創作協会の作家達	シ	シ		「子供之友」と画家・作家たち		原画「子供之友」展図録（西武アートフォーラム）	
大正期日本画の細密描写十選①～⑩	岩崎 吉一	日 経	7. 18、19、21～26、28、29	北澤楽天・スピーディな楽天家	根本 進	シ	
大正洋画の個性派十選①～⑩	富山 秀男	シ	2. 17、19～21、24、3. 1	村山知義・父と母のこと	村山 亜土	シ	
念写された二人中村彝の保田龍門像乾板発見	米倉 守	繪	272	武井武雄・童画家協会出発の日	深沢 省三	シ	
「マヴォ」としての「マヴォ MAVO」	五十殿利治	筑波大学芸術学報	1986	原画の訴求力	飯沢 匡	シ	
革新、そして心を描く絵画運動	田中日佐夫	視る（京都国立近代美術館ニュース）	233	鮮烈なロマン	堀内 誠一	シ	
日本画の前衛たち—伝統と創造	佐伯英里子	美術館ニュース（東京都美術館）	396	展覧会の内側で	小池 一子	シ	
日本画の前衛たち—紅児会、赤曜会と金鈴社の人々	松木 寛	日本画の前衛たち展図録（東京都美術館）		子供文化を問い直すもの	植田 実	シ	
				特集・戦後日展の系譜		三 彩	470
				戦後日展の動向	細野 正信		
				空腹の頃	高山 辰雄		
				丁寧でオーソドックスな洋画の歩み	高田 誠		

— 142 —

ニュー・ウェーブ たち				木竹工・染織・タビ ストリー	内山 武夫	シ	
彫刻の野外展示				ガラス	土屋 良雄	シ	
美術館と彫刻				ヨーロッパ伝統工芸 職人の世界	宮本 雅弘	みづゑ	938~941
碧南市の彫刻のあ るまちづくり				オーストラリアの工 芸	藤崎 誠	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要	30
差異の地平				ブラジルの木版民芸	ジョゼフ・ ルイテン著 河野彰訳	民博通信	31
「みなとみらい 21 彫刻展」ヨコハマ ビエンナーレ'86				天然染料に関する研 究(第6報)	和田 淑子	帝塚山短 期大学紀 要	23
第2回東京野外現 代彫刻展				薔薇の花染	中村 彦之	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要	30
世界の野外彫刻				花鳥人物文錦<ペル シアの美>	松平美和子	藝術公論	11
コレクションから 飯田善國	岡 しげみ	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	26	タピスリー「庭園の 中の巡礼」<美の 美>	千足 伸行	日 経	12.4
彫刻のあるまちづ くり	柳生不二雄	三 彩		アメリカの歴史を語 りかけるギルト	小野山タカ 子	美術手帖	571
さまざまな理念の なかから(東京)			463	よみがえった西陣つ づれ織り<海外喜怒哀 楽>	三露 久男	朝日夕刊	5.2
ゆかりの作家たち と芸術の森(札幌 市)			468	肌で知る衣文化のぬ ぐもり一旭川に国際 染色美術館	木内 和博	日 経	4.23
工芸・デザイン・建築				県立博物館の織物 1	与那嶺一子	沖縄県立 博物館紀 要	12
伝統工芸雑感	北村 哲郎	文化庁月 報	218	志村ふくみ作紬織着 物「秋霞」	加藤 類子	祝る(京 都国立近 代美術館 ニュース)	233
特集・民芸		芸術新潮	37—9	やきものの魅力	出川 直樹	藝術公論	11~16
身体ではかる民芸 の知恵	秋岡 芳夫			素材性と装飾性につ いて<焼きもの談 義>	乾 由明	ア ー ト '86	114
柳宗悦が発見した 民芸の美				灰釉碗と釉薬の流れ	津波古 聡	沖縄県立 博物館紀 要	12
父の民芸私の民芸	柳 宗理			蟹沢焼について	佐々木浩一	八戸市博 物館研究 紀要	2
民族玩具通じ文化の 継承を<論点>	多田 信作	読 売	11.16	栃木のやきもの	近藤 京嗣	陶 説	394~404
神社・仏像の修理ま かせて—宗教工芸家 5人協同組合を発足 <ふるさとの手わざ 紀行>		日 経	7.25	群馬のやきもの	シ	シ	405
加賀の水引	五十嵐嘉晴	デザイン の現場	3—12	宮下善寿作「紫紅窯 花瓶」	福永 重樹	祝る(京 都国立近 代美術館 ニュース)	234
水沢の南部鉄器	濱田 淑子		3—13	幻の陶器、映画で復 元—豊島区の竹本焼		毎 日	9.12
清水の首人形	北澤 憲昭		3—14	窯場の位置わかる一 豊島区で幻の名陶 「竹本焼」		東 京	5.1
房総の万祝・大漁 旗	龍島 庸二		3—15	目指すは陶磁器五輪 —岐阜県多治見市で 来月開く国際展	黒沢登記者	朝日夕刊	10.28
愛媛の砥部焼	山本 典男		3—16				
松山の工芸	村上節太郎	淡 交	40—11				
沖縄県の工芸技術	渡名喜 明	文化財 (月刊)	269				
磁器	林屋 晴三	工芸—世 紀末の旗 手たち展 図録(サ ントリー 美術館)					
漆工・金工	中野 政樹	シ					

美濃焼も泣いている 一昨秋から値下げ三 度<円高のひずみ>		朝 日 5.17		装幀の変遷	彌吉 光長		
特集・世界陶芸事情		目 の 眼 112		懐かしの書影—大 衆文芸書	八木 昇		
夫婦作陶四人話	座談会 カール・シ ャイド ウルズラ・ シャイド 辻 清明 辻 協			斎藤昌三の仕事	岡沢 真行		
アメリカ東部	柳原 睦夫			マイ・ブック・パ インディング	栃折久美子 ティニ・ミ ウラ		
アメリカ西部	中村 錦平			愛書狂の生態	坂本 一敏		
フランス	ベルク哲子			書物愛スケッチ	荒俣 宏		
イタリア	平井 智			フランスのルリュ ール	ユミ・ゴヴ ァース		
デンマーク	曳田 弥生			愛書家のための変 態事典	河原 淳		
イギリス	長谷川敬子			製本の豆知識	山田 慶七		
世界の中の日本の 陶芸	小川 照			模様の世界20~28		カラーデ ザイン	385-387、 389、392~ 394、396、 397
特集・ガラス・Gl- ass Verre		目 の 眼 119		ポストモダンの視点	鶴岡 真弓	ス	
コーニング・ガラ ス美術館物語	岩田 糸子			1 装飾主義をめ ぐって			388
女流ガラス作家大 いに語る	座談会 佐藤万 里子 吉本由 美子 倉本 陽子 岩田 ルリ			2 蕩尽のスケイ プ			389
時代的美ステンド グラスを考える	ギャラリ ー(月刊)	6		3 渦巻エヴォリ ューション			390
冷たさスッポリ氷コ ップ	本山慎一郎	日 経 8.1		伝統産業におけるデ ザイン研究1	黒川 威人	金沢美術 工芸大学 学報	30
黄金の腕輪<ベルシ アの美>	松平美和子	藝術公論 13		インテリアの世紀末	海野 弘	東京夕刊	5.10、17、 24、31
白銀師・宮島市郎氏 にきく		刀剣美術 350		マッキントッシュに おける造形の特徴	土田 真紀	フィロカ リア	3
明治の小学校家具の 復元	小泉 和子	文化財 (月刊) 276		近代日本デザイン文 化史	梶野 八束	デザインの 現場	3-12~ 17
山形県における木地 物・曲物・刳物の製 作	野口 一雄	山形県立 博物館研 究報告 7		1920年代におけるデ ザイン概念	羽生 清	美 学	145
石川・輪島漆器<産 地変身>		日 経 9.27		関西のグラフィッ ク・デザイン1920— 1951	山野 英嗣	ビロティ (兵庫 県 立近代美 術館)	60
八重山の漆について	小野 正子	沖縄県立 博物館紀 要 12		ハイテク時代のデザ イン	柏木 博	毎日夕刊	3.22
鞘師・杉本繁雄氏に きく		刀剣美術 348		ポスト・モダン論・ デザインの帰趨	布野 修司	現代の眼	374
お盆を楽しむ	荒川 浩和	目 の 眼 111		講演デザインする私 —ネオ・モダン・デ ザインを語る	アレッサン ドロ・メン ディーニ ス	視る(京 都国立近 代美術館 ニ ュー ス)	224
「人形芸術」誕生	斉藤 良輔	現代の眼 375		懐旧のデザイン	(兎)	読売夕刊	1.13
近代人形誕生の周辺	北村 哲郎	ス 376		デザインの放恣の回 復へ	松葉 一清	現代の眼	383
昭和の人形	石村 速雄	人形工芸 展 図 録 (東京国 立近代美 術館工芸 館)		特集・ザ・ワーク・ シーン		AXIS	21
一冊の手帳から(日 本人形研究会要覧)	小林すみ江	現代の眼 375		THE AIR—逃 走 するデザイン・メソ ッド		ス	ス
本の美		別冊太陽 53		サイン計画の研究	西川 潔	芸術研究 報	6
書物の美学	高橋 啓介			デザイナーとしての ピーターパン	海野 弘	現代の眼	374
装幀美術の流れ	峯村 幸造						

デザイン史研究の海外の最近の動向について	向井周太郎	マトリクス (東海大学)	4	華やぐ家具	大橋 晃郎			
女性デザイナーたち分野を超えて情報交換		朝 日	5.6	“触覚”を重視したものづくり	西野 和宏			
特集・ファン・デザイン		A X I S	20	建築計画としての家具設計	原 好輝			
遊楯円発想の時代	小林 佳子			「省スペース」の家具	中村 圭介			
ジウジアーロの真面目で明るいクルマ MACHIMOTO のファンな乗り心地	倉西 幹雄			ゼロファースト・デザイングループ 内田洋行				
消費される絵画	三浦 雅士	THE NINE 展 図録 (山口県立美術館)		特集・ビークル・ランゲージ		A X I S	18	
デザインの地平線からどれだけ浮上するか	榎本 了壹	シ		都市の玩具としての自動車論、他	吉田匠、他			
戦後のグラフィックアートと今日	高田美規雄	シ		線にみる車のデザイン <ART FOCUS>	竹原あき子	美術手帖	569	
キース・ゴダード、グラフィックから展示会デザインまで	中村 善郎	デザイン	199	特集・私のブックデザイン		デザインの現場	3—17	
デジタル+デジタル・ポスター <ART FOCUS>	竹原あき子	美術手帖	560	長友啓典+K® 書き文字のある装丁	平野 甲賀			
テレビジョンデザイン	R・スコット・ミラー	アイデア	199	トータルにかかわりたい本づくり	小島 良平			
特集・ディスプレイ		デザインの現場	3—16	装幀から図書設計まで	道吉 剛			
平面感覚を立体へ	河合 恭誌			写真の表現をたいせつにして	仲條 正義			
素材を料理するたのしさ	高橋 新三			出会いで育った装丁感覚	奥村 叔正			
丹青社				Boilerhouse Project Report	長澤 忠徳	A X I S	18~20	
綱渡りをたのしみながら	吉岡 博			ロンドンの新しい知性「廃品構成」の動向、大量生産への賛美と否定	ジョン・サッカラ	シ	20	
乃村工芸社				「廃品利用」の次に来る、イギリスデザインの最新動向	シ	シ	21	
「現実」にまぎれないかたち	金 相珍			快適な自然環境の中で恵まれた仕事を創造するディビット・ボックネル社	ディビット・ボックネル	アイデア	195	
特集・「布・糸」と生活		シ	3—13	フランスのカリグラフィアー、ジャン・ラーシュル		シ	196	
素材づくりではじまる季節の先どりアルファ・キュービック	田山 淳郎			エッフェル塔のニュー・イメージ <ART FOCUS>	竹原あき子	美術手帖	572	
SANeORIGIN				ヤン・ファン・トーレンのタイポグラフィ	綿野 茂	アイデア	194	
現代の布の文体	新井 淳一			特集・パートナーシステムで好結果生むコンセプツ社		シ	198	
表面から空間へ	山本 清			カール・フダツキのデザインワーク	山本 竜一	カラーデザイン	391	
ダマスク織機のまわりでは	水町真砂子			エンツォ・メッシ&ウルス・シュミットのモンタージュ・イラストラーション	エンツォ・メッシ・ウルス・シュミット、フランソワ・ラッポ	アイデア	197	
「発言しない」素材で	辻 けい							
暮らしのなかの布の手づくり	松浦 香苗							
手づくりの心をつたえる自然の世界	野呂 英作							
ガラスにおける非一在のデザイン <ART FOCUS>	竹原あき子	美術手帖	566					
特集・家具		デザインの現場	3—14					

イタリアン・デザイン15年の展望	エミリオ・アンバース	A X I S	21	ランテルヌ・デ・モール	高野 禎子	美術史	120
ラディカルアヴァンギャルドのサバイバル・ゲーム<特集・イタリアからのメッセージ>	渡辺妃佐子	現代思想	14—7	バラーディオ「建築四書」邦語訳され静かな波紋	(迫)	朝日夕刊	3.15
<デザイン紀行>ミラノ・パリ	箱守 廣	カラーデザイン	390	建築書のルネッサンスから18世紀まで	長重 重武	建築雑誌	101—1251
スペインの民族性とデザイン・フィールド	沼田 直樹	A X I S	18、19	ベックマン「日本旅行記」について	堀内 正昭 藤森 照信	建築史学	7
大規模で優雅なプロジェクトを手がけるブライト&アソシエイツ社	ラリー・クライン	アイデア	194	ガウディの「遺言」石に刻む	外尾 悦郎	日 経	11.17
その質と社内規制—コーポレート・グラフィックデザイン、キンバリー・クラーク社	今 竹	シ	195	時・空を超える畏仰のオブジェ、アントニオ・ガウディの建築	土屋 幸夫	現代の眼	377
ウェスティンハウス—コーポレート・グラフィックデザインの新しい思想	ジャン・マククッカ、今竹翠	シ	196	建築と装飾<特集・シールとウィーン>	下村 純一	美術手帖	558
スタジオ・スタイルに拘泥しないジョン・ウォーターズ・アソシエイツの作品	デービッド・B・コンニグスバーク	シ	196	ストックレー邸訪問と私のウィーン<特集・シールとウィーン>	宮脇 愛子	シ	シ
キマイラ東京<都市論'86>	毛綱 毅曠	東 京	7.25	コンドルの現存設計図面における平面寸法の設計基準について	河東 義之	日本建築学会論文報告集	359
クローズアップ都市・東京	生井 英考	毎日夕刊	4.9	C・R・マッキントッシュ(2)	横川 善正	金沢美術工芸大学学報	30
カオスの都市東京の新建築	松葉一清記者	朝日夕刊	3.4	カルーゼルとエトワール凱旋門<特集・ナポレオン時代>	木島 俊介	藝術公論	11
東京、パリの都市空間	三宅 理一	日本の美学	2—7	設計組織アモルフ<特集・パーソナル・ストラテジー>		A X I S	19
建築論<学界展望>	中村 貴志	建築史学	7	記憶のなかの場所・アルド・ロッシの建築<特集・イタリアからのメッセージ>	菊池 誠	現代思想	14—7
建築空間の類形学的演習I	保坂陽一郎	武蔵野美術大学研究紀要	16	モダンデザイン路線を21世紀へつなぐナンシー・スコロス	クリスティン・ゲブハート	アイデア	197
建築的無意識<特集・《政治》の発見>	難波 和彦	現代思想	14—8	ガーストマン+メイヤース社の幅広い多様なパッケージデザイン	八尾 武郎	シ	198
フラクタルの美学—建築とデザインにおける幾何学から調和へ	ベノワ・マインデルブロー	建築雑誌	101—1250	R・オーバーロック・ハウエのパッケージ・デザイン	シ	シ	199
建物を読む—建築探偵の東京探訪①~⑮	藤森 照信	東京夕刊	9.17~10.22	キヨシ・イノウエとC Iコンセプト	井上 淳	シ	シ
路上に出た目玉<イメージ前線>	シ	朝日夕刊	6.20	ニューヨークが生み出すハイブリッドな創造物	スティーブン・ホルト	A X I S	21
博物館における諸活動・利用の特性とこれに即した総合的な類型化の試み	野村 東太 柳 沼 良一	日本建築学会論文報告集	369	アルゼンチンの「デザインのニュー・フロンティア」	カルロス・ガラルド	アイデア	198
躍動するストリート・ファニチュア<建築>	植田 実	読売夕刊	10.3	ソウル五輪とアジア大会のデザイン・プロジェクト	チョー・ヨン・チュ、源田悦夫	アイデア	199
中世の学問論における技術と建築術	前川 道郎	日本建築学会論文報告集	359	デザイナーとその時代/二人のバイオニアの死に思う	栄久庵憲司	毎日夕刊	9.1
中世教会堂における外クリプトの役割	辻本 敬子	建築史学	7				
カロリング期の「西構」について	竹内 次男	京都工芸繊維大学工芸学部研究報告	34				

街の顔まだ寒々パ ブリック・デザイン ＜火曜アングル＞	解説部・大 津彬裕	読売夕刊	12.23					明治建築 をつくっ展 を人々その 図録(博物 館 明治 村)		
ソニーとシンフォニ イヤー＜ART F- OCUS＞	竹原あき子	美術手帖	557	自覚の世代の建築家 たち	藤森 照信					
「アイコン」自在主義で 創刊	植田 実	読売夕刊	8.4	長野図書 鈴木禎次教授とその 建築教育	中川 武 浅野 清			〃		
特集・建築家とまち づくり	座談会 延藤 安弘 大野 勝彦 富永 六郎 原 広司 沢 浩史 三村 浩史 宮田 昭輝	建築雑誌	101 —1247	父、淳吉を想う 大熊喜邦と国会議事 堂 建築家岡田信一郎そ の人の、生いたち	田辺 普 藤森 照信 前野 堯			〃		
町並み保全をのり こえる	小沢 庄一			消え失せた明治建築 消える洋館、残る洋 館＜東京発 Frida- y＞	近藤 豊	史迹と美 術	561、567			
秋月・城下町町並 保存の動向	由良 滋			ある大正の建築家か らのメッセージ	毛綱 毅曠	建築雑誌	101-1243			
“町並保存”と島お こし	上勢頭芳徳			有島武郎札幌邸(大 正2年)建設事情と その沿革について	角 幸博 越野 武	日本建築 学会論文 報告集	361			
都市と公共建築	川添 登	読売夕刊	6.18	焼け野原から情報化 都市を駆けぬけて	丹下 健三	建築雑誌	101-1242			
都市空間のなかの建 築と彫刻	チャイム 銀座		70							
日本の都市と色彩 ＜イメージ前線＞	田中 一光	朝日夕刊	10.23							
新感覚の都市空間	陣内 秀信	読売夕刊	7.9	近代の見なおし	ハインリッ ヒ・クロッ ツ	近代の見 なおしボ ストモダ ンの建築 1960—19 86展図録 (東京国 立近代美 術館)				
シティーメーカー都市 環境プロデュース 研究所		毎 日	7.26							
環境デザイン—街は 連続する表情を持った	栗津 潔	朝日夕刊	1.17	機能が見えなくなっ た時代の建築、ボス ト・モダニズムと日 本	鈴木 博之					
都市の美観について ＜美の散策＞	山崎 建人	日本の美 学	2—7	revision of the modern	八束はじめ	現代の眼	382			
電柱埋めて都市美し く	金成英雄記 者	朝日夕刊	3.29	「近代の見なおし」雑 感	松本 透		383			
都市の見方	陣内 秀信 宮野美奈子	日本の美 学	2—7	屋根抜きモダニズム 特集・誰も語らなか った現代建築	鈴木 博之	UP	170			
「都市の展示学」シン ポジウム	井上英司記 者	読売夕刊	6.10			美術手帖	560			
永遠に建設中? コカ デベ・モスク	伊藤芳明特 派員	毎日夕刊	7.29	意識の多重構造	対談 東野 芳明 原 広司					
アメリカ物質文明へ の皮肉—建築集団 S I T E の問題提起	長谷川 栄		7.16	建築家を演じる建 築「家」たち	座談会 石山 修武 伊東 豊雄 高松 伸二 多木 浩二					
アジアの二つの超高 層ビル	松葉一清記 者	朝日夕刊	5.2	建築は、いまポスト モダン(上)(下)	松葉 一清	朝日夕刊	10.2、3			
日本の建築書	西 和夫	建築雑誌	101-1251	浮上するポストモダ ニストの建築	川向 正人	現代の眼	383			
日本都市史＜学界展 望＞	伊藤 毅	建築史学	6	ポスト・モダンと日 本	二川 幸夫		382			
1830年頃の新しい装 飾観の生成について	川向 正人	日本建築 学会論文 報告集	370	特集・ポスト・モダ ンの建築ってなんだ った		美術手帖	570			
近代建築の視覚的印 象による意匠特性の 研究	若山 滋 岡島 達雄 渡辺 彦昌 内藤 昌		366	火の衰弱 建築という表現 成熟途上のポスト ・モダン	飯島 洋一 太田 省吾 宇佐美圭司					
洋風建築と洋式建築 —明治初期の設計技 術	河東 義之	建築雑誌	101-1242	ある建築の存在証 明	高木 修					

今、空間について考えること(『ヘルメスV』より)	ミッシェル・セーブル 江里原史訳				木造建築と日本の伝統	対談 勅使河原宏 鈴木エドワード	〃	9.25
12の住イメージ					座敷の喪失	稲垣 栄三	朝日夕刊	1.16
光の病院	青木 野枝				骨太の木造願う人々 〈ある住まい物語①〉	岡部 実	〃	7.26
月夜の庭	力 九潮				家の寿命〈HOUSE全科〉	藤木 良明	毎 日	1.17
溶けていく部屋	加茂 博				都会の家・田舎の家 〈HOUSE全科〉	〃	〃	1.31
ネコのいる空間	吉澤 美香				民家探訪一心躍る発見の旅	吉田 桂二	日 経	7.25
〈空間〉と〈時間〉の解放区	ムラカミヤスヒロ				特集・現代建築の家相	清家 清	芸術新潮	37—6
附随する腫れ物	関口 敦仁				無節操な住宅	林 雅子	東京夕刊	10.4
自然と交感する	千崎千恵夫				インテリジェント・ホームが出現する 〈ART FOCUS〉	石山 修武	美術手帖	567
カプセルとして白い街のリアリティ	寺田真由美				香山寿夫の開放された住宅〈建築〉	植田 實	読売夕刊	5.5
〈含み〉のある形	伊藤 誠				ワインカ靴かーコンサートホールの空間形態論	齊藤 義	建築雑誌	101-1242
ゆめとやすらぎの……	ささだるい				美術館建築の変遷	松葉 一清	美術手帖	571
外部からの視点	山倉 研志				京都国立近代美術館新館の建築言語	宮崎 浩	視る(東京国立近代化美術館)	231
預言者たちの部屋	芥 哲也				新都庁舎コンペをめぐる①②〈展望〉	磯崎 新	毎日夕刊	5.21
明るい模倣の深度 〈ART FOCUS〉	石山 修武	美術手帖	570		使いやすさか華麗さか—都の新庁舎設計コンペ		東 京	4.8
虚構化された現実	多木 浩二	現代の眼	382		新都庁舎デザイナーシンボル性に軍配		朝 日	〃
	座談会 岡田 悟 黒河内宏昌 小山 明健 沢井 健仁 佐野 春仁 中川 理昭 堀内 正昭 堀川 幹夫	建築雑誌	101-1245		243メートル日本一の超高層—新都庁舎もつれる高層化と伝統美〈東京はどうなる④〉		日 経	〃
わが国将来の建築はいかにあるべきや歴史・意匠					私の新都庁舎論	如月 小春	朝 日	12.10
美観の世紀に		読 売			私の新都庁舎論	ピーター・ポバム	〃	12.11
⑦八つの橋	初田 正俊		1.11		私の新都庁舎論	蜷川 幸雄	〃	12.12
⑧中水による実験	大津 彬裕		1.14		私の新都庁舎論	吉田 あこ	〃	12.13
⑨広告規制	清水 嘉健		1.15		画家・荒川修作の建築	三浦 雅士	読売夕刊	3.18
⑩コミュニティ道路	津田 健		1.16		磯崎新の「バラディウム」〈建築〉	植田 實	〃	11.5
⑬町並み色彩統一	大津 彬裕		1.21		原点、現代に構成—内井昭蔵氏	川添 登	毎 日	1.1
技術の建築から文化の建築へ	芦原 義信	東京夕刊	4.4		毛綱毅曠の釧路市立東中学校舎〈建築〉	植田 實	読売夕刊	7.9
これからの文明と建築	対談 丹下 健三 堀屋 太一	建築雑誌	101-1250		毛綱毅曠の釧路市立東中学校舎〈あくせす〉	(下)	毎日夕刊	10.16
建築の理想主義—毎日芸術賞を受賞して	内井 昭蔵	毎日夕刊	1.10		仙田満の浜松科学館生態系の呼吸口に建築や広場を結びつけ象設計集団の仕事	植田 實	読売夕刊	2.3
総合する建築計画をめざして	西山 卯三	建築雑誌	101-1243		原広司の近作「田崎美術館」	ヨシダ・ヨシエ	アート・トップ	94
大学における建築デザイン教育のあり方	対談 篠原 一男 横 文彦	〃	101-1243			(下)	毎日夕刊	9.11
物を最小限にして空間を生み出そう(鈴木エドワード)		毎 日	5.2					
木造建築研究フォーラム開く		〃	8.1					
木造住宅と国際性	鈴木エドワード	〃	8.30					

藤井博巳、最新作の 体育館<建築>	植田 實	読売夕刊	3.4
建築家らしい建築家 前川国男	川添 登	毎日夕刊	6.28
植文彦がモダニズム 再認識<建築>	植田 實	読売夕刊	2.5
家並み保存に市条例 —山形県尾花沢市 <列島'86>	新庄通信部 小川 幸彦	毎 日	6.3
街並みに個性と秩序 を—高崎駅前「まぶ しいビル」の問うも の	西沢 健	朝日夕刊	9.17
“正統モダニズム調” が制する第二国立劇 場国際設計コンペ		東 京	5.29
藤沢市の設計コンペ 最優秀案<建築>	植田 實	読売夕刊	4.4
西伊豆のコートダジ ュールへ—松崎町、 岩地の色彩計画<A- RT FOCUS>	石山 修武	美術手帖	564
伝建地区指定ヘシン ボ—奈良県橿原市 <列島>	奈良支局・ 若菜 英晴	毎 日	5.15
全国的な規模で記念 事業を開催—日本建 築学会百周年		東京夕刊	1.31
建築学会創立百周年 に思う	芦原 義信	朝日夕刊	4.8

作 家(日 本)

(ア)

虹のかなたに①—④	襲 嘔	美術手帖	567, 569, 570, 572
襲嘔、永平寺勅使門 大杉に長尺の虹懸け <file>		シ	569
相澤道子		月刊美術	130
富良野取材行	相原求一朗	繪	272
実りゆたかな近作	田中 穰	相原求一朗 展図録(日動 画廊)	
相原求一朗	米倉 守	アート・ トップ	95
青木こずえ	水上 杏平	藝術公論	14
迷路と予見、青木繁 <落葉径>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月報	131
自作を語る	アオキスミ エ	自由美術	'86
青木蓄	嶋田 三郎	藝術公論	14
青山巨幹<新世代の 日本画感覚>		ア ー ト '86	114
青山柳為	水上 杏平	藝術公論	13
李賀の詩による木版 画	赤穴 桂子	版画芸術	54

赤木曠児郎		月刊美術	133
赤崎一雄		藝術公論	14
赤崎君美	水上 杏平	藝術公論	13
明石果山	シ	シ	11
自壊した絵画の内側	赤瀬川原平	アール・ ヴィヴァ ン	21
私が選ぶ「ゴッホ展」 の傑作	シ	芸術新潮	37—2
敏感なアンテナ<特 集・美術の土方巽>	シ	美術手帖	561
デュシャンからトマ ソンへ I—V	シ	読売夕刊	7.13—17
何処へ—集合ヒステ リーへの発想—	対談、赤塚 徹、他	主体美術	'86
近作個展によせて	植村鷹千代	赤堀尚近 作展図録 (フジカ ワ画廊)	
墨は不思議なもの	対談 穂月 明 佐久間良子	月刊美術	128
秋野卓美メッセージ	小川 正隆	アート・ トップ	96
秋山たいけい<A- LL THAT ART>	木村 要一	美術手帖	558
トタンの栄光(秋山 祐徳太子)	中原 佑介	秋山裕徳 太子展図 録(IN- AX ギャ ラリー)	
バロック・ホップ	秋山祐徳太 子	シ	
土	秋山 陽	秋山陽展 図録(I- NAX ギ ャラリー —)	
土の自然の表情(秋 山陽)	中原 佑介	シ	
朝井閑右衛門の“わ けのわからない”部 分	佐々木静一	繪	268
G H Q に封印された 朝井閑右衛門	浅尾 丁策	芸術新潮	37—5
特集・朝井閑右衛門		三 彩	466
朝井閑右衛門の胡 乱さに就て	対談 山本 太郎 佐々木静一		
朝井閑右衛門の反 近代 年譜	原田 光		
私の中の浅井忠	佐藤 忠良	みる・つ くる・か たる(千 葉県立美 術館)	13—1
元気に明るくハッピ ートイ<handma- de working>	安座上真紀 子	デザインの 現場	3—16
浅蔵五十吉		アート・ トップ	94
麻田鷹司の原初的自 然観	島田 康寛	ア ー ト '86	116
安良一雄		月刊美術	130

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

(麻生マユ)	土谷 武	麻生マユ 彫刻展図 録 (愛宕 山画廊)		えぶりしんぐ	安野 光雅	ユリイカ	231~239 241~244
阿部覚	高井 貞二	月刊美術	125		(イ)		
阿部隆行	佃 堅輔	〃	129				
阿部盛有	中村傳三郎	〃	127				
阿部米蔵	水上 杏平	藝術公論	13	山水を描く一飯田東 籬を見て	中村 溪男	飯田東籬 展 図 録 (和光ホ ール)	
一冊だけの作品集を ＜handmade work- ing＞	天木佐代子	デザインの 現場	3—17	幽玄界に遊ぶ私	東籬・飯田 満佐子	〃	
鈍色の輝き (荒井映 延)	ワシオ ト シヒコ	月刊美術	126	美を語る、ヘンリー ・ムーア	対談 飯田 建昌	善國 善 國 覚造	アート・ トップ 93
荒川修作一読む絵画	岡田 隆彦	荒川修作 展 図 録 (西武ザ ・コンテ ンポラリ ー・ギャ ラリー)		制作者懇談会の結成	飯田 善國	アール・ ヴィヴァ ン	21
荒川修作＜アルファ ベット・スキン＞ No. 3 一九六六～六 七精神の部屋	高橋 幸次	現代の眼	381	クリムトの虚無とシ ーレの無防備な感性 ＜特集・シーレとウ ィーン＞	〃	美術手帖	558
経度 180 西あるいは 東・荒川修作論＜ア ート・リーディン グ＞	ジャン＝フ ランソワ・ リオタール 本江邦夫訳	美術手帖	563、564、 566、	井川惺亮が描いた 「ペーロン 資料館」 ＜file＞		〃	564
新木一成		嵯 峨	659	話したかったことー Oさんへ	池田 一末	自由美術	'86
回顧展に際して	荒谷直之介	荒谷直之 介回顧展 図 録 (富 山県民会 館 美術 館)		この不思議の人＜特 集・美術の土方異＞	池田 龍雄	美術手帖	561
富山画壇の先達、荒 谷直之介回顧展によ せて	佐藤 良成	〃		夢の重さ＜特集・サ ルバドール・ダリ＞	〃	ユリイカ	242
荒谷直之介先生の回 顧展によせて	開 雅之	〃		戦後前衛美術の一断 面、池田龍雄の素描 画をめぐって	門田 秀雄	構 造	6
あとがき	吉 沢	〃		池田一＜ALL TH- AT ART＞		美術手帖	561
有野契章	佃 堅輔	藝術公論	15	私のなかの瑛九	池田満寿夫	瑛九とそ の周辺展 図 録 (埼 玉 県 立 近代美術 館)	
有元利夫君のこと	高山 辰雄	有元利夫 展 図 録 (小田急 グランド ギャラリー ー)		私のウォーホル体験	〃	月刊美術	131
不在の騎士・有元利 夫	酒井 忠康	〃		郭桂晶のさわやかさ	〃	版画芸術	53
いつか登場してくる はずの人	田中 幸人	〃		異昇天＜特集・美術 の土方異＞	〃	美術手帖	561
有元君を偲びながら	水島 哲雄	アート・ トップ	91	N.Y. の魅力は MO MA の魅力	〃	〃	571
特集・有元利夫		美術の窓	49	池田満寿夫に余りあ り	米倉 守	版画芸術	54
38歳で逝った有元 利夫のデモン	対談、編集 長、米倉守			池田満寿夫・狭山市 役所に陶 壁 画 完 成 ＜file＞		美術手帖	564
つくることへの大 きな情熱	檀田 伸也			スペイン巡礼一千キ ロの一夜	池田 宗弘	芸術新潮	37—5
純粹すぎた世界	馬越 陽子			＜美を語る＞竹内栖 鳳	池田 遙邨 山本 紅雲 田中日 佐夫	アート・ トップ	96
安西水丸の魅力を推 理する ＜ART FOCUS＞	榎本 了壹	美術手帖	567	池田遙邨の画集	内山 武夫	池田遙邨 展 図 録 (東急)	

池田遙邨展にあたって	河北 倫明	シ			「1968 から 1986、 まるで near miss のようだ」	鍋木 昌弥		
特集・池田遙邨	梅原 猛	アート・ トップ	92		「芸術の骨と肉」を 中心に	高山 登		
メッセージ	牛島 憲之 西山 英雄 下村良之介				デリカシーの困難	平井 亮一		
評論	田中日佐夫 内山 武夫				熔固と眠り	門田 秀雄		
版画と私の「関係」	池村レイ子	版画芸術	52		井手則雄氏の風景	山岸 信郎		
井沢元一		螺旋階段 (ギャラリー リー宮 脇)	19		伊藤秋夫		藝術公論	11
人間の昇華	和田繁二郎				伊東郁三郎さんの個 展によせて	元井 能	伊東郁三 郎展図録 (画廊ア ート・ブ ラザ)	
回顧展に寄せて	中村 保雄				伊藤紫紅の絵画構造	たにあらた	アート '86	117
ホログラフィへ、立 体の囑望〈特集・サ ルパドール・ダリ〉	石井勢津子	ユリイカ	242		特集・伊藤清永		アート・ トップ	91
石井先生のこと(石 井鶴三)	西川 新次	繪	269		対談	安達 健二 伊藤 清永		
石井柏亭小論	村山 鎮雄	福島県立 美術館研 究紀要	1		メッセージ	水上 勉 有光 次郎 他		
石川澄		藝術公論	11		評論	小川 正隆		
石川澄	水上 杏平	シ	13		伊藤正三		美術の窓	50
木人形作家、石原日 出男のひとと作品〈特 集・人形とあそぶ〉	古屋 雄彦	目の眼	113		即興性	高山 淳		
劉生の「愛情」	石本 正	別冊アサ ヒグラフ	44		コレクションから (17)四次元のインヴ ージブル・アート伊 藤隆道	武田 友孝	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	33
建築家を演じる建築 「家」たち〈特集・誰 も語らなかった現代 建築〉	座談会 石山 修武 伊東 豊雄 高松 伸二 多木 浩二	美術手帖	560		胎動する院展の精鋭 たち(伊藤彰耳)	山本 健吉	アート・ トップ	95
いま、テクニクに 興味がある〈デザイ ナーの仕事場〉	泉 泰代	デザインの 現場	3—17		建築家を演じる建築 「家」たち〈特集・誰 も語らなかった現代 建築〉	座談会 伊東 豊雄 石山 修武 高松 伸二 多木 浩二	美術手帖	560
伊勢偉智郎		藝術公論	11		思わず口元がほころ ぶとき〈特集・イラ ストレーション・ナ ウ〉	伊藤 方也	デザインの 現場	3—12
舞台法会でドーン! 磯崎新の美術 〈file〉	宮本 隆司	美術手帖	555		浮田克躬	伊藤 廉	浮田克躬 展図録 (三越)	
磯崎新 RIBA ゴー ルドメダル受賞〈海 外ニュース〉	海藤 和	シ	567		到津伸子	渋沢 和彦	アート・ トップ	94
自然の中で祈る影像 〈磯貝輝夫訪問記〉	岡田 隆彦	版画芸術	53		稲垣伯堂	水上 杏平	藝術公論	11
板津邦夫の木彫	佐藤 友哉	北海道立 旭川美術 館紀要	1		稲垣久治		嵯 峨	654
一宮侑〈カメラ散 歩〉	編集部	目の眼	116		政治と芸術	井上長三郎	自由美術 井上俊郎 個展図録 (資生堂 ギャラリー ー)	'86
風のメモ①—⑫	一原 有徳	美術手帖	555—572		井上俊郎さんの画世 界	弦田平八郎		
一柳三貴子	水上 杏平	藝術公論	14		個展によせて	森 芳雄	シ	
メッセージ	井手 宣通	アート・ トップ	91		井上武吉〈ひろしま のモニュメント〉	高木 茂登	探美(広 島県立美 術館)	43
追悼・井手則雄		構 造	6		井上正人のインド彷徨 〈file〉		美術手帖	561
気流と像と	大塚 睦							

巻頭言	猪熊弦一郎	新制作展 図録(東京都美術館)		岩橋教章の周辺	牧野研一郎	ひろのうい んど(三重県立美術館)	17
今井理郎<ART FOCUS>		美術手帖	563	岩渕透		藝術公論	12
今井理郎の巨大モニュメント<file>		ス	566		(ウ)		
今井繁三郎	水上 杏平	藝術公論	15	童女と子亀	上田 臥牛	繪	268
紫綬褒章をいただき	今泉今右衛門	文化庁月報	215	完全に仕上げられた「子供の絵」を<デザイナーの仕事場>	上野よしみ	デザインの現場	3—14
今泉信男	倉岡美保子	藝術公論	13	上村淳之	米倉 守	アート・トップ	95
今瀬京子	水上 杏平	ス	11	追悼・山本丘人	上村 松篁	ス	92
大観、春草、紫紅、華岳とインド	榮樂 徹	国立国際美術館紀要	2	典雅清澄の美	ス	楠部彌式展図録(京都市美術館)	
カラスもジャズしに飛んできた	今村 幸生	芸術新潮	37—9	ユーモアの統辞法	建昌 哲	植村公雄展図録(フジテレビギャラリー)	
記憶の世界のからくりオブジェ<デザイナーの仕事場>	井村 隆	デザインの現場	3—12	魚田元生<ALL THAT ART>	編集部	美術手帖	572
自序的岡本唐貴追悼	入江 比呂	構造	6	浮田克躬	伊藤 廉	浮田克躬展図録(三越)	
もうひとつの映像進化論	中原 佑介	岩井俊雄展図録(INAXギャラリー)		浮田克躬の風景画	岩崎 吉一	ス	
バラバラ漫画は進化する	岩井 俊雄	ス		浮田君の記念展によせて	高田 誠	ス	
岩井俊雄<ALL THAT ART>	編集部	美術手帖	567	浮田克躬	永井 信一	アート・トップ	92
岩井壽照	野見山暁治	岩井壽照展図録(ぎやうりいセンター・ポインタント)		浮田克躬展	編集部	月刊美術	128
天体画を描く宿命<特集・イラストレーション・ナウ>	岩崎賀都彰	デザインの現場	3—12	内なる風景の原点を求めて<特集・浮田克躬>	斉藤 泰嘉	三 彩	464
同行三人さすらいの画僧	岩崎 巴人	芸術新潮	37—2	右近馨輔		藝術公論	11
特集・岩崎巴人		三 彩	462	これが「エゴン・シーレ」だ	宇佐美圭司	芸術新潮	37—4
墨線の画家・岩崎巴人	久富 貢			近傍を考える	ス	現代思想	14—10
火の輪をくぐる獅子	松平 修文			成熟途上のポスト・モダン<特集・ポスト・モダンの建築ってなんだった>	ス	美術手帖	570
幻化夢想之記	岩崎 巴人			ざわめく時、積み重ねられた時間	ス	みづゑ	939
略年譜				描かれた時間十選①~⑩	ス	日 経	10.20~23、28、29、11.3~5
景仰芋銭<特集・小川芋銭>	ス	ス	467	可能性の追求(牛玖健治)	高山 淳	美術の窓	49
岩沢重夫		アート・トップ	94	小磯さんと上社会のこと<特集・小磯良平>	牛島 憲之	三 彩	462
岩田ルリ		月刊美術	129	内倉ひとみ	東野 芳明	内倉ひとみ展図録(鎌倉画廊)	
女流ガラス作家大いに語る<特集・ガラス・Glass・Verre>	座談会 岩田ルリ 佐藤万里子 吉本由美子 倉本 陽子	目の眼	119				
岩野勇三<ART FOCUS>		美術手帖	570				

内田晃		月刊美術	131
巨星墜ちる—龍三郎 〈美術時評〉	瀧 悌三	アトリエ	710
梅原龍三郎先生を偲 んで	庫田 爰	繪	265
梅原龍三郎における ルノワール	瀬木 慎一	藝術公論	12
大往生梅原龍三郎	白洲 正子	芸術新潮	37—3
特集・梅原龍三郎の 市場		月刊美術	126
人間の魅力が市場 にも反映	瀬木 慎一		
故人徒然 賞無用	米倉 守		
悼—画商13人が接 した生の梅原像	石井郡司他		
もっとも評価高い 昭和十年代作	編 集 部		
巨人梅原の栄光と 孤独〈戦後画壇百 物語〉	田中 穰		
梅原龍三郎先生、 さようなら〈マダ ム智恵子の世界み てある記〉	長谷川智恵 子		
特集・梅原龍三郎		三 彩	460
たっぷりとした梅 原芸術	河北 倫明		
日本洋画の純血種 梅原龍三郎	米倉 守		
アルバム			
略年譜			
作品			
追悼梅原龍三郎		〃	461
浦哲男	水上 杏平	藝術公論	11
	(エ)		
瑛九とその周辺	久保貞次郎	瑛九とその周辺展 図録(埼玉県立近 代美術館)	
瑛九という画家	瀬木 慎一	〃	
〈デモクラート〉補 遺	巖 嘯	〃	
私のなかの瑛九	池田満寿夫	〃	
瑛九氏とテスト氏	泉 茂	〃	
瑛九	オノサト・ トシノブ	〃	
手紙〈瑛九さんへ〉	長谷川三郎	〃	
瑛九さんの思い出	早川 良雄	〃	
瑛九は光の粒子、い まだにぼくの内部で 現像中である	細江 英公	〃	
一本の赤いバラ	吉原 英雄	〃	

「フォートタイムス」 (1930年8月号)フォ トグラムの自由な制 作のために	杉田 秀夫	〃	
(1931年3月号)かな しき現実	〃	〃	
「立正大学新聞」第98 号(1938年7月号)思 い出	瑛 九	〃	
「毎日グラフ」1952年 11月10日ヒカリ染め	〃	〃	
「DEMOKRATO」 1、1953年希望は自 由なる組織に	〃	〃	
瑛九と浦和	加藤 克巳	ソ カ ロ (埼玉県 立近代美 術館)	15
絵金〈文明開化の間 に〉	大久保純一	三 彩	471
聖獣と文字の表わす 世界〈デザイナーの 仕事場〉	榎戸 文彦	デザイン の現場	3—14
榎倉康二、拒絶し、 受容する物質の空間	中村 英樹	みづゑ	941
海老塚耕一展によせ て	東野 芳明	海老塚耕 一展図録 (ギャル ルー・と ころ)	
海老塚耕一〈作家訪 問〉	インタヴュ ー・編集部	美術手帖	566
森川君	海老原喜之 助	森川信索 展 図 録 (兜屋画 廊)	
海老原喜之助の剛直 な体温	朝日 晃	海老原喜 之助展図 録(小田 急)	
海老原喜之助氏	堀田 善衛	〃	
海老原喜之助展の開 催を喜ぶ	坂田 道太	〃	
海老原喜之助さんの こと	三浦 朱門	〃	
人吉時代の海老原先 生	宮崎 精一	〃	
デッサンと私	海老原喜之 助	〃	
海老原喜之助の芸術	河北 倫明	別冊アサ ヒグラフ	46
作品解説	原田 光	〃	
詩の使者	堀田 善衛	〃	
海老原さんのこと	那須 良輔	〃	
教訓、回想三つ	田中 岑	〃	
父の追憶	海老原 義	〃	
年譜	古家 良一	〃	
特集・海老原喜之助		三 彩	465
マティスの椅子の 脚—のころ	朝日 晃		
ロマンとエスプリ —造形の鬼才	古家 良一		

昭和61年現代美術・西洋美術文献

エビさんの事 略年譜	那須 良輔			大西弘幸	水上 杏平	シ	14
彫像の呼吸、海老原喜之助<三人の男>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月報	133	大沼映夫		アート・ トップ	93
一期一絵私の好きなこの一点	遠藤 彰子	美術の窓	50	大沼映夫<ドローイング>		アトリエ	709
安井賞受賞の遠藤彰子		アトリエ	710	孤独で厳格な美世界 (大野逸男)	ワシオ・ト シヒコ	月刊美術	125
遠藤彰子<ART FOCUS>		美術手帖	560	政権と芸術—その復 権はあるか	大野 修	自由美術	'86
事物を貫く眼と心	対談 秋山庄太郎 遠藤 昭吾	月刊美術	128	WHY!	座談会 大野五郎 末松正樹 寺田政明 森井芳雄 吉井 忠	主体美術	'86
遠藤利克<作家訪問>	インタヴュー・編集部	美術手帖	569	昭和60年度作成工芸 技術記録映画シリーズ 14時絵—大場杢魚 の平文のわざ	白石 和己	文化財 (月刊)	276
円鋸勝三の紫式部像		アート・ トップ	95	原宿と六本木の大村 益三		アトリエ	714
(オ)				大矢英雄		月刊美術	126
こよなく愛しい人間 たち<イラストレー ション・ナウ>	及川 正通	デザインの 現場	3—12	横山操さんのこと	大山 忠作	アート '86	117
光と放電/生命記憶 の原風景として<特 集・ハイテック・ア ートの現在形>	逢坂 卓郎	美術手帖	569	大山忠作<作家とア トリエ>		芸術公論	11
二つの認識のドッキ ング<特集・ハイテ ック・アートの現在 形>	大井 敏恭	シ	シ	線や色たちを遊ばせ る<特集・イラスト レーション・ナウ>	岡 敦	デザインの 現場	3—12
洋画家・大石輝一	熊田 司	大石輝一 展 図録 (西宮市 大谷記念 美術館)		美の剣豪<特集・川 端龍子>	岡 信孝	三 彩	463
大内弘		藝術公論	16	メイル・アート<プ レイボックス>	岡崎乾二郎	美術手帖	558
強靱な意志と時間を持 って<特集・頑張 ってます「女流」>	大久保婦久 子	月刊美術	127	なんだこりゃ	谷川俊太郎	岡崎乾二 郎展図録 (南天子 画廊)	
大坂府弘		藝術公論	12	留学する岡崎乾二郎		アトリエ	712
メッセージ	大沢 昌助	アート・ トップ	92	岡田肇彦	倉岡美保子	藝術公論	16
絵画の<力>とシー クエンス(大嶋彰)	高島 直之	大嶋彰展 図録(日 辰画廊)		STRIKE-STRU CK-STROKE AT SAGACHO フロ ッタージュ	岡部 昌生	版画芸術	55
大島士一	川島 博	藝術公論	11	フロッタージュ・フ ァックス・レター <プレイボックス>	シ	美術手帖	567
大島士一	シ	シ	14	岡村敦子		月刊美術	130
太田霞溪	嶋田 三郎	シ	15	岡本敦生・西雅秋 <ひろしまのモニュ メント>	高木 茂登	探美(広 島県立美 術館)	44
太田銀治	水上 杏平	シ	13	岡本久臣		藝術公論	11
太田銀治	嶋田 三郎	シ	15	岡本太郎画伯大いに 語る		繪	271
大津英敏		アート・ トップ	94	岡本太郎・断章	三宅正太郎	シ	270
気流と像と	大塚 睦	構 造	6	追悼 岡本唐貴		構 造	6
気分はオートバイの 鼓動から<特集・イ ラストレーション・ ナウ>	大西 重成	デザインの 現場	3—12	岡本さんに確かめ ておくべきだった こと、など	浅野 徹		
大西弘幸		藝術公論	11	自序的岡本唐貴追 悼	入江 比呂		

岡本唐貴君を語る 私的雑話	神原 泰			桜を越えた「醍醐」 清雅と品	峯村 敏明 三好豊一郎		
岡本唐貴さんたちの 思い出	小林 力三			島へ	小栗 潮	目の眼	118
岡本唐貴さんを偲 んで一雑感	酒井 哲朗			尾関秀正<日本のや きもの>	編集部	藝術公論	15
岡本唐貴さんを哀 惜する	門田 秀雄			織田広喜		ギャラリー -(月刊)	13
純情と憤怒…	山下 嘉吉			小野具定	安井 収蔵	月刊美術	133
追悼・岡本唐貴 わが作品の発想怒り を塗り込める	浅野 徹	美術手帖	563	田善と浮世絵派、江 戸っ子田善しごとぶ り・承前完	小野 忠重	版画芸術	52
特集・小川芋銭	岡本 実	自由美術	'86	三つの版(木版・銅 版・石版)の東海道 五十三次			53
景仰芋銭	岩崎 巴人			小野竹喬	中村 英樹	ア ー ト '86	114
芋銭私論	二階堂 充					小野木学 の世界展 図録(練 馬区立美 術館)	
略年譜							
福島と小川芋銭	二階堂 充	福島県立 美術館研 究紀要	1	小野木学一人と作品	菅原 猛		
「まさか」のトースト 作品づくり<hand- made working>	小川 忠彦	デザインの 現場	3-14	小野木学のもうひと つの「風景」	林 紀一郎		
小川千麿作「田舎楽」	内山 武夫	視る(京 都国立近 代美術館 ニ ュ ー ス)	224	小野木学の軌跡	針生 一郎	版画芸術	53
沖あけみ	水上 杏平	藝術公論	14	瑛九	オノサト・ トシノブ	瑛九とそ の周辺展 図録(埼 玉県立近 代美術 館)	
荻須高德		ギャラリー -(月刊)	15	小野里版画縁(円)起 文(オノサト・トシ ノブ)	林 紀一郎	版画芸術	53
パリを描き続けパリ で逝ったオギス		月刊美術	135	小原義也の変貌	野村 太郎	小原義也 展 図 録 (日辰画 廊)	
荻原季美子<女流の 時代>	インタビュー・ 船水徳 雄	ア ー ト '86	116	特集・抒情の抽象画 家恩地孝四郎		版画芸術	55
指導者に恵まれ「長 久手芸術村」から今、 はばたく	座談会 松村 公嗣 荻原季美子 高島 弘紹 吉川 優	月刊美術	135	恩地孝四郎と機械 文明	飯沢 匡		
荻原守衛とロダンの 系列	本間 正義	疎山美術 館報	7	恩地版画の変遷	桑原 規子		
メッセージ	奥田 勝子	アート・ トップ	91	恩地孝四郎過去の 映像のひとつ	品川 工		
現在に直結する巨人	インタビュー・ 奥谷博	美術の窓	49	詩画集「飛行官能」 のモダニズム	多木 浩二		
自らの絵に解放感を Up to date な感覚 を(奥津国道)	奥津 国道	月刊美術	131	恩地孝四郎一近代 版画の巨匠	ロペール・ ベルチェス		
奥原崇典	倉岡美保子			恩地孝四郎一近代 版画の巨匠	中村 義一		
近代日本画の夜明け 「五浦の五人展」に寄 せて	奥村 土牛	藝術公論	14			(カ)	
小虎先生の思い出		五浦の五 人展図録 (東急)		荒谷直之介先生の回 顧展によせて	開 雅之	荒谷直之 介回顧展 図録(富 山県民会 館美術 館)	
評伝・奥村土牛	近藤啓太郎	川崎小虎 展 図 録 (松屋)		加賀孝一郎<作家と アトリエ>		藝術公論	14
特集・「気質」の画家 ・奥村土牛		アート・ トップ	91	加賀谷武 <ART FOCUS>	編集部	美術手帖	561
		ア ー ト '86	114				

昭和61年現代美術・西洋美術文献

荒木幸史	各務 章	月刊美術	132	加納光於とリトグラフィ	豊崎 光一	版画芸術	54
梶川佐知子	水上 杏平	藝術公論	13	加納光於	長谷川公之	美術手帖	568
柏木徹石	シ	シ	シ	鎗木清方の芸術	鈴木 進	別冊アサヒグラフ	45
柏木徹石と豊筑南画協会		シ	16	作品解説	米倉 守		
落選の続いた日々の中から<特集・頑張ってます“女流”>	片岡 球子	月刊美術	127	晩年の清方	山田 肇		
片岡球子	小川 正隆	シ	124	清方と松園	泰 恒平		
片瀬快平	水上 杏平	藝術公論	13	年譜	相田 昭		
香月泰男	安井雄一郎	香月泰男展 図録 (ギャラリー・ユマニテ名古屋)		「1968から1986、まるで near miss のようだ」	鎗木 昌弥	構 造	6
桂ゆき・コラージュの豊かな展開	岡田 隆彦	桂ゆき展 図録 (西武ザ・コンテンポラリー・ギャラリー)		下保昭<この人にインタビュー>		嵯 峨	651
角浩<招待席>		アトリエ	718	山に水に祇園に遊ぶ 下保昭<戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	125
角康二	嶋田 三郎	藝術公論	12	下保昭	橋本 喜三	日本美術工芸	572
加藤真治パフォーマンス		アトリエ	713	神阪雪佳の見たグラスゴー万国博覧会	榊原 吉郎	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	30
加藤啓<ART FOCUS>		美術手帖	569	神谷映舟	水上 杏平	藝術公論	13
絵はウマイ、ヘタじゃない	鼎談 加藤川崎瀧	ア ー ト '86	115	神谷聰琴	シ	シ	11
楠部彌弍さんの思い出	加藤唐九郎	楠部彌弍展 図録 (京都市美術館)		あれからこれから…	上矢 津	上矢津展 図録 (モリスギャラリー)	
加藤唐九郎逝く	圓城寺次郎 上田 晃 三輪 龍作 加藤 重高	藝術新潮	37—2	「標準的なデザイン」の三十年<デザイナーの仕事場>	鴨志田厚子	デザインの現場	3—15
追悼加藤唐九郎	杉浦 澄子	陶 説	395	戦後、ポスト日本画時代の熱気	加山 又造	芸術新潮	37—2
追悼加藤唐九郎	座談会、谷川、本多、大河内、杉浦、清原	シ	400	横山操の「遺作展」によせて	シ	横山操展 図録 (西武美術館)	
加藤唐九郎	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	126	もうひとつの空間へ<特集・ドロイングの魅力>	鼎談 加山 又造 又造 禹煥 守 李 米倉	ア ー ト '86	116
門脇俊一の世界		藝術公論	11	スタイルは多様に…	対談 加山 針生	シ	117
金守世士夫のブック・ワークと版画		版画芸術	54	特集・なぜ人気がある? 加山又造の版画		月刊美術	133
魅力的な版画本	河野 英一			協同作業による“版”世界の創造	対談 加山 木村	又造 希八	
金守世士夫の湖山	長谷川公之			「画家にして、かつ版画家」加山版画を検証する	長谷川公之		
金森良泰		アート・トップ	95	内容に裏うちされた確たる人気	編 集 部		
金子篤司	水上 杏平	藝術公論	13	加山の複製木版画	シ		
金城安太郎	佃 堅輔	シ	14	版画を読む	柄澤 齊	版画芸術	53
				めくるめく思い	川 雅吉	月刊美術	127

私的な生活空間と地図	竹山 博彦	川上澄生 版画展図 録(福島 県立美術 館)		フリーア美術館蔵河 鍋峯斎関係下図	福田 徳樹	〃	〃	
追想=あるいは私的 な時間旅行	竹山 博彦	川上澄生 展 図 録 (東急)		明治初期ジャーナリ ズムのなかの峯斎 (三)	山口 順子	〃	〃	
境界線上の川上澄生	立松 和平	〃		ウィリアム・アング ス「日本の絵画芸 術」のなかの峯斎	山口 静一	〃	〃	
川上澄生とオブジェ たち	奴奈川 登	〃		河鍋峯斎<文明開化 の間に>	安村 敏信	三 彩	468	
川上先生の憶い出	飯沢 匡	〃		川西祐三郎		版画芸術	52	
木洩れ日のように エロティシズム	大島 清次	〃		ロマンのノスタル ジア・モダニズム	室伏 哲郎			
川上澄生の硝子絵	由水 常雄	〃		川端龍子一人と芸術	飯島 勇	川端龍子 展 図 録 (群馬県 立近代美 術館)		
関係の創造	河口 龍夫	筑波大学 芸術年報	1986	龍子の言葉		〃		
私の世界	川崎 景太	繪	266	特集・川端龍子		三 彩	463	
川崎小虎展によせて	河北 倫明	川崎小虎 展 図 録 (松屋)		川端龍子と会場芸 術	山田 烈			
小虎先生の思いで	奥村 土牛	〃		美の剣豪	岡 信孝			
心の水墨	高山 辰雄	〃		写真と略年譜				
岳父川崎小虎への追 想	東山 魁夷	〃		画家の手紙・川端龍 子書状	渡部 清 墨		60	
夢の浪漫詩人(川崎 小虎)	瀧 悌三	月刊美術	125	川島裕重	嶋田 三郎	藝術公論	16	
新味が再認識された 小虎ロマンティシズ ム<戦後画壇百物 語>	田中 穰	〃	128	日本美術の国際化へ 向けて <FORUM>	川俣 正	アトリエ	713	
特集・川崎小虎		三 彩	461	川俣正<作家訪問>	インタヴ ュー・編集部	美術手帖	563	
父、川崎小虎の思 い出	鼎談 川崎 川崎 藤本	鈴彦 春彦 韶三		帰国し旅立った川俣 正		アトリエ	714	
川崎小虎の世界	細野 正信			廃材の攻撃——ドク メンタに出品する川 俣正		〃	716	
川崎小虎の画業	平光 明彦			まるで他人が描いて いるのをながめるよ うに<特集・イラ ストレーション・ナ ウ>	川村 易	デザインの 現場	3—12	
自由な心・近代南画 十選①~⑩	川崎 鈴彦	日 経	8.18~ 23、26~ 28	川村清雄とオーラス ・ド・カリアス	高階 秀爾	三 彩	466	
絵はウマイ、ヘタじ ゃない	鼎談 川崎 加藤 瀧	春彦 東一 悌三	ア ー ト '86	川村清雄研究寄与	丹尾 安典	美術史研 究(早稲 田大学)	24	
作家との出会い(彼 末宏)	川田 哲也	藝術公論	15	魂鎮め(川村良紀)	高山 淳	美術の窓	49	
資料紹介(20)絵画叢 誌畫辭河鍋峯斎(上) (中)(下)	石井 研堂	峯 斎	31	追悼河本五郎	杉浦 澄子	陶 説	398	
峯斎と妖怪画	市川 晃	〃	〃	川原田徹		月刊美術	135	
河鍋峯斎挿絵本の 書目並びに解題(二)	及川 茂	〃	〃	神原泰個展によせて	藤田慎一郎	神原泰展 図録(南 天 子 画 廊)		
学校教科書・啓蒙書 篇	山口 静一	〃	〃	山上に立って合図す る人一大正期新興美 術運動のなかの神原 泰	浅野 徹	〃		
シャンフルーリが見 た峯斎の風刺画	気谷 誠	〃	32	戦後作品自選展につ いて	神原 泰	〃		
近代日本美術におけ る芸術観—峯斎の絵 を通して	田中日佐夫	〃	〃	岡本唐貴君を語る私 的雑話	〃	構 造	6	

(キ)

在らざる光の中へ、 月宮の中	菊畑茂久馬	菊畑茂久馬展図録 (東京画廊)		
特集・岸田劉生		別冊アサ ヒグラフ	44	
岸田劉生の思想と 芸術	富山 秀男			
作品解説	浅野 徹			
劉生の「愛情」	石本 正			
岸田家のクスリ箱	村上 巖			
父・劉生と母、姉 のこと	岸田鶴之助			
年譜	浅野 徹			
岸田劉生と吉井勇	岩田 礼	繪	273、274	
岸田劉生が描いた代 々木山谷、追想	元澤 正明	シ	264	
岸田劉生と草土社の 細密描写	富山 秀男	現代の眼	385	
岸田劉生研究ノート	山田 論	美学美術 史研究論 集	4	
岸田劉生について	濱本 聰	美術館 ニュース (東京都 美術館)	392	
岸田劉生<南瓜を持 てる女>とその画面 の縮小に関する一考 察	中田 裕子	ブリヂス トン美術 館・石橋 美術館報	34	
北久美子		月刊美術	135	
私の北大路魯山人	臼井 史朗	日本美術 工芸	576	
北小路紅女	佃 堅輔	藝術公論	14	
北島浅一・御厨純一 とその時代	松本 誠一	北島浅一・御厨純 一展図録 (佐賀県 立美術館)		
北島浅一・御厨純一 と第一美術協会	松本 誠一	佐賀県立 博物館・ 美術館報	74	
<ひび割れ画>の誕 生まで<特集・イラ ストレーション>	北見 隆	デザインの 現場	3—15	
北村昶	嶋田 三郎	藝術公論	13	
最後の弟子・鳥海先 生と私	絹谷 幸二	美術の窓	49	
原始と文明のはざま で燃える	座談会 河北 倫明 岡 真純 絹谷 幸二	月刊美術	129	
木村喜久子	水上 杏平	藝術公論	14	
木村希八版画工房	編集 部	版画芸術	52	
木村忠太	菅原 猛	アート・ トップ	92	

由美子・ギョクチェ 展	秋山田津子	由美子・ギョク チェ展図録 (秋山画 廊)		
由美子・ギョクチェ の作品に思う	エデルミラ ・ルイッツ	シ		
<わが内なるアーキ タイプを求めて>	由美子・ギ ョクチェ	シ		
清原啓一	藤 慶之	月刊美術	132	
国際公募部門審査委 員評	清水九兵衛	国際ジッ リーアー ト展図録 (有楽町 アート・ フォーラ ム)		
清水九兵衛	橋本 喜三	日本美術 工芸	568	
(ク)				
日下部美樹史		月刊美術	134	
われは無限の他者な り	峯村 敏明	草間彌生 展図録 (フジテ レビギャ ラリー)		
草間彌生の豊饒な感 情	フェリッ ク・ガタリ	シ		
草間彌生—露出する 深層<file>		美術手帖	566	
楠部先生の遺作展に よせて	河北 倫明	楠部彌式 展図録 (京都市 美術館)		
椿の大輪—楠部彌式 展に寄せて	安達 健二	シ		
楠部先生の芸術	梅原 猛	シ		
楠部先生をしのんで	元井 能	シ		
典雅清澄の美	上村 松篁	シ		
楠部彌式さんの思い 出	加藤唐九郎	シ		
エスカルゴと若たけ	楠部 敦子	シ		
楠部彌式の陶芸	平野 重光	シ		
千姿萬体の「しっ払 い」	米倉 守	工藤哲巳 展図録 (Mギャ ラリー)		
糸玉/人魂/変わり 玉	たにあらた	工藤哲巳 展図録 (コバヤ シ画廊)		
工藤哲巳<ドローイ ング>		アトリエ	718	
國井幸雪	佃 堅輔	藝術公論	11	
國定美津	水上 杏平	シ	シ	
西海岸のアーティス トと美術状況	国島 征二	美術手帖	571	
空中游泳、国吉康雄 <自転車乗り>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	134	

博物学的にロンドン を彫る(久保卓治)	岡田 隆彦	版画芸術	52	黒澤三郎	水上 杏平	藝術公論	13
スペインの芸術、風 土に惹かれて	久保 俊寛	三 彩	468	黒沢真頼	〃	〃	〃
私の歩んだ道	久保 守	久保守展 図録(北海 道立近代 美術館)		黒澤充夫<ALL T- HAT ART>	編 集 部	美術手帖	555
久保守の芸術世界	桑原 住雄	〃		黒田清輝における観 念と感性	瀬木 慎一	藝術公論	13
久保守の画業	鈴木 正實	〃		人間・動物大集合< 特集・デザインの現 場>	桑原 伸之	デザインの 現場	3—12
久保嶺爾展によせて	河北 倫明	久保嶺爾 作品展図 録(東京 セントラ ル 絵 画 館)		コレクションから (11) 桑山忠明のマキ シマリズム	清水 哲朗	ミュージ アム・レ ボート (西武美 術館)	27
窪田定秀	水上 杏平	藝術公論	12	(コ)			
久保田裕		月刊美術	134	絵の力とは何だろう	対談 小泉 淳作 田中 日佐夫	ア ー ト '86	117
ステンレス、ステイ ールによる「風の道」 熊井恭子のイメージ と造形		AXIS	18	唐・宋山水画十選	小泉 淳作	日 経	5.23、29、 31
シッポッポ<プレイ ボックス>	熊谷 優子	美術手帖	570	宋画・動物十選	〃	〃	7.31
追悼やさしかった熊 倉さん	木村 重信	芸術新潮	37—1	小泉淳作展に寄せて	瀧 悌三	小泉淳作 展 図 録 (フジキ 画廊)	
熊倉順吉の陶芸	乾 由明	日本美術 工芸	570	わが道を行く	小泉 智英	ア ー ト '86	117
熊本正義	瀬木 慎一	月刊美術	129	“花”に彩情、“風景” に心象を求めて	対談 小泉 智英 秋山 庄太郎	月刊美術	129
倉石隆<ドローイン グ>		アトリエ	714	身をもって示した “描く”姿勢、“生きる” 姿勢<特集・横山 操とその「周辺作 家」>	座談会 小泉 智英 中野 嘉之 松下 宣 米谷 清和	〃	134
倉田三郎<作家とア トリエ>		藝術公論	16	小磯良平の人と芸術	島田 康寛	小磯良平 展 図 録 (松屋ほ か)	
倉田三郎の人と芸術	三宅正太郎	美術の窓	51	小磯良平		アート・ トップ	91
東京生まれ	倉田 三郎	〃		小磯良平先生と私の 五十年	土井 憲治	藝術公論	13
倉持勇	水上 杏平	藝術公論	13	「小磯良平展」に寄せ て	植村鷹千代	月刊美術	125
倉本陽子<カメラ散 歩>	編 集 部	目 の 眼	114	特集・小磯良平		三 彩	462
女流ガラス作家大い に語る<特集・ガラ ス・Glass・Verre>	座談会 倉本 陽子 佐藤 万里子 吉本 由美子 岩田 ルリ	〃	119	小磯良平の世界	小川 正隆		
梅原龍三郎先生を偲 んで	庫田 弢	繪	265	小磯さんと上社会 のこと	牛島 憲之		
栗原克実	水上 杏平	藝術公論	16	略年譜			
栗原さんの「裸婦」の 絵	大沢 昌助	アート・ トップ	92	小出兼久 <ALL THAT ART>	編 集 部	美術手帖	566
栗原喜依子	安井 収蔵	月刊美術	129	合田佐和子<アート ・マインドの冒険者 たち>	インタビ ュー・太田 克彦	ア ー ト '86	117
栗原幸彦		〃	124	河野芸観	水上 杏平	藝術公論	13
自由と友と創造と	座談会 黒岩 善隆 杉本 洋 藤田 志郎 佐々木 裕而 中畝 常雄 宮沢 敏男	〃	125	河野敏雄	嶋田 三郎	〃	14
黒沢三郎	松原 秀一	アート・ トップ	95				

モダニズムとメタフィジック—古賀春江	阿部 良雄	古賀春江展 図録 (石橋美術館は)	シ	小谷文治	シ	シ	14
古賀春江・苦闘の跡	杉本 秀子	シ		児玉幸雄		ギャラリー (月刊)	4
古賀春江—その多彩な表現	古川 智次	シ		後藤一貴	水上 吉平	藝術公論	13
美を語る、古賀春江	対談 洲之内 徹 阿部 良雄	アート・トップ	92	後藤志郎	シ	シ	シ
古賀春江の飛翔と墜落	瀬木 慎一	藝術公論	15	後藤純男 <一期一会>	鈴木 進	月刊美術	126
古賀春江資料紹介—デッサン・スケッチ・ブック・ノート	杉本 秀子	ブリヂストン美術館・石橋美術館 報	34	絵画志向のなかでの版画制作	後藤 秀	版画芸術	54
こが美甫	水上 杏平	藝術公論	11	古根村春宗	佃 堅輔	藝術公論	16
小柴流水	樋元 秀永	シ	16	特集・小西保文		アート '86	115
国領寿人		嵯 峨	661	普遍への道	座談会 小西 保文 小川 正隆 千足 伸行		
"ながさき"を彫る	小崎 侃	版画芸術	53	背後のドラマ	谷川 徹三		
小坂礼之	嶋田 三郎	藝術公論	13	略年譜			
小塩令子	樋元 秀永	シ	16	磨かれたむきだしの美 (小島廣志)	米倉 守	小島廣志彫刻展図録 (高島屋)	
小島和昭	倉岡美保子	シ	16	小林数	水上 杏平	藝術公論	13
児島虎次郎について	陰里 鉄郎	近代日本洋画の名作展図録 (福島県立美術館)		冒険漫画タッチに挑む <特集・イラストレーション・ナウ>	小林 修治	デザインの現場	3—12
メッセージ	小嶋 悠司	アート・トップ	91	小林千古の足跡を訪ねて (上・下)	岡本 隆寛	探美 (広島県立美術館)	43、44
彫刻を探しつづける三人の彫刻家 <特集・現代彫刻の発言>	座談会 小清水 漸 高木 戸谷 成雄	美術手帖	563	小林哲夫	樋元 秀永	藝術公論	14
小杉小二郎 <某月某日>		アート・トップ	91	自作を語る	小林 路子	自由美術	'86
小杉さんの魅力 (小杉小二郎)	佐藤 泰生	シ	92	中国で西洋絵画を学ぶ	小林由紀子	芸術新潮	37—12
物語る自画像十選① ~⑩	小杉小二郎	日 経	3.3~6、10~15	老人の独語	小堀 四郎	小堀四郎展 図録 (渋谷区立松涛美術館)	
明治洋画と五姓田義松の居場所	横田 洋一	五姓田義松展図録 (神奈川県立博物館)		選ばれた人	小堀 杏奴	シ	
義松と五姓田派の系譜	青木 茂	シ		人生のランナー小堀四郎さん	平川 祐弘	シ	
義松留学時代前後のフランス美術界	高階 秀爾	シ		小越昌子	水上 杏平	藝術公論	13
知られざる洋画の巨匠五姓田義松	横田 洋一	神奈川県立博物館 だより	18—4	駒井哲郎	長谷川公之	美術手帖	568
追憶の五姓田義松	シ	シ	19—2	小松均		アート・トップ	93
五姓田義松と工部美術学校	尾崎 尚文	シ		肖像画の魅力十選① ~⑩	小松崎邦雄	日 経	11、17~20、22、24、25、28、29
義松雑記	丹尾 安典	シ		安井先生の賞	シ	安井賞展図録 (西武美術館)	
小谷文治	水上 杏平	藝術公論	11	沈黙に封じ込めたパロッドの旋律を織りあげよ	末永 照和	小松崎広子展図録 (ギャラリー山口)	
				小松原勝市	水上 杏平	藝術公論	12
				五味清吉の生涯	佐々木一生	岩手県立博物館研究報告	4

反地上的な想像力 (五味秀夫)	宝木 範義	美術の窓	50	風景の自律、佐伯祐 三<アッ シジの聖 堂>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	130
小宮山俊	水上 杏平	藝術公論	16	坂井草子		藝術公論	11
再出発の日本画家 (小宮山俊)	久富 貢	美術の窓	49	榊原清人<日本のや きもの>	編集部	シ	15
小本章と写真	中原 佑介	小本章展 図録(ギャラ リーユマニテ 東京)		榊原美砂子<特集・ 美術の超少女たち>	楠 真奈美	美術手帖	566
コピワークのオリ ジナリティ	小本 章 永原 ゆり	版画芸術	52	坂田スミ子	水上 杏平	藝術公論	14
小山敬三<作家とア トリエ>		藝術公論	13	坂部隆芳		月刊美術	135
小山茂<新世代の日 本画感覚>		ア ー ト '86	116	静謐の吐息、坂本繁 二郎<林間馬>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	137
ニューヨーク絵あり 音あり半世紀⑬〜完	近藤 竜男	芸術新潮	37-1~ 12	坂本勇	水上 杏平	藝術公論	11
今野忠一	米倉 守	アート・ トップ	94	坂本唯市	樋元 秀永	シ	16
				鷺島天翔<カメラ散 歩>	編集部	目の眼	120
				描くことは山登り <特集・イラストレ ーション>	作田えつ子	デザインの 現場	3-15
	(サ)					桜井祐一 展 図 録 (ギャラ リーせい ほう)	
佐井永輝	水上 杏平	藝術公論	16	桜井祐一さんの彫刻	三木 多聞	シ	
目つむりデッサン教 室	齋藤 逸郎	芸術新潮	37-6	病者と狂気的美しさ	鈴木 実	シ	
水	座談会 齋藤 清 福王寺法林 扇畑 忠雄 尾形順一郎	家庭と電 気	353	桜田精一		ギャラリ ー(月刊)	8
初期ティツィアーノ の技法について	齊藤 国靖	自由美術	'86	佐々木栄松の美学		藝術公論	15
日本人でなくては描 けない絵を	対談 齋藤 三郎 東郷たまみ	月刊美術	132	肌に合った透水彩 とにじみの偶然性 <特集・イラストレ ーション>	佐々木悟郎	デザインの 現場	3-15
吟遊詩人・斎藤真一 <戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	124	芸術と政治	佐々木正芳	自由美術	'86
「吉原」はパッハにの って	斎藤 真一	芸術新潮	37-2	自作を語る	佐々木美枝 子	シ	シ
夢二に想う	シ	みづゑ	941	佐々木裕而		アート・ トップ	93
ウィーンの日本人画 家斎藤民雄氏<ヨー ロッパ便り>	近藤 常通	三 彩	461	佐々木裕而		月刊美術	129
斎藤義重一英国から の一考察	テリー・フ リードマン	斎藤義重 展 図 録 (有楽町 朝日ギャ ラリー)		自由と友と創造と	座談会 佐々木裕而 黒岩 善隆 杉本 洋 藤田 志郎 中畝 常雄 宮沢 敏男	月刊美術	125
出来事のカタチと 「見られる自分」	中村 英樹	シ		佐々木雪城	水上 杏平	藝術公論	13
アイヌと日本の祭り を求めて(斎藤義孝)	水上 杏平	美術の窓	49	“師”と“生涯の画 友”による初の二人 展	佐々木 豊	月刊美術	134
日本回帰あるいは佐 伯祐三	酒井 忠康	パリを描 いた日本 人画家展 図録(神 奈川県立 近代美術 館)		佐々木豊	(三好)	繪	273
				笹谷幸吉	樋元 秀永	藝術公論	16
				<亜土の目>	佐藤 亜土	アトリエ	
				節と年輪			707
				神話の神話			708
				フジタのななふし ぎ			709
				スークープ・スク ープ			710
				アド直撃(佐藤亜土)		アトリエ	711~718

昭和61年現代美術・西洋美術文献

佐藤敬一郎	樋元 秀永	藝術公論	13	形なきものの形	宇佐見英治		
佐藤助雄	瀬木 慎一	シ	16			篠田桃紅	
佐藤走破	水上 杏平	シ	13	桃紅の墨の世界	桑原 住雄	展 図 録	
佐藤喬<カメラ散歩>	編 集 部	目 の 眼	111			(ギャラ	
						リー・と	
						ころ)	
メッセージ	佐藤 泰生	アート・	92	ジョン・デ・アンド	篠田 守男	現代の眼	374
メッセージ	佐藤 忠良	シ	94	レア			
		みる・つ		星の流れのもとでリ			
		くる・か		ラー輪を手向けたい	篠原 佳尾	美術手帖	561
私の中の浅井忠	シ	たる (千	13-1	<特集・美術の土方			
		葉県立美		異>			
		術館)		夫賞 婦 師・シルク	芝田 米三	日本美術	576~579
佐藤忠良氏に聞く	対談 佐藤 忠良	建築東京	260	ロード	芝田 藤子	工芸	
	芳賀 力			芝田米三	橋本 喜三	シ	570
				赤子のような天才画	柴原 睦夫	藝術公論	16
				家(伴魔)			
佐藤多持論	針生 一郎	佐藤多持		濫澤卿<新世代の日		ア ー ト	115
		展 図 録		本画感覚>		'86	
		(青梅市		柴峰松声	嶋田 三郎	藝術公論	15
		立 美 術					
		館)					
水芭蕉曼陀羅の創造	佐藤 多持	シ		島州一の循環行為		ミュージ	
と展開				「東京のピノッキ	(律)	アム・レ	
				オー四肢考」報告記		ポート	28
21世紀の美術とは何	佐藤 多持	美術の窓	50			(西武美	
か	開き手 建二					術館)	
水芭蕉曼陀羅の今日	高山 淳	シ	51	島田正治	村瀬 雅雄	アート・	91
の意義(佐藤多持)						トップ	
美しく、誇張して描	ペーター佐	デザインの	3-12	島田章三	対談 島田 章三	シ	93
く<特集・イラスト	藤	現場			米倉 守		
レーション・ナウ>				物の存在感一リアリ	対談 島田 章三	月刊美術	129
				ティを追う	瀧 梯三		
女流ガラス作家大い	座談会 佐藤万子	目 の 眼	119	一期一絵私の好きな	島田 章三	美術の窓	50
に語る<特集・ガラ	吉本由美子			この一点			
ス・Glass・Ver-	倉本 陽子						
re>	岩田 ルリ						
先生の事	佐藤 良助	ア ー ト	117	島田章三展によせて	河北 倫明	島田章三	
		'86				展 図 録	
鯨島梓	水上 杏平	藝術公論	11			(伊勢丹	
鯨島梓	シ	シ	13	島田章三の人と作品	村木 明	美術館は	
沢田淳子	嶋田 三郎	シ	16	島田章三<ドローイ		か)	
				ング>			
	(シ)			島田章三		アトリエ	713
						ギャラリ	10
						ー(月刊)	
直原玉青		アート・	93	島田章三の表現世界	村木 明	三 彩	464
		トップ		<特集・島田章三>			
直原玉青	水上 杏平	藝術公論	13	島田章三の新作	中村 英樹	み づ 糸	938
		執行正夫		ビック・エンド+砂	島田 忠幸	美術手帖	563
		展 図 録		浜のチャンピオン			
執行正夫さんのこと	三木 多聞	(ぎゃら		<プレイボックス>			
		りいセン					
		ターボイ		島田平治	水上 杏平	藝術公論	15
		ント)					
噓で遊ぶ美術館	重村 三雄	芸術新潮	37-7	土に生きる(清水監)	人見 健	美術の窓	49
ムセオ・チキートの	ヨシダ・ヨ	ギャラリ	11	稲妻の人<特集・美	清水 晃	美術手帖	561
大きな夢重村三雄に	シエ	ー(月刊)		術の土方異>			
穴戸好文	嶋田 三郎	藝術公論	14	しみずかづ	水上 杏平	藝術公論	13
篠田桃紅最新作		版画芸術	55	青く、透明なるも		チャイム	70
				の、志邨武久の油絵		銀座	
リトグラフと私	篠田 桃紅			志村正		月刊美術	125

沖縄にて	志村ふくみ	文化庁月報	215						
幻想の透視者、下川勝	前田 常作	アート'86	116					(ス)	
いま、なぜイラストがおもしろいか＜特集・イラストレーション＞	下田 一貴	デザインの現場	3—15	WHY!	座談会 末松 正樹 大野 五郎 寺田 政明 森 芳雄 吉井 忠	主体美術	'86		
特別座談会	下田 義寛 片岡 孝夫 麻実 れい 岡副 昭吾	アート・トップ	91	須加五々道と墨環会	水上 杏平	藝術公論	15		
胎動する院展の精鋭たち＜下田義寛＞	山本 健吉	アート・トップ	95	遅延される表面—菅本志雄の板あるいは物	平井 亮一	構 造	6		
空間の標識としての布	中原 佑介	庄司達展 図録 (I-NAX ギャラリー)		菅本志雄	日夏 露彦	今日の作家 展図録 (横浜市 民ギャラリー)			
アートのささやき	庄司 達	シ		コレクションから (12)菅井汲		ミュージ アム・レ ポート	28	(礼)	
エンドレスブランコ ＜プレイボックス＞	シ	美術手帖	566	メンタル・ゲーム＜ プレイボックス＞	菅野由美子	美術手帖	561		
荘司福＜一期一会＞	米倉 守	月刊美術	131	菅原克嶽	水上 杏平	藝術公論	13		
アメリカに於けるプ リント・メイキング の基礎と女流作家た ち	白井 昭子	版画芸術	54	軽わざする石＜プレ イボックス＞	杉浦 康益	美術手帖	572		
自然にできる土のフ ォルム＜デザイナー の仕事場＞	白石 齊	デザインの現場	3—14	杉江芳子	水上 杏平	藝術公論	11		
この一作＜唐懷素自 叙帖＞	白髪 一雄	現代の眼	380	杉松儀一		アート・ トップ	95		
白沢実	水上 杏平	藝術公論	16	杉本健吉の世界	桑原 住雄	杉本健吉 展図録 (松屋)			
白鳥宏明	シ	シ	12	火の塊のような絵 ＜特集・杉本健吉＞	藤本 韶三	三 彩	468		
作者のことば	白根 光夫	白根光夫 展 図 録 (高島屋)			座談会 杉本 洋 黒岩 善隆 藤田 志郎 佐々木 裕而 中畝 常雄 宮沢 敏男	月刊美術	125		
白浜禎吉	嶋田 三郎	藝術公論	12	自由と友と創造と	杉本ひろみ	水上 杏平	藝術公論	11	
白浜禎吉	樋元 秀永	シ	16		杉原元人	佃 堅輔	シ	13	
花影の闇を凝視して 城景都へ	ヨシダ・ヨ シエ	ギャラリー (月刊)	8	杉本ひろみ	水上 杏平	藝術公論	11		
城景都の版画をめぐ って	市川 晃	版画芸術	52	杉原元人	佃 堅輔	シ	13		
城口幸男	嶋田 三郎	藝術公論	16	杉山知子＜特集・美 術の超少女たち＞	楠 真奈美	美術手帖	566		
メッセージ	新宮 晋	アート・ トップ	91	鈴木治	橋本 喜三	日本美術 工芸	571		
		現代作家 シリーズ '86展 図 録 (神奈 川県立県 民ホール ・ギャラ リー)		鈴木蔵		アート・ トップ	94		
近作について	シ			童心・童眼で描く鈴 木信太郎芸術の秘密 ＜戦後画壇百物語＞	田中 穰	月刊美術	131		
18回日本芸術大賞の 新宮晋		芸術新潮	37—6	鈴木千寿	水上 杏平	藝術公論	14		
10年目の終止符を打 つ「具象現代展」	対談 藤田 小 藤田 吉 香夫 士 郎	月刊美術	129	特集・鈴木竹柏		三 彩	466		
じんのうちはお	嶋田 三郎	藝術公論	11	鈴木竹柏論	鈴木 進				
				わが内なる風景を 語る	対談 鈴木 竹 藤本 韶三				
				アルバムの年譜					
				「迷う」	鈴木 徹	自由美術	'86		

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

夢誘ふ南西の島々	鈴木 幸生	繪	268
鈴木義治	嶋田 三郎	藝術公論	11
メッセージ	須田 寿	アート・トップ	96

難波田龍起・柳原義達・須田寿	大島 清次	難波田龍起・柳原義達・須田寿三人展 図録 (ギャラリー・ところ)	50
須田寿		美術の窓	50
歴史的感情	高山 敦		

(セ)

特集・現代建築の家相	清家 清	芸術新潮	37—6
スペインのMさんへ	関 正和	自由美術	'86
関口敦仁 〈ART&MAN〉		アトリエ	708
関根正二について	陰里 鉄郎	関根正二展 図録 (三重県美術館)	

大正という時代—関根正二の画業を背景として	原田 実	〃	
悲哀の聖地へ—関根の女性像モチーフの誕生とその展開	岡部 幹彦	〃	
関根正二と「円光」	伊藤 匡	〃	
関根正二と河野通勢の邂逅	中谷 伸生	〃	
関根正二と大正期の洋画—二科会を中心として	森本 孝	〃	
夭折そして描き続ける画家は(関根正二)	伊藤 由美	繪	272
特集・関根正二とその時代		三 彩	468
関根正二私論	岡部 幹彦		
大正洋画の青春略年譜	森本 孝		

版画をはじめた頃	関野準一郎	美術館ニュース (東京都美術館)	395
束縛と自由(千家深)	高山 淳	美術の窓	49

(ソ)

曾根啓視	水上 杏平	藝術公論	11
曾根啓視の世界	佃 堅輔	〃	13
空 充秋〈ART FOR CUS〉		美術手帖	572

(タ)

阿部覚	高井 貞二	月刊美術	125
高市忠房	水上 杏平	藝術公論	14
生活の場で考える「男と女の複合視点」〈デザイナーの仕事場〉	高岡シュン & ケイ	デザインの現場	3—13
彫刻を探しつづける三人の彫刻家〈特集・現代彫刻の発言〉	座談会 高木 修 小清水 戸谷 成雄	美術手帖	563

ある建築の存在証明〈特集・ポスト・モダンの建築ってなんだった〉	高木 修	〃	570
---------------------------------	------	---	-----

高沢七郎	水上 杏平	藝術公論	13
高沢七郎	嶋田 三郎	〃	15
指導者に恵まれ「長久手芸術村」から今、はばたく	座談会 高島 弘 萩原季美子 松村 公嗣 吉川 優	月刊美術	135

北海翁とのめぐりあい	河村幸次郎	高島北海展 図録 (下関市美術館)	
高島北海の家系	田中 助一	〃	
高島得三の生涯とその事蹟	長池 敏弘	〃	
高島北海論—その生涯と画業	井土 誠	〃	
地質学の先駆者・高島北海	土井 正民	〃	
風のち雲、雲のナンシー取材	平岡磨紀子	〃	

高島北海とアール・ヌーヴォー	安井雄一郎	天花 (山口県立美術館)	27
高田哲雄	水上 杏平	藝術公論	13
浮田君の記念展によせて	高田 誠	浮田克躬展 図録 (三越)	

丁寧にオーソドックスな洋画の歩み〈戦後日展の系譜〉	〃	三 彩	470
ボッシュの「手品師」に魅せられて	高田 力蔵	繪	267

級友高塚省吾君 (高塚省吾)	中根 寛	アート・トップ	92
高塚省吾	聞き手 安井 収蔵	月刊美術	128
自作を語る	高橋エイタロー	自由美術	'86
高橋秀〈作家訪問〉	インタヴュー・木村要一	美術手帖	560

信州の自然が生んだ イメージ(高橋節郎)	下平 正樹	美術の窓	49					有元利夫 展 図 録 (小田急 グランド ギャラリー)
なぜなら私は男であ る<特集・ハイテッ ク・アートの現在 形>	高橋 毅	美術手帖	569		高山 辰雄			川崎小虎 展 図 録 (松屋)
高橋常雄の眼なごし		ア ー ト '86	114		高山 辰雄			
高橋 常雄<人と 芸 術>	米倉 守	月刊美術	124		対談 高山 辰雄 吉田 カツ	ア ー ト '86	116	
高橋直右衛門<カメ ラ散歩>	編 集 部	目 の 眼	118		高山 辰雄	芸術新潮	37—2	
伝統とロマンティシ ズム(高橋光輝)	植村鷹千代	美術の窓	49					
高橋 由一<花魁>考 <アート・クリティ ク>	松浦あき子	三 彩	467		エジソンさん、あり がとう		37—10	
					空腹の頃<戦後日展 の系譜>	三 彩	470	
高橋由一と明治初期 洋画のあれこれ	熊田 司	視る(京 都国立近 代美術館 ニ ュ ー ス)	223		高山辰雄 その"生と 死"の絵画 世界<戦 後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	130
忘れられた小製細工 の愛らしさ<hand- made working>	高橋ようこ	デザインの 現場	3—12		「芸術の骨と肉」を中 心に	高山 登 構 造	6	
高原智子	水上 杏平	芸術公論	13		十字形、あるいは交 差する意味	秋田 由利	高山登個 展 図 録 (秋山画 廊)	
		高松次郎 展 図 録 (西武ザ・ コンテン ポラリー ・アート ギャラ リー)			瀧秀水		芸術公論	13
高松次郎一紐への回 帰	森口 陽	瀧鍾太郎その融合の 美						14
		現代という時代性を 象徴する瀧川嘉子に よる硝子オブジェ 「境」				A X I S	21	
高松次郎<ドローイ ング>		アトリエ	715		瀧川 嘉子<ALL THAT ART>	編 集 部	美術手帖	569
建築家を演じる建築 「家」たち<特集・誰 も語らなかった現代 建築>	座談会 高松山 石山伊東 多木	仲武雄二 修豊雄二	美術手帖	560	滝沢忠三	嶋田 三郎	芸術公論	11
工事現場風がアタラ シイ、高松伸のディ スコ「ダンスホール」 <file>				555	田口雅巳の新六道絵	瀬木 慎一	田口雅巳 日本画新 作展図録 (東邦画 廊)	
高松伸の深度を再認 識するダンスホール で<ART FOC- US>	石山 修武			558	バリ島からの短信	東野 芳明	田窪恭治 展 図 録 (フジテ レビギャ ラリー)	
木彫芸術の礎を築い た名人芸(高村光雲)		月刊美術	130		ピーンと張りつめた 自然に向かい合う	竹内 邦夫	月刊美術	129
光太郎・智恵子展に よせて(高村光太郎)	三木 多聞	光太郎・ 智恵子展 図録(東 京セン ラル美術 館)			竹内 浩一<一期一 会>	藤 慶之		130
光太郎・智恵子さん のことなど	高村 規				<美を語る>竹内栖 鳳	池田 遙 邨 山本 紅 雲 田中日 佐夫	アート・ トップ	96
高村光太郎晩年の秘 帖	奥平 英雄	芸術新潮	37—1		竹内栖鳳の作風一応 挙・呉春の世界から 近代へ	原田 平作	視る(京 都国立近 代美術館 ニ ュ ー ス)	231
高村光太郎の"戦争"	小野 隆	國語と國 文學	748		無表情なオブジェた ち<handmade w- orking>	竹島 浩二	デザインの 現場	3—13

夢二の画業・装飾と挿絵	澤田 城子	竹久夢二展 図録 (秋田市美術館ほか)		日本の精神と南志向	谷川 晃一	田中栄作展 図録 (東京画廊)	
夢二に思うこと一、二	近藤 富枝	アート・トップ	95	神なき交点の祭り (田中栄作)	中村 英樹	田中栄作展 図録 (東京画廊)	
竹久夢二の時代	宝木 範義	繪	265	「田中修を偲ぶ展」によせて	日野耕之祐	藝術公論	14
竹久夢二の芸術	〃	〃	266	社交性をもった田中 信太郎の彫刻 <file>		美術手帖	572
竹久夢二の値段		芸術新潮	37—2	教訓、回想三つ	田中 岑	別冊アサヒグラフ	46
夢二に想う	斎藤 真一	みづゑ	941	選考を終えて	田中 忠雄	安井賞展 図録 (西武美術館)	
新作個展によせて	植村鷹千代	武本春根展 図録 (日動画廊)		前田寛治先生について	〃	武蔵野美術大学研究紀要	16
回想・求道者田崎廣助	副島三喜男	田崎廣助展 図録 (練馬区立美術館)		田中保とその周辺—アメリカとフランスで学んだ画家—	林 紀一郎	田中保をめぐって展 図録 (西武・ザ・コンテンポラリー・ギャラリー)	
オブジェにポップをつめこんで<hand-made working>	忠津 武志	デザインの現場	3—15	田中保のこと	本間 正義	ソカロ (埼玉県立近代美術館)	15
立木時寛	嶋田 三郎	藝術公論	15	「ドッキング (表面) No.86—1985」の制作を終って	田中 米吉	美術の窓	49
織の美	北村 哲郎	龍村平蔵織の美展 図録 (有楽町朝日ギャラリー・スクエア)		縄文的な力 (田中路人)	高山 淳	ソ連シルクロードの旅	268
石と綾—日本の美術織物について—	澤田ふじ子	〃		線の速度を0にして	田辺 和郎	現代作家シリーズ '86 展 図録 (神奈川県立県民ホール・ギャラリー)	
館内美智子		藝術公論	11	活字が熔けていく <プレイボックス>	田辺 和郎	美術手帖	564
館内美智子	佃 堅輔	〃	13	田辺光彰の「遙かなるもの横浜」—具一完成		三 彩	468
メッセージ	建畠 覚造	アート・トップ	94、96	豚とキリスト <特集・美術の土方異>	谷川 晃一	美術手帖	561
美を語る、ヘンリー・ムーア	対談 建畠 飯田 覚造 善國	〃	93	心のネクタイがほどける絵 (谷川晃一)	斉藤 泰嘉	アート '86	117
建畠 覚造 <作家訪問>	インタヴュー・編集部	美術手帖	561	谷川晃一 <ドローイング>		アトリエ	710
田所三嗣	水上 杏平	藝術公論	13	谷川晃一 <作家訪問>	インタヴュー・編集部	美術手帖	570
銀幕の女神たち、田名網敬一の「ハリウッド・スターダスト」シリーズ	西嶋 憲生	版画芸術	54	地球規模の思考で… <特集・イラストレーション・ナウ>	谷口 康彦	デザインの現場	3—12
「マチスのデッサン」	田中 敦子	現代の眼	378	田畑慎彦		鯉 峨	660
前衛とアンチ・モラル <特集・美術の土方異>	田中 一光	美術手帖	561	萩焼について	田原陶兵衛	碧 雲	3
田中一光 <DESIGN FORUM>	野澤 朔	デザインの現場	3—16	胎動する院展の精鋭たち (田淵俊夫)	山本 健吉	アート・トップ	95
田中一光—その文字への執着とアポリネール	五十嵐 卓	ミュージアム・レポート (西武美術館)	34				
特集・田中一村		アート 86'	114				
プリミティブへと転生した画家	針生 一郎						

田淵安一<アド直撃>	インタビュー・佐藤亜土	アトリエ	713
田淵安一<作家訪問>	木村 要一	美術手帖	555
鎮魂曲で絵に重みを	田淵 安一	芸術新潮	37—1
個展によせて(玉川信一)	桑原 住雄	玉川信一 個展図録 (東京セントラル 絵画館)	
玉之内満雄	童 鬼	月刊美術	125
田村清	嶋田 三郎	藝術公論	12
土と空を想う—田村耕一のこと	鈴木 恒雄	陶 説	394
田村孝之介先生と歩んだ五十年	藪野 正雄	繪	271
追悼・田村孝之介	編集 部	月刊美術	131
田村能里子	米倉 守	シ	134
田幸福		藝術公論	11
「竣介断片」	丹治 日良	現代の眼	377

(チ)

智内兄助		月刊美術	127
千代忠	樋元 秀永	藝術公論	16
最後の弟子・鳥海先生と私(鳥海青児)	絹谷 幸二	美術の窓	49

(ツ)

リアルとブラシと印刷紙と<特集・イラストレーション・ナウ>	杖村さえ子	デザインの現場	3—12
塚越仁慈		月刊美術	135
「月に憑かれたピエロ」に憑かれて	司 修	芸術新潮	37—6
司修<作家訪問>	インタビュー・編集部	美術手帖	561
状況と幸福感	座談会 司 修 他	主体美術	'86
夢幻空間への誘い十選①~⑩	司 修	日 経	12. 19、 20、23、 24、30
司修<ドローイング>		アトリエ	717
月刊那比古<やきもの里を訪ねて>		藝術公論	15
「発言しない」素材で<特集・「布・糸」と生活>	辻 けい	デザインの現場	3—13
夫婦作陶四人話<特集・世界陶芸事情>	座談会 辻 清明 カール・シ ャイド ウルズラ・ シャイド	目 の 眼	112

略伝—辻永の前半生	寺門 寿明	辻永展図 録(水戸 市立博物 館)	
辻永の「山羊の画家」の時代について	シ	シ	
津田正子	水上 杏平	藝術公論	15
津田裕子		月刊美術	134
土谷武<作家訪問>	インタヴュー・編集部	美術手帖	557
麻生マユ	土谷 武	麻生マユ 彫刻展図 録(愛宕 山画廊)	
時・空を超える畏仰のオブジェ	土屋 幸夫	現代の眼	377
人間の血の通っている風景(土屋礼一)	小嶋 悠司	アート・トップ	91
堤展子<特集・美術の超少女たち>	吉中 充代	美術手帖	566
角田知可彦	嶋田 三郎	藝術公論	14
坪内滄明	編集 部	アート・トップ	95
巷説日本人物語・鶴岡政男	三田 英彬	シ	91
鶴岡義雄<作家とアトリエ>		藝術公論	15

(テ)

出口龍憲	水上 杏平	藝術公論	14
墨の色にひかれて<特集・イラストレーション・ナウ>	手島 加江	デザインの現場	3—12
原爆と金胎漆器と	寺井 直次	文化庁月報	209
ものの表面にこだわりたい<特集・イラストレーション>	寺越 慶司	デザインの現場	3—15
私のシャガール体験	寺田 政明	月刊美術	132
WHY!	座談会 寺田 政明 大野 五郎 末松 正樹 森 芳雄 吉井 忠	主体美術	'86
寺本義雄	水上 杏平	藝術公論	11

(ト)

玉之内満雄	童 鬼	月刊美術	125
開館十年を回顧して	植村鷹千代	東郷青児 回顧展図 録(東郷 青児美術 館)	
東郷先生の思い出	吉井 淳二	シ	
東郷青児の人と芸術	三宅正太郎	東郷青児 美術館ニ ュース	1

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

日本人でなくては描けない絵を	対談 東郷 隆三 斎藤 三郎	月刊美術	132	彫刻を探しつづける三人の彫刻家＜特集・現代彫刻の発言＞	座談会 戸谷 成雄 小清水 漸修 高木 修	美術手帖	563
臨界としての表面(堂本尚郎)	岡田 隆彦	堂本尚郎展 図録(南天子画廊)		豊田三郎	嶋田 三郎	藝術公論	16
富樫京子	(三 好)	繪	272	人もうらやむ一夜の宴	豊福 知徳	芸術新潮	37—3
徳永司	水上 杏平	藝術公論	13	鳥山玲＜女流の時代＞	インタビュー・船水 徳雄	アート '86	11.4
テクノ・シュルレアリスム＜特集・ハイテック・アートの現在形＞	土佐 尚子	美術手帖	569	(ナ)			
豊島弘尚試論Ⅱ—その想像的空間について	ヨシダ・ヨシエ	豊島弘尚展 図録(東邦画廊)		内藤タカ子	水上 杏平	藝術公論	13
利根山光人		ギャラリー—(月刊)	14	直木美佐＜カメラ散歩＞	編集部	目の眼	119
私が選ぶ「ゴッホ展」の傑作	利根山光人	芸術新潮	37—2	佐藤正：デジタル・タイポグラフィの世界	永井 一正	アイデア	197
「ボレロ」と踊る私	シ	シ	37—4	永井寿美子	倉岡美保子	藝術公論	16
華麗な開花期(富岡鉄斎)	小高根太郎	鉄斎展 図録(鉄斎美術館)		永澤永信＜この人にインタビュー＞		嵯 峨	650
鉄斎の書	綾村 担園	墨	58	コピーワークのオリジナリティ	永原 ゆり 小本 章	版画芸術	52
娘の姿	富田 洋美	月刊美術	127	永森信一郎	佃 堅輔	藝術公論	15
最新木版画集「花化粧」のこと	富張 広司	版画芸術	52	美術資料・中井金三作品	三谷 巍	郷土と博物館	31—2
富張広司	樋元 路子	藝術公論	13	新感覚・新芸術・新世界のためのプロローグ＜特集・ハイテック・アートの現在形＞	中井 恒夫	美術手帖	569
富張広司		月刊美術	125		座談会 中畝 常雄 黒岩 善隆 杉本 洋 藤田 志 佐々木 裕而 宮沢 敏男	月刊美術	125
青年富本憲吉の躍動	辻本 勇	富本憲吉展 図録(西宮市大谷記念美術館)		自由と友と創造と	瀬木 慎一		134
連続と変容の造形	熊田 司	シ		中尾彰		アート・トップ	95
富本憲吉—その陶芸の思想について	乾 由明	富本憲吉展 図録(有楽町アートフォーラムほか)		中川一政の近況	大河内風船子	陶 説	404
富本憲吉生誕 100 年展によせて	辻本 勇	シ		中川一政先生のお茶会	嶋田 三郎	藝術公論	15
夏の日射しに……一父、憲吉のこと	富本 壮吉	シ		中川啓子	編集部	目の眼	122
若き日の富本憲吉	村松 寛	シ		中川自然坊＜カメラ散歩＞	立花 義彰	静岡県美術館紀要	4
富山芳枝	水上 杏平	藝術公論	13	中川雄太郎の人と作品	野澤 朔	デザインの現場	3—17
「愛の彫刻家」不屈の闘士・戸村一作のこと	林 清継	繪	269	中込清＜DESIGN FORUM＞	インタビュー・編集部	美術手帖	567
虫は天才彫刻家	友田 利夫	芸術新潮	37—1	中里齊＜作家訪問＞	水上 杏平	藝術公論	12
感じとるより、理解しやすく＜特集・イラストレーション＞	友田 稔	デザインの現場	3—15	これが「エゴン・シーレ」だ	中島 千波	芸術新潮	37—4
友永詔三＜ALL THAT ART＞		美術手帖	557	日本画家中島菜刀	太田垣 哲	郷土と博物館	32—1
				手当と復習・舞踊の足の裏＜特集・美術の土方異＞	中西 夏之	美術手帖	561

磁界にそって(中西夏之)	辻井 喬	中西夏之展図録(西武ザ・コンテンツ・ポラリー・アート・ギャラリー)		装いにみる女性美十選①~⑩	中山 忠彦 日 経	7.31、8.2、5、9~13
中西夏之<ドローイング>		アトリエ	708	楽山焼について	長岡住右衛門 碧 雲	4
中根寛<ドローイング>		ス	716	仲田好江とその作品	対談 仲田 瀧 好江 梯三	939
級友高塚省吾君	中根 實	アート・トップ	92	仲村勇	水上 杏平	藝術公論 11
中野四郎<埼玉の美術家たち>	松永 康	ソカロ(埼玉県立近代美術館)	16	追悼前川國男	流 政之	芸術新潮 37-7
中野嘉之	編集部	アート・トップ	96	コレクションから(14)サムライ彫刻家・流政之	五十嵐 卓	ミュージアム・レポート(西武美術館) 30
伝統の日本画に船出して...	座談会 中野 嘉之 松本 勝 山下 保子	月刊美術	129	夏目有彦		藝術公論 15
身をもって示した“描く”姿勢、“生きる”姿勢<特集・横山操とその「周辺作家」>	座談会 中野 嘉之 小泉 智英 松下 宣廉 米谷 清和	ス	134	納富賢智	水上 杏平	ス 13
和紙が刷り上げた原景	中林 忠良	みづゑ	939	窯と温度の関係	那波 鳳翔	陶 説 395
中林松太郎	水上 杏平	藝術公論	12	ある日の夜店亭	ス	401
中原悌二郎「若きカフカス人」	尾崎 正明	現代の眼	381	並木恒延		月刊美術 128
中路融人		アート・トップ	91	最後の画士(楡原健三)	三宅正太郎	美術の窓 50
評論	米倉 守			南大路一		ギャラリー(月刊) 11
中村功<作家訪問>	インタビュー・編集部	美術手帖	564	難波田龍起さんのこと	三木 多聞	難波田龍起油彩新作展図録(東邦画廊)
中村岳陵作品への新たな視点<特集・新設・静岡県立美術館にみる日本の風景画>	玉蟲 玲子	目の眼	118	難波田龍起・柳原義達・須田寿	大島 清次	難波田龍起・柳原義達・須田寿三人展図録(ギャラリー・ところ)
土で器を作るのではなく『何かをいいたい』のだ<特集・世界陶芸事情>	中村 錦平	ス	112	難波田龍起・柳原義達・須田寿	難波田龍起	アート・トップ 96
中村清治 <一期一会>	聞き手 村瀬 雅夫	月刊美術	125	メッセージ	(二)	
中村清治	編集部	ス	126	コレクションから(16)新妻実	(糸)	ミュージアム・レポート(西武美術館) 32
念写された二人、中村彝の保田龍門像乾板発見	米倉 守	繪	272	岡本敦生・西雅秋<ひろしまのモニュメント>	高木 茂登	探美(広島県立美術館) 44
中村直人変身その謎のキャンバス<戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	135	西浦武<カメラ散歩>	編集部	目の眼 113
一閃記<特集・美術の土方異>	中村 宏	美術手帖	561	西川映香	水上 杏平	藝術公論 12
レリーフキャンヴァスの動植物<特集・イラストレーション・ナウ>	ナカヤヒデ	デザインの現場	3-12	清涼な時間の形象化(西島直紀)	岡田 隆彦	西島直紀展図録(ギャラリー・ユマニテ東京) 14
				西村勉		藝術公論 14
				サントニーニ	西村 正次	繪 266

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

西村正次展によせて	河北 倫明	西村正次 展 図 録 (日 動 画 廊ほか)	
<白と青>の世界を 求めて	安井 収蔵	シ	
西村正次	シ	月刊美術	127
西山勇三		ギャラリー - (月刊)	12

(又)

盆栽小僧 in ニュー ヨーク (沼田元氣) <file>		美術手帖	558
塗師祥一郎	安井 収蔵	月刊美術	134

(ホ)

根上國廣	水上 杏平	藝術公論	16
根岸芳郎 <作家訪 問>	インタヴュ ー・編集部	美術手帖	572

(ノ)

コレクションから (13)イサム・ノグチ	伊神 規江	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	29
横山先生の思い出	能島 和明	ア ー ト '86	117
米国「野田英夫記念 館」のこと (野田英 夫)	窪島誠一郎	ア ー ト・ トップ	96
限りなく感性に近く <特集・ハイテック・ アートの現在形>	野地 朱真	美術手帖	569
野中恭子<カメラ散 歩>	編 集 部	目 の 眼	121
それらは「美術」と呼 ばれなかった<特集 ・美術の土方巽>	野中 ユリ	美術手帖	561
「野見山暁治素描集 デッサン」	野見山暁治	ア ー ト・ トップ	92
野見山暁治	篠 原	シ	シ
メッセージ	野見山暁治	シ	94
岩井壽照	シ	岩井壽照 展 図 録 (ぎやら りいセン ターボイ ント)	
選考にあたって	シ	安井賞展 図録 (西 武美術 館)	
野村卯	倉岡美保子	藝術公論	15

野村俊彦	シ	11
野村登	水上 杏平	シ
野村寧		月刊美術 133
野村芳国伝	岡本 祐美	麻布美術 館研究紀 要
能登谷正樹		月刊美術 124

(ハ)

「クロード・ヴィー ナス」渡豪の段 (龍 島庸二) <ARTF OCUS>		美術手帖	558
萩原英雄さんの富士 山シリーズ	三木 多聞	版画芸術	53
ふるさとを恋うる記	萩原 英雄	萩原英雄 展 図 録 (山梨県 立美術 館)	
萩原英雄の版画	早川二二郎	シ	
萩原雅春	水上 杏平	藝術公論	15
不定の時代の私事	橋本 憲治	自由美術	'86
長谷川潔	長谷川公之	美術手帖	568
コーヒーカップの把 手のうまさ、パッ グンですね。<特集 ・世界陶芸事情>	長谷川敬子	目 の 眼	112
長谷川三郎の仕事	河崎 晃一	長谷川三 郎展図録 (西武ザ ・コンテ ンポラリ ー・アー トギャラ リー)	
手紙<瑛九さんへ>	長谷川三郎	瑛九とそ の周辺展 図録 (埼 玉県立近 代美術 館)	
長谷川泰子<ART &MAN>	(雅)	アトリエ	709
服部一実	嶋田 三郎	藝術公論	16
服部正三	樋元 秀永	シ	シ
失明を前にした大個 展八田豊	針生 一郎	芸術新潮	37-6
花村えい子		藝術公論	11
枯葉の山<プレイボ ックス>	羽生 真	美術手帖	557
馬場トミ子	水上 杏平	藝術公論	11
馬場トミ子	シ	シ	14
ゆれ動くオーストラ リアン・アイデンテ ィティ	浜田 剛爾	ア ー ト '86	114
濱田晋作<やきもの の里を訪ねて>		藝術公論	13

濱田台児		ギャラリ ー(月刊)	6						
浜田泰介	倉岡美保子	藝術公論	13					(ヒ)	
個人工房の特性をい かした作品<デザイ ナーの仕事場>	浜田 能生	デザインの 現場	3—15	岳父川崎小虎への追 想	東山 魁夷	川崎小虎 展 図 録 (松屋)			
都市の風景を構成す る建築<デザイナー の仕事場>	早川 邦彦	シ	シ	学校とは、表現する ことの訓練の場なの です<特集・世界陶 芸事情>	曳田 弥生	目 の 眼	112		
鶏泥棒	早川 重章	現代作家 シリーズ 86展図録 (神奈川県民 ホール・ガ ャラリー)		<美術放談>	彦坂 E. 尚 嘉 堀浩哉	ア ー ト '86			
				マザー・アートを めぐって			114		
				<絵画>への解放			115		
林敬二<ドローイン グ>		アトリエ	707	ダンス音楽はマチス のモデルより美しい	彦坂 尚嘉	芸術新潮	37—3		
速水御舟<美を語 る>	河北 倫明 吉田 善彦	アート・ トップ	94	追悼・土方異<AR- T FOCUS>		美術手帖	558		
幻の御舟美術館(速 水御舟)	武智 鉄二	藝術公論	11—16	謎は謎のまま残され る(土方異)<ART FOCUS>	國吉 和子	シ	560		
アトリエは音響室	速水 史朗	芸術新潮	37—6	小川プロ未公開フィ ルムに残した土方異 の後姿<file>	山口 猛	シ	シ		
原右門	水上 杏平	藝術公論	11	特集・美術の土方異		美術手帖	561		
原清		アート・ トップ	95	肉体の物質性、物 質の肉体的性	市川 雅				
原精一回想	草野 心平	原精一・ 戦中デッ サン展図 録(神奈 川県立近 代美術 館)		豚とキリスト	谷川 晃一				
				一閃記	中村 宏				
原精一の戦中デッ サン	足立 朗	シ		前衛とアンチ・モ ラル	田中 一光				
原精一断章	宗 左近	アート・ トップ	96	突然変異のポスタ ー	横尾 忠則				
デッサンの原精一	三ッ村 繁	繪	270	ハイレヴェルなス ペクトル	吉村 益信				
意識の多重構造<特 集・誰も語らなかつ た現代建築>	対談 原 広司 東野 芳明	美術手帖	560	敏感なアンテナ	赤瀬川原平				
追悼・原弘		アイデア	197	二つの提言・舞台 の骨子	水谷 勇夫				
原口典之<作家訪 問>	インタビュー ・編集部	美術手帖	555	稲妻の人	清水 晃				
羽ばたけ未来	はらたはじ む	自由美術 '86		それらは「美術」と 呼ばれなかった	野中 ユリ				
エフェクトグラス <プレイボックス>	原田大三郎	美術手帖	560	天井の怒号	羽永 光利				
ネジとスイッチ<特 集・ハイテック・ア ートの現在形>	シ	シ	569	手当と復習・舞踊 の足の裏	中西 夏之				
原田直次郎筆、素尊 斬蛇画稿	三輪 英夫	美術研究	334	異昇天	池田満寿夫				
雑感	原田 正路	原田正路 展 図 録 (I N A Xギャラ リー2)		触発しあう写真と 肉体	細江 英公				
				この不思議の人	池田 龍雄				
水滴が刻む	中原 佑介	シ		星の流れのもとで リラー輪を手向け たい	篠原 佳尾				
伴美代子	水上 杏平	藝術公論	11	年譜	國吉 和子				
				土方異をめぐる二つ のシンポジウム <ART FOCUS>	シ	美術手帖	566		

追悼・土方巽		ユリイカ	233	平野琳人・版画との 出会い	編集部	版画芸術	52
祇園祭見物	吉岡 実			特集・平野遼		美術の窓	51
笑って逃げる風	種村 季弘			21世紀の美術	対談 平野 遼 一井 建二		
死と舞踏家	宇野 邦一			存在を迫りあがら せる想像力・平野 遼の世界	ヨシダ・ヨ シエ		
春草と大観の手紙	近藤啓太郎	菱田春草 展 図 録 (長野県 信濃美術 館)		光と線の交響詩平 野遼・断片	松永 伍一		
菱田春草と私	平山 郁夫	ス		「闇の中で」	平野 遼		
大観、春草、紫紅、 華岳とインド(菱田 春草)	榮楽 徹	国立国際 美術館紀 要	2	無題	ス		
とぎ澄ましたニンジ ャの眼と耳(櫃田伸 也)	松山 巖	アート・ トップ	91	一期一会私の好き なこの一点	平野 遼	ス	50
櫃田伸也<作家訪 問>	インタヴ ュー・編集部	美術手帖	560	平林薫<特集・美術 の超少女たち>	長谷川祐子	美術手帖	566
彫刻家日名子実三	定宗 仁	大分県立 芸術会館 だより	27	茜色の墓標	平松 礼二	アート '86	117
「田中修を偲ぶ展」に よせて	日野耕之祐	芸術公論	14	風土の記憶(平松礼 二)	中島 芳郎	アート '86	115
ヤンケル詩的心象の 世界	ス	ス	ス	平松礼二	田中日佐夫	月刊美術	127
日野耕之祐個展に寄 せて	三輪 福松	日野耕之 祐 展 図 録(吉井 画廊)		横山大観先生の思 い出	平山 郁夫	別冊アサ ヒグラフ	43
これが「エゴン・シ ーレ」だ	日比野克彦	芸術新潮	37-4	荒々しく、細やかな 人	ス	アート '86	117
自然体でおもしろい ことは全部やってみ たい<特集・イラス トレーション・ナ ウ>	ス	デザインの 現場	3-12	菱田春草と私	ス	菱田春草 展 図 録 (長野県 信濃美術 館)	
肥沼美智雄		月刊美術	130	「天竺への道」陳舜 臣 著	ス	朝 日	10.6
焼きものをアートに するのではなく焼き ものの自体の良さを高 めるのだ<特集・世 界陶芸事情>	平井 智	目の眼	112	平山郁夫		ギャラリ ー(月刊)	5
平泉俊男	嶋田 三郎	芸術公論	14	深層心理をのぞいて みたい蛭田均	二見 彰一	版画芸術	53
平川敏夫<一期一 会>	村瀬 雅夫	月刊美術	135	あっけらかんと表現 したい<特集・イラ ストレーション・ナ ウ>	広瀬友利子	デザインの 現場	3-12
スケッチ講座①~⑨	平島 二郎	蛭 峨	653~661	広田丈夫	嶋田 三郎	芸術公論	14
コミック世代の美意 識を創る、平塚雄二	二見 彰一	版画芸術	52	広田美穂<特集・美 術の超少女たち>	荒木扶佐子	美術手帖	566
沈潜した画肌の時間	平野 敬子	平野敬子 展 図 録 (INAX ギャラリ ー)		(7)			
静かな人々	早川 良雄	ス		「逃れゆく思念」出現	深井 隆	みづゑ	940
平野五岳年譜(一)	渡辺 瑞子	デ・アル テ	2	染付の想い(その二)	深川 巖	陶 説	401
お兄ちゃん(平野琳 人)とのショート電 話	平野 レミ	版画芸術	52	深沢多美子	嶋田 三郎	芸術公論	13
				VIVA MEXICO! VIVA TAXCO	深澤 孝哉	繪	265
				深澤幸雄隠れメゾチ ントの世界		版画芸術	52
				強靱・硬質・繊細 深澤幸雄の近作銅 版画	三木 多聞		
				胎動する院展の精鋭 たち(福井爽人)	山本 健吉	アート・ トップ	95

画人、古川松根	福井 尚寿	佐賀県立博物館・美術館調査報告書	11	フジタのななふしぎ (藤田嗣治)＜亜土の目＞	佐藤 亜土	アトリエ	709
追悼・福井良之助	編集部	月刊美術	132	新しい美学＜特集・ハイテック・アートの現在形＞	藤幡 正樹	美術手帖	569
福井良之助＜作家とアトリエ＞		美術公論	12	ファッションデザイン ナー本作りに狂う	藤原 新也	藝術新潮	37—6
ウサギとカメ	福王寺法林	アート '86	117	藤牧義夫・隅田川絵巻	洲之内 徹	別冊太陽	54
水	座談会 福王寺法林 斎藤清 扇畑忠雄 尾形順一郎	家庭と電気	353	藤本臥牛	佃 堅輔	美術公論	11
福沢猷男	倉岡美保子	美術公論	16	藤本東一良＜招待席＞		アトリエ	717
画室幻談	福島 清	繪	263	藤本能道展に寄せて	長谷部満彦	藤本能道展 図録 (高島屋)	
福島敬司	飯島 宋享	月刊美術	133	迷い道	藤本 能道	文化庁月報	218
福島光子	嶋田 三郎	美術公論	15	二重作龍夫の画業と新作	植村鷹千代	美術公論	11
福田華明	水上 杏平	シ	12	船木棗月	嶋田 三郎	シ	13
なんとなく、単純に、清潔に…… ＜特集・イラストレーション・ナウ＞	福田 小夜	デザインの現場	3—12	美を語る、松本竣介	対談 舟越中野	保武孝次	アート・トップ
視覚サーカス講座 8 ＜死角の視角＞	福田 繁雄	アイデア	194	特集・舟越保武		シ	94
アメリカン・イリュージョンのリチャード・ハース	シ	シ	198	対談	舟越遠藤	保武周作	
見るという動詞	米倉 守	福田繁雄展 図録 (ギャラリー・せいほう)		メッセージ	佐藤柳原野見山 建島日色ともゑ	忠良義達 山崎治 山崎治 山崎治	
福田繁雄＜DESIGN FORUM＞	野澤 朔	デザインの現場	3—14	小論	桑原 住雄 本間 正義		
福田博司	水上 杏平	美術公論	14	研究	佐々木一成		
福田芳洲		シ	11	船越秀男	佃 堅輔	美術公論	16
藍そのイメージと読み	福本 潮子	カラーデザイン	393	船田玉樹	北川フラム	月刊美術	134
福山正司	樋元 秀永	美術公論	15	冬島大二郎	水上 杏平	美術公論	15
不二元馨	水上 杏平	シ	11	加藤唐九郎	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	126
凝固せる愛(福井良之助さんのこと)	藤井 一雄	シ	シ	夢倉①—⑤	シ	シ	126—137
藤井治子		月刊美術	133	九州生まれの作家の話①—③	対談 古沢三輪	岩美英夫	シ
藤沢満夫	水上 杏平	美術公論	14	シュールレアリスムを語る①—③	対談 古沢栗田	岩美男	シ
藤田喬平		ギャラリー(月刊)	7	この道を行く①—③	対談 古沢團	岩美伊玖磨	シ
自由と友と創造と	座談会 藤田志郎 黒岩善隆 杉本洋而 佐木裕常 中畝雄敏 宮沢敏男	月刊美術	125	(へ)			
10年目の終止符を打つ「具象現代展」	対談 藤田進 藤田小川	シ	129	とにかくピン一本でも口が開いてなければ売れなかったが…… ＜特集・世界陶芸事情＞	ベルク哲子	目の眼	112
星がまたたいていた(藤田嗣治)	田中 穰	アート・トップ	92—96				

(木)

バロックの戯れ (星野美智子)	篠田 一士	版画芸術	52
細谷玉江さんの絵	光山樹太郎	細谷玉江 展 図 録 (東邦画 廊)	
雪恋し	細野 稔人	繪	263
焰仁	藤井 一雄	月刊美術	129
<美術放談>	堀 彦哉 坂 E・尚 嘉	ア ー ト '86	
マザー・アートを めぐって			114
<絵画>への解放			115
日本美術の国際化 へ向けて <FORUM>	堀 浩哉	アトリエ	713
明晰な神秘—堀内正 和	針生 一郎	堀内正和 展 図 録 (渋谷区 立松涛美 術館)	
私の世界	堀内 正和	シ	
立方体と球	シ	シ	
メッセージ	シ	アート・ トップ	96
アルプあれこれ散ら し書き	シ	ソ カ ロ (埼玉 県立近代 美術館)	14
へそまがり野外彫刻 私記<特集・現代彫 刻の発言>	シ	美術手帖	563
堀江祥山<日本のや きもの>	編 集 部	美術公論	14
プレゼント・ボック ス<プレイボック ス>	堀尾 貞治	美術手帖	569

(マ)

フォンブローで制作 した眞板雅文 <file>		美術手帖	570
米谷栄一	日夏 露彦	今日の作 家展図録 (横浜 市民ギヤ ラリー)	
追悼前川國男	流 政之	芸術新潮	37—7
前川泰山	水上 杏平	美術公論	14
前島秀章	シ	シ	

前島秀章の世界<特 集・人形とあそぶ>	大里恭三郎	目 の 眼	113
前田寛治先生につい て	田中 忠雄	武蔵野美 術大学研 究紀要	16
幻想の透視者・下川 勝	前田 常作	ア ー ト '86	116
現代に潜む“情感の 力”	シ	リキテッ クス・ビ エンナー レ展図録 (有楽町 朝日ギヤ ラリー)	
ひとりあそび<プレ イボックス>	前本 彰子	美術手帖	555
前本彰子<特集・美 術の超少女たち>	大月 浩子	シ	566
牧進	植村鷹千代	月刊美術	129
牧野樹熙	佃 堅輔	美術公論	16
霧の鍋次牧野義雄伝	村田 哲朗	繪	272—274
馬越陽子・いのちの 河	高山 淳	美術の窓	50
間島領一<ALL T- HAT ART>	編 集 部	美術手帖	564
「こと」から「もの」へ (増井英)	木村 重信	増井英展 図録 (A B Cギヤ ラリー)	
雑木の木苦勞	増田 感	芸術新潮	37—2
増山春光	水上 杏平	美術公論	12
増山精一<特集・パ ーソナル・ストラテ ジー>		A X I S	19
俣野第四郎、人と芸 術(VI)—日記による 考察	鈴木 正實	北海道立 近代美術 館紀要	8
松井晴山	嶋田 三郎	美術公論	12
松井民雄	水上 杏平	シ	13
松井智恵<特集・美 術の超少女たち>	余田江美子	美術手帖	566
松浦安弘	ワシオ・ト シヒコ	月刊美術	133
松尾猛省	嶋田 三郎	美術公論	14
市井の彫金家、松尾 忠次	宮原 香苗	佐賀県立 博物館・ 美術館報	75
松尾敏男	米倉 守	アート・ トップ	96
松木準之助	水上 杏平	美術公論	13
松樹路人展によせて	河北 倫明	松樹路人 展 図 録 (高島屋)	
松澤有	日夏 露彦	今日の作 家展図録 (横浜 市民ギヤ ラリー)	
松下慶維子	水上 杏平	美術公論	15

情愛の先生	松下 宣廉	ア ー ト	117	座談会 勝之	月刊美術	129
身をもって示した “描く”姿勢、“生き る”姿勢＜特集・横 山操とその「周辺作 家」＞	座談会 松下 宣廉 小泉 英智 中野 嘉之 米谷 清和	月刊美術	134	松本中野山下 丸山 石根	日本美術 工芸	568~579
松田正平	渋谷 和彦	アート・ トップ	91	(ミ)		
松中進	倉岡美保子	藝術公論	15	三浦小平二	アート・ トップ	96
指導者に恵まれ“長 久手芸術村”から今、 はばたく	座談会 松村 公嗣 荻原季美子 高島 弘紹 吉川 優	月刊美術	135	“師”と“生涯の画友” による初の二人展	三尾 公三	月刊美術 134
松村泰三 ＜ART FOCUS＞		美術手帖	567	三尾公三	橋本 喜三	日本美術 工芸 569
画家のことは	松本 竣介	松本竣介展図録 (東京国立近代美術 館ほか)		三木富雄のこと	三木 多聞	三木富雄 展図録 (鎌倉画 廊)
松本竣介の一面「生 きてゐる画家」をめ ぐって	浅野 徹	シ		三岸好太郎の源流を さぐる	工藤 欣弥	北海道立 三岸好太 郎美術館 報 11
松本竣介—透明な壁	本江 邦夫	シ		三岸黄太郎の画業	匠 秀夫	三岸黄太 郎展図録 (日動画 廊)
美を語る、松本竣介	対談 舟越 保武 中野 孝次	アート・ トップ	91	三岸黄太郎		アート・ トップ 94
上京の頃の松本竣介 を追って	小松崎拓男	繪	266	三岸黄太郎	佐々木静一	月刊美術 132
戦中を生きて描いた 画家—松本竣介	朝日 晃	現代の眼	377	とうに“女流”は外し ました＜特集・頑張 ってます“女流”＞	三岸 節子	シ 127
松本竣介との出会い	大川 栄一	シ	シ	“金色のバリ”に挑戦 する三岸節子＜戦後 画壇百物語＞	田中 穰	シ 129
竣介断片	丹治 日良	シ	シ	三沢憲司 ＜ART FOCUS＞	木村 要一	美術手帖 555
技法からみた松本竣 介	歌田 眞介	シ	378	演算・加算そして教 育—期待される作家 三井秀樹	勝井 三雄	アイデア 196
松本竣介の二つの側 面	原田 光	シ	シ	三谷長博氏追慕	山崎 修二	島根県立 博物館ニ ュース 44
松本竣介が時代から 見た世界	ヨシダ・ヨ シエ	シ	シ	三橋節子の霊的な色 について	安土 優	フラミン ゴ(滋賀 県立近代 美術館) 8
松本竣介—父・兄・ 師・風土	佐々木一成	シ	379	三宅輝夫		アート・ トップ 95
特集・松本竣介		三 彩	464	三輪宅良	倉岡美保子	藝術公論 16
竣介の「風景」を語 る	鼎談 松本 吉井 朝日 禎子 忠晃			三輪休雪	河野 良輔	天花(山 口県立美 術館) 27
人間風景への眼差 し	田中 淳			加藤唐九郎逝く	三輪 龍作	芸術新潮 37—2
思想形成期の松本 竣介	小沢 節子			北島浅一・御厨純一 とその時代	松本 誠一	北島浅一 ・御厨純 一展図録 (佐賀県 立美術 館)
略年譜						
松本竣介とその時代	寺田 政明	主体美術	86			
画家と生活—松本禎 子さんに聞く	浅野 徹	現代の眼	379、380			
胎動する院展の精鋭 たち(松本哲男)	山本 健吉	アート・ トップ	95			
松本俊郎	水上 杏平	藝術公論	13			

御厨純一、北島浅一 と第一美術協会	松本 誠一	佐賀県立 博物館・ 美術館報	74	豊麗なる美神の使徒 宮本三郎	編 集 部	月刊美術	132
水木信一	嶋田 三郎	藝術公論	15	宮本史苑	水上 杏平	藝術公論	15
有元君を偲びながら	水島 哲雄	アート・ トップ	91	ストックレー邸訪問 と私のウィーン＜特 集・シーレとウィー ン＞	宮脇 愛子	美術手帖	558
水野澤三＜日本のや きもの＞	編 集 部	藝術公論	15	宮脇愛子の「うつろ ひ」	対談 宮脇 松岡	愛子 正剛	みづゑ 938
ダマスク染織のまわ りでは＜特集・「布・ 糸」と生活＞	水野真砂子	デザインの 現場	3—13				
二つの提言・舞台の 骨子＜特集・美術の 土方巽＞	水谷 勇夫	美術手帖	561				
満谷国四郎の画業	原田 実	近代日本 洋画の名 作展図録 (福島県 立美術 館)					
南薫造の日記	岡本 隆寛	鹿島美術 財団年報	3	向井潤吉「民家」への 道程	対談 向井 大島	潤吉 清次	みづゑ 941
南星山	水上 杏平	藝術公論	13	向井潤吉一民家をめ ぐる造形と思想	勅使河原純	向井潤吉 展 図 録 (世田谷 美術館)	
横浜真葛焼と宮川香 山	横田 洋一	宮川香山 展 図 録 (小田急)		向井潤吉とパリ	宝木 範義	武蔵野美 術大学研 究紀要	16
京焼の系譜	八幡 義信	シ		わたしの芸術・村井 正誠	聞き手 桑原 住雄	国立国際 美術館紀 要	2
明治期工芸の再評価	樋田豊次郎	シ		大観、春草、紫紅、 華岳とインド(村上 華岳)	榮 樂 徹	村上善男 展 図 録 (I N A X ギャラ リー 2)	
香山先生のことなど	井高 帰山	シ		村上犀	嶋田 三郎	藝術公論	15
真葛香山	木村 秀夫	シ		村上豊		月刊美術	127
宮崎進	田中 幸人	アート・ トップ	95	村上豊	倉岡美保子	藝術公論	14
宮崎進戦争の傷をな めずる＜戦後画壇百 物語＞	田中 穰	月刊美術	134	村上洋一	樋元 秀永	シ	15
人吉時代の海老原先 生	宮崎 精一	海老原喜 之助展図 録 (小田 急)		己町に釘打ち続け	村上 善男	村上善男 展 図 録 (I N A X ギャラ リー 2)	
				古文書の目覚め	中原 佑介	シ	
自由と友と創造と	座談会 宮沢 敏男 黒岩 善隆 杉本 洋 藤田 志郎 佐々木 裕而 中畝 常雄	月刊美術	125	徴兵からフジタが守 った愛弟子	村上 善男	芸術新潮	37—6
宮下柚葵	佃 堅輔	藝術公論	16	村上善男記号をとら えて幻視	岡田 隆彦	版画芸術	55
宮下淳	樋元 秀永	シ		はだしの美人画家 (室井東志生)	村瀬 雅夫	ア ー ト '86	115
宮下実	村木 明	月刊美術	127	村田晴彦＜メッセー ジ＞	亀谷 正志	アート・ トップ	92
まると大理石の町 カララ	宮下 芳子	芸術新潮	37—10	村松点心	水上 杏平	藝術公論	12
宮島達男＜ALL T- HAT ART＞	編 集 部	美術手帖	560	みんなで槐多を語る 庵(村山槐多)	窪島誠一郎	芸術新潮	37—5
宮田康弘	中原 佑介	宮田康弘 展 図 録 (M ギャ ラリー)		村山きおえ	河北 倫明	月刊美術	133
宮地順子	水上 杏平	藝術公論	13	透明な色と線を追い かける(村山陽一)	鍵谷 幸信	村山陽一 展 図 録 (北海道 立旭川美 術館)	
宮永岳彦		アート・ トップ	94	タピラコ会と村山君	小林日出雄	シ	
宮永岳彦の女性美		藝術公論	14	村山陽一と北海道ア ンデパンダン展	杉本カヲ シ	シ	

(ム)

村山陽一の生涯と画業	新明 英仁	村上陽一 展 図 録 (北海道立旭川美術館)	作品解説(森口華弘)	桑山 俊道	森口華弘 展 図 録 (滋賀県立近代美術館)	
個展によせて	室井東志生	室井東志 生展図録 (高島屋)	森田健司	嶋田 三郎	藝術公論	16
室井東志生の個展によせて	鈴木 進	シ	森田りえ子<女流の時代>	インタビュー・船水徳雄	ア ー ト '86	115
室井東志生	シ	アート・トップ 92	「魚が描きたい」と思 いながら<特集・イ ラストレーション・ ナウ>	森本 卯	デザインの 現場	3—12
室井東志生	聞き手 鈴木 進	月刊美術 127	守屋愛子	紅林 吾平	藝術公論	11
画家の処世術	室越 健美	繪 268	一期一会私の好きな この一点	守屋多々志	美術の窓	50
“遺構のような壁”を もつ住宅<デザイナー の仕事場>	室伏 次郎	デザインの 現場 3—12	諸橋楽陽	植村鷹千代	月刊美術	127
(モ)			(ヤ)			
最上壽之		ギャラリー ー(月刊) 9	矢澤重幸	水上 杏平	藝術公論	14
最上壽之<作家訪 問>	インタビュー ー・編集部	美術手帖 558	堅固な礎、安井曾太 郎<無題>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	136
茂木弘行		月刊美術 132	安田育代<女流の時 代>	インタビュー・船木徳 雄	ア ー ト '86	117
樹霊の宿る造形(空 田たけを)	針生 一郎	空田たけ を新作品展 図録(東 邦画廊)	安田侃<作家訪問>	インタビュー・木村要 一	美術手帖	557
空田たけを	渋谷 和彦	アート・ トップ 92	コレクションから (15)作品と場・安田 侃「天沫・天聖」	横山知英子	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	31
元川嘉津美	嶋田 三郎	藝術公論 14	空間にオモウ	安田 啓子	カラデ ザイン	387
ある前衛コレクター の死	元永 定正	藝術新潮 37—3	ヴェズレーの「栄光 のキリスト・聖霊降 臨節」について	保田 春彦	現代の眼	376
僕の絵は演歌ととも に	シ	シ 37—12	安田美緒子<特集・ 美術の超少女たち>	大月 浩子	美術手帖	566
結局それは…	シ	現代の眼 379	安田光昭	嶋田 三郎	藝術公論	15
聖空間に流れる俗音 楽	毛綱 毅曠	芸術新潮 37—8	念写された二人、中 村彝の保田龍門像乾 板発見	米倉 守	繪 272	
百瀬寿四角いオーロ ラのごとく	岡田 隆彦	版画芸術 54	八十山雅子	水上 杏平	藝術公論	13
森陶岳<土と火と 人>	鈴木 進	ア ー ト '86 116	梁川正平	佃 堅輔	シ 16	
個展によせて	森 芳雄	井上俊郎 個展図録 (資生堂 ギャラリー ー)	柳宗悦の「職人」	瀬木 慎一	シ 14	
WHY!	座談会 森 芳雄 大野 五郎 末松 正樹 寺井 政明 吉井 忠	主体美術 '86	アメリカの『自由競 争』には荒々しい野 性が秘められている <特集・世界陶芸事 情>	柳原 睦夫	目 の 眼	112
森芳雄	米倉 守	月刊美術 128	カラス	柳原 義達	柳原義達 自選展図 録(現代 彫刻セン ターほか)	
森川君(森川信索)	海老原喜之 助	森川信索 展 図 録 (兜屋画 廊)	柳原義達さんの「道 標」シリーズ	弦田平八郎	シ	
森口華弘・華麗な友 禪の世界	内山 武夫	森口華弘 展 図 録 (滋賀県 立近代美 術館)				

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

メッセージ	柳原 義達	アート・トップ	94	<ひと成長時代>の第4次産業<特集・ハイテック・アートの現在形>	ヤマザキミノリ	美術手帖	569
特集・柳原義達	対談 柳原 義達 矢内原伊作	シ	96	山崎実		藝術公論	12
メッセージ	堀内 正和 建畠 覚造 難波田龍起 須田 寿博 宇田 淑子			ランさんのこと<山崎ラン><特集・人形とあそぶ>	谷川俊太郎	目の眼	113
				純情と憤怒……	山下 嘉吉	構 造	6
				逆転せよ<愚者の船>	山下 菊二	現代の眼	375
				パリからの手紙	山下 博	藝術公論	11~16
難波田龍起・柳原義達・須田寿	大島 清次	難波田龍起・柳原義達・須田寿三人展(ギャラリー・ところ)		山下博		シ	13
				山下益範	樋元 秀永	シ	シ
				山下充君と私	中村 哲	繪	271
					座談会		
後輩から見た柳瀬さん	久野 収	柳瀬正夢展(有楽町朝日ギャラリー)		伝統の日本画に船出して…	山下 保子 中野 嘉勝 松本 勝	月刊芸術	129
柳瀬正夢と<20年代>	海野 弘	シ		ベテルブルグの山下りん「ゲッセマネのキリスト」のアイコンをおって	鐸木 道剛	岡山大学文学部紀要	47
柳瀬正夢の作品がもっている不滅のエネルギー	萬木 康博	シ		山下りん筆「主ノ顕栄」図の下絵紹介	大築勇喜嗣	哲学会誌	10
いつでも青春柳瀬正夢	杉浦 幸雄	芸術新潮	37-3	アドリア海の歴史と抒情を描く	安井 収蔵	山田亜稀近作展図録(日動画廊)	
矢野茫土	佃 堅輔	藝術公論	11	山田三耀	水上 杏平	藝術公論	13
現世と冥府を分かつ川、ナイル畔で	藪野 健	繪	265				
山尾才	藤 慶之	月刊美術	129	山田画伯の米寿展によせて	河北 倫明	山田新一画業70年展図録(宮城県総合博物館)	
ヤマガタ・ヒロミチ	中村 祐之	藝術公論	12				
ヤマガタ・ヒロミチ	室伏 哲郎	月刊美術	133	山田新一先生の強靱なる新鮮	田辺 憲三	シ	
底抜け陽気とロンリーな水脈ヤマガタ・ヒロミチの新世界	シ	版画芸術	52	佐伯の実像に重なる山田の画業	朝日 晃	シ	
井手則雄氏の風景	山岸 信郎	構 造	6	先輩先学先達頌御挨拶	野口 徳次	シ	
		回想の山口薫展図録(銀座スルガ台画廊)		山田泰<カメラ散歩>	山田 新一	シ	
「回想の山口薫展」の開催によせて	植村鷹千代	美術手帖		山田隆一	編 集 部	目の眼	115
石の周辺	山口 牧生			多色木版画	嶋田 三郎	藝術公論	16
スイセイムシ			555		山中 現	版画芸術	55
ビョーキも身のうち			557	新出の山永光甫作品—特別陳列「乾漆」に際して	金子 賢治	現代の眼	379
それしかすることのない日			558	山平義正	佃 堅輔	藝術公論	13
ガンリキ			560	山村耕花「踊り・上海ニューカルトン所見」と1920年代上海	北嶋 晃子	北海道立近代美術館紀要	8
神様と話す			561	風景との出逢い	山本 亜稀	繪	268
寝入りばな			563	山本明比古	高見堅志郎	月刊美術	129
手仕事			564	山本一洋<日本のやきもの>	編 集 部	藝術公論	16
スギユクワタシ			566	追悼・山本丘人	上村 松篁	アート・トップ	92
エレクトロニクスの造園術	山口 勝弘	プロティ(兵庫県立近代美術館)	61				

表面から空間へ＜特集・「布・糸」と生活＞	山本 清	デザインの現場	3—13
＜美を語る＞竹内栖鳳	山本 紅雲 池田 遙邨 田中 日佐夫	アート・トップ	96
山本承功	水上 杏平	藝術公論	12
山本淳陽＜日本のやきもの＞	編集部	シ	
パリ通信3～最終回	山本 平	ギャラリー —(月刊)	3～5, 8～ 12, 23
ブレベールからドラキュラへ山本容子展＜Chant Song＞をかえりみて	馬場 駿吉	版画芸術	53
瓦よ＜特集・イラストレーション＞	山本 羅介	デザインの現場	3—15
風景を切りとる建築＜デザイナーの仕事場＞	山本 理顕	シ	3—17
山本理顕の小休止＜ART FOCUS＞	石山 修武	美術手帖	555

(ユ)

結城素明の写実	瀬木 慎一	藝術公論	11
---------	-------	------	----

(ヨ)

ご紹介(陽威二)	中村伝三郎	陽威二彫刻展図録 (美術研究藝林)	
陽威二氏の人と芸術	齊藤 素巖	シ	
陽威二の生涯抄	佐々間栄正	シ	
私が選ぶ「ゴッホ展」の傑作	横尾 忠則	芸術新潮	37—2
特集・横尾忠則最新作		版画芸術	53
複数としてのぼく	横尾 忠則		
横尾忠則—浄化させる作品	難波 英夫		
突然変異のポスター＜特集・美術の土方巽＞	横尾 忠則	美術手帖	561
創作エネルギーを与えてくれる美術館(ウォーカー・アート・センター)	シ	シ	571
象徴化を拒む魔力＜特集・三島由紀夫＞	シ	ユリイカ	235
別名がほしい！＜特集・イラストレーション＞	横山 明	デザインの現場	3—15
横山大観の芸術	細野 正信	別冊アサヒグラフ	43
作品解説	米倉 守	シ	シ
横山大観の習作	大智 経之	シ	シ

大観の功罪	近藤啓太郎	別冊アサヒグラフ	43
横山大観先生の思い出	平山 郁夫	シ	シ
年譜	藤本 陽子	シ	シ
大観ゆかりの料亭上野池之端の「紫」二代＜戦後画壇百物語＞	田中 穰	月刊美術	133
大観、春草、紫紅、華岳とインド(横山大観)	榮榮 徹	国立国際美術館紀要	2
横山大観筆「群青富士」考	田中 文雄	静岡県立美術館紀要	4
横山操のなかの「地獄」とそこからの解放	針生 一郎	横山操展図録(西武美術館)	
横山操の「遺作展」によせて	加山 又造	シ	
おもいで	横山 基子	シ	
特集・横山操		アート '86	117
横山操と白隠	小島 信夫		
スタイルは多様に	対談 加山 針生 又造 一郎		
横山操の言葉			
文化の＜重み＞	中島 芳郎		
略年譜			
荒々しく、細やかな人	平山 郁夫		
横山操さんのこと	大山 忠作		
赤富士と白富士	山崎 富治		
茜色の墓標	平松 礼二		
深大寺の五輪塔	松越 伸		
ウサギとカメ	福王寺法林		
青春の画像	藤井 一雄		
魂・愛	米谷 清和		
横山先生の思い出	能島 和明		
わが道を行く	小泉 智英		
情愛の先生	松下 宣廉		
先生の事	佐藤 良助		
横山操の生きた時代	山本 孝		
特集・炎の男・横山操とその「周辺作家」		月刊美術	134
時代と己れの真実を吐き続けた操	草薙奈津子		
身をもって示した「描く姿勢、生きる姿勢」	座談会 小泉 智英 中野 嘉之 松下 宣廉 米谷 清和		
いい思い出をたくさん残してくれました	横山 基子		
横山操の思い出	麻田鷹司他		
横山操との出会いと絵	居原田修他		

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

依然、赤富士は横山の代名詞	編 集 部		
横山操<塔>現実を呼吸するものとして	田中 淳	現代の眼	380
特集・横山操		三 彩	469
横山操の画業	横山 秀樹		
追想横山操	藤本 韶三		
吉井さんの芸術 (吉井淳二)	河北 倫明	吉井淳二 展 図 録 (松屋)	
吉井淳二の画業 "その人と芸術"	植村鷹千代	シ	
吉井淳二展によせて	秋山庄太郎	シ	
作者の言葉	吉井 淳二	シ	
特集・吉井淳二		アート・ トップ	93
対談	吉井 淳二 野坂 昭如		
評論	ワシオ・ト シヒコ		
時空を超えた60年の画業	対談 吉井 米倉 淳二 守	月刊美術	129
東郷先生の思い出	吉井 淳二	東郷青児 回顧展図 録 (東郷 青児美術 館)	
WHY!	座談会 吉井 忠 大野 五郎 末松 正樹 寺田 政明 森 芳雄	主体美術	'86
竣介の「風景」を語る <特集・松本竣介>	鼎談 吉井 忠 松本朝日 禎子 晃	三 彩	464
現代映画考	吉井 忠	主体美術	86
吉岡清光	嶋田 三郎	藝術公論	16
吉岡耕二	中山 公男	月刊美術	129
吉川正道<土と火と人>	(藤)	ア ー ト '86	114
指導者に恵まれ"長久手芸術村"から今、はばたく	座談会 吉川 優 松村 公嗣 荻原季美子 高島 弘紹	月刊美術	135
吉澤美香<特集・美術の超少女たち>	荒木扶佐子	美術手帖	566
ジャンルを超えて <特集・ドローイングの魅力>	対談 吉田 カツ 高山 辰雄	ア ー ト '86	116
どれだけ肉体が覚えているか<特集・イラストレーション>	吉田 カツ	デザインの 現場	3-15
「森の入口 (初夏)」 「森の出口 (晩夏)」 ができるまで	吉田 勝彦	版画芸術	54
一枚の布に映し出されるもの<特集・バリ島の芸術>	吉田 京子	美術手帖	567

未来へ飛翔するイヴ・クライン	吉田 稔郎	現代の眼	381
転回点としての吉田博士の版画	針生 一郎	版画芸術	54
吉田博信	樋元 秀永	藝術公論	15
版画をはじめたころ	吉田 穂高	美術館ニ ュース (東京都 美術館)	395
ナイーブなリズムを刻む野菜たち、吉田真紀子	二見 彰一	版画芸術	54
私の仕事の原点	吉田 光正	自由美術	'86
吉仲太造を通して 「戦後」美術を考える <アート・リーディ ング>	ヨシダ・ヨ シエ	美術手帖	557
速水御舟<美を語る>	吉田 善彦 河北 倫明	アート・ トップ	94
吉田良一	倉岡美保子	藝術公論	15
一本の赤いバラ	吉原 英雄	瑛九とその 周辺展 図録 (埼 玉県立近 代美術 館)	
フォンタナ・新しい 次元の創作	吉原 通雄	現代の眼	385
吉村昌也		月刊美術	127
ハイレヴェルなスペ クトル<特集・美術 の土方異>	吉村 益信	美術手帖	561
哀調の版木刀、吉村 吉弘	清水 遠流	版画芸術	52
吉本二郎	水上 杏平	藝術公論	11
女流ガラス作家大い に語る<特集・ガラ ス・Glass・Verre>	座談会 吉本由美子 佐藤万里子 倉本 陽子 岩田 ルリ	目 の 眼	119
吉本由美子<カメラ 散歩>	編 集 部	シ	117
米陀寛	鈴木 進	月刊美術	127
米林勝二	嶋田 三郎	藝術公論	16
讃(米村雄一)	高橋 睦郎	米村雄一 展 図 録 (愛宕山 画廊)	
魂・愛	米谷 清和	ア ー ト '86	117
身をもって示した "描く" 姿勢、"生き る" 姿勢<特集・横 山操とその「周辺作 家」>	座談会 米谷 清和 小泉 智英 中野 嘉之 松下 宣廉	月刊美術	134
(ラ)			
雷山陶秀		嵯 峨	656
樂吉左衛門<土と火 と人>	(邦)	ア ー ト '86	117

女流洋画家ラグーザ 玉一生涯と芸術	岩崎 吉一	ラグーザ ・玉展図 録(小田 急)	
玉の筆、ラグーザの 眼—ラグーザ玉の初 期作品	田中 淳	シ	
一人の画家とその周 囲	瀬木 慎一	シ	
ラグーザ玉との出会 いからパレルモまで	柴原 睦夫	シ	
「ラグーザ・玉」夫人 のこと	葦原 邦子	アート・ トップ	96
「孤」の画家エレオノ ラ・ラグーザ	瀬木 慎一	藝術公論	16
楽山正幸	嶋田 三郎	シ	14

(リ)

もうひとつの空間へ 〈特集・ドローイン グの魅力〉	鼎談 李 加山 禹煥 又 米倉 造 守	ア ー ト '86	116
歩行と思索	李 禹煥	現代思想	14— 2、 4、6、8、 11、14
光に満ちた記憶の風 景(李禹煥)	峯村 敏明	版画芸術	54
李禹煥の新作をめぐ って	李 禹煥 峯村 敏明	みづゑ	940

(ロ)

モダニズムの詩人画 家・六條篤とその芸 術	平岡 照啓	奈良県立 美術館紀 要	2
-----------------------------	-------	-------------------	---

(ワ)

ある風景—仕事場を 訪ねて	酒井 忠康	若林奮作 作品集図録 (彌生画 廊)	
若林奮<ドローイン グ>		アトリエ	711
若林景光	水上 杏平	藝術公論	14
脇田愛二郎の造形詩 学	桑原 住雄	脇田愛二 郎展図録 (渋谷区 立松涛美 術館)	
脇田和の観自在な画 世界	弦田平八郎	脇田和展 図録(神 奈川県立 近代美術 館ほか)	
脇田和	ワシオ・ト シヒコ	アート・ トップ	92
特集・脇田和		三 彩	463

脇田和一未知との 定位 略年譜	大井 健地		
もののあわれ(脇田 和)	高山 淳	美術の窓	50
流動的な構造として	渡辺 明	みづゑ	941
ヒヲ南門城壁にて	渡辺 栄一	繪	268
渡辺玉花	佃 堅輔	藝術公論	15
渡辺玉花と源氏物語	久富 貢	美術の窓	50
渡辺 恂三<作家訪 問>	インタヴュ ー・編集部	美術手帖	567
渡辺恂三<MAN>		アトリエ	707
渡辺隆次へ、世界へ (1)	西 達夫	構 造	6
渡辺達正	長谷川公之	月刊美術	135
渡部利明	佃 堅輔	藝術公論	13
渡辺豊重<ドローイ ング>		アトリエ	712
渡辺豊重小学校に壁 画を描く<file>		美術手帖	561
渡辺八郎	水上 杏平	藝術公論	12
渡辺浩治	シ	シ	11
正確さのなかでのイ メージ展開<特集・ イラストレーショ ン・ナウ>	渡辺富士雄	デザインの 現場	3—12
渡部百合子	倉岡美保子	藝術公論	16
和太守卑良		アート・ トップ	93

作 家 (外 国)

(ア)

アルヴァ・アアルト	芦原 太郎	AXIS	21
オトル・アイヒャー の世界		シ	18
都市環境と造形、ム ーアとアーウィンの 場合	ダグラス・ E・ウィン ザー、岡し げみ訳	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	23
初来日したウーライ +マリア・アブラモ ヴィッツ<file>	<木>	美術手帖	555
ジャン・アルプ(1886 —1966) デッサン、 レリーフ、彫刻	セシル・ゴ ールドシャ イダー	アルプ展 図録(富 山県立近 代美術 館)	
アルプとその周辺	小川 正隆	シ	
日本におけるアルプ	酒井 哲朗	シ	
紹介：アルプ財団— ムードン=ヴァン= フルリの家	グレタ・シ ュトロロー	シ	

アルプあれこれ散らし書き	堀内 正和	ソカロ (埼玉県立近代美術館)	14
アルマン—会話の [集積](インタビュー)		アルマン 展図録 (フジテレビギャラリー)	
楽器のカンニバリズム	榎本 了亮	シ	
破壊の交響楽(アルマン)		アトリエ	712
ローリー・アンダーソン<特集・海外人気アーティスト>	森下 明彦	美術手帖	564
ジョン・デ・アンドレア	篠田 守男	現代の眼	374

(イ)

パリとパリジェンヌの想い出、ルイ・イカールの世界	海野 弘	版画芸術	52
イッテンの芸術・造形論	二上 正司	芸叢	3
ブライアン・イーノ<特集・海外人気アーティスト>	吉村 弘	美術手帖	564

(ウ)

クロード・ヴィズー<アド直撃>	インタビュー 土佐藤亜士	アトリエ	715
モーリス・ヴェルディエとシャルトルの薔薇<パリからの手紙>	山下 博	芸術公論	14
キャンベルスープはアメリカの味(アンディ・ウォーホル)	編集部	月刊美術	131
私のウォーホル体験		シ	シ
コロンブスの卵に似た驚き	池田満寿夫		
衝撃的だった狙撃事件	石崎浩一郎		
同じものが次々に並ぶ魅力	南 伸坊		
盆栽小僧 in ニューヨーク(アンディ・ウォーホル)<file>		美術手帖	558
知られざる画家セオドア・ウォレス	酒井 忠康	セオドア・ウォレス展図録 (東急日本橋店ほか)	

セオドア・ウォレス 日米文化交流のなかの画家	高階 秀爾	セオドア・ウォレス展図録 (東急日本橋店ほか)	
ウォレス一人と作品	ジョセフ・A・ベアート・Jr	シ	
旅の画家セオドア・ウォレス<特集・アメリカ人の描いた明治の日本>	岡部 昌幸	芸術公論	14
シゼンの裏側(ニルス・ウド)	菅 木志雄	アート '86	114
コルステリアン・ド・ヴリス—スペインで逢ったオランダ人画家<パリからの手紙>	山下 博	芸術公論	16

(エ)

アリス・エイコック<特集・海外人気アーティスト>	中村 英樹	美術手帖	564
モーリス・エステーヴのリトグラフ	末松 正樹	版画芸術	54
マーク・エステル「永遠と愛」の芸術<パリからの手紙>	山下 博	芸術公論	13
特集・M.C. エッシャー		美術手帖	555
エッシャーにリジョイスして	柳瀬 尚紀		
生成と消滅	小池 寿子		
四次元人のとかけ	宮崎 興二		
ロバート・T・エルスワース	(美)	アトリエ	710
マックス・エルンスト	丹生谷貴志	アール・ヴィヴァン	22

(オ)

追悼・ジョージ・オキーフ	道下 匡子	美術手帖	561
カヴェリーニのメー ル・アート	嶋本 昭三	現代の眼	383
アントニオ・ガウディ<デザイン紀行>	森 康亘	カラーデザイン	392
ガウディとタイル	前田 正明	陶説	399
時・空を超える畏仰のオブジェ、アントニオ・ガウディの建築	土屋 幸夫	現代の眼	377
ガウディとカタルーニャ	鳥居 徳敏	ピロティ	60

郭桂晶の作品世界	李 慶 成	版画芸術	53
郭桂晶のさわやかさ	池田満寿夫	シ	シ
郭仁植の自然石巨大モニュメント <file>		美術手帖	570
物の言葉を聞く、郭仁植の作品世界	大野 郁彦	版画芸術	55
カシニョール	シャルル・ザンベール	藝術公論	13
カシニョール	聞き手 ジュラール・ド・フラン コンニー	月刊美術	128
「ユーモアのある様式化されたグラフィック・リアリズム」	トム・カーリー	アイデア	195
川村清雄とオーラス・ド・カリアス	高階 秀爾	三 彩	466

ガルガロとその時代	峯村 敏明	パブロ・ガルガロ展 図 録 (フジテレビギャラリー)	
エミール・ガレとナンシイ派のガラス作家たち	長谷川公之	月刊美術	128
異彩なウィーンの画家ミヒャエル・クーデンホーヴ・カレルギ<ヨーロッパ便り>	近藤 常通	三 彩	460
ポーランドのカワレロヴィッチ夫妻・伝統的に潜在するエロティシズム、ニヒリズム、そしてグロテスク	日向あき子	アイデア	194

(キ)

キリコの想い出<マダム智恵子の世界みてある記>	長谷川智恵子	月刊美術	134
エリック・ギル	庄司 浅水	學 鑑	83—4

(ク)

ゲルト・クナッパー故郷で快挙		藝術公論	11
イブ・クライン—聖なる道化芸術家	東野 芳明	イブ・クライン展 図 録 (西武美術館ほか)	
モダンとポスト=モダンの間のイブ・クライン	ピエール・レスターニー	シ	
イブ・クラインの言葉		シ	
20年後に		シ	

日本におけるクライン (H.T.)		イブ・クライン展 図 録 (西武美術館ほか)	
空虚=色彩	ピエール・レスターニー	イブ・クライン展 図 録 (フジテレビギャラリー)	
特集・イブ・クライン 青のパトロジー、イブ・クラインへの手紙	峯村 敏明	版画芸術	53
青のカーイブ・クラインの帰還	松枝 到		
宇宙の詩クライン・ル・モノクローム	瀬木 慎一		

「イブ・クライン展」から①薔薇十字架について	土田 久子	ミュージアム・レポート (西武美術館)	23
アントニ・クラベについて	堀田 善衛	アントニ・クラベ展 図 録 (東京都庭園美術館ほか)	
アントニ・クラベとの出会い	吉井 長三	藝術公論	12
オフィス・ファンタジー、ハンス・フォン・クリアの提案する未来のワークステーション		AXIS	19

ヒューマニズムの造形派	瀧 悌三	ピエール・クリスタン展 図 録 (日動画廊)	
クリスト<特集・海外人気アーティスト>	加藤 栄造	美術手帖	564
クリムトの虚無とシレーの無防備な感性<特集・シレーとウィーン>	飯田 善國	シ	558
クリムトの「ベートン・ヴェン・フリーズ」	水沢 勉	別冊太陽	56
革命的レアリスト、ギュスターヴ・クルベ	飯田 昌平	ギュスターヴ・クルベ展 図 録 (飯田画廊)	
ギュスターヴ・クルベ		アートスコープ	65
ミュージズの驚きレッド・グルームス地球大騒動ハリボテ劇	日向あき子	版画芸術	54
パウル・クレー	梶川 芳友	アート・トップ	96
パウル・クレーの絶筆・静物	金山 明	現代の眼	384

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

美を語る、エル・グレコ	四谷シモン 日向あき子	アート・トップ	95
エル・グレコ		美術の窓	49
グレコの人と芸術 現在に直結する巨人	神吉 敬三 インタビュー・奥谷博		
フランチェスコ・クレメンテ＜特集・海外人気アーティスト＞	篠田 達美	美術手帖	564
クレリチ・イタリヤ・イタリヤ…ファブリツィオ・クレリチの豊饒なる空虚	丹生谷貴志	版画芸術	52
チャック・クロース＜特集・海外人気アーティスト＞	南島 宏	美術手帖	564
シーモア・クワストの作品	ステイーブン・ヘラー	アイデア	195
フォルカ・クーンの世界	ヘルムート・ホルツ	芸術公論	13
フォルカ・クーン		月刊美術	128
カナダの女流イラストレーター、アニタ・クンツの世界	日向あき子	デザイン	195

(ケ)

＜ここ＞からの離脱 J・ケージあるいは たおやかな運動線	松枝 到	版画芸術	54
------------------------------------	------	------	----

(コ)

ゴーギャンと浮世絵 ＜マダム智恵子の世界 みてある記＞	長谷川智恵子	月刊美術	125
ジョセフ・コーススの意義	藤枝 晃雄	ジョセフ・コースス展図録 (鎌倉画廊)	
マーク・コスタビ ＜file＞		美術手帖	563
序文：宗教対自然	園府寺 司	ヴァン・ゴッホ展 図録(国立国際美術館)	
ゴッホ神話の解体へ ②～④	木下 長宏	アート '86	114、116、117
特集・最後の「ゴッホ展」		芸術新潮	37—2
私が選ぶ「ゴッホ展」の傑作	赤瀬川原平 高山辰雄 利根山光人 三浦朱門 横尾忠則		
ドキュメント「ゴッホ展」かく戦えり	夏目 十郎		

第一回「ゴッホ展」
は国民的文化イベントだった

海外展 創成期の
「陳列屋」奮闘記
戦後海外美術展盛衰記

今、海外展は難しい

ゴッホ巡礼

ゴッホの銅版画集＜ロス・カプリチオス＞

ギョーム・コルネイユ

＜ART&MAN＞

雲と虹の詩学・コンスタブルとロマン派

自然と情熱：ジョン・コンスタブルの芸術

コンスタブルの芸術の展開

特集・フリードリヒとコンスタブル

ピエトロ・ダ・コントーナの初期の活動について

嘉門 安雄

針生 一郎

おおば比呂司

村上 哲

アトリエ

コンスタブル展図録(伊勢丹美術館ほか)

デニス・サットン

グレアム・レイノルズ

本江 邦夫

浦上 雅司

芸術新潮 37—11

デ・アルテ 2

アトリエ 710

コンスタブル展図録(伊勢丹美術館ほか)

ス

ス

みづゑ 938

美術史論叢(東京大学) 2

(サ)

ボリス・ザポロフ 月刊美術 134

ニキ・ド・サンファール ヨシダ・ヨシエ ギャラリー(月刊) 6

(シ)

ポール・ジェンキンス アート・トップ 92

ポール・ジェンキンス＜file＞ 美術手帖 563

コルネリス・ジットマン ベルトラン・ロルカン コルネリス・ジットマン展図録(ギャラリー・ところ)

ポール・シニャックの水彩画 米村 典子 みづゑ 939

フランシスコ・シモンとスペインの情熱 綿野 茂 アイデア 196

夫婦作陶四人話＜特集・世界陶芸事情＞ 座談会 カール・シャイド ウルズラ・シャイド 目の眼 112

座談会
カール・シャイド
ウルズラ・シャイド
辻 清明
辻 協

シャガールの世界・ 世界のシャガール	瀬木 慎一	シャガール 展図録 (高島屋 日本橋店 ほか)		これが“エゴン・シ ーレ”だ	日比野克彦 中島 千波 宇佐美圭司	芸術新潮	37—4
わたしの芸術	マルク・シ ャガール	シ		エゴン・シーレの二 重体	種村 季弘	版画芸術	55
シャガール頌		シ		クリムトの虚無とシ ーレの無防備な感性 ＜特集・シーレとウ ィーン＞	飯田 善國	美術手帖	558
シャガールその絵画 への人生	宝木 範義	繪	269	世紀末に跳梁する破 滅的欲望＜特集・シ ーレとウィーン＞	瀧本 誠	シ	シ
日本人のその意識 (マルク・シャガール)	編 集 部	月刊美術	132	世紀末ウィーンとシ ーレ	篠田 一士	東京夕刊	10.16
私のシャガール体験	シ	シ	シ				
ディテールに見 た興味	栗津 潔			(ス)			
シャガールは “心の糧”	寺田 政明						
ロシアへの望郷 の念を見る	水野 忠夫			ビュフェとスーチン	安達めぐみ	ベルナール・ビュ フェ美術館	41
特集・世界初公開ノ シャガール最後の版 画15点		シ	シ	フランク・ステラ ＜特集・海外人気ア ーティスト＞	黒岩 恭介	美術手帖	564
神秘にあふれた不 思議な童心	栗津 則雄			スーラの技法	米村 典子	美 学	145
最後の版画制作を 共にして	シャルル・ ソルリエ			(セ)			
シャガール夫人に 聞く	聞き手 ジャック・ ベルジュ			スリート・マソン・ セキネ＜ART&M- AN＞		アトリエ	708
最晩年の版画と絶 筆作品	長谷川公之						
火の記号クリスティ アン・ジャッカル のリトグラフィ	益田 祐作	版画芸術	53	序文	ロナルド・ ビックヴァ ンス	セザンヌ 展 図 録 (伊勢丹 美術館)	
シンディ・シャーマ ン＜特集・海外人気 アーティスト＞	飯沢耕太郎	美術手帖	564	セザンヌと日本	匠 秀夫	シ	
ジュリアン・シュナ ーベル＜特集・海外 人気アーティスト＞	難波 英夫	シ	シ	セザンヌの風景画、 その位置と風景画観 の概略	山梨 俊夫	シ	
シュビッツヴェーク とメンツェル二人の 国民画家	神林 恒道	現代の眼	376	セザンヌの静物画、 「空間」から「拡がり」 へ	浅野 春男	シ	
自然を深化させる空 間マルク・ジュール の銅版画	益田 祐作	版画芸術	55	セザンヌの水浴図、 主題と変奏	島田 紀夫	シ	
マイケル・シュワ ブ、カルフォルニア の光の影	マイケル・ シュワブ	アイデア	194	セザンヌの初期作品 (上)	シ	実践女子 大学美学 美術史学	1
		エゴン・ シーレと ウィーン 世紀末展 図録(神 奈川県立 近代美術 館ほか)		ポール・セザンヌ ＜TECHNIQUE- S OF MODERN ARTISTS＞		アトリエ	715
危うい生命の環	水沢 勉			特集・セザンヌ		三 彩	468
				セザンヌは後期印 象派か	島田 紀夫		
				ガスケットとセザンヌ 略年譜	浅野 春男		
				セザンヌの未広	村上 三郎	現代の眼	382
エゴン・シーレとそ の時代—1890年から 1918年までのウィ ーンの美術	ルドルフ・ レオポルド	シ		セザンヌ芸術の理解 と誤解	島田 紀夫	ピロティ (兵庫県 立近代美 術館)	61

トーマス・エドワード・セレン＜カメラ散歩＞ 編集部 目の眼 112

(タ)

ジム・ダインに捧げる、空想科学冒険小説のためのノート 村上 龍 ジム・ダイン展図録(フジテレビギャラリー)

インタヴュー アーノルド・グリムチャー(ペーヤス・ギャラリー) シ

ジム・ダインの最近作撰 版画芸術 55

根っからの画家 南條 史生

ハートは絵具を吊るしている 篠田 達美

画家ダヴィッド＜特集・ナポレオン時代＞ 木島 俊介 芸術公論 11

特集・ターナー 三 彩 467

詩もまた絵のように 千足 伸行

略年譜

版画にみるターナーの絵画空間 由良 君美 版画芸術 55

きつとためになる41章＜特集・ターナー事典＞ 荒井 裕子 岡部 昌幸 中川 伸子 芳賀 満 美術手帖 569

食べられるダリ 朝吹 亮二 アール・ヴィヴァン 22

孤独、淋し気なダリは嫌い＜マダム智恵子の世界みてある記＞ 長谷川智恵子 月刊美術 124

特集・サルバドール・ダリ ユリイカ 242

愛

神秘主義宣言

ダリの変身 佐藤 朔

夢の重さ 池田 龍雄

カダケスを望んで 有田 忠郎

解釈からの逃亡 蛭川 幸雄

ダリ、あるいは反蒙昧主義 ルネ・クルヴェル

ウィリアム・テルの謎 谷田 博幸

ダリの深層心理と創造性 徳田 良仁

ダリとラカンのパラノイアックな関係 パトリス・シュミット

ダリになろうとしたダリ 対談 東野 芳明 巖田 國士

ダリ風味のあるいはダリ風味のではない五つの連作 岩成 達也

『大なるオナニスト』、ダリ 金塚 貞文

ダリ論 田中 英道

ルビーの心臓とガラスの時計 由水 常雄

ダリあるいは筒井康隆の自己内省の録金術 関井 光男

ブルトンとダリ ジョゼ・ピエール

スペインから見たダリ 大高保二郎

ダリにおける数字の神秘 岡村多佳夫

ホログラフィへ、立体の願望 石井勢津子

転覆した諸譚 鍵谷 幸信

タンギー「何もない」絵画 丹生谷貴志 版画芸術 53

(チ)

シアトルの若き実験的なデザイナー アート・チャントリー アイデア 196

崔明永の絵画 崔明永展図録(INAXギャラリー2) 中原 佑介

現代中国の「三成」版画と私の新技法 趙 経 寶 版画芸術 53

(テ)

ブッシュ・アートその後(ジョン・デヴィス) 中原 佑介 ジョン・デヴィス展図録(INAXギャラリー2)

知性美の創造者、デニス・ディビンチェンゾ チャールズ・ゴスリン アイデア 194

ポール・デービスの「FACES」より ポール・デービス シ 196

ジャン・デュビュッフェ不断の回転 ミシェル・テヴォーズ ジャン・デュビュッフェ展図録(アートセンター)

物質主義の絵画とアンフォルメルージャン・デュビュッフェを中心に 建畠 哲 国立国際美術館紀要 2

デュビュッフェの最後の言葉＜パリからの手紙＞ 桐島 敬子 目の眼 118

デューラーの「人体均衡論」第3書の顔の変形について 下村 耕史 九州産業大学芸術学部研究報告 17

デューラーの小さき皺 〃 美術史 119

(ト)

ドーミエの「ラタポワール」について 笹谷 純雄 福井県立美術館だより 35

ミシェル・ドラクロワ ヘルムート・ホルツ 月刊美術 133

E・トラモーニ＜ALL THAT ART＞ ダニエル・オヴァレ 美術手帖 563

トーレ、ラヴェルダック、ブイエ＜MAN＞ アトリエ 707

アーサー・トレス 藝術公論 15

「生命の起源」を具現する鬼才トレスモア＜パリからの手紙＞ 山下 博 〃 12

(ナ)

公開制作一本木との対話—デイヴィッド・ナッシュの制作と生活 齋 正弘 宮城県美術館研究紀要 1

デイヴィッド・ナッシュ＜特集・海外人気アーティスト＞ 佐藤 友哉 美術手帖 564

(ニ)

ニコルソンの絵画について 難波田龍起 ベン・ニコルソン展図録(フジテレビギャラリー)

(ハ)

J・ボイスと白南準＜歩行と思索＞ 李 禹煥 現代思想 14—11

ボイスを送るパイク＜file＞ 美術手帖 563

ナムジュン・パイク＜特集・海外人気アーティスト＞ 萬木 康博 〃 564

パイクの「パイ・パイ・キップリング」＜ART FOCUS＞ 森岡 祥倫 〃 567

ジャン＝ミッシェル・パスキア＜特集・海外人気アーティスト＞ 広本 伸幸 〃 564

ジュニファ・バートレット＜特集・海外人気アーティスト＞ 早見 堯 〃 564

特集・リチャード・ハミルトン 版画芸術 52

ポップアートの源流 石崎浩一郎

ブルームの「オデューッセイア」 野間 勉

リチャード・ハミルトンの版画 針生 一郎

婿はバルテュス 出田 孝一 芸術新潮 37—6

聖者の内面バロッチ＜キリストの顔のための習作＞ 松永 伍一 古沢岩美美術館月報 132

マーク・ハンフリーズ＜ALL THAT ART＞ 編集部 美術手帖 570

(ヒ)

ピカソの芸術—最晩年のテーマ「画家とモデル」をめぐって 中山 公男 ビカソ展図録(群馬県立近代美術館)

ピカソの「藝術家とモデル」連作について 中村 茂夫 大手前女子大学論集 20

ピカソの言葉＜東京日記＞ 遠山 一行 現代思想 14—4

ピサネルロ研究再考(1) 小佐野重利 美術史論叢(東京大学) 2

ポール・ピーター・ピーチの抗議するグラフィックス J・J・デルシオーマイヤー アイデア 199

ビュッフェとスーチン 安達めぐみ ベルナール・ビュッフェ美術館 41

ビュッフェ近況 〃 43

瀬戸の海にはためくビュランのストライプ＜file＞ <木> 美術手帖 555

気紛れと微熱と二つのカルチュリ(ピラネージ) 坂本 満 版画芸術 53

ニコ・ピロスマニ流浪の彼方から 森口 陽 ニコ・ピロスマニ展図録(西武美術館はか)

放浪の画家・ピロスマニ	タマズ・サニキーゼ	ニコ・ピロスマニ展図録(西武美術館)	26	カスパール・ダーヴィット・フリードリヒの光について	藤縄 千艸	現代の眼	375
流謫者たちの宴—ニコ宮澤・賢治ピロスマニシヴィリ	(藍)	ミュージアム・レポート(西武美術館)	26	ブリュッゲル	村瀬 雅夫	月刊美術	134
	(フ)			ブリュッゲル探険	飯田 祐三	アートスコープ	66
トーレ、ラヴェルダック、ブイエ<MAN>		アトリエ	707	ウィリアム・ブレイク「ヨブ記」について(Ⅱ)	浅川 泰	北海道立近代美術館紀要	8
ガルシア・フォンス<特集・現代パリ美術事情>		藝術公論	16	ボルドーの<美しき幻視者たち>—ブレダン、ルドン、モーリッツの世界	長谷川公之	月刊美術	129
ルチオ・フォンタナ	東野 芳明	ルチオ・フォンタナ展図録(フジテレビギャラリー)		サルバトーレ・プルビレンティの絵画	松本 健一	アトリエ	707
ルーチョ・フォンタナ	フランコ・ルッソーリ	ルーチョ・フォンタナ展図録(富山県立近代美術館)		(へ)			
フォンタナ芸術へのいざない—その日本展によせて	小川 正隆	シ		特集・アルノルト・ベックリッシーン1827—1901		みづゑ	941
初期の彫刻について<穴>と<カット>を中心に	田中 玲子	シ		両的な義象徴世界	河村錠一郎		
「空間概念」を巡る試行と展開	佐々木吉晴	シ		アルゼンチンのデザイナ—グスタボ・ペドロサ	グスタボ・ペドロサ	アイデア	196
白の宣言1946	ルーチョ・フォンタナ	シ		キース・ヘリングの彫刻<file>		美術手帖	560
空間主義、技術宣言1951	シ	シ		キース・ヘリング<特集・海外人気アーティスト>	長谷川祐子	シ	564
清明なる詩情の世界を詠う、アンドレ・ブラジリエ<パリからの手紙>	山下 博	藝術公論	11	クロード・ベルナンド<特集・現代パリ美術事情>		藝術公論	16
ジョルジュ・ブラック傑作十撰		版画芸術	54	(ホ)			
飛ぶ	田村 隆一			J・ボイスと白南準<歩行と思索>	李 禹煥	現代思想	14—11
バリー・フラナガン<特集・海外人気アーティスト>	建畠 哲	美術手帖	564	追悼・ヨーゼフ・ボイス	針生 一郎	美術手帖	558
ロバート・フランケン自分自身を語る	ロバート・フランケン	ロバート・フランケン展図録(日本画廊)		ボイスを送るバイク<file>		シ	563
C・D・フリードリヒの風景画にみる独逸浪漫主義の自然観と芸術観	石垣 範子	美学・美術史学科報(跡見)	14	ヨーゼフ・ボイス<特集・海外人気アーティスト>	荻原佐和子	シ	564
特集・フリードリヒとコンスタブル	本江 邦夫	芸術新潮	938	追悼ヨーゼフ・ボイス	シ	ミュージアム・レポート(西武美術館)	25
				ホイッスラー作「小さなヴェネツィア」	村田 宏	静岡県立美術館紀要	4
				D・ホックニーへの誘い	小川 正隆	ホックニーのカメラワーク展図録(富山県立近代美術館)	は
				ホックニーのカメラワーク	山本 和弘	シ	

デヴィッド・ホック ニー<TECHNIQ- UES OF MODE- RN ARTISTS>		アトリエ	716	マチスとブリチャー ードと岡倉天心<パリ からの手紙>	桐島 敬子	ス	113
デイヴィッド・ホック ニー<特集・海外 人気アーティスト>	光田 由里	美術手帖	564	C・R・マッキント ッシュ(2)	横川 善正	金沢美術 工芸大学 学報	30
水のキュビズム・ホ ックニー小論<アート ・リーディング>	宇野 邦一	ス	569	アンドレ・マッソン あるいはピュシスの 絵画	兼子 正勝	アール・ ヴィヴァ ン	22
ホックニーのナチュ ラリズム	中島 徳博	ピロティ (兵庫県 立近代美 術館)	60	マネー近代生活の光 と影	中山 公男	マネ展図 録(伊勢 丹美術館 ほか)	
大原美術館コレクシ ョンから<ジャクソン ・ポロック「白鯨」	(星)	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	27	序文 マネーその人 と芸術	チャールズ ・F・スタ ッキー	ス	
「ボッジョ」の謎	森 雅彦	宮城学院 女子大学 研究論文 集	64	マネの芸術と版画の 機能もう一人のマネ の復活	岡部 昌幸	版画芸術	54
ジョナサン・ポロフ スキー<特集・海外 人気アーティスト>	齊藤 泰嘉	美術手帖	564	ヴィラ・パンツァの 肉体と精神	ステファノ ・マルツァ ーノ	AXIS	18
ジョナサン・ポロフ スキー来日 <file>		ス	566	イタリア彫刻界の巨 匠ジャコモ・マンズ ー<マダム智恵子の 世界みてある記>	長谷川智恵 子	月刊美術	130
ピエール・ボンコン パン調和と美の世界 <パリからの手紙>	山下 博	藝術公論	15	(ミ)			
ピエール・ボンコン パン<特集・現代パ リ美術事情>		ス	16	洗ってびっくり色彩 画家ミケランジェロ	田中 英道	芸術新潮	37-2
掌の宿る視差ーミラ ノのジオ・ボンティ (上)美しくあること の使命ー東京のジオ ・ボンティ(下)	(竜)	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	31、32	J.-F.ミレーの生涯 と作品	アルフレッド・サンス イエ 井出洋一郎 鷹野吉章訳	山梨県立 美術館研 究紀要	7
(マ)				庭師のように仕事す るー「ミロの世界」に よせて	小川 正隆	「ミロの 世界」展 図録(伊 勢丹美術 館)	
<ノート>「これは リングではない」ー シュルリアリズム絵 画とSF	榎本真理子	津田塾大 学紀要	18	夢を耕す画家ーミロ	岡田 隆彦	ジョアン ・ミロ展 図録(大 阪ロイヤ ルホテル 関西高輪 会)	
ディ・マシオ<特集 ・現代パリ美術事 情>		藝術公論	16	ミロは大切な思い出 の人<マダム智恵子 の世界みてある記>	長谷川智恵 子	月刊美術	127
「ジャズ」をめぐる	山梨 俊夫	マティス 「ジャズ」 展図録 (神奈川県 立近代美 術館・別 館)		ミロ、バルセロナ、 カタロニア	徳山 光	長崎県立 美術館 館だより	86
試みの彼岸、マチス <坐る裸婦>	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	135	(ム)			
マチスによる切絵表 紙<パリからの手 紙>	桐島 敬子	目の眼	112	パット・ムーアの老 い体験 <ART FOCUS>	竹原あき子	美術手帖	563

ヘンリー・ムーアと日本	齊藤 泰嘉 後小路雅弘	ヘンリー・ムーア展 図録 (東京都美術館ほか)		モンドリアンの「自画像」	梅田 一穂	東京造形大学雑誌 ミュージアム・レポート (西武美術館)	3—A 26
ヘンリー・ムーアの素描	ウィリアム・バックラー	シ		グリッド・ユートピアン=モンドリアン	(星)		
ヘンリー・ムーアの彫刻	シ	シ			(ヤ)		
ヘンリー・ムーア—生涯と時代	デイヴィッド・ミッチンソン	シ		ヤンケル詩的心象の世界	日野耕之祐	藝術公論	14
美を語る、ヘンリー・ムーア	対談 建昌飯田 覚造 善國	アート・トップ	93	ホルスト・ヤンセンの新作版画		みづゑ	939
特集・ヘンリー・ムーア		三 彩	463	逃げ水のように和紙が刷り上げた原景	水沢 勉 中林 忠良		
《ラージ・アーチ》の下の羊の群れ	朝日 晃				(ユ)		
ヘンリー・ムーア展によせて	齊藤 泰嘉			尹亨根の色彩	中原 佑介	尹亨根展 図録 (IN AX ギャラリー)	
特集・ヘンリー・ムーア		版画芸術	54	ノートから	尹 亨 根	シ	
ヘンリー・ムーアの版画	千足 伸行				(ラ)		
ヘンリー・ムーアの造形空間と、触覚と体温と	朝日 晃			トーレ、ラヴェルダック、ブイエ<MAN>		アトリエ	707
ムーア版画の市場性	林 紀一郎			R.O.C.I. 展趣意書	ロバート・ラウシェンバーク	ラウシェンバーク ROCI 展 図録 (世田谷美術館)	
追悼・ヘンリー・ムーア	酒井 忠康	美術手帖	570	R.O.C.I. 展に寄せて	ドナルド・サフ	シ	
都市環境と造形、ムーアとアーウィンの場合	ダグラス・E・ウィンザー、岡しげみ訳	ミュージアム・レポート (西武美術館)	23	対談・象に作品をくくりつけたり…ロッキン・プロジェクトを巡って	東野 芳明 ロバート・ラウシェンバーク	シ	
詩的創造者ブルーノ・ムナリー	海老沢美代子	A X I S	20	ロバート・ラウシェンバーク・ザ・モスト・リヴィング・アーティスト	ロバート・ヒューズ	シ	
EDVARD MUNCH 傑作十選		版画芸術	53	ラウシェンバーク		美術の窓	51
悪魔祓いのように	岡田 陸彦			ラウシェンバークを語る	東野 芳明		
	(メ)			ラウシェンバークの人と芸術	塩田 純一		
シュビッツヴェークとメンツェル二人の国民画家	神林 恒道	現代の眼	376	ヴィンチェンツォ・ラグーザの書簡<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	120
	(モ)			ミラノで活躍する若いコスモポリタン・デザイナー、クリストフ・ラーデル	綿野 茂	アイデア	196
モネ書簡 (一八九〇年)における「瞬間性」と「積業」連作	六人部昭典	美術史	119	ジョルジュ・ド・ラ・トゥールの謎	瀬木 慎一	アート・トップ	96
ボルドーの<美しき幻視者たち>—ブレダ、ルドン、モリッツの世界	長谷川公文	月刊美術	129				

太陽のエッセンスの 具体化されたもの	イワン・ラ ブジン	版画芸術	55
ポール・ランド：A デザイナーズアート	新島 実 庄司 廣	アイデア	198
ニール・ランバート ＜ART&MAN＞		アトリエ	709
(リ)			
ラリー・リヴァーズ ＜ART&MAN＞	(雅)	アトリエ	708
クラス・リンケ の川をまたぐ彫刻 ＜file＞	安斎 重男	美術手帖	567
(ル)			
モーリス・ルイス ＜TECHNIQUE- S OF MODERN ARTISTS＞		アトリエ	717
イザベル・ルオー	三輪 福松	藝術公論	13
ルオーの「ミセレー レ」における matiè- re の問題	後藤 新治	デ・アル テ	2
アンリ・ルソー ＜TECHNIQUE- S OF MODERN ARTISTS＞		アトリエ	718
ボルドーの＜美しき 幻視者たち＞—ブレ ダン、ルドン、モー リッツの世界	長谷川公之	月刊美術	129
闇のなかの祭り、ル ドン＜夢は死を通じ て完成する＞	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	126
ルノワール革命的伝 統主義者	千足 伸行	ルノワールと印象 派の巨匠 たち展図 録（北海 道立函館 美術館）	
ルノワール「ムール 貝を獲る女たち」を めぐる断章	中塚 宏行	シ	
梅原龍三郎における ルノワール	瀬木 慎一	藝術公論	12
(レ)			
序論	ケネス・ク ラク	レオナル ド・ダ・ ヴィンチ 最後の晩 餐展図録 （西武美 術館）	
「最後の晚餐」のため の素描	カルロ・ペ ドレッティ	シ	
年譜	ジューン・ ロバーツ	シ	
「最後の晚餐」の模写 について	ラルフ・ホ ランド	シ	
レオナルド・ダ・ヴ ィンチ「最後の晚餐」	オリヴァー ・エバレッ ト	「最後の晚餐」 孤独な観察者、レオ ナルド・ダ・ヴィン チ＜男の頭と肩の習 作＞	
レオナルドの素描	三神 弘彦	フルナンの素描	
フルナン・レジエ	ミシェル・ リシェ	フルナン・レジエ	
フルナン・レジエ —その強靱な魂	小川 正隆	フルナン・レジエ	
レジエ芸術の根本理 念	八重樫春樹	レジエ芸術の根本理 念	
わたしの作品のなか の人物	鼎談・フェ ルナン・レ ジエ、プレ ーズ・サン ドラール、 ルイ・カレ	わたしの作品のなか の人物	
JAGDAショーの、 ヤン・レニツァのポ スター	ヤン・レニ ツァ	JAGDAショーの、 ヤン・レニツァのポ スター	
画家レールモントウ レンブラント、パロ ック期最大の画家	高階 菖子	画家レールモントウ レンブラント、パロ ック期最大の画家	
放蕩息子の日録、レ ンブラント＜サスキ アの像＞	中野 明夫	放蕩息子の日録、レ ンブラント＜サスキ アの像＞	
(ロ)			
エルヴェ・ディ・ロ ーザに聞く	インタヴュ ーフランソワ ・デュマ	エルヴェ・ディ・ロ ーザに聞く	
メッセージ	ジルブール ・プロール	メッセージ	
メッセージ	ジャン・シ ャトゥラン	メッセージ	
序文	モニック・ ローラン	序文	
ロダンと日本	池上 忠治	ロダンと日本	
ドライフラワーの 女、マリ・ローラ ンサン＜若い男女＞	松永 伍一	ドライフラワーの 女、マリ・ローラ ンサン＜若い男女＞	
画家ロルジェを看取 って	柴沼 栄至	画家ロルジェを看取 って	
ロバート・ロンゴ ＜特集・海外人気ア ーティスト＞	高島 直之	ロバート・ロンゴ ＜特集・海外人気ア ーティスト＞	
レオナルド・ダ・ヴィ ンチ最後の晩餐展図録 （西武美術館）		レオナルド・ダ・ヴィ ンチ最後の晩餐展図録 （西武美術館）	
古沢岩美美術館月 報		古沢岩美美術館月 報	
筑波大学 芸術年報		筑波大学 芸術年報	
フェルナン・レ ジエ展図録 （ギャル リー・と ころ）		フェルナン・レ ジエ展図録 （ギャル リー・と ころ）	
アイディア		アイディア	
学 鑑		学 鑑	
美術の窓		美術の窓	
古沢岩美 美術館月 報		古沢岩美 美術館月 報	
アトリエ		アトリエ	
708		708	
194		194	
83—3		83—3	
50		50	
128		128	
708		708	
12		12	
127		127	
37—4		37—4	
564		564	

美術関係者

一貫したユニークな精神・青木徑<画商トップインタビュー>

美術公論 16

浅尾さんのクンショウ(浅尾丁策)

洲之内 徹

浅尾丁策
油彩展図録(東邦画廊)

足穂と未来派<特集・稲垣足穂>

岡村多佳夫

ユリイカ 245

大塚保治<美学者評伝>

今道 友信

日本の美術 2-8

大西 祝<美学者評伝>

渡辺 和靖

シ 2-7

マチスとプリチャードと岡倉天心<パリからの手紙>

桐島 敬子

目の眼 113

円山応挙と岡倉天心

佐々木丞平

視る(京都国立近代美術館ニュース) 226

すぐれた思想をもつ画商界の旗手・梶川芳友<画商トップインタビュー>

美術公論 13

黒江光彦1~3

中本 守

読売夕刊 3.18、20、26

志水楠男

瀬木 慎一

アート・トップ 92

豪快闊達な画商界の重鎮・杉田敏一<画商トップインタビュー>

美術公論 15

吸い取り紙の吸い取ったものは…(瀧口修造)

中原 佑介

瀧口修造
展図録(Mギャラリー)

世界に誇る日本の画商・為永清司<画商トップインタビュー>

美術公論 11

中川成夫先生年譜
中川成夫先生博物館関係執筆目録

MOUSEION シ シ 32

群馬県立近代美術館館長になった中山公男<ART FOCUS>

美術手帖 564

早崎梗吉<中国美術の紹介者>

毛利伊知郎

ひるういんど(三重県立美術館) 12

私の履歴書1~30

林屋辰三郎

日経 4.1~30

国立国際美術館館長に就く・三木多聞<ART FOCUS>

美術手帖 564

日仏美術交流のパイオニア・美津島徳蔵<画商トップインタビュー>

美術公論 12

村田治郎先生を悼む
柳宗悦の思想

川上 貢

建築史学 6

現代美術の第一人者・山本孝<画商トップインタビュー>

水尾比呂志

朝日夕刊 1.9

ベギー・グッゲンハイム

瀬木 慎一

アート・トップ 91

ボール・ゲッティの遺産<書かれざる美術史>

シ

シ 95

シチューキンとモロゾフ兄弟<マダム智恵子の世界みてある記>

長谷川智恵子

月刊美術 135

シーボルトの標本発見

朝 日

9. 30

シーボルトの押し葉ジョゼッペ・パンツァ<ART FOCUS>

大森 實

毎日夕刊 3. 11

フェノロサとパウンドの奇縁

高田 美一

跡見学園女子大学紀要 19

フェノロサ美術館論を読む

山口 静一

MUSEUM 441

マチスとプリチャードと岡倉天心<パリからの手紙>

桐島 敬子

目の眼 113

ベルツ博士の800点日本で里帰り公開をモースの脳

堀井特派員

朝日夕刊 10. 8

日本を愛したヤシンスキー 浮世絵コレクション

守屋 毅

民博通信 34

ラスキンへの新しい関心

竹熊特派員

日経夕刊 3. 17

書 評

<和 書>

(ア行)

『藍織部とその周辺』奥磯栄麿・宮下耕三著

月刊美術

124

『赤羽モンマルトル』司修著

毎 日

7.21

『明るい部屋/写真についての覚書』ロラン・バルト著

石井 辰彦

アート '86 114

『浅井忠画集』

青木 茂

繪 269

『浅井忠への旅』高橋在久著

(三)

日本美術工芸 572

『アダンの画帖 田中一村伝』道の島社

三 彩

464

『アート・ギャラリー-ジャパン』集英社

シ

467

『アピ・ヴァールブルク伝』エルンスト・H・ゴンブリッチ著	三浦 雅士	朝 日	11.3	『繪とせとら論叢』秦恒平著		月刊美術	127
〃		毎 日	11.3	『繪のある風景』水上勉著		〃	129
〃		読 売	9.29	『エロスと創造のあいだ』ヨシダ・ヨシエ著	ワシオ・トシヒコ	三 彩	469
『アメリカの現代写真』小久保彰著		月刊美術	133	『大下藤次郎紀行文集』近藤信行編	(杜)	繪	266
『イコノソフィア』中沢新一著	丹生谷貴志	美術手帖	570	〃		みづゑ	940
『石井鶴三全集』	西川 新次	繪	269	『大津英敏画集』求龍堂刊		月刊美術	128
『イタリアとところどころ』西本晃二著		月刊美術	132	『大樋年郎作品集』講談社刊		〃	130
『イタリア・ルネサンスの美術論研究』梶分一弘著	(N)	日本美術工芸	573	『小野二郎著作品集』晶文社刊		〃	132
『祈りの大聖堂』シャルトル小川国夫著		朝 日	12.8	『小野二郎著作品集1』ウィリアム・モリス研究	横田 洋一	読 売	4.28
『イメージ』ジョン・パージャー著、伊藤俊治訳	(杜)	繪	269	『小野具定画集』講談社刊		月刊美術	129
〃		読 売	4.7		(カ行)		
『色と糸と織と』志村ふくみ、井上隆雄著	(の)	日本美術工芸	575	『絵画学入門』クヌート・ニコラウス著	(若)	繪	263
『色と形の深層心理』岩井寛著	(藤)	〃	578	〃		月刊美術	124
『色とつやの日本文化』戸井田道三著		東 京	3.24	『絵画と音楽』E・ロックスパイザー著		〃	126
『インテリアデザインとは何か』三輪正弘著	芳賀 力	建築東京	256	〃		読 売	2.24
『印度、陽だまりの女たち』田村能里子著		月刊美術	124	『絵画の発見』小松和彦、他著	(O)	日本美術工芸	574
『ヴァレリーの建築論』加藤邦男著	田中 喬	建築史学	6	『絵画の略奪』H・L・ローバー著		月刊美術	125
『うつろい』美術出版社刊		月刊美術	131	『回想の芸術家たち』三宅正太郎著	(軸)	繪	269
『海を渡った日本のやきもの』日本観光文化研究所編	(の)	日本美術工芸	568	〃		月刊美術	129
『裏窓ニューヨーク』古川吉重著		日刊美術	127	『GA, Illustrators 25』	石原 義久	アイデア	195
『運鈍根』浅木栄太郎著		〃	134	『隠れた秩序』芦原義信著	井上 充夫	日本の美学	2—8
『絵そして人、時』麻生三郎著	(杜)	繪	273	〃	中沢 新一	朝 日	7.28
『絵でみるシンボル辞典』水之江有一編集	(杜)	〃	〃	〃	(於)	毎 日	4.7
『エドヴァルト・ムンク』J・P・ホーディン著		月刊美術	131	『画材の博物誌』森田恒之著	(杜)	繪	270
〃		朝 日	6.23	『香月泰男シベリヤ・シリーズを読む』落合東朗著	(杜)	〃	265
〃		読 売	6.16	〃		東 京	4.14
〃		東 京	7.7	『ガラスの博物誌』朝日新聞社編	(藤)	日本美術工芸	576
『エドガー・A・ポウと世紀末のイラストレーション』内田市五郎編著		東 京	12.8	『河合紀作品集』		朝 日	10.3
				『環境造型への対話』蓮田修吾郎著		月刊美術	131
				『贋作者列伝』種村季弘著		月刊美術	134
				〃	若桑みどり	みづゑ	941

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

『記号から形態へ』宇佐美圭司著	清水 徹	みづゑ	938	『現代美術逸脱史』千葉成夫著	帯金 章郎	ア ー ト '86	116
『記号を読む旅』藤代幸一著		毎 日	8.5	シ	(杜)	繪	269
『岸田劉生』富山秀男著	(杜)	繪	268	シ	ワシオ・トシヒコ	三 彩	465
シ		月刊美術	129	シ	那賀裕子+貞彦	美術手帖	564
シ	朝日 晃	東 京	4.28	シ		読 売	4.14
シ	匠 秀夫	日 経	5.4	シ		読 売	12.22
シ		毎日夕刊	4.14	『現代美術の流れ』エドワード・ルーシー=スミス著			
『北澤美術館』実業之日本社刊		月刊美術	132	『現代美術へ』三井瀧著	ワシオ・トシヒコ	三 彩	467
『キッシュ論』石子順造著	井筒 三郎	美術手帖	566	シ	早見 亮	美術手帖	560
シ	招 き 猫	毎日夕刊	2.22	『現代美術論』松谷彌著		月刊美術	127
『巨像の風景』前田耕作著	金子 民雄	東 京	8.25	『現代マンガの全体像』具智英著		読 売	5.5
『基敦写真集』玄光社ムック刊		月刊美術	135	『建築家への手紙』フランクロイド・ライト著	佐々木 宏	學 鏡	83—4
『キルヒャーの世界図鑑』ジョスリン・コードウィン著	小池 寿子	美術手帖	567	『建築探偵の冒険・東京編』藤森照信著	種村 季弘	朝日夕刊	4.22
シ		朝 日	5.5	シ	如月 小春	朝 日	5.19
『金四郎三代記』浅尾丁策著	(軸)	繪	270	シ		東 京	5.13
シ		月刊美術	133	『建築の発想』谷川正己著	(杜)	繪	266
シ	ワシオ・トシヒコ	三 彩	468	『古画名作裏話』中村溪男著		月刊美術	130
シ	山崎 正和	朝 日	7.21	『虚空散華』柳宗玄著		朝 日	10.20
『近代漫画』清水勲、芳賀徹、酒井忠康、前田愛編	鶴見 俊輔	朝 日	6.23	シ		読 売	10.6
『草を手にした肖像画』上野益三著		読 売	9.1	『黒人アフリカの美術』J・ロード著		月刊美術	127
シ		朝 日	7.21	シ	(藤)	日本美術工芸	573
『クリムト』C・M・ネーベハイ著、野村太郎訳	(若)	繪	263	『こしかたの記』鍋木清方著	高階 秀爾	朝 日	9.29
『「芸術写真」とその時代』飯沢耕太郎著		月刊美術	133	『壺中の天地』井口木犀著		月刊美術	128
『形象と時間—クロノボリスの美学』谷川渥著	宇佐美圭司	みづゑ	940	『子どもの絵はなぜ面白いのか』安斎千鶴子著	本田 和子	美術手帖	563
『現代画人伝』第三巻 田中穰著		月刊美術	125	シ			
シ	ワシオ・トシヒコ	三 彩	462	『子供之友原画集』婦人之友社刊		月刊美術	128
『現代建築の潮流』ヴィットリオ・M・ラムブニャーニ著		読 売	2.3	『小林秀雄とその時代』饗庭孝男著		朝 日	6.30
『現代のデザイナー』今 竹		アイデア	194	シ		東 京	6.23
『現代のデザイン資料I』(の)		日本美術工芸	572	『獨楽熊谷守一の世界』藤森武写真・文		三 彩	469
『現代版画イメージの追跡』長谷川公之著		月刊美術	134	『これはパイプではない』ミシェル・フーコー著、豊崎光一・清水正訳	丹生谷貴志	みづゑ	939
				シ	三浦 雅士	朝 日	6.2
				シ		シ	12.22

(サ行)

『斎藤茂吉のヴァン・ゴッホ』片野達郎著		月刊美術	129
シ		読 売	5.13
『シェーンベルク/カンディンスキー出会い』		朝 日	1.13
『漆芸の旅』冬木偉沙夫著	(閑)	日本美術工芸	575
『信濃デッサン館日記2』窪島誠一郎著	ワシオ・トシヒコ	三 彩	466
『司馬江漢考』中野好夫著	(杜)	繪	267
シ	種村 季弘	朝日夕刊	3.24
シ		毎 日	4.7
『島田章三全版画』長谷川公之編		月刊美術	129
『祝祭と狂乱の日々、一九二〇年代パリ』ウィリアム・ワイザー著	巖谷 国土	朝 日	6.23
『シュルレアリストたち一瞬と不可思議』巖谷国土著	西谷 修	みづゑ	940
『少年アートーぼくの体当り現代美術』中村信夫著		月刊美術	134
シ	朝日 晃	三 彩	471
『女性画家列伝』若桑みどり著		月刊美術	124
シ	ワシオ・トシヒコ	三 彩	461
シ	(N)	日本美術工芸	568
『ステンドグラス』宮本雅弘著	平山 健雄	みづゑ	938
『世紀末の美と夢』辻邦生著	(三)	読売夕刊	6.23
『西洋館再見』増田彰久著	山口 廣	建築東京	257
『西洋美術の歩み』岡本重温著		月刊美術	130
朝日新聞日曜版『世界名画の旅1』		三 彩	461
『関根正二遺稿・追想』酒井忠康編	(酒騒)	繪	263
『セザンヌ物語Ⅰ・Ⅱ』吉田秀和著	有川 文夫	アート・トップ	95
シ	(杜)	繪	271
シ		月刊美術	131
シ	西部 邁	朝 日	8.25
シ		シ	12.22
シ		日 経	7.13
シ		毎日夕刊	6.27
シ	横田 洋一	読 売	4.28
シ		シ	7.7

『全国 ギャラリーガイド』ビショップシステムプランニング編

三 彩 465

『蔵書票の美』樋田直人著

月刊美術 127

『装幀談義』菊地信義著

横田 洋一 読 売 5.13

『想像力と幻想』高階秀爾著

清水 徹 日 経 8.3

シ

毎 日 8.5

シ

読 売 7.21

『素描 女の顔』舟越保武著

月刊美術 124

(タ行)

『竹内栖鳳芸苑余話』平野重光著

三 彩 471

『竹久夢二正伝』岡崎まこと著

中村真一郎 毎日夕刊 6.7

『たった一人のエトランジェ』西村悪定著

月刊美術 132

『田中一松絵画史 論集』田中一松絵画史論集刊行会編

(O) 日本美術工芸 579

『田中一村伝』道の島社刊

月刊美術 131

『たなごころ』藤井勉画、藤井智恵子文

シ 130

シ

三 彩 466

『断層図鑑』戸田ツトム著

横田 洋一 読 売 5.13

『乳の海』藤原新也著

毎 日 5.13

『中華人民共和國現代絵画名作集』中川健造編

(の) 日本美術工芸 571

『中国絵画を読む』吉村貞司著

月刊美術 128

シ

三 彩 464

『辻清明作品集』講談社刊

月刊美術 128

『鶴岡義雄画集』日動出版社刊

シ 133

『デザインされた木』且原純夫著

(の) 日本美術工芸 576

『デューラー』フランツ・ヴィンツィンガー著、永井繁樹訳

(藤) シ 575

『デューラー二題』前川誠郎著

勝 國興 美 学 147

『展覧会・スキャンダル物語』イアン・ダンロップ著、千葉成夫訳

(杜) 繪 265

シ

月刊美術 125

シ

三 彩 463

『東京の橋—水辺の都市景観』伊東孝著

大森 達次 朝 日 11.9

昭和 61 年現代美術・西洋美術文献

『陶芸の道』永竹威著	(三)	日本美術 工芸	571						
『東洋の美学』今道友 信著	平田 寛	美 学	144						
『毒曜日の ギャラリ ー』谷川晃一著 <ART FOCUS>	今泉 省彦	美術手帖	555						
『豊田一男蠟画集』あ さを社刊		月刊美術	130						
『ドラクロワ』坂崎坦 著	(N)	日本美術 工芸	571						
(ナ行)									
『ナザレの少年』舟越 保武画		月刊美術	135						
『謎の十字架』トマス ・ホーヴィング著		朝 日	12.22						
シ		毎 日	5.26						
『似顔絵漂流記』玉川 しんめい著	ワシオ・ト シヒコ	三 彩	463						
『20世紀美術』ニコス ・スタンゴス編、宝 木範義訳	(杜)	繪	264						
シ		月刊美術	125						
『日蓮上人銅像』中牟 田佳彰、田中一幸、 木下禾大著	(N)	日本美術 工芸	576						
『日本人の動物画』中 野玄三著		読 売	3.31						
『日本の広告』山本武 利、津金澤聰廣著	猿谷 要	朝 日	11.11						
『日本の文様①菊』	(藤)	日本美術 工芸	574						
『日本美術の表情』辻 惟雄著		月刊美術	129						
シ	(O)	日本美術 工芸	576						
シ	奥平 俊六	みづゑ	940						
『日本民家語彙集解』 日本建築学会民家語 彙集録部会編纂	大河 直躬	建築史学	7						
『ニューヨークの男 たち』宮本美智子著		月刊美術	134						
『人形を見た人』洲之 内徹著	(杜)	繪	264						
シ		朝 日	1.20						
『人間のための デザ イン』V・パパネッ ク著		月刊美術	126						
『ネクロノミコン1— H・R・ギーガー画 集』	(F)	毎日夕刊	6.12						
『ノイローゼよさよ なら』辻まこと著	(藤)	日本美術 工芸	570						
『野見山暁治素描集』		月刊美術	126						
シ		三 彩	462						
(ハ行)									
『箔絵「花の日本画」』 結城天童著		月刊美術	126						
シ		三 彩	466						
『箸の本』本田總一郎 著	(の)	日本美術 工芸	574						
『パフォーマンス・ナ ウ』鶴本正三編、南條 史生監		アトリエ	712						
『早すぎた夕映え— 評伝 有元利夫』米 倉守著	(杜)	繪	274						
シ		月刊美術	134						
『バルテュス』阿部良 雄、與謝野文子編	松枝 到	みづゑ	940						
『パレットと画家の 色』匠秀夫監修	(藤)	日本美術 工芸	571						
『番浦史郎作陶集』求 龍堂刊		月刊美術	124						
『版画』J・アデマー ル他著、幸田礼雅訳	(杜)	繪	272						
『版画散歩』坂本満著		三 彩	461						
シ	(N)	日本美術 工芸	570						
『反芸術綺談』菊畑茂 久馬著	ワシオ・ト シヒコ	三 彩	470						
シ	上野 昂志	美術手帖	572						
シ	種村 季弘	朝日夕刊	9.26						
『半自伝—美術と都 市と絵空事』関根伸 夫著		月刊美術	126						
『ビアトリクス・ボタ ーの生涯』マーガレ ット・レイン著	中沢 新一	朝 日	11.17						
『びいどろ・ぎやま ん・ガラス』佐々木順 子著		月刊美術	130						
シ		三 彩	466						
『ピカソ礼讃』神原泰 著	中村真一郎	毎日夕刊	4.4						
『光の粒子 スーラ の粧いの術』黒江光 彦著		月刊美術	131						
『光は東方より』田中 英道著		月刊美術	129						
シ	芳賀 徹	日 経	6.29						
『美術論集』ロラン・ バルト著	石津 隆志	美術手帖	569						
<ART FOCUS>		読 売	8.25						
シ		月刊美術	130						
『美術話題史』松田延 夫著		日本美術 工芸	575						
シ	(三)	朝 日	3.10						
『ひとものここ ろ』天理参考館									

『ひとものこころ』天理参考館		日 経	2.24			『民家見聞野帖』今和次郎著、竹内芳太郎編	朝 日	9.29	
『美の狩人』梅野隆著		月刊美術	133			『明治ニュース事典』枝松茂之他編	伊東 光晴	毎 日	11.3
シ		朝 日	10.5			『眼の沈黙』中村真一郎著		東 京	2.10
『舞台美術、手塚俊一の仕事』未来社刊	(Q)	朝日夕刊	7.5			『もう一羽の小鳥』海上雅臣監修		月刊美術	127
シ	(尾)	読売夕刊	7.14			シ	(T)	毎日々刊	4.3
『舞踊と身体』芦原英了著		朝 日	4.28			『もうひとつの空』有元利夫著	(杜)	繪	268
『ブランクーシ』中原佑介著	(康)	朝日夕刊	12.27			シ	匠 秀夫	東 京	4.14
シ		読 売	12.1			『モデルノロデオ・考現学』今和次郎、吉田謙吉	川添 登	シ	6.23
ブルーノ・タウト著『ニッポン』の出版企図の変遷について	酒井 道夫	武蔵野美術大学研究紀要	16			『森野嘉光作陶集』		月刊美術	126
『文化の仕掛人』秋山邦晴他著		月刊美術	125						
『ベルニーニ』石鍋真澄著		読 売	1.27				(ヤ行)		
『ベンガルの魂 カジ・ギャスディン画集』日本放送出版協会		三 彩	470			『焼物の本』B・リーチ、浜田庄司、河井寛次郎述、柳宗悦編著		月刊美術	126
		シ	468			シ		毎 日	1.27
『アート・ギャラリーー現代世界の美術21 ボロック』東野芳明、村上龍編<ARTFOCUS>	木島 俊介	美術手帖	557			『山内顯画集』		三 彩	470
						『山手線百景』保田義孝画		月刊美術	125
	(マ行)					『山の目玉一畦地梅太郎画文集』		みづゑ	940
						『悠々閑々』安達健二対談集	(の)	日本美術工芸	574
『まぼろしのインテリア』松山巖著		月刊美術	126			『ユートピアン・クラブツマン』L・ラバーン著		月刊美術	126
シ		毎 日	1.6			シ		読 売	1.6
『マリ―ローランサンの扇』安藤元雄監修		月刊美術	125			『夢二加州客中』袖井林二郎著		月刊美術	125
『マンホールの美学』林文二	(大)	読売夕刊	9.30			シ	(三)	日本美術工芸	569
『ミクロコスモス』瀧口修造」大岡信著	中村真一郎	毎日々刊	4.5			シ	中村真一郎	毎日々刊	6.7
『ミケランジェロ』ハワード・H・ヒバード著		毎 日	5.13			『ヨーロッパ芸術家の墓』向田直幹著		毎 日	5.13
『ロシア』A・ゴールド、R・フィッデイル著、鈴木主説訳		月刊美術	124			『ヨーロッパの美術館』田辺徹著		月刊美術	132
シ	松岡 和子	美術手帖	558			シ	(三)	日本美術工芸	573
『宮崎進画集—1958～1986』		月刊美術	134				(ラ行)		
シ	ワシオ・トシヒロ	三 彩	471			『裸体画の黎明』勅使河原純著		三 彩	466
『魅惑の世紀末』海野弘著		月刊美術	131			シ	(の)	日本美術工芸	579

D' OENCH, (Ellen G.) & FEINBERG, (Jean E.): Jim Dine Prints 1977—1985, 1986. <ART FOCUS>	山崎 均	ス	569
PARIS, Centre Georges Pompidou: Matta, 1985. <ART FOCUS>	江里原 史	ス	560
PARRIS, (L.) ed.: Pre-Raphaelites Papers, 1984.	浅野 春男 三	彩	470
PFEIFFER, (Bruce Brooks'): Treasure of Taliesin, 1985. <ART FOCUS>	柴田 知彦	美術手帖	557
REWALD, (John): Studies in Impressionism, 1985. ス	浅野 春男 三	彩	465
	大森 達次	美術手帖	561
ROSENBLUM, (R.) & JANSON, (H. W.): 19th Century Art, 1985. <ART FOCUS>	湊 典子	ス	555
SAINT GERMAIN EN LAYE, Musée Départemental du Frieuré: Le Chemin de Gaguin; Genèse et Rayonnement, 1986. <ART FOCUS>	本江 邦夫	ス	570
SCHAPIRO, (Meyer): The Sculpture, 1985.	浅野 春男 三	彩	463
SHIFF, (Richard): Cézanne and the End of Impressionism, 1984.	ス	ス	461
SPARKE, (Penny) & others: Design Source Book, 1986. <ART FOCUS>	光田 由里	美術手帖	567
TISSOT, (Francine): Gandhara, 1985. <ART FOCUS>	前田 耕作	ス	555
WEISBERG, (P.): Art Nouveau Bing; Paris Style 1900, 1986. <ART FOCUS>	荒木扶佐子	美術手帖	572
WICHMANN, (Siegfried): Jugendstil Art Nouveau; Floral and Functional, 1986. <ART FOCUS>	光田 由里	ス	567

美術館・博物館

博物館の起源に就いて	矢島 国雄	駿台史學	67
近代博物館と古代における博物館の前身	ス	明治大学学芸員養成課程年報	1
ミュージアム草創期論—体験から見た—考察	原田 佳子	博物館研究	21—11
博物館その現状と未来	樋口 穰	博物館学年報	18
博物館イメージのゆさぶりを求めて	大村 和男	民具マンスリー	19—12
美術館を美術と化して	米倉 守	ソカロ(埼玉県立近代美術館)	15
エコ・ミュージアムの理想実現	長谷川 栄	東京夕刊	8.1
国立考古学博物館—早急な設置望む	大塚 初重	朝日夕刊	10.16
西洋の博物館と日本の博物館	高階 秀爾	歴博	17
アメリカ博物館協会(AAM)による「博物館専門職訓練プログラムの最低基準」と「博物館職の推奨資格要件」	新田 秀樹	宮城県美術館研究紀要	1
歴史博物館の展示を考える	根本 弘	房総風土記の丘年報	9
分類と差別	村田 真	アート'86	114
変わる明かり—美術館	面出 薫	朝日夕刊	9.29
博物館の照明リニューアル	ス	博物館研究	21—2
博物館内の撮影を自由に<論壇>	松岡 重之	朝日	6.19
特集・地域博物館を考える		民具マンスリー	19—5
地域博物館の要件	田辺 悟		
情報センターとしての地域博物館	小川 直之		
「地域博物館を考える」についての若干の私見	畠山 豊		
地域での相互教育活動	佐藤 広		
公立博物館の役割について	石原 啓司	山口県立博物館研究報告	12

地域社会と博物館	熊野 正也	明治大学 学芸員養成課程年報	1	コーニング・ガラス 美術館物語<特集・ ガラス・Glass Ve- rre>	岩田 糸子	目の眼	119
地域博物館のあり方 について	和田 邦平	文化庁月報	211	野田英夫記念美術館 のこと(N.Y.)	窪島誠一郎	毎日々刊	11.12
地域博物館の役割を 考える	橋口 定志	MOUS- EION (立教大 学)	32	写真の“現在”から “未来”まで供給(I・ C・P)	石原 悦郎	美術手帖	571
美術館と地域1	奥岡 茂雄	北海道立 近代美術館紀要	8	創作エネルギーを与 えてくれる美術館 (ウォーカー・ア ート・センター)	横尾 忠則	〃	〃
地方美術館が抱える 問題	中山 公男	読売夕刊	11.19	イサム・ノグチガー デン美術館<マダム 智恵子の世界みてあ る記>	長谷川智恵 子	月刊美術	133
地方美術館ならではの 研究成果<文化往 来>		日 経	11.29	大英博物館の日本コ レクション		朝日夕刊	5.8
いま博物館が急増	金成 英雄	朝日夕刊	6.17	大英博物館に日本ギ ャラリー		毎 日	9.22
「ニセもの名画」ああ 堂々100点、常設 美術館も<海外喜怒哀 楽>	柳沢 保正	〃	8.15	国立ウエールズ美術 館—コレクション略 史		英国国立 ウエールズ美術館 展 図 録 (そごう 美術館は か)	
バスティアをどう鑑賞 するか—現代美術と 美術館の在り方	満生 和昭	毎日々刊	12.3	ターナーの遺志いま 実る—美術館来春オ ープン	アンドリュ ー・ウィル トン	日 経	8.25
美術館で写真ブーム 共同企画「浜田庄司 展」制作の経緯	中島 正直	読 売 博物館研 究	7.19	デニス・パワー氏の コレクション<ロン ドンからの手紙>	辻 弘子	目の眼	118
町田久成の生涯と博 物館(一)	古島 哲夫	博物館学 年報	21—2	パリから消える印象 派美術館		朝日夕刊	7.31
世界の美術館巡り	一新 朋秀	繪	18	閉館前大にぎわい— パリの名所印象派美 術館		東 京	8.17
	長谷川智恵 子	263 ~273		画家の館ジュ・ド・ ボームきょう閉館		毎日々刊	8.18
世界の美術館③~⑤	文田辺 徹 写真 向田 直幹	美術手帖	555,569, 570,572	パリに「ルーブル」と 並ぶ新名所—オルセ ー美術館		〃	12.2
アメリカの美術館		美術手帖	571	ピカソ美術館パリに オープン	中原 佑介	芸術新潮	37—1
ニューヨーク近代 美術館他				古都ウィーンの美術 館巡り	伊藤 誠	姫路市立 美術館だ より	11
アメリカの東洋美術	細野 正信	美術手帖	571	ケルン大聖堂膝元の 新築美術館		芸術新潮	37—12
威信をかけたスミソ ニアン美術館群	木村 要一	〃	〃	静かに油彩画の伝統 を守るグロウニング 美術館<マダム智恵 子の世界みてある 記>	長谷川智恵 子	月刊美術	128
スミソニアン博物館 群<アメリカ技術の 二百年⑧>	小泉 成史	読売夕刊	1.17	ベルギーの美術館め ぐり<マダム智恵子 の世界みてある記>		〃	131
女性の作品だけの美 術館来春ワシントン に開館<海外喜怒哀 楽>	石田裕貴夫	朝日夕刊	11.21	アムステルダム市立 美術館について	ヤン・バル ト・クラス ター	オランダ 絵画100 年展図録 (新潟市 美術館は か)	
米に女流美術館、今 春オープン<海外の 文化>	(尾)	読売夕刊	1.21				
メトロポリタン美術 館の教育活動	新田 秀樹	宮城県美 術館研究 紀要	1				
コスチュームへの視 点(メトロポリタン 美術館)	小池 一子	美術手帖	571				
N.Y.の魅力は MO MA の魅力	池田満寿夫	〃	〃				

ベンティンク・ティッセン・コレクションについて	サディ・デ・ホルテル	ベンティンク・ティッセン・コレクション展(高橋島屋か)		肌で知る衣文化のぬくもり一旭川に国際染色美術館	木内 和博 日 経	4.23
				札幌芸術の森、野外美術館オープン<file>	美術手帖	567
パレルモのシチリア銀行の博物館フォンダテオネ・モルミノ<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	115	札幌に野外美術館	菅原 教夫 読売夕刊	7.31
ポーランドに眠る約六千点の美術品一クラクフ美術館に秘蔵		日 経	3.17	札幌芸術の森オープン	朝日夕刊	7.26
美術品の宝庫エルミタージュ美術館<マダム智恵子の世界みてある記>	長谷川智恵子	月刊美術	129	風雪・太陽を意識した彫刻群一「札幌芸術の森」の美の実験	米倉 守	12.24
中国博物館めぐり	藤岡 了一	学 叢	8	新しくオープンした苫小牧市博物館	北川 芳男 博物館研究	21—1
昭陵博物館・乾陵博物館	伊藤 敏子	大谷女子大学資料館だより	30	北海道立函館美術館	藝術公論	16
				函館に4番目の道立美術館<文化往来>	日 経	10.2
陝西省博物館			28	オープンした道立函館美術館	毎日夕刊	10.13
敦煌に博物館建設		日 経	8.2	啄木記念館一借金を抱えオープン	朝日夕刊	5.2
韓国国立現代美術館オープン<海外ニュース>	大野 郁彦	美術手帖	570	豪商の生活の跡残す一河北町紅花資料館<名所新景>(山形)	石部 記者 日経夕刊	10.2
ソウルの旧総督府、博物館に<世界の街から>	吉田 正也	東 京	9.1	北斎館・高井鴻山記念館・若松院	由良 君美 みづゑ	939
<資料館・美術館探訪>		デザインの現場		新潟市美術館	藝術公論	11
岩崎博物館	杉村 道子		3—12	眠れる森の美術館	中山 公男 群馬の森美術館ニュース	45
北野らんぶ博物館	森口まどか		3—13	軽井沢に田崎広助美術館<建築>	植田 実 読売夕刊	9.4
家具の博物館	相原 由美		3—14	田崎美術館	三 彩	465
TOYS	松宮 和芳		3—15	笠間日動美術館を訪ねて	編集部 月刊美術	133
織物文化館	森田 裕子		3—16	つくばエキスポセンター、科学、芸術の大聖堂に	読 売	4.17
村井かるた資料館	大月 浩子		3—17	新らしき村美術館<観感館>	朝 日	9.11
北海道開拓記念館	中村 齋	文化財(月刊)	270	河鍋咄斎記念美術館<観感館>		4.3
石鳥谷町立歴史民俗資料館	福山 哲郎			朝倉彫塑館一近く台東区へ寄贈	東 京	2.1
史跡・佐渡金山博物館	真島 俊一			板橋区立美術館<ものしり帳>	朝 日	8.16
埼玉県立民俗文化センター	小池 信一			江戸東京博物館展示構想固まる		7.31
日本丸	筒井 利明			映像と音響で歴史・文化再現一江戸東京博物館	日 経	
人間博物館リトルワールド	小林 繁樹			テクノ「江戸東京博物館」	読 売	
淡路人形浄瑠璃館	淡路人形協会			美術の秋にMOA美術館休館	毎 日	9.16
日本はきもの博物館	潮田 鉄雄			MOA美術館休館の背景	読 売	9.17
民家と民具の四国民家博物館	吉田 正勝			太田記念美術館	月刊ギャラリー	13
阿部十郎兵衛屋敷	青山 晴重			お墓博物館<ニュースの追跡>	垂水 健一 東 京	12.1
優佳良織の織元・木内綾の偉業と「国際染織美術館」の完成	遠藤 徹夫	繪	271			

昭和61年現代美術・西洋美術文献

おもちゃ美術館—教育関係者が熱い目	朝 日	7.15	内外の名画を永久保存—フィルム収蔵館完成(東京国立近代美術館)	日 経	3.14	
老人ホームにおもちゃ美術館	シ	9.14	東京都庭園美術館	ギャラリー—(月刊)	7	
銀座に「ミニ美術館」—銀座グラフィックギャラリー<手帳>	読売夕刊	3.5	都庭園美術館<ものしり帳>	朝 日	6.3	
国鉄美術館—東山魁夷など超一級ワンサ	読 売	11.12	区部に日本最大の常設館	東 京	11.20	
古代オリエント博物館	ギャラリー—(月刊)	10	戦後日本美術の殿堂に一都、70年メドに開館	日 経	シ	
国立西洋美術館	シ	14	現代美術の組織的収集を—23区と多摩に新館建設	毎 日	シ	
書道博物館<ものしり帳>	朝 日	5.25	写真芸術—都が美術館計画	東 京	11.28	
新宿郷土資料館—来月下旬に着工	毎 日	6.11	「手で見るギャラリー」受賞<賞の消息>	日 経	3.23	
区立郷土館建設へ—杉並・都立和田公園内に	東 京	1.23	日本民藝館	ギャラリー—(月刊)	6	
ストライプハウス美術館	ギャラリー—(月刊)	5	美の浄土への先達柳宗悦先生を偲ぶ<日本民芸館>	日本美術工芸	577	
世田谷区立岡本公園民家園<ものしり帳>	朝 日	6.8	日本民藝館	青柳 恵介	みづゑ	938
“素朴”な期待世田谷区立美術館開館	アトリエ	712	「日本民芸館」の50周年	読売夕刊	1.27	
世田谷美術館	藝術公論	13	根津美術館	ギャラリー—(月刊)	9	
世田谷美術館<見学記>	島添 敏晴	建築東京	263	シ	15	
世田谷美術館の場合	大島 清次	国立博物館ニュース	468	朝 日	5.13	
世田谷区立世田谷美術館	三 彩	464	原美術館<ものしり帳>	日経夕刊	3.27	
世田谷区立美術館開館までの歩みと今後の運営	松岡 勝彦	博物館研究	21—6	水野記者	8.6	
新設の世田谷美術館はコンテンツホラー—な雰囲気だ<file>	<木>	美術手帖	560	館山通信部・大矢武信	毎 日	8.6
芸術家の善意集めた美術館—世田谷区立世田谷美術館		朝日夕刊	3.28	東 京	2.9	
世田谷美術館<観感館>		朝 日	6.12	朝 日	11.16	
盛大に開館記念式典—世田谷美術館オープン		東 京	3.30	東 京	シ	
公立美術館の“お手本”—区立世田谷美術館	(T)	毎日夕刊	2.6	毎 日	11.13	
草月美術館		ギャラリー—(月刊)	11	MUSE-OLOG-Y (実践女子大)	5	
銀座のビルに「美術館」開設—大日本印刷		朝 日	3.2	シ	シ	
名画永遠に—フィルムセンター相模原分館が完成		東京夕刊	3.8	朝 日	8.2	
				(F)	毎日夕刊	5.22
					朝 日	12.14

梁川剛一記念美術館 きょうオープン		東 京	12.16				見る(京都国立近代美術館 ニス)	225
弥生美術館・梁川剛一記念美術館	尾崎 秀樹	みづゑ	940	京近美の新館	河北 倫明			
山種美術館		ギャラリー -(月刊)	4					
山種美術館改修工事 と開館20周年記念展	草薙奈津子	三 彩	467	京近美の新館	小倉 忠夫	国立博物館 ニユー ス		475
横山大観記念館<ものしり帳>		朝 日	4.3	京都国立近代美術館 新館		三 彩		471
小平市平櫛田中館 <ものしり帳>		ス	4.13	京都国立近代美術館 時代の思い出	河北 倫明	文化庁月報		212
奥多摩に「むかし絵」 美術館		朝日夕刊	7.17	古銅器の逸品 557 点 一泉屋博古館<名所 新景>	山崎記者	日経夕刊		2.20
神奈川県立近代美術館	小野 迪孝	マトリクス (東海大学)	4	野村美術館	古賀 健蔵	博物館研究		21—6
横浜人形の家開館		東京夕刊	5.31	寧楽美術館	中村 準祐	陶 説		395
彫刻の森美術館		ギャラリー -(月刊)	12	中村家と寧楽美術館	小田 栄一	ス	ス	
風景のメソドロジー —静岡県立美術館開館		アトリエ	713	現代画家へ異色の応援 (大三島美術館)		読売夕刊		10.21
静岡県立美術館の開館	下山 肇	繪	267	福岡県立美術館		藝術公論		15
静岡県立美術館		藝術公論	14	特集・福岡県の博物館		博物館研究		21—10
静岡県立美術館の開館	日比野秀男 田中 文雄	博物館研究	21—8	国宝級の文化財も <九州歴史資料館>	望月 記者	日経夕刊		1.23
静岡県立美術館開館 <file>		美術手帖	561			MUSE- UM K- YUSH- U		19
静岡県立美術館の「今」 <特集・新設・静岡県立美術館にみる日本の風景画>	下山 肇	目の眼	118	竹富島喜宝院蒐集館	上勢頭芳徳			
				鹿児島市立美術館		藝術公論		12

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術文献

昭和62年

総 説

美学史(4)	W. タター ルケヴィッ チ	大手前女 子大学論 集	21
実証主義と美学Ⅰ	五十嵐嘉晴	金沢美術 工芸大学 学報	31
陰翳の美学	スティーブ ・オーディ ン	思 想	762
西洋美術史研究にお ける知的生産の技術	日沖 宗弘	日仏美術 学会会報	6
自然科学的世界像と 芸術	村田 誠一	美学・芸 術学(同大 学志)	2
美術と自然	庄司 淳一	日本の美 学	3—10
美と藝術への道(二)	浜口 裕子	デ・アル テ	3
「美的感情」体験の追 及	今村 仁司	朝日夕刊	12.12
E.ヤングの天才論	相澤 照明	群馬県立 女子大学 紀要美学 美術史学 篇	7
「空間」から「場」へー クルト・バットの芸 術空間論	井面 信行	芸術論究	14
第4次元の探求ー 現代美術における read time の一断 面	富井 玲子	鹿島美術 財団年報	4
イコノ・リーディン グの現在<アート・ リーディング>	永澤 峻	美術手帖	587
混合メッセージの記 号学のために	アンヌ=マ リー・クリ スタン 千葉成夫訳	日仏美術 学会会報	6
ワールド・メタファ ー<特集・メタファ ーの修辞学>	高山 宏	現代思想	15—6
世紀末の二つのレト リック<特集・メタ ファーの修辞学>	八束はじめ	シ	シ
色彩のメタランガー ジュ	深澤 純子	多摩美術 大学研究 紀要	3
装飾的モチーフの機 能的展開	白石 和也	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	18

意匠の解体	松岡 正剛	ア ー ト '87	119~121
モデルネの老化<特 集・アドルノ>	ペーター・ ビュルガー	現代思想	15—13
特集・エロス芸術の 研究		藝術公論	20
エロスの出発	田村 豊幸		
カーマーストラ談 義	原 三正		
欲望のエステティーク ⑫~⑭	多木 浩二	現代思想	15—1 ~ 3
心理の影としてのメ ランコリーードラク ロワ、ボードレー、 ロダンの精神史	森 雅彦	宮城学院 女子大学 研究論文 集	66
手の詩学ー芸術と技 術	西村 清和	美 学	150
物としての美術作品 の表現	金春 康之	奈良県立 美術館紀 要	3
作品の具体化とその 展開	伊藤美那子	美 学	149
美術の開化から多義 的な表現へ	藤島 俊会	神奈川ア ート・ア ニュアル 展 図 録 (神奈川 県民ホー ルギャラ リー)	
時間・芸術・商品 <特集・アドルノ>	与謝野文子	現代思想	15—13
<芸術の王国>につ いて<特集・江戸川 乱歩>	田中 英道	ユリイカ	249
口実筆記の批評形態 を超えよ<美術の時 代=批評の現在①>	藤枝 晃雄	美術手帖	573
ロジェ・ド・ピール と十八世紀の美術批 評	島本 浣	美 学	149
神なき時代の享楽と 頹廃<アート・リー ディング>	小池 寿子	美術手帖	573
近代美術と文学にお ける写実的表現	岡田 隆彦	東京夕刊	12.9
拡大するフラクタル 理論ー提唱者マンデ ルブロート氏に聞く	坂根徹夫編 集委員	朝日夕刊	4.11
第八回国際シンポジ ウム「新地球文化を 求めてー人類の創造 力は永遠か」	矢野 暢 ユン・イサ ン	毎 日	9.8
第八回国際シンポジ ウム「新地球文化を 求めてー人類の創造 力は永遠か」	矢野 暢他	シ	10.3

東と西の風水車の神々	川上顕治郎	多摩美術大学研究紀要	3	日本の美	林 良一	文化(駒沢大学)	10
「西洋の美術」展開催にあたって	前川 誠郎	西洋の美術展図録(国立西洋美術館)		日本の心	桑原 住雄	近代日本画の四季展 図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)	
「西洋美術と空間の知覚」	E・H・ゴンブリッチ	シ		日本造形の連続性について	飯岡 正麻	九州産業大学芸術学部研究報告	18
「西洋美術とその古代観」	ジュリオ・カルロ・アルガン	シ		日本の基層文化の源は「北」にもあるはず—加藤晋平教授に聞く	奥 武則	毎日夕刊	9.16
「古代ギリシャ美術と空間」	イオアニス・A・サケララキス	シ		我国美術史学の発達(二)、(三)	中野 忠明	史迹と美術	578、579
「イタリアとローマ」	リチア・ヴァラッド・ボレルリ	シ		日本美術界、明日への提言	植村鷹千代	月刊美術	136~140
「古代建築における空間の解釈」	ジョルジョ・グッリーニ	シ		日本美術界、明日への提言	林 文雄	シ	141~143
「中世の美術における空間」	ヴィリバルト・ザウアーレンダー	シ		日本美術界、明日への提言	三宅正太郎	シ	144~147
「ルネッサンスの空間と絵画における遠近法の誕生」	マルコ・キアリーニ	シ		拡張された次元—欧米・芸術と科学の旅	坂根 徹夫	朝日夕刊	8.11
「イタリアの役割—ルネッサンスと遠近法」	デチオ・ジョゼッフィ	シ		技術革新と芸術	村上陽一郎	東京夕刊	1.16
「16世紀北方ヨーロッパ美術における空間」	ポール・フィリポ	シ		アート&テクノロジー<特集・テクノ・アート>	カトリース・ミレー	ユリイカ	250
「17、18世紀美術における空間」	コンラート・レンガー	シ		気化する身体と場の技術<特集・テクノ・アート>	粉川 哲夫	シ	シ
「19世紀美術の多様な空間」	フランソワーズ・カシヤン	シ		イマージュの<革命><特集・テクノ・アート>	フロラ・ス・ド・メルデュ	シ	シ
「第四次元」	ジョルジョ・デ・マルキス	シ		コンピューターと芸術<特集・テクノ・アート>	B・レフィ・ン・スミス	シ	シ
「西洋の美術」展記念シンポジウム・「東西美術における空間表現」	前川誠郎他	読売夕刊	4.15	兵器のスピン・オフ=アート=情報<特集・テクノ・アート>	柏木 博	シ	シ
特集・西洋美術の流れ		アート・トップ	98	ハイテクノロジーと創造	多田 美波	東京夕刊	8.26
「西洋の美術展」開催までの歩み	前川 誠郎			トランス・アート装置	篠原 資明	今日の立体展図録(山口県立美術館)	
対談	前川 誠郎 中村真一郎			差異のなかに	高田美規雄	シ	
ヨーロッパ美術の意味するもの	ジョルジョ・デ・マルキス			特集・ネオ・ジオ		美術手帖	588
西洋美術へのいざない	高橋 明也			<インタビュー>	ピーター・ハリ、ロス・ブレックナー		
西洋の美術—その展覧会を機に	前川 誠郎	学 鏡	84—4	ハイパー・メディア時代のシュミレーション・アート	クラウス・オットマン		
教科書「西洋の美術」展	鼎談 高階中山 秀爾 公男 若桑みどり	芸術新潮	38—4	ネオ・ジオの循環空間	篠田 達美		

芸術のシュミレーション／シュミレーションの芸術	浅沼 圭司	ARTS ON COMPUT-ER 展図録 (O美術館)		エフェメラの美術集・情熱の国スペイン	高山 宏	東京夕刊	9.12
新しい創造へのアルゴリズム	河原 敏文	〃		スペイン美術の特性	神吉 敬三	藝術公論	17
日本のC・Gの現状と問題点	天野 一夫	〃		孫娘の秘蔵—初公開のピカソ			
ビデオ・アート文化史<特集・テクノ・アート>	奥出 直人	ユリイカ	250	カタルーニャ文化とガウディ考	北川フラム		
ビデオとテレビの密月<ART FOCUS>	森岡 祥倫	美術手帖	576	スペインの美術館とカテドラル			
官製ビデオ・アートの悲愁<ART FOCUS>	〃	〃	587	序文	山脇 一夫	カタルーニャ讃歌—都バルセロナ展図録 (兵庫県立近代美術館)	
バイオアート—横浜市立大の岩波教授が発案		朝 日	8.12	バルセロナ：カタルーニャの首都、スペインの原動	イジドル・モラス	〃	
アフリカの先史芸術	高橋龍三郎	考古学ジャーナル	275	ガウディとカタルーニャ	ジュアン・パセゴータ・ノネイ	〃	
西南ヨーロッパの洞窟美術	深沢百合子	〃	〃	モデルニズムの建築とインテリア・デザイン	ミレイア・フレイシア	〃	
ギリシア美術史遺珠	澤柳大五郎	みづゑ		モデルニズムの絵画とグラフィック・アート	クリスティーナ・メンドーサ	〃	
1 アリストナウテスの墓碑			943	ピカソとカタルーニャ	マリア・テレサ・オカーニャ・イ・グマー	〃	
2 ラムススの墓碑			944				
3 ミュリネ墓標			945	絵画の時代としての十八世紀	佐々木健一	思想	756
キリスト教美術とヴァチカン	中山 公男	大ヴァチカン展図録 (そごう美術館)		ロマン主義の傷み—シラー、ヴェルフルン、シュトリッヒの様式概念の比較	北村ひろ子	芸術論究	14
中世フランスにおける緑衣の習慣と象徴	徳井 淑子	日仏美術学会会報	6	ラスキン、モリスの系譜37~40	立野 正裕	工芸学会通信	56~59
ロマネスク世界とゴシック世界	田中 仁彦	思想	758	「印象主義者と総合主義者の展覧会」(一八八九)をめぐって	島田 紀夫	現代の眼	388
ルネサンス期の額の美	高橋 裕子	化粧文化	17	ヴァージニア・ウルフ—俳句—そしてジョルジュ・スーラ	森 晴秀	ジャポネズリー研究会会報	6
バロック美術を学ぶために<アート・リーディング>	木村 三郎	美術手帖	577	収穫期としての世紀末<論点'86>	増永俊一記者	読売夕刊	6.27
ロココの復活	飯塚 信雄	芸術新潮	38—8	世紀末の浮かれミューズ<特集・ウィーンの光と影>	田辺 秀樹	ユリイカ	252
サトゥルヌスの変容	荒屋鋪 透	ひろういんど (三重県立美術館)	19	分離派の消長<特集・ウィーンの光と影>	利光 功	〃	〃
マリアの被昇天とその造形表現	中谷 伸生	〃	20	寝椅子の上の革命・精神分析とユーゲン・ト・シュティール<特集・ウィーンの光と影>	ヨーゼフ・ドボルジャーク	〃	〃
Capriccio 考	小針由紀隆	ヨーロッパ幻想版画展図録 (静岡県立美術館)					

ウィーン工房＜特集・ウィーンの光と影＞	エリザベト・シュムツタマイア	ユリイカ	252	デュシャンからトマソンへ	赤瀬川原平	読売夕刊	7.13～17
世紀末プラハ	荒屋鋪 透	ひるういんど（三重県立美術館）	20	新しい＜関係＞へ美術／平和／社会／生活—西ドイツ美術から、一つの流れ	長田 謙一	美術運動	117
歴史の流れに見るプラハ国立美術館	ヴラスト・チハーコヴァー	ヨーロッパの絵画500年展（そごう美術館）		新表現主義を担う世代—西ドイツ美術の現在＜FORUM＞		アトリエ	719
プラハ国立美術館コレクションとチェコスロバキアの美術	陰里 鐵郎		2	今年期待のベルリン・イタリア		ギャラリー（月刊）	19
世紀転換期のドイツ雑誌に現われた Japonismus—『インゼル』と『ユーゲント』誌を中心に	宮下 健三	ジャポネズリー研究学会会報	5	特集・ボンピドゥの「前衛芸術の日本展」		美術手帖	577
ロシアの世紀末美術	新田喜代見	繪	283～285	私たちの夢みたラディカリズム	カトリース・ミレー		
終末としての世界観—たったひとつのロシア・アヴァンギャルド	竜	ミュージアム・レポート（西武美術館）	46	メカニズムに潜む混沌	海藤 和		
19世紀末の北欧美術	ブー・リンドヴァル	北欧の美術展図録（西武美術館）		オーストラリアの現代美術	伊豆井秀一	ソカロ（埼玉県立近代美術館）	18
1945年以前の北欧美術	トリグヴェ・エ・ネルゴール		2	ユーゴスラヴィアの新しい動き	永沼佐知子	美術手帖	586
1945年以降の北欧美術	オイスティン・ヨーツ		2	注目される現代のアートシーナー—中国の雷動とイラクのメッセージ		ギャラリー（月刊）	27
北欧の芸術と文化政策			2	特集・アメリカ美術という力		美術手帖	577
境界をこえる一枚の絵	萩原佐知子		2	アメリカの夢から醒めるエイズかな	対談 東野 芳明 谷川 晃一		
特集・スカンディナヴィア・トゥデイ		美術手帖	587	展覧会は美術／建築としての課題	磯崎 新		
孤独なる風景	水沢 勉			特別記事・ホイットニー・バイアニアル			582
脳のランドスケープ	トーベン・エッペセン			担当キュレーターに聞く	岩渕 潤子		
スウェーデン美術について	ウッレ・グラナス			ライヴ・レポート	杉浦 邦恵		
ノルディック・アートの現在	大橋 紀生		585	特集・ナウ・イースト・ヴィレッジ			584
20世紀に甦るアール・ヌーボー、アール・デコ		ギャラリー（月刊）	18	漂流都市	ドラガン・イリック		
青騎士 抽象の時点	里信 邦子	美術手帖	581	ジャンク・カルチュア	折元 立身		
「芸術と革命」—1920年代から30年代へ	A.N. ラヴレンチュフ	芸術と革命Ⅱ展図録（西武美術館）		ノセノ1983—87	トヨ・ツチヤ		
ベルブ・1937年の眼—「ヴェルブ」の出たところ	久保貞次郎	美術の窓	59	ポップアートU.S.A.—U.K.<展覧会>			586
				POP BAD ART BOY	樫木 野衣		
				ポップアートはただなんとなくポップっぽい	石津 隆志		
				アメリカの在外作家＜現代美術あれこれ＞	本間 正義	日本美術工芸	590
				アメリカ美術身辺録＜特集・アメリカン・カルチュア・マップ＞	東野 芳明	ユリイカ	251

昭和62年現代美術・西洋美術文献

ポップ・アートについての考察	ローレンス・アロウェイ	ぼっふ・あーと展図録(そごう美術館)		日本近代美術事件史第三話 十一字会 ⑩～⑫	滝 梯三	日経土曜版	1.17～4.11
イギリスのポップ・アート	マーコ・リヴィングストン	シ		第四話 美術真説 ①～⑦			4.18～11.14
日常からのゆたかなメッセージ「ポップ・アート」への序として	小川 正隆	シ		第五話 東京美術学校創設①～⑤			11.21～12.19
レトロと世紀末＜考える＞	池内 紀	朝日夕刊	11.17	工部大学校の開校式	安岡 昭男	明治村通信	209
＜終末＞について	小川 国夫	東京夕刊	7.2	バ里日本美術展	岡部あおみ	視る(京都国立近代美術館ニュース)	236
「終末論」の終末	梅原 猛	毎日夕刊	2.23、24	「幕末・明治のメデア展」に寄せて	岩倉 誠一	學 鑑	84—10
現代美術と＜見る＞こと	尼ヶ崎 彬	美 学	149	明治のモデル	種村 季弘	東京夕刊	5.24
＜現代の超克＞と＜ポスト・モダン＞	中村雄二郎	現代思想	15—1	特集・大正かくありき	荒俣 宏	芸術新潮	38—4
アドルノにおけるモダンとポスト・モダン＜特集・アドルノ＞	八束はじめ	シ	15—13	資料調査『月映』再考	藤井 久栄	東京国立近代美術館研究紀要	1
ポスト・モダンと「近代の超克」	絃 秀美	東京夕刊	12.5	はじめての美術年表	大井 健地	茨城大学五浦美術文化研究所報	11
ポストモダン「芸術」の現在＜特集・テクノ・アート＞	室井 尚	ユリイカ	250	福地復一「美術年契」特集・創立100年東京藝大をもっと知りたい	森田 義之	月刊美術	145
モダンとポスト・モダンの間＜アート・リーディング＞	岩渕 潤子	美術手帖	588	栄光と葛藤に彩られた100年史	田中 穰		
もの派を語る		シ	587	酒とロマンと、芸術と……	斎藤 仁		
「もの派とポストもの派の展開」展をみて	榎倉 康二			東京芸大なんでも事典			
私の非もの派的ひとりごと	高山 登			特集・芸大百年展		三 彩	481
最近思うこと	原口 典之			芸大百年展 序として	福田 徳樹		
モノ派について	李 禹煥	みづゑ	944	日本画	シ		
もの派とポストもの派の展開—関係者の随想	東野 芳明	もの派とポストもの派の展開図録(西武美術館)		油画	米谷 一志		
もの派はどこまで越えられたか	峯村 敏明	シ		彫刻	石松日奈子		
もの派・再制作手控え	森口 陽	シ		工芸	五味 美里		
素材が作品になる処	千葉 成夫	今日の作家「位相」展図録(横浜民ギャラリー)		さすが芸大絢爛たる卒業制作群	福田 徳樹	芸術新潮	38—10
アモルファス「非晶質」'87絵画の場合	たにあらた	シ		東京藝大の百年	生尾慶太郎	アート・トップ	101
現代美術の黙示録	日夏 露彦	シ		特集・プロレタリア美術運動		美術運動	117
今日の人間の条件＜マンダラ・パラダイムいま、なぜ密教なのか＞	コリン・ウィルソン	毎 日	11.14	寺島貞志とプロレタリア美術運動	山洞 三郎		
				プロレタリア美術研究所と共同制作の頃	松尾 隆夫		
				プロレタリア美術運動のころの思い出	寺島 昌子		
				プロレタリア美術運動の頃思い出すこと	富岡 襄		

特集・早過ぎた死 月刊美術 147

「早世」のロマンから
真の作品評価へ
10作家のプロフ
ィールと関係者のこ
とば

鴨居玲	長谷川徳七
有元利夫	大藪 雅孝
西内利夫	村瀬 雅夫
難波田史男	難波田龍起
加守田章二	加太守卑良 磯部美智夫
三木富雄	田中 幸人
荒木哲夫	緒方 和子
森岡守	青山 亘幹 栗津 敬臣
三橋節子	鈴木 靖将
荘司貴和子	荘司 福彬 伊藤 福彬

画家たちへのレク
イエム

特集・画家—二代三代 月刊美術 138

父母子相伝 竹田道太郎
作家のことば
二人展もどんどん
やろうよ 対談 藪野 正雄
藪野 健
多彩に活躍する親
子、兄弟、夫妻の 編 集 部
画家

再録・シンボジウム
「キミは何をしてき
たか—激論“七〇〜
八〇年代の現代美
術”」 対談 李 煥
田 窪 恭 煥
岡 崎 乾 治
家 村 敏 明
千 葉 成 夫
ミュー
ジ
ア
ム
・
レ
ト
ポ
ー
ト
(西武美
術館) 42~45

特集・ドクメンタ8 美術手帖 585

新たな構築	中村 英樹
中心なき展示	中村 敬治
現在の資料	藤枝 晃雄
七千本の檜の木	小林 進
グループ・アート ・ワーク	伊藤 福紫
「彫刻プロジェク ト・ミュンスター 1987」を歩く	中村 英樹

特集・第40回日本ア
ンデパンダン展 美術運動 117

第40回日本アンデ
パンダン展・公開
創作研究会から
各ジャンル別合評
会からのレポート
日本画 百瀬 邦孝
版画 小林喜巳子

デッサン水彩 飯島 靖治
彫刻 吉田 光正
工芸 坂下 雅道
青年合評会 小野 章男

「前衛藝術の日本」展
の真相 アー ト 119
'87

芸術の基本を間違
えてはいませんか 峯村 敏明
インサイド(?)レ
ポート 千葉 成夫

大胆にも突出した部
分と不当に遺棄され
た部分・美術雑誌
「機関」は数百年後を
めざす 菊畑茂久馬 毎日夕刊 3.6

図画教育調査会報告
に関する資料的考察 金子 一夫 茨城大学
五浦美術
文化研究
所報 11

美術教育にディスプ
リンは存在するか? 藤江 充 愛知教育
大学研究
報告 36

児童・青年期の美術
教育 坂田 燦 熊本県立
美術館研
究紀要 1

特集・美術史研究と
コンピューター MUSE-
UM 440

美術史研究とコン
ピューター 高見沢明雄

美術史研究におけ
る情報と電算機の
利用 米倉 迪夫

大和文華館の美術
研究システム 早川 聞多
藤田 伸也

美術史研究者(個
人)にとってのコン
ピューター利用
の可能性 須藤 弘敏

コンピューターで美
術研究—大和文華館
画像情報システム 清水和彦記
者 読売夕刊 3.28

国際日本文化研究セ
ンターのあり方探る
＜討論のひろば＞ 梅原 猛
ドナルド・
キーン 朝 日 7.15
大江志乃夫
森 浩一
鶴見 俊輔

博物学と芸術のはざ
まに、荒俣宏氏に聞
く 版画芸術 87

芸術と商業主義 白山 定雄 愛知教育
大学研究
報告 36

企業の文化活動と美
術 月刊美術 136

転換期にさしかか
った“メディア”と
しての美術 難波 英夫

世界を巡回した
「現代日本画展」の
反響

昭和62年現代美術・西洋美術文献

芸術にも民活を!		読売夕刊	7.28	近代彫刻と茨城	小泉 淳一	〃	
芸術振興策への期待と懸念		毎 日	8.7	東京美術学校における茨城の金工家	五味 美里	〃	
芸術活動と企業援助	丹羽 正明	読売夕刊	5.7	神奈川に関する美術文献目録(2)	斉藤 昌利	マトリクス	5
文化財団と広告代理店<イメージ前線>	三浦 雅士	朝日夕刊	3.31			日本の名画100年展図録(千葉県美術館)	
文化の輸出国をめざせ		朝 日	5.20	大光コレクション展について	本間 正義		
「文化国家」に向かって		〃	11.3				
美術展のプロデュース	(駅)	朝日夕刊	11.29	越後に集まった秀作たち	菊地 美秋		
最近の海外展の動向について	山本 信吉	文化庁月報	230	美術と風土		美術の窓	52
高額な名作嗜好<現代美術あれこれ>	本間 正義	日本美術工芸	581	作家と風土愛知編			
文化財に関する国際交流雑感	伊藤 延男	文化庁月報	220	島田章三/キュービズム	高山 淳		
ユネスコを中心とする世界の文化財保存の現状	野口 英雄	〃	230	岡田徹/幻視	白木 博		
文化財保存のための国際協力(そのⅡ)	河野 靖	上智アジア学	5	美術風土記愛知編 選抜誌上作家展			
日韓における埋蔵文化財保存科学の協力	沢田 正昭	文化庁月報	230	石川県<県別美術風土記>	北 春千代	〃	54
文化財保存環境について⑤~⑩	登石 健三	博物館研究	22-1~12	富山県<県別美術風土記>	津山 昌	〃	〃
遺跡と保存<今日の問題>		朝日夕刊	9.2	岐阜県<県別美術風土記>	平光 明彦	〃	〃
文化財保存修復今昔	濱田 隆	文化庁月報	230	福井県<県別美術風土記>	松村 忠祀	〃	〃
保存科学の20年<列島'86>	小林 成明	毎 日	12.26	奈良県<県別美術風土記>	宮崎 隆旨 金春 康之 南城 守正史	〃	〃
古代探る最新技術		読売夕刊	4.8	京都府<県別美術風土記>	加藤 類子	〃	〃
文化財のお医者さん<アップタウン>		〃	7.8	大阪府<県別美術風土記>	増田 洋	〃	〃
平泉大祭と文化財保護	藤島亥治郎	〃	5.6	和歌山県<県別美術風土記>	仲田 耕三	〃	55
文化財の敵「かび」だった		毎日夕刊	6.3	兵庫県①<県別美術風土記>	中島 徳博	〃	〃
地方の芸術に温かい目を<論壇>	白倉 卓夫	朝 日	9.16	兵庫県②<県別美術風土記>	伊藤 誠	〃	56
北海道独立美術作家協会と新興美術運動	寺嶋 弘道	ろびい(北海道立近代美術館)	27	三重県ゆかりの作家たち	毛利伊知郎	〃	59
山形・<毒地社>の人びと	村山 鎮雄	繪	285、286	滋賀県の日本画家	高梨 純次	〃	〃
資料による宮城県の美術編年史(一)	西村勇晴編	宮城県美術館研究紀要	2	近代鳥取の美術風土	小山勝之進	〃	〃
茨城の近代美術をめぐって	匠 秀夫	茨城の近代美術展図録(茨城県立美術館)		岡山洋画壇	片岡 雅志	〃	〃
茨城の近代絵画の黎明	小川 知二	〃		笠岡の近代日本画について	上 蘭 四郎	笠岡の近代日本画展図録(笠岡市立竹喬美術館)	59
日本美術院の五浦時代	藤本 陽子	〃		広島美術の流れ	大井 健地	美術の窓	60
				山口県下における美術家たちの活動	高田美規雄	〃	〃
				進取のエネルギー徳島の画家	仲田 耕三	〃	〃
				芸術を愛し受け入れる風土・讃岐	溝渕 茂樹	〃	〃
				土佐画人伝略記	竹村 文男	〃	〃

絵 画				絵画からデザインと 写真へ		A. N. ラヴ レンチェフ		芸術と革命Ⅱ展図 録(西武 美術館)	
絵画における＜霊的なもの＞＜絵画の彼方／彼方の絵画＞	高山 明夫	ユリイカ	254	後ろ向きと背中の間 ＜百のまなざし＞	鏑木 昌称	構 造	7		
鏡の咲笑・近代絵画の美学のために＜アート・リーディング＞	金田 晉	美術手帖	581	ワープロと「詩書画三絶」	辻 通男	東 京	5.18		
絵画の技術＜西洋の美術その空間表現の流れ展＞	森田 恒之	シ	シ	イラストレーター進化論 ＜ART FOCUS＞	榎本 了彦	美術手帖	584		
画像のレトロスペクト	荒屋鋪 透	ひろいうい んど(三重県立美術館)	18	特集・ネオ・グラフィズムの王国		美術手帖	573		
「形」の存在感を植える	加藤 周一	朝日夕刊	7.15	なにかアブナイ か?	対談 日比野克彦 泉 麻人				
詩人の中の図像学一萩原朔太郎の光と彩り	日下 弘	東京学芸 大学紀要	39	明るい世紀末、明るいイラストレーション	末永 照和				
にせの美、真の美①～⑤	瀬木 慎一	東京夕刊	12.10、 11、15～ 17	ニュー・ペインティング以後の表現とは	高島 直之				
最近の写本画研究の動向〔I〕	前川久美子	群馬県立 女子大学 紀要美学 美術史学 篇	7	閉鎖中のラスコー洞窟壁画をみる	米倉 守	朝日夕刊	7.13		
虫譜から博物画へ	対談 長谷川 仁 荒俣 宏	月刊百科	301	ネフェルタリ王妃壁画修復進む		読 売	7.18		
＜風俗画の類型学＞	高橋 達史	シ		『ブシコー元師の時禱書』―「エジプト逃避」について	荒木 成子	み づ 糸	942		
某大博士調査の秘薬			291	ヨーロッパ中世の美術について(下)	中村真一郎	毎日夕刊	11.11		
愛と戯れのレッスン			293	中世の写本装飾画十選①～⑩	木島 俊介	日 経	2.4、5、 9～11、 14、17、 18		
「場」としての絵画―現代美術における平面形式	村上 哲	わが国の 現代絵画 展 図録 (熊本美術館)		『ハインリヒ三世の典礼用福音書抄本』―初期中世写本画の表現原理の問題について	越 宏一	み づ 糸	942		
多様な具象絵画	陰里 鉄郎	具象絵画 ビエンナー レ展図録 (三重県立美術館)		チヴァーテ聖堂(北イタリア)のロマネスク壁画	安發 和彰	美術史研究(早稲田大学)	25		
具象絵画大體	東 俊郎	シ		アッシージのサン・フランチェスコ聖堂下堂身廊の紋様装飾について	長塚 安司	マトリクス	5		
非具象絵画	完像 巖	現代の眼	392	ARCUS TRIUMPHALIS サンタ・マリア・マジョーレ教会堂凱旋門型アーチ壁面モザイクについて	宮坂 朋	美学美術史研究論集(名古屋大学)	5		
抽象絵画の創造	村田 真宏	20世紀・世界の美術展図録(三重県立美術館)		＜アヴィニヨンのピエタ＞再考	西野 嘉章	美術史	121		
「行為」と「物質」のマニフェスト	平田 健生	シ		ガレリア・フェルネーゼの天井画における絵画空間構成について	浦上 雅司	デ・アルテ	3		
セクシーな美術を求めて＜絵画1977～1987展＞	尼ヶ崎 彬	美術手帖	588	ヴァティカン教皇庁国書館ラテン語39番の新約聖書挿絵に関する二、三の考察	辻 佐保子	美学美術史研究論集(名古屋大学)	5		

昭和62年現代美術・西洋美術文献

再生ルネサンス名画修復の現場から①～⑤	阿部 良 日 経	9. 14 ~ 16、18、19	ヨーロッパ絵画—農民の画家の系譜	飯田 昌平	ヨーロッパ絵画展図録 (飯田画廊)	
チェンニーニの書はどう呼ばれるべきか	辻 茂 美 学	151	ポール・ゴーギャン「ナヴェ・ナヴェ・モエ(甘き水)」	本江 邦夫	現代の眼	388
あの「岩窟の聖母」習作はレオナルドか		芸術新潮 38—7	「ゴーギャンの木版画<かぐわしき大地>トカゲの翼の謎」	大久保静雄	ソカロ (埼玉県立近代美術館)	20
心清き人マリア十選①～⑩	若山 映子	12. 21 ~ 26、28 ~ 31	ゴッホのひまわり	飯田 祐三	アートのコープ (飯田画廊)	68
エロスの諸相十選—ルネサンス美術から①～⑩	森田 義之 日 経	4. 17、18、20 ~ 22、24	美術市場に及ぶ犯罪・ゴッホの怨霊	瀬木 慎一	読売夕刊	11. 18
フランドル絵画の魅力十選①～⑩	大沼 映夫 日 経	11. 25 ~ 28、30、12. 1、2、4、5、7	特集・テオドール・ジェリコーとフランス・ロマン主義芸術		みづゑ	944
イタリア・バロックの素描	森田 義之	みづゑ 945	狂気と表象	阿部 良雄		
西洋美術における“素描”の意義と、17世紀の素描の特質について	若桑みどり	17世紀イタリア素描展図録 (ブリヂストン美術館)	フランス・ロマン主義再考	高橋 明也		
ジンメル「生」の哲学とレンブラント	中沢 早苗	美術・美術史学科報 (跡見女子大学)	ヴィクトリア期のブック・イラストレーション—ラファエル前派とモクソン版『テニソン詩集』(一八五七)	谷田 博幸	早稲田大学図書館紀要	27
「レンブラント・巨匠とその周辺」展に描かれた聖書の物語(抄)		視る (京都国立近代美術館 ニュース)	ヴィクトリア朝のフォトリアズム—第一次ラファエル前派再考	岡部 昌幸	美術手帖	585
十七世紀オランダにおける静物画の成立について	千速 敏男 美 学	151	ラファエル前派とタイポロジー—アート・リーディング>	谷田 博幸	シ	579
17世紀オランダの風景画	ハンス・クラーン	バルビゾン派をめぐる画家たち展図録 (国立国際美術館)	ロセッティをめぐる<宿命の女>像	松浦 暢	成城文藝	118
フランスと17世紀オランダ風景画への嗜好	シ	シ	ベックリー「死の島」は地中海にあった	小川 照	芸術新潮	38—2
バルビゾンとオランダ人	シ	シ	ゲルニカ<美術散歩>	池上 忠治	藝術公論	20
バルビゾン派	ジョン・シルヴィス	シ	1920年代から30年代におけるソヴィエト絵画の概観	V. マニン	芸術と革命Ⅱ展図録 (西武美術館)	
ハーグ派とバルビゾン派	シ	シ	「空飛ぶアトラージュ」マルク・シャガール	後小路雅弘	エスプラナード (福岡市立美術館)	38
バルビゾン派の版画芸術	シ	シ	アンソニー・グリーン「リッセンデン・マンション十四号室の“フランス”」	シ	シ	36
フェット・ギャラント考—アントワース・ヴァットーを中心として	島本 浣	視る (京都国立近代美術館 ニュース)	特集・スーパード・ネイチャー、オカルトと抽象		美術手帖	587
ブッサンの自画像	清瀬みさを	美術・芸志 (同大学)	オカルティズムの伝統と抽象絵画の夜明け	大瀧 啓裕		
		2	造形のアストラル・トラヴェリング	武邑 光裕		
			現代の秘儀としての抽象表現主義	三井 澁		
			10人の作家から	太田 泰人		

中国画人の神技に舌を捲く	神吉 拓郎	東京夕刊	4. 11					近代日本画の至宝展 図録 (そごう美術館)	
民画の画態	水尾比呂志	武蔵野美術大学研究紀要	17	父と近代日本画	細川 護貞				
インドのミニアチュール	畠中 光享	アート '87	118~121	近代日本画の軌跡	細野 正信			シ	
インドネシア硝子絵調査報告 I	佐々木静一 ワヒヨノ・マルトウィクリド 平井 達郎	多摩美術大学研究紀要	3	横浜と近代日本画	小松崎拓男			シ	
アフリカ現代絵画が面白い	白石 顕二	朝日夕刊	6. 23	近代日本画概観	佐々木正直			近代日本画秀作展 図録 (群馬県立近代美術館)	
インドの現代壁画 (下)	石踊 紘一	読売夕刊	10. 16	特集・近代日本画に見る美人				別冊アサヒグラフ	49
日本近代洋画の歩み	匠 秀夫	日本近代洋画の歩み展 図録 (大分県立美術館)		近代の美人画	岩崎 吉一				
フランス近代絵画の流れ	千足 伸行	シ		作家紹介	尾崎 正明 岩崎 吉一				
明治洋画の革新と確立	三輪 英夫	明治洋画壇の巨匠たち展 図録 (板橋区立美術館)		作品解説	シ				
明治 28 年・洋画	青木 茂	日本洋画の出発展 図録 (いわき市立美術館)		京都洋画壇におけるフランスアカデミズムの移入と展開	島田 康寛			鹿島美術財団年報	4
日本洋画の出発	小泉 晋弥	シ		近代京都洋画壇十選 ①~⑩	田中日佐夫			日 経	8. 11~15 17、19~22
特集・近代日本の水彩画一名作の糸譜		みづゑ	943	京都画壇について	平野 重光			絵になる最初展 図録 (静岡県立美術館)	
「水と光との出会い」展を観て	村田 哲朗			本画と下絵—芸術創造の契機と過程	玉蟲 玲子			シ	
西洋絵画との出会い	中川 伸子			京都画壇について	上蘭 四郎			島根県立博物館 ニュース	51
水彩画の 100 年—その光と影	原田 実	水と光との出会い展 図録 (福島県立美術館)		京都日本画壇の洋風化	藤田 吉香			視る (京都国立近代美術館 ニュース)	235
「風景」への序章	二階堂 充	シ		特集・京都・日本画の創造力				アート '87	118
水彩画事始	岡部 幹彦	シ		絵の奥に	秦 恒平				
水彩画専門	村田 真宏	シ		日本画とモダニズム	海野 弘				
大正期の水彩画	伊藤 匡	シ		「青春の美術」	堀 浩哉				
近代日本画と洋画	小池 賢博	日本画と洋画展 図録 (山種美術館)		内的なりアリズム	畠中 光享				
日本画の伝統と近代の新展開	草薙奈津子	シ		展覧会の現場から	島田 康寛				
				鑑画会再考	佐藤 道信			美術研究	340
				白馬会のこと	陰里 鉄郎			久米桂一郎と白馬会の友たち展 図録 (久米美術館)	
				父・佐野昭の思い出	佐野 正			シ	
				小代為重と白馬会	松本 誠一			シ	
				サロン・ド・メの画家たちと日本の洋画たち	中谷 伸生			ひるういんど (三重県立美術館)	19

昭和62年現代美術・西洋美術文献

サロン絵画とパリの日本人画家たち	丹尾 安典	鹿島美術財団年報	4	日本画—明日の可能性—(上)(下)	対談 高山河北	辰雄 三 彩	472、473
生きている画家たち	匠 秀夫	繪	275~286	日本画の始動!		ギャラリー—(月刊)	17
埋もれていた日本洋画	住友 慎一	目の眼	129~134	美術界のニューリーダー 昭和世代の快走!		ス	24
勝海舟から百円取り上げた龍図	瀬木 慎一	芸術新潮	38—2	抽象絵画の成立—難波田龍起の<青い陽>(一九六一年)について	松本 透	現代の眼	387
「秋声」青木繁	後小路雅之	エスプラナード(福岡市美術館)	39	<アジア>に向き合う精神—二人の抽象画家の死にふれて(宇治山哲平・山口長男)	針生 一郎	毎日夕刊	7.19
明治末・静岡の洋画	立花 義彰	アマリリス(静岡県立美術館)	6	特集・富士の絵		三 彩	472
鳥居派の伝統と美人画	菊池 明	版画芸術	57	富嶽讃歌	鈴木 進		
ベルリンの娘<夢二だより>	和崎 美幸	潮流(下関市立美術館)	14	富嶽図の展開に憶う	飯島 勇		
返還直前まで難題が次々と(松方コレクション)		読 売	12. 1	浮世絵と取り組み作品のナゾを解明<ゴルバチョフ時代①>	南砂特派員	読 売	12. 1
特集・“さし絵”最前線		月刊美術	140	ボストン美術館ビゲロー・コレクションの浮世絵版本と1889年のビゲローの手紙	定村 忠士	日本フェノロサ学会会報	9
名作とのコンピ[さし絵の名手たち]	匠 秀夫			ボストンで見つかった北斎版本<現代美術あれこれ>	本間 正義	日本美術工芸	582
週刊誌小説とさし絵	中野 稔			中国現代版画の歩み	奈良 和夫 中山 一郎	中国現代版画展図録(O美術館)	
さし絵作家のことは				私が出会った中国の版画家たち	北岡 文雄	ス	
アクション第1回展第2回展の作品目録と岡本唐貴<失題>の原題名	浅野 徹	東京国立近代美術館研究紀要	1	中国古代版画の歴史	隆木 宏司	ス	
日本画の戦後		ア ー ト '87		今日の版画	瀬尾 典昭	三 彩	482
1970—1974			118	今日の版画1970年以降	河合 晴生	今日の版画1970年以降展図録(東京都美術館)	
1975—1979			119	セリグラフ考	立花 義彰	ス	
1980—1986			120	版画の現在	藤井 久栄	現代の版画1987展図録(渋谷区立松涛美術館)	
戦後日本画変革の戦士たち	菊屋 吉生	戦後日本画変革の戦士たち展図録(山口県立美術館)		「現代の版画1987」について	瀬尾 典昭	ス	
戦後日本画変革の戦士たち(2)	ス	戦後日本画変革の戦士たち展図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)		現代の版画十選①~⑫	森野 真弓	日 経	7.6、7、10、11、13、15~17
今様日本画論事始		ア ー ト '87		版画の国際交流の意外な落とし穴	小作 青史	読売夕刊	5.19
今、大切なものは	中野 弘彦		118	情報メディアとしての版画の魅力	菅原 教夫	読 売	6.8
作家の姿勢	小泉 淳作		119				

現代挿絵考	尾崎 秀樹 みづゑ			油彩の常識④⑥⑦	美術の窓	52~53
1 岩田専太郎		942		新・技法シリーズ	版画芸術	
2 石井鶴三		943		③カラー・アクア チント	二見 彰一	56
3 小村雪岱		944		④ブロックアウト 法によるシルク スクリーン	鎌谷 伸一	57
4 河野通勢		945		⑤捨版法によるリ トグラフ	園山 晴己	58
ユーモアのある作品 十選①~⑩	元永 定正 日 経	12. 8, 12, 14, 15, 17, 18		混合技法に於けるメ ディウムについて	寺田栄次郎	金沢美術 工芸大学 学報 31
都市の風景十選①~ ⑩	栗津 則雄	11. 2~4, 6, 7, 10, 13, 14, 16		木版技法とその世界 考①~③	黒崎 彰	版画芸術 56~58
特集・全公開ノ安井 賞の内幕		美術の窓 54		キャンバスはセラミ ックス	芥川 喜好	読売夕刊 6. 27
具象絵画の行方	座談会 河北倫明 嘉門安雄 本間正義			ガラス絵	金原 宏行	静岡県博 物館協会 研究紀要 10
流行の中にとびこ んで自分のスタイ ルをつくれ	座談会 芝田米三 島田三章 大津英敏			明治期油画作品の自 然科学的調査による 材料、技法、保存、 修復に関する基礎研 究 I	坂本一道 佐藤真介 歌田真介	東京芸術 大学美術 学部紀要 22
小林一彦インタビ ュー				原田直次郎「靴屋の 阿爺」—EPMA 法 による絵画試料の分 析	宮田順一 歌田真介 杉下龍一郎	〃 〃
第30回安井賞選考 安井賞歴代受賞者 一覧	田中 幸人			油絵表面に発生した 結晶様物質について	宮田 順一	古文化財 の科学 32
安井賞のしくみ				特集・“お金持ちニッ ポン” が買った世界 の名画		月刊美術 143
安井賞アラカルト	宮崎 進 遠藤 彰子			経済大国ニッポン の“文化度”	瀬木 慎一	
安井賞によせて				ジャパン・マネー による外国名画輸 入の推移	室伏 哲郎	
画商に訊く安井賞 追悼・有元利夫				美術館の収蔵作品 購入状況		
選考経過	田中 幸人	安井賞展 図録(西武 美術館)		絵画、買い方・投資 アドバイス	瀬木 慎一	毎日夕刊 9. 14
選考をおえて	荻 太郎	〃		銀座画商今昔物語	〃	美術の窓 60
選考雑感	国領 経郎	〃				
原点回歸の傾向	酒井 哲朗	〃				
みずからの足もとを みよう	島田 章三	〃				
「選考にあたって」一 言	寺田 政明	〃				
安井賞の今後の含み	村田慶之輔	〃				
三十回を迎えた安井 賞展<現代美術あれ これ>	本間 正義	日本美術 工芸 585				
第九回山種美術館賞	高階 秀爾	山種美術 館賞展図 録(山種 美術館)		旧石器時代のヴィー ナス	芹沢 長介	考古学ジ ャーナル 275
山種美術館賞展に寄 せて	藤 慶之	〃		古代ギリシャ彫刻 「牡羊を担ぐ男」	三輪 福松	日 経 9. 22
雑感	井出 和子	〃		ピレウスの女人の墓 碑—「メランコリア」	澤柳大五郎	みづゑ 942
銓衡経過等について	小池 賢博	〃		ヘレニズム美術、刺 を抜く黒人の少年	三輪 福松	日 経 11. 20
白と黒の会<今月の 展覧会>	勅使河原純	三 彩 477		イタリア中世彫刻 「眠る兵士たち」	池上 忠治	〃 1. 20
中国画顔料の研究	服部 匡延	金沢美術 工芸大学 学報 31		サン・ティレール教 会(オード)の聖サト ウルニヌス殉教図浮 彫	菊地 章太	芸 叢 4

昭和62年現代美術・西洋美術文献

アングレーション大聖堂の騎士合戦図浮彫	菊地 章太 芸 叢	4				京都市立芸術大学美術学部研究紀要	31
ポール・ゴーギャンの木彫立像<淫乱>について	高橋 幸次 現代の眼	389		ウィーン工房考察Ⅳ	平田 自一	ブールデル・デュフェ展図録(東京都庭園美術館)	
ユーモアのある作品十選①~⑩	元永 定正 日 経	12.9、10、16、19		アール・デコの家具—装飾と機能の混在	樋田豊次郎	視る(京都国立近代美術館ニュース)	246
模造彫刻の今昔		3.20		北欧クラフトの今日をみて—白い光・深い森のオブジェたち	水町真砂子		
戦後彫刻と私③~⑥	中村傳三郎 美術の窓	52~54、59					
特集・クレイワークを語ろう		美術手帖 575					
野焼きへの進化	対談 篠原資明 西村 恭子			アメリカン・クラフト・ミュージアムの「クラフト・トゥデイ展」	岩瀬 潤子	美術手帖	577
作家解説	中村 英樹			バルメット文様は聖なる世界を象徴・藤ノ木古墳に見る	勝部 明生	朝日夕刊	5.14
自由を誘う土だった	対談 西村陽平 井上 雅之			三重県における明治期工芸基礎資料について	森本 孝	三重県立美術館研究論集	2
現代彫刻十選素材とのふれあい①~⑩	向井 良吉 日 経	5.25~6.12		新・職人時代①~⑮	伊藤千尋記者	朝 日	11.5~22
野外彫刻へのアプローチ<現代美術あれこれ>	本間 正義 日本美術工芸	591		文化生む手仕事いまこそ復権を<新・職人時代⑮>			11.22
野外彫刻	三田 晴夫 毎日夕刊	11.4					
彫刻のある街づくり	柳生不二雄 三 彩						
千代田・中央・港区あれこれ		474				1960年代の工芸展図録(東京都国立近代美術館工芸館)	
佐倉市		478		世俗性への回帰	樋田豊次郎		
秦野市丹沢野外彫刻展から		482		モダンアート協会の生活美術	金子 賢治		
日米、都市の環境彫刻をめぐる	樋口正一郎 毎日夕刊	1.21		オブジェ制作への道	中ノ堂一信		
環境彫刻十選①~⑩	脇田愛二郎 日 経	1.6~17		特集・クラフト紀行		デザインの現場	4-22
内外の現代彫刻家十人招く、来月から国際鉄鋼彫刻シンポジウム		東京夕刊 7.24		東北 信州 九州	近江恵美子 清沢 彩子 池浦 恵美		
鉄の彫刻展冷えた街にカッ	小嶋 一碩 日 経	9.8		技術上の基礎知識	マルグリット・コベンス	ヨーロッパのレース展図録(京都国立近代美術館)	
第12回展に際しての感想	河北 倫明 現代日本彫刻展図録(宇都田市野外彫刻美術館)			人は精巧な芸術品に置きかえられた一ロココの衣装	深井 晃子	視る(京都国立近代美術館ニュース)	244
彫刻の芸術性と独自性	多田 美波			西洋文明と糸の枝の文明	世良 都		244
				西洋レース史における素材と技法			245
工芸・デザイン・建築							
工芸教育論の周辺	宮脇 理 芸術研究報	7		フォレーニンゲン・ハンドアルペーテッ・ヴェンネルの歴史と発展	グニッラ・ルンダール	スウェーデンのテキスタイル・アート展図録(京都国立近代美術館)	
「工芸の鑑賞」めぐって	石村 速雄 現代の眼	386					
現代工芸と美術館(上・下)	対談 倉田公裕 中村 錦平	工芸学会通信 56、57					

手芸に託す北欧の心	ローズマリ ニ・フーバ ー	日	経	11.4
日本の刺繍の辿った道	北村 哲郎	平野利太郎の図 展(町田立 博物館)	野田市物	
日本の伝統ストラに織る	林 良子	日	経	10.17
やきものの魅力	出川 直樹	芸術論		17~22
型板による石膏クロ成形法について	中谷 豊治	金沢美術 工芸大学 学報		31
東京芸術大学所蔵ペリケ二八九	窪田 映子	美学・美術 史(跡見女 子大学)		15
オランダ・タイルの魅力とその背景	前田 正明	陶 説		412
オランダのタイル	山本 正之	〃	〃	
ヴィテ・レーウ号積載の芙蓉手磁器について	岡 泰正	神戸市立 博物館研 究紀要		4
ウィーン工房における陶磁器	濱野 節朗	京都工芸 繊維大学 工学部研 究報告		35
中近東の元染付十選①~⑩	弓場 紀知	日	経	2.25~ 3.7
女性の陶芸・ヨーロッパと日本	坪井明日香	毎 日		2.13
桃山志野とガス窯志野の違い	奥磯 榮麓	目 の 眼		131
近世の瀬戸(上・下)	水野半次郎	工芸学会 通信		58~59
明治時代の陶磁器	小木 一良	目 の 眼		132,134
近代窯業への道を開いたワグネル技法の波紋	座談会 井高 婦山 樋田 豊次郎 蛭田 利之	〃		129
近代陶芸の二十人	長谷部満彦	陶 説		408
明治の印判	川松 康人	明治印判 手の図器 展(町田立 博物館)		
群馬のやきもの②~④	近藤 京嗣	陶 説		406~408
茨城のやきもの①~⑧	〃	〃		409~417
三重の陶芸	森本 孝	ひるうい んど(三重 県立美術 館)		18
現代陶芸家にみる陶硯と水滴の世界<特集・文房具の今昔>		目 の 眼		123
ウィーン・ガラスの有機性と無機性<特集・ウィーンの光と影>	由水 常雄	ユリイカ		252

イタリアの姉弟ガラス工芸家(サンティリャーナ姉弟)	ピエロ・フォルナセッティ	アイデア	205
げてものから造形へ	武田 厚	日本のガラス造形・昭和(東京都庭園美術館)	
ガラス工芸の未来ひらく	宮部 修	読売夕刊	12.26
スカラベ	三笠宮崇仁	東京夕刊	5.12
限りない真鍮器への愛着	李 宗碩	韓国文化	88
維新に揺らぐ彫金工の盛衰	座談会 小笠原信夫 鈴木友也 木若山 猛	目の眼	130
七宝工芸及び金属工芸用としての硬化銀	田中新山 輝和 榮	東京芸術大学紀要	22
木と伝統工芸	木内 武男	木の美一日本展図録(北海道立旭川美術館)	
＜木工芸家＞後援者を一考	諸山 正則	三 彩	479
皮竹の彩箱	李 宗碩	韓国文化	90
南蛮漆器～聖籠をめぐる	藤間 寛	南蛮美術展図録(板橋区立美術館)	
近代日本の木工芸	木内 武男	現代の眼	391
石川県の木工芸	寺尾 健一 荒川 浩和 塩土 正英 柴田 康時 白洲 正子 松井 信義 山本 義明 他	シ	392
特集・ほんものの「漆」の買い方と使い方	小田尚英記者	芸術新潮	38—5
漆に新しい1ページ	小田尚英記者	読売夕刊	10.24
アリスンの『趣味論』—デザイン的位置をめぐる	藤田 治彦	美 学	148
視覚と認識に関する研究	小石 新八	武蔵野美術大学研究紀要	17
美と実用のあわい①～⑥	瀬木 慎一	東京夕刊	5.7～19
ニュー・マテリアリズム		アクシス	23
ものと形の考現学		チャイム銀 座	
②名刺	小笠原清信		78
③ポット	前田 正明		79
④シャツ	出石 尚三		80
⑤眼鏡	竹原あき子		81
⑥鉢	坂根 進		82
⑦時計	角山 榮		83
⑧鍵	堀 英夫		84

昭和62年現代美術・西洋美術文献

サルベージデザインの 新イメージ	柏木 博	読売夕刊	8.24	マイケル・ピーター ス・グループ-C. I. トータルなアプロ ーチ	バメラ・コ ンウェイ	アイデア	205
エルゴデザイン		〃	2.17				
多様化の度合い一層 進む・電子テクノロ ジーの浸透背景に	柏木 博	〃	12.28	オランダ・タイルの コーナー・パターン	前田 正明	カラー・ デザイン	405
デザイン・プロデュ ーサーに捧げるある 寓話	エミリオ・ アンバース	アクシス	23	日本の時空間ーデザ イン手法の起点	三輪 正弘	武蔵野美 術大学研 究紀要	17
繊維デザインとテク ノロジー	わたなべひ ろこ	多摩美術 大学研究 紀要	3	デザイン史の〈見取 り図〉	中山 修一	マトリク ス	5
筆文字デザイン最前 線	野澤 朔	墨	64	ねじれた紀元前感覚		朝日夕刊	7.25
グラフィティ(落書 き)	アラスデア ・ジョン ストン	アイデア	205	近代日本デザイン文 化史	権野 八束	デザインの 現場	4—18— 20、22
メンフィスのための レクイエム	エミリオ・ アンバース	アクシス	22	京都における明治期 図案の成立	宮島 久雄	美 学	151
世界模様地理	城 一夫	カラー・ デザイン		二十世紀建築・デザ インの新しい伝統を 定義すること	磯崎 新	毎日夕刊	5.25
①パリとアンピール 模様			406	現代デザインの史的 考察Ⅰ	大淵 武美	多摩美術 大学研究 紀要	3
②貴婦人と一角獣			409			ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	43~45
③薔薇色の人生			410	愛のインテリア(上、 中、下)	新見 隆		
マヤ遺跡の文様	岡田 保造	読売夕刊	9.10	情報化したカフェの 消費〈特集・喫茶 店〉	柏木 博	ユリイカ	284
世界の若手デザイナ ー148人の作品		アイデア	200	パッケージとラッピ ング〈プレゼントロ ジー⑬〉	エキグチク ニオ	チャイム 銀座	81
アメリカのサーフェ イスデザイン	麻田 脩二	カラー・ デザイン	399	老舗のパッケージ・ デザイン	八尾 武郎	アイデア	201
カーボン・スモラン ・アソシエイツ社の クリエイティブ・ワ ーク	リン・スノ ードン	アイデア	201	佐賀県有田地区にお けるパッケージデザ イン開発研究	宮木 慧子	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	18
シモコウチ・リープ ス・デザイン		〃	〃	屋外広告研究Ⅲ	田口 敦子	多摩美術 大学研究 紀要	3
マーケティング・コ ミュニケーションと デザイン・コンサル タント デザインマ ークス社		〃	204	伊藤勝一と舟橋全二 のコンビによる〔フ ジタ工業〕の広告活 動	原 勝美	アイデア	204
カナダの切手デザイ ン	バートン・ クレイマー	〃	205	大衆のための芸術、 WPAポスター	クリス・デ スーニ	デザイン	204
カナダCBCのテレ ビジョン・デザイン		〃	201	国民文化祭ポスター	福田 繁雄	アイデア	202
特集・師弟シリーズ ①		〃	〃	日本を代表するグラ フィックデザイナー たち		〃	200
ポール・ピーター ・ピーチとその10 人の弟子たち				過熱する日本のID デザインも「心」の時 代	柏木 博	読売夕刊	6.22
私の教育哲学	ポール・ピ ーター・ピ ーチ			モダニズムへかえる 視線	柏木 博	朝日夕刊	5.16
国際的なCIコンサル タント、ヘンリ オン・ルドロウ・アン ド・シュミット社		〃	203	いまなぜジャパンス タイルなのか〈特集 ・ジャパンスタイ ル〉		読売夕刊	10.30
知識の裏づけのある デザイン制作を理念 とするBDFS社		〃	205			デザインの 現場	4—24

海外で評価が高まる日本の広告、デザイン	田中 一光	朝日夕刊	10. 19
デザイン振興各地で活発化		日 経	8. 10
アトリエ・ヌーボーコンペ in イタリア	福田 繁雄	アイデア	202
1986年度ホール・オブ・フェイム賞と新設アートディレクター・オブ・ザ・イヤー賞	虎 新一郎	ス	204
第54回毎日広告デザイン賞		毎 日	3. 12
時代区分ないデザイン大賞		日 経	4. 12
1987年度イラストレーターズ協会のホール・オブ・フェイム賞およびハミルトン・キング賞	虎 新一郎	アイデア	205
東京クリエーション'86ポスターフェア	油谷 勝海	ス	201
ニューヨークのビジュアル・アーツ校の「ハレー彗星」展	虎 新一郎	ス	ス
第11回国際ポスター・ビエンナーレ・ワルシャワ1986		ス	ス
第6回NAAAC展	新井静一郎 坂根 進	ス	ス
第2回ウッド・パッケージ展—春日部の木箱とデザイナーの出会い	広橋 桂子 永井 一正	ス	202
第27回世界グッドデザイン展		ス	ス
編集・出版デザイナーズ協会年次展	虎 新一郎	ス	ス
第12回ブルノ・グラフィックデザイン・ビエンナーレ国際広告/ポスター・デザイン展	イジィ・フルシチュカ 青葉 益輝	ス	ス
第4回モスクワ国際ポスタービエンナーレ	福田 繁雄	ス	203
中部クリエーターズ15周年展	虎 新一郎	ス	ス
国際デザイン・コンベンション'87		ス	ス
APA'86ニューヨーク展	ス	ス	204
アメリカン美女原画展	ス	ス	ス
第29回イラストレーターズ展	ス	ス	ス
1986年香港設計展	チェン・マン・イー、 カン・タイ・キョウ	ス	205
デザイン博		朝日夕刊	9. 22

都市空間における視環境評価	立花 直美	武蔵野美術大学研究紀要	17
都市の質と個性	オギユスタン・ベルク	読売夕刊	5. 25
理想都市の景観〔上〕特集・都市デザインの現在	長尾 重武	月刊百科	295
		ユリイカ	257
都市空間装置	葉 祥栄		
商売をデザインする	松井 雅美		
森を見る目	田中 一光		
電脳化社会の中の神経症的デザイン	柏木 博		
カタストロフィーの都市	三宅 理一		
傀儡都市	彦坂 裕		
身体的感覚の回復	宇波 彰		
都市を覆う	片木 篤		
フューチャー・システム	伊藤 俊治		
都市と機能、装飾、ゲニウス・ロキ	鈴木 博之		
迷路の虚と実	陣内 秀信		
街は演戯する	瀬尾 文彰		
スワン・ソングの聴える橋	生井 英考		
都市と建築のエクリチュール	対談 多木 浩二 八束はじめ		
ノイズ・アーキテクチャー	小山 明		
第三帝国様式、そして帝冠様式	井上 章一		
マクドナルドに学べ	奥出 直人		
サウンドスケープと都市の現状	鳥越けい子		
都市のプロッタージュ	飯島 洋一		
田園都市 (Garden Suburb) の計画とその住居形式に関する研究(2)	香山壽夫他	住宅建築研究所報	13
無機質化する都市		ギャラリー(月刊)	
①モニュメントはこう機能する			22
②アートを生かした建築空間			23
街並の色彩計画②	平 不二夫	芸術研究報	7
欧米・東京一都市づくり考⑤～⑧	大和田健太郎記者	朝 日	11. 29～ 12. 3
「エフェメラ」としての日本都市④⑤<展望>	磯崎 新	毎日夕刊	5. 25、26
細かくちぎって並べ直した風景	東野 芳明	読売夕刊	8. 7

昭和62年現代美術・西洋美術文献

都市の遠近法—建築学的東京論①~⑮	鈴木 博之	東京夕刊	1.13~2.6	木造建築研究フォーラム「木構造の新しい展開—その現状と可能性」	坂本 功 飯塚五郎 川口 衛 井上 博	毎日	7.4
都市の遠近法—再論・建築学的東京論①~⑮	〃	〃	7.7~28	木造建築の伝統技術若者に伝えたい		東京	2.21
穏やかな町づくりの継続—渋谷のヒルサイドテラス<建築・デザイン>	植田 実	読売夕刊	7.27	木造建築文化の再興を	納賀 雄嗣	朝日夕刊	11.16
「貧困材料」から美を発掘<都市の風景>	三宅 理一	〃	4.22	地下都市造り 遺跡に学ぶ—今秋カッパドキアに調査団		〃	5.19
街と遊ぶ8~11	西澤 泰彦	工芸学会通信	56—59	スコータイの柱	藤木 良明	読売夕刊	10.12
特集・着眼大局—大規模開発と建築		建築雑誌	1258	初期キリスト教ローマ帝国における建築制作者	篠野 志郎	日本建築学会計画系論文報告書	378
建築家と大規模開発	対談 丹下 健三 菊竹 清訓			J. Evans の“Pattern”より 第1章 キリスト教寺院建築の美	寺本コウ訳	カラー・デザイン	404
建築家による大規模計画の歴史	佐藤 滋 倉田 直道 後藤 春彦			ロマネスク聖堂の窓	高野 禎子	美学	151
建築空間の類形的演習	保坂陽一郎	武蔵野美術大学研究紀要	17	ブルネルレス建築における“antico”と“rinnovamento”	岡田 温司	〃	151
形の意味・ある建築の印象	多木 浩二	東京夕刊	11.14	サン・ピエトロ大聖堂造営の歴史	中山 公男	大ヴァチカン展図録(そごう美術館)	
特集・中心と周縁		建築雑誌	1267	イタリアに於ける初期ネオクラシシズムの建築理論—アルガロッチの《建築論》	福田 晴虔	建築史学	8
建築に中心はあるか	大江 宏			パラディオの建築	桐敷真次郎	東京夕刊	11.11
日本建築の中心と周縁	座談会 東 孝光 木村 俊彦 樋口 裕康 毛綱 毅曠			世紀末の古典主義・アドルフ・ロースを中心に<特集・ウィーンの光と影>	八束はじめ	ユリイカ	252
脱藩する建築家	石山 修武			ウィーンの美学と近代建築<特集・ウィーンの光と影>	伊藤 哲夫	〃	〃
建築ジャーナリズムの構図	平良 敬一			英国における近代建築生産体制の形成	佐藤 彰	建築史学	8
木造建築文化の中心とその影響	宮澤 智士						
住宅環境の南北問題	荒谷 登						
地方公共団体の建築とその周辺	大川 陸						
建築教育の多核化は可能か	木島 安史						
建築における共同幻想	佐藤 浩司			英国都市の夢	鈴木 博之	ブリティッシュ・スタイル 170年展図録(西武美術館)	
アメニティと建築規制	青木 志郎	建築東京	273	エッフェル塔とモネ・パッサン	倉田 保雄	東京夕刊	3.31
特集・建築を愉しもう		デザインの現場	4—23	1920年代末から1930年代初頭にかけてのソヴィエト建築	A. ストリ ガリョフ	芸術と革命Ⅱ展図録(西武美術館)	
重力からの解放	中込 清			ミース・ファン・デル・ローエ、彼の「前史」の真髄<建築>	植田 實	読売夕刊	3.27
民芸としての建築	梵 壽綱			大正末期から昭和戦前の日本の建築界におけるル・コルビュジェの評価	藤岡 洋保	日本建築学会計画系論文報告書	371
都市に棲む切妻	石橋 利彦 徳川 宜子						
社会芸術としての建築	高崎 正治						
空間の快楽を創出したい	石上申八郎						
未来の記憶へ向けて	竹山 聖						

C. E. ジャンヌレ (ル・コルビュジェ) の1918年以前の建築 思想とヴィオレ・ル ・デュク	呉谷 充利	日本建築 学会論文 報告書	376	ステータスシンボ ルとしての洋館	河東 義之	291
ル・コルビュジェに おけるル・モデュロ ール身体の相貌	〃	〃	381	近代建築における造 形的問題についての一 考察	佐野 潤一	日本建築 学会論文 報告書 377
ル・コルビュジェが 創った「水の空間」	渡部 一二	多摩美術 大学研究 紀要	3	明治期建築規制関係 地方令規が期待した 住宅計画・政策論的 研究(2)	斎藤 和夫	住宅建築 研究所報 13
「フランク・ロイド ライトの建築論」と 遠藤新の翻訳(五・ 六)	菊地 重郎	明治村通 信	208、210	明治十七年磯別邸の 改築工事について	田村 省三	尚古集成 館紀要 1
Louis I. Kahn の 思惟に於ける光の意 味	前田 忠直	日本建築 学会論文 報告書	377	消え失せた明治建築 (五)	近藤 豊	史迹と美 術 573
<PARIS—TOK- YO>	岡河 貢	建築東京		東京駅の設計		毎日夕刊 7.27
21世紀のための都 市公園のプログラ ム			267	木子清敬の帝国大学 (東京帝国大学)にお ける日本建築学授業 について	稲葉 信子	日本建築 学会論文 報告書 374
パリの建築設計実 務			268	明治の見える窓	穂積 和夫	建築東京 267~278
パリの設計事務所 空間			269	和洋折衷の室内意匠	小泉 和子	日本歴史 茨城大学 五浦美術 文化研究 所報 464
パリ再開発の現状と 文化的意義	黒川 紀章	東京夕刊	5.7	五浦の建築関係資料	川又 正 後藤 末吉	芸術新潮 38—10
ピラミッドの建築家 —I・M・ペイ	鈴木 博之	大改造す むルルー ブル美術 館展図録 (京都国 立近代美 術館)		非公開「三溪園」の建 築の粹		
復元されたミースの パビリオン<file>	岡村多佳夫	美術手帖	586	原三溪の眼力	田中日佐夫	
西ベルリン国際文化 都市への変身—公共 住宅にも芸術性	西島 建男 編集委員	朝日夕刊	8.19	明治—昭和初期 消 えた名建築		東 京 10.27
カードボード・カー ニヴァル<特集・ア メリカン・カルチュ ア・マップ>	彦坂 裕	ユリイカ	251	開西の1920年代	木下 直之	ピロティ (兵庫県 立近代美 術館) 65
中国庭園の研究—住 居と庭園の関係につ いて	稲次 敏郎	東京芸術 大学美術 学部紀要	22	沖縄における伝統的 建築技術の伝播と定 着に関する研究(2)	福島 駿介 他	住宅建築 研究所報 13
「床」と「床の間」の起 源	小川 光暘	東京夕刊	1.12	特集・百家争鳴—現 代建築について思う こと		建築雑誌 1261
長崎市内の初期洋風 建築にみるスタイル	前田 正明	武蔵野美 術大学研 究紀要	17	建築思想の流れに 触れて	浜口 隆一	
日本の近代と建築		文化財 (月刊)		ポストモダン雑想	向井 正也	
洋風建築の修復と 職人たち	木村 勉		284	建築は、そして建 築家はどうなるの か?	村松貞次郎	
文化財指定の近代 建築	天田 起雄		286	建築空間論断片	山口 廣	
海外からもたらさ れた二つのコロニ アル住宅	内田 青蔵		288	J I A (新日本建 築家協会) への親 書	近江 栄	
				志あるいは集团的 想像力	宮内 嘉久	
				閉塞の現代建築	川添 登	
				「ポストモダン」の 現実	桐敷真次郎	
				居住環境の明白と 建築家	長尾 重武	
				未知へのスケジュ ール	中川 武	
				現代建築私的星取 表	鈴木 博之	
				新感覚の都市風景	陣内 秀信	
				現代建築と文化性	松葉 一清	
				ポスト・モダニズ ムをさかのぼる	井上 章一	

昭和62年現代美術・西洋美術文献

特集・世界のなかの 日本建築		建築雑誌	1263	住まいのアメニティ ーを高めよう	宮坂 修吉	ス	272
世界のなかの日本の 現代建築	磯崎 新			芸術の香りの漂う住 宅環境<三彩・ティ ータイム>		三 彩	475
国際化と建築	座談会 池田 武邦 金子勇次郎 長谷川 堯 久徳 敏治			「若い、老人ホーム— 建築家からの問題提 起<建築・デザイ ン>	植田 実	読売夕刊	9.28
日本建築を視る眼	横山 正			21世紀の都市づくり 内外からの企画提案 入賞作品発表		毎 日	4.29
日本の現代建築の 状況	ディヴィッド・スチュ ワート			脱建築の発想に期待 <日本人の文化水準>	石山 修武	読売夕刊	5.20
建築デザインの動向		ス	1264	表情ほしい建築照明 <イメージ前線>	吉井 澄雄	朝日夕刊	3.24
新たな展開の予兆	小林 克弘			建築物は東京の室内 装飾 <ART FOCUS>	石山 修武	美術手帖	587
新しい<様式>の 予感	杉本 俊多			世田谷区に23区初の 計画設計賞		東 京	6.29
都市に満ちる時代 精神	植野 糾			2001年の銀座シンポ ジウム詳報		ス	1.30
住宅建築—住まい 方と地域の環境へ のこだわり	小谷部育子			ヴィジョンの重要さ 痛感・東工大記念館 が示す現在・未来	植田 実	読売夕刊	12.28
彷徨える意匠	崔 康勲			パルテノン多摩のイ ンテリア<file>		美術手帖	586
ポストモダン時代と 建築計画	竹下 輝和	ス	1258	横浜駅西口に風の塔 <file>		ス	577
二十世紀建築・デザ インの新しい伝統を 定義すること	磯崎 新	毎日夕刊	5.25	互職人の意地前衛住 宅を葺く	遠藤 良平	芸術新潮	38—11
テクノロジーの祝祭 空間は、つねに、進 行形で書く<特集・ テクノ・アート>	彦坂 裕	ユリイカ	250	安芸のトンボは漆喰 塗	安藤 邦広	建築東京	278
消滅と生成の凍結 <時代をキーワード する>		朝日夕刊	11.28	「歴史的建築物」を考 える—初のシンポ		読 売	10.25
建築におけるデザイ ンサーヴェイ運動の 盛衰について	土屋 敦夫	民博通信	37	名建築残影①～⑨	大和田建太郎 記者	朝 日	6.9～20
引き算された建築物 <file>	正木 基	美術手帖	584	町の「文化財」モダ ン建築	山口 広	日 経	9.22
ファサードの復権	長谷川 堯	學 鑑	84—7	空中権の発想を「レ トロビル」保存に有 効<消える街並み ⑥>		読 売	11.25
博物館建築	伊藤 延男	国立博物 館ニュー ス	477	東京の「顔、すげか えの無茶<都市の風 景>	藤森 照信	読売夕刊	9.16
喫茶店の空間人類学 <特集・喫茶店>	陣内 秀信	ユリイカ	248	築地の原風景にも危 機<消える街並み ③>		読 売	11.18
日本人の居住意識	本間 博文	建築東京	271	丸の内地区の歴史的 ランドマークを考え る	坂本勝比呂	東京夕刊	12.3
木の住まい・木の文 化	清家 清	朝日夕刊	11.16	霞が関の「明治、復 元—赤レンガの法務 省本館		朝 日	1.12
浮遊する居住空間 <時代をキーワード する>		朝日夕刊	10.17	奏楽堂よみがえる	前野 堯	国立博物 館ニュー ス	480
シュルター for ホー ムレス	八木 幸二	建築東京	277				
家は洩らぬ程、食事は 飢えぬ程。	清家 清	ス	270				

作	家(日 本)	(ア)			特集・浅井忠		別冊アサ ヒグラフ	日本編 50
					水彩印象派 浅井忠	細野 正信		
アンディ・ウォーホルとの最初の出会	髪	嘔	版画芸術	58	作品解説	島田 康寛		
虹のかなたに⑤~⑩	シ		美術手帖	573~588	浅井忠と日本の農 家	芳賀 徹		
パリの空に嘔の虹 がかかる<file>			シ	585	浅井忠とアール・ ヌーヴォー	海野 弘		
嘔のレインボー <現代美術あれ これ>	本間 正義		日本美術 工芸	587	年譜	島田 康寛		
新発見の嘔光―「葡 萄」と仁科旅行につ いて	江川 佳秀	三 彩		483	工部美術学校と浅井 忠<埋もれていた日 本洋画>	住友 慎一	目の眼	130
相笠昌義	編 集 部	アート・ トップ		97	ポッティチェルリの 気品	朝倉 摂	美術の窓	54
相笠昌義<CREA- TORS IN JAPA- N>		アトリエ		722	安食一雄	植村鷹千代	月刊美術	140
相沢伊佐男	樋元 秀永	藝術公論		21	芦原義信	聞き手 藤森 照信 松葉 一清	建築雑誌	1257
“ゆらぎ”の建築	相田 武文	デザインの 現場		4-22	「人」と色彩の交感	陰里 鉄郎	足代義郎 展 図 録 (三重県 立美術 館)	
相原求一朗	安井 収蔵	アート・ トップ		101	足代義郎論―「生」の 人形と鮮烈な色彩を 求めて	中谷 伸生	シ	
相原求一朗	米倉 守	月刊美術		146	恩師の手紙	足代 義郎	シ	
陶芸家のみた「練込 み」雑感	會田 雄亮	目の眼		126	東賀津絵	倉岡美保子	藝術公論	18
青木繁作《わたつみ のいろこの宮》をめ ぐって	植野 健造	ブリヂス トン美術 館・石橋 美術館館 報		35	麻生三郎<トップア ーティスト、オブ・ ジャパン>		アトリエ	725
青木敏郎		月刊美術		147	麻生花児による絵画 についての若干の考 察<今月の展覧会>	藍 龍 三 彩		478
青沼茂男	嶋田 三郎	藝術公論		17	J・ジョーンズの “黒い数字”	天野 純治	版画芸術	56
青山義雄<トップア ーティスト・オブ・ ジャパン>		アトリエ		730	「現代」を版画で把 える―天野純治 <Print Art'87>	(編集部)	版画芸術	56
明石果山	水上 杏平	藝術公論		18	網野白空	樋元 秀永	藝術公論	18
赤石文雄	樋渡 秀男	アート・ トップ		99	荒巻信子	佃 堅輔	シ	19
オマージュ・滋澤龍彦	赤瀬川原平	みづゑ		945	有元利夫の素描を周 って	瀧 悌三	有元利夫 展 図 録 (彌生画 廊)	
絹の行列<ずいひ つ>	シ	目の眼		129	追悼・有元利夫		美術の窓	54
科学と抒情	シ	ユリイカ		245~250 252~257	そして神話が残った <特集・Good-bye アンディ・ウォーホ ル>	栗津 潔	版画芸術	58
箱で考える	秋岡 芳夫	はこで考 える展図 録(北海 道立旭川 美術館)			庵跡芳昭		月刊美術	146
秋山文雄	佃 堅輔	藝術公論		17	安藤卓司	嶋田 三郎	藝術公論	18
秋山祐徳太子の藝術 塾		アトリエ		719~730	空間の響き―安藤 忠雄「六甲の教会」 <ART FOCUS>	飯島 洋一	美術手帖	573
秋山好弘	佃 堅輔	藝術公論		18	三代広重と文明開化 の綿絵(一)	横田 洋一	神奈川県 立博物館 研究報告	13
浅井一介	倉岡美保子	シ		20	安藤義茂	乾 由明	月刊美術	140

「ボール・デ・ビス」
展によせて＜今月の
展覧会＞ 安野 光雅 三 彩 473
雲中一雁 〃 碧 雲 6

(1)

飯田操朗のこと 岸野 裕人 姫路市立
美術館だより 14
ボルノグラフィーそ
れとも・クリムトと
シーレ＜特集・ウィ
ーンの光と影＞ 飯田 善國 ユリイカ 252
ローマのチャップリ
ン 〃 〃 253
飯野農夫也の世界 神谷 幸之 繪 281
猪飼正 月刊美術 139
池内登＜作家と風
土＞ 安井 収蔵 美術の窓 55
池川茂 水上 杏平 藝術公論 20
池田蕉園研究 松浦あき子 明治美術
研究学会第
二十四回研究報
告
印刻記 池田 弘 日本美術
工芸
消しゴムの小印 588
小さな仏像彫刻 589
小野竹喬さんの印 590
山口華楊さんの印 591
池田弘 樋元 秀永 藝術公論 18
対談＜カンディンス
キー＞ 池田満寿夫 アート・
遠山 一行 トップ 99
創造的思索 対談
池田満寿夫 月刊美術 145
細江 英公
現代アメリカ文明を
代表する＜特集・
Good-bye アンディ
・ウォーホル＞ 池田満寿夫 版画芸術 58
オマー・ジュ・澁澤龍彦 〃 みづゑ 945
澁澤龍彦に悼ぐ＜追
悼・澁澤龍彦＞ 〃 ユリイカ 254
国鉄跡地〔?〕に池水
魔一のガーデン
＜file＞ 美術手帖 581
伊砂利彦＜作家と風
土＞ 藤 慶之 美術の窓 54
石井康治 月刊美術 142
石井秀隣 水上 杏平 藝術公論 20
ホログラフィ：表現
の目的と意味＜特集
・テクノ・アート＞ 石井勢津子 ユリイカ 250
石井武夫 樋元 秀永 藝術公論 17

石井鶴三・その造型
の世界 陰里 鉄郎 石井鶴三
展図録
(山梨県
立美術
館、他)
石井鶴三の挿絵 井出洋一郎 〃
石井鶴三の一側面 毛利伊知郎 〃
石井鶴三—その人と
挿絵 森本 孝 ひるうい
んど(三
重県立美
術館) 19
鼎湖の活躍(石井鼎
湖) 益井 邦夫 目の眼 128、129
香氣と氣勢が魅了す
る 米倉 守 石垣定哉
展図録
(日動画
廊)
石垣定哉 〃 月刊美術 141
石川欽一郎 立花 義彰 静岡県博
物館協会
研究紀要 10
石川茂男 月刊美術 138
石川滋彦を周って 瀧 悌三 石川滋彦
展図録
(日動画
廊)
石川滋彦、水、船、
樹木そして人間の暮
しと自然の調和 宝木 範義 繪 284
石川澄 水上 杏平 藝術公論 17
石川澄 〃 〃 19
特集・石川寅治の
『裸女十種』 版画芸術 56
石川寅治の知られ
ざる裸婦木版画 三宅正太郎
石川寅治の画業と
版画制作 松木 重雄
鍛金家 石田英一考 宮原 香苗 佐賀県立
博物館・
美術館調
査報告書 12
石田閑山 樋元 秀永 藝術公論 19
石田武＜作家と風
土＞ 飯島 勇 美術の窓 54
石原陽一 樋元 秀永 藝術公論 17
現地ガウディ人気事
情＜ARTFOCUS＞ 石山 修武 美術手帖 576
かたちとしくみ 泉 茂 泉茂展図
録(INA
Xギャラ
リー)
かたちはかたる 中原 佑介 〃
泉地靖雄 ワシオ・ト
シヒコ 月刊美術 146
展覧会は美術—建築
としての課題＜特集
・アメリカ美術とい
う力＞ 磯崎 新 美術手帖 577
紙の上のイソザキ
＜ARTFOCUS＞ 飯島 洋一 〃 585

水槽／重層の人 ジャスパー・ジョーンズ	井田 照一	版画芸術	56	井上武吉の＜my sky hole＞「迷路」から「道」へ	陰里 鐵郎	井上武吉展 図録 (三重県立美術館)	ス
近代窯業への道を開いたワグネル技法の波紋	座談会 井高 帰山 樋田 豊次郎 蛭田 利之	目 の 眼	129	すでにそこにある無	東 俊郎	美術手帖	576
板橋純世		アート・トップ	99	井上武吉・自分だけの場所へ＜作家訪問＞		美術手帖	575
板谷波山	山本 哲士	茨城の近代美術展図録 (茨城県立美術館 博物館)		自由を誘う土だった＜特集・クレイワークを語ろう＞	対談 井上 雅之 西村 陽平	ス	575
素描と鉄筆	市川 鏡琅	奈良県観光	363	井上三井	水上 杏平	藝術公論	18
鏡琅六十年 (市川鏡琅)	清水 公照		ス	井村光男		アート・トップ	101
市川加久一	嶋田 三郎	藝術公論	19	よき師、よき友へ想いを込めて	対談 猪熊 一 鈴木 進	三 彩	480
市野弘之＜陶芸散歩＞		嵯 峨	667	心のふるさと	対談 猪熊 一 奥谷 一郎 博	美術の窓	60
出光純	瀧 悌三	月刊美術	139	追悼ーミシェル・タビエ	今井 俊満	美術手帖	586
糸大八	樋元 秀永	藝術公論	17	今井俊満の軌跡＜作家と語る＞	今井 俊満 浅田 彰	みづゑ	943
日本画の中の正統派	対談 伊藤 彬 米倉 守	月刊美術	137	アメリカ横断展を実現した今井俊満＜file＞		美術手帖	575
伊藤重徳	佃 堅輔	藝術公論	17	金色の武蔵野・今井俊満の壁画＜file＞		ス	585
伊東深水展によせて	河北 倫明	伊東深水展 図録 (そごう美術館)		今井日出夫	水上 杏平	藝術公論	21
艶麗な線	細野 正信	ス		今泉今右衛門	室伏 哲郎	月刊美術	146
大英博物館の奇偶	濱田 台児	ス		今泉今右衛門＜陶芸散歩＞		嵯 峨	670
深水と池上の家	伊東 紫水	ス		今川和男	村瀬 雅夫	月刊美術	145
特集・伊東深水		三 彩	476	今関一馬自選展についてー初期の時代を中心に	柳生 不二雄	今関一馬自選展図録 (横浜市民ギャラリー)	
美人画の巨匠	細野 正信			自然と人間の讃歌ー今関一馬の表現世界	村木 明	ス	
大英博物館での出会い	濱田 台児			今村昭寛	嶋田 三郎	藝術公論	19
伊東深水「対鏡」	阿部 説子	版画芸術	56	＜ビジュアル・テクノロジー＞の過去・現在・未来＜特集・テクノ・アート＞	岩井 俊雄	ユリイカ	250
真昼の光の中で＜特集・テクノ・アート＞	伊藤 隆道	ユリイカ	250	影をためてー岩城信嘉のアース・ワーク＜file＞		美術手帖	584
伊東豊雄の近作をめぐって	飯島 洋一	美術手帖	579	岩倉榮利		月刊美術	143
＜ART FOCUS＞	(三 好)	繪	277	愚直への道	岩崎 巴人	岩崎巴人展 図録 (思文閣美術館)	ス
稲垣考二		月刊美術	145	岩崎巴人展によせて	河北 倫明		
稲垣伯堂		美術の窓	55	愚直への道＜今月の展覧会＞	岩崎 巴人	三 彩	477
稲垣伯堂＜作家と風土＞	水上 杏平	藝術公論	18	楠瓊州論考		ス	479
稲川庫太郎		ス	21	岩崎宏		月刊美術	141
稲村退三	嶋田 三郎	ス	ス	岩田久利＜トップアーティスト・オブ・ジャパン＞		アトリエ	728
井上公雄	樋元 秀永						
混迷、創作をめぐって	対談 井上 長三郎 沢田 俊一	自由美術	87				
my sky hole をめぐって	対談 井上 武吉 三木 多聞	井上武吉展 図録 (三重県立美術館)					

岩田ルリ		デザインの現場	4—24	内田あぐり<女流の時代>	インタビュー・船水徳雄	アート '87	119
岩淵松子	水上 杏平	藝術公論	19	内田泰秀の世界		目の眼	126
奔放であることに従うイメージ	武田 厚	岩船修三展 図録 (北海道立函館美術館)		内田泰秀の作陶人生	門田 武雄		
岩間武平<作家と風土>	高山 淳	美術の窓	54	内田泰秀——「表裏貫通錦練上手」の世界	妹尾 啓司		
(ウ)				噴出する宇宙のカオス	針生 一郎	内海信彦展 図録 (ぎやうりいセンターポインタ)	
クレタ人は嘘をつかない	峯村 敏明	上田佳世子展 図録 (ぎやうりいセンターポインタ)		鳥頭尾精<作家と風土>	久富 貢	美術の窓	54
個展によせて	杉全 直	シ		梅澤岳臣		月刊美術	137
薄明とのはざままで	柳生不二雄	上野憲男展 図録 (ぎやうりいセンターポインタ)		梅宮英亮		藝術公論	17
上原勝司	水上 杏平	藝術公論	18	浦田啓司郎	佃 堅輔	シ	19
上村淳之<作家と風土>	植村鷹千代	美術の窓	54	(エ)			
丘人さんとの出逢い (山本丘人)	上村 松篁	山本丘人回顧展 図録 (そごう美術館)		栄永大治良<作家とアトリエ>		藝術公論	20
傘が逆立ちすると… 小さな宇宙空間	中原 佑介	植松奎二展 図録 (INAXギャラリー2)		パッケージとラッピング<プレゼントロジ-15>	エキグチクニオ	チャイム銀座	81
浮田克躬<招待席>		アトリエ	720	金蔵から洞意一町絵師絵金の生涯	谷脇 有美	ミュージアム・レポート (西武美術館)	42
マチスと女	宇佐美圭司	マチス展 図録 (西武ザ・コンテンポラリー・アート・ギャラリー)		ブランクーシ「接吻」	江口 週	現代の眼	390
「構成を決めるのは何か」という問い	シ	多摩美術大学研究紀要	3	江戸健<美術と風土>	末永 照和	美術の窓	60
抽象への道程Ⅳ	シ	アート・トップ	99	榎忠のスベリ台彫刻<file>	畑 祥雄	美術手帖	573
宇田川抱青<カメラ散歩>		目の眼	126	「もの派とポストものの派の展開」展をみて<もの派を語る>	榎倉 康二	シ	587
宇都宮潔		デザインの現場	4—24	荻須高德の思い出<アド直撃>	蛭子 善悦	アトリエ	719
父、牛田雞村について	牛田 敏郎	明治美術研究学会第二十四回研究報告		海と光にはじまる	匠 秀夫	蛭子善悦展 図録 (日動画廊)	
内井乃生<特集・ジャパンスタイル>		デザインの現場	4—24	海老原一郎	聞き手 藤森 照信	建築雑誌	1258
				遠藤君雄	倉岡美保子	藝術公論	18
				安井賞によせて	遠藤 彰子	美術の窓	54
				遠藤妙子	倉岡美保子	藝術公論	18
				遠藤竹次	嶋田 三郎	シ	17
				円環へ<image & process>	遠藤 利克	みづゑ	942
				(オ)			
				大石可久也<作家と風土>	村瀬 雅夫	美術の窓	56

おおえわかこ、空気の章	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	142	『イメージの物理学』としての壁	ワシオ・トシヒコ	大畠裕展図録(ぎやらりいセンターポイント)	
それぞれの青春	大川 逞一	芸術新潮	38—10	大森運夫		月刊美術	139
大桐國光<美術と風土>	村瀬 雅夫	美術の窓	59	気の流れ(大山忠作)	高山 淳	美術の窓	58
大口亜希子	佃 堅輔	芸術公論	18	太田孝宏<特集・やきものの魅力を訪ねて>	樋元 秀永	芸術公論	22
大國章夫<美術と風土>	瀧 悌三	美術の窓	59	太田裕己	嶋田 三郎	ソカロ(埼玉県立近代美術館)	20
大久保泰の近作を観て	久富 貢	大久保泰展図録(日動画廊)		岡鹿之助の点描	岡 畏三郎	岡義実油絵展図録(三越)	
大崎宣彦	樋元 秀永	芸術公論	17	可能性開けた風景没入の銀灰詩	瀧 悌三	美術手帖	586
(オ)				日光観光感想文<特集・江戸ラビリンス>	岡崎乾二郎	ミュージアム・レポート(西武美術館)	42~45
大沢昌助さんへの書簡	林 紀一郎	大沢昌助油彩新作展図録(東邦画廊)		シンポジウム・キミは何をしてきたか—激論“70—80年代の現代美術”	岡崎乾二郎 李 禹 煥 田窪恭治 峯村敏明 千葉成夫	探美(広島県立美術館)	45
大沢昌助<作家の肖像>		ギャラリー—(月刊)	24	レオナルド・フジタ展によせて	岡崎 勇次	芸術公論	19
大島秀信<作家と風土>	瀧 悌三	美術の窓	54	岡崎麗泉	佃 堅輔		22
大竹伸朗<音のある仕事場>		芸術新潮	38—10	岡田正敏	高橋 亨	版画芸術	57
大竹伸朗 偶然的都市堆積物<作家訪問>		美術手帖	588	岡田麗愁—ユーモラスな表現主義者	浅野 徹	東京国立近代美術館研究紀要	1
流行の中にとびこんで自分のスタイルをつくれ	座談会 大津英敏 芝田三三 島田章三	美術の窓	54	アクション第1回展第2回展の作品目録と岡本唐貴<失題>の原題名	岡本彌寿子	三 彩	474
私と素描	大塚 明	アート '87	121	追憶<特集・奥村土牛>	佃 堅輔	芸術公論	17
大西生余子	江村 利雄	芸術公論	19	小川祥	特集・小川芋銭	別冊アサヒグラフ	48
大西京子	水上 杏平		17	小川芋銭の芸術作品解説	鈴木 進 尾崎 正明		
大沼映夫の絵画を語る	対談 大沼映夫 米倉 守	繪	283	芋銭先生と老子	住井 すす		
大沼映夫<特集・メッセージする作家たち>		アトリエ	719	芋銭とカッパ	石川純一郎		
新しき具象の地平線(大沼映夫)	安井 収蔵	美術の窓	58	潮光庵の想い出など	小林 恒吉		
フランドル絵画の魅力十選①~⑩	大沼 映夫	日 経	11.25~28、30、12.1、2、4、5、7、	芋銭翁と父泊雲	西山 謙三		
先見性をはらんだアートの創造を	鼎談 大野鈴木 梶川 楓 進 強	月刊美術	147	芋銭の「平民新聞」期の漫画	鈴木 光夫		
大橋正		武蔵野美術大学美術資料図書館報	16	年譜	藤本 陽子	芸術公論	19
				小城恵一	嶋田 三郎		20
				小田島定一	樋元 秀永	日本美術工芸	590
				小野竹喬さんの印<篆刻記>	池田 弘	芸術公論	19
				小野治美	嶋田 三郎	芸術新潮	38—1
				追悼オノサトシノブ	中原 佑介		

小原田正泰		デザインの現場	4—24	奥村敦正<特集・ジャパンスタイル>		デザインの現場	4—24
沖康史<カメラ散歩>	具足塚山人	目の眼	123	日本の風景に取憑かれた人	匠 秀夫	刑部人展図録(日動画廊)	
高田博厚先生を想う	沖村 正康	美術運動	117	追悼・尾崎悌之助先生	山本 兼文	郷土と博物館	32—2
荻須高徳の思い出<アド直撃>	蛭子 善悦	アトリエ	719	尾崎正章<美術と風土>	高山 淳	美術の窓	59
里見勝蔵と荻須高徳のキャンヴァス<修復家のみた名画のうらおもて>	小谷野匡子	目の眼	134	尾田龍一—その人と画業	安黒 正流	尾田龍展図録(日動画廊・大阪)	
荻原守衛のこと	中村傳三郎	美術の窓	59	耳にタコができない私	落田 洋子	芸術新潮	38—3
荻原守衛研究のあれこれ	〃	碌山美術館	8				
戸田堅手雨漏茶壺と黄瀬戸茶壺	奥磯 栄麓	目の眼	126				
桃山志野とガス窯志野の違い	〃	〃	131				
杳型竹碗と美濃の古陶	〃	〃	134				
奥田元宋	対談 奥田米倉 元宋 守	アート・トップ	101	甲斐一<カメラ散歩>	毛利 茂樹	目の眼	127
奥田元宋の世界・呼吸する自然	細野 正信	アート '87	121	フランスの新しい世代として<アド直撃>	甲斐 雅之	アトリエ	719
幽玄讃歌(奥田元宋)	中野 明夫	美術の窓	58	運命の絵甲斐庄楠音との出会い	クリス・ヴァン・オッテルロー	芸術新潮	38—9
奥谷博展によせて	河北 倫明	奥谷博展図録(日動画廊)		甲斐庄楠音のこと	田中日佐夫	三 彩	480
内的時間の美的外化	米倉 守	〃		柿木初子	樋元 秀永	芸術評論	18
奥谷博<CREATORS IN JAPAN>		アトリエ	729	追憶の風景をおぼろげに描く—柿崎兆<Print Art '87>	(編集部)	版画芸術	87
奥谷博の詩海を語る	対談 奥谷酒井 博 忠康	繪	279	柿田孟	嶋田 三郎	芸術評論	17
心のふるさと	対談 奥谷猪熊弦一郎	美術の窓	60	レオナルドの暴かれた顔	笠原 由美	美術手帖	582
土牛さんの富士	谷川 徹三	奥村土牛展図録(山種美術館)		(榎尾正次)	針生 一郎	榎尾正次展図録(鎌倉画廊)	
「鳴門」が出た頃	河北 倫明	〃		「くずれる沼」の扉の向こうに<特集・山下菊二論>	柏原えつとむ	構 造	7
目刺し	近藤啓太郎	〃		柏原えつとむ・仮説としてのシステム<作家訪問>		美術手帖	585
土牛先生と岡山院展	塩出 英雄	〃		ヨシ・カシワバラ—その明快で強力なデザイン	田中 正明	アイデア	205
倅せなひと時	岡本彌寿子	〃		メッセージ	片岡 球子	アート・トップ	97
特集・奥村土牛		三 彩	474	特集・片岡球子		三 彩	476
日々、絵を描ける楽しさ	鼎談 奥村藤十郎 藤本 韶三			画業六〇年を語る	対談 片岡藤本 今野 忠一		
心行一つの高い画境	河北 倫明			片岡先生のこと	田淵 俊夫		
土牛先生に就いての思い出	塩出 英雄			片岡先生			
「醍醐」と私	松尾 敏男			被爆デザイナー・片岡脩の鎮魂平和ボスター展	虎 新一郎	アイデア	202
追憶	岡本彌寿子			片岡球子—その人と芸術	弦田平八郎	片岡球子展図録(東急札幌)	
奥村土牛—理智と主情の芸術	草薙奈津子						

制作の系譜—画家の言葉を引きながら	山梨 俊夫	片岡球子展 図録 (東急札幌)		生命の形—加守田章二のプリミティヴィズム	青木 宏	現代の眼	396
片岡球子との運命的な出逢い	夏目 四郎	藝術公論	17	加守田章二のこと	吉田 耕三	ミ	ミ
片岡球子		月刊美術	140	オマー・ジュ・澁澤龍彦	加山 又造	みづゑ	945
彫刻家片山義郎	陰里 鉄郎	片山義郎展 図録 (三重県立美術館)		私の仕事	門坂 流	門坂流展 図録 (I N A X ギャラリー)	
片山義郎の彫刻について	森本 孝	ミ		門坂流し	中原 佑介	ミ	
香月泰男の「シベリヤ・シリーズ」について	安井雄一郎	香月泰男展 図録 (下関市立美術館)		コズミック・ダンス <image & process>	門坂 流	みづゑ	944
香月泰男—その芸術と人間像	木本 信昭	ミ		門脇俊一<美術と風土>	東條 綾	美術の窓	60
香月泰男—1940年代の作品から	濱本 聡	ミ		藤島武二と金山平三展によせて	増田 洋	藤島武二と金山平三展 図録 (笠岡美術館)	
特集・香月泰男		美術の窓	55	藤島武二と金山平三	三輪 英夫	繪	278
香月泰男の世界	木本 信昭			金子篤司	佃 堅輔	藝術公論	22
人間・香月泰男	対談 宮崎一井 進二			オマー・ジュ・澁澤龍彦	金子 國義	みづゑ	945
実人生を芸術にかえて	米倉 守			金子國義<音のある仕事場>		芸術新潮	38—7
画商のみた香月泰男				金子真子	佃 堅輔	藝術公論	19
同級生香月君	松田 正平			狩野英子	ミ	ミ	ミ
「弁慶」の大乱闘	福島 葉子			加納夏雄の生涯を探る	若山 泡沫	刀剣美術	361、362
勝田善次郎	倉岡美保子	藝術公論	18	夏雄研究 シリーズ (2) 銘文の研究	ミ	ミ	365~367
加藤孝造<陶芸散歩>		嵯峨	671	夏雄研究 シリーズ (3) 作品を解明する	ミ	ミ	369~371
加藤卓男	室伏 哲郎	月刊美術	147	狩野守	阿部 良	月刊美術	146
魂の叫び<特集・中村正義>	加藤 東一	アート '87	119	狩野芳崖<文明開化の間に③>	佐藤 道信	三彩	473
稀有なる存在 加藤唐九郎<弟子三尺>	白井 史郎	日本美術工芸	591	主題としての駅—鹿子木孟郎「津の停車場」をめぐる	荒屋鋪 透	三重県立美術館研究論集	2
バリ、風を彩る、加藤一	吉田 絹子	ミュージアム・レポート (西武美術館)	36	彼末宏<CREATORS IN JAPAN>		アトリエ	726
加藤義明<この人、この作品>		嵯峨	664	書も人なり<昭和の縄文人・須田剋太>	下保 昭	アート '87	121
加藤芳比古<カメラ散歩>		目の眼	133	ブロックアウト法によるシルクスクリーン<新・技法シリーズ④>	鎌谷 伸一	版画芸術	57
オマー・ジュ・澁澤龍彦	加納 光於	みづゑ	945	神谷映舟と山水会		藝術公論	17
加守田章二の陶芸	中ノ堂一信	加守田章二展 図録 (東京国立近代美術館工芸館)		神谷聴琴	樋元 秀永	ミ	22
手記「ヨーロッパ旅行雑感」	加守田章二	ミ		鴨居玲の芸術	司馬遼太郎	鴨居玲展 図録 (日動サロン)	
加守田さんと朝鮮の古陶磁—加守田作品の源流をさぐる	香本不苦治	現代の眼	395	REY 先生(鴨居玲)からの手紙	久利 計一	繪	283
				弟・鴨居玲のこと	鴨居 羊子	姫路市立美術館だより	16

パッパでふくらむ独 房の夢	柄澤 齊	芸術新潮	38—2
内的宇宙を幻視する 巧みな刻印—柄澤齊 <Print Art '87>	(編 集 部)	版画芸術	56
川仙山<特集・やき ものの魅力を訪ね て>	樋元 秀永	芸術公論	22
川井一彦<作家登 場>	(三 好)	繪	275
回想あれこれ	川上 十郎	自由美術 '87	
川上冬崖と五姓田芳 柳<埋もれていた日 本洋画>	住友 慎一	目 の 眼	129
川口起美雄<CRE- ATORS IN JA- PAN>		アトリエ	724
川口忠志	樋元 秀永	芸術公論	21
ハンドアルペーテッ ツ・ヴェンネルの仕 事	川上 玲子	視る(京 都国立近 代美術館 ニ ュ ー ス)	241
川崎春彦氏アトリエ 訪問<秋山祐徳太子 の藝術塾>		アトリエ	724
川島清の鉄と木 レ ストラ「トンフォー ウェスト」<file>		美術手帖	582
川島睦郎 <一期一 会>	藤 慶之	月刊美術	140
川田淳一郎	嶋田 三郎	芸術公論	18
川田洋之助	シ	シ	17
川月泉鑑	シ	シ	シ
川村みづえ		デザインの 現場	4—23
特集・河井寛次郎		ア ー ト '87	121
陶工精神常住	井上 靖		
「民族造形研覧点」 出会いから今	永田 雅之		
日常の事物から	諸山 正則		
山口先生の思い出 <特集・山口華楊>	河合 健二	三 彩	475
河井達海<作家と風 土>	高山 淳	美術の窓	54
微生物の世界<特 集・カンディンスキ ー>	河口洋一郎	美術手帖	584
CGとフラクタル的 造形<特集・テクノ ・アート>	シ	ユリイカ	250
キネティシスト河鍋 暁斎<世界の名品を 訪ねて>	長谷川 栄	芸術公論	20
ドーミエと暁斎	座談会 浦上 敏郎 近藤 昭 長谷川 栄 山口 静一	目 の 眼	132
河原瑛州	倉岡美保子	芸術公論	18

消滅のリタルダンド —河原温と書物<ア ート・リーディン グ>	篠原 資明	美術手帖	586
蒲原密雄	倉岡美保子	芸術公論	19
神戸文子	日野耕之祐	月刊美術	138
神取桜俺	佃 堅輔	芸術公論	17
良い物との出会い <ずいひつ>	神林 旅人	目 の 眼	132
(キ)			
制作ノートから	菊竹 清文	菊竹清文 展 図 録 (INAX ギャラリ ー)	
第七感覚の美術家	中原 佑介	シ	
菊池豊		月刊美術	140
飯田家所蔵の菊池容 斎書画類	相澤 正彦	神奈川県 立博物館 研究報告	13
木俱知のりこ、銀河 鉄道の章	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	144
技法上の見た巨匠木 内克の彫刻性	山崎 猛	木内克の 世界展図 録(水戸 市立美術 館)	
「幻の巨匠」木村忠太 バリーに死す		三 彩	479
余情のイメージが浮 遊する—木村秀樹 <Print Art'87>	(編 集 部)	版画芸術	57
岸竹堂の故郷をさぐ る	高梨 純次	フラミン ゴ(滋賀 県立近代 美術館)	11
岸田劉生の出生地	大塚 信雄	繪	275
岸田劉生と草土社に ついて	濱本 聡	視る(京 都国立近 代美術館 ニ ュ ー ス)	235
喜多俊之<特集・ジ ャパンスタイル>		デザインの 現場	4—24
特集・北大路魯山人		芸術新潮	38—9
特集・北大路魯山人		美術の窓	58
魯山人断章	白崎 秀雄		
北河公得	佃 堅輔	芸術公論	18
北澤映月		月刊芸術	147
北園正善	倉岡美保子	芸術公論	18
雅号大通由来記	北村 久造	文化庁月 報	221
北村治禧	田近 憲三	月刊芸術	137
橘田尚之 アルミが 飛ぶとき <作家訪 問>		美術手帖	584

絹谷幸二と素晴らし きプレスコ画の世界 ＜特集・メッセージ する作家たち＞	アトリエ	721	工藤甲人＜戦後画壇 百物語＞	田中 穰	月刊美術	143
私の絵からは音が飛 び出す	絹谷 幸二	芸術新潮 38—4	幻想とロマン（工藤 甲人）	永井 信一	美術の窓	58
命の音	〃	美術の窓 55	国吉康雄の人と芸術 —アメリカと日本	小倉 忠夫	国吉康雄 展 図 録 （渋谷区 立松涛美 術館）	
19回日本芸術大賞 絹谷幸二		芸術新潮 38—7	特集・国吉康雄		美術の窓	56
絹谷幸二＜作家の肖 像＞		月刊ギャ ラリー 28	国吉康雄の愛と哀 しみ	対談 味岡一井	義人 建二	
清水九兵衛＜音のあ る仕事場＞		芸術新潮 38—11	国吉と写真 国吉と動物 年譜			
六代清水六兵衛と近 代	福永 重樹	山口華楊 清水六兵 衛遺作展 図録（京 都国立近 代美術館）	久野真さんの軌跡	三木 多聞	久野真展 図録（東 京画廊）	
随想	清水六兵衛	祝る（京 都国立近 代美術館 ニユー ス） 238	窪田定秀	嶋田 三郎	藝術公論	17、20
特集・清水六兵衛	福永 重樹	三 彩 475	熊倉順吉研究	金子 賢治	東京国立 近代美術 館研究紀 要	1
「日本人の心」を表 現した陶芸			仙台肇・熊野廣さ ん	伊藤 由美	繪	285
山口華楊と清水六兵 衛その人と芸術	橋本 善三	祝る（京 都国立近 代美術館 ニユー ス） 238	明治洋画における久 米桂一郎の役割	三輪 英夫	久米美術 館館報	4
桐谷純子＜カメラ散 歩＞	麻田美代子	目 の 眼 131	二十マルクのデュー ラー	久里 洋二	美術の窓	54
			栗原喜依子＜作家の 肖像＞		月刊ギャ ラリー	18
			建築と等価なものご ころ	黒川 雅之	デザインの 現場	4—22
			黒沢信男＜特集・メ ッセージする作家た ち＞		アトリエ	720
それぞれの青春	日下 八光	芸術新潮 38—10	外光派黒田清輝の絵 画＜埋もれていた日 本洋画＞	住友 慎一	目 の 眼	131
共振する魂の系譜	峯村 敏明	草間彌生 展 図 録 （北九 州市立美 術館）	深まりゆく画世界— 桑原正昭展	植村鷹千代	桑原正昭 展 図 録 （日動サ ロン）	
情動植物	中沢 新一	〃				
初期作品群から	中島 順一	〃				
ビデオ・メタ・レベ ルのメディア＜特集 ・テクノ・アート＞	楠かつのり	ユリイカ 250				
楠瓊州論考	岩崎 巴人	三 彩 479	なぜか OLOT で陶 芸展を思い出す＜特 集・文房具の今昔＞	鯉江 良二	目 の 眼	123
楠見貞男		月刊美術 139	作家の姿勢＜今様日 本画論事始＞	小泉 淳作	ア ー ト '87	119
楠本正明 それはお のきからはじまっ た＜作家訪問＞		美術手帖 586	宋画・動物十選	〃	日 経	7.27～30 8.4、5、7
特集・工藤甲人大地 の息吹きを心の鼓動 に合わせて	工藤 甲人	三 彩 480	母親の姿＜特集・江 戸ラビリンス＞	小泉 雅代	美術手帖	586
工藤甲人の芸術	河北 倫明	工藤甲人 展 図 録 （有楽町 アート・ フォーラ ム）	小磯良平展によせて	河北 倫明	小磯良平 展 図 録 （兵庫県 立近代美 術館）	
工藤甲人	米倉 守	アート・ トップ 99	小磯良平の芸術	中山 公男	〃	
			小磯良平略伝	増田 洋	〃	

昭和62年現代美術・西洋美術文献

小磯良平さし絵の魅力	速水 豊	姫路市立美術館だより	14	ヒマラヤの黎明 (小宮山俊)	三宅正太郎	美術の窓	58
小磯良平戦前の作品をめぐって	山脇佐江子	ピロティ (兵庫県立近代美術館)	62	小本章 私の絵は未完成<作家訪問>		美術手帖	573
小出橋重の生涯と画業	岡 畏三郎	小出橋重展 図録 (神奈川県立近代美術館)		小森邦夫	嶋田 三郎	藝術公論	17
裸婦を見る	原田 光	ク		ノイズ・アーキテクチャー<特集・都市デザインの現在>	小山 明	ユリイカ	257
小出橋重、二、三の覚え書き	染谷 滋	ク		二世五姓田芳柳の画業	山口 正彦	MUSE-UM	438
小出橋重—1920年代の都市の画家	山野 英嗣	ク		川上冬崖と五姓田芳柳<埋もれていた日本洋画>	住友 慎一	目の眼	129
裸婦の小出橋重	瀬木 慎一	藝術公論	22	五姓田義松の長大絵画	瀬木 慎一	藝術公論	17
特集・小出橋重		三 彩	480	児玉幸雄の芸術世界	植村鷹千代	ク	18
小出橋重の絵画をめぐって	乾 由明			児玉幸雄<作家と風土>	安井 収蔵	美術の窓	54
小出さんの思いで一九二〇年代の画家	高岡徳太郎			後藤純男<作家とアトリエ>		藝術公論	18
版画の国際交流意外な落とし穴	小作 青史	読売夕刊	5.19	大陸的な性格を学ぶ<アド直撃>	後藤 肇	アトリエ	719
白いポイントは弾のあと	小島 信明	現代の眼	386	古林赤墨	樋元 秀永	藝術公論	20
小島弘さんの個展に寄せて	弦田平八郎	小島弘展 図録 (横浜市民ギャラリー)		古丸健太郎<カメラ散歩>		目の眼	128
ゆるぎなき造形の足どりで	柳生不二雄	ク		近藤竜男 立ち現われる負の空間<作家訪問>		美術手帖	579
小谷育弘	ワシオ・トシヒコ	月刊美術	142	近藤潤<陶芸散歩>		嵯 峨	666
小谷良徳	嶋田 三郎	藝術公論	17	片岡先生のこと<特集・片岡球子>	今野 忠一	三 彩	476
小鶴の"スーパーボジション(重なり)"	ジェラルド・ズリゲラ	展 図録 (ぎやらりセンターポイント)		山の生命への畏敬	対談 今野 忠一 鈴木 進	ク	476
小西國葉	佃 堅輔	藝術公論	17	今野忠一		月刊美術	139
小西重治郎	ク	ク	20				
小西平内<陶芸散歩>		嵯 峨	665	(サ)			
小林功	水上 杏平	藝術公論	19	斎地洋子	倉岡美保子	藝術公論	22
小林一彦インタビュー		美術の窓	54	失われた故郷 (斎藤清)	長部日出雄	版画芸術	58
小林清親『高輪牛町臙月景』をめぐって	山梨絵美子	美術研究	338	斎藤三郎<作家とアトリエ>		藝術公論	17
小林潤呼<カメラ散歩>	具足塚山人	目の眼	129	斎藤真一<美術と風土>	東條 綾	美術の窓	59
小林麗	倉岡美保子	藝術公論	19	斎藤隆と闇の宇宙<展望>	青野 聡	ア ー ト '87	118
小松欽	嶋田 三郎	ク	17	斎藤秀雄	倉岡美保子	藝術公論	17
小松崎邦雄<作家の肖像>		月刊ギャラリー	19	斎藤義重の作品	飯塚 八朗	現代の眼	394
「牛」から「舞妓」までの道小松崎邦雄<戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	139	佐伯祐三のキャンヴァス<修復家のみた名画のうらおもて>	小谷野匡子	目の眼	133
				佐々木栄松		藝術公論	19
				佐々木多美枝	嶋田 三郎	ク	22
				ゆう・ユウ絵考	対談 佐々木裕久 佐々木裕而	月刊美術	147
				脳視のカルテ・佐々木裕久	米倉 守	ア ー ト '87	120

佐々木豊<作家の肖像>			ギャラリー (月刊)	29	里見勝蔵と荻須高徳 のキャンヴァス<修 復家のみた名画のう らおもて>	小谷野匡子	目 の 眼	134
佐田実	水上 杏平	藝術公論		17	里見宗次<65年の 軌跡>	吉川 逸治	アイデア	202
ひたむきな空間の表 現探求と70年の画業	安井 収蔵	佐竹徳展 図録(日 動画廊)			澤口健	倉岡美保子	藝術公論	19
佐竹徳画伯に聞く	三好 寛佳	繪		285、286	混迷、創作をめぐっ て	対談 沢田 俊一 井上長三郎	自由美術 '87	
アド直撃(佐藤亜土)		アトリエ		719~721	花のある世界の旅	澤野井信夫	嵯 峨	662~664
東照宮と玄々は、彫 刻におけるポスト・ モダンを開く鍵(佐 藤玄々)<特集・江 戸ラピリンス>	藪内佐斗司	美術手帖		586	猿渡達夫	倉岡美保子	藝術公論	20
佐藤走波	樋元 秀永	藝術公論		20				
師弟関係今・昔	佐藤 太清	月刊美術		146				
佐藤忠良<ドローイ ング>		アトリエ		719	土牛先生の思い出	塩出 英雄	三 彩	474
佐藤千代子	佃 堅輔	藝術公論		19	直原玉青	倉岡美保子	藝術公論	19
越後蒲原を描いた画 家・佐藤哲三略年譜	小見 秀男	新潟県美 術博物館 紀要		1	信太金昌	水上 杏平	シ	20
イソウロウの水 滴 <特集・文房具の今 昔>	佐藤 敏	目 の 眼		123	それぞれの青春	篠原有司男	芸術新潮	38-10
佐野ぬい<作家とア トリエ>		藝術公論		19	流行の中にとびこん で自分のスタイルを つくれ	座談会 芝田 米三 島田 章三 大津 英敏	美術の窓	54
坂井淑子	佃 堅輔	シ	シ		芝田米三<作家と風 土>	村木 明	シ	シ
坂倉新平、その幽寂 な世界	酒井 忠康	坂倉新平 展 図 録 (ガレリ アグラフィ カ)			澁澤卿		月刊美術	140
坂田スミ子	嶋田 三郎	藝術公論		17	嶋口経雄	倉岡美保子	藝術公論	17
坂手譲	樋元 秀永	シ	21		嶋津俊則		月刊美術	140
濱田台兒<美術と風 土>	坂野 直子	美術の窓		59	嶋津俊則<この人、 この作品>		嵯 峨	663
坂元紅	樋元 秀永	藝術公論		19	島田しづとその作品 <作家と語る>	島田 しづ 芥川 喜好	みづゑ	944
坂本信江	水上 杏平	シ	17		みずからの足もとを みよう	島田 章三	安井賞展 図録(西 武美術 館)	
坂本繁二郎、画題解 説にかえて	尾崎 正明	現代の眼		392	「自分を探す」ことの 難しさ	島田 章三	繪	285
坂本益夫	嶋田 三郎	藝術公論		18	流行の中にとびこん で自分のスタイルを つくれ	座談会 島田 章三 芝田 米三 大津 英敏	美術の窓	54
酒井信義	宝木 範義	アート・ トップ		99	島田章三<CREA- TORS IN JAPA- N>		アトリエ	725
有田焼について	酒井田柿右 衛門	碧 雲		6	清水晶一の画業と新 作	川島 博	藝術公論	19
酒井田柿右衛門		アート・ トップ		101	清水光子		月刊美術	142
十四代酒井田柿右衛 門<特集・やきもの の魅力を訪ねて>	林屋 晴三	藝術公論		22	下川都一郎	佃 堅輔	藝術公論	19、20
酒井田柿右衛門<陶 芸散歩>		嵯 峨		668	特集・下田義寛	対談 下田 義寛 米倉 守	アート・ トップ	97
作田保夫	佃 堅輔	藝術公論		20		片岡 孝夫 岡田 球子 松尾 敏哲 松本 忠良 中野 哲也		
田舎者を必要とする 街<アド直撃>	桜井 孝身	アトリエ		719	メッセージ	桑原 住雄		
近代高岡捺染色の先 駆者笹原文次	武沢喜美子	高岡市立 博物館年 報		1	評論			

昭和 62 年現代美術・西洋美術文献

下田義寛の人と作品	村木 明	下田義寛 展 図 録 (伊勢丹 美術館)		杉江芳子	倉岡美保子	藝術公論	20
		アート '87	121	杉岡昭吾<美術と風 土>	森重 一成	美術の窓	59
下田義寛、技法を語 る<話題>		月刊美術	137	杉田洋一郎	嶋田 三郎	藝術公論	17
下田義寛		シ	145	二人の飯田先生	杉全 直	杉全直展 図 録 (姫 路市立美 術館)	
下田義寛問題の核心 はどこにあるのか				杉全君の事	福沢 一郎	シ	
下田義寛<今月の展 覧会>	永井 信一	三 彩	472	幻想から虚構へ、そ してさらに幻影へ	峯村 敏明	シ	
下田義寛「閑」まで <創造のさなかに>	川口 直宜	みづゑ	942	杉全直氏に聞く	天野 一夫	シ	
昇外義	佃 堅輔	藝術公論	17			上田佳世 子展図録 (ぎゃら りいセン ターボイ ント)	
城景都	高村美智子	月刊美術	147	個展によせて	杉全 直		
しらいのり子	嶋田 三郎	藝術公論	17			姫路市立 美術館だ より	15
ウィーン紀行	白石 勝彦	目の眼	125	作家インタビュー	杉全直、聞 き手岸野裕 人	月刊美術	141
白壁康	嶋田 三郎	藝術公論	18	杉松儀一			
白川晃<美術と風 土>	佃 堅輔	美術の窓	60	古典絵画に体当たり	対談 杉本 洋 永井 信一	シ	146
白鳥宏明		藝術公論	18	特集・杉山寧芸術に 親しむ		シ	144
白根光夫		月刊美術	139	造形美を求める終 わりなき道	対談 杉山 寧 鈴木 治雄		
代田盛男		アート・ トップ	101	海外取材は喧嘩も できる心強いスタ ッフと	座談会 杉山 寧 元子 三島 瑤子 平岡 紀子		
城間喜宏	樋元 秀永	藝術公論	20	制作活動とその時 代			
眞海徳太郎	シ	シ	シ	杉山寧の芸業	河北 倫明	杉山寧展 図 録 (東 京国立近 代美術 館)	
ベートーヴェン交響 曲第七番	新宮 晋	芸術新潮	38—1	構成とイメージ—杉 山寧の抽象的作品に ついて	岩崎 吉一	シ	
彫刻サーカスヨーロ ッパ巡業	シ	シ	38—12	杉山寧試説	桑原 住雄	現代の眼	393
神宮寺のり子	倉岡美保子	藝術公論	17	杉山先生と額装	岡村 辰雄	シ	394
自己を見いだした街	新庄 茂扶	アトリエ	719	蒼穹と無言=「杉山 寧の在る風景」画伯 との旅を通して	立田 洋司	シ	395
進藤蕃	瀧 悌三	アート・ トップ	101	特集・杉山寧		三 彩	479
進藤蕃	米倉 守	月刊美術	145	杉山寧展によせて	河北 倫明		
進藤羊子<特集・ジ ャパンススタイル>		デザインの 現場	4—24	杉山芸術を流れる 河	川口 直宜		
		(ス)		杉山さんのこと	高山 辰雄		
須加五々道画伯中国 に招聘される		藝術公論	17	「勝呂忠の世界展」に よせて	柳生不二雄	シ	483
須加五々道	水上 杏平	シ	18	鈴木克久	樋元 秀永	藝術公論	17
須田国太郎・画業の 独自性	下山 肇	静岡県立 美術館紀 要	5	鈴木克久	倉岡美保子	シ	21
須田国太郎と「動か ざる色」	東 俊郎	三重県立 美術館研 究論集	2	鈴木蔵	室伏 哲郎	月刊美術	145
昭和の縄文人・須田 剋太		アート '87	121				
ロマンの残党	梅原 猛						
書も人なり	下保 昭	月刊美術	144				
須田剋太		アトリエ	721				
須田寿<招待席>							

鈴木紀絵	倉岡美保子	藝術公論	22
鈴木政夫		月刊美術	136
鈴木基弘	水上 杏平	芸術公論	19
鈴木義治	嶋田 三郎	シ	22
鈴木茂翁	シ	シ	19
澄川光子	水上 杏平	シ	21
諏訪蘇山<陶芸散歩>		嵯 峨	669

(セ)

灰明のトルソ 清宮 質文幻想	松本 亮	版画芸術	56
瀬川明甫	佃 堅輔	藝術公論	20
関口敦仁・断片の思想<作家訪問>		美術手帖	587
幽霊男谷中安規	関野準一郎	版画芸術	57
千住博		月刊美術	140
泉地靖雄<作家と風土>	藤 慶之	美術の窓	54

(ソ)

相馬正道	佃 堅輔	藝術公論	20
作品と慰藉(園原小波)	高山 淳	美術の窓	57
捨版法によるリトグラフ<新・技法シリーズ⑤>	園山 晴己	版画芸術	58
随想、静岡県風景	曾宮 一念	曾宮一念展 図録(静岡県立美術館)	
「日本の洋画」と曾宮一念	田中 文雄	シ	
曾宮一念の出発	鈴木 秀枝	シ	
曾宮一念の風景画	立花 義彰	シ	
特集・曾宮一念		三 彩	481

詩人曾宮一念を語る	対談 小山 鈴木 五郎 進		
曾宮一念氏について	鈴木 秀枝		
曾宮一念試論			

(タ)

<月海観光>のこと	タイガー立石	タイガー立石展 図録(INA Xギャラリー)	
月と海を観光すれば	中原 佑介	シ	
當麻紫雲	倉岡美保子	藝術公論	19

蛇雄、海の章	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	147
小出さんの思いで<特集・小出裕重>	高岡徳太郎	三 彩	480
ぐい呑<ずいひつ>	高木 昌寿	目の眼	133
微かな熱を放射しつつ夜の中へ<特集・ウィーンの光と影>	高岸 昇	ユリイカ	252
画家としての高島北海	瀬木 慎一	藝術公論	18
高島北海の住んだ街ナンシー	井上 誠	潮流(下関市立美術館)	13
高島北海とガレ	座談会 河村幸次郎 酒井 忠康 由水 常雄	目の眼	131
展覧会に寄せて	岸田鶴之助	高須光治と草土社展 図録(豊橋市美術館)	
光ちゃん	白井 一二	シ	
こころを描いた人	岩瀬 正雄	シ	
高須光治さんの絵	富安 昌也	シ	
木になる絵	高田せい子	デザインの現場	4-22
特集・高田博厚		アート '87	121
高田博厚のこと	桑原 武夫		
高田博厚の彫刻世界	中村雄二郎		
出会い	下村寅太郎		
高田博厚作品目録			
追悼・高田博厚		美術運動	117
高田博厚氏の一生	西 常雄		
高田博厚先生を想う	沖村 正康		
高田力蔵<トップアーティスト・オブ・ジャパン>		アトリエ	727
高塚省吾		月刊美術	147
高塚省吾<美術と風土>	安井 収蔵	美術の窓	59
高橋廣湖の画業について	古家 良一	熊本県立美術館研究紀要	1
キネチックテートの製作	高橋 士郎	多摩美術大学研究紀要	3
高橋節郎	金子 賢治	アート・トップ	101
高橋英生		月刊美術	139
高橋由一と、栃木、福島、山形三県石版画集—明治一七年度の写生旅行を中心に	竹山 博彦	高橋由一風景への挑戦展 図録(栃木県立美術館)	

高橋由一の「土木」風景画—イギリス風景版画との比較において	小勝 禮子	高橋由一の風景への挑戦展図録(栃木県立美術館)		テンペラー光と影の移ろいを描く	対談 田中 章雄 村田慶之輔	月刊美術	147
高橋由一の書簡—再度の命拾い	宮尾 與男	シ		対談、デザインの周辺	田中 芳賀 一光 徹	田中一光デザインのクロスロード展図録(西武美術館)	
高橋由一「鮭」考<アートクリティック>	松浦あき子	三 彩	475				
高松勝治	樋元 秀永	藝術公論	19	空間という名のカタチ	伊東 順二	シ	
光太郎・智恵子とその時代(高村光太郎)	北川太一編	光太郎・智恵子の世界展図録(小田急)		形の詩学、田中一光のデザイン	柏木 博	シ	
日本画—明日の可能性(上)(下)	対談 高山 辰雄 河北 倫明	三 彩	472、473	ルー・ドーフスマンの仕事	田中 一光	アイデア	203
回顧展に寄せて<今月の展覧会>	高山 辰雄	三 彩	475	森を見る目<特集・都市デザインの現在>	シ	ユリイカ	257
杉山さんのこと<特集・杉山寧>	高山 辰雄	シ	479	海外で評価が高まる日本の広告、デザイン	シ	朝日夕刊	10.19
東洋、現在、世界—高山辰雄と今日の問題	門田 秀雄	構 造	7	田中一光 in N. Y.	ルー・ドーフスマン	アイデア	204
私の非もの派的ひとりごと<もの派を語る>	高山 登	美術手帖	587	田中一光<特集・ジャパニスタイル>		デザインの現場	4—24
高山典子<カメラ散歩>		目 の 眼	125	田中一光・大いなる「と」のデザイナー	佐野 寛	美術手帖	576
滝川巖	水上 杏平	藝術公論	19	田中曾女	倉岡美保子	藝術公論	22
気ままなアーティスト・コロニー	瀧川 嘉子	美術手帖	588	田中岑<美術と風土>	大河内菊雄	美術の窓	60
滝沢具幸<一期一会>	草薙奈津子	月刊美術	136	私の思い出(田中忠雄)	シ	ピロティ(兵庫県立近代美術館)	65
机上の朋<特集・文房具の今昔>	瀧田 項一	目 の 眼	123	宮永さんのこと<追悼宮永岳彦>	田中 忠雄	三 彩	482
瀧田項一<特集・やきもの魅力を訪ねて>	金子 量重	藝術公論	22	わたしの芸術第2回	田中忠雄、聞き手・桑原住雄	武蔵野美術大学研究紀要	17
滝本章	樋元 秀永	シ	17	絵画に舞うサムルノリ(田中稔之)<file>		美術手帖	581
ふぐの言ったこと	田口 雅巳	晩斎研究会だより	83	田中富彦	ラチミル・バプロビック	田中富彦展図録(日動画廊)	
シンポジウム・キミは何をしてきたか—激論「70~80年代の現代美術」	田窪 恭治 李 西煥 岡崎乾二 峯村敏明 千葉成夫	ミュージアム・レポート(西武美術館)	42~45	いま一つの道	増田 洋	月刊美術	144
田窪恭治	高橋 直裕	アート'87	120	田中富彦		デザインの現場	4—22
公開制作での田窪恭治による大作<file>		美術手帖	582	フワッとオブジェ	田中 ルミ		
ぼくの知っている正義さん<特集・中村正義>	田島 征三	アート'87	119	森羅万象の神々<特集・江戸ラビリンズ>	田中丸紀之	美術手帖	586
近像的視覚(田島征彦)	木村 重信	田島征彦の世界展図録(西宮市大谷記念美術館)		田辺栄次郎<作家と風土>	安井 収蔵	美術の窓	54
田島征彦さんの仕事	今江 祥智	シ		「遙かなるもの・横浜」第二弾「花だん」完成!(田辺光彰)		三 彩	478
				田原陶兵衛<陶芸散歩>		嵯 峨	672
				片岡先生<特集・片岡球子>	田淵 俊夫	三 彩	476

田淵俊夫	小川 正隆	月刊美術	136
僕の時間がとれる街 〈アド直撃〉	田淵 安一	アトリエ	719
古武士のような白い 筆、田村一男〈戦後 画壇百物語〉	田中 穰	月刊美術	138
田村耕一先生の思い 出	白川 郁子	陶 説	407
我が心の師田村耕一 先生	毛利 茂樹	〃	〃
田村耕一・その出会い と別れ	鈴木 恒雄	〃	408
中国西域描き歩き記	田村能里子	繪	275
言葉が通じない、紙 がない不自由から学 んだ「素描」の源	〃	月刊美術	136
田屋幸男		〃	141
武井篤胤	佃 堅輔	藝術公論	18
武井芳彦	〃	〃	〃
武川武彦	倉岡美保子	〃	21
武政忠	佃 堅輔	〃	18
武政ヒロミ	樋元 秀永	〃	17
竹内浩一、この一点	藤井 邦彦	ア ー ト '87	118
竹内栖鳳と王舎城美 術寶物館所蔵の資料	田中日佐夫	資料集、 竹内栖鳳 のすべて Vol. 1 (王 舎 城 美術寶物 館)	
竹内隆志	嶋田 三郎	藝術公論	17
竹田一夫	水上 杏平	〃	21
竹田喬平	嶋田 三郎	〃	17
一個の水 滴 の“力” 〈特集・文房具の今 昔〉	竹中 浩	目 の 眼	123
特集・竹久夢二		美術の窓	58
夢二のデザインワ ーク			
父・夢二と私	竹久不二彦		
大正の美術	対談 粟津 一井 則雄 建二		
竹久夢二の足跡	和崎 美幸	姫路市立 美術館だ より	15
コレクションから 函多田美波「超空間 No. 2」	土田 久子	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	35
多比羅栄一	倉岡美保子	藝術公論	17
多比羅栄一	嶋田 三郎	〃	21
辰野金吾と東京駅	松本與作、 関き手・藤 森照信	建築雑誌	1261

辰野登恵子、ロンドンで個展<file>	海藤 和	美術手帖	588
館内美智子		藝術公論	17
建畠覚造<トップアーティスト・オブ・ジャパン>		アトリエ	729
インスタレーションと彫刻と(建畠朔弥)	平井 亮一	建畠朔弥彫刻新作展図録(東邦画廊)	
アメリカの夢から醒めるエイズかな<特集・アメリカ美術という力>	対談 谷川 晃一 東野 芳明	美術手帖	577
オマー・ジュ・澁澤龍彦	谷川 晃一	みづゑ	945
谷川泰宏	阿部 良	月刊美術	147
谷口康彦<特集・ジャパンスタイル>		デザイン の現場	4—24
特集・漂泊の詩人、谷中安規		版画芸術	57
何をつぶやいているか、谷中安規	原田 光		
風船画伯と五沙彌入道	種村 季弘		
谷中安規「風船画家」の悲慘と栄光	針生 一郎		
幽霊男 谷中安規	関野準一郎		
若き日の安規	長谷川勝三郎		
谷中さんとマンニャ	山本 真弓		
所感一束(再録)	谷中 安規		
谷中安規 子供たちの幸福世界から	大野 隆司	美術手帖	585
(チ)			
私の絵について	近岡善次郎	近岡善次郎展図録(渋谷区立松涛美術館)	
智内兄助		芸術新潮	38—5
智内兄助		月刊美術	140
智内兄助についての研究<今月の展覧会>	武井 邦彦	三 彩	476
千葉征紀	水上 杏平	藝術公論	18
千葉勝ノシエナの町から一象徴としてのカリグラフィー	末吉 雄二	みづゑ	943
鳥海青児「須賀千軒」斜陽の哀感を描く<戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	137
第九回日本新工芸展について	帖佐 美行	三 彩	477

(ツ)

塚本張夫<美術と風土>	三宅正太郎	美術の窓	59
特集・辻清明と信楽の魅力		アート'87	120
「物」が語る	辻 清明		
わが信楽	土門 拳		
信楽・伊賀焼の鑑賞	八木 一夫		
清明窯の客人たち			
「物」に学ぶ	岡田 宗叡		
信楽ノート器の力			
自然と一体の文房具<特集・文房具の今昔>	辻 清明	目の眼	123
津田邦美	佃 堅輔	藝術公論	18
		津高和一展 図録(西武ザ・コンテナー・アートギャラリー)	
津高和一を囲んで	津高乾木村三木		
津高和一	三木 多聞	月刊美術	142
津高和一<なじんでいく絵画>	星 董	ミュージアム・レポート(西武美術館)	44
土田麦僊のヨーロッパからの書簡	田中日佐夫	成城大学美学美術史論集	6
土田麦僊の初期作品と青年期について	横山 秀樹	新潟県美術館紀要	1
日本人の油彩画、椿貞雄の芸術	東 珠樹	椿貞雄展 図録(西武美術館)	
追憶	清川 尚道	シ	
椿先生のことども	右嶋 四郎	シ	
椿貞雄と船橋の思い出	椿 隆子	シ	
劉生の盟友一椿貞雄	秋吉 和夫	ミュージアム・レポート(西武美術館)	43
自然の中へ一坪内滄明	藤 慶之	アート'87	118
鶴岡政男のドローイング	馬場 彬	現代の眼	391
鶴岡義雄		月刊美術	141
鶴田猛		シ	シ

(テ)

寺内萬治郎<埼玉の美術家たち>	金子百合子	ソ カ ロ (埼玉県立近代美術館)	21
寺島貞志とプロレタリア美術運動	山洞 三郎	美術運動	117
寺嶋庄山	樋元 秀永	藝術公論	17
寺嶋庄山<カメラ散歩>		目の眼	124
特集・寺田政明		三 彩	478
寺田政明に聞く	寺田政明	開きて、編集部	
朋友交誼①~③	対談 寺田古沢	安村 敏信	
陶芸家寺田康雄と「飛翔」クロスオーバー<file>	正木 基	古沢岩美美術館月報	148~150
蒔絵師照井蔵人さん	伊藤 由美	美術手帖	587
		繪	283

(ト)

土井白亭	倉岡美保子	藝術公論	20
戸出喜信	植村鷹千代	月刊美術	145
戸嶋但	ヨシダ・ヨシエ	シ	144
戸張孤雁とその時代	三木 多聞	硯山美術館報	8
透徹した寂寥の線描一戸村茂樹<Print Art'87>	(編集部)	版画芸術	87
荷雅彦の職人意識と芸術的描象		藝術公論	17
荷雅彦<作家とアトリエ>		シ	21
一作ごとに素晴らしい	対談 東郷たみ後藤 康男	月刊美術	145
東畑謙三	聞き手 藤森 照信	建築雑誌	1255
堂本尚郎「臨界」をめぐって<作家と語る>	堂本 尚郎 中原 佑介	みづゑ	942
美神に仕える反俗の使者	辻井 喬	堂本尚郎展 図録(西武美術館)	
水の暗喩	武満 徹	シ	
波うつ光の表現	岡田 隆彦	シ	
歴史から装飾へ一パリの画家・堂本尚郎	阿部 良雄	シ	
堂本尚郎・時代の証言者としての画家	座談会 大岡東野米倉 信明 守	シ	

緊張、激動、陶酔— 堂本尚郎	高階 秀爾	堂本尚郎 展 図 録 (西武美 術館)	
特集・堂本尚郎抽象 30年の軌跡		美術の窓	53
堂本尚郎の軌跡	三木 多聞		
堂本の印象美	米倉 守		
堂本尚郎の道程	針生 一郎		
編集長対談メタフ ィジカルな空間 証言／滝口修造／ ミシェル・タビエ			
堂本尚郎の水と宇宙	(咲)	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	35
コレクションから (19) 堂本尚郎「作品 60—20」	小林恵理子	ミ	36
徳植進	植村鷹千代	藝術公論	19
大正期の徳岡神泉に ついての一考察	児島 薫	現代の眼	397
十束敏	樋元 秀永	藝術公論	19
美を語る⑩ゴーギ ャン	対談 利根山光人 栗津 則雄	アート・ トップ	97
ブーロのなきごえ	利根山光人	目 の 眼	125
元気淋漓 天真爛漫 —富岡鉄斎の絵画を 読んで	李 可 染	富岡鉄斎 展 図 録 (三越)	
鉄斎展が中国へ行く	中川 一政	ミ	
文人画家・富岡鉄斎	川口 直宜	富岡鉄斎 展 図 録 (山種美 術館)	
富岡鉄斎の芸術	ミ	三 彩	482
東坡と鉄斎	村越 英明	日本美術 工芸	582~589
プロレタリア美術運 動の頃思い出すこと	富岡 襄	美術運動	117
富田溪仙の研究	古川 智次	鹿島美術 財団年報	4
富田真州の造形	三木 多聞	三 彩	482
富張広司	倉岡美保子	藝術公論	20
富山芳男		月刊美術	140
友江久幸	佃 堅輔	藝術公論	22
個展に際して	植村鷹千代	豊島弘尚 油彩新作 展 図 録 (東邦画 廊)	
虎猫大先生		デザインの 現場	4—23
私の絵のこと	鳥居 敏文	鳥居敏文 展 図 録 (新潟市 美術館)	
鳥居敏文の人と作品	林 紀一郎	ミ	

鳥居先生のこと	佐藤 央	ミ	
鳥居雅隆の画業と新 作	川島 博	藝術公論	22
(ナ)			
ナカサワマス美<特 集・ジャパンスタイ ル>		デザインの 現場	4—24
ロココ気分<特集・ 江戸ラビリンス>	ナカサワマ ス美	美術手帖	586
中清太郎<この人、 この作品>		嵯 峨	662
鉄斎展が中国へ行く	中川 一政	富岡鉄斎 展 図 録 (三越)	
生術家の肺活量—中 川一政<展望>	米倉 守	ア ー ト	119
中久木康夫	水上 杏平	藝術公論	20
中里陶仙<特集・や きものの魅力を訪ね て>	樋元 秀永	ミ	22
中澤京	佃 堅輔	ミ	17
中路融人	村木 明	アート・ トップ	98
日本の原風景へ—中 路融人	大須賀 潔	ア ー ト	119
日本画・明日を拓く 画家たち		美術の窓	
①中路融人／富士 に挑んだ風景画 家	藤 慶之		53
美術資料、中島菜刀 作「麒麟獅子図」	太田 垣哲	郷土と博 物館	32—2
中島早知子、世界の 果ての章	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	146
中島智恵	佃 堅輔	藝術公論	17
中谷泰		アート・ トップ	97
評論	篠原 弘 田中 穰		
中谷泰<作家の肖 像>		ギャラリー —(月刊)	20
中谷泰<戦後画壇百 物語>	田中 穰	月刊美術	142
中谷光哉		ミ	147
オマージュ 澁澤龍彦	中西 夏之	みづゑ	945
中西勝<作家と風 土>	ヨシダ・ヨ シエ	美術の森	55
中野和高とその時代	酒井 哲朗	中野和高 とその時 代展図録 (宮城県 美術館)	
今、大切なものは <今様日本画事始>	中野 弘彦	ア ー ト	118
中畑艸人	村松 寛	アート・ トップ	101

昭和62年現代美術・西洋美術文献

中畑艸人<作家と風土>	千足 伸行	美術の窓	55
中浜正	倉岡美保子	藝術公論	19
メッセージ	中林 忠良	アート・トップ	97
ヨルク・シュマイサー 変化への渉猟	〃	美術手帖	587
夢遊彫刻	中馬 洪治	自由美術	'87
岳陵追想『都会女性職譜』の頃	中村 溪男	三 彩	473
中村岳陵の芸術<今月の展覧会>	川口 直宜	〃 〃	
現代工芸と美術館(上・下)	対談 中村 倉田	工芸学会 錦平 公裕 通信	56、57
キッチンにひらきなおって<特集・文房具の今昔>	中村 錦平	目の眼	123
中村錦平		アート・トップ	99
中村久仁子	樋元 秀永	藝術公論	17
中村清治<人と芸術>	村木 明	月刊美術	142
中村忠二	針生 一郎	〃	140
中村忠二という人	伴 敏子	〃	〃
特集・中村正義		アート	'87 119
御舟以後	武智 鉄二		
中村正義は顔の中に内奥の絵画を見ていた	栗津 潔		
視野の広い自由人	朝倉 摂		
日月の視点を頼むこと	猿田 量		
中村正義さんとの唯一の出会い	速水 史朗		
ぼくの知っている正義さん	田島 征三		
正義のことども	矢野 純一		
庶民的なエネルギー	星野 真吾		
日本画壇革新の黎明	小松 三郎		
魂の叫び	加藤 東一		
怪物中村正義の内幕	針生 一郎		
中村正義の情念	梶川 芳友		
中村正義略年譜			
中村正義と横尾忠則	藤井 邦彦		
中村正義のデッサン	星野 真吾	从展図録(東京都美術館)	
中山三郎	樋元 秀永	藝術公論	17
中山忠彦<作家の肖像>		ギャラリー(月刊)	27

昭和64年世界デザイン博覧会記念ポスター	永井 一正	アイデア	204
仲村進	草薙奈津子	月刊美術	140
七浦貞子	倉岡美保子	藝術公論	19
七浦貞子<特集・やきものの魅力を訪ねて>	樋元 秀永	〃	22
鍋島俊道	〃	〃	18
思い出すまま<追悼宮永岳彦>	成井 弘	三 彩	482
成川修一	水上 杏平	藝術公論	21
縄稚輝雄	樋元 秀永	〃	17
難波暁美	〃	〃	〃
原初的風景について	難波田龍起	現代の眼	397
難波田龍起の軌跡	田中 淳	難波田龍起展図録(東京国立近代美術館)	
難波田龍起の抽象絵画—その成立を読む	松本 透	〃	
難波田龍起—アンフォルメルのとさき	千葉 成夫	〃	
難波田龍起<招待席>		アトリエ	723
難波田龍起<作家の肖像>		ギャラリー(月刊)	30
難波田龍起のギリシャ	針生 一郎	現代の眼	396
難波田龍起氏から宿題	正木 基	〃	397
難波田龍起の世界	菅原 猛	三 彩	483

(二)

新延輝雄<美術と風土>	田近 憲三	美術の窓	59
高田博厚氏の一生	西 常雄	美術運動	117
西八郎と戦後の美術	三好豊一郎	美術の窓	57
西川映香	倉岡美保子	藝術公論	21
オルセー美術館への誘い	西嶋 俊親	三 彩	479
美術館行政と我々	西村 滋	自由美術	'87
西村保史郎	水上 杏平	藝術公論	18
自由を誘う土だった<特集・クレイワークを語ろう>	対談 西村 井上	陽平 雅之	美術手帖 575
西山真一先生とその制作	田近 憲三	西山真一回顧展図録(福井県立美術館)	
西山真一<作家とアトリエ>		藝術公論	22

特集・西山英雄	三	彩	478	表面彫刻のエロス	峯村 敏明	橋本夏夫 展(鎌倉画廊)	
わが内なる風景— 中国と日本について	西山 英雄			橋本博英	編 集 部	アート・ トップ	97
西山英雄の芸術	大須賀 潔			橋本博英<特集・メ ッセージする作家たち>		アトリエ	720
仁科幸子、森の章	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	148	橋本平八についての 調査研究	森本 孝	鹿島美術 財団年報	4
	(ヌ)			特集・橋本明治		三 彩	477
塗師祥一郎<招待 席>		アトリエ	722	壁画の模写と人物 画の周辺	対談 明治 橋本 藤本 昭三		
	(ノ)			旧友橋本さんと私	東山 魁夷		
				橋本明治先生	室井東志生		
				橋本明治の造形	古浦 秀明		
野上公平	倉岡美保子	藝術公論	17	橋本明治の近代性	古浦 秀明	島根県立 博物館ニ ュース	48
メッセージ	野田 哲也	アート・ トップ	97	視るを描く、橋本明 治の主題	猿田 量	シ	シ
野田哲也<特集・メ ッセージする作家たち>		アトリエ	719	橋本幸生	水上 杏平	藝術公論	18
野田惟恵	樋元 秀永	藝術公論	20	羽柴正和		アート・ トップ	98
うらやましい音楽と 絵画の出会い	野田 弘志	月刊美術	137	羽多悦子	倉岡美保子	藝術公論	18
オマージュ 澁澤龍彦	シ	みづゑ	945	高値で落札された 「長谷川潔の遺産」	長谷川公之	版画芸術	57
野田弘志<CREA- TORS IN JAPAN>		アトリエ	722	長谷川健司<技法の 最前線>		アトリエ	720、721
手の眼差—野田弘志 <Print Art'87>	編 集 部	版画芸術	87	長谷川スーザンの仕 事から	大月 浩子	アクシス	24
画家の眼(野田弘志)	高山 淳	美術の窓	58	長谷川昂	嶋田 三郎	藝術公論	18
		野田裕示 展 図 録 (ギャル リーユマ ニテ東京)		長谷川淑子		デザインの 現場	4—23
野田裕示—表面への こだわり	東野 芳明			八田豊の近作	中原 佑介	八田豊展 図録(I- NAXギ ャラリー 2)	
野津芳子	嶋田 三郎	藝術公論	19	円の集積	八田 豊	シ	
それぞれの青春	野見山暁治	芸術新潮	38—10	入野田博	水上 杏平	藝術公論	19
芸大入試はどうある べきか	シ	シ	シ	内的なりアリズム <特集・京都・日本 画の創造力>	畠中 光享	ア ー ト '87	118
野村登	嶋田 三郎	藝術公論	18	服部邦子	水上 杏平	藝術公論	17
能仲ヤツヲ	倉岡美保子	シ	17	服部漢華	シ	シ	19
	(ハ)			服部正一郎		月刊美術	137
				冥想<ずいひつ>	服部倭文子	目 の 眼	133
萩原英雄の世界	早 川	山梨県立 美術館だ より	13	鶴岡政男のドゥロー イング	馬場 彬	現代の眼	391
橋口五葉「髪梳き」	阿部 説子	版画芸術	57	馬場重臣	樋元 秀永	藝術公論	22
		橋本正司 彫刻新作 展 図 録 (東邦画 廊)		浜口美穂	聞き手 藤森 照信 佐藤由巳子	建築雑誌	1256
橋本正司の三角柱	三木 多聞			「蔵前」時代の浜田庄 司の作品とその周辺	奥野 健男	多摩美術 大学研究 紀要	3

昭和62年現代美術・西洋美術文献

浜田昇児<作家と風土>	藤 慶之	美術の窓	54	傀儡都市<特集・都市デザイン>	彦坂 裕	ユリイカ	257
大英博物館の奇偶	濱田 台兒	伊東深水展 図録(そごう美術館)		肉体と批評のヴァンギャルド(土方巽)	松本小四郎	現代思想	15—6
大英博物館での出会い<特集・伊東深水>	濱田 台兒	三 彩	476	菱田春草展によせて	河北 倫明	菱田春草展 図録(小田急)	
林英敬	嶋田 三郎	藝術公論	17	春草の位置	細野 正信	シ	
林英敬<特集・やきものの魅力を訪ねて>	樋元 秀永	シ	22	春草と故郷飯田	原 彰一	シ	
林田三男	シ	シ	19	父の思い出	菱田 春夫	シ	
幻の御舟美術館	武智 鉄二	シ	17~22	菱田春草の芸術	原田 平作	シ	
中村正義さんとの唯一の出会い<特集・中村正義>	速水 史朗	ア ー ト '87	119	特集・菱田春草		別冊アサヒグラフ	日本編 51
原右門	水上 杏平	藝術公論	17	時代に先がけた天才菱田春草	細野 正信		
原右門	倉岡美保子	シ	18	作品解説	川口 直宜	草薙奈津子	
原広司の建築の歴史性<ART FOCUS>	石川 修武	美術手帖	582	菱田春草の無念	秦 恒平		
<シスル・グローヴはまだ君を待っている…>原撫松伝	丹尾 安典	繪	281~284	近代日本画の先駆者・菱田春草先生	平山 郁夫		
原雅幸		月刊美術	137	春草のふるさと飯田	原 彰一		
最近思うこと<もの派を語る>	原口 典之	美術手帖	587	年譜	野地耕一郎		
原口典之は音と交感する<file>		シ	579	尾藤敏彦・無限時間の章	ヨシダ・ヨシエ	古沢岩美美術館月報	149
原田訓介	水上 杏平	藝術公論	19	それぞれの青春	日比野克彦	芸術新潮	38—10
原田貞子		シ	17	なにかアブナイか? <特集・ネオ・グラフィズムの王国>	対談 日比野克彦 泉 麻人	美術手帖	573
原田直次郎と歴史画(一)	中江 彬 三輪 英夫	美術研究	337	日比野克彦の「建設的」モニュメント<file>		シ	577
張替真宏<CREATORS IN JAPAN>		アトリエ	728	東京タワーをぶっこわせ<特集・江戸ラビリンス>	日比野克彦	シ	586
伴美代子	嶋田 三郎	藝術公論	19	日和佐一正	嶋田 三郎	藝術公論	21
番浦史郎		アート・トップ	98	平井一男の軌跡	三木 多聞	平井一男展 図録(ぎやらいセンターポイント)	
半澤克己		藝術公論	18	平井秀二		藝術公論	17
(ヒ)				屏風絵師の骨	種村 季弘	平賀敬新作展図録(東邦画廊)	
先生との話	稗田 一穂	山本丘人回顧展図録(そごう美術館)		平賀敬/和紙とカラーージュによる新作—平賀敬の近業をめぐって<創造のさなかに>	池内 紀	みづゑ	944
山本丘人先生の思い出	シ (談)	三 彩	473	平川敏夫と若者と…		月刊美術	140
穂田一穂<作家と風土>	阿部 信雄	美術の窓	55	平木義治	嶋田 三郎	藝術公論	17
東山魁夷<鈴木治雄のアトリエを訪ねて>	対談 東山 魁夷 鈴木 治雄	月刊美術	140	平櫛田中の<釣隠>	福岡 道雄	現代の眼	397
旧友橋本さんと私<特集・橋本明治>	東山 魁夷	三 彩	477	平田敦子<美術と風土>	会田 綱雄	美術の窓	60
				平野末光	水上 杏平	藝術公論	18

疾走するものへ	平野 遼	平野遼の世界展図録(北九州市立美術館)		曙町の思い出	小堀 四郎	ス	藤島武二と金山平三展図録(笠間日動美術館)	
薄明の祭場	松永 伍一	ス		藤島武二と金山平三展によせて	増田 洋			
平野遼にとっての闇	ヨシダ・ヨシユ	ス		美を語る①藤島武二	対談・嘉門安雄・原田実	アート・トップ	99	
平野遼の線と空間と平野遼	山根 康愛	ス		藤島武二と金山平三	三輪 英夫	繪	278	
特集・平野遼	水上 杏平	美術公論	21	藤島武二・装飾画への展開<埋もれていた日本洋画>	住友 慎一	目の眼	132	
鬼の目	中野 明夫	別冊アサヒグラフ	日本編 51	星がまたたいていた<藤田嗣治論>	田中 穰	アート・トップ	97,98	
近代日本画の先駆者菱田春草先生	平山 郁夫	美術公論	17	戦争画の藤田<書かれざる美術史>	瀬木 慎一	ス	101	
蛭田二郎	嶋田 三郎	アトリエ	719	藤田嗣治と中山岩太	中島 徳博	ピロティ(兵庫県立近代美術館)	62	
広瀬功<招待席>				藤田嗣治の白い下地<修復家のみた名画のうらおもて>	小谷野匡子	目の眼	131,132	
広瀬きよみ<女流の時代>	インタビュー・船水徳雄	アート '87	118	京都日本画壇の洋風化	藤田 吉香	視る(京都国立近代美術館ニュース)	235	
(フ)				藤田吉香<ドローイング>		アトリエ	720	
深井隆 影ることの思念<作家訪問>		美術手帖	575	陶硯のことなど<特集・文房具の今昔>	藤平 伸	目の眼	123	
深尾庄介の「負」のイメージ	瀬木 慎一	深尾庄介油彩新作展図録(日辰画廊)		藤牧義夫の版画<赤陽>について	藤井 久栄	現代の眼	386	
深沢邦朗		月刊美術	145	私の経験した一九五〇年代後半の前衛陶芸	藤本 能道	ス	388	
語り部のように描く一深澤幸雄訪問記	岡田 隆彦	版画芸術	56	それぞれの青春	藤原 新也	芸術新潮	38—10	
福岡道雄 釣った彫刻<作家訪問>		美術手帖	581	自然の中に生き、描く	対談 藤原 敏行 堀 有	月刊美術	146	
第4回モスクワ国際ポスタービエンナーレ	福田 繁雄	アイデア	203	藤原保枝	倉岡美保子	美術公論	22	
ボール・デービス	ス	ス	204	藤原雄<特集・やきものの魅力を訪ねて>	金子 量重	ス	ス	
福田半香一人と芸術	日比野秀男	福田半香展図録(静岡県立美術館)		藤原雄	室伏 哲郎	月刊美術	142	
福田博司	樋元 秀永	美術公論	18	藤原雄<陶芸散歩>		嵯 峨	673	
遊戯自在・富士正晴<展望>	司馬遼太郎	アート '87	120	カラー・アクアチント<新・技法シリーズ③>	二見 彰一	版画芸術	56	
富士正晴氏のこと	矢野 暢	ス	ス	船木棗月	水上 杏平	美術公論	18	
富士正晴最後の襖絵	田中日佐夫	芸術新潮	38—9	舟越桂<音のある仕事場>		芸術新潮	38—12	
富士本昇<作家と風土>	三宅正太郎	美術の窓	54	冬島大二郎	水上 杏平	美術公論	20	
藤井二郎<作家と風土>	高山 淳	ス	ス	夢倉②⑥~③⑦	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	138~149	
物質にも人間にもなりきれない造形	藤掛 正邦	デザインの現場	4—22	すばらしき人間交流①~③	対談・古沢 岩美・白石 かずこ	ス	139~141	
絵画は抽象である	藤沢 喬	自由美術						
藤島武二に想う	嘉門 安雄	藤島武二展図録(京都市美術館)						

故きをたずねて①～③	対談 古沢 岩美 塚本 邦雄	シ	142～144	前田利昌<作家の肖像>	ギャラリー - (月刊)	22
官能的世界①～③	対談 古沢 岩美 宇能鴻一郎	シ	145～147	あの世のもの<特集・江戸ラビリンス>	前本 彰子	美術手帖 586
朋友交歓①～③	対談 古沢 岩美 寺田 政明	シ	148	霧の鍋次、牧野義雄伝④～⑧	村田 哲朗	繪 275～279
				牧野義雄の足跡を追って	イチコ・フリーン	シ 278～283
				正宗憲悟<カメラ散歩>		目の眼 132
	(へ)			『マジカグラフィ』<作家の発言>	間島 領一	版画芸術 56
部矢百合子	樋元 秀永	藝術公論	19	増田常德	(三 好)	繪 280
「火の内側No. 5」 一燃焼と冷却の間に <image & Process>	ベルク哲子	みづゑ	943	増田富美恵	佃 堅輔	藝術公論 19
	(木)			増村益城の芸術について	柳橋 眞	増村益城 展 図 録 (熊本立美術館)
小さな小さな彫刻	星野 麻夫	目の眼	133	町田泰宣		月刊美術 143
星野菊子	水上 杏平	藝術公論	19	町田泰宣<作家と風土>	藤 慶之	美術の窓 54
展覧会に寄せて	星野 桂三	鳥毛将宏 展 図 録 (星野画廊)		商売をデザインする <特集・都市デザインの現在>	松井 雅美	ユリイカ 257
中村正義のデッサン	星野 真吾	从展図録 (東京都美術館)		松井守男<他方からの出現>	松岡 正剛	ア ー ト '87 118
細井威良	水上 杏平	藝術公論	18	松井康成	室伏 哲郎	月刊美術 143
堀文子		アート・トップ	98	プロレタリア美術研究所と共同制作の頃	松尾 隆夫	美術運動 117
堀充彰	水上 杏平	藝術公論	20	メッセージ	松尾 敏男	アート・トップ 97
堀江優<作家と風土>	草野 拓郎	美術の窓	55	「醍醐」と私<特集・奥村土牛>	シ	三 彩 474
堀川素弘<作家と風土>	田近 憲三	シ	シ	松尾敏男の人と作品	村木 明	松尾敏男 展 図 録 (伊勢丹美術館)
堀口千鶴雄<作家と風土>	人貝 健	シ	シ	松尾敏男展によせて	竹田道太郎	三 彩 482
幕末の文人画家堀越雪兆とその周辺	小林 宏	埼玉県立 博物館紀要	13	松木準之助	倉岡美保子	藝術公論 20
本間文男	嶋田 三郎	藝術公論	22	松樹路人の詩劇	桑原 住雄	松樹路人 展 図 録 (三越)
	(マ)			松樹路人さんのこと	桑原 巨守	シ
前島秀章の世界		藝術公論	20	つきあい三十年	桜井 寛	シ
前島秀章	大里恭三郎	月刊美術	139	松樹路人<作家の肖像>		ギャラリー - (月刊) 23
前田寛治の写実観	早川 博明	福島県立 美術館研究紀要	2	カタストロフィー・アート、最終美術の告示について	松澤 宥	現代の眼 389
私の中の華岳とマンダラ	前田 常作	ソ カ ロ (埼玉県立近代美術館)	19	まよい	松下 元昌	自由美術 '87
老画伯の意葉 (前田青邨)	大塚 初重	日本歴史	464	松田環		月刊美術 145
				鈍翁一美の恩師	松田 権六	松田権六 展 図 録 (石川県立美術館)
				松田権六の人と芸術	嶋崎 権六	シ

松田正平展によせて	河北 倫明	松田正平 展 図 録 (山口県 立美術 館)	
香月泰男と松田正平	福島 葉子	シ	
松田正平の世界	洲之内 徹	シ	
正平さんの鳴咽	山本 保	シ	
美術学校時代の松田 君と絵	筒井 広道	シ	
日独館時代の松田正 平君	中山 誠	シ	
師範学校と松田正平 先生	直野 進	シ	
光市のころの松田正 平画兄	尾崎 正章	シ	
国展研究所の松田正 平先生	麻生 秀穂	シ	
昭和30年代の松田正 平氏	藤田 士朗	シ	
松田節子	倉岡美保子	美術公論	19
追悼・松谷壺		美術運動	117
旅先からのたより	箕田源二郎		
亡き松谷さんの 「人」と業績を讃え る	林 文雄		
松長壽美江	佃 堅輔	美術公論	22
松橋宗明と南部鍔金 研究所	山内 秀雄	岩手県立 博物館だ より	33
松原光子	倉岡美保子	美術公論	22
松原義雄		シ	18
光を引ききたてる光	松村 泰三	松村泰三 展 図 録 (INAX ギャラリー 一)	
ハイ・センス・ア ート	中原 佑介	シ	
松本明也	嶋田 三郎	美術公論	21
松本英一郎、官能的 地層の章	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	145
メッセージ	松本 哲男	アート・ トップ	97
松本哲男	米倉 守	シ	98
松本哲男		月刊美術	140
松本哲男<私のアル バム>		美術の窓	54
松山幾三郎<作家と 風土>	佃 堅輔	シ	シ
松山徹の祖霊観	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	141
男が惚れるいい男	丸木 位里	从展図録 (東京都 美術館)	
(ミ)			
三浦小平二	室伏 哲郎	月刊美術	144

三井淳生		月刊美術	142
三橋健の青年時代	前 田	倉敷市立 美術館ニ ュース	1
三村浩二	倉岡美保子	美術公論	18
カタストロフイーの 都市<特集・都市デ ザインの現在>	三宅 理一	ユリイカ	257
遊行の絵筆師・水嶋 征夫	(邦)	ア ー ト '87	118
水野一好	樋元 秀永	美術公論	17
水野敬子	シ	シ	シ
近世の瀬戸(上・下)	水野半次郎	工芸学会 通信	58、59
はめ絵雑感	光山 茂	自由美術 '87	
ロンドンの河畔にて 南薫造の一枚の絵か ら	八田 典子	探美(広 島県立美 術館)	45
南星山	樋元 秀永	美術公論	19
峰岸富士子	水上 杏平	シ	17
旅先からのたより	箕田源二郎	美術運動	117
宮川慶輔	増田 洋	美術公論	17
宮城勝臣	樋元 秀永	シ	18
宮崎昭夫	シ	シ	シ
安井賞によせて	宮崎 進	美術の窓	54
人間、香月泰男	対談 宮崎 進 一井 建	シ	55
宮崎進さんの軌跡	三木 多聞	宮崎進展 図録(日 動画廊)	
宮崎進の画世界	弦田平八郎	繪	284
宮崎進<作家の首 像>		ギャラ リー(月刊)	26
“庭”の風景	宮崎 豊治	宮崎豊治 展 図 録 (INAX ギャラ リー一)	
失われしモノを求め て	中原 佑介	シ	
宮下実		月刊美術	146
鉛筆が嫌い	宮田 宏平	現代の眼	387
宮田宏平	嶋田 三郎	美術公論	19
特集・追悼宮永岳彦	植村鷹千代 おおば呂司 柏木幹雄 菊村到 河野洋平 近藤秋男 城山三郎 鈴木正雄 田中忠一 富永弘 成井沙伊 森田収 安井貞 山本文彦 吉井淳二	三 彩	482

昭和62年現代美術・西洋美術文献

徹底して物をみつめた昭和ロマンティズムの画家(宮本三郎)	田中 穰	宮本三郎展 図録(笠間日動美術館)	ユーモアのある作品十選①~⑩	元永 定正	日 経	12.9.10、16、19
宮脇愛子「気」の張力<作家訪問>		美術手帖 577	本村恵清	嶋田 三郎	藝術公論	17
			森陶岳		アート・トップ	97
	(ム)		二十世紀の備前焼河豚	吉田 耕三		
向井潤吉<トップアーティスト・オブ・ジャパン>		アトリエ 726	森秀雄	小畑 勉	月刊美術	138
昭和の狩野派・向井潤吉<戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術 136	森下武	米倉 守	ク	141
現代彫刻十選素材とのふれあい	向井 良吉	日 経 5.25~6.12	森島紘<特集・ジャパンスタイル>		デザインの現場	4-24
向井良吉の彫刻をめぐって	巴 京子	美術手帖 588	宮永君追憶<追悼宮永岳彦>	森田 沙伊	三 彩	482
特集・棟方志功		月刊美術 146	森田沙伊<戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	147
志功板画の人気の推移	海上 雅臣		森田茂の作品	河北 倫明	森田茂展 図録(茨城県立美術館)	
棟方作品真贋鑑定30のポイント	室伏 哲郎		森田みのるの「クリエイティブ・センター」	虎 新一郎	アイデア	201
仏のおわす棟方板画	田中 穰		南人子の画業	上菌 四郎	森谷南人子展 図録(笠岡市立竹喬美術館)	
村井正誠人と作品	小川 正隆	村井正誠展 図録(ギャルリー・ところ)	現代の版画十選①~⑫	森野 真弓	日 経	7.6、7、10、11、13、15~17
村井米穂	倉岡美保子	藝術公論 21	森浜盛太		藝術公論	19
六甲の画家・村上華岳	増田 洋	美術の窓 55	師井勝	樋元 秀永	ク	18
美濃の南画家村瀬秋水	白水 正	岐阜市歴史博物館研究紀要 1		(ヤ)		
村田幸之介<カメラ散歩>		目の眼 130	ヤマガタ・ヒロミチ	日向あき子	月刊美術	140
村松甚一	嶋田 三郎	藝術公論 17	特集・ヤマガタ・ヒロミチの世界		ク	141
村松点心		ク	「ナウ」と「衝撃」の現代浮世絵師			
橋本明治先生<特集・橋本明治>	室井東志生	三 彩 477	自分に忠実に生きる天衣無縫さ	対談 ヤマガタ・ヒロミチ 室伏 哲郎		
室越健美	本間 正義	月刊美術 141	ヤマガタ・イン・ジャパン			
	(モ)		矢形勇	樋元 秀永	藝術公論	21
空間概念—自然	最上 寿之	現代の眼 396	矢形勇<美術と風土>	中村博三郎	美術の窓	59
茂木平三	水上 杏平	藝術公論 18	矢吹正吾<カメラ散歩>	田賀井秀夫	目の眼	134
連邦のごとき魂(空田たけを)	中村 英樹	空田たけを展 図録(鎌倉画廊)	安井曾太郎碑	(鮎)	繪	281
自然と不自然の波打ちぎわあるいは皮肉な水彩道士の呪文と手練(空田たけを)	末永 昭和	空田たけを水彩展 図録(東邦画廊)	みほとりの記	安沢 阿弥	日本美術工芸	580~591
			きあいのはいった技物<特集・江戸ラビリンス>	安田奈緒子	美術手帖	586

特集・安田敦彦とその一門展

安田敦彦とその一門展に寄せて	対談 安田 建一 藤本 韶三	三 彩	477
安田敦彦とその一門展を見て思う	竹田道太郎		
安田敦彦の夢と現実	橋 秀文		

都市と建築のエキリチュール＜特集・都市デザイン＞	対談 八束はじめ 多木 浩二	ユリイカ	257
--------------------------	----------------------	------	-----

柳原義雄＜トップアーティスト・オブ・ジャパン＞		アトリエ	724
-------------------------	--	------	-----

東照宮と玄々は、彫刻におけるポスト・モダンを開く鍵＜特集・江戸ラビリンス＞	簗内佐斗司	美術手帖	586
---------------------------------------	-------	------	-----

簗内佐斗司	インタビュー 編集部	工芸学会 通信	58
-------	---------------	------------	----

簗内佐斗司＜音のある仕事場＞		芸術新潮	38—9
----------------	--	------	------

山形弘	水上 杏平	芸術公論	17
-----	-------	------	----

山川誠	倉岡美保子	〃	18
-----	-------	---	----

「終りのない家」の写真	山口 勝弘	現代の眼	392
-------------	-------	------	-----

限りなく実体から遠ざかる時へ向う＜特集・テクノ・アート＞	〃	ユリイカ	250
------------------------------	---	------	-----

自作を語る	山口 華楊	視る（京都国立近代美術館ニュース）	238
-------	-------	-------------------	-----

山口華楊の芸術	内山 武夫	山口華楊・清水六兵衛遺作展 図録（京都国立近代美術館）	三 彩 475
---------	-------	-----------------------------	---------

特集・山口華楊			
---------	--	--	--

生命のかたち	島田 康寛		
--------	-------	--	--

山口華楊さんの印＜印刻記＞	河合 健二	日本美術 工芸	591
---------------	-------	------------	-----

山口華楊と清水六兵衛その人と芸術	池田 弘	視る（京都国立近代美術館ニュース）	238
------------------	------	-------------------	-----

山崎玄雲	橋本 善三	芸術公論	19
------	-------	------	----

山崎正裕	嶋田 三郎	アート '87	119
------	-------	------------	-----

男が惚れるいい男（山下菊二）	建畠 哲	从展図録（東京都美術館）	
----------------	------	--------------	--

山下兄追憶	丸木 位里		
-------	-------	--	--

良心の死を悼む	山本 政雄	〃	
---------	-------	---	--

「菊二さんとぼく」	富山 妙子	〃	
-----------	-------	---	--

	田島 征三	〃	
--	-------	---	--

--	--	--	--

特集・山下菊二論

「くずれる沼」の扉の向こうに	柏原えつと む	構造	7
----------------	------------	----	---

オートマティスム検証（前）	鍋木 昌弥		
---------------	-------	--	--

絵画は現実からいつも遁走する	平井 亮一		
----------------	-------	--	--

眼を数える	星野 勝成		
-------	-------	--	--

未明の固執	門田 秀雄		
-------	-------	--	--

山下仁斎	嶋田 三郎	芸術公論	19
------	-------	------	----

パリからの手紙	山下 博	〃	17—22
---------	------	---	-------

山下りんとラグーザ玉	岡 畏三郎	山下りん展 図録（笠間美術館）	
------------	-------	-----------------	--

山下りんの画業	小田 秀夫	〃	
---------	-------	---	--

二重の西洋と東洋を背負った明治の女（山下りん）	内田 朝雄	繪	281
-------------------------	-------	---	-----

山下りん研究と「新朝野新聞」掲載の（山下女史立志譚）	長田 裕子	〃	〃
----------------------------	-------	---	---

山下りん研究の問題点	鈴木 道剛	岡山大学文学部紀要	8
------------	-------	-----------	---

山田茂人＜美術と風土＞	田近 憲三	美術の窓	60
-------------	-------	------	----

或る矛盾と距離感	山田 正亮	現代の眼	388
----------	-------	------	-----

山田鐵郎	水上 杏平	芸術公論	19
------	-------	------	----

山田久子	樋元 秀永	〃	18
------	-------	---	----

山田嘉彦	阿部 良	月刊美術	138
------	------	------	-----

山中徳次＜美術と風土＞	小浦 秀明	美術の窓	59
-------------	-------	------	----

山元櫻月		芸術公論	22
------	--	------	----

山本丘人回顧展によせて	河北 倫明	山本丘人回顧展図録（そごう美術館）	
-------------	-------	-------------------	--

丘人さんとの出逢い	上村 松篁	〃	
-----------	-------	---	--

京都での想い出	吉岡 堅二	〃	
---------	-------	---	--

先生との話	稗田 一穂	〃	
-------	-------	---	--

花のもとにて一憂愁詩人、山本丘人の残夢＜戦後画壇百物語＞	田中 穰	月刊美術	141
------------------------------	------	------	-----

特集・山本丘人		三 彩	473
---------	--	-----	-----

山本丘人の世界	小川 正隆		
---------	-------	--	--

山本丘人先生の思ひ出	稗田 一穂		
------------	-------	--	--

絵から心の風景が見える	山本 貞	繪	281
-------------	------	---	-----

病室の審査会＜追悼宮永岳彦＞	〃	三 彩	482
----------------	---	-----	-----

極東から＜image & process＞	山本 富章	みづゑ	944
-----------------------	-------	-----	-----

コレクションから (20)山本富章	塩崎 有隆	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	37	特集・横山大観の屏 風絵		三 彩	472
宮永先生を偲ぶ<追 悼宮永岳彦>	山本 文彦	三 彩	482	写意による暗示と 象徴	細野 正信		
山本文彦<CREA- TORS IN JAPA- N>		アトリエ	727	追想横山大観先生	藤本 韶三		
山本光子	嶋田 三郎	美術公論	18	特集・横山大観一屏 風絵に凝縮するUF O的精神力		美術の窓	52
山本容子、記憶の集 積<作家訪問>		美術手帖	582	国際派大観の素描	細野 正信		
(ユ)				大観の実像とは	田中日佐夫		
結城天童		月刊美術	142	大観随想	鈴木 進		
結城美津乃	水上 杏平	美術公論	17	最大の国民画家	草薙奈津子		
結城れい子	佃 堅輔	シ	18	二紀会理事長宮永岳 彦氏の逝去を悼み一 文	吉井 淳二	三 彩	482
(ヨ)				吉井淳二	瀧 悌三	月刊美術	144
都市空間装置<特集 ・都市デザインの現 在>	葉 祥栄	ユリイカ	257	吉井淳二、舞妓を描 く		三 彩	480
風土のなかから	横尾 茂	自由美術 '87		京都での思い出	吉岡 堅二	山本丘人 回顧展図 録(そご う美術 館)	
アトリエの図像学	対談 横尾 忠則 三浦 雅士	アール・ ヴィヴァ ン	23	ことば	吉阪 隆正	吉阪隆正 展図録 (INAX ギャラリー)	
ジャスパー・ジョー ンズを読む	横尾 忠則	版画芸術	76	アルキテクト・ヨシ ザカ	植田 実	シ	
エル・グレコ 神人 一体の世界を開示	シ	美術手帖	575	安心と信頼の②抗菌 加工①~⑫	吉澤 美香	美術手帖	573~588
オマージュ 澁澤龍彦	シ	みづゑ	945	困ったときの喫茶店 <特集・喫茶店>	シ	ユリイカ	248
宇宙への帰還<追悼 澁澤龍彦>	シ	ユリイカ	254	吉田一郎	佃 堅輔	美術公論	20
横尾忠則の絵画	東野 芳明	横尾忠則 展図録 (西武美 術館)		吉田俊雄近作展によ せて	植村鷹千代	吉田俊雄 近作展図 録(フジ カワ画 廊)	
カタストロフィック ・キューブ	中沢 新一	シ		「造化」	吉田富久一	吉田富久 一・展図 録(ぎや らりいセ ンターポ イント)	
快活な自己破壊	村上 龍	横尾忠則 展図録 (フジテ レビギヤ ラリー)		爽やかな表象のコレ クター 吉田穂高訪 問記	岡田 隆彦	版画芸術	57
熱い現前性にたづな かれて	難波 英夫	シ		吉野辰海、犬の章	ヨシダ・ヨ シエ	古沢岩美 美術館月 報	143
中村正義と横尾忠則 <ANGLE>	藤井 邦彦	ア ー ト '87	119	吉野稔	倉岡美保子	美術公論	21
横尾忠則 夢と日常 との間で	石崎浩一郎	美術手帖	577	オマージュ 澁澤龍彦	四谷シモン	みづゑ	945
大観、澎湃たる内な る美	細野 正信	横山大観 屏風絵展 図録(松 屋)		淀井敏夫<作家と風 土>	高山 淳	美術の窓	56
横山大観先生の人と なり	大智 経之	シ		米沢久<特集・やき もの魅力を訪ね て>	樋元 秀永	美術公論	22
心の芸術	横山 隆	シ		米谷清和	編 集 部	アート・ トップ	97
				米林徳子のジュエリ ーから	大月 浩子	アクシス	22

米林雄一の“共鳴する”幾何図形<file>	編集部	美術手帖	579
萬鉄五郎研究序説	田中 淳	東京国立近代美術館研究紀要	1
(リ)			
ロボットと画家<特集・機械じかけの心>	李 禹煥	現代思想	15-5
廃墟にて	〃	多摩美術大学研究紀要	3
シンポジウム・キミは何をしてきたか—激論“70—80年代の現代美術”	李 田窪 禹煥 恭治 アム・レボート (西武美術館)	ミュージアム・レポート (西武美術館)	42~45
李朝の絵画十選①~⑩	李 禹煥	日 経	6.16~19、22~25、27、29
龍敬子		月刊美術	144

(ワ)

若杉五十八について	徳山 光	長崎県立美術館だより	90
ひとつのはじまりを知ること	市川 政憲	若林奮展覧図録(東京国立近代美術館)	
反=彫刻としての若林作品—鉄、人間像、部屋、自然について	高橋 幸次	〃	
若林奮とは誰か	飯島 耕一	現代の眼	395
鳥たちもみたことのない巢のように、あるいは樹々も考えたことのない根のように—若林奮を訪ねて	吉増 剛造	〃	〃
かそけき動きをとらえる 若林奮訪問記	岡田 隆彦	版画芸術	58
「ノート・蛙の尾鰭」考、若林奮	土田 真紀	ひろのういんど(三重県立美術館)	20
所有の論理、あるいは他者性の危機、若林奮のエッセイをめぐって	建畠 哲	視る(京都国立近代美術館ニュース)	246
環境彫刻十選①~⑩	脇田愛二郎	日 経	1.6~17
鳥がボエジーを食べにくる脇田和の画境	松永 伍一	繪	285
脇田義雄	倉岡美保子	藝術公論	20

和田潮	樋元 秀永	藝術公論	18
ソウルに残る和田三造の壁画	木下 直之	ピロティ(兵庫県立近代美術館)	63
和田徹	瀧 悌三	月刊美術	145
和田義彦<CREATORS IN JAPAN>		アトリエ	730
和太守卑良		月刊美術	144
渡辺浩治		藝術公論	19
渡辺恂三<技法の最前線>		アトリエ	719
渡辺隆次へ 世界へ(2)	西 達男	構 造	7
渡辺照男	佃 堅輔	藝術公論	17
渡部慧	安井 収蔵	月刊美術	143
渡部岱龍	水上 杏平	藝術公論	19
綿引明浩		月刊美術	147

作 家(外 国)

(ア)

ポール・アイズビリ<パリからの手紙>	山下 博	藝術公論	19
アルプ夫妻の抽象芸術とクロスステッチ<パリからの手紙>	桐島 敬子	目 の 眼	123
魂の世界を描くジャン=ビエール・アロー<パリからの手紙>	山下 博	藝術公論	20
ステファン・アントナコスのネオン・アート	樋口正一郎	アイデア	203
きらめく才能/エミリオ・アンバーズ、期待される将来	今竹 翠	〃	202

(イ)

ソール・バス/ハーブ・イエーガー・アソシエイツ	ソール・バス	アイデア	205
-------------------------	--------	------	-----

(ウ)

コレクションから(25)ヴィクトル・ヴァザリ「J・S・バッハ」(一九七三)	秋吉 和夫	ミュージアム・レポート(西武美術館)	42
ヴィエーリ・ヴァニエッティ		アート・トップ	98
フラ・ジョヴァンニ・ダ・ヴェローナ研究2	佐野 敬彦	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	31

コレクションから (21)アンディ・ウォーホル	五十嵐 卓	ミュージアム・レポート (西武美術館)	38
特集・Good-bye アンディ・ウォーホル		版画芸術	58
僕は・機械・になりたい	秋田 由利		
アンディ・ウォーホルとの最初の出会い	霰 嘯		
ウォーホルのサイン	飯村 隆彦		
ポップなコロンプスの卵について	金坂 健二		
そして神話が残った	栗津 潔		
現代アメリカ文明を代表する	池田満寿夫		
ウォーホルとシルクスクリーン	岡部 徳三		
ウォーホル『神話』シリーズを語る			
年譜・時代史	中島 理壽		
特集・アンディ・ウォーホル		美術手帖	581
書簡	ジョン・ケー ージ、ジョ ナス・メカ ス		
アンディ・ウォーホル・ストーリー	編集部		
「アンディ・ウォーホル／複々製」について	松本 俊夫		
ウォーホルから遠く離れて	三浦 雅士		
逆説なきポップアート	建畠 哲		
消えた“身体”	粉川 哲夫		
インタビュー採録	木下哲夫訳		
操作されたイメージ交通	武邑 光裕		
ロックンロールの守護神としてのアンディ・ウォーホル	今野 雄二		
(エ)			
無表情をていねいに描くボランダのイラストレーター、ノスタシイス・エイドリゲビッチョス	綿野 茂	アイデア	202
マーク・エステル		月刊美術	144
脳のランドスケープ＜特集・スカンディナ・トゥデイ＞	トーベン・エッペセン	美術手帖	587

コレクションから (23)「沈黙と瞑想」の絵画—マックス・エルンスト	谷脇 有美	ミュージアム・レポート (西武美術館)	40
(カ)			
カタルーニャ文化とガウディ考＜特集・情熱の国スペイン＞	北川フラム	芸術公論	17
カシニョール・パリジェンヌの愛と夢	佐野 恒雄	シ	20
ナウム・ガボ (1890—1977) —モノプリント	グラハム・R・ウィリアムズ	ガボ展図録(西武ザ・コンテン・ボラー・アートギャラリー)	
現在のイタリアにおけるデザインの新しい傾向 カラトーニとセラフィーニ	ビエロ・フォルナセッティ	アイデア	204
ナディム・カラム／マイクロ・ブルーラリズム		シ	202
孤高の画家カルズー<パリからの手紙>	山下 博	芸術公論	22
イリュージョンへの執着—ティテュス・カルメル	中原 佑介	G. ティテュス・カルメル展図録(フジテレビギャラリー)	
潤いを含んだ油彩画 ジェラルド・ティテュス=カルメル	橋 秀文	美術手帖	577
高島北海とガレ	座談会 河村幸次郎 酒井忠康 由水常雄	目の眼	131
Louis I. Kahn の思惟に於ける光の意味	前田 忠直	日本建築学会計画系論文報告書	377
序論	市川 政憲	カンディンスキー展図録(東京国立近代美術館)	
カンディンスキーの油彩スケッチ小品の重要性について	クリスチャン・デルーエ	シ	
カンディンスキーのいわゆる四季図(四幅のパネル画、1914年)の主題について	西田 秀穂	シ	

カンディンスキー	アート・トップ	99	カンディンスキー	美術の窓	56
抽象への道程Ⅰ	末永 照和		カンディンスキーの 人と作品	山野 英嗣	
Ⅱ	利光 功		カンディンスキー と青騎士		
抽象への道程Ⅲ	栗津 則雄		カンディンスキー とパウハウス		
Ⅳ	宇佐美圭司			(キ)	
対談	遠山 一行 池田満寿夫		チューブの悪夢 H・R・ギーガー	飯沢耕太郎	美術手帖 579
カンディンスキーと 音楽	谷村 晃	視る(京 都国立近 代美術館 ニス)	ギドー／創造は自由 一鏡の向こうにある 夢を描く	アロメ・ブ ラネル	アイデア 201
パウハウスのカンデ ィンスキー	中村 俊春	シ	ロバート・キプニス	長谷川公之	月刊美術 141
カンディンスキーと 表現主義の文学	内藤 道雄	シ	作品のこと	金 元淑	金元淑展 図録(I NAXギ ャーリ ー)
カンディンスキーの 幾何学的抽象への移 行期の問題	土肥 美夫	シ	エピソード的イメー ジ(金元淑)	中原 佑介	シ
カンディンスキー、 幾何学的形態による 構成への移行	清水 裕子	現代の眼	ビル・ギンザーのド ローイング	ビル・ギン ザー	アイデア 203
カンディンスキーの 作品題名と色彩	有川 治男	シ		(ク)	
カンディンスキーの 初期風景作品	山野 英嗣	シ	追悼レナート・グッ トウーゾ	秀村 英史 (編・訳)	美術運動 117
カンディンスキーと ロシア	川端香男里	シ	グットウーゾ追悼	アルベルト ・モラヴィ ア	
カンディンスキーの 秤	神林 恒道	シ	芸術家の力	ジュリオ・ カルロ・ア ルガン	
ミュンヘン、シュタ イナー、カンディン スキー	子安美知子	シ	グットウーゾの生 涯	エンリコ・ クリボルテ イ	
特集・カンディンス キー	三 彩	478	グットウーゾの言 葉	ヤニス・クネリス、 炎の採譜	山本 敦子 美術手帖 584
カンディンスキー 断章	松本 透		特集・ギュンター・ グラスの版画		シ 575
カンディンスキー と山田耕作	海野 弘		視覚の変容—ボル ノグラス	麻原 雄	
カンディンスキー作 《即興：峡谷》の成 立とその内容の解釈 の試み	西田 秀穂	実践女子 大美学美 術史学	家庭／過程の神秘	中沢 新一	
震動する抽象絵画 カンディンスキー ＜アート・リーディ ング＞	宮島 久雄	美術手帖	ヤバシエフ・クリ ストに聞く	聞き手 トモミ・ボ ンガルテ ン	繪 280
特集・電子絵画(カ ンディンスキー)		シ	噂と沈黙と伝説—ク リストの芸術	中原 佑介	クリスト 展 図 録 (軽井沢 高輪美術 館)
純粹性の神話	末永 照和		クリスト、あるいは まなざしの深化	中島 徳博	シ
青空とカンディン スキー	別役 実		ガラスの向こう側 には何が…クリストの ＜ストア・フロ ント＞について	森口 陽	シ
自画像を描かなか った画家、カンデ ィンスキー	山川 健一		クリストが語る＜ア ンブレラ＞プロジェ クト	クリスト、 インタヴ ュー・柳 正彦	シ
微生物の世界観	河口洋一郎				
ポエジカルな覚 醒的冥想	上野 耕路				
電子版画への系譜	吉積 健				

アンブレラ・プロジェクトについて—クリスト講演会から	中村 麗	ミュージアム・レポート (西武美術館)	46	ボール・ゴッゲン ＜GREAT MASTERS＞	アトリエ	722
クリストの空間と時間	篠田 達美	美術手帖	585	特集・悪役ゴッゲンの魅力	丹尾 安典	芸術新潮 38—3
愛するエミリーエ… …クリストの手紙 ＜特集・ウィーンの 光と影＞	池内 紀	ユリイカ	252	ゴッゲンとドビュッシー	ス	現代の眼 389
英雄の変容・グスタフ・クリムト「ペーター・ヴェン・フリーズ」について＜特集・ウィーンの光と影＞	水沢 勉	ス	ス	手紙の中のゴッゲン	岡谷 公二	ス
ボルノグラフィ—それとも・クリムトとシーレ＜特集・ウィーンの光と影＞	飯田 善國	ス	252	特集・ボール・ゴッゲンⅠ	三 彩	474
クールベ／ミレー ＜GREAT MASTERS＞		アトリエ	729	ゴッゲン、風俗画から象徴主義へ	島田 紀夫	
クールベ「セーヌ河畔のお嬢さんたち(夏)」—生命の充溢する一刻	阿部 良雄	みづゑ	942	タヒチのゴッゲン	よしかわつねこ	
エル・グレコ 神人一体の世界を開示	横尾 忠則	美術手帖	575	特集・ボール・ゴッゲンⅡ	ス	475
エル・グレコによるサント・ドミンゴ・エル・アンティーク修道院の祭壇画立	岡田 裕成	フィロカリア	4	ゴッゲン、象徴と差異の間に	本江 邦夫	
エルグレコ＜夢倉＞	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	139	タヒチのゴッゲン	よしかわつねこ	
カミーユ・クロードル	栗津 則雄	カミーユ・クロードル展図録(東急)		『ノア・ノア』をめぐって	岡谷 公二	版画芸術 56
狂気の役割	なだいなだ	ス		特集・タヒチのゴッゲン		美術手帖 579
彫像家カミーユ・クロードル	ポール・クロードル	ス		不在としてのタヒチ	山梨 俊夫	
二人のクロードルのこと	渡辺 守章	ス		イヴのなかの生と死	大森 達次	
カミーユ彫刻の「道」と「眺望」	米倉 守	ス		ポリネシアの三角形	近藤 正	
ハインツ・F・クロール	ハインツ・F・クロール	アイデア	205	ボール・ゴッゲン「黄色いキリスト」＜美術の時代＝批評の現在⑦＞	藤枝 晃雄	美術手帖 582
	(コ)			ゴッゲン自らを失敗者と呼んだ天才の魔性		美術の窓 53
序論	本江 邦夫	ゴッゲン展図録(東京国立近代美術館)		ゴッゲンのタヒチ—手紙から	武田 厚	
表層の楽園	高橋 幸次	ス		反逆と哀しみの天才	利根山光人 一井 建二	
				ゴッホ断章	嘉門 安雄	ゴッホ「ひまわり」特別展 図録 (安田火災東郷青児館)
				日本とゴッホ	匠 秀夫	ス
				ゴッホ神話の解体へ	木下 長宏	アート '87
				パリ、女の愛の眩しい時		118
				クリシィからの眺め		119
				スエネンの平穏な日々		120
				ポリナージュの変貌		121

ヴァン・ゴッホ
＜GREAT MAS-
TERS＞

アトリエ 725

フィンセント・ファン・ゴッホの作品の資料的研究 有川 治男 鹿島美術財団年報 4

ゴッホのひまわり雑感 鈴木 進 三 彩 478

ゴッホと鷗外「掠鳥通信」を読む(1) 秋吉 和夫 ミュージアム・レポート(西武美術館) 46

ヴァンセント・ファン・ゴッホ「葡萄園とオーヴェールの眺め」＜美術の時代＝批評の現在⑨＞ 藤枝 晃雄 美術手帖 586

特集・ゴッホ 別冊アサヒグラフ 西洋編 2

狂気をはらんで西彩が燃える 千足 伸行

ヴァン・ゴッホと日本 阿部 信雄

ゴッホの自殺 徳田 良仁
作品解説 千足 伸行
年譜

コーネル—忘却の淵から 難波 英夫

箱と反復 ジョセフ・コーネル 宇野 邦一 美術手帖 582

スタニスラフ・コバールの遺作 ヤン・ライリッヒ アイデア 203

アントニー・ゴームリーの素描 マイケル・ニューマン

18・19世紀のスペイン絵画 ファン・J・ルナ

ゴヤ：人と芸術 神吉 敬三

フランシス・デ・ゴヤとイギリス版画—図像の転用と象徴性の変貌 村上 哲 熊本県立美術館研究紀要 1

ゴヤの「黒い絵」—スペインの美術館を訪ねて 木村 哲治 探美(広島県立美術館) 46

ゴヤ「巨人」—ゴヤと巨人伝説 大高保二郎 みづゑ 942

コローとオランダ＜美術散歩＞ 池上 忠治 藝術公論 17

ジュリ・ゴンザレス—金属の夢、空間の夢 山脇 一夫

ジュリ・ゴンザレス展図録(西武ザ・コンテンポラリー・アートギャラリー)

(サ)

中国画大師 齊白石 穆 小林 藝術公論 18

(シ)

フランスの伝統とシエリアル芸術＜パリからの手紙＞ 山下 博 藝術公論 21

ジュリコーのリトグラフィあるいはロンドンの憂愁 橋 秀文 版画芸術 58

ジョットの初期作品における帰属と年代設定 野村 幸弘 美術史学(東北大学) 9

ゴットリープ・シックの『エヴァ』と『ヴィルヘルミーネ・フォン・コッタ』 大原まゆみ 実践女子大学文学部紀要 29

スーラ/シニャック＜GREAT MAS-TERS＞ アトリエ 724

未完と非論のアート／崔在銀 今竹 翠 アイデア 201

マルク・シャガール：版画作品を巡って シルヴィー・フォレス・ティエ

シャガール：その幻想の奇蹟について 中山 公男

シャガール—青い魂 窪田 般彌 版画芸術 57

シャガールの遺産百数十点日本に上陸 美術の窓 59

幻想の花束を抱いた魔術師 東條 綾

ジャコメッティと日本＜パリからの手紙＞ 桐島 敬子 目の眼 126

ポール・ジャコレ「黒い蓮華」 阿部 説子 版画芸術 87

シャセリオーからギュスターヴ・モローへ 石崎 勝基 美術史 122

ドナルド・ジャッドとアメリカ美術の行方＜FORUM＞ アトリエ 721

ジャン・ジャンセン アート・トップ 101

昭和62年現代美術・西洋美術文献

ヨルク・シュマイサー ー 変化への涉獵	中林 忠良	美術手帖	587
諸大雄画伯	穆 小林	藝術公論	20、21
特集・ジャスパー・ ジョーンズ傑作撰		版画芸術	56
旗から時計とベッ ドの間を抜けて	篠田 達美		
ジャスパー・ジョ ーンズを読む	横尾 忠則		
J・ジョーンズの "黒い数字"	天野 純治		
ジャスパーのもの	萩原 朔美		
水槽／重層の人ジ ャスパー・ジョ ーンズ	井田 照一		
0から9まで14万ド ルの男—ジャスパー ・ジョーンズ—海外 の版画市場の話題を 追って—	林 紀一郎	シ	シ
「花札」のなかのJ・ ジョーンズ	岡部 徳三	美術手帖	576
ボルノグラフィ—そ れとも—クリムトと シーレ—特集・ウィ ーンの光と影—	飯田 善國	ユリイカ	252
探れの季節 (エゴン ・シーレ) —特集・ ウィーンの光と影—	檜山 哲彦	シ	シ

(ス)

フランク・ステラ ＜TECHNIQUES OF MODERN ARTISTS＞		アトリエ	720
コレク ションから (26)フランク・ステ ラ「カトー・マノー ル」	武田 友好	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	46
フランク・ステラ 「ワーキング・スベ ース」をめぐって ＜アート・リーディ ング＞	黒岩 恭介	美術手帖	585
スーラ／シニャック ＜GREAT MAS- TERS＞		アトリエ	724
ジョルジュ・スーラ 「パレード」＜美術 の時代=批評の現在 ⑥＞	藤枝 晃雄	美術手帖	581

(セ)

アーサー・セクンダ との一時間 (インタ ビュー)	聞き手・編 集部	版画芸術	58
ポール・セザンヌ ＜GREAT MAS- TERS＞		アトリエ	726

セザンヌの言説	宮崎 克己	文化 (駒 沢大学)	10
セザンヌの構成的時 代における水彩画の 問題	永草 次郎	静岡県立 美術館紀 要	5
セザンヌの初期作品 〔下I〕	島田 紀夫	実践女子 大美学美 術史学	2
セザンヌの謎—ある いは悲劇?	武田 友孝	ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	41
セザンヌの「キュー ビット像のある 静 物」	末永 照和	美 学	149
セザンヌにおける地 の問題	永井 隆則	シ	150
ポール・セザンヌ 「大水浴図」＜美術 の時代=批評の現在 ⑧＞	藤枝 晃雄	美術手帖	584
非パリ人の年輪、セ ザンヌ＜夫人とあじ さい＞	松永 伍一	古沢岩美 美術館月 報	139
現在のイタリアにお けるデザインの新し い傾向カラトーニと セラフィニ	ビエロ・フ ォルナセッ ティ	アイデア	204

(タ)

ブルーノ・タウトの 絵	水原 徳言	繪	279
追悼—ミシェル・タ ピエ	今井 俊満	美術手帖	586
ブラジルのデザイナ ー兼フォトグラフ ァーのフェリッパ・タ ボルタ		アイデア	202
ダリにとり憑かれた 町カダケス	ゴンサーロ ・ロブレド	芸術新潮	38—4
自己愛の構図 ダリ の「ガラの測地学的 肖像」にみる＜ア ート・リーディング＞	新関 公子	美術手帖	582
ダリ雑筆	筒井 康隆	ピロティ (兵庫 県 立近代美 術館)	63
文章を書くダリ	木下 長宏	シ	65
言語としてのデザイ ンを追求するスウェ ーデンのグラフィッ ク・デザイナー／ク ルト・ダーレン		アイデア	202

(チ)

「五彩の詩人」画家 張歩	穆 小林	藝術公論	19
-----------------	------	------	----

(テ)

異色の画家ディーマシオ (ジュラル・ディーマシオ)	植村鷹千代	藝術公論	21
ディーマシオについて (ジュラル・ディーマシオ)	大沢 寛三	シ	シ
強い個性に見るタイポグラフィール・シール・テナサス	ゲイル・リーゲルハウプト、今竹翠	アイデア	204
ポール・デービス	福田 繁雄	シ	シ
「ポール・デービス」展によせて〈今月の展覧会〉	安野 光雅	三 彩	473
時を見つめる目で、アメリカを描き続けるポール・デービス	谷脇 有美	ミュージアム・レポート (西武美術館)	39
マルセル・デュシャンエッチング・シリーズ「恋人たち」—アンフラマン的な愛撫〈展覧会から〉	伊藤 俊治	みづゑ	943
デュシャンとジンギデ〈詩と美術の現代〉	鍵谷 幸信	ユリイカ	255
Raoul Dufy のTextile Design	城 一夫	カラー・デザイン	400
ミッシェル・デュフェ—生涯と作品	清水 敏男	ブルデル・デュフェ展図録 (東京都庭園美術館)	
ブルデル/デュフェ 二人の先駆者	シ	三 彩	480
1504 年ののちのデュラー	下村 耕史	美 学	149
田雨霖	趙 宝智	藝術公論	22
田雨霖	北川フラム	月刊美術	144

(ト)

エドガー・ドガ<GREAT MASTERS>		アトリエ	727
ルー・ドーフスマンの仕事	田中 一光	アイデア	203
ドミエ「ラタポワールの活躍とその背景」	笹谷 純雄	福井県立美術館だより	37
ドミエと晩斎	座談会 浦上 敏郎 近藤 昭 長谷川 栄 山口 静一	目の眼	132

心理の影としてのメラニコリー ドラクロワ、ボードレール、ロダンの精神史 (ドラクロア)

森

雅彦

宮城学院
女子大学
研究論文
集

66

マティス/ドラ
ン<GREAT MAS-
TERS>

アトリエ 730

ソニア・ドローネー
断章

村田

宏

ソニア・ドローネー
展図録
(西武ザ
・コンテ
ンポラリ
ー・ア
トギャ
リー)

ソニア・ドローネーの
絵とデザイン

箱守

廣

カラー・デザイン 400

(ナ)

ジャック・ル・ナン
テック

月刊美術 145

(ネ)

ジャン・フランソワ
・アリゴニ・ネリ

J・F・ア

リゴニ・ネ

アイデア 205

(ハ)

追悼・ハーバート・
バイヤー展

亀倉

雄策

アイデア 201

ソール・バス/ハー
ブ・イエーガー ア
ンド アソシエイツ

ソール・バ

ス

シ 205

ディーター・ハッカ
ー 吃水線上の図像

水沢

勉

美術手帖 573

ロバート・バックス
バウム透明の形而上
学

樋口正一郎

アイデア 205

「総合芸術」としての
製本術—イリ・ハド
ラック

レオポルド

・ボスピシ
ル

シ 204

記憶からの生成 ミ
ンモ・パラディーノ

篠原

資明

美術手帖 584

革新的なデザイナー
がもつ天与の才能、
ヤーロム・バルディ
モン

アイバン・

シャマイエ
フ

アイデア 203

潘潔茲画伯の典雅な
画風

穆

小林

藝術公論 17

特集・世紀末を射る
2つのB (バーン＝
ジョーンズ)

美術手帖 576

物語りと宿命の女
性たち

吉田

正俊

霊気化したかげろ
う

湊

典子

昭和62年現代美術・西洋美術文献

バーン＝ジョーンズ
と後期ラファエル前
派＜展覧会から＞

前川 祐一 みづゑ 942

(ヒ)

ピカソーその創造の
原理

中塚 宏行

ピカソ展
図録(北海
道立美術
館)

ピカソとブラックー
キュービズム期の楽器
と演奏者の主題をめぐ
って

大熊 敏之

シ

ピカソー前半期の芸
術をめぐって

村田慶之輔

ピカソ初
期の時代
展 図 録
(日 動 画
廊)

バルセローナ、水の
美学ピカソの世界
(上・下)

宝木 範義

繪

277、278

ピカソの「芸術家と
モデル」について

中村 茂夫

大手前女
子大学論
集

21

孫娘の秘蔵—初公開
のピカソ＜特集・情
熱の国スペイン＞

美術公論

17

ピカソ

美術の窓

52

ピカソの魅力を探
る

絵は破壊の集積

中野 明夫

バルセローナのピカソ

太田 泰人

ピロティ
(兵庫 県
立近代美
術館)

63

ジョルジュ・ピゴー
再考

酒井 忠康

ジョルジ
ュ・ピゴ
ー展図録
(そごう
美術館)

日本におけるG・ピ
ゴー

清水 勲

シ

ジョルジュ・ピゴー
ふたつの顔を持つ画
家

エレヌ・
コルスヴァ
ン

シ

諷刺画家としてのピ
ゴー

清水 勲

シ

G・ピゴーのリアリ
ズム

瀬木 慎一

美術公論

19

パリの“浦島太郎”ピ
ゴー

エレヌ・
コルスヴァ
ン

芸術新潮

38—5

ピゴー展によせて
＜今月の展覧会＞

小松崎拓男

三 彩

473

ピサネロとその周
辺の画家に関する研
究

小佐野重利

鹿島美術
財団年報

4

ピサネロ研究再考
(2)

シ

美術史論
叢 (東京
大学)

3

カミュー・ピサロ
＜GREAT MAS-
TERS＞

アトリエ 728

ピサロ評価への修正
・再検討について
カミュー・ピサロ「ポ
ントワーズのエルミ
タージュ」＜美術
の時代＝批評の現在④
⑤＞

藤枝 晃雄

美術手帖

577、579

ヴァチカンのピュフ
エ

岡野喜一郎

ベルナール・ビュ
フェ美術
館特輯号

ピュフェは彼の時代
を築いたか(要約)

ヤン・ル・
ビション

ベルナール・ビュ
フェ美術
館報

46

(フ)

新発見のアンリ・フ
アルジュ＜世界の名
品を訪ねて＞

長谷川 栄

藝術公論

18

特集・エリック・フ
ィッシュル

美術手帖

582

フィッシュルの裸
の真相

ナンシー・
グライムス

ユートピアン・スケ
ール(2)フィッシュル
の反肉体性

親見 隆

ミュージ
アム・レ
ポート
(西武美
術館)

36

フィローノフとその
グループ

E. コフト
ゥーン

芸術と革
命Ⅱ展図
録(西武
美術館)

フルメール「手紙
を書く婦人」

高橋 達史

みづゑ

942

ハイナリヒ・フォー
ゲラー 追跡・I—
『白樺』とのかかわり

山田 俊彦

手塚山学
院大学研
究論集

22

コレクションから
(24)「空間概念一期
待」ルーチョ・フォ
ンタナ、一九六五年

土田 久子

ミュージ
アム・レ
ポート
(西武美
術館)

41

ニコラ・プッサン作
『日本の鹿児島で死
んだ娘を蘇らせる聖
フランシスコ・ザビ
エル』の典拠につい
て

木村 三郎

ジャポネ
ズリー研
究学会会
報

5

フランツ・ブフォル
資料I

大原まゆみ

実践女子
大美学
術史学

2

小さな街のコミュニ
ティーのためのポス
ターづくりケース・
デ・ブライアン

綿野 茂

アイデア

203

ブラジリエー夢、幻
想、ファンタジーの
画家

瀧 悌三

アンドレ
・ブラジ
リエ展図
録(日動
画廊)

特集・クラウディオ・
ブラボのコンテンポ
ラリー・クライシス
CLAUDIO BRA-
VO 1936

みづゑ 943

現代と伝統のはざ
まに、レアリスム
を求めて
絵具が物になりき
るまで

クラウディ
オ・ブラボ
神吉 敬三
野田 弘志

ブランクーシの「ボ
ガニー嬢」

笹谷 純雄

京都大学
文学部美
学美術史
学研究室
研究紀要

8

アントニン・フラン
チュカの最新作

ヤン・ライ
リッヒ

アイデア 205

四方八方のペーテル
(P・ブリューゲル
の銅版画)

堀越 孝一

版画芸術 56

テル・ブルッヘンと
カラヴァジスム

小林 頼子

美術史 121

エミール＝アントワ
ーン・ブールデルー
生涯と作品

清水 敏男

ブールデ
ル・デュ
フェ展図
録(東京
都庭園美
術館)

ブールデルー音楽の
凝固

柳原 義達

〃

ブールデルと日本近
代彫刻

大八木友子

〃

パリ市ブールデル美
術館の沿革

〃

〃

ブールデル／デュフ
ェ 二人の先駆者

清水 敏男

三 彩 480

ウィリアム・ブレイ
ク「獄中のウゴリー
ノ伯爵」をめぐる

潮江 宏三

京都市立
芸術大学
美術学部
研究紀要

31

道化としての芸術家
の肖像 ビーター・
ブレイク

高山 宏

版画芸術 56

(へ)

ピラミッドの建築家
ーI・M・ペイ

鈴木 博之

大改造す
むル
ブル美術
館展図録
(京都国
立近代美
術館)

タイポグラフィとエ
レガントなデザイン
を生み出すアラン・
ペコリック

虎 新一郎

アイデア 203

人台・ペーコン・イ
コン

島田 雅彦

ソ カ ロ
(埼玉県
立近代美
術館)

19

特集・世紀末を射る
2つのB(ベックリ
ーン)

美術手帖 576

死と球体
新しい時代のだい
なる予言者

高山 宏
池内 紀

オリビエ・ベッソン
の版画イラストレー
ション

綿野 茂 アイデア 203

銅版に刻まれた断片
都市(A・ベフエラ
イン)

(編集部) 版画芸術 87

ダニエル・ペラビン
文字造形と一体のイ
ラストレーション

ダニエル・
ペラビン デザイン 204

天才ベルニーニと
「青年の肖像」

大ヴァチ
カン展図
録(そご
う美術
館)

篠田雄次郎

(木)

物であることを超え
る、イングリッド・ホ
イザーの作品から

大月 浩子 アクシス 23

ホイスラー、ダンデ
ィーとしての芸術家

デニス・サ
ットン

ホイスラ
ー展図録
(伊勢丹
美術館)

敵対者としての芸術
家<バーリントン美
術クラブ事件>

M・J・H
・リヴァー
シッジ

〃

ホイスラーとラスキ
ン：訴訟事件とその
周辺

千足 伸行

〃

ホイスラーの「サイ
ンは蝶」

〃 芸術新潮 38—12

ホイッスラー芸術と
日本美術

島田 紀夫 三 彩 480

蝶の名をもつ画家ホ
イスラー

村田 宏 美術手帖 586

ダグラス・ボイド・
デザイン&マーケテ
ィング

ダグラス・
ボイド アイデア 204

ヒエロニムス・ボス
と「泉」のシンボリ
ズム

神原 正明 デ・アル
テ 3

ボッティチェルリの
《三王礼拝》の肖像
の問題(I)

関根 秀一 美術史研
究(早稲
田大学) 25

ボッティチェルリ
「書斎の聖アウグス
ティヌス」ーアウグ
スティヌス<告白>
の像

田中 英道 みづゑ 942

ジョン・ホールーそ
のコラージュの世界

河村 要助 アイデア 205

ジャクソン・ポロッ
ク<TECHNIQU-
ES OF MODER-
N ARTISTS>

アトリエ 719

コレクションから
(22) 絵になる画家、
ジャクソン・ポロッ
ク

高階 哲籠 ミュージ
アム・レ
ポート 39
(西武美
術館)

ジョナサン・ボロフスキー	リチャード・マーシャル	ボロフスキー展図録(東京都美術館)		
この男はベース・ダウンできるのか? (2、405、312)	ジャン・クリストフ・アマン	シ		
ボロフスキーとミニマル、コンセプチュアル・アート	帯金 章郎	シ		
ボロフスキーと主題	尾野 正晴	シ		
「オズの魔法使い」とボロフスキー	斉藤 泰嘉	シ		
J B/インスタレーション/インスピレーション	小林 昌夫	シ		
ボロフスキーの芸術について<今月の展覧会>	斉藤 泰嘉	三 彩	475	
特集・ジョナサン・ボロフスキー		美術手帖	582	
演劇的空間と七桁の分身たち	インタヴュー・アール・如月小春	シ	シ	
ボロフスキーあるいはヒューマンストの夢	塩田 純一	シ	シ	
(マ)				
ディ・マシオ<パリからの手紙>	山下 博	美術公論	17	
マチスと女	宇佐美圭司	マチス展図録(西武ザ・コンテンポラリー・アート・ギャラリー)		
マティス/ドラゴン<GREAT MASTERS>		アトリエ	730	
アンリ・マチス 解放と抑制のはざま	坂上 桂子	美術手帖	587	
アンリ・マチス「ニースの大きな室内」<美術の時代=批評の現在⑩>	藤枝 晃雄	シ	588	
C. R. マッキントッシュ(3)	横川 善正	金沢美術工芸大学学報	31	
シュルレアリスム運動の最後の画家アンドレ・マッソン<パリからの手紙>	桐島 敬子	目の眼	133	
エドゥアール・マネの二つの「草上の昼食」<美術の時代=批評の現在②>	藤枝 晃雄	美術手帖	575	
サー・マルジス		美術公論	20	

サー・マルジス		美術公論	22	
サー・マルジス	壇 梧郎	月刊美術	147	
マンテーニャ「死せるキリスト」	若山 映子	みづゑ	942	

(ミ)

ミケランジェロと金銭<書かれざる美術史>	瀬木 慎一	アート・トップ	99	
ミケランジェロ作「階段の聖母」に関する一考察	吉川 登	デ・アルテ	3	
メディチ家礼拝堂における両公爵像の現名称への疑問(ミケランジェロ)	中江 彬	シ	シ	
ミケランジェロ作システィーナ礼拝堂フレスコ画の研究(Ⅱ)	若桑みどり	東京藝術大学音楽学部年誌	12	
ミケランジェロ作「ノアの物語」—ヴァチカン・システィーナ礼拝堂天井壁画・調査報告 第2回	田中 英道	美術史学(東北大学)	9	
アウグスティヌスの<悪魔>とミケランジェロの<ブロンズ色の裸体><特集・新悪魔学大全>	若桑みどり	ユリイカ	247	

シャブラン・ミディの世界<パリからの手紙>	山下 博	美術公論	18	
フランス・BBV、ルーディ・パウアーの仕事	ラールス・ミュラー	アイデア	201	
キャティ・ミレー	綿野 茂	シ	205	
クールベ/ミレー<GREAT MASTERS>		アトリエ	729	

最後の版画	ジャック・デュパン	ミロの最後の版画展図録(フジカワ画廊)		
-------	-----------	---------------------	--	--

(ム)

ムーアの彫刻広島へ行く<INFORMATION>		三 彩	476	
エドワード・ムンクの自画像集成の試み	下山 肇	鹿島美術財団年報	4	

(メ)

フェルナンド・メデユナ/その明快でユーモラスなグラフィック	佐藤 晃一	アイデア	201	
-------------------------------	-------	------	-----	--

(モ)

(ラ)

クロード・モネ ＜GREAT MAS- TERS＞	アトリエ	723
クロード・モネ「印 象・日の出」＜美術 の時代＝批評の現在 ③＞	藤枝 晃雄 美術手帖	576
モランディ 光と時間 ＜パリからの手紙＞	桐島 敬子 目の眼	131
イラン・モルチャー イスラエルを代表す る若手のグラフィッ クデザイナー	イジッカ・ ガブン アイデア	205
ギュスターヴ・モロ ーの＜ヘロデ王の前 で踊るサロメ＞に見 る「必須の豪奢」	喜多崎 親 美 学	151
シャセリオーからギ ュスターヴ・モロー へ	石崎 勝基 美術史	122
ギュスターヴ・モロ ーの＜コピテルとセ メレー＞	喜多崎 親 美術史研 究(早稲 田大学)	25
序文	ヘルベルト ・ヘンケル ス モンドリ アン展図 録(西武 美術館)	
ピート・モンドリア ンを訪ねて：三つの 会見記	シ	
ウィンテルスウェイ クのモンドリアン	ヘルベルト ・ヘンケル ス	シ
アトリエのモンドリ アン	シ	
モンドリアンとデ・ ステイルの建築	アール・ ヴィヴァ ン	26
モンドリアンと音楽	林 紀一郎 三 彩	479
モンドリアン純粹抽 象への道(1・2)	水沢 稔 ミュージ アム・レ ポート (西武美 術館)	40、41
特集・電子絵画(モ ンドリアン)	美術手帖	584
純粹性の神話	末永 照和	シ
モンドリアン、そ のわかりにくい神 話とかわいい孤独 について	野々村文宏	シ
四角いミッキー・ マウス	立花ハジメ	シ
特集・モンドリアン	美術の窓	57
モンドリアンの素 顔	対談 赤根 一井 和生 建二	
モンドリアンの人 と作品—抽象と探 究	渡辺 真	

「フランク・ロイド ライトの建築論」と 遠藤新の翻訳(五・ 六)	菊地 重郎 明治村通 信	208、210
R. ラウシェンバー グ	アート・ トップ	97
フランソワ・ラッポ ：フェミニナ誌のア ートデレクション	アイデア	205
ジョルジュ・ド・ラ トゥール謎＜書か れざる美術史＞	瀬木 慎一 アート・ トップ	98
ラファエルロ「奇跡 の漁」—下絵による タピスリー	宮下 孝晴 みづ 糸	942

(リ)

セント・アイビスの 虹(バーナード・リ ーチ)	渡辺 朝子 陶 説	413
-------------------------------	-----------	-----

(ル)

ルオーの連作油彩画 「受難」とその木版画 との比較研究	後藤 新治 鹿島美術 財団年報	4
ルオーの連作油彩画 『受難』における ma- tière と色彩の問題	シ デ・アル テ	3
結晶から人間的なも のへ	岡田 隆彦 ル・コル ビュジュ 絵画展図 録(西武 コン テンボラ リー・ア ートギャ ラリー)	
ル・コルビュジュが 創った「水の空間」	渡部 一二 多摩美術 大学研究 紀要	3
大正末期から昭和戦 前の日本の建築界に おけるル・コルビュ ジュの評価	藤岡 洋保 日本建築 学会計画 系論文報 告書	371
C. E. ジャンヌレ (ル・コルビュジュ) の1918年以前の建築 思想とヴィオレ・ル・ デュク	呉谷 充利	シ 376
ル・コルビュジュに おけるル・モデュロ ール身体の相貌	シ	シ 381
ルソー「私自身、肖 像—風景」の隠され た意味	海上 雅臣 美術手帖	585

昭和62年現代美術・西洋美術文献

特集・ルソー		別冊アサヒグラフ	西洋編 1				見る(京都国立近代美術館 ニュース)	236
心に闇を秘めた朴訥な魔術師	木島 俊介			レンブラントとその周辺	千足 伸行			
静寂を愛した成功者	遠藤 望			レンブラントの村落風景画に関する一考察	尾崎 彰宏		美術史学(東北大学)	9
アンリ・ルソーの飛行物体	井上 輝夫					(ロ)		
作品解説	木島 俊介							
年譜	遠藤 望							
オーギュスト・ルノワール<TECHNIQUES OF MODERN ARTISTS>		アトリエ	721	ジャン＝ポール・ロランズとロダン[I](ロダン)	篠原田鶴子		群馬県立女子大学紀要美術史学篇	7
ルーベンス「セネカの死」	中村 俊春	美 学	148	初期ロダンにおける寓意像の意味	高橋 幸次		東京国立近代美術館研究紀要	1
ルーベンスの芸術における借用と創造	高橋 裕子	美 術 史	122	心理の影としてのメラニコリー ドラクロワ、ボードレー、ロダンの精神(ロダン)	森 雅彦		宮城学院女子大学研究論文集	66
ルーベンス「四大陸」	シ	みづゑ	942	巷のロートレック	ジャン＝アラン・メリック		ロートレック展図録(大丸)	
ジャネット・ルロワ女史の素描	植村鷹千代	ジャネット・ルロワ素描展図録(日動画廊)		トゥールーズ＝ロートレックとポスター	ジャン・ドゥヴァワザン		シ	
ジャネット・ルロワ	長谷川智恵子	アート・トップ	99	ロートレックとベルエボック	千足 伸行		シ	
		(レ)		単純で瞬間的インパクトの強いイラストレーションを描くジャビヤ・ロメロ			アイデア	203
レオナルドの「三博士礼拝」図に関する一、二の問題について	片桐 頼継	美 学	151	ジャン＝ポール・ロランズとロダン[I](ロランズ)	篠原田鶴子		群馬県立女子大学紀要美術史学篇	7
レオナルドの暴かれた顔	笠原 由美	美術手帖	582	血の色をした夕焼け、ガルシア・ロルカ<金魚鉢を持つ小姓>	松永 伍一		古沢岩美美術館月報	140
レオナルド・ダ・ヴィンチ<夢倉>	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	140	リチャード・ロングの自然(上)(下)	バート・ウィンザー、岡しげみ訳		ミュージアム・レポート(西武美術館)	36、39
レオナルド学事始	杉浦 明平	UP	172、173	時代性のなかの自律性	対談 ロバート・ロンゴ 藤枝 晃雄		美術手帖	573
レーピン・革命家・キリスト	古田 浩俊	美術史研究(早稲田大学)	25			(ワ)		
レンブラントと聖書	クリストファー・ブラウン	レンブラント・巨匠とその周辺展図録(そごう美術館)		ワイエスのびっくり秘密<現代美術あれこれ>	本間 正義		日本美術工芸	580
レンブラントの聖書表現	ヨース・ブライン	シ		アーサー・ワイヒのシダー・スカラブチエ	樋口正一郎		アイデア	204
レンブラントとトビト書	ジュリアス・ヘルド	シ						
レンブラントの聖書解釈	クリスチャン・テュンペル	シ						
レンブラントとフランス近代の画家たち	千足 伸行	シ						

美術関係者

岡倉天心とハーバード大学	立木後藤 智子末吉	茨城大学五浦美術文化研究所報	11
文部省官吏岡倉覚三就任から学事巡視随行まで	中川 浩一	シ	シ
追悼・澁澤龍彦	雲野 良平	美術手帖	586
特集・追悼澁澤龍彦		みづゑ	945
澁澤龍彦『滞欧日記』より			
サロン、庭園、書斎	種村 季弘		
ユートピアの変貌	巖谷 國士		
このめづらかな生涯曲線	出口 裕弘		
澁澤龍彦と美術	東野 芳明		
シブサワ博物誌印象記	荒俣 宏		
イタリアの澁澤龍彦	小川 熙		
	四谷シモン 加納光於 島谷晃 池田満寿夫 加山又造 小林健二 横尾忠則 赤瀬川原平 金子國善 野田弘志 谷川晃一 城景都 土井典之 野中ユリ 中西夏之		
オマージュ・澁澤龍彦			
追悼・澁澤龍彦	吉行淳之介	ユリイカ	254
昭和二十三年の澁澤龍彦	池田満寿夫		
澁澤龍彦に捧ぐ	中井 英夫		
双つ星の終焉	出口 裕弘		
弔辞	種村 季弘		
精神のアラベスク	唐 十郎		
澁澤龍彦メモリー	横尾 忠則		
宇宙への帰還	中野美代子		
澁澤龍彦氏の訃報に接して			
ダンディな反近代主義者	富士川義之		
走虎宮	高橋 睦郎		
蟬しぐれ			
清潔な文学者	川本 三郎		
うさぎのリトマス紙	中沢 新一		
土田杏村著作目録	上木 敏郎	東京造形大学雑誌	4

札幌詩学協会と外山卯三郎

ろびい
(北海道立近代美術館)

28

パリにおける林忠正と浮世絵と印象派

座談会
大谷孝吉
木々康子
小林忠

目の眼

134

原三溪の眼力
近代日本美術の影の創設者原三溪

田中日佐夫
岡部 昌幸

芸術新潮

38—10

藤岡通夫
画廊人・桜のオパチ

藤森 照信
藤田八栄子

建築雑誌

1259

三上先生を偲ぶ

長谷部楽爾

出光美術館館報

59

心の温師、毛利久先生の御逝去を悲しむ
最後の木版師(山岸主計)

斉藤 孝
灘口 明

史迹と美術

579

ジョン・ケージ来日

目

目の眼

123~125

描くロラン・バルト

小川 栄二

美術手帖

575

「ぼくは君たちのところへ行く、共産主義のみなさんへ……」

S. E. ストリジェヨワ

芸術と革命Ⅱ展図録(西武美術館)

584

アクティング、ディレクター 李慶成氏

本間 正義

日本美術工芸

584

書 評

<和 書>

(ア)

『アヴァンギャルドの理論』ペーター・ビュルガー著

美術手帖

585

『青木繁・坂本繁二郎とその友』を讀んで

河北 倫明

毎日夕刊

1.13

『アート・キッシュ・ジャパネスク』井上章一著

読 売

9.21

『アビ・ヴァールブルク伝』E. H. ゴンブリッチ著

(N)

日本美術工芸

580

『油絵初学』青木茂著

(杜 若)

繪

286

シ

北澤 憲昭

みづゑ

945

シ

三輪 英夫

東 京

11.10

シ

毎 日

11.16

『イギリス小説とヨーロッパ絵画』山川鴻三著

月刊美術

146

— 261 —

昭和 62 年現代美術・西洋美術文献

『石と信仰とのたわむれ』フィリップ・ポーサン著	中村真一郎	毎日夕刊	11.10	『過剰社会の想像力』小野雄一著	<A>	美術手帖	579
シ		読 売	10.26	<ART FOCUS>			
『伊藤憲治・デザインの華麗多彩』		アイデア	201	『加藤唐九郎作品集』林屋晴三解説	(の)	日本美術工芸	580
『いま、ニッポンが面白い』宮崎倉治著		シ	シ	『定本川喜田半泥子作品集』	(村山武)	陶 説	416
『イメージの回廊』坂根徹夫著		シ	205	『韓国絵画史』安輝濤著	秋谷 豊	韓国文化	92
『ILLUSTRATION』藤居正彦作品集		シ	203	シ	(O)	月刊美術	140
『色の博物誌』朝日新聞社編	(藤)	日本美術工芸	581	シ		日本美術工芸	585
『色・歴史・風土』杉下龍一郎著		三 彩	473	『季刊パッケージデザイン』創刊号		アイデア	200
『上野の森の芸術家たち』斎藤仁著		月刊美術	144	『昨日 今日 の作家たち』河北倫明著		月刊美術	138
『浮田克躬画集』		三 彩	477	『木下李太郎記』澤柳大五郎著<現代詩>	平出 隆	毎日夕刊	9.28
シ	一井 建二	美術の窓	59	『宮都発掘』坪井清足編	田辺 昭三	東 京	10.12
『芋銭の風景』木村由美子著		月刊美術	144	『ギリシャ美術紀行』福部信敏著		月刊美術	140
『英国の水彩画』斎藤泰三著	(閑)	日本美術工芸	584	『空間<機能から様相へ>』原広司著	三浦 雅士	朝 日	5.25
シ	中川 伸子	みづゑ	942	『具象系絵画の現在』ワシオ・トシヒコ著		三 彩	482
シ	(彩)	朝 日	3.2	『Graphics Japan』永井一正、佐藤晃一、戸田正寿編		アイデア	204
『A&C』		美術手帖	585	『グラフィックデザイン/オーストラリア』ケン・ケイトー編		シ	200
<ART FOCUS>				『Graphic Posters '87』M. ペンダーソン編		シ	202
『江戸の画家たち』小林忠著		読 売	2.16	『群立の画譜』寺澤宏三郎著	(ワシオ・トシヒコ)	三 彩	473
『江戸の想像力』田中優子著<本を読む>	中村真一郎	毎日夕刊	1.13	『芸術心理学』R・アールンハイム著	波多野完治	東 京	10.26
『エブリシング』安野光雅著	沢地 久枝	朝 日	2.23	『形象と時間—クロノボリスの美学』谷川渥著	増成 隆士	国学院雑誌	88—2
『絵巻物再見』奥平英雄著		三 彩	478	『現代美術の断面—日韓80年代前期の現況』		美術手帖	582
『奥村土牛』近藤啓太郎著	(杜若)	繪	279	<ART FOCUS>			
シ		月刊美術	141	『現代美術の流れ』エドワード・ルーシーニスミス著		月刊美術	145
シ	(の)	日本美術工芸	588	『建築家の休日』黒沢隆著	吉沢比呂志	學 鏡	84—5
シ		毎 日	5.8	『郊外住宅地の系譜』山口廣編		読 売	12.14
『奥山民枝 旅化生』	(ワシオ・トシヒコ)	三 彩	476	『児島喜久雄画集』	瀧 悌三	アトリエ	725
(力行)				シ	柳 宗玄	みづゑ	944
『絵画の記号学』ルイ・マラン著	篠原 資明	美術手帖	577	シ		日 経	4.27
『絵画の見方買い方』瀬木慎一著		月刊美術	138	『小杉小二郎画集』		三 彩	472
『かくも長き極楽の時』末永照和著		美術手帖	577	『小杉放菴画集』河北倫明著	(の)	日本美術工芸	589
『画材の博物誌』森田恒之著	三宅 宏司	民博通信	35				

(サ行)	『The Avant-Gar- des in New York』 田中誠一著	アイデア	201	『世界名画の旅』朝日 新聞社刊	月刊美術	139
新田 博衛	『彩管ひとすじ』塩川 京子著	三 彩	476	『芹沢銈介型紙集』芸 艸堂刊	(超)	朝 日 6.22
新田 博衛	『作品の哲学』佐々木 健一著	美 学	148	『1930年代の美術』エ ドワード・ルーシー ＝スミス著	月刊美術	136
(の)	『さしえの50年』尾崎 秀樹著	毎 日	6.8	『漱石世界と草枕絵』 川口久雄著	日本美術 工芸	588
楠かつのり	『薩摩切子』土屋良雄 著	日本美術 工芸	581	『対談 ジャコメッテ ィについて』矢内原 伊作、宇佐見英治著	(タ行)	アート・ トップ 99
有川 文夫	『ザ・デザインング』 ヨシ・セキグチ、モ ートン・ゴールドシ ョル著	アイデア	203	『ダヴィッド』リュッ ク・ド・ナントウィ ユ解説	島田 紀夫	美術手帖 588
(S)	『GS-W No.5電視進 化論』浅田彰・武邑 光裕責任編集 <ART FOCUS>	美術手帖	584	『タウト 芸術の旅』 土肥美夫著	海野 弘	日 経 2.22
有川 文夫	『色彩のアルケオロ ジー』小町谷朝生著	読 売	10.26	『高山辰雄中国墨画 集』	三 彩	479
ウィリアム ・ワイザー	『実在した幻の三角 形—邪馬台国・同時 解明』大谷幸市著	東 京	12.21	『竹内栖鳳のすべて』 王舎城美術宝物館刊	<A>	美術手帖 579
(N)	『祝祭と狂乱の日々、 1920年代パリ』	毎日夕刊	4.11	『建物のある風景』谷 川正己著	高見澤たか 子	学 鑑 84—10
如月 小春	『肖像のなかの権力』 柏木博著	月刊美術	146	『田中一光デザイン の世界』	(三)	日本美術 工芸 590
(S)	『象徴主義と世紀末 芸術』ハンス・H.ホ ーフシュテッター著	日本美術 工芸	587	『愉しい西洋骨董館』 創樹社美術出版社刊	月刊美術	140
巖谷 国土	『少年アート』中村信 夫著	朝 日	1.5	『中世絵画を読む』辻 佐保子著	みづゑ	943
(N)	『縄文人との対話・ 私の考古学手帖』戸 沢充則著	東 京	12.21	『中世の愛と従属』保 立道久著	読 売	3.30
鶴見 俊輔	『書斎の文化史』海野 弘著	朝 日	6.29	『庭園の詩学』ドミト リイ・S・リハチョ フ著	毎 日	2.9
島田 紀夫	『人生の風景—横山 操画文集』新潮社刊	月刊美術	137	『停車場の朝』山本駿 次朗著	三 彩	483
ワシオ・ト シヒコ	『人物画論』フランカ ステル著	日本美術 工芸	589	『デザイン戦略』柏木 博著	アイデア	205
(藤)	『水墨画 山水・花 鳥の描き方』	三 彩	479	『出島図—その景観 と変遷』中央公論美 術出版	(藤)	日本美術 工芸 591
(三)	『水墨画入門』岩崎巴 人著	日本美術 工芸	589	『寺田政明』	三 彩	475
(三)	『世紀末ウィーンを 歩く』池内紀、南川 三治郎著	日本美術 工芸	589	『展示デザインの原 理』R. S. Miles編著	毎日	5.11
(三)	『世界の染付』三杉隆 敏著	日本美術 工芸	584	『展示デザインの原 理』R. S. Miles編著	三 彩	475
(三)	『世界の染付』三杉隆 敏著	日本美術 工芸	584	『展示デザインの原 理』R. S. Miles編著	アイデア	200

昭和62年現代美術・西洋美術文献

『東京路上博物誌』藤森照信・荒俣宏著 〃	毎 日	8.4
『陶芸の絵模様』長谷部満彦・中ノ堂一信監修	三 彩	474
『当世畸人伝』白崎秀雄著	毎 日	2.16

(ナ行)

『中川一政全文集』中央公論社刊	月刊美術	137
『長崎アトリエ村史料』豊島区郷土資料館編 (ワシオトシヒコ)	三 彩	478
『難波田史男画集』(武井邦彦)	〃	480
『肉体と死と悪魔』マリオ・ブラーッ著 <ART FOCUS>	潮江 宏三 美術手帖	576
『ビデオ論』楠かつのり編集著 <ART FOCUS>	〃	584
『日本近代都市計画の百年』石田頼房著	朝 日	7.5
『日本の絵巻』 〃	毎日夕刊 読 売	4.20 5.4
『日本のガラス』土屋良雄著・藤森武写真	三 彩	483
『日本の世紀末』福田和彦編著 ワシオ・トシヒコ	〃	480
『日本美術史事典』平凡社刊	月刊美術	143
〃	北沢 憲昭 美術手帖	585
『日本美術の再検討』矢代幸雄著	瀬木 慎一 東 京	7.13
『日本文化史』笠井昌昭著 ワシオ・トシヒコ	三 彩	482
〃	上原 和 東 京	5.25
『女体素描一竹久夢二著』長田幹雄編	月刊美術	137
『女人讃歌』栗田勇著 〃	秦 恒平 東 京	9.14 11.1

(ハ行)

『博物館情報検索事典』丹青総合研究所編	アイデア	200
『発見! 邪馬台国への航跡』森繁弘著 (S)	東 京	12.21
『花のデザイン』朝日新聞社編 (藤)	日本美術 工芸	586
『林忠正とその時代』木々康子著 〃	月刊美術	141
〃	島田 紀夫 東 京	4.20

『早すぎた夕映一評伝有元利夫』米倉守著	三 彩	472
『反美学—ポストモダンの諸相』ハル・フォスター編 西野 嘉章	美術手帖	582
『美愛真』武者小路実篤著 (の)	日本美術 工芸	585
『土方定一日記』(私家版)	月刊美術	138
『美術史散歩』宮川寅雄著 〃	〃	〃
『美術とフェミニズム』ブルード+ガラード編・著 〃	三 彩	483
〃	(N)	日本美術 工芸
『美術の足音今は昔』鈴木信太郎著	読 売	11.2
『美術ひろしま』 <ART FOCUS>	月刊美術	144
『秘蔵浮世絵大観大英博物館Ⅰ』	美術手帖	584
永田 生慈	三 彩	478
『美の近代』栗津則雄著 ワシオ・トシヒコ	〃	472
〃	(藤)	日本美術 工芸
『ヒューマニズムの芸術』ケネス・クラーク著 〃	月刊美術	140
〃	(N)	日本美術 工芸
『表現のあとから自己はつくられる』中村英樹著	朝 日	4.12
倉林 靖	美術手帖	581
『漂流思考』篠原資明著	〃	〃
『藤原雄作陶集』	三 彩	483
『舞台空間のすべて』朝倉摂著	月刊美術	137
『ふたりの画家丸木位里・丸木俊の世界』晶文社刊	〃	141
『仏教シルクロード』吉岡栄二郎写真集	三 彩	474
『プラトンと五重塔』宮崎興二著 柏木 博	東京夕刊	10.5
〃	毎 日	10.26
『ブランクーシ』中原佑介著 西野 嘉章	美術手帖	575
<ART FOCUS> 〃	毎 日	1.12
『古風の美—日本古風絵四十選』<点描>	朝日夕刊	68
『へたうま略画・図案辞典』T.ジョーンズ監修	アイデア	201

『ベル・エポック』
ヴィリー・ハース著 中村真一郎 毎日夕刊 4.11
『北斎漫画』 三 彩 474
『ポート フォリオ』
ペーター・佐藤作品集 アイデア 203
『ボードレール全集』
筑摩書房刊 大森 達次 みづゑ 945

(マ行)

『資料/マーク・シン
ボル・ロゴタイプ
/1984-85』長谷川
純雄ほか編 アイデア 201
『松本竣介とその友
人たち』村上善男著 月刊美術 141
シ ワシオ・ト 三 彩 479
シ シヒコ 美術手帖 582

『ミシア』A・ゴールド、
R・フィッツデイル著<本を読む> 中村真一郎 毎日夕刊 4.10

『魅せられし空間』
海野弘著 田之倉 稔 東 京 4.12

『ミラーモビール』
飯田善國作品集 <大> 美術手帖 586

『民家ウォッチング
事典』吉田桂二著 東 京 7.13

『民族芸術学』木村重
信編著 (N) 日本美術
工芸 586

『無限へのヴィザ』伊
藤紫虹作品集 ワシオ・ト 三 彩 474
シ シヒコ

『明治洋画史料 記録
篇』青木茂編 瀧 悌三 アトリエ 721

シ 月刊美術 140
シ 原田 光 みづゑ 943

『名匠無頼・加藤唐
九郎』室伏哲郎著 月刊美術 139

『巨人人像を追って』
木村重信著 (の) 日本美術
工芸 583

『モダニズム今昔』
佐藤朔著 月刊美術 146

『モードのイタリア
史』R.L. ピセツキー 上村 清雄 みづゑ 944
著

『森田曠平文集』 三 彩 472

(ヤ行)

『ヤマガタ・ヒロミ
チ物語』室伏哲郎著 月刊美術 139

『山田嘉彦画集』 三 彩 477

『雪 古九谷』高田宏
著 読 売 3.24

『ユダヤ系芸術家た
ち』小谷瑞穂子著 月刊美術 139

シ ワシオ・ト 三 彩 475
シ シヒコ

シ (藤) 日本美術
工芸 587

シ 毎 日 2.23

『欲望の修辞学』多木
浩二著 清水 徹 東 京 8.17

『横尾忠則の画家の
日記』横尾忠則著 浅井 慎平 読 売 2.23

『與謝蕪村』山本健吉
著 高橋 英夫 朝 日 7.6

シ 尾形 侑 東 京 6.22

『よみがえる卑弥呼
—日本国はいつ始ま
ったか』古田武彦著 (S) シ 12.21

(ラ行)

『洛中洛外図大観』 三 彩 478

『ラテン・アメリカ
美術史』加藤薫著 美術手帖 588
<ART FOCUS>

『ラファエロの宗教
画』H. ファルク・
イッター著 (N) 日本美術
工芸 582

『ルネサンスの異教
秘儀』エドガー・ウ
イント著 山崎 正和 朝 日 2.16

『ルネサンスの祝祭』
ロイ・ストロング著 読 売 7.21

『レオナルド・ダ・
ヴィンチの謎』斎藤
泰弘著 森 毅 朝 日 12.7

シ 上村 清雄 東 京 12.21

『レンブラントの自
画像』井上靖著 磯田 光一 朝 日 1.19

『碌山・82歳の生涯』
仁科惇著 月刊美術 144

『ロゴデザインへの
アプローチ』J. ヴァ
イゴンほか編著 アイデア 200

『ロビンソン夫人と
現代美術』東野芳明
著 赤羽 達美 美術手帖 573
<ART FOCUS>

(ワ行)

『ワーグナーと世紀
末の画家たち』河村
錠一郎著 樋口 隆一 日 経 9.27

『私の梅原龍三郎』高
峰秀子著 三 彩 475

『笑いごとじゃない』
ジョセフ・ヘラー、
スピード・ヴォーゲ
ル著 読 売 5.4

書 評

(洋 書)

AILLAUD, (G.),
BLANKERT,
(A.) & MONTI-
AS, (J. M.): Ver-
meer, 1986.
<ART FOCUS>

江里原 史 美術手帖 581

BLOTKAMP,
(Carel) & others
ed.: De Stijl;
The Formative
Years, 1987.
<ART FOCUS>

575

CHICAGO, Mus-
eum of Contem-
porary Art: Dona-
ld Saltan, 1987.
<ART FOCUS>

早見 堯 587

DEXEUS, (Vict-
oria Combalia):
Tàpies, 1986.
<ART FOCUS>

西野 嘉章 586

EINBINDER,
(Harvey): An A-
merican Genius;
Frank Loyd Wr-
ight, 1986.

谷川 正己 學 鑑 84—5

FLAM, (Jack):
Matisse; The Ma-
n and His Art
1869—1918, 1986.
<ART FOCUS>

本江 邦夫 美術手帖 584

GILBERT & GE-
ORGE: The Com-
plete Pictures
1971—1985, 1986.
<ART FOCUS>

樫木 野衣 582

GLIMCHER,
(Arnold) & GLI-
MCHER, (Marc):
Je suis le Cahier;
The Sketchbook
of Picasso, 1986.
<ART FOCUS>

太田 泰人 575

GLIMCHER, (Mi-
ldred): Jean Dubu-
ffet; To wards an
Alternative Rea-
lity, 1987.
<ART FOCUS>

岡村多佳夫 588

GODFREY, (To-
ny): The New I-
mage Painting in
the 1980s, 1986.
<ART FOCUS>

黒岩 恭介 573

KAHN-MAGO-
MEDOV, (S. O.):
Rodchenko; The
Complete Work,
1986.
<ART FOCUS>

住倉 良樹 579

KERY, (Patricia
Frantz): Art De-
co Graphics, 1986.
<ART FOCUS>

岡村多佳夫 576

KYLE, (Jill An-
derson): Cézann-
e's "Les Joueurs
de Cartes", 1986.

浅野 春男 三 彩 475

LANCHNER,
(Carolyn): Paul
Klee, 1987.
<ART FOCUS>

高山 明夫 美術手帖 585

LOS ANGELES,
Museum of Con-
temporary Art:
Indivisuals; A Se-
lected History of
Contemporary
Art, 1986.
<ART FOCUS>

山田 一夫 576

MARGOLIES,
(John): Miniature
Golf, 1987.
<ART FOCUS>

岡村多佳夫 588

MORGAN, (A.L.)
& NAYLOR, (C.):
Contemporary
Architects, 1987.

鈴木 博之 學 鑑 84—12

MURRAY, (Eli-
zabeth): Paintin-
gs and Drawings,
1987.
<ART FOCUS>

塩田 純一 美術手帖 579

NEW YORK,
The Studio Mu-
seum in Harlem:
Harlem Renai-
ssance; Art of
Black America,
1987.
<ART FOCUS>

粉川 哲夫 577

PARIS, Centre
Georges Pompi-
dou: Qu'est que
la Sculpture Mo-
derne? 1986.
<ART FOCUS>

山梨 俊夫 575

PICKVANCE,
(Ronald): Van
Gogh in Saint-
Rémy and Auve-
rs, 1987.
<ART FOCUS>

有川 治男 585

PONT-AVEN,
Musée de Pont-
Aven: 1886—1986;
Cent ant, Gaugi-
un à Pont-Aven,
1986.

浅野 春男 三 彩 473

RICHER, (Jean):
Iconologie et Tr-
adition, 1984.

483

ROSEN, (Char-
les) & ZERNER,
(Henri): Roman-
ticism and Real-
ism, 1984.

村山 康男 美 学 150

RUBIN, (Lawrence): Frank Stella Painting 1958 to 1965, 1986.
 <ART FOCUS>

黒岩 恭介 美術手帖 573

SAINT PHALLE, (Nikede): Aids, 1987.
 <ART FOCUS>

577

SCHNEIDER, (Pierre): Matisse, 1984.

浅野 春男 三 彩 482

STATION, (Lindsay): Turner's Venice, 1986.
 <ART FOCUS>

中川 伸子 美術手帖 582

STEELE, (H. Thomas) & others: Close Cover Before Striking; The Golden Age of Matchbook Art, 1987.
 <ART FOCUS>

岡村多佳夫 588

THOMSON, (Richard): The Private Degas, 1987.

浅野 春男 三 彩 477

UPRIGHT, (Diane): Ellsworth Kelly; Works on Paper, 1987.
 <ART FOCUS>

早見 堯 美術手帖 587

VARNEDOE, (Kirk): Vienne 1900 Art; Architecture & Design, 1986.
 <ART FOCUS>

山西 龍郎 577

WASHINGTON (DC), National Gallery of Art: Henri Matisse; The Early Years in Nice 1916-1930, 1986.
 <ART FOCUS>

本江 邦夫 584

WASHINGTON (DC), National Museum of Women in the Art: National Museum of Women in the Art, 1987.
 <ART FOCUS>

松岡 和子 581

WELLBERY, (David E.): Lessing's Laocoon; Semiotics and Aesthetics in the Age of Reason, 1984.

小田部胤久 美 学 148

WHITE, (Barbara Ehrlich): Renoir, 1985.

浅野 春男 三 彩 479

美術館・博物館

「博物館之所務」に探る他<博物館事始め> 椎名 仙卓 博物館研究 22-1~12

近代博物館とその展開(1) 矢島 國雄 明治大学学芸員養成課程年報 2

町田久成の生涯と博物館(二) 一新 朋秀 博物館学年報 19

博物館をどう思うか 桶口 穰 5

閉じられた美術館から開かれた美術館へ<現代美術あれこれ> 本間 正義 日本美術工芸 583

リチャード・ピアソン教授に聞く・博物館もソフトの時代 聞き手 亀井 明徳 坂井 孝之 MUSEUM・K・YUSH-U 25

佐々木高明氏に聞く・目標は明確に、研究は自由に 聞き手 亀井 明徳 5

博物館における言語ポリシー 梅棹 忠夫 月刊百科 300

博物館と学校教育に関する一考察 永田雄次郎 尚古集成館紀要 1

数字で表せぬ美術館の価値<論壇> 窪島誠一郎 朝 日 3.6

美術館が当面する問題 三木 多聞 月刊みんばく 108

アメリカの美術館を見て 三谷 巍 郷土と博物館 32-2

北米の博物館運営にかかわる2~3の問題 佐々木朝登 MOUSEION (立教大学) 33

21世紀に向けての美術館革命「パリで実現のビッグ・プロジェクト」 長谷川 栄 博物館研究 22-10

企業博物館の現状<文化往来> 日 経 9.11

博物館の展示(1) 大給 近達 博物館研究 22-11

学芸員による同人誌・「キュレーター」創刊<INFORMATION> 三 彩 472

おしん学芸課長<心新> (決) 日本美術工芸 585

美術館はどうして写真撮映禁止か<根ほり葉ほり> (純) 朝 日 10.29

展覧会ピンチー保険3.6倍、予算不足に 読 売 11.28

増えてますミニ博物館 毎 日 7.31

昭和62年現代美術・西洋美術文献

工作機械の博物館	磯部 宏	読売夕刊	3.13	ひとめ欧州博物館事情	亀井 明德	MUSE-UM・K-YUSH-U	23
映像文化ライブラリー	畑仲 哲雄	毎日	3.20	ロンドンのフロイト博物館		毎日夕刊	5.8
核シェルター美術館		東京	3.27	パリのラ・ビレット発進＜世界の名品を訪ねて＞	長谷川 栄	藝術公論	22
地域環境と博物館	澤 四郎	博物館研究	22—9	＜パリの美術館めぐり＞		ス	19～21
地域博物館アラカルト	金田 信子	民具マンスリー	20—2	セーヴル陶器美術館			
地域の博物館と歴博	金井塚良一 聞き手 編集部	歴 博	22	ギュスターブ・モロー美術館			
地方美術館の国際化	本間 正義	東京	1.13	モンマルトル博物館			
地元美術家を取りあ げる館		毎日夕刊	10.29	パリ美術館往来＜パ リからの手紙＞	桐島 敬子	目の眼	129
嵐に遭った市立美術 館＜いま、地方文化 を考える⑤福島県＞	菅野 輝栄	学 鑑	84—7	オルセー美術館	飯田 祐三	アートス コープ (飯田画 廊)	69
地域博物館—町立博 物館の役割	柳平 則子	民具マン スリー	20—1	オルセー美術館＜南 條史生のワールド・ アートリポート＞	南條 史生	アトリエ	723
区立美術館に期待す る	伊藤 由美	繪	276	パリのオルセー美術 館	長谷川智恵 子	繪	276
世界の美術館③—④	田辺 徹	美術手帖	573、575、 576、587、 588	美術館に蘇生のオル セー駅＜世界の名品を 訪ねて＞	長谷川 栄	藝術公論	22
アメリカの都市と美 術館「現代美術の社 会的交流」	長谷川 栄	博物館研 究	22—1	パリ必見のオルセ美 術館開館	熊瀬川 紀	芸術新潮	38—2
オールブライト＝ノ ックス美術館	長谷川智恵 子	繪	278	オルセー美術館への 誘い	西嶋 俊親	三 彩	479
デ・ヤング美術館	ス	ス	279	オルセ美術館オーブ ン＜file＞		美術手帖	575
日米合作でオープン した野田英夫美術館	窪島誠一郎	芸術新潮	38—11	オルセー19世紀美術 館＜パリからの手 紙＞	桐島 敬子	目の眼	124
特集・ニューヨーク メトロポリタン美術 館日本ギャラリーオ ープン		ス	38—7	オルセ美術館の成功 と役割—F・カシャ ン館長に聞く	村瀬雅夫記 者	読売夕刊	6.8
メトロポリタン美術 館の日本室	鈴木 嘉吉	文化庁月 報	230	開館10年、人気定着 ボンビドー・センタ ー	大西克寛編 集委員	朝日夕刊	3.31
「美」で摩擦緩和を— メトロポリタン美術 館日本ギャラリーが 20日開場		東京	4.10	宮殿から美のピラミ ッドへ—ループル		ス	3.25
ボストン美術館のガ ラリーノート	小川 光暘	博物館学 年報	19	ウィーン美術史博物 館	島田 紀夫	MUSE- OLOG- Y (実践 女子大 学)	6
ロスに咲くエド絵画 の華—来春に美術館 完成、報われる夫の 収集	プライス悦 子	日 経	3.17	ヴァルラフ—リヒャ ルト美術館＜南條史 生のワールド・ア ートリポート＞	南條 史生	アトリエ	724
ロスに日本画美術館 誕生		ス	2.5	シュツットガルト市 立美術館＜南條史生 のワールド・ア ートリポート＞	ス	ス	ス
ヒューストンにまた 新美術館	(J)	毎日夕刊	10.29	ダーレム美術館	長谷川智恵 子	繪	283
メキシコ国立人類学 博物館	土田 直鎮 杉山 晋作 神庭 信幸 聞き手 編集部	歴 博	23				
ペルーの天野博物館	早坂 昇治	博物館研 究	22—3				

ノルトライン・ヴェ ストファーレン美術 館	長谷川智恵 子	繪	286	福井県立博物館	青木 豊昭	273	
				栃木県立博物館	橋本 澄明	274	
フランクフルトの博 物館	菅居 正史	奈良県立 美術館だ より	23、24	アール・ヌーヴォー のえられる美術館 ＜特集・アール・ヌ ーヴォー＞		藝術公論	21
フランクフルト・ク ンストハーレ＜南條 史生のワールド・ア ートリポート＞	南條 史生	アトリエ	724	北海道立近代美術 館			
フランクフルト市立 工芸美術館＜南條史 生のワールド・ア ートリポート＞	〃	〃	〃	北澤美術館			
フランクフルト・ド イツ建築美術館＜南 條史生のワールド・ アートリポート＞	〃	〃	〃	下関市立美術館			
ブリュッケ美術館	長谷川智恵 子	繪	234	士別市立博物館の歩 みと将来構想	庄司 道夫	博物館研 究	22—9
メンヒェングラート パッハ市立アプタイ ベルク美術館＜南條 史生のワールド・ア ートレポート＞	南條 史生	アトリエ	724	斜里町知床博物館と 環境	金盛 典夫	〃	〃
ルドヴィヒ美術館 ＜南條史生のワール ド・アートリポート ＞	〃	〃	〃	八戸市美術館と玉川 近代美術館の開館 ＜ART FOCUS＞		美術手帖	576
スイスの博物館・美 術館	J-F.ゲリー	博物館研 究	22—2	五城目町(秋田)に美 術館寄贈		読 売	3.6
ティッセン＝ボルネ ミッサ・コレクション 美術館	長谷川智恵 子	繪	281	致道博物館の運営に ついて	酒井 忠治	博物館研 究	22—1
改装になった“フェ ルメールの館”マウ リッツハイス		芸術新潮	38—7	石川県立美術館にお ける修復活動	二木伸一郎	〃	22—9
ブラド美術館	長谷川智恵 子	繪	277	金沢市立中村記念美 術館	藪下 宏	茶道雑誌	51—2
ユーゴスラヴィアの 美術事情 報告	菅居 正史	奈良県立 美術館紀 要	3	銭五遺品館—銭屋五 兵衛と大野弁吉	種村 季弘	みづゑ	943
アンカレッジ歴史と 美術の博物館	辻 維周	博物館学 年報	19	ユニークな美術館、 清里の森にオープン ＜手帳＞		読売夕刊	10.6
中国・陝西省博物館	小林 宏光	MUSE- OLOGY (実践 女子大 学)	6	サントリーウィスキ ー博物館来館100万 人を突破＜INFO- RMATION＞		三 彩	483
特色ある博物館紹介		文化庁月 報		五浦美術文化研究所 ＜眼の散歩＞	藤本 陽子	みづゑ	944
千葉県立房総のむ ら			223	新しい試みとその展 開 体験博物館 千 葉県立房総のむら	山田 常雄	博物館研 究	22—9
福岡市美術館			225	OBの眼	田辺三郎助 聞き手 編集部	歴 博	23
三州足助屋敷			228	美術館訪問		ギャラリ ー(月刊)	
江東区深川江戸資 料館			230	弥生美術館他		デザイン の現場	17—30
日本のユニークな美 術館	長谷川 栄	目の眼	126—130	資料館・美術館探訪			
＜博物館案内＞		考古学ジ ャーナル		日本のあかり博物 館	清沢 彩子		4—18
栃木県立しもつけ 風土記の丘資料館	久保 博司		272	世界のカバン館	葛尾 清子		4—19
				セキグチ・ドール ハウス	遠藤 望		4—20
				セレクションN	藤本 健八		4—22
				がす資料館	竹内希代子		4—23
				大名時計博物館	田村 恵子		4—24
				ちひろ美術館十年の 歩み	松本 猛	美術運動	117
				いわさきちひろ美術 館—開館10周年を迎 え特別展		朝 日	6.10

「江戸東京博物館」暗礁に		読 売	10.15	新しい出会い徳川美術館完成 <INFORMATION>		三 彩	481
O美術館の開館 <file>		美術手帖	581	明倫博物館	徳川 義宣	金鯢叢書／史学美術史論文集	14
太田記念美術館<美術館散歩>		版画芸術	87	開館五周年を迎えて	陰里 鐵郎	ひるういんど(三重県立美術館)	19
静嘉堂文庫に期待<文化往来>		日 経	9.22	膳所焼美術館を訪ねて	満岡 忠成	茶道雑誌	51—8
一周年を迎えた世田谷美術館		月刊美術	140	どうなる?京都国立近代美術館<美術界うらおもて>	しん・たにやま	ア ー ト '87	118
大名時計(博物館)		毎日夕刊	11.27	京都国立近代美術館建設にあたって	福永 重樹	博物館研究	22—5
大名時計博物館<ルポ探訪>		読 売	12.23	奈良国立民俗博物館のビデオ学習室	大宮 守人 阿片 康弘	ス	22—6
戸栗美術館オープン		ス	11.30	コンピューターで美術品分析、大和文華館		朝日夕刊	3.4
日本第二の大博物館 東京芸大芸術資料館	福田 徳樹	芸術新潮	38—10	伊丹市立美術館開館 <INFORMATION>		三 彩	483
三井文庫別館<美術館・博物館めぐり>	清水 実	刀剣美術	360	ムーアの彫刻広島へ行く(広島市現代美術館) <INFORMATION>		ス	476
目黒美術館が完成		東 京	11.15	大原美術館現代美術室開館 <INFORMATION>		ス	482
町田市立国際版画美術館	河野 実	三 彩	475	手すき和紙を伝える一安部栄四郎記念館	和田己図枝	博物館研究	22—2
町田市立国際版画美術館<美術館散歩>		版画芸術	57	玉川近代美術館オープン <INFORMATION>		三 彩	475
「国際版画美術館」よ何処へゆく? <版画時評>	小川 正隆	ス	ス	国東町歴史民族資料館	金田 信子	MUSEUM・K・YUSH-U	23
町田市立国際版画美術館開館 <file>		美術手帖	579	本渡市立歴史民俗資料館	本多 康二	ス	24
初の版画専門美術館		日経夕刊	2.28				
多摩ニュータウンに美術館		毎 日	12.15				
神奈川県的美術館・博物館案内		マトリクス	5				
神奈川県立博物館・横浜開港資料館・山手資料館—明治の面影／横浜美術散歩<眼の散歩>	横田 洋一	みづゑ	942				
新設美術館における収蔵・展示対策—静岡県立美術館の場合	日比野秀男	博物館研究	22—3				
撮影OKの美術館(静岡県立美術館)	本橋 和夫	毎 日	3.4				

定期刊行物記載文献

東 洋 古 美 術

昭和61年

総 記

東 ア ジ ア

寅年に因む虎の芸術	中村 溪男	古 美 術	77
根津美術館特別展 龍虎の世界	西田 宏子	〃	80
正倉院宝物について —あらましと特質—	阿部 弘	〃	〃

日 本

将軍家[御成]について(九)一まとめ一	佐藤 豊三	金鯢叢書 史学美術 史論文集	13
『教言卿記』『教興卿記』に見られる美術・工芸・芸能史料の検討	徳川 義宣	〃	〃
美術・工芸・遊藝関係記事抜萃	〃	〃	〃
特集「御在位六十年記念 日本美術名宝展」を機に 皇室をめぐる名品物語 御物とは何か	芸術新潮編集部編	芸術新潮	443
特集「御在位六十年記念 日本美術名宝展」を機に 皇室をめぐる名品物語 御物とその周辺	秋山 光和	〃	〃
特集「御在位六十年記念 日本美術名宝展」を機に 皇室をめぐる名品物語 桂宮家名品物語	北小路 健	〃	〃
特集「御在位六十年記念 日本美術名宝展」を機に 皇室をめぐる名品物語 正倉院宝物千二百年一宝物の出入を中心に	橋本 義彦	〃	〃
特集「御在位六十年記念 日本美術名宝展」を機に 皇室をめぐる名品物語 パトロン天皇と宮廷画家達	小松 茂美	〃	〃
井伊家名宝展に寄せて	井伊 正弘	古 美 術	77

出光美術館 開館二十周年記念名品展	弓場 紀知	古 美 術	80
『日本美術名宝展』について	長谷部楽爾	〃	〃
『日本美術名宝展』紹介	鷺塚 泰光	〃	〃
県内主要社寺調査〔二〕一杵島・西松浦・藤津地区一	志佐 俣彦 大隈 博文	佐賀県立 博物館・ 美術館調 査研究書	11
仏教美術に貢献した女性たち—わが国の作品から—	村田 靖子	日本美術 工芸	579
山岳信仰遺跡出土の遺物—奉納品に見る山岳信仰の諸相	井口 喜晴	仏教芸術	168
虎漫稿	切畑 健	文化財 (月刊)	268
比叡山と天台の美術	佐藤 昭夫	〃	271
新指定の文化財		〃	272
新指定の文化財		〃	273
都道府県文化財めぐり19 和歌山県の文化財—紀ノ川流域を訪ねて—	山本 新平	〃	274
高僧と美術7 明恵上人の生涯と美術	西山 厚	〃	276
高僧と美術8 聖一国師の生涯と美術	湯山 賢一	〃	278
神奈川における美術作品および資料の調査・研究(1)	斉藤 昌利	マトリクス	4

西 ア ジ ア

イスタンブールのスルタンの財宝	弓場 紀知	出光美術館館報	55
-----------------	-------	---------	----

絵 画

日 本

第一回 書かれざる美術史 智略 狩野探幽の	瀬木 慎一	アートト ップ	93
第二回 書かれざる美術史 (2) 内憂外患の探幽	〃	〃	94
名宝紹介 室町大和絵の絶品		〃	96

昭和61年東洋古美術文獻

抱亭五清の研究	田中 達也	麻布美術 館研究紀 要	1	南北朝・室町時代 (14世紀後半～16世 紀前半)における障 屏画一大和絵系を中 心とする一調査研 究	安達 啓子	鹿島美術 財団年報	3
「蜀山人圖繞名蹟集」	柴田 光彦	〃	2				
芝居絵馬の保存修 復処置の研究	東京国立文 化財研究所	〃	〃				
「蜀山人圖繞名蹟集」 所収・浮世絵解説	岡本 祐美	〃	〃	説話芸術の時間論的 構造の研究	百橋 明穂 千野 香織 塩出貴美子 辻 成史	〃	〃
徳本寺藏水野廬朝閑 係資料	田中 達也	〃	〃	鉄形蕙斎と徒然草屏 風	松原 茂	金沢文庫 研究	277
鳥居清重の「草摺引 図」絵馬	林 京平	〃	〃	特集 朝鮮通信使の 紀行 嵯路勝区図巻 について	山内 長三	韓国文化	80
日本における朝鮮朝 初期絵画の影響	安 輝溶	アジア公 論	162	安楽寿院藏阿弥陀聖 衆来迎図について一 その古様な図様と作 風一	泉 武夫	学 叢	8
御霊会における「呪 符」と「童」『年中 行事絵巻』と近年 出土の呪術関係遺物 をめぐって一	増尾伸一郎	跡見学園 女子大学 紀要	19	「邸内遊楽図」の成立 過程に関する試論	狩野 博幸	〃	〃
春秋鳥獸日月屏風へ の幻想	古田 紹欽	出光美術 館館報	52	四幅図 存允自筆	奥平 俊六	〃	〃
中世やまと絵屏風に ついて一日月四季花 鳥図を中心に一	山根 有三	〃	〃	リケッツ&シャノン の北斎コレクション	河村錠一郎	学 鑑	83—9
雪舟嘉猷から雪舟等 楊へ『竺仙梵 偈 語 録』を介して	古田 紹欽	〃	53	狩野益信筆洛中洛外 図屏風について	並木 誠士	京都大学 文学部美 術史学研 究室研究 紀要	7
大休宗休から雪舟の 福祿寿図などに及ぶ	〃	〃	54	西伯町 神社の絵馬	小山勝之進	郷土と博 物館	62
美女の画に見る	〃	〃	55	資料紹介 豊乗寺 両界曼荼羅	〃	〃	63
芭蕉と仙厓・良寛と の間	〃	〃	56	高野山金堂と両界曼 荼羅を安置する中世 本堂	藤井 恵介	建築史学	7
近世水戸画壇の形成 (中の一)	小川 知二	茨城県立 歴史館報	13	為世本三十六歌仙絵	真保 亨	芸 叢	3
窪俊満筆 遊女と禿 図	田中 達也	浮世絵芸 術	86	根津美術館蔵尾形光 琳筆「白楽天屏風図」 について	川延 安直	〃	〃
新出の肉筆浮世絵三 作について	小林 忠	〃	87	新収南蛮屏風につい て	越智裕二郎	神戸市立 博物館研 究紀要	3
新資料 写楽斎の狂 歌見つかふ 写楽斎 狂歌考	中右 瑛	〃	〃	高芙蓉における絵画 的側面と出自に關する 若干の考察	守屋 正彦	甲府市史 研究	3
浮世絵の複製版画一 春信作品について	菊地 貞夫	〃	〃	洛中洛外図の時代に おける京都周辺林一 「洛外図」の資料性の 検討を中心にして一	小椋 純一	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	11
作品紹介 柱絵二十 三点	浅野 秀剛	〃	〃	光悦書宗達金銀泥絵 三十六歌仙鶴和歌巻 について	水尾比呂志	国 華	1090
新出の「おかげ踊り」 ・「ええじゃないか」 図絵馬について	相蘇 一弘	大阪市立 博物館研 究紀要	18	「正和三年本真言入 祖像」考証(下)	松原 茂	〃	〃
大坂を描く諸屏風の 脈絡	脇坂 淳	大阪市立 美術館紀 要	6	長沢蘆雪筆 指墨	狩野 博幸	〃	1091
土佐派についての総 合研究	宮島 新一	鹿島美術 財団年報	3	牧童吹笛圖	吉沢 忠	〃	〃
黄檗語録における美 術史関係史料の調査 研究	大槻 幹郎	〃	〃	岡田米山人筆 福寿 草図	ベッティ ー・クラ イ・ン 児島 薫 訳	〃	〃
日本南画における 「真景」の問題につ いて	酒井 哲郎	〃	〃	ベルリン東洋美術館 藏縮図画帖「筆園佚 遊」		〃	〃

草木摺絵新古今和歌巻について	玉虫 敏子 国 華	1092	静嘉堂文庫春季展 江戸の美 京の美— 近世風俗画の世界— について	玉虫 敏子 古 美術	78
山本梅逸筆 花鳥図 屏風	黒田 泰三	〃 〃	天台の絵画	有賀 祥隆	〃 〃
歌舞伎・花鳥図屏風の演劇学的考察	諏訪 春雄	〃 1093	雲谷派の展開—雪舟 画受容とその問題点—	山本 英男	〃 〃
歌舞伎・花鳥図屏風の筆者について	山根 有三	〃 〃	雲谷等益考	影山 純夫	〃 〃
奈良吉野名所図	楢崎 宗重	〃 〃	雲谷等恕の「桜花図 屏風」について	脇坂 淳	〃 〃
銅刻画蔵玉権現像 雑放	有賀 祥隆	〃 1094	本禅寺本『釈迦三尊・ 十六羅漢像』—共同 製作・雲谷派の場合—	榊原 悟	〃 〃
四季花鳥図屏風	武田 恒夫	〃 〃	東福寺蔵雲谷等益筆 「四季花鳥図屏風」と 十七世紀雲谷派「四 季花鳥図屏風」の展 開	尾崎 真人	〃 〃
尾形乾山筆 四季歌 絵 梅図 撫子図 萩図 松図	水尾比呂志	〃 1095	葛飾北斎 肉筆 鑑賞 (九)(十) 扇面『朝 比奈図』一面 扇面 『桔梗図』一幅	永田 生慈	〃 〃
久隅守景筆 四季山 水図屏風について	吉沢 忠	〃 〃	特別鑑賞—日本美の 創成—「平安仏画展」 平安仏画展雑感	谷 信一	〃 79
研究資料 池大雅筆 李白詩意図幀	佐藤 康宏	〃 〃	雪村周継筆『栗に茄 子図』一幅	中村 溪男	〃 〃
同じ図のある池大雅 筆蘭亭曲水図屏風に ついて	吉沢 忠	〃 1096	岸駒の洋風画につい て	大橋 乗保	〃 〃
喜多川月磨の肉筆浮 世絵について	楢崎 宗重	〃 〃	葛飾北斎 肉筆 鑑賞 (十一)(十二) 『猿 図』一幅 『肉筆絵手 本』一帖 太田記念 美術館蔵	永田 生慈	〃 〃
岡田米山人の筆にな る三点の自画像につ いて	吉沢 忠	〃 1097	サントリー美術館 開館二十五周年記念 展 「三十六歌仙絵 —佐竹本を中心に—」	榊原 悟	〃 80
周文様「秋冬山水図 屏風」—香雪美術館 蔵「瀟湘八景図屏風」 との関係について—	庄司 淳一	〃 1098	山本梅逸の中国画研 究	パトリシア ・J・グラ ハム 福原 庸子 訳	〃 〃
相阿弥筆 瀟湘八景 図(遠寺晚鐘 山市 晴嵐)	衛藤 駿	〃 〃	狩野家の血と力(一) 名古屋城障壁画を中 心に	松木 寛	〃 〃
尾形乾山筆 梅松図	水尾比呂志	〃 〃	葛飾北斎 肉筆 鑑賞 (十三)『槍持奴図』一 幅	永田 生慈	〃 〃
研究資料 鉄翁・逸 雲・湘帆について	鶴田 武良	〃 〃	雪村筆『中欠伸布袋 ・左右紅白梅図』三 幅対について	中村 溪男	〃 〃
神戸市立博物館特別 展 桃山時代の祭礼 と遊楽	成沢 勝嗣	古 美術 77	[資料]法隆寺金堂壁 画調査の回顧(続)	山崎 一雄	古文化財 の科学 31
永福寺蔵遊行上人縁 起絵巻	宮 次男	〃 〃	画人 古川松根	福井 尚久	佐賀県立 博物館・ 美術館調 査研究書 11
葛飾北斎 肉筆 鑑賞 (八)『花魁図』一幅 太田記念美術館蔵	永田 生慈	〃 〃	司馬江漢筆「駿州薩 陀山富士遠望図」— 江漢における実景と 絵画化—	日比野秀男	静岡県立 美術館紀 要 4
滋賀県錦織寺大広間 の襖絵	磯 博	〃 〃			
新出資料 若宮八幡 宮の又兵衛歌仙絵	中山喜一郎	〃 〃			
岩佐又兵衛筆歌仙絵 の新展開—新古今三 十六歌仙図を中心に—	藤浦 正行	〃 〃			
椿椿山筆 歳寒三友 図屏風—嘉永年間の 作品発掘—	山田 烈	〃 〃			
初公開 浮世絵 ヤ ン・プールコレクシ ョン—広重と稀品	永田 生慈	〃 78			

昭和61年東洋古美術文献

丹波・丹後路の岸連山画	大橋 乗保	史迹と美術	563	障壁面の旅・21 木山寺(岡山県落合町)の障壁面一岸良・長安義信他の襖絵一	菅村 亨	日本美術工芸	569
伝英一蝶下絵茶室半鐘と雷電為右衛門の秋鐘	久保 仁平	〃	565	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/22 御師たちの絵解き	赤井 達郎	〃	570
熊野那智参詣曼荼羅を読む	黒田日出男	思想	740	障壁面の旅・22 久本寺(大阪市)の障壁面一部関月・墨江武禪他の襖絵一	田中 敏雄	〃	〃
「風雷神神図屏風」と宗達・光琳	仲町 啓子	実践女子大学美術史学	1	障壁面の旅・23 徳融寺(奈良市)の障壁面一狩野永梢・勝山琢眼の襖絵一	木村 重圭	〃	571
尾形光琳の画風大成についての一考察一「燕子花図屏風」から「八橋図屏風」へ	〃	実践女子大学文学部紀要	28	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/23 熊野比丘尼と柳の葉	赤井 達郎	〃	〃
風景のリアリティーを投影した大雅の山水画 中国南宗画から日本の南画へ	鈴木 進	墨	60	阿蘭陀わたりの銅版画 点描・舶載風景銅版画の浸透	岡 泰正	〃	572
大雅の「三岳紀行」三老遊境想像するにたえたり	菅沼 貞三	〃	〃	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/24 札所の参詣曼荼羅	赤井 達郎	〃	〃
大雅の線と造形 気韻生動、自在の境地に遊ぶ作品世界の源泉を探る	寺山 旦中	〃	〃	障壁面の旅・24 明王院(福山市)の障壁面一片山守規ほかの襖絵一	菅村 亨	〃	〃
浄土五祖絵	真保 亨	筑波大学芸術年報	1986	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/25 勸進と絵解き	赤井 達郎	〃	573
巨勢派研究史料(稿)	平田 寛	哲学年報	45	障壁面の旅・25 白峯寺(坂出市)の障壁面一狩野親信等の襖絵一	田中 敏雄	〃	〃
男衾三郎給第一段の画面構成一和様琴棋書画図小考一	吉田 友之	帝塚山学院大学研究論集	21	障壁面の旅・26 再幸寺(姫路市)の障壁面一長沢芦鳳の襖絵一	木村 重圭	〃	574
如寄筆「西湖図」について	太田 孝彦	〃	〃	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/26 合戦の絵解き	赤井 達郎	〃	〃
室町時代やまと絵屏風四季花木図一その構成を中心として一	植野 健造	デアアルテ	2	狩野光信と唐獅子図	土居 次義	〃	575
富貴寺大堂四天柱と外陣東小壁の現状調査	小久保啓一	〃	〃	障壁面の旅・27 道成寺(和歌山県川辺町)の障壁面一大岡春川・森陽信ほかの襖絵一	菅村 亨	〃	〃
熊野曼荼羅図考	中野 照男	東京国立博物館紀要	21	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/27 落城の絵解き	赤井 達郎	〃	〃
研究ノート「巻絵」考一「絵巻物」成立への一段階一	竹居 明男	同志社大学博物館学年報	18	蕪村の山水画における新趣について	早川 聞多	〃	576
中林竹洞	神谷 浩	名古屋市博物館研究紀要	9	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/28 ねはん講の絵解き	赤井 達郎	〃	〃
広重風景銅版画における種本利用の諸相について	大久保純一	名古屋大学文学部研究論集	96	障壁面の旅・28 昌光律寺(岡崎市)の障壁面一月櫻の襖絵一	木村 重圭	〃	〃
東大寺大仏蓮弁線刻画の図様について	松本 伸之	南都仏教	55	絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/29 天神講の絵解き	赤井 達郎	〃	577
絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/20 開帳の絵解き	赤井 達郎	日本美術工芸	568	障壁面の旅・29 東光寺(萩市)の障壁面一雲谷派の襖絵一	田中 敏雄	〃	〃
障壁面の旅・20 当麻寺中之房(奈良県)の障壁面一曾我二直庵の襖絵一	木村 重圭	〃	〃				
絵解きの系譜・日本絵画鑑賞史試論/21 長野善光寺の絵伝場	赤井 達郎	〃	569				

絵解きの系譜・日本 絵画鑑賞史試論／30 法華経絵曼荼羅	赤井 達郎	日本美術 工芸	578	真言院十二天画像に ついて—その図様と 京博本—	佐久間智美	美術史研 究	24
東大寺の落書き	筒井 寛秀	〃	〃	探幽と名古屋城寛永 度造宮御殿 上	河野 元昭	美術史論 叢	2
障壁画の旅・30 智 恩寺(宮津市)の障壁 画—木村梁舟・黒田 稲皐の模絵—	菅村 亨	〃	〃	杉風筆「芭蕉翁座像 図」記	石川 真弘	ビブリア	87
障壁画の旅・最終回 障壁画の旅 連載を おえて	木村 重圭	〃	579	「比叡山三塔図」屏風	鬼原 俊枝	フィロカ リア	3
絵解きの系譜・日本 絵画鑑賞史試論／31 四国遍路と絵解き	赤井 達郎	〃	〃	絵師岩佐又兵衛とは —越前と又兵衛につ いて—	松村 忠祀	福島県立 美術館研 究紀要	3
香蝶楼国貞画「本朝 高名鑑・文覚上人」	阿部 説子	版画芸術	52	風景写真家としての 広重	貴志 真人	〃	〃
シリーズ 埋もれた 版画11 田善と浮世 絵派江戸っ子田善し ごとぶり・承前完	小野 忠重	〃	〃	亜欧堂田善の銅版地 図について	岡部 幹彦	福島県立 美術館研 究紀要	1
一英斎芳艶「破奇術 頼光袴垂為搦」	阿部 説子	〃	53	十体阿弥陀像の成立	泉 武夫	仏教芸術	165
三代豊国「滝夜叉姫 尾上菊次郎梅花」	〃	〃	54	喜多元規考	錦織 亮介	〃	〃
歌川豊春「浮絵阿蘭 陀国東南湊図」	〃	〃	55	新出の胎藏図像系資 料	頼富 本宏	〃	〃
奇想の図譜1 北斎 のワニザメ	辻 惟雄	百 科 (月 刊)	282	良詮・可翁と乾峯士 曇	平田 寛	〃	166
奇想の図譜2 波の 変幻	〃	〃	286	萬歳寺の以亨得謙像	井手誠之輔	〃	〃
奇想の図譜3 浮世 の眺め舟木家本「洛 中洛外図屏風」	〃	〃	289	福岡・勝福寺蔵大覚 禅師像	渡辺 雄二	〃	〃
土佐光起考	恒川美佐子	美学美術 史研究論 集	4	福岡・個人蔵狩野松 栄筆承天寺図	狩野 博幸	〃	〃
北斎読本挿絵考	飯田 真	〃	〃	巨勢派論(上)—平安 時代の宮廷絵師—	宮島 新一	〃	167
「伊勢物語図」(小野 の御室)について— いわゆる「貴紳邸宅 図」の主題と表現—	秋山 光和	美術研究	335	西禅院所蔵阿弥陀浄 土図について	安嶋 紀昭	〃	169
入幡大菩薩御縁起と 入幡宮縁起 中	宮 次男	〃	〃	旧浄瑠璃寺吉祥天厨 子絵諸尊をめぐる問 題	林 温	〃	〃
瓢鮎図の研究—大岳 周崇の序に見える 「新様」を中心として —	島尾 新	〃	〃	菊池市・正観寺蔵維 摩居士図について	大倉 隆二	〃	〃
入幡大菩薩御縁起と 入幡宮縁起 下	宮 次男	〃	336	巨勢派論(下)—平安 時代の宮廷絵師—	宮島 新一	〃	〃
壁面に描かれたガラ ス容器—敦煌莫高窟 と法隆寺金堂旧壁画 —	谷一 尚	美術史	119	本朝祖師伝記絵詞と 一期物語	中井 真孝	仏教大学 研究紀要	70
平安末・鎌倉前期に おける唐宋画論の波 及	辻 惟雄	〃	〃	天台の仏画—その思 想と表現—	浜田 隆	文化財 (月 刊)	271
円山応挙の山水画に ついて	佐々木丞平	〃	120	高僧と美術6 解脱 上人作善集	宮島 新一	〃	274
聚光院の四季花鳥図 模絵について	宮坂 敦子	美術史学	8	「日本美術名宝展」よ り名宝紹介1—吉祥 天像	安嶋 紀昭	〃	277
				「日本美術名宝展」よ り名宝紹介1—扇面 法華経冊子	千野 香織	〃	〃
				「日本美術名宝展」よ り名宝紹介2—源頼 朝・平重盛・藤原光 能像	若杉 準治	〃	278
				「日本美術名宝展」よ り名宝紹介3—伊藤 若冲筆動植物綵絵	佐藤 康宏	〃	279

昭和61年東洋古美術文献

司馬江漢「春信偽作」と鈴木春信「後悔記」についての二、三の問題一	樋口 穰	文化史学	42
清凉寺蔵・証空自筆消息の再検討—鎌倉時代来迎図研究のための前提的考察—	岩田 茂樹	〃	〃
湯屋の皇后(上)—光明皇后湯施行の物語をめぐりて—	阿部 泰部	文 学	54—11
絵解きと物語享受	徳田 和夫	〃	54—12
九州のなかのアジア以享得謙と萬歳寺の画像	井手誠之輔	文明のクロスロード	20
山口県龍蔵寺蔵鎗金四天王像図屏の保存修復	中里 寿克	保存科学	25
蝦夷山水図巻について(1)	天野 太郎	北海道立近代美術館研究紀要	8
市古貞次氏蔵奈良絵本「おちくは」翻刻	石川 透	三田国文	5
辻惟雄著『日本美術の表情—「をこ絵」から北斎まで』	奥平 俊六	みづゑ(季刊)	940
湯女図論	佐藤 康宏	MUSE-UM	419
『星光寺縁起絵』私見	榊原 悟	〃	423
出光美術館両界曼荼羅図(鎮国寺旧蔵)	基信 祐爾	〃	424
「寒河」印・源氏物語図扇面貼交屏風	大倉 隆二	〃	〃
田中本「諸観音画像」について	宮島 新一	〃	427
乾山の立英図	西本 周子	〃	429
東密の八十一尊曼荼羅	小久保啓一	大和文華	75
「敷物に坐す婦人像」をめぐって	星野 鈴	〃	77
寛政三年に模写された蘭書動物寓話集の銅版画	菅野 陽	〃	〃
図版解説 秋溪訪友図 岡田半江筆一幅	早川 聞多	〃	〃

中 国

都市の絵画—＜清明上河図＞を中心として—	新藤 武弘	跡見学園女子大学紀要	19
北宋末、南宋初期山水画の調査研究—故宮博物院の調査を中心に—	河野 道房	鹿島美術財団年報	3
王維 渡水羅漢図について	西上 実	学 叢	8
『図画見聞誌』訳注稿(IV)	太田 孝彦	芸術論究	13

敦煌の法華経变	百橋 明穂	神戸大学文学部紀要	13
金章宗印のある蘆鴨図	米沢 嘉圃	国 華	1091
四季墨竹図	戸田 禎佑	〃	1094
雲山図論続稿(上)—米友仁「雲山図巻」(クリーヴランド美術館)とその系譜	小川 裕充	〃	1096
伝 蘿窓筆 寒山図	戸田 禎佑	〃	〃
金処士筆 十王図	海老根聰郎	〃	1097
雲山図論続稿(下)—米友仁「雲山図巻」(クリーヴランド美術館)とその系譜	小川 裕充	〃	〃
中国墨画の「線」と「画」	小林 宏光	実践女子大学文学部美術史学	1
研究閑話 特健策	谷口 鉄雄	デアアルテ	2
宋代仏画史に於ける清凉寺十六羅漢像の位置	宮崎 法子	東方学報京都	58
東大寺南大門仁王像の図像と造形—運慶と宋仏画—	熊田由美子	南都仏教	55
三百年前の『北京風俗図譜』	寺田 隆信	百 (月 刊)	286
壁画に描かれたガラス容器—敦煌莫高窟と法隆寺金堂旧壁画—	谷一 尚	美 術 史	119
萬歳寺の見心来復像	井手誠之輔	〃	〃
米友仁の絵画と文学—その山水表現と主題との関連について	小川 裕充	美術史学	8
『明画録』周辺(2)—南蘋瞥見—	近藤 秀美	美術史研究	23
南北朝における青龍・白虎図	守永 知子	〃	〃
小倉・福聚寺所蔵逸然筆列祖図の系譜	錦織 亮介	仏教芸術	166
米国現在中国画学書所在一覽(三七九号補遺)	鶴田 武良	MUSE-UM	422
鄭顥仙資料	近藤 秀実	〃	428

朝 鮮

韓国のトラ2 山神虎		アジア公論	162
日本における朝鮮朝初期絵画の影響	安 輝溶	〃	〃
韓国のトラ3 龍虎図		〃	163
韓国のトラ4 カササギドラ		〃	164
韓国のトラ5 呪符、その他		〃	165

韓国の民画 1 山水画		アジア公論	166
韓国の民画 2 樹石画		〃	167
韓国の民画 3 花卉画		〃	168
韓国の民画 4 疏果図		〃	169
韓国絵画史の宿題 1 対談 朝鮮朝初期の山水画風の導入	李 兪	東洲弘裕	〃 〃
韓国の民画 5 花鳥図		〃	170
韓国絵画史の宿題 2 朝鮮王朝美術の背景	李	東洲	〃 〃
特集 朝鮮通信使の紀行 樺路勝区図巻について	山内 長三	韓国文化	80
高麗時代の阿弥陀入大菩薩図—広福護国禪寺所蔵阿弥陀入大菩薩図を中心として—	鄭 于沢	大和文華	75
李禎筆竜虎図について	井手誠之輔	〃	〃

東南アジア

胎藏界曼荼羅としてのチャンドラー・ムンドット	チャンドラー・ムン 山本智教訳	密教文化	155
------------------------	--------------------	------	-----

文 様

東 ア ジ ア

対葉花文の展開—宝相華文成立の一過程として—	山本 謙治	同志社大学博物館学年報	18
宝珠形装飾の起源とその思想	上野理恵子	美術史研究	24
仏教美術における装飾文様(17) 宝相華 6	林 良一	仏教芸術	167

日 本

鎌倉における瓦の様式—鎌倉時代の瓦当文様を中心として—	原 広志	仏教芸術	164
-----------------------------	------	------	-----

中国・その他

神なる虎豹と人間形鬼神	林 巳奈夫	泉屋博古館紀要	3
龍と饗養	佐藤 武久	陶 説	401
李朝螺鈿の文様	高橋 隆博	日本美術工芸	574

鳥の装飾文様から見た正倉院宝物の性格	上野理恵子	美術史研究	23
神に近づいた虎たち	町田 章	文化財(月刊)	268

地図・絵図

日 本

「資料紹介」建長寺伽藍指図	小山 正文	史迹と美術	567
飯野八幡宮古絵図考	坂田 泉	日本建築学会論文報告書	365
垂欧堂田善の銅版地図について	岡部 幹彦	福島県立美術館研究紀要	1
絵図から見た大峯山—「大峯山中秘密絵巻」を中心に—	宮家 準	仏教芸術	168
資料紹介 最上川絵図	金山 耕三	山形県立博物館研究報告	7
長門国豊浦郡阿内包光名絵図について	梅田 正	山口県立山口博物館研究報告	12

彫 刻

東 ア ジ ア

特集 知っておきたい仏像の見分け方	西村 公朝	芸術新潮	444
修羅道の救済仏十一面観音菩薩	〃	古美術	79

日 本

茨城の金銅仏について	後藤 道雄	茨城県立歴史館報	13
「正法年譜住山記」と薄衣法幢寺	大矢 邦宣	岩手県立博物館研究報告	4
役行者の信仰とその尊像	神山 登	大阪市立博物館研究紀要	18
多田寺薬師如来立像について	石川 知彦	大阪市立美術館紀要	6
「多田寺略縁起」公刊とその周辺	〃	〃	〃
仏師快慶の研究	松島 健	鹿島美術財団年報	3
獅子表現の源流とその展開に関する研究	伊東 史朗	〃	〃
大慶寺の寺史と彫刻	三山 進	鎌倉	52

昭和61年東洋古美術文献

日田永興寺文治三年銘毘沙門天像と九州の「藤末鎌初」について	入尋 和泉	九州歴史資料館研究論集	11	東大寺秘話1 執金剛神と金鐘寺	堀池 春峰	日本美術工芸	568
素木像における「未完成」の意義について	安藤 佳香	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	30	東大寺秘話2 黄金花さく一大仏鑄造と産金一	〃	〃	569
平等院鳳凰堂本尊阿弥陀如来像に就いて	大宮 康男	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	7	東大寺秘話3 大仏仏後の山	〃	〃	570
「中世仏堂」に於ける内陣・礼堂の性格—主として寺院法から見て—	山岸 常人	建築史学	6	信濃善光寺如来仏一王法と仏法一	奥野 高広	日本歴史	452
鑑賞と研究 金銅仏1 はじめに	金子 啓明	国立博物館ニュース	467	大仏造頭への道	平岡 定海	〃	453
鑑賞と研究 金銅仏8 日本の金銅仏(一) 飛鳥	〃	〃	474	玉桂寺阿弥陀如来像とその周辺	三宅 久雄	美術研究	334
鑑賞と研究 金銅仏9 日本の金銅仏(二) 白鳳・1	〃	〃	475	仏師行快の事蹟	〃	〃	336
神護寺 薬師如来像	浅井 和春	国 華	1090	西大寺四王堂十一面観音像について	武笠 朗	美術史	120
貞応三年銘の鏡弥勒像と百光遍照観	真鍋 俊照	〃	1095	若狭の秦氏集団と弥勒信仰	大森 宏	福井県史研究	4
阿字螺鈿時絵月輪形厨子(鏡弥勒像)	中野 玄三	〃	〃	美濃・石徹白虚空蔵菩薩坐像と秀衡伝説	井上 正	仏教芸術	165
地藏菩薩像	松島 健	〃	1097	寒巖義尹像の周辺	菊竹 淳一	〃	166
時宗の肖像彫刻について	薄井 和男	古美術	77	佐賀・高城寺蔵木造円鑑禅師坐像奉籠物	志佐 惲彦	〃	〃
天台彫刻の諸相	松浦 正昭	〃	78	京都・薬師寺の薬師如来像について	根立 研介	〃	167
十一面観音の旅(一) みちのくの十一面観音像	丸山 尚一	〃	79	安楽寿院阿弥陀如来像について	武笠 朗	〃	〃
開基伝承のテリトリ—を追って(付) 二つの柚人の里の仏像群	田中日佐夫	〃	〃	安阿弥様阿弥陀如来立像の展開—着衣形式を中心に—	山本 勉	〃	〃
十一面観音の旅(二) 北信濃・北陸路の十一面観音像	丸山 尚一	〃	80	滋賀・円常寺の快慶作阿弥陀如来立像	斎藤 望	〃	〃
堺市北十萬の阿弥陀如来立像について	吉原 忠雄	堺市博物館館報	5	滋賀・阿弥陀寺の行快作阿弥陀如来立像	薄井 和男	〃	〃
仏師定勢の新発見資料	米屋 優	史迹と美術	566	大峯笙窟の不動明王像	関根 俊一	〃	168
大仏の道	松原 三郎	実践女子大学美学美術史学	1	怨敵調伏法から軍荼利信仰へ—主として東国における—	牛山 佳幸	仏教史学研究	29-2
造東大寺司の成立について	若井 敏明	続日本紀研究	243	天台の彫刻	鷲塚 泰光	文化財(月刊)	271
新薬師寺地藏菩薩像修理研究報告	副島 弘道 長浜 市郎 水野 敬三郎 藪内 左斗司	東京芸術大学美術学部紀要	21	木造小犬	中村 康	〃	276
東大寺南大門仁王像の構造について	山崎 隆之	南都仏教	55	「日本美術名宝展」より名宝紹介3—八幡三神像	副島 弘道	〃	279
東大寺南大門仁王像の図像と造形—運慶と宋仏画—	熊田由美子	〃	〃	光明寺の諸像	三山 進 薄井 和男	三浦古文 化	39
				宝樹院・木造阿弥陀三尊像	田辺三郎助	〃	40
				東光寺の薬師如来像	鷲塚 泰光	〃	〃
				光伝寺木造地藏菩薩立像/附/金沢区三艘町内会館の文殊菩薩像	清水 真澄	〃	〃
				増仏と押出仏の同原型資料—夏見庵寺の増仏を中心として	大脇 潔	MUSE-UM	418
				藤田美術館の快慶作地藏菩薩立像	山本 勉	〃	〃
				南禅院の—山一寧像について	根立 研介	〃	420

八世紀の胸飾における伝統の形成と新様の受容について(上) — 彫塑附属の胸飾を中心として —	松田誠一郎	MUSE-UM	422	大仏の道	松原 三郎	実践女子大学美術史学	1
滋賀高宮寺の嘉暦二年銘時宗肖像彫刻	薄井 和男	〃	〃	秦始皇陵と兵馬俑に関する試論	曾布川 寛	東方学報 京都	58
資料紹介 延久四年銘阿弥陀如来像(三八一号補遺)	田中 義恭	〃	〃	初唐時代における優填王像一玄奘の釈迦像請来とその受容の一相一	肥田 路美	美術史	120
八世紀の胸飾における伝統の形成と新様の受容について(下) — 彫塑附属の胸飾を中心として —	松田誠一郎	〃	423	中国石窟古寺巡礼	山本 智教	密教文化	153
旧稿再掲 2 国分寺の仏像	金山 真瓜	武蔵野	309	朝鮮			
仏像の流転 — 日韓の古代誕生仏の諸相 —	光森 正士	大和文華	76	日本観松院所蔵の金銅半跏像一百済金銅仏像渡日の一例一	鄭 永 鎬	アジア公論	162
共同研究寺院の研究(1) 真宗寺院における五尊安置様式考 — 太子・七高僧御影を中心 —	龍溪 章雄	龍谷大学仏教文化研究所紀要	25	慶州南山一現況と新発見一	正木 晃	芸 叢	3
法隆寺金堂釈迦三尊の謎(二) — 中尊と両脇侍の比較	石川満寿江	和洋女子大学紀要	26	鑑賞と研究 金銅仏 1 はじめに	金子 啓明	国立博物館ニュース	467
中 国				鑑賞と研究 金銅仏 6 朝鮮の金銅仏(一) 三国	〃	〃	472
鑑賞と研究 金銅仏 1 はじめに	金子 啓明	国立博物館ニュース	467	鑑賞と研究 金銅仏 7 朝鮮の金銅仏(二) 統一新羅	〃	〃	473
鑑賞と研究 金銅仏 2 中国の金銅仏(一) 五胡十六国	〃	〃	468	福岡称善寺の金銅如来立像	鄭 于 沢	デアアルテ	2
鑑賞と研究 金銅仏 3 中国の金銅仏(二) 北魏	〃	〃	469	若狭の秦氏集団と弥勒信仰	大森 宏	福井県史研究	4
鑑賞と研究 金銅仏 4 中国の金銅仏(三) 東・西魏~隋	〃	〃	470	新羅の金銅弥勒像形式の一考察	松原 三郎	大和文華	76
鑑賞と研究 金銅仏 5 中国の金銅仏(四) 唐	〃	〃	471	統一新羅後期仏像の着衣形式及び鑄造技法に関する考察 — 五島極楽寺の金銅如来立像を中心 —	村田 靖子	〃	〃
研究資料『孔望山摩崖造像年代考』(龔偉超・信立祥)『孔望山仏教造像時代考』(阮榮春)解題	土居 淑子	国 華	1092	仏像の流転 — 日韓の古代誕生仏の諸相 —	光森 正士	〃	〃
孔望山摩崖造像年代考	龔偉超 信立祥 土居 淑子 訳	〃	〃	石 仏 等			
孔望山仏教造像時代考	阮 榮 春 土居 淑子 訳	〃	1094	三輪明神と金屋の石仏	松本 俊吉	大 美 和	71
ボストンだより 17 『雲岡石窟』瞥見(二)	大山みどり	史迹と美術	565	十三仏シリーズ 14 伊賀・近江・越前・山城国の十三仏 補遺	片岡 長治	史迹と美術	564
ボストンだより 18 『雲岡石窟』瞥見(三)	〃	〃	568	[資料報告] 讃岐西教寺磨崖仏と白粉石	三宅 武夫	〃	〃
				十三仏シリーズ 15 但馬・摂津・河内国の十三仏 補遺	片岡 長治	〃	565
				磨崖仏と水の信仰	中野 忠明	〃	566
				亀岡市の石仏新資料	片岡 長治 篠原 良吉 山本寛二郎	〃	567
				伊勢崎市の三石仏について	金田 殖	〃	569

土偶・埴輪

長瀬高浜遺跡出土埴輪群の意味	坂本 敬司	郷土と博物館	63
行田市埼玉出土の人物埴輪	田中 正夫	埼玉県立さきたま資料館資料館報	16
埼玉県鴻巣市生出塚埴輪窯跡出土の女子人物埴輪	若松 良一	〃	〃
香川県埴輪出土遺跡調査報告1(資料1)	松本 敏三 岩橋 孝一 斎藤 賢一	瀬戸内海歴史民俗資料館紀要	3
「日本美術名宝展」より名宝紹介2 挂甲の武人埴輪	原田 昌幸	文化財(月刊)	278
群馬県における馬形埴輪の変遷—上芝古墳出土品を中心として—	稲村 繁	MUSE-UM	425
茨城県舟塚古墳出土の円筒埴輪について—6条突帯を有する円筒埴輪の基礎的考察—	三浦茂三郎	明治大学考古学博物館報	2
各時代に置ける土偶の様相—東北地方の出土例をもとに—	柴田 康博	歴史と構造	14

面

弥勒面	太田晶二郎	日本歴史	454
-----	-------	------	-----

書 蹟

日 本

堂号について	上江洲敏夫	沖縄県立博物館紀要	12
資料紹介『金石文拓本資料』	考古学等資料室	関西大学考古学等資料室紀要	3
伝藤原行能筆「雑筆往来」について	四辻 秀紀	金鱗叢書美術史論文集	13
光悦書宗達金銀泥絵三十六歌仙鶴和歌巻について	水尾比呂志	国 華	1090
草木摺絵新古今和歌巻について	玉虫 敏子	〃	1092
天台の書一名品について—	堀江 知彦	古 美 術	78
宸翰様・青蓮院流の書の伝来と料紙装飾—徳川美術館「ふみのみち」展によせて—	四辻 秀紀	〃	〃

古文書めぐり 正倉院文書展を顧みて	虎尾 俊哉	古文書研究	26
<茶人の書>第十回 本阿弥光悦(四)	増田 孝	茶道雑誌	50—2
<茶人の書>第十一回 本阿弥光悦(最終回)	〃	〃	50—3
<茶人の書>第十二回 松花堂昭乗(一)	別府 節子	〃	50—4
真間山弘法寺の茶室遍覧亭の扁額について	成瀬 幹也	〃	50—5
<茶人の書>第十三回 松花堂昭乗(二)	別府 節子	〃	50—6
<茶人の書>第十四回 松花堂昭乗(三)	〃	〃	50—8
<茶人の書>第十五回 松花堂昭乗(四)	〃	〃	50—10
手紙の楽しみ・其之十二 勘返状というもの《後水尾院勘返近衛信尋書状》	渡部 清	墨	58
書論ノート22 多胡碑の書をめぐって	青木 忠幸	〃	〃
郷土の書人4 鹿児島県 鮫島白鶴	竹田 悦堂	〃	〃
郷土の書人5 千葉県 東条一堂	佐久間洋行	〃	59
大雅の線と造形 氣韻生動、自在の境地に遊ぶ作品世界の源泉を探る	寺山 旦中	〃	60
郷土の書人6 秋田県 石田無得	嵯峨 米卿	〃	〃
日本における王羲之の影響 “規範”としての受容	渡部 清	〃	61
書論ノート26 文字に記された信仰のエネルギー —北齊北周の仏教磨崖石経—	北島 信一	〃	62
郷土の書人8 永田東泉	米田彌太郎	〃	〃
手紙の楽しみ・其之十七 三藐院流の名手<和久半左衛門の手紙>	渡部 清	〃	63
書論ノート27 古筆一万点の分類整理学—「内裏切」鑑別のことなど—	神崎 充晴	〃	〃
古筆に親しむ 高野切第一種 伝紀貫之筆	杉岡 華邨 淡 交	〃	474
古筆に親しむ 高野切第二種 伝紀貫之筆	〃	〃	475
古筆に親しむ 高野切第三種 伝紀貫之筆	〃	〃	476
古筆に親しむ 粘葉本和漢朗詠集 伝藤原成筆	〃	〃	477

古筆に親しむ 寸松庵色紙 伝紀貫之筆	杉岡 華邨 淡 交	480
古筆に親しむ 継色紙 伝小野道風筆	〃 〃	481
古筆に親しむ 升色紙 伝藤原行成筆	〃 〃	482
古筆に親しむ 元永本古今集 源俊賴筆	〃 〃	483
古筆に親しむ 関戸本古今集 伝藤原行成筆	〃 〃	485
古筆に親しむ 一条摂政集 伝西行	〃 〃	486
花押を読む試み4 二合の花押	佐藤 進一 百(月刊)	286
重文 紫紙金字華嚴經 卷第六十三	中村 順昭 文化財(月刊)	273
「日本美術名宝展」より名宝紹介2 紫紙金字光光明最勝王經	赤尾 栄慶 〃	278
清凉寺藏・証空自筆消息の再検討—鎌倉時代来迎図研究のための前提的考察—	岩田 茂樹 文化史学	42
聖衆来迎寺藏『妙法蓮華經観世音菩薩普門品第廿五』について	土井 通弘 MUSE-UM	421
「松浦宮物語」の書写年代	島谷 弘幸 〃	428
中 国		
翁方綱『蘇齋筆記』訳注(1)	西林 昭一 跡見学園女子大学紀要	19
資料紹介『金石文拓本資料』	考古学等資料室 関西大学考古学等資料室紀要	3
書論ノート23 木簡にみる隸書の形成	佐野 光一 墨	59
王羲之における骨髄と乗興 その逸話から	杉村 邦彦 〃	61
「官奴帖」と道教思想 王羲之の信仰生活	吉川 忠夫 〃	〃
王書の原理 奇正の説	藤原 有仁 〃	〃
王羲之と『万歳通天帖』	王 玉池 〃	〃
初期黄檗僧と萬福寺 中国渡来人たちがもたらした書	林 雪光 〃	63
黄檗墨蹟の源流 漢民族の伝統と誇りを伝える書	中島 皓象 〃	〃
独立の書と書論 中国書法を伝えた第一人者	米田彌太郎 〃	〃

明代の書と黄檗流と近世唐様書道について 独立・北島雪山・文徴明・蕉其昌	北川 博邦 墨	63
収蔵品に観る漢字の書体	中村 準佑 日本美術工芸	573
熊本・松井文庫蔵平石如砥墨蹟	財津 永次 仏教芸術	166
房山雲居寺石経	黄炳章 賀沢保規 訳注 仏教史学研究	29—2
金農筆陸瀛贈硯銘と尺牘について	古原 宏伸 大和文華	77

工 芸 一 般

日 本

堂内荘嚴の諸相—中尊寺の遺品を中心として—	関根 俊一 古美術	78
『日本美術名宝展』の工芸品	今永清二郎 〃	80
野村美術館春季名品展 きれいさびの心—小堀遠州展	古賀 催蔵 茶道雑誌	50—3
北村美術館春季特別展 慶賀の茶道具	北村美術館 〃	〃
<北村美術館秋季特別展> やきものと茶約	荒尾 利就 〃	50—9
<香雪美術館秋の展観> 茶掛と香炉・香合展	小田 栄一 〃	〃
<野村美術館秋季名品展> 大名と風流展	野村美術館 〃	〃
鎌倉出土の工芸品	手塚 直樹 仏教芸術	164
中世鎌倉の生活用具—食生活に使用された用具について—	永井 正憲 〃	〃
沖縄県の工芸技術	渡名喜 明 文化財(月刊)	269
江戸時代長崎における美術工芸品の輸入	越中 哲也 文明のクロスロード	21

陶 磁

東 ア ジ ア

中世の貿易陶磁器研究の現状	亀井 明德 考古学ジャーナル	268
---------------	----------------	-----

日 本

表紙解説 絵唐津柿文三耳壺	金沢 陽 出光美術館報	53
---------------	-------------	----

昭和61年東洋古美術文献

茶陶唐津の魅力を探る	林屋 晴三	出光美術館館報	53	やきもの・みかたの コツ 倣作の古伊賀 水指	富岡 大二 淡 交	482
阿房谷窯跡採集の陶片	金沢 陽	〃	〃	やきもの・みかたの コツ ある蒐集家の 場合(1)	〃	483
表紙解説 染付牡丹 唐草文輪花縁皿	弓場 紀知	〃	55	やきもの・みかたの コツ 花入の鑑別	〃	485
日本陶磁に対する初 歩的検討	耿金沢 訳註	宝晶陽	54	やきもの・みかたの コツ 鑑陶ウラ話	〃	486
灰釉碗と釉薬の流れ	津波古 聡	沖縄県立 博物館紀 要	12	天保磁器窯 上の畑 焼—雪に埋もれた染 付—	上の畑焼研 究会	398
鑑賞と研究 日本の やきもの10 伊万 里焼と鍋島焼	矢部 良明	国立博物 館ニュー ス	464	「白磁の美」展—表紙 ・単色図版解説—	鈴木由起夫	403
鑑賞と研究 日本の やきもの11 京焼	赤沼 多佳	〃	465	初期上野・高取の新 資料	毛利 茂樹	405
鑑賞と研究 日本の やきもの12 近代の 陶磁	矢部 良明	〃	466	九谷ならびに有田古 窯跡出土陶磁器破片 の化学的判別	山崎 一雄 東洋陶磁	14
東洋の染付九 伊万 里焼の染付磁器(上) —初期伊万里の染付 から輸出用染付磁器 へ—	〃	古美術	79	唐八焼の製作時期に 関する一考察	山川 浩実 徳島県博 物館紀要	17
東洋の染付十 伊万 里焼の染付磁器(下) —伊万里焼から鍋島 焼への和様意匠の展 開と染付磁器—	〃	〃	80	古代の志段味に關する 覚え書き—野田鎮 夫氏採集の円面硯4 例—	犬塚 康博 名古屋市 博物館研 究紀要	9
伊万里市大川内山民 窯樋口家土型につい て	吉永 陽三	佐賀県立 九州陶磁 文化館研 究紀要	1	灰釉陶器の研究 I— 岐阜県・愛知県下の 集落址出土例の分 析—	斎藤 孝正 名古屋大 学文学部 研究論集	95
肥前古窯の変遷—焼 成室規模よりみた—	大橋 康二	〃	〃	近世上方やきもの誌 1 三条粟田口焼	三好 一 日本美術 工芸	571
「源氏物語に因む 永 榮善五郎展」に寄せ て	九原 秀樹	茶道雑誌	50—5	近世上方やきもの誌 2 粟田口焼の諸相	〃	572
<楽美術館開設七周 年記念展>数寄の作 陶—第三期展 近代 の数寄—	楽美術館研 究室	〃	〃	近世上方やきもの誌 3 粟田口焼の諸相	〃	573
やきもの・みかたの コツ 鑑陶の秘訣	富岡 大二 淡 交	〃	474	近世上方やきもの誌 4 吉田山に生まれ た神楽岡文山焼	〃	574
やきもの・みかたの コツ 鎌倉時代の無 釉陶1	〃	〃	475	近世上方やきもの誌 5 和歌とやきもの 大田垣蓮月 上	〃	575
やきもの・みかたの コツ 鎌倉時代の無 釉陶2	〃	〃	476	近世上方やきもの誌 6 和歌とやきもの 大田垣蓮月 下	〃	576
やきもの・みかたの コツ 室町時代の露 と鬼桶	〃	〃	477	近世上方やきもの誌 7 宮廷のやきもの 修学院焼 上	〃	577
のんこう一人と作品 —	赤沼 多佳	〃	480	近世上方やきもの誌 8 靈元法皇の享保 窯 修学院焼 下	〃	578
特集 のんこう 名 品の鑑賞	〃	〃	〃	近世上方やきもの誌 9 宮廷のやきもの 野神焼	〃	579
やきもの・みかたの コツ 手鉢の鑑別	富岡 大二	〃	〃	中国船の伊万里焼輸 出	山脇悌二郎 日本歴史	462
やきもの・みかたの コツ 水指の鑑別	〃	〃	481	蟹沢焼について	佐々木浩一 入戸市博 物館研究 紀要	2

中 国			
揚州出土の唐代青花	朱金沢 江陽	出光美術館館報	52
古陶磁片交換始末	三上 次男	〃	54
表紙解説 染付牡丹唐草文輪花緑皿	弓場 紀知	〃	55
英国の博物館所蔵の遺跡出土中国陶磁	佐々木達夫	金沢大学文学部論集(史学科編)	6
中国博物館めぐり—陶芸史雑話—	藤岡 了一	学 叢	8
呉・晋(西晋)墓出土の神亭壺一系諸および類型を中心に	長谷川道隆	考古学雑誌	71—3
染付龍文壺	弓場 紀知	国 華	1091
白磁—中国唐・宋の白磁を中心に—	河原 正彦	淡 交	477
高岭土史考(5)—兼ねて登石高岭と景德鎮の十世紀より十九世紀の製瓷業を論ず—	劉 白 新園焜	陶 説	394
『米色磁』について—米色磁は、できそこないの青磁ではない—	中村 準祐	〃	395
中国陶磁史(一) 新石器時代の陶器—土器と彩陶—	弓場 紀知	〃	397
中国陶磁史(二) 新石器時代の陶器(2)	〃	〃	398
中国陶磁史(三) 殷・周時代の陶器	〃	〃	399
中国陶磁史(四) 春秋・戦国の陶器	〃	〃	400
中国陶磁史(五) 漢代の陶磁(1)—灰釉陶と漢代の青磁—	〃	〃	402
卵白釉瓷年代考	陳 文平	〃	403
中国陶磁史(六) 漢代の陶磁(2)—緑釉・褐釉—	弓場 紀知	〃	〃
染付はいつ生まれたか	佐々木達夫	〃	404
中国陶磁史(七) 秦・漢の俑と明器	弓場 紀知	〃	〃
中国陶磁史(八) 三国・六朝の青磁	〃	〃	405
清代前期の景德鎮窯業	佐久間重男	東洋陶磁	14
二つの陶製家形器	弓場 紀知	〃	〃
新安沈没船と元代の瓷器生産	馮 先銘	〃	〃

韓国国立博物館の中国陶磁—青磁を中心に— 鄭 良謨 東洋陶磁 14

文化財レビュー 中国・龍泉窯を訪ねて 大橋 康二 文明のクロスロード 20

東窯といわれる青磁碗について 長谷部楽爾 MUSE-UM 426

朝鮮・その他

新羅の陶製横笛について 竹谷 俊夫 朝鮮学報 119・120

高麗青磁の出現 吉岡 完祐 〃 〃

井戸郷窯からの報告(1)—井戸茶碗生産地に於ける新研究— 崔 楨幹 陶 説 394

井戸郷窯からの報告(2)—井戸茶碗生産地に於ける新研究— 〃 〃 395

新発見 カロン窯「緑釉陶器」の窯址 糸井 健二 〃 397

土 器

日 本

沖縄で韓半島簡文土器出土—ソウル大学博物館・任孝宰教授チーム、確認— 黄 圭鎬 アジア公論 163

若木二丁目出土の堀之内式土器について 小西 雅徳 板橋区立郷土資料館紀要 5

門前式土器の検討 熊谷 常正 岩手県立博物館研究報告 4

上東式土器の細分編年基準 高橋 護 岡山県立博物館研究報告 7

「大久」銘の平瓶と二・三の問題 間壁 葭子 倉敷考古館研究集報 19

東播系中世須恵器生産の成立と展開—神出古窯址群を中心に— 森田 稔 神戸市立博物館研究紀要 3

播磨大蔵山遺跡 1—縄文土器— 中村 善則 〃 〃

東日本出土の飛鳥・奈良時代の畿内産土師器 林部 均 考古学雑誌 72—1

初期須恵器の窯跡—近畿地域とくに陶邑窯跡群および一須賀窯跡について— 中村 浩 考古学ジャーナル 259

東北地方における発生期の須恵器窯跡 渡辺 康伸 〃 〃

関東地方における発生期の須恵器窯 酒井 清治 〃 〃

中部・東海地方における発生期の須恵器窯	斎藤 孝正	考古学ジャーナル	259
和歌山県における発生期の須恵器窯	武内 雅人	〃	〃
島根県における初期須恵器について	川原 和人 井上 寛光	〃	〃
四国地方の須恵器窯	松本 敏三	〃	〃
九州における発生期の須恵器窯	武末 純一 平田 定幸	〃	〃
亀ヶ岡式土器研究の現状と展望	村越 潔	〃	261
亀ヶ岡式土器の地域差	藤村 東男	〃	〃
今津遺跡にみる亀ヶ岡式土器	岡田 康博	〃	〃
中山遺跡にみる亀ヶ岡式土器	高橋 忠彦	〃	〃
中世土器研究の現状	橋本 久和	〃	268
加曾利Ⅱ式土器にみられる大木式土器の要素	谷井 彪	埼玉県立歴史資料館研究紀要	8
埼玉における古代窯業の発達(8)	今井 宏	〃	〃
北武蔵における7・8世紀の須恵器の系譜—立野遺跡の再検討を通して—	酒井 清治	〃	〃
東京都板橋区前野町遺跡出土の土器について	星 龍象	駿台史学	67
近畿地方における中世の須恵器	荻野 繁春	東洋陶磁	14
5～6世紀の大坂陶邑産須恵器の分布(第3報)—小限窯跡群(福岡県甘木)周辺の古墳出土須恵器の産地推定—	三辻 利一	奈良教育大学紀要	35—2
是川中居遺跡出土の縄文時代晩期終末期から弥生時代の土器	工藤 竹久 藤田 俊夫	入戸市博物館研究紀要	2
南千島択捉島出土の北筒式土器	野村 崇	北海道開拓記念館研究年報	14
東土川西遺跡の弥生土器—乙訓地域における第5様式～庄内式土器の変遷	国下 多美	向日市文化資料館研究紀要	1
長岡京の墨書土器	清水 みき	〃	〃
西志賀遺跡出土の古式須恵器	西山 克巳	明治大学考古学博物館報	1
朝鮮			
朝鮮有文土器の編年と地域性	宮本 一夫	朝鮮学報	121

瓦

日 本

古代山背の寺院造営	森 郁夫	学 叢	8
畿内の初期瓦生産と工人の動向	菱田 鉄郎	史 林	337
文化財 レポート 197 史跡上野国分寺跡出土の文字瓦について	前沢 和之	日本歴史	454
鎌倉における瓦の様式—鎌倉時代の瓦当文様を中心に—	原 広志	仏教芸術	164
博多出土の北方系瓦のルーツを求めて	常松 幹雄	文明のクロスロード	19

朝 鮮

総督府時代における朝鮮瓦磚研究史(一)	井内 功	韓国文化	80
総督府時代における朝鮮瓦磚研究史(二)	〃	〃	81
総督府時代における朝鮮瓦磚研究史(三)	〃	〃	82
総督府時代における朝鮮瓦磚研究史(終)	〃	〃	83

金 工

日 本

関西大学蔵銀象嵌把頭について—亀甲繁文の類例と考察—	網干 善教	関西大学考古学等資料室紀要	3
アート・ニューズますます面白くなった斑鳩の里 藤の木古墳出土の鞍金具をめぐって		芸術新潮	435
銅削面蔵王権現像雑攷	有賀 祥隆	国 華	1094
伝英一蝶下絵茶室半鐘と雷電為右衛門の袂鐘	久保 仁平	史迹と美術	565
雲龍釜とその周辺<一>	長野 裕	淡 交	474
雲龍釜とその周辺<二>	〃	〃	475
雲龍釜とその周辺<三>	〃	〃	476
雲龍釜とその周辺<四>	〃	〃	477
雲龍釜とその周辺<六>	〃	〃	480

雲龍釜とその周辺 〈七〉	長野 裕 淡 交	481
雲龍釜とその周辺 〈八〉	〃 〃 〃	482
雲龍釜とその周辺 〈九〉	〃 〃 〃	483
雲龍釜とその周辺 〈十一〉	〃 〃 〃	485
雲龍釜とその周辺 〈十二〉	〃 〃 〃	486
若狭亡失鐘銘集	杉本 泰俊 福井県史 研究	4
宮崎・大雄寺蔵明德 二年銘雲版	西村 強三 仏教芸術	166
国宝 金銅経箱	鈴木 規夫 文化財 (月刊)	271
“金印国家群”のなか の「漢委奴國王」印	梶山 勝 文明のク ロスロード	19
光明寺梵鐘（正平七 年銘）の作風につ いて	鈴木 友也 三浦古文 化	39
冠を副葬した古墳と その被葬者の性格に ついて一特に広帯式 冠を中心にして一	山崎 恒哉 歴史と構 造	14

青 銅 器

倉敷考古学館提供の 資料による青銅器の 原料産地推定	馬淵 久夫 倉敷考古 平尾 良光 館研究集 報	11
須玖永田遺跡出土の 銅鏡鏡型	春日市教育 考古学雑 委員会 誌	71—2
那珂八幡古墳と副葬 の三角縁神獣鏡につ いて	井沢 洋一 〃	72—1
五・六世紀の大刀銘 と鏡銘—「わが国最 古の文章」問題—	徳光 久也 文 学	54—3
割られた鏡	高倉 洋彰 文明のク ロスロード	21
名古屋市守山区上志 段味出土の銅剣につ いて	梶山 勝 名古屋市 博物館研 究紀要	9
福岡市樋渡遺跡出土 銅製品の保存修復研 究	青木 繁夫 保存科学	25
(付)樋渡遺跡 K75号 甕棺出土の細形銅剣 把頭飾の下部を巻い た紐について	布目 順郎 〃 〃	〃 〃
伝福岡県及び高知県 若滝出土の細形銅剣	石川日出志 明治大学 考古学博 物館館報	2

中国・その他

表紙解説 饗賛文甬	弓場 紀知	出光美術館館報	56
出光美術館所蔵の先 Ⅰ式銅鼓—失蠟法で 鑄造された先へーガ —Ⅰ式銅鼓発見の意 義—	今村 啓爾	〃	〃
日本出光美術館収蔵 殷周銅器	王 世民	〃	〃
太宰府天満宮蔵の中 国・朝鮮鏡	西村 強三	九州歴史資料館研究論集	11
編鐘の設計と構造— 虢氏編鐘を中心に—	岡村 秀典	泉屋博古館紀要	3
蔵品より 甌叔旅鐘	吉本 道雅	〃	〃
蔵品より 楚公蒙鐘	間瀬 収芳	〃	〃
蔵品より 通甗	木村 秀海	〃	〃
「方格規矩鏡」の図紋 の系譜—一刻婁博局去 羊の銘文をもつ鏡に ついて—	西田 守夫	MUSE-UM	427

甲 冑

日 本

忘れられた日本美の 粹 男の晴姿変り兜 はなぜ生まれたか	宮崎 隆旨 芸術新潮	438
忘れられた日本美の 粹 男の晴姿 死を 意識した兜美学	青柳 恵介 〃 〃	〃 〃
近世甲冑師の流派形 成に関する一考察— 明珍派を中心とし て—	宮崎 隆旨 奈良県立 美術館紀 要	2
潤朱塗葵形張懸兜	広井 雄一 文化財 (月刊)	268
米国の「変り兜」展	〃 〃 〃	〃 〃

刀 剣

日 本

岩手の古代鉄器に関 する検討(4)—自然 科学的手法による古 代鉄器調査—	高橋 信雄 岩手県立 赤沼 英男 博物館研 究報告	4
「正法年譜住山記」と 薄衣法幢寺	大矢 邦宣 〃 〃	〃 〃
鐔に刻まれた「ここ ろ」の世界	名久井文明 〃 〃	〃 〃
忘れられた日本美の 粹 男の晴姿 刀装 のファッション	小笠原信夫 芸術新潮	438

昭和 61 年東洋古美術文献

日本における龍鳳環頭大刀の製作と配布——一つの試論——	穴沢 啄光 馬目 順一	考古学ジャーナル	266
家康公と贈答の刀剣類	辻本 直男	大 日 光	58
備前国宇甘鍛冶の研究 刀匠篇(三)	中津 勝巳	刀剣美術	348
シンボジウム「備前刀を考える2」——古備前から古一文字へ——古備前と鎌倉期の友成	辻本 直男	〃	349
シンボジウム「備前刀を考える2」——古備前から古一文字へ——「七種の正恒」について	加島 進	〃	〃
シンボジウム「備前刀を考える2」——古備前から古一文字へ——後鳥羽院鍛冶について	小笠原信夫	〃	〃
備前国宇甘鍛冶の研究 刀匠篇(四)完	中津 勝巳	〃	〃
備中青江私論(その三)——完	川相 勝	〃	350
特集 江戸新刀の研究 江戸の石堂鍛冶	小笠原信夫 飯田 俊久	〃	352
半太刀考	小笠原信夫	〃	356
特集 桃山時代の刀剣 徳川家と康継・繁慶・重国	辻本 直男	〃	357
特集 桃山時代の刀剣 尾張の刀工 伯耆守藤原信高銘についての一考察	加藤 博司	〃	〃
肥前刀の宗長・吉長彫について	深江 泰正	〃	358
肥前刀雜記(七) 掟と特徴——茎仕立て——	横山 学	〃	〃
「日本美術名宝展」より名宝紹介3——梨地螺鈿金荘飾剣	池田 宏	文化財(月刊)	279

西 ア ジ ア

ササン朝帝王の短剣に関する一考察	田辺 勝美	美術史論叢	2
------------------	-------	-------	---

染織・服飾

日 本

県立博物館の織物1——手織——	与那嶺一子	沖縄県立博物館紀要	12
忘れられた日本美の粹 男の晴姿 陣羽織		芸術新潮	438

忘れられた日本美の粹 男の晴姿 第二部 江戸っ子のファッション 江戸っ子は「ハレ」が生きがい	西山松之助	芸術新潮	438
忘れられた日本美の粹 男の晴姿 第二部 江戸っ子のファッション 江戸服飾余話	遠藤 武	〃	〃
忘れられた日本美の粹 男の晴姿 第二部 江戸っ子のファッション 男の正装史	高田 俊男	〃	〃
近世前期小袖意匠の系譜——寛文小袖に至る二つの系統——	丸山 伸彦	国立歴史民俗博物館研究報告	11
ヤマアイの染料色素について(第2報)	佐藤 幸治 長谷川正男	古文化財の科学	31
江戸時代絹織物の劣化	柳 悦洲 胡 衛軍 平林 潔	〃	〃
正倉院の新発見上代錦(前篇)	松本 包夫	正倉院年報	8
岩滝町定山遺跡出土の版木について	安藤 信策	丹後郷土資料館報	7
日光山輪王寺伝来胴着三領並びにそれらの修理及び復元模造について 上	神谷 栄子	美術研究	334
日光山輪王寺伝来胴着三領並びにそれらの修理及び復元模造について 下	〃	〃	336
重文 能装束 紺地白鷺文繡狩衣	河上 繁樹	文化財(月刊)	273
岐阜県根尾村春日神社の能装束一狩衣を中心に——	〃	MUSE-UM	426
法隆寺献納宝物 染織幡四旒——重要資料緊急修理(昭和六十年)を終えて 上——	沢田むつ代	〃	429

中国・その他

岡山市立オリエント美術館所蔵『鳥連珠円文裂』について	道明三保子	岡山市立オリエント美術館研究紀要	5
竹虎文様緞子	切畑 健	文化財(月刊)	268

漆 工

日 本

八重山の漆について	小野まさ子	沖縄県立博物館紀要	12
-----------	-------	-----------	----

佐野長寛作 龍鳳凰 漆絵時給食籠	灰野 昭郎	学 濃	8
阿字螺鈿時給月輪形 厨子(鏡弥勒像)	中野 玄三	国 華	1095
貞応三年銘の鏡弥勒 像と百光遍照鏡	真鍋 俊照	〃 〃	
二つの片輪車時給螺 鈿手箱	河田 貞	〃	1098
『日本美術名宝展』の 漆工芸	荒川 浩和	古 美 術	80
「日本美術名宝展」よ り名宝紹介1—松椿 時給手箱	灰野 昭郎	文 化 財 (月 刊)	277
重文—桐竹鳳凰時給 文台硯箱	荒川 浩和	〃 〃	
鎌倉時代漆芸技法資 料1—梅時給手箱・ 片輪車時給螺鈿手 箱—	中里 寿克	保存科学	25
近世大名婚礼調度に ついて(上)—近世漆 工芸基礎資料の研究—	荒川 浩和 小松 大秀 灰野 昭郎	MUSE- UM	419
近世大名婚礼調度に ついて(下)—近世漆 工芸基礎資料の研究—	〃	〃	420
太鼓形酒筒について	鈴木 規夫	〃	426
文献資料にみる漆芸 品(1)—『仁和寺御 室御物実録』をめぐ って—	小松 大秀	〃	427

朝鮮

李朝の螺鈿について —高麗・李朝の過渡 的遺例をめぐって—	高橋 隆博	奈良県立 美術館紀 要	2
李朝の螺鈿文様	〃	日本美術 工芸	574

玉石工

表紙解説 玉戈	弓場 紀知	出光美術 館館報	54
三輪山及びその周辺 出土の子持勾玉	佐々木幹雄	大 美 和	71
中世石造遺物調査 (1)—吹上町千手 院、朝霞市本仙寺所 蔵の宝篋印塔につい て—	村上 義彦 中島 安 酒井 清治	埼玉県立 歴史資料 館研究紀 要	8
〔資料報告〕下関市功 山寺の石香炉	内田 伸	史迹と美 術	561
宝篋印塔形の成立に ついて	関根 俊一	〃	562
肥後舟底五輪塔の銘 文について	甲斐 常興	〃	564
〔資料紹介〕小牧市正 眼寺の石燈籠	関戸 武雄	〃	565

天石門別保布羅神社 釈塔復原考	八木 俊乗	史迹と美 術	567
茨城県筑波地方の毘 沙門天碑について	藪崎 香	〃	569
中興山城の双獅子石 灯—故小川敬吉氏蒐 集資料より—	杉山 信三	朝鮮学報	119・120
殷墟婦好墓出土の玉 器若干に対する注釈	林 巳奈夫	東方学報 京都	58
木 工			
書評『木器集成 図 録』近畿古代編、奈 良国立文化財研究所 史料第二七冊	宇野 隆夫	史 林	338
相模金目光明寺の厨 子と本堂解体調査	関口 欣也	三浦古文 化	39

ガラス工

正倉院白瑠璃碗の源 流—その技法的伝統 の継承と創造—	谷一 尚	岡山市立 オリエン ト美術館 研究紀要	5
文政二年(一八一九) 江戸東両国広小路に 於ける「ぎやまん大 燈籠」の見世物	戸沢 道夫	GLASS	20
江戸時代のツイスト グラス	棚橋 淳二	〃	21
金層ガラス珠の東方 伝播	谷一 尚	〃	〃
壁画に描かれたガラ ス容器—敦煌莫高窟 と法隆寺金堂旧壁画—	〃	美術史	119

工芸その他

水軍の大鋸	村松貞次郎	学 鑑	83—8
草戸千軒出土の独楽	田辺 英男	草戸千軒	152
出島の調査と出土遺 物—特にクレイパイ プについて—	永松 実	たばこと 塩の博物 館研究紀 要	2
嵯峨人形とその衣装 上	野村 朋子	日本美術 工芸	568
嵯峨人形とその衣装 中	〃	〃	569
嵯峨人形とその衣装 下	〃	〃	570
銅雀硯考	杉原たく哉	美術史研 究	24
和琴の源流をさぐる	佐田 茂	文明のク ロスロー ド	19
千代姫の金唐革	イザベル・ 田中・ファン ダーレン	MUSE- UM	425

建築一般

東アジアにおける日
韓両国古代建築の位
置について 伊藤 延男 韓国文化 77

日 本

「国家は古建築物を
保存すべし」建築雑
誌1895年2月号 伊
東忠太一魑魅魍魎の
彼方について 稲葉 信子 建築雑誌 1246

村田治郎博士を悼む 川上 貢 建築史学 6

高松宮家本「桂御別
業記」 嗣永 芳照 〃 〃

文化財レポート201
昭和六〇年度の史跡
等の指定(上) 日本歴史 458

文化財レポート202
昭和六〇年度の史跡
等の指定(下) 〃 459

明障子考 小泉 和子 百(月刊) 279

都市・集落

日 本

京都市内およびその
近辺の中世城郭一復
元図と関連資料一 山下 正男 京都大学
人文科学
研究所調
査報告 35

近世初期城下町のヴィ
スタに基づく都市
設計一諸類型とその
変容 宮本 雅明 建築史学 6

日本都市史 伊藤 毅 〃 〃

近世初期都市の景観
政策と都市造形一三
階建町家建設奨励策
と「二階町」をめぐっ
て 宮本 雅明 〃 7

飛鳥京城論の検証 井上 和人 考古学雑
誌 71-2

文化財レポート195
長岡京跡発掘調査近
況 山中 章 日本歴史 452

飛鳥川の「川原」 田村 円澄 〃 455

文化財レポート198
本町遺跡一播磨国府
推定地一の調査 秋枝 芳
山本 博利 〃 〃

<住居人類学>の試
み5 住居における
オモテとウラ 大河 直躬 百(月刊) 281

中世都市鎌倉の地割
制試論 大三輪龍彦 仏教芸術 164

鎌倉の武家屋形と都
市住居一中世鎌倉市
街地の居住様態一 河野真知郎 〃 〃

中 国

中国都市城壁の源流
—古代西アジア、イ
ンドと関連して— 小谷 仲男 富山大学
人文学部
紀要 10

建 造 物

日 本

四天王寺一食堂跡一
(食堂再建計画に伴
う発掘調査報告書) 大谷女子大
学資料館 大谷女子
大学資料
館報告書 8

方広寺の成立とその
性格 平岡 定海 大手前女
子大学論
集 20

「鳥居」管見 白井伊佐牟 大 美 和 70

日本最古の飛鳥寺復
原—パシフィック大仏と
蘇我馬子のニューモ
ード鑑 猪熊 兼勝 芸術新潮 437

倚廬、休廬、廬—建
築形式からみた大管
宮正殿の形成につい
ての一試論 丸山 茂 建築史学 6

床ノ間の源流と成立
附、上段の源流と成
立 太田 静六 〃 〃

「中世仏堂」に於ける
内陣・礼堂の性格—
主として寺院法から
見て— 山岸 常人 〃 〃

高野山金堂と両界曼
荼羅を安置する中世
本堂 藤井 恵介 〃 7

創建期唐招提寺の造
営経過 内藤 栄 芸 叢 3

高知県岡豊城跡発掘
調査概報 松田 直則 考古学ジ
ャーナル 261

近世仏塔の意匠と構
造(1)—中国・四国
・九州地方の遺構— 浜島 正士 国立歴史
民俗博物
館研究報
告 11

檀越寺院式伽藍配置
について—伊勢崎市
による— 時枝 務 史迹と美
術 568

但馬名草神社三重塔
と出雲大社の神仏分
離 中西 亨 〃 569

春日若宮について 永島福太郎 神道古典
研究 8

東照宮建築雑感—空
間構成とその意匠— 小西 敏正 大 日 光 58

薬師寺の創建と所依
経典—南都造像史研
究拾遺— 長谷川 誠 筑波大学
芸術年報 1986

金沢城の発掘—1981
—藤右衛門丸北側法
面裾部発掘報告 貞末 堯
石崎 俊哉
前田 清彦 日本海域
研究所報
告 18

檜屋敷考(下)―その意味と機能―	宮本 雅明	日本建築学会論文報告集	360	上行寺と上行寺周辺の 中世資料	千々和 到	三浦古文化	40
香取神宮本殿	三浦 正幸	〃	362	共同研究日本古代に おける仏教受容(4)	神 英雄	龍谷大学 仏教文化 研究所紀 要	25
「多武峯談山神社本 殿」に対する討論	山岸 常人	〃	〃	古代陸奥国における 仏教受容形態に關す る一考察―福島市所 在腰浜廃寺を例に一			
法成寺の伽藍とその 性格	清水 擴	〃	363				
平安期貴族住宅に於 ける「礼」向きの決定 の要諸因について	飯淵 康一	〃	368	朝鮮			
平安期貴族住宅にお ける門の用法につい て	〃	〃	369	弥勒寺址と皇龍寺址 との遺構比較考察	張 慶浩	アジア公 論	162
文化財レポート196 肥前名護屋城跡と陣 跡の調査	高瀬 哲郎	日本歴史	453	百済の石塔	宋 錫範	韓国文化	78
文化財レポート203 岐阜公園千畳敷―織 田信長居館伝承地― における発掘調査	高木 洋	〃	460	新羅の石塔	〃	〃	80
書院造における書院 の源流	太田 静六	〃	461	高麗の石塔	〃	〃	83
文化財レポート204 足利・法界寺址の調 査	前沢 輝政	〃	〃	韓の石と木の建築と その保護	宮沢 智士 三沢 博昭	文化財 (月刊)	274
文化財レポート205 海会寺遺跡の調査	広瀬 和雄	〃	462	南アジア			
江戸町屋敷における 「表」と「裏」	玉井 哲雄	百 科 (月刊)	279	ネパールの五重塔型 建築	佐橋 清宏	史迹と美 術	565
平城京における薬師 寺の造営	大橋 一章	美術史研 究	23	アジャンター後期石 窟寺院の入口裝飾構 成について	平岡三保子	美学美術 史研究論 集	4
鎌倉永福寺とその苑 池	馬淵 和雄	仏教芸術	164	庭園			
鎌倉の社寺遺跡の態 様と事例	松尾 宣方 斎木 秀雄	〃	〃	日本			
九州黄檗寺院の建築 ―中国建築と黄檗宗 建築の二系例―	山本 輝雄	〃	166	＜名園めぐり＞11 三宝院庭園	中根 金作	茶道雑誌	50—1
「中世仏堂」における 後戸	山岸 常人	〃	167	＜名園めぐり＞12 西芳寺庭園(一)	〃	〃	50—2
山岳宗教建築の礼拝 空間―その成立と展 開―山岳宗教の建 築(上)―	桜井 敏雄	〃	168	＜名園めぐり＞12 西芳寺庭園(二)	〃	〃	50—4
大峯山寺発掘調査に ついて	菅谷 文則 前園実知雄 西藤 清秀	〃	〃	＜名園めぐり＞13 慈照寺(銀閣寺)庭園 (一)	〃	〃	50—5
大峯山寺本堂建築に ついて	松田 敏行	〃	〃	＜名園めぐり＞14 慈照寺(銀閣寺)庭園 (二)	〃	〃	50—7
権現堂の修理	青木 弘治	文化財 (月刊)	269	＜名園めぐり＞15 鹿苑寺(金閣寺)庭園	〃	〃	50—9
首里城正殿跡の調査	当真 嗣一 上原 静	〃	〃	鎌倉永福寺とその苑 池	馬淵 和雄	仏教芸術	164
天台の建築	藤井 恵介	〃	271	毛越寺庭園の発掘調 査と復元整備	荒木 伸介	文化財 (月刊)	268
西教寺本堂内陣	吉田 靖	〃	272	名勝識名園とその復 旧整備	空 正夫	〃	269
江戸時代の九州にお ける中国建築文化 黄檗宗寺院建築を資 料として	山本 輝雄	文明のク ロソロー ド	19	中国			
相模金目光明寺の厨 子と本堂解体調査	関口 欣也	三浦古文 化	39	海外研修報告 中国 林庭園(特に江南の 園、及日本庭園と の比較について)	稲田 尚之	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要	30

墳 墓

日 本

- 東北日本における古墳文化の成立と展開—とくに福島・宮城・山形県を中心として— 大塚 初重 駿台史学 67
- 副葬鏡組成による前期古墳の編年試論 千葉 博之 〃 68
- 伴林光平の陵墓研究と考古学—光平のみた藤ノ木古墳— 上田 宏範 帝塚山学院大学研究論集 21
- 福島県・中田装飾横穴古墳の色彩—古墳の赤色の視知覚的研究2— 小町谷朝生 東京芸術大学美術学部紀要 21
- 文化財レポート199 白岩西中世墳墓について 前田 義人 日本歴史 456
- 鎌倉の葬制 玉林 美男 仏教芸術 164
- 那智山経塚について 三宅 敏之 〃 168
- 虎塚古墳の石室の温度環境について 見城 敏子 保存科学 25
- 横浜市金沢区六浦地域のやぐら群について—上り寺やぐら群を中心とした分布調査報告— 倉多 正胤
井上 哲朗
宮瀧 交二 三浦古文化 40

朝 鮮

- 百済土壙墓の研究 安 承周 アジア公論 167
- 高麗僧侶の墓塔について—特に法泉寺智光国師玄妙塔— 杉山 信三 朝鮮学報 118
- 高句麗広開土王陵墓比定論の再検討 浜田 耕策 〃 119・120
- 統一新羅の陵墓の考察—十二支像をもつ王陵を中心として— 斎藤 忠 〃 〃
- 文化財リビュー 韓国、全羅北道益山・笠店里、五世紀末百済古墳と遺物 全 栄来 文明のクロスロード 20
- 伽倻古墳の内部主体の変遷—東亜大調査の福泉洞古墳群をめぐって— 木村 光一 歴史と構造 14

建 築 部 材

日 本

- 正倉院文書に見える建築用語 福山 敏男 正倉院年報 8

正倉院古文書、(大日本古文書、編年文書、第一巻～第二十五巻)物名索引(建築部材関係項)

継手・仕口雛形の書誌と類型—継手・仕口雛形の研究 その1—

建築空間の知覚的特性による構成部材と日本伝統建築における空間特性(その2)

建築規模の変化と木割の方法

いわゆる『木匠之注文』(『寿彭寛書』)における堂・社・門の木割体系

建築空間の知覚的特性による構成部材の分類—日本伝統建築における空間特性(その3)—

「孫七覚書」との比較による原本「大工斗墨曲尺之次第」鳥居木割の復元考察—1. 検証の方法と冒頭部の考察—

高山「願書留」の建築活動関係文書—天保年間高山における建築活動—その1—

建築空間のイメージと構成部材の知覚的特性から見た日本建築の空間特性—日本伝統建築における空間特性(その4)—

高山の「建家造作建具巨細書上帳」天保年間高山における建築活動—その2—

継手・仕口の基本型と変型、複合型—継手・仕口雛形の研究—その2—

建 築 そ の 他

越前における大工組織について—今庄郷大工と永平寺門前大工—

技術と工匠 (二)技術

大工技術書の著者

社寺普請における気仙大工とその系譜について—江戸期および明治期の棟札・文献資料を中心に—

- 関根 真隆 正倉院年報 8
- 内藤 昌彦 日本建築学会論文報告集 360
- 岡島 達雄 〃 361
- 岡島 達雄 〃 362
- 渡辺 勝彦 〃 〃
- 岡島 達雄 〃 363
- 渡辺 保弘 〃 366
- 上野 邦一 〃 367
- 岡島 達雄 〃 〃
- 上野 邦一 〃 370
- 内藤 昌彦 〃 〃
- 日向 進 京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文 34
- 溝口 明則 建築史学 6
- 伊藤 平左エ門 〃 7
- 高橋 恒夫 日本建築学会論文報告集 363

日中石橋文化の比較	山口 裕造	文明のクロスロード	19	文化財保存環境について：2 文化財活用の条件	登石 健三	博物館研究	221
石造アーチ橋の技術史的側面 長崎の石橋群を中心にして	林 一馬	〃	21	文化財保存環境について：3 文化財の傷み(1)	〃	〃	222
保存科学・修復技術				文化財保存環境について：4 文化財の傷み(2)	〃	〃	223
芝居絵馬の保存修復処置の研究	東京国立文化財研究所	麻布美術館研究紀要	2	古墳石室公開時の照明	門倉 武夫	保存科学	25
金属器の修復と観察 圭頭と頭椎一柄頭の取り付けと柄作り手順一	横田 義章	九州歴史資料館研究論集	11	光モニターの利用一展示照明の安全な使用のために一	見城 敏子	〃	〃
倉敷考古学館提供の資料による青銅器の原料産地推定	馬淵 久夫 平尾 良光	倉敷考古学館研究集報	19	虎塚古墳の石室の温度環境について	〃	〃	〃
色金の着色層の観察一銅について一	村上 龍栄 新山 正弘	古文化財の科学	31	古代漆の分析の際の前処理	〃	〃	〃
ヤマアイの染料色素について(第2報)	佐藤 幸治 長谷川正男	〃	〃	酸性紙の中和について(第1報) ジェチル亜鉛法の追試	新井 英夫 森 八郎	〃	〃
和紙の劣化に及ぼすドウサの影響	稲葉 正満 杉下龍一郎	〃	〃	山口県龍蔵寺藏鎗金四天王像図屏の保存修復	中里 寿克	〃	〃
江戸時代絹織物の劣化	柳 悦洲 胡 衛軍 平林 潔	〃	〃	福岡市樋渡遺跡出土銅製品の保存修復研究	青木 繁夫	〃	〃
[資料]法隆寺金堂壁画調査の回顧(続)	山崎 一雄	〃	〃	(付)樋渡遺跡K75号甕棺出土の細形銅剣把頭飾の下部を巻いた紐について	布目 順郎	〃	〃
東南アジアの遺跡の保護と国際協力一国際シンポジウム「アジアの文化遺産の再発見」一	石沢 良昭	博物館研究	214	博物館における変色・褪色の問題について一日本画顔料を用いた予備的観察から一	小林 幸雄	北海道開拓記念館研究年報	14
博物館資料の保存科学	伊藤 延男	〃	216	＜資料紹介＞「British Museum Department of Conservation」抄訳『大英博物館の保存修復』	菅居 正史	奈良県立美術館紀要	2
文化財保存環境について：1 文化財の活用・損傷・保存	登石 健三	〃	220				

東洋古美術

昭和62年

総記

東アジア

東アジアにおける仏具研究の課題	荒川 維久	考古学ジャーナル	285
馬の博物館 開館十周年記念 馬の美術名品展	末崎 真澄	古美術	82
静嘉堂文庫展示館開設十周年記念名宝展—日本・中国・朝鮮の美術展	玉虫 敏子	〃	84
馬の美術名品展/馬の博物館開館十周年記念	末崎 真澄	文化財(月刊)	286
第十一回国際研究集会「日本・東洋美術における転換期の諸問題」	関口 正之	〃	291

日本

上野国綿貫観音山・八幡観音塚古墳の副葬品をめぐる一考察—その組成と系譜—	石塚 久則 熊倉 浩 中東 耕志	群馬県立歴史博物館調査報告書	3
花山法皇中興一千年記念「西国三十三所観音霊場の美術」展	石川 知彦	古美術	82
大英博物館所蔵「日本・中国美術名品展」紹介	鷲塚 泰光	〃	〃
大英博物館所蔵『日本・中国美術名品展』	〃	〃	83
新館完成記念特別展 徳川美術館の名品	徳川 義宣	〃	84
徳川美術館新館完成記念特別展「源氏物語絵巻と王朝人の美意識」によせて	四辻 秀紀	〃	〃
日本の美	林 良一	駒沢大学文化	10
金沢市立中村記念美術館	戴下 宏	茶道雑誌	51—2
<香雪美術館 秋季展> 江戸時代の美術展—寛永・元禄を中心—	小田 栄一	〃	51—10
平安時代の東寺宝蔵と東寺相伝道具の形成	栗本 徳子	同志社大学博物館学年報	19

天台宗の造型活動をめぐって	高木 豊	仏教芸術	172
新指定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	280
金峯山信仰と美術	浜田 隆	〃	282
新指定の文化財	文化庁文化財保護部	〃	284
新指定の文化財美術工芸品(重要文化財)	〃	〃	285
新指定の文化財	〃	〃	291
飛鳥・白鳳文化と地域(備後)における造形文化	久替 歳治	文化史学	43
神奈川に関する美術文献目録—(2)—	斉藤 昌利	マトリクス	5

中国

大英博物館所蔵「日本・中国美術名品展」紹介	鷲塚 泰光	古美術	82
『日本・中国美術名品展』のスタイル・コレクション	荃信 祐爾	〃	83
大英博物館所蔵「日本・中国美術名品展」	鷲塚 泰光	〃	〃

絵画

東アジア

古代東アジアの経綵—延暦寺蔵紺紙銀字法華経をめぐる—	須藤 弘敏	仏教芸術	172
----------------------------	-------	------	-----

日本

第五回・書かれざる美術史の異論	瀬木 慎一	アートトップ	97
初期木版画に関する比較試論(二) 版型について	山上 実	愛知県立芸術大学紀要	16
伝永徳のいわゆる檜図屏風をめぐる	古田 紹欽	出光美術館報	57
表紙解説・扇面流貼付屏風のうち扇面	黒田 泰三	〃	58
床菜庵の結構とその常住の祖師像等の由来から一休を論ずる	古田 紹欽	〃	〃
新出の扇面流貼付屏風について(上)—貼付の室町時代大和絵扇面画を中心—	山根 有三	〃	〃
表紙解説・遊女歌舞伎図	黒田 泰三	〃	59

宋紫石と新井白石—江戸の真宗と儒教について—	中島 亮一	印度学仏教学研究	70	紅顔梨色阿弥陀如来の図像(上)	真鍋 俊照	金沢文庫研究	279
英泉画初期役者について—英泉の初期役者絵による「英泉」落款の変遷と上限についての考察—	新藤 茂	浮世絵芸術	88	『玉隠和尚語録』にみられる絵画資料	岩橋 春樹	鎌倉	54
絵本番付研究ノート—政演と春英—	宮尾 与男	〃	〃	淀川の黄金船—朝鮮通信使船行図—群馬県土岐家秘蔵の絵画—	辛 基秀	韓国文化	90
五波亭国貞画「俳優日時計」	新藤 茂	〃	〃	「おあん物語絵巻」本文の性格	栗山 俊彦	学術研究	36
本居宣長の来訪者記録にみる—篤重、浅草庵、霜解、俊満、融思の動向—	岩切信一郎	〃	89	正嘉本北野天神縁起絵について—新出断簡の紹介と弘安本との関係の考察—	若杉 準治	学 叢	9
歌舞伎の絵馬	菊池 明	〃	〃	彦根屏風模本 羽川珍重筆	狩野 博幸	〃	〃
広重の有田屋版東海道	武田鉄太郎	〃	〃	金碧画における箔の大きさと年代	源 豊宗	〃	〃
初代広重の版下絵「西遊記異形図会」七図	浅野 秀剛	〃	〃	美濃の南画家 村瀬秋水	白水 正	岐阜市歴史博物館研究紀要	1
寛政の三美人の戯れ絵	〃	〃	〃	土岐済美の画業について	大橋 乗保	京都工芸繊維大学工学部工芸学報告人文	35
山崎龍女考	杉松 治美	〃	90	日本初期文人画の成立過程に関する研究—南海と淇園を中心として—	佐々木丞平	京都大学文学部美学研究室研究紀要	8
書評—肉筆浮世絵Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	河野 元昭	〃	〃	大徳寺大仙院檀那之間模絵について—その革新性についての考察—	並木 誠士	〃	〃
作品紹介 立兵庫の美人図	檜崎 宗重	〃	〃	宗達筆「源氏物語関屋落標図屏風」について—宗達画の特質に関する一考察—	安田 篤生	〃	〃
鳥居清信・清倍論(一)—両者の対決から清倍の死まで—	安田 剛蔵	〃	91	絵巻物の空間構成—「石山寺縁起絵」第一、第二、第三および第五巻を指標として—	原口志津子	〃	〃
小布施の北斎について—新しい事実と解釈—	定村 忠士	〃	〃	小袖と風俗画—近世初期の解明のため—	佐藤 理恵	〃	〃
近代禅画の基礎的研究—白隠・遂翁・東嶺を中心として—	浅井 京子	鹿島美術財団年報	4	三人の絵師のこと—沖探容・沖一蛾・根本幽峨について—	小山勝之進	郷土と博物館	65
近世絵入版本の研究	大久保純一	〃	〃	尊田親王等「西塔院勸学講法則」について—金銀泥下絵のある料紙装飾の受容背景を中心に—	四辻 秀紀	金蔵叢書史学美術史論文集	14
尚古集成館における島津資料の調査研究—江戸時代鹿児島における狩野派絵画を中心—	永田雄次郎 田村 省三 松尾 千歳	〃	〃	『熊本県史料・近世篇』絵画関係記事の公刊について	大倉 隆二	熊本県立美術館研究紀要	1
「白描伊勢物語絵」を通して見た初期物語絵の研究	池田 忍	〃	〃	世良田長楽寺の牧翁の一画像	小野瀬和男	群馬県立歴史博物館紀要	8
室町時代山水画モチーフの文学的背景と自立過程	高見沢明雄 島尾 新	〃	〃	秘面の女と露面の女—中世女性の「外歩き」	保立 道久	化粧文化	16
室町時代土佐派作品の調査研究—中世後半期におけるやまと絵の展開	村重 寧茂 松原 照男 中野 香織	〃	〃				
近世初期土佐派の研究—京都都市立芸大所蔵土佐派資料を中心に—	岩間 香	〃	〃				
飯田家所蔵の菊池容斎書画類	相沢 正彦	神奈川県立博物館研究報告	13				
永源寺蔵約翁徳俟像について	渡辺 明義	金沢文庫研究	278				

昭和62年東洋古美術文献

初期風俗画描かれた湯女による髪結風俗	立部 紀夫	化粧文化	16	原三溪旧蔵・襖図屏風筆者考—宗達・光琳・光琳弟子をめぐる—	山根 有三 国 華	1104
後醍醐院本三十六歌仙絵	真保 亨	芸術研究報	7			
アート・ニュース 江戸絵画の“自然研究”「日本博物学事始」描かれた自然Ⅰ展を見て	越 宏一	芸術新潮	455	新出の初期洛中洛外図屏風について	小林 忠	1105
大特集 やさしく極める水墨画	中島 純司 編・解説			初期洛中洛外図屏風の絵画史料論的再検討	高橋 康夫	
中世雲母地障屏風の展開(一)—御物本既図屏風一雙の場合—	吉田 友之	芸術論究	14	上杉家本洛中洛外図再考—今谷氏の説に對して—	辻 惟雄	
尾形光琳筆「秋草白梅図団扇」について	川延 安直	芸 叢	4	養源院宗達画考	河野 元昭	1106
南波コレクション中の刊行諸国図について	三好 唯義	神戸市立博物館研究紀要	4	筑前黒田家伝来 韃靼人狩獵図屏風について	中山喜一郎	1107
鑑賞と研究 水墨画3 日本の水墨画 新たな唐絵の受容	高見沢明雄	国立博物館ニュース	481	歸齋北馬筆 五節供図	檜崎 宗重	
鑑賞と研究 水墨画4 水墨画の受容と裱林			482	青木木米筆 薦寿南星図扇面を中心に	吉沢 忠	
鑑賞と研究 水墨画5 詩画軸山水図の盛行			483	清拙正澄賛 布袋和尚図	赤沢 英二	1108
鑑賞と研究 水墨画6 水墨画家の輩出			484	司馬江漢筆 秋景蘆雁図 冬景蘆雁図	児島 薫	
鑑賞と研究 水墨画7 狩野派の出現	村重 寧		485	酒井抱一と「波図屏風」(上)—光琳筆「波濤図屏風」の創造的変奏	玉虫 敏子	1109
鑑賞と研究 水墨画8 桃山時代の水墨障屏画			486	雲谷等益筆 鯉図屏風	水尾比呂志	
鑑賞と研究 水墨画(完)江戸時代水墨画の諸相	松原 茂		487	大雅試論一二つの仕女図から	星野 鈴	
持光寺藏普賢延命菩薩画像小論	矢島 新 国 華		1099	研究資料 伏見稻荷大社祭礼図	檜崎 宗重	
研究資料 「真景図」の一様相—鯛崎波筆「梁川八景図」をめぐる—	井上研一郎			浮世絵名作展を展覧する前に	横田 洋一 古美術	81
与可心交賛 渡唐天神像	山下 裕二		1100	室町後期の関東水墨画を中心にして—『室町美術と戦国画壇』展、『ドラッカーコレクション』展	河合 正朝	
狩野山雪筆 洛外図について	奥平 俊六		1101	狩野家の血と力(二)名古屋城障壁画を中心に	松木 寛	
宮川長春筆 四季風俗江戸図巻について	檜崎 宗重			『蕉牕余吟』にあらわれる光琳と乾山(上)	川崎 博	
狩野永徳筆 梅花水禽・瀟湘入景図扇面	辻 惟雄			葛飾北斎 肉筆鑑賞(十四)『朝顔に鶴の図』一面 大英博物館蔵	永田 生慈	
研究資料 永徳筆梅花水禽・瀟湘入景図扇面に関する新資料	影山 純夫			遊楽図二題 『清水寺遊楽図』・『春秋遊楽図』	奥平 俊六	
立原杏所の「北越山水図巻」と「写生画巻」について	小川 知二		1103	世尊院蔵 京名所(東山・北野)遊楽図屏風—その特質と背景をめぐる—	成沢 勝嗣	
近江名所図の伝統一滋賀県立近代美術館本の紹介をかねて—	宮島 新一		1104	画帖形式の洛中洛外図について	勝盛 典子	

町田市立国際版画美術館 開館記念展「名作に見る日本版画」—その源流から錦絵登場まで—	河野 実	古美術	82	歌川豊春筆「浮絵阿蘭陀雪見之図」をめぐって—浮絵と同時代絵画の周辺—	内田 欽三	サントリ—美術館論集	2
絵巻の絵画空間 障屏画との関連を求めて—	吉田 友之	〃	〃	西川祐信研究序論	仲町 啓子	実践女子大学美術史学	2
絵巻の様式について	若杉 準治	〃	〃	円山応挙試論	内山 淳一	仙台市博物館調査研究報告	7
狩野家の血と力(三) 名古屋城障壁画を中心に	松本 寛	〃	〃	日本絵画に見る妖怪	辻 惟雄	太陽(別冊)	57
葛飾派の絵師たち	永田 生慈	〃	〃	「紫式部日記絵巻」に関する一考察	宮下 佳子	哲学会誌	11
『蕉隱余吟』にあらわれる光琳と乾山(下)	川崎 博	〃	〃	僧綱絵仏師研究史料(稿)	平田 寛	哲学年報	46
葛飾北斎肉筆鑑賞(十五)『女三の宮図』一幅	永田 生慈	〃	〃	范爵筆 十八羅漢図巻	錦織 亮介	デアルテ	3
狩野山楽の画蹟—梅に雀図、船中観月図、豊干図、枯木に鷹図—	大橋 乗保	〃	〃	木村探元研究序説	永田雄次郎	〃	〃
葛飾北斎肉筆鑑賞(十六)『二股大根と大黒図』一幅	永田 生慈	〃	83	「蜂須賀侯日光参詣絵巻」についての二・三の考察	山川 浩実	徳島県博物館紀要	18
『日本・中国美術名品展』の日本絵画	村重 寧	〃	〃	聖徳太子伝障子絵について	光川 康雄	同志社大学博物館学年報	19
栗田口絵師考(上)	相沢 正彦	〃	〃	『猿蓑庵合集 五編』—影印と翻刻—	山本 祐子	名古屋博物館研究紀要	10
狩野家の血と力(四) 名古屋城障壁画を中心に	松本 寛	〃	〃	浮世絵における透視画法—浮絵から広重まで—	大久保純一	名古屋文学部研究論集	99
葛飾派の絵師たち(2)	永田 生慈	〃	〃	西大寺愛染堂の障壁画について	稲畑ルミ子	奈良県立美術館紀要	3
福井県大安寺蔵「南蛮屏風」	磯 博	〃	〃	鎌倉時代南都絵仏師研究史料(稿)	平田 寛	南都仏教	57
狩野長吉筆『布袋図』とその周辺	中村 溪男	〃	〃	八字文殊画像の図像学的考察	内田 啓一	〃	58
東京国立博物館特別展「日本の水墨画」	村重 寧	〃	84	浮世絵師各人各様 1 鈴木春信と錦絵	小林 忠	日本古書通信	690
葛飾派の絵師たち(3)	永田 生慈	〃	〃	「名所図絵」雑記(1)	朝倉 治彦	〃	〃
栗田口絵師考(下)	相沢 正彦	〃	〃	浮世絵師各人各様 2 歌川豊春と浮絵	小林 忠	〃	691
田能村竹田の日記—新資料紹介—	宗像 健一	〃	〃	「名所図絵」雑記(2)	朝倉 治彦	〃	〃
葛飾北斎肉筆鑑賞(十七・十八・十九・二十)『梅樹図』一面『鯉魚図』一面『芋茄子と赤蜻蛉図』一面『葡萄図』一面	永田 生慈	〃	〃	浮世絵師各人各様 3 窪俊満と紅嫌い	小林 忠	〃	692
<作家紹介>幕末の文人画家 堀越雪兆とその周辺	小林 宏	埼玉県立博物館紀要	13	「名所図絵」雑記(3)	朝倉 治彦	〃	〃
堺市北十萬の阿弥陀三尊来迎図について	吉原 忠雄	堺市博物館館報	6	浮世絵師各人各様 4 喜多川歌麿と狂歌絵本	小林 忠	〃	693
<京都国立博物館特別展覧会> 絵巻	若杉 準治	茶道雑誌	51—4	「名所図絵」雑記(完)	朝倉 治彦	〃	〃
放屁譚三題	榊原 悟	サントリ—美術館論集	2	浮世絵師各人各様 5 磯田湖竜斎と柱絵	小林 忠	〃	694
				浮世絵師各人各様 6 勝川春章と肉筆画	〃	〃	695
				浮世絵師各人各様 7 歌川国芳と戯画	〃	〃	696
				浮世絵師各人各様 8 鳥居清倍と婢娼	〃	〃	697

昭和62年東洋古美術文献

浮世絵師各人各様 9 懐月堂度繁と美人版画	小林 忠	日本古書通信	698	降龍伏虎羅漢図説話 ／1 降龍羅漢図の巻	中村 興二	日本美術 工芸	588
浮世絵師各人各様 10 葛飾北斎と摺物	〃	〃	699	富士の絵 9 円山 四条派の富士図	成瀬不二雄	〃	〃
浮世絵師各人各様 11 歌川豊国と死絵	〃	〃	700	富士の絵 10 南画 の富士図	〃	〃	589
浮世絵師各人各様 12 歌川広重と風景 画	〃	〃	701	降龍伏虎羅漢図説話 ／2 降龍羅漢図の巻	中村 興二	〃	〃
創刊五十年記念特集 ・花と美術 序にか えて 日本美術史に おける花鳥画	源 豊宗	日本美術 工芸	580	降龍伏虎羅漢図説話 ／3 降龍羅漢図の 巻一十六羅漢図の説 話性一	〃	〃	590
花と美術 特集1 花を描く 題材とし ての花	武田 恒夫	〃	〃	富士の絵 11 司馬 江漢の富士図	成瀬不二雄	〃	〃
富士の絵 聖徳太子 絵伝の富士	成瀬不二雄	〃	〃	富士の絵 <最終 回> 葛飾北斎の富 士図	〃	〃	591
絵解きの系譜・日本 絵画鑑賞史試論／32 浦島子の絵巻と掛 幅	赤井 達郎	〃	〃	木版技法とその世界 考1 木版の曙	黒崎 彰	版画芸術	56
花と美術 特集1 花を描く 四季の景 物一王朝絵画の彩り	吉田 友之	〃	581	木版技法とその世界 考2 古代の木版刷 法	〃	〃	57
富士の絵 2 一遍 聖絵と遊行上人縁起 絵	成瀬不二雄	〃	〃	木版技法とその世界 考3 パレンの謎	〃	〃	58
絵解きの系譜・日本 絵画鑑賞史試論／最 終回 絵解きの禁令	赤井 達郎	〃	〃	対立・昇華・意匠 一尾形光琳筆「紅白 梅図屏風」の本質一	原田富士子	美学・芸 術学	2
花と美術 特集1 花を描く 水墨画の 花と鳥	金沢 弘	〃	582	奇想の図譜4 「か らくり」のからくり	辻 惟雄	百 科 (月刊)	292
狩野尚信と商山四皓 ・竹林七賢図	土居 次義	〃	〃	馬二題一『上杉 本 洛中洛外図』の一齣	瀬田 勝哉	〃	294
富士の絵 3 伊勢 物語絵の富士	成瀬不二雄	〃	〃	初期洛中洛外図に見 る武家第宅	今谷 明	〃	〃
花と美術 特集1 桃山、百花の図繚乱	脇坂 淳	〃	583	仏光寺派の名帳と絵 系図	神田 千里	〃	298
富士の絵 4 富士 曼荼羅図	成瀬不二雄	〃	〃	花鳥画にみる鳥たち	森岡 弘之	〃	301
花と美術 特集1 花を描く 琳派の草 花	仲町 啓子	〃	584	雲門寺藏書画貼交屏 風について	木村 重圭	兵庫県立 歴史博物 館総合調 査報告書	2
富士の絵 5 雪舟 の富士図	成瀬不二雄	〃	〃	極楽寺(八千代町)藏 『六道絵』の図様と年 代	菅村 亨	〃	〃
花と美術 特集1 花を描く 文雅の花	狩野 博幸	〃	585	海岸寺藏「住吉浜花 街図」屏風について	岩間 香	美 学	151
富士の絵 6 関東 水墨画の富士図	成瀬不二雄	〃	〃	俵屋宗達の造形思想 一法橋宗達落款の金 碧障壁画を中心に一	村瀬 博春	〃	〃
花と美術 特集1 花を描く 浮世絵の 花	赤井 達郎	〃	586	『役者似顔画早稽古』 とその周辺	大久保純一	美学美術 史研究論 集	5
富士の絵 7 狩野 探幽の富士図	成瀬不二雄	〃	〃	竹洞資料紹介「縮図」 と『知名記』	神谷 浩	〃	〃
花と美術 特集1 花を描く 現実空間 に咲く花一洋風画	三輪 英夫	〃	587	妙法寺藏妙法蓮華經 金字宝塔曼陀羅につ いて	宮 次男	美術研究	337
富士の絵 8 尾形 光琳の富士図	成瀬不二雄	〃	〃	真言八祖行狀図と麁 寺永久寺真言堂障子 絵 (五)	柳沢 孝	〃	〃
				常磐山文庫藏柿本人 麁像について	島尾 新	〃	338

ラクダを描く一円山 応震筆駱駝図をめぐ って	鈴木 広之	美術研究	338	上品上生来迎図の成 立—その思想と性格—	岩田 茂樹	文化学年 報	36
三溪園臨春閣障壁画 の復元的考察	〃	〃	339	米国・デトロイト市 における「雪舟と室 町水墨画」展	渡辺 明義	文化財 (月刊)	280
法然上人伝絵と靈験 図—法華経靈験図を 中心として—	米倉 迪夫	〃	〃	京都国立博物館特別 展絵巻	若杉 準治	〃	282
八幡大菩薩御縁起と 八幡宮縁起 附載一	宮 次男	〃	〃	承久本北野天神縁起 の六道巻について	真保 亨	〃	288
八幡大菩薩御縁起と 八幡宮縁起 附載二	〃	〃	340	カルタから見た松浦 屏風の制作年代	寿川美由紀	文化財学 報	5
富岡美術館蔵法華経 絵(二幅)	関口 正之	〃	〃	湯屋の皇后(下)—光 明皇后湯施行の物語 をめぐりて—	阿部 泰郎	文 学	55—1
「白描伊勢物語絵巻」 とその系譜的位置	池田 忍	美術史	121	大分の風土と南画	宗像 健一	文明のク ロスロー ド	22
〔作品紹介〕海北友松 筆「山水図屏風」	河合 正朝	〃	〃	シーボルトの絵師・ 川原慶賀	渡辺 文雄	〃	23
土佐派肖像画試論 —玄二、久翌をめぐ る諸問題—	岩間 香	〃	122	エミシオグラフィに よる絵馬の調査	三浦 定俊 神庭 信幸	保存科学	26
蕪村の「蛾帽露頂図」 について	林 進	〃	〃	北海道の船絵馬調査 ノート(1)	林 昇太郎	北海道開 拓記念館 研究年報	15
鈴木春信の錦絵につ いて	小林 優子	美術史学	9	曾我蕭白 狂気の演 出者	辻 惟雄	みづゑ (季刊)	944
壁画における<時 間>とその方向性— 度々壁画と平等院鳳 凰堂壁屏面	小川 裕充	〃	〃	日本南画における 「真景」について	酒井 哲朗	宮城県美 術館研究 紀要	2
春日赤童子考	山本 陽子	美術史研 究	25	『南画』についての一 考察—「絵事略言」 を読む—	石川千佳子	宮崎大学 教育学部 紀要	61
「真景」の系譜—中国 と日本(下)	辻 惟雄	美術史論 叢	3	十八世紀後期江戸画 壇の一樣相—南蘋派 の受容をめぐって—	安村 敏信	MUSE- UM	430
秋田蘭画の写実表現 —小田野直武筆「不 忍池図」を中心に—	児島 薫	〃	〃	東京国立博物館保管 ・十六善神画像につ いて	林 温	〃	433
醍醐寺理性院客殿の 障壁画について	小嵯 善通	フィロカ リア	4	文化庁保管・重要文 化財男山八幡宮曼荼 羅図について	宮島 新一	〃	434
亜欧堂田善の『医範 提綱内象銅版図』に ついて	岡部 幹彦	福島県立 美術館研 究紀要	2	歌麿改名以前—豊章 期の諸問題—	杉本 隆一	〃	436
淡絵(だみえ)新考	二階堂 充	〃	〃	色と光—水墨画発生 のメカニズムに関す る一提言—	戸田 禎佑	〃	439
上代造形史における 「様」の考察	稲木 吉一	仏教芸術	171	日本禅人等楊筆「四 季山水図」の眺望	渡辺 明義	〃	〃
古代東アジアの経絵 —延暦寺蔵紺紙銀字 法華経をめぐって—	須藤 弘敏	〃	172	水墨画の流れの中 に見る蕪村作品の特異 性	佐々木丞平	〃	〃
天台宗の六道絵	中野 玄三	〃	〃	民画の画態	水尾比呂志	武蔵野美 術大学研 究紀要	17
十六羅漢像について	梶谷 亮治	〃	〃	蕪村俳画を読む—絵 画と文学—	尾形 侑	大和文華	78
国宝・虚空蔵菩薩像 について	泉 武夫	〃	〃	蕪村絵画と写生	早川 聞多	〃	〃
談山神社蔵大威徳明 王について	吉田 典代	〃	173	<作品紹介>蘭石図 屏風 与謝蕪村筆	〃	〃	〃
極楽寺本「六道絵」に ついて	菅村 亨	〃	175				
信貴山寺居住僧の芸 術活動と信貴山縁起 絵巻	竹居 明男	文化学年 報	36				

昭和62年東洋古美術文献

光明本尊の種類とその分布調査概要	平松	令三	龍谷大学 仏教文化 研究所紀 要	26
田中輝男氏蔵「調馬図」屏風について	高橋	克仲	和歌山市 立博物館 研究紀要	2
海善寺所蔵和歌御祭礼図屏風	三尾	功	〃	〃
桑山玉洲筆「夏景山水図」	榎本	邦雄	〃	〃
広瀬広隆筆「賑耀之図」	島	昌代	〃	〃
長府博物館所蔵「慶応元年長州再征軍進発図」	武内	善信	〃	〃
中 国				
初期木版画に関する比較試論(二) 版型について	川上	実	愛知県立 芸術大学 紀要	16
中国絵画に於けるイリュージョニズム—「余白」についての断章	嶋田	英誠	跡見学園 女子大学 美術・美 術史学科 報	15
『禅宗六祖慧能 大師頂相東来縁起』考	鄭	茂煥	印度学仏 教学研究	71
法華寺十一面観音立像と異道玄様—檀像系彫刻の諸相Ⅳ—	井上	正	学 叢	9
大特集 やさしく極める水墨画	中島	純司 編・解説	芸術新潮	445
『図画見聞史』訳注稿(V)	太田	孝彦	芸術論究	14
鑑賞と研究 水墨画1 中国の水墨画(一)	湊	信幸	国立博物 館ニュー ス	479
鑑賞と研究 水墨画2 中国の水墨画(二)	〃	〃	〃	480
研究資料 孝堂山祠とその新出画像	土居	淑子	国 華	1100
研究資料 孝堂山石室画像旧拓の校勘と墓主の問題	李士居 訳	発林 淑子	〃	〃
研究資料 試論、風俗画・宋張択端筆「清明上河図」の芸術的特色と位置(上)	楊鶴田 訳	伯達 武良	〃	1108
中国仏教壁画に用いられた顔料について	段宮田 熊谷 杉下	修業一 順一 紀子 龍一郎	古文化財 の科学	32
中国人物版画試論1—明代伝記版類の挿画にみる肖像画考—	小林	宏光	実践女子 大学美学 美術史学	2
浙江に関する若干の考察	曾布川	寛	泉屋博古 館紀要	4
藏品より 高鳳翰《書画冊》の成立とその背景	西上	実	〃	〃

范爵筆 十八羅漢図巻	錦織 亮介	デアルテ	3
降龍伏虎羅漢図説話／1 降龍羅漢図の巻	中村 興二	日本美術工芸	588
降龍伏虎羅漢図説話／4 降龍羅漢図の巻	〃	〃	591
李唐山水画の特質—「万壑松風図」をめぐる—	河野 道房	美 学	149
日観と墨葡萄	島田修二郎	美術研究	337
壁画における＜時間＞とその方向性—慶陵壁画と平等院鳳凰堂壁屏画	小川 裕充	美術史学	9
『明画録』周辺(3)	近藤 秀美	美術史研究	25
高桐院蔵李唐筆山水図試論	山下 裕二	美術史論叢	3
「真景」の系譜—中国と日本(下)	辻 惟雄	〃	〃
所在不明の牧谿筆「花卉翎毛巻」をめぐる	戸田 禎佑	〃	〃
敦煌莫高窟の宝雨経変	史安田 訳	葦湘 治樹	仏教芸術 171
敦煌莫高窟壁画の顔料	段村野 沢東 監修	修業 栄子 健吾	〃 175
画禅室随筆札記(下)	古原 宏伸	文化財学報	5
清代初期松江の画家顧大申	吉田 晴紀	待兼山論叢	21
色と光—水墨画発生のメカニズムに関する一提言—	戸田 禎佑	MUSE-UM	439
朝 鮮			
韓国の民画 6 畜獣図		アジア公論	171
韓国の民画 7 霊獣図		〃	172
韓国の民画 8 魚蟹図		〃	173
韓国の民画 9 草虫図		〃	174
韓国の民画 10 屋宇図		〃	175
韓国の民画 11 文房四友図		〃	176
韓国の民画 12 人物画		〃	177
韓国の民画 13 風俗図		〃	178

韓国の民画 14 道 釈画		アジア公 論	179
韓国の民画 15 記 録画		シ	180
韓国の民画 16 説 話図		シ	181
韓国の民画 17 韓 国の竜		シ	182
『禅宗六祖慧能大師 頂相東来縁起』考	鄭 茂煥	印度学仏 教学研究	71
申師任堂の草虫図	吉田 宏志	韓国文化	88
淀川の黄金船—朝鮮 通信使船行図—群馬 県土岐家秘蔵の絵画 —	辛 基秀	シ	90
特集 李朝の民画① 実画の民画観による 発掘—	趙 子庸 伊丹 潤 監修	シ	97
特集 李朝の民画② —民画の材料と技 法、芸脈、画題など—	シ	シ	98
高句麗壁画古墳にお ける星辰図について	網干 善教	関西大学 考古学研 究紀要	5
花と美術 李朝の葡 萄画	吉田 宏志	日本美術 工芸	584
筑前善導寺の地藏菩 薩図	鄭 于沢	美術史	122
重要文化財『夢遊桃 源図』海外出陳につ いて	大内田貞郎	ビブリア	88
山形・上杉神社の阿 弥陀三尊図	鄭 于沢	仏教芸術	173

そ の 他

海外研修報告 イン ド壁画の展開	定金 計次	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要	31
インドネシア硝子絵 調査報告1	佐々木静一 マルトウィ クリド・ワ ヒヨノ 平井 達郎	多摩美術 大学研究 紀要	3
インドネシア硝子絵 技法1	平井 達郎	シ	シ
インド仏伝図像の研 究(一) —「兜率天 下」の菩薩」「白象降 下」—	宮治 昭	名古屋大 学文学部 研究論集	99
スキト・シベリヤ動 物意匠の研究	高浜 秀	鹿島美術 財団年報	4
砂漠地帯・温帯にお ける岩壁美術の保存 ：その術語集	J・ブリュ ネ P・ヴィタ ル J・ヴァー ヴェ 三浦定俊訳	保存科学	26

文 様

東 ア ジ ア

仏教美術における装 飾文様(18) 宝相華	林 良一	仏教芸術	173
仏教美術における装 飾文様(19) 宝相華	シ	シ	175

日 本

特集 弥勒寺跡出土 瓦の紋様(上)	張 慶浩 崔 孟植	韓国文化	93
葡萄文様の一展開— 薬師寺金堂台座の文 様をめぐって—	伊東 史朗	学 叢	9
金銀象嵌装飾円頭大 刀の編年—亀甲繫鳳 凰文・花文系列を中 心として—	橋本 博文	考古学ジ ャーナル	266
花と美術 花と文様	元井 能	日本美術 工芸	583

中国・その他

定窯白磁の龍文につ いて—法興寺遺跡出 土資料をめぐって—	伊東 徹夫	大手前女 子大学論 集	21
葡萄文様の一展開— 薬師寺金堂台座の文 様をめぐって—	伊東 史朗	学 叢	9
中国唐代の花葉文と 日本上代彫刻におけ るその受容と展開	水本 咲子	鹿島美術 財団年報	4
弥勒寺跡出土瓦の紋 様(下)	張 慶浩 崔 孟植	韓国文化	94
中国古代における蓮 の花の象徴	林 巴奈夫	東方学報 京都	59

絵 図

経塚研究と“古絵図” (1)	難波田 徹	考古学ジ ャーナル	269
経塚研究と“古絵図” (2)	シ	シ	272
流出した旧紅葉山文 庫蔵会津・仙台・高 田の正保城絵図につ いての一考察	湯浅 耕三	日本建築 学会論文 報告集	377

彫 刻

東 ア ジ ア

菩薩像の発生と展開 奈良国立博物館特別 展『菩薩』	松浦 正昭	古 美 術	82
---------------------------------	-------	-------	----

日 本				十一面観音の旅(三) 越前と若狭の十一面 観音像	丸山 尚一	古 美 術	81
仏像の造像比例法— 錐点について	山崎 隆之	愛知県立 芸術大学 紀要	16	俱会一処の蔵王権現 像	光森 正士	〃	〃
中国唐代の花葉文と 日本上代彫刻におけ るその受容と展開	水本 咲子	鹿島美術 財団年報	4	十一面観音の旅(四) 湖北の風土と観音た ち	丸山 尚一	〃	82
鎌倉時代の浄土宗教 団における造像に関 する研究	三宅 久雄	〃	〃	十一面観音の旅(五) 比叡、比良山地と湖 東の十一面観音たち	〃	〃	83
南北朝より唐代に至 る大陸神将形像の服 制・甲制の展開とそ の日本に及ぼした影 響について	松田誠一郎	〃	〃	十一面観音の旅(六) 甲賀の里に十一面観 音像を追って	〃	〃	84
雄略系尊像における 神仏習合の諸相	安藤 佳香	〃	〃	高エネルギーX線C Tスキャナによる金 銅仏の調査	三浦 定俊 藤井 正司	古文化財 の科学	32
浄智寺本尊像考	三山 進	金沢文庫 研究	278	<資料紹介>聖衆来 迎寺 重要文化財 日光・月光菩薩立像 二軀	井上 一稔	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	5
法華寺十一面観音立 像と異道女様—檀像 系彫刻の諸相Ⅳ—	井上 正 学 叢	9	〃	造東大寺司の誕生— その前身機構の考察 を中心に—	渡辺 晃宏	続日本紀 研究	248
英彦山今熊野窟 嘉 禎三年銘磨崖仏	八尋 和泉	九州歴史 資料館研 究論集	12	再び造東大寺司の成 立について	若井 敏明	〃	250
肥後造像関係資料稿 (一)—鎌倉—南北朝 時代—	有木 芳隆	熊本県立 美術館研 究紀要	1	平安前期地藏菩薩像 の研究	浅井 和春	東京国立 博物館紀 要	22
群馬県仏像彫刻基礎 資料集成 3	三枝 友治 岡部 央	群馬県立 歴史博物 館調査報 告書	3	古密教彫像巡歴／1 山口・正護寺薬師如 来坐像	井上 正	日本美術 工芸	580
アート・ニューズ 実は「阿修羅」は赤か った 明治の模刻と 昭和の復元		芸術新潮	449	古密教彫像巡歴／2 京都・緑城寺千手観 音立像	〃	〃	581
快慶の安阿弥様式に ついて	倉沢 正昭	国学院大 学紀要	25	古密教彫像巡歴／3 鳥取・観音寺十一面 観音立像(指定名称 千手観音)	〃	〃	582
鑑賞と研究 金銅仏 10 日本の金銅仏 (三) 白鳳・2	金子 啓明	国立博物 館ニュー ス	476	古密教彫像巡歴／4 福岡・浮嶽神社如来 立像ほか二軀	〃	〃	583
鑑賞と研究 金銅仏 11 日本の金銅仏 (四) 天平	〃	〃	477	古密教彫像巡歴／5 大阪・慶瑞寺菩薩形 坐像	〃	〃	584
鑑賞と研究 金銅仏 12 日本の金銅仏 (五) 平安	〃	〃	478	古密教彫像巡歴／6 奈良・西方寺如来形 坐像	〃	〃	585
秘仏と神—二月堂修 二会と春日宮祭の 論理と構造—	山折 哲雄	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	15	古密教彫像巡歴／7 大阪・孝恩寺十一面 観音立像	〃	〃	586
天神像 荏柄天神社	松島 健 国 華	1099	〃	古密教彫像巡歴／8 大阪・孝恩寺十一面 観音立像(伝勢至菩 薩)	〃	〃	587
如来像 深大寺	金子 啓明	〃	1100	古密教彫像巡歴／9 愛知・高田寺薬師如 来坐像	〃	〃	588
研究資料 保寧寺阿 弥陀三尊像と仏師宗 慶(上)	副島 弘道	〃	1102	古密教彫像巡歴／10 京都・宝菩提院菩薩 半跏像	〃	〃	589
研究資料 保寧寺阿 弥陀三尊像と仏師宗 慶(下)	〃	〃	1103	古密教彫像巡歴／11 長野・瑠璃寺薬師三 尊像	〃	〃	590

古密教彫像巡歴／12 大阪・道明寺十一面 観音立像	井上 正	日本美術 工芸	591	天皇号の成立年代 —造像記研究序説—	今城 甚造	武蔵野美術 大学研究紀要	17
金蔵寺阿弥陀如来坐 像の乾漆頭部につい て	神戸 佳文	兵庫県立 歴史博物館 総合調査報告書	2	中 国			
東寺講堂諸像の成立 について—図像とそ の彫刻化の問題—	山名 伸生	美 学	148	南北朝より唐代に至 る大陸神将形像の服 制・甲制の展開とそ の日本に及ぼした影 響について	松田誠一郎	鹿島美術 財団年報	4
山形宝積院十一面観 音像をめぐる	長岡 龍作	美 術 史	121	仏碑像	伊東 史朗	学 叢	9
中・浜通りの室町彫 刻—地方仏を中心と して—	若林 繁	福島県立 博物館紀要	1	東魏武定元年銘石造 釈迦五尊立像略考 —二仏並坐と二観世 音的図像構成及其成 立基礎—	林 保堯	芸 叢	4
快慶における来迎の 造形とその展開—西 方院、阿弥陀如来立 像を中心として—	村田 真宏	福島県立 美術館研究紀要	2	南北朝仏像様式史論 批判—冕服式衣相の 仏像の起源と四川省 成都出土の仏像につ いて—	町田 甲一	国 華	1102
権現造りと建築彫刻 上代造形史における 「様」の考察	大河 直躬	仏教芸術	170	ボストンだより19 雲岡と竜門と(二)	大山みどり	史迹と美 術	573
兵庫・金蔵寺阿弥陀 如来坐像の乾漆頭部 について	神戸 佳文	〃	〃	ボストンだより20 響堂山石窟紙上訪問	〃	〃	577
平安前期における延 暦寺の彫刻	清水 善三	〃	172	ボストンだより21 麦積山石窟紙上訪問	〃	〃	579
山形・円福寺の銅造 観音菩薩立像とその “兄弟仏”	麻木 脩平	〃	175	中国初期石窟と観仏 三昧—麦積山石窟を 中心として—	久野 美樹	美 学	151
平安彫刻の成立(1)	紺野 敏文	〃	〃	龍門石窟初唐造像論 —その一 太宗貞觀 期までの道のり—	岡田 健	仏教芸術	171
谷汲山華嚴寺蔵木造 十一面観音立像につ いて	阪井 卓	〃	〃	入幡神社本殿西妻の 彫刻	斎藤 英俊	文 化 財 (月 刊)	280
大阪・慶瑞寺菩薩形 坐像について	井上 正	〃	〃	東京国立博物館特別 展金銅仏—中国・朝 鮮・日本—	田辺三郎助	〃	282
東京国立博物館特別 展金銅仏—中国・朝 鮮・日本—	田辺三郎助	文 化 財 (月 刊)	282	重文 銅造菩薩半跏 像(法隆寺献納)	〃	〃	〃
七世紀後半における 初唐様式の伝播・普 及と塙仏制作	毛利伊知郎	三重県立 美術館研究論集	2	七世紀後半における 初唐様式の伝播・普 及と塙仏制作	毛利伊知郎	三重県立 美術館研究論集	2
東寺講堂の諸尊と三 輪身説	下松 徹	密教文化	157	中国金銅仏の一側面 —いわゆる Altar- piece について—	田辺三郎助	MUSE- UM	432
足利・真教寺の快慶 作阿弥陀如来立像	山本 勉	MUSE- UM	430	朝 鮮			
短裳形式の誕生仏— 朝鮮と日本の古代の 作例—	田中 義恭	〃	432	三国遺事にみる塔像 —皇竜寺塔像を中心 に—	秦 弘燮	アジア公 論	174
日本古代小金銅仏の 二つの鑄造法とその 造型的特色	西川杏太郎	〃	〃	半跏思惟像の下裳表 現について	岩崎 和子	韓国文化	94
滋賀・鷯足寺の本心 乾漆造十二神将立像 について—その制作 年代の推定—	高梨 純次	〃	437	松原三郎著『韓国金 銅仏研究』考—古代 朝鮮金銅仏の系譜—	菊竹 淳一	〃	〃
仏師院豪とその作例 —島根清泰寺阿弥陀 如来立像と浄音寺十 一面観音立像—	清水 真澄	〃	438	四天王寺址出土彩釉 四天王浮彫像の復元 的考察—五方神と四 天王像の造形的習合 現象—	姜 友邦 金 貞教訳	仏教芸術	171
東京国立博物館保管 善光寺式阿弥陀三尊 像について	ドナルド・ F・マッカ ラム	〃	441				

昭和62年東洋古美術文献

東京国立博物館特別 展金銅仏—中国・朝 鮮・日本—	田辺三郎助	文化財 (月刊)	282
短裳形式の誕生仏— 朝鮮と日本の古代の 作例—	田中 義恭	MUSE- UM	432

南 ア ジ ア

カニシュカー一世金貨 の釈迦牟尼像につい て	田辺 勝美	国 華	1108
------------------------------	-------	-----	------

石 仏 等

飛鳥にみる百済のお もかげ	猪熊 兼勝	韓国文化	92
宝塔調査ノート(2)	金井 竹徳 小野瀬和男	群馬県立 歴史博物 館調査報 告書	3
韓国の石造塔婆	宋 錫範	考古学ジ ャーナル	285
亀岡市の石造遺品に ついて(三)	山本寛二郎	史迹と美 術	571
地方における中世石 塔造立階層の問題に ついて—長崎県大村 地方の場合—	大石 一久	〃	572
宇治市の石造遺品 (一)	篠原 良吉	〃	〃
筑波町毘沙門天塔婆 の諸問題	野村 隆	〃	575
京都府亀岡市の石造 遺品について(三)— 愛宕道に点在する古 石仏—	片岡 長治 篠原 良吉 山本寛二郎	〃	576
[資料紹介]奈良県 の中世庚申碑の新資料	仲 芳人	〃	577
串間市鹿谷の石造物 (附)永徳寺・郡司 部の磨崖仏	甲斐 常興	〃	578
京都府における六斎 関係碑について	片岡 長治	〃	579
伯耆杵谷の単制円筒 形石幢	朝倉 秋富 福沢 邦夫	〃	580
仏足石について	永井 信一	女子美術 大学紀要	17
国東・中世石造文化 の問題点	渡辺 文雄	文明のク ロスロ ード	23

土偶・埴輪

陶芸の祖神・大物主 大神	富岡 大二	大 美 和	72
宇度墓出土の埴輪	土生田純之	書陵部紀 要	38

縄文時代の初期土偶	原田 昌幸	MUSE- UM	434
横須賀市神明町蓼原 古墳出土円筒埴輪の 検討	大塚 真弘	横須賀市 博物館研 究報告	人文科学 31
蓋形埴輪の製作技法 について	市橋 芳則	歴史と構 造	15

面

霊夢と壬生狂言面	八木 聖弥	同志社大 学博物館 学年報	19
----------	-------	---------------------	----

書 蹟

東 ア ジ ア

東アジアの埋経	三宅 敏之	考古学ジ ャーナル	285
古代東アジアの経絵 —延暦寺藏紺紙銀字 法華経をめぐる—	須藤 弘敏	仏教芸術	172

日 本

資料研究① 多胡碑 の「太政官」	山下 慎吾	関西大学 考古学等 資料室紀 要	4
資料研究② 金井沢 碑(高田里結知識碑)	文珠 正子	〃	〃
空海と最澄の文通— 両法師尺牘の背景—	上山 春平	学 叢	9
重要文化財 一字蓮 台法華経 二卷	赤尾 栄慶	〃	〃
資料紹介 古印—東 伯町榎下出土の銅 印—	加藤 隆昭	郷土と博 物館	64
尊円親王筆「西塔院 勸学講法則」につい て—金銀泥下絵のあ る料紙装飾の受容背 景を中心に	四辻 秀紀	金鱗叢書 史学美術 史論文集	14
—久能山東照宮所蔵 —桂昌院筆の詩歌詠 草・懷紙	小林 明	久能山東 照宮博物 館研究紀 要	1
大特集 日本の書	小松 茂美 編・解説	芸術新潮	445
大特集 日本の書 こころにひびく書、 安らぐ書—座談会—	大岡 信 小松 茂美 森田 子龍	〃	〃
アート・ニューズ 藤原定家をめぐる二 つの話 その1 少 女文字のルーツは定 家!?	竹内 順一	〃	447
『高野切古今集』筆者 についての試考	中島 穠治	国学院大 学紀要	25

古文書講座 古文書の料紙について(一) 料紙の縦横の比率をめぐって一	上島 有	古文書研究	27	中 国				
古文書講座 公家文書の料紙の使い方—古文書の料紙について(二)	〃	〃	28	翁方綱『蘇齋筆記』訳注(2)	西林 昭一	跡見学園女子大学紀要	20	
<茶人の書>第十六回 伊達政宗(一)	渡部 清	茶道雑誌	51—2	顔書の視点 (湖洲時代の)顔真卿と竹山堂連句	野中 吟雪 墨		65	
<茶人の書>第十七回 伊達政宗(二)	〃	〃	51—3	顔真卿の行草書について	杉村 邦彦	〃	〃	
<茶人の書>第十八回 伊達政宗(三)	〃	〃	51—4	書論ノート29 日中書論にみる「筆蹟と心」	王 玉池	〃	〃	
<茶人の書>第十九回 伊達政宗(四)	〃	〃	51—6	書論ノート30 徽派篆刻家の文人化	松本 宏揮	〃	〃	
<茶人の書>第二十回 伊達政宗(五)	〃	〃	51—8	書論ノート31 書作品にみえる遊諱	松村 茂樹	〃	66	
<茶人の書>第二十一回 伊達政宗(六)	〃	〃	51—10	蘇軾の書法芸術	石田 肇	〃	67	
静岡県伊豆長岡町大北横穴群出土石櫃の若舎人銘について	原 秀三郎	静岡県史研究	2	景蘇園帖の成立について	徐 邦達	〃	68	
<資料紹介>中倉二〇二、第一二四号櫃内から発見された文書断簡	杉本 一樹	正倉院年報	9	折野による考察「寒食帖」の書法	中田勇次郎	〃	〃	
「三蹟」の人と書 和様書道完成にいたる足跡	神崎 充晴	墨	64	研究閑話 王羲之の生卒年の一資料	谷村 意斎	〃	〃	
手紙の楽しみ・其之十八 桂離宮完成者の手紙<八条宮智忠親王の手紙>	渡部 清	〃	〃	王羲之の書の評価についての考察	谷口 鉄雄	デアルテ	3	
書論ノート28 仮名消息にみる連綿の発展段階	高木 厚人	〃	〃	朝鮮	塚本 宏	和洋女子大学紀要	27	
手紙の楽しみ・其之十九 飛鳥井雅章の手紙<歌の家、蹴鞠の家>	渡部 清	〃	65	好太王碑の書について	金子 鷗亭	書道研究	1	
書論ノート29 日中書論にみる「筆蹟と心」	松本 宏揮	〃	〃	好太王碑文を読む	福宿 南嶋	〃	〃	
手紙の楽しみ・最終回 冷泉為頼の手紙	渡部 清	〃	66	古代朝鮮金石文としての好太王碑	井上 秀雄	〃	〃	
『三宝絵』(保安元年書写本)の書誌と用字・書体について	山本 祐子	名古屋博物館研究紀要	10	中央アジア・その他				
天理図書館所蔵の百万塔及び陀羅尼について	金子 和正	ビブリア	89	[補説2]ソグド語の焼印について	吉田 豊	MUSE-UM	433	
法隆寺献納宝物香木の銘文と古代の香料貿易—とくにパフラヴィー文字の刻銘とソグド文字の焼印をめぐって	東野 治之	MUSE-UM	433	法隆寺献納宝物香木の銘文と古代の香料貿易—とくにパフラヴィー文字の刻銘とソグド文字の焼印をめぐって	東野 治之	〃	〃	
伝後円融天皇宸筆「新撰朗詠集抄」の料紙装飾について	四辻 秀紀	〃	436	[補説1]Pahlavi刻銘について	熊本 裕	〃	〃	
高山寺本「鷹司兼平筆蹟」考証	古谷 稔	〃	437	板 碑				
浄土寺南田町経塚	難波田 徹	〃	〃	武蔵型板碑の周辺—一幡型板碑を考え—	磯部 淳一	群馬県立歴史博物館紀要	8	
				[資料紹介]常林寺地藏三尊板碑	大久保利治	史迹と美術	575	

工 芸 一 般

『日本・中国美術名品展』の日本工芸	小松 大秀	古 美 術	83
平安十二世紀の料紙装飾における金銀箔散らし	ヘレーネ・アルト	〃	〃
<北村美術館春季特別展> 茶道具と蓮月	荒尾 年就	茶道雑誌	51—5
<秋季特別展> 茶趣と数寄	北村美術館	〃	51—9
<秋季特別展> 古田織部の茶湯と造形展	野村美術館学芸部	〃	〃
<香雪美術館秋季展> 江戸時代の美術展—寛永・元禄を中心に—	小田 栄一	〃	51—10
正倉院宝物の植物材質調査報告	嶋倉巳三郎 村田 源	正倉院年報	9
正倉院の植物繊維にかかわる工芸品について	飯塚小玗斎	〃	〃
近代における玉虫厨子研究の濫觴(中)—その二—明治初期の美学者・美術史家による玉虫厨子の研究	上原 和	成城文芸	119
三本出土品から見た日・羅交渉	小田富士雄	朝鮮学報	122
和紙繊維の調査	大川 昭典	文化財(月刊)	281

陶 磁 工

東 ア ジ ア

出光美術館の陶片	小山富士夫	出光美術館報	58
静嘉堂文庫展示館鉄絵のやきもの展—表紙・単色図版解説—	玉虫 敏子	陶 説	410

日 本

特集 被虜陶工の製陶とその後裔	禹 東奎	アジア公論	178
古曽部焼の作品について	伊東 徹夫	大阪市立博物館研究紀要	19
大聖寺藩上屋敷と『古九谷』—東京大学医学部付属病院中央診療棟第1期建設地点の調査より—	山崎 一雄	考古学雑誌	73—1
飛鳥時代初期の陶硯—宇治集上り瓦窯跡出土陶硯を中心として—	杉本 宏	〃	73—2

中世陶器研究の課題	梶崎 彰一	考古学ジャーナル	280
瀬戸・美濃窯における中世の施釉陶器について—最近10年の研究の流れと今後の課題—	藤沢 良祐	〃	〃
東日本の焼締陶器	赤羽 一郎	〃	〃
西日本における焼締陶器	伊藤 晃	〃	〃
中世陶器の生産経営形態—能登・珠洲窯を中心に—	吉岡 康暢	国立歴史民俗博物館研究報告	12
江戸へ流通した陶磁器とその背景	佐々木達夫	〃	14
仁清作 色絵雄香爐—その製作期をめぐって—	河原 正彦	国 華	1100
東洋の染付十一(最終回) 京焼の染付陶磁	矢部 良明	古 美 術	81
膳所焼美術館を訪ねて	満岡 忠成	茶道雑誌	51—8
皇居参観者休所建築工事に伴う調査による江戸城三の丸の出土品	宮内庁書陵部	書陵部紀要	38
やきもの・みかたのコツ 曜変天目	富岡 大二	淡 交	487
やきもの・みかたのコツ 陶印	〃	〃	488
やきもの・みかたのコツ 古代のやきもの(2)	〃	〃	490
やきもの・みかたのコツ 桃山時代の京陶工(1)	〃	〃	491
やきもの・みかたのコツ 桃山時代の京陶工(2)	〃	〃	492
やきもの・みかたのコツ 江戸時代(1)	〃	〃	494
やきもの・みかたのコツ 江戸時代(2)	〃	〃	495
やきもの・みかたのコツ 唐津	〃	〃	497
やきもの・みかたのコツ 鑑陶の定理	〃	〃	498
やきもの・みかたのコツ まとめ	〃	〃	499
筑前国陶 高取展焼—表紙・口絵単色図版解説—	尾崎 直人	陶 説	407
高取焼研究上の問題点	毛利 茂樹	〃	〃
鳥越城跡出土の陶磁器	佐々木達夫	〃	409
伊万里の謎(一)—色絵古九谷問題についての一考察—	泉 満	〃	〃

伊万里の謎(二)一色 絵古九谷問題につい ての一考察一	泉	満	陶	説	410	青磁五蓮華燭台を考 える	古田 紹欽	出光美術 館館報	59
伊万里の謎(三)一初 期伊万里についての 一考察一	〃	〃	〃	〃	411	定窯白磁の龍文につ いて一法興寺遺跡出 土資料をめぐって一	伊東 徹夫	大手前女 子大学論 集	21
伊万里・古九谷特集 ・1 古九谷窯をめ ぐる覚書	矢部 良明	〃	〃	〃	414	唐墓出土陶磁資料	佐々木達夫	金沢大学 文学部論 集(史学 科編)	8
伊万里・古九谷特集 ・2 古九谷再考	島崎 丞	〃	〃	〃	〃	やきもの・みかたの コツ 中国のやきもの	富岡 大二	淡 交	496
伊万里・古九谷特集 ・3 肥前古窯にお ける初期の色絵素地 について一中・大皿 を中心として一	大橋 康二	〃	〃	〃	〃	中国陶磁史(九) 北 朝の陶磁	弓場 紀知	陶 説	406
伊万里・古九谷特集 ・4 古九谷は初期 の伊万里色絵	小木 一良	〃	〃	〃	〃	中国陶磁史(十) 隋 代の陶磁	〃	〃	407
伊万里・古九谷特集 ・5 色絵牡丹唐草 文輪形扁壺をめぐ って	西田 宏子	〃	〃	〃	〃	中国陶磁史(十一) 唐代の陶磁(1) 白 磁・三彩	〃	〃	408
伊万里・古九谷特集 ・7 古九谷有田説 は誤った解釈ではな からうか	今泉 元祐	〃	〃	〃	〃	館蔵中国陶磁展一表 紙・口絵単色図版解 説一	〃	〃	409
平安時代陶磁器の使 用例について	野場 喜子	名古屋 市博物館 研究紀要	10	〃	〃	中国陶磁史(十二) 唐代の陶磁(2)一黒 釉磁・釉下彩磁一	〃	〃	〃
近世上方やきもの誌 10 明治の京都御所 内大博覧会とやきもの	三好 一	日本美術 工芸	580	〃	〃	中国陶磁史(十三) 宋代の陶磁(1)一越 洲窯一	〃	〃	410
近世上方やきもの誌 11 清水古窯エリア を行く	〃	〃	581	〃	〃	中国陶磁史(十四) 宋代の陶磁(2)一龍 泉窯一	〃	〃	411
近世上方やきもの誌 12 清水古窯エリア を行く	〃	〃	582	〃	〃	中国陶磁史(十五) 宋代の陶磁(3)一耀 洲窯一	〃	〃	412
近世上方やきもの誌 13 清水音羽焼と本 多左平	〃	〃	583	〃	〃	北限の出土青磁の謎	松下 亘	〃	415
近世上方やきもの誌 14 清水五条坂から 伏見深草へ	〃	〃	584	〃	〃	中国陶磁史(十六) 宋代の陶磁(4)一官 窯青磁一	弓場 紀知	〃	〃
近世上方やきもの誌 15 伏見深草周辺の 諸窯	〃	〃	585	〃	〃	中国陶磁史(十七) 宋代の陶磁(5)一景 徳鎮窯一	〃	〃	416
近世上方やきもの誌 16 やはた南山焼	〃	〃	586	〃	〃	中国の俳優俑(1)一 演劇との関連に於て 一	長谷川道隆	〃	417
近世上方やきもの誌 最終回 大阪府三島 郡 桜井里焼	〃	〃	587	〃	〃	中国陶磁史(十八) 宋代の陶磁(6)一定 窯一	弓場 紀知	〃	〃
中 国						朝 鮮			
表紙解説 灰釉鉄絵 家形蔵骨器	弓場 紀知	出光美術 館館報	57	〃	〃	特集 被虜陶工の製 陶とその後裔	禹 東奎	アジア公 論	178
中国陶磁展に因んで 一宋代の陶磁を中心 にして一	長谷部楽爾	〃	〃	〃	〃	特集 大井戸茶碗一 「剛」と「優」 高麗茶 碗の流れ	赤沼 多佳	淡 交	487
〃	〃	〃	〃	〃	〃	特集 大井戸茶碗一 「剛」と「優」 井戸茶 碗について	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	特集 大井戸茶碗一 「剛」と「優」 伝説の 茶碗 喜左衛門井戸	〃	〃	〃

東南アジア・その他

松岡美術館の安南陶磁	大山 教男	陶 説	411
一根津美術館・秋季特別展—茶陶の阿蘭陀表紙・口絵図版解説	西田 宏子	〃	415

土 器

四葉二丁目発見の土器について	小西 雅徳	板橋区立郷土資料館紀要	6
岩手の弥生式土器編年試論	小田野 哲	岩手県立博物館研究報告	5
北鳥池下層式併行土器群の問題点	合田 茂伸	関西大学考古学研究紀要	5
中世の美濃須恵	土山 公仁	岐阜市歴史博物館研究紀要	1
豊前地方における須恵器	小林 昭彦 高橋 徹	考古学ジャーナル	274
中世の土器—その成立前後を中心に—	橋本 久和	〃	280
東幡系窯と珠州系窯—須恵器系中世窯をめぐって—	吉岡 康暢	〃	〃
資料紹介 美濃各務原市採集の戦国期土師器	宇野 隆夫	史 林	343
五領遺跡における外来系土器の検討	熊野 正也	駿台史学	70
縄文時代後期前葉型式群の構造と動態—堀之内1式と東北地方の型式群の関係について—	阿部 芳郎	〃	71
シンボジウム新羅の王陵の研究 新羅土器文化の諸相	竹谷 俊夫	朝鮮学報	122
猿投窯Ⅳ期における須恵器生産の様相—杯類・碗類・盤類の変遷に関する予察—	斉藤 孝正	名古屋大学文学部研究論集	98
甕三題	高島 芳弘	入戸市博物館研究紀要	3
福島県内における古墳明代前期土器群の様相について	田中 敏	福島県立博物館紀要	1
亀ヶ岡遺跡の彩文皿型土器	鈴木 克彦	文化財(月刊)	281
世界最古の土器を巡って	下川 達彌	文明のクロスロード	24
土器からみた文化交流	田中 良之	〃	〃

山城・穀塚古墳出土須恵器について—東京国立博物館収蔵資料の再検討—

中村 浩 MUSE-UM 431

神奈川県伊勢山遺跡出土の弥生式土器

黒沢 浩 明治大学考古学博物館報 3

三浦半島の古代遺跡における小矢部窯址産土器の同定(1)

三辻 利一 厚 横須賀市博物館研究報告 人文科学 31

瓦

東アジアにおける瓦の伝播—高句麗・百濟・新羅と日本との関係を中心に—

亀田 修一 考古学ジャーナル 285

日 本

特集 弥勒寺跡出土瓦の紋様(上)

張 崔 慶浩 孟植 韓国文化 93

因幡寺内廃寺について—主に軒丸瓦製作技法からみた寺内廃寺の変遷—

上田 睦 関西大学考古学研究紀要 5

甲斐白鳳時代寺院の—様相—敷島町天狗沢窯址発見鏡瓦について—

末木 健 考古学雑誌 72—3

瓦当第一例—千葉県栗源町コジヤ遺跡出土資料—

斎木 勝 〃 〃

皇居参観者休所建築工事に伴う調査による江戸城三の丸の出土品

宮内庁書陵部 書陵部紀要 38

七世紀代の瓦窯跡

岡本 東三 仏教芸術 174

朝 鮮

解放初期における韓国の瓦磚研究史

井内 功 韓国文化 87

解放初期における韓国瓦磚研究史(追補)

〃 〃 91

弥勒寺跡出土瓦の紋様(下)

張 崔 慶浩 孟植 〃 94

高麗瓦譜(上)

杉山 信三 〃 〃

高麗瓦譜(下)

〃 〃 95

瓦当文様雑考—高句麗の瓦当文様を中心として—

関口 広次 考古学ジャーナル 285

金 工

日 本

奈良市須川町発見の鎮壇具

森 郁夫 学 叢 9

近世博多の鋳物師大田・山鹿家(一)

西村 強三 九州歴史資料館研究論集 12

梵鐘竜頭の鑄造に関する一資料—山口・興隆寺と福岡・光明寺鐘(中国明代)—	西村 強三	九州歴史資料館研究論集	12
資料紹介 古印 東伯町榎下出土の銅印—	加藤 隆昭	郷土と博物館	64
千代姫の金器—初音の調度に伴う黄金の婚礼道具の伝来—	小池 富雄	金鯉叢書史学美術史論文集	14
古墳時代の象嵌—刀装具について—	西山 要一	考古学雑誌	72—1
薬師如来坐像鏡像	難波田 徹	古美術	84
近世における堺鋳物師 研究その一	村田 和男	堺市博物館館報	6
文永元年の金峯山藏王堂鐘	小山 正文	史迹と美術	578
釣燈籠考(上)	川勝政太郎	シ	579
釣燈籠考(下)	シ	シ	580
日本金工師名譜	原田 一敏	東京国立博物館紀要	22
鉾ノ浦遺跡(福岡県)一筑前大宰府鋳物師の解明—	山本 狭川 信夫 真一	仏教芸術	174
藤ノ木古墳出土の鞍金具	山崎 信二	文化財(月刊)	284
資料紹介 小倉コレクションの金銅製四葉文円形金具	池田 厚史	MUSE-UM	441

中国・その他

古墳出土冠帽類に対する異論(民族文化研究20掲載)	尹 世英	アジア公論	178
梵鐘竜頭の鑄造に関する一資料—山口・興隆寺と福岡・光明寺鐘(中国明代)—	西村 強三	九州歴史資料館研究論集	12
シンボジウム新羅の王陵の研究 新羅古墳出土の装身具と馬具	伊藤 秋男	朝鮮学報	122
カニシュカ王と所謂カニシュカ舍利容器—古銭学的考察と新資料の紹介—	田辺 勝美	仏教芸術	173

青銅器

日 本

日本の飯盛遺跡の青銅器	全 栄来	アジア公論	171
古墳時代の象嵌—刀装具について—	西山 要一	考古学雑誌	72—1
姫路市奥山大塚古墳出土の具代の仏像變鳳鏡とその「同範鏡」をめぐって	西原 守夫	シ	73—1

古墳文化における装飾付大刀の意義	小林 行雄	考古学ジャーナル	266
飾り大刀の需給	増田 精一	シ	269
銅鐸のまつり	春成 秀爾	国立歴史民俗博物館研究報告	12
東京都奥多摩町白髭神社伝来の和鏡について	加島 勝	MUSE-UM	430
大國魂神社所藏美以登呂鏡と金唐草鏡箱	イザベル・田中・ファンダーレン	シ	435

中国・その他

日本の飯盛遺跡の青銅器	全 栄来	アジア公論	171
中国銅器—銘文文字について—	杉村 勇造	出光美術館館報	59
河東君妝鏡について	中田勇次郎	泉屋博古館紀要	4
シンボジウム新羅の王陵の研究 新羅古墳出土の装身具と馬具	伊藤 秋男	朝鮮学報	122
シンボジウム新羅の王陵の研究 古新羅墳丘墓出土の環頭大刀	穴沢 味光 馬目 順一	シ	シ
中国古代における蓮の花の象徴	林 巳奈夫	東方学報京都	59

甲 冑

関西大学考古学等資料室所蔵甲冑資料五点について	中村 弘	関西大学考古学研究紀要	5
鶴山古墳出土遺物の基礎調査 2	右島 和夫	群馬県立歴史博物館調査報告書	3
史料紹介—「岩井与七郎甲冑製作一件書類」—	宮崎 隆旨	奈良県立美術館紀要	3
二頭の置手拭形兜と雑賀鉢	太田 宏一	和歌山県立博物館研究紀要	2

刀 剣

岩手の古代鉄器に関する検討(5)—自然科学的手法による古代鉄器の調査—	高橋 信雄 赤沼 英男	岩手県立博物館研究報告	5
大阪新刀について	森口 隆次	大阪市立博物館研究紀要	19
金銀象嵌装飾円頭大刀の編年—亀甲繁鳳鳳文・花文系列を中心として—	橋本 博文	考古学ジャーナル	266

昭和62年東洋古美術文献

家康公と御用刀工	辻本 直男	大 日 光	59
『肥前刀大鑑』補遺 (二)「以南蛮族」と添 銘のある肥前忠広 (初代)の脇指	深江 泰正	刀剣美術	360
正倉院大刀小論	加島 進	〃	361
「あたきさたむねの うつし」—越前康継 の写し物について—	村野 隆男	〃	363
肥前刀雑記(八) 忠 国の代別	横山 学	〃	〃
肥前刀雑記(九) 忠 国一銘の変遷と年代	〃	〃	367
肥前刀雑記(十) 忠 国の作風	〃	〃	368
越前康継の分立につ いて	村野 隆男	福井県立 博物館紀 要	2

染織・服飾

古代の染織品 1 古代の染織品につい て	尾形 充彦	日本美術 工芸	588
ユネスコ主催による アジアの絹の会議か ら—アジアの絹織物 —その伝統と現状	小笠原小枝	文 化 財 (月 刊)	283

日 本

白莢地鳳凰文桂	今長清二郎	国 華	1102
正倉院の新発見上代 錦(後篇)	松本 包夫	正倉院年 報	9
古代の染織品 4 我が国古代の染織品	尾形 充彦	日本美術 工芸	591
日本の染織の流れ	北村 哲郎	文 化 財 (月 刊)	289
上代の染織—正倉院 裂を中心に—	松本 包夫	〃	〃
平安時代の染織	高田 俊男	〃	〃
桃山小袖の彩—辻が 花と繡箔—	河上 繁樹	〃	〃
茶屋染と友禅染抄	切畑 健	〃	〃
西陣の伝統織物	高野 昌司	〃	〃
随想あいくち	山辺 知行	〃	〃
法隆寺献納宝物淡經 地狩獵文錦残欠—重 要資料緊急修理(昭 和六十年)を終え て—	沢田むつ代	MUSE- UM	435

中国・その他

古代の染織品 2 中国漢代から唐代の 染織品	尾形 充彦	日本美術 工芸	589
------------------------------	-------	------------	-----

古代の染織品 3 ササン朝ペルシアの 染織品	尾形 充彦	日本美術 工芸	590
<新収品紹介>—イ ンド更紗ビチャヴァ イについて—	小笠原小枝	MUSE- UM	431

漆 工

日 本

中世時絵史の研究	鈴木 規夫	鹿島美術 財団年報	4
喜寿漆工遍歴雑談 1 当麻曼茶羅厨子修理 の思い出(一)	北村 大通	日本美術 工芸	580
喜寿漆工遍歴雑談 2 当麻曼茶羅厨子修理 の思い出(二)	〃	〃	581
喜寿漆工遍歴雑談 3 当麻曼茶羅厨子修理 の思い出(三)	〃	〃	582
喜寿漆工遍歴雑談 4 当麻曼茶羅厨子修理 の思い出(四)	〃	〃	583
喜寿漆工遍歴雑談 5 正倉院の漆工品(修 理)	〃	〃	584
喜寿漆工遍歴雑談 6 正倉院の漆工品(漆 皮)	〃	〃	585
喜寿漆工遍歴雑談 7 正倉院の漆工品(平 脱と平文)	〃	〃	586
喜寿漆工遍歴雑談 <最終回> 正倉院 の漆工品(末金鏤)	〃	〃	587
鎌倉時代漆芸技法資 料 1 補遺 梅時絵手 箱/三嶋大社蔵	中里 寿克	保存科学	26
琉球箔絵考	荒川 浩和	MUSE- UM	434
メトロポリタン美術 館所蔵幸阿弥新三郎 銘風俗図時絵合子	高橋都代子	〃	438

中国・朝鮮

中国古代の漆耳杯	佐藤 武敏	〃	435
高麗螺鈿—螺鈿技法 と模様を主として—	荒川 浩和	古 美 術	84

石 工

日 本

縄文時代の石製品に ついて(1)	小西 雅徳	板橋区立 郷土資料 館紀要	6
---------------------	-------	---------------------	---

＜復刻資料＞子持勾玉の新例	土井 実	大 美 和	73
屋蓋四注形の石造宝篋印塔について(一)～(二)	佐々木利三	林 泉	412
屋蓋四注形の石造宝篋印塔について(三)	〃	〃	413
屋蓋四注形の石造宝篋印塔について(四)	〃	〃	414

中 国

資料紹介 滑石製薰炉	弓場 紀知	出光美術館館報	57
銭弘俶八万四千塔について	関根 俊一	MUSE-UM	441

木 工

日 本

大阪府堺市百舌鳥陵南遺跡出土木製鞍の復元	神谷 正弘	考古学雑誌	72—3
----------------------	-------	-------	------

ガラス工

正倉院紺瑠璃杯の系統と伝播	谷一 尚	岡山市立オリエンタル美術館研究紀要	6
ギヤマンの茶道具	十和田湖月	茶道雑誌	51—8
サントリー美術館所蔵の中国清代に製造されたガラス容器の蛍光X線分析	富沢 威義 江本 健理 富永 良雄 土屋 良雄	サントリー美術館論集(仮)	2
中国清代のガラス組成について—サントリー美術館所蔵品を中心に—	土屋 良雄	〃	〃

工芸その他

義堂周信の『銅雀研記』について	杉原たく哉	鎌 倉	55
金扇の馬標	小林 明	久能山東照宮博物館研究紀要	1
塵尾維考	王 勇	仏教芸術	175

建 築 一 般

三国遺事と日韓建築交流	宮本長二郎	アジア公論	174
-------------	-------	-------	-----

日 本

神宮寺の成立とその背景(上)	桜井 敏雄	大 美 和	72
神宮寺の成立とその背景(下)	〃	〃	73
文化財レポート207 昭和六一年度前期の史跡等の指定		日本歴史	464
文化財レポート211 昭和六一年度後期史跡等の指定		〃	468
文化財レポート218 昭和六二年度前期史跡等の指定		〃	475
上代造形史における「様」の考察	稲木 吉一	仏教芸術	171

都市・集落

日 本

幻の宮齋宮跡	杉谷 政樹	大 美 和	73
近世城下町の計画基準尺度とその運用について	阿部 和彦	東北大学建築学報	26
飛鳥地域の発掘調査	飛鳥藤原宮跡発掘調査部	奈良国立文化財研究所年報	1986年度
藤原宮跡・藤原京跡の発掘調査	〃	〃	〃
平城宮跡・平城京跡の発掘調査	平城宮跡発掘調査部	〃	〃
中世小木城下の復元—新潟県三島郡出雲崎町小木集落周辺の地割と地名—	坂井 秀弥	新潟史学	20
摂津天満本願寺 寺内町の構成(上)—寺内町の位置、規模、街区構成について—	伊藤 毅	日本建築学会計画文報告集	371
上級旗本住居の平面構成における階層的な性格について—幕末期、旗本・池田家屋敷の主屋の平面と居室からの検討—	鈴木 賢次	〃	〃
摂津天満本願寺 寺内町の構成(中)—豊臣秀吉による寺内町支配とその意味—	伊藤 毅	〃	376
龍野旧城下町における町家の発展過程と町並みの構成に関する一考察	大場 修	〃	〃
桂宮家の鷹峰御屋敷—位置と沿革そして御成の様相—	西 荒井 和夫 朝江	〃	377

昭和62年東洋古美術文献

摂津天満本願寺 寺内町の構成(下)―寺内町の内部構成と天満組の成立―	伊藤 毅	日本建築学会計画系論文報告集	380	大聖寺藩上屋敷と『古九谷』―東京大学医学部付属病院中央診療棟第1期建設地点の調査より―	山崎 一雄	考古学雑誌	73—1
近世東北農村における町場の形成 中世末「館下町」から近世初期町場への展開過程	伊藤 裕久	〃	382	宝永期柳沢家の甲府城殿舎について	渡辺 洋子	甲府市史研究	4
文化財レポート214 群馬県東田遺跡の中世村落遺構	須田 義江 茂 彰夫	日本歴史	471	木造三重塔の構造比率について	井関 正敬	史迹と美術	57—3
文化財レポート215 難波宮朝堂院の発掘調査	植木 久	〃	472	織豊系城郭の構造―虎口プランによる縄張編年の試み―	千田 嘉博	史 林	342
文化財レポート216 球磨郡山田城の発掘調査について	大田 幸博	〃	473	佐藤巧先生最終講義「私と仙台城の建築史」	佐藤 巧	東北大学建築学報	増刊号
建 造 物				上段の発生に関する一考察	水谷 昌義	同志社大学博物館学年報	19
日 本	積善館本館の建築	桑原 稔	群馬県立歴史博物館調査報告書	天平の東大寺大仏殿	若木 寛	南都仏教	58
				平安初期神護寺の伽藍構成とその位置	上野 勝久	日本建築学会計画系論文報告集	372
日 本	太田晶二郎君の薬師寺東塔擦銘の研究について	太田博太郎	建築史学	前室付本殿の成立に関する一考察	坂田 泉	〃	374
				日蓮宗身延山久遠寺、重須本門寺、池上本門寺の伽藍配置	丹羽 博亨	〃	375
日 本	東大寺八幡宮の社殿と祭儀―神社祭祀施設としての門に関する研究―	藤沢 彰	〃	古代宮殿建築における前殿と朝堂 その9 朝堂の系譜と建築的特性(2)	鈴木 亘	〃	378
				桂宮家御陵村御茶屋と地藏堂	西 和夫 荒井 朝江	〃	380
日 本	中世住吉社第一本宮の「御前庭」について	山野 善郎 土田 充義 松岡 高弘	〃	「前室付本殿の成立に関する一考察」に対する討論	山岸 常人	〃	381
				萱御所について	藤田 勝也	〃	382
日 本	天正期の妙心寺法堂修造帳	永井 規男	〃	文化財レポート210 今帰仁城跡の発掘調査	松田 朝雄	日本歴史	467
				文化財レポート217 史跡建長寺境内(庫裏改築予定地)の発掘調査	河野真知郎	〃	474
日 本	書評 太田 静六 著「寝殿造の研究」を批判的に読む	川本 重雄	〃	根城廃城以後の建物について	藤田 俊夫	八戸市博物館研究紀要	3
				後戸の信仰	黒田 龍二	百(月刊)	292
日 本	特集 桂離宮は日本一の建築か タウト「桂離宮賛」の真意	土肥 美夫	芸術新潮	初期洛中洛外園に見る武家第宅	今谷 明	〃	294
				藤原寺考―律師道慈をめぐって―	森下和貴子	美術史研究	25
日 本	特集 桂離宮は日本一の建築か 「桂」と「修学院」相似と相異	伊藤ていじ	〃	特集 江戸ラビリンス 日光東照宮 立ちあがる近世[対談] 多木浩二 vs 中沢新一	多木 浩二 中沢 新一	美術手帖	586
				特集 桂離宮は日本一の建築か 設計・制作者は同じなのに	栗田 勇	〃	〃
日 本	特集 桂離宮は日本一の建築か 数寄屋と数寄屋風の違い	井上 章一	〃	特集 江戸ラビリンス 日光東照宮 東照宮への嫌悪感をささえるもの	井上 章一	〃	〃
				特集 桂離宮は日本一の建築か 逆転・再逆転の桂棚評価	〃	〃	〃
日 本	特集 桂離宮は日本一の建築か 現代建築家と桂離宮	〃	〃				

近世社寺建築の特色	浅野 清	仏教芸術	170
京都の古宗と禪宗寺院の近世建築	川上 貢	〃	〃
京都の浄土系および日蓮系寺院の建築	永井 規男	〃	〃
権現造りと建築彫刻	大河 直躬	〃	〃
近世社寺建築の細部装飾と様式	桜井 敏雄	〃	〃
近世社寺建築と大工一居住地の検討を中心に	西 和夫	〃	〃
東北地方の社寺建築	佐藤 巧	〃	〃
関東・甲信越地方の社寺建築	平井 聖	〃	〃
東海・北陸地方の社寺建築	浅野 清	〃	〃
近畿地方の社寺建築	宮本長二郎	〃	〃
中国・四国地方の社寺建築	細見 啓三	〃	〃
九州地方の社寺建築	沢村 仁	〃	〃
近世社寺建築保存の問題点	工藤 圭章	〃	〃
山岳寺院の主要堂宇としての講堂—山岳宗教の建築(下)—	桜井 敏雄	〃	173
穴太廃寺(滋賀県)	林 博通	〃	174
夏見廃寺(三重県)	水口 昌也	〃	〃
高麗寺跡(京都府)	奥村清一郎	〃	〃
海会寺跡(大阪府)	飯屋喜一郎	〃	〃
上植木廃寺(群馬県)	村田喜久夫	〃	〃
縄生廃寺(三重県)	小玉 道明	〃	〃
永福寺(神奈川県)	福田 誠	〃	〃
建長寺(神奈川県)	河野真知郎	〃	〃
推定金光寺跡(福岡県)	横田賢次郎 森田 勉	〃	〃
大峰山寺の本堂の建築	松田 敏行	文化財(月刊)	282
大峯山寺の地下調査	前園実知雄	〃	〃
古代・中世の城1 古代の城への一視角—その史的意義	佐藤 宗諱	〃	283
古代・中世の城2 東北古代城柵の出現とその構造	進藤 秋輝	〃	285
古代・中世の城3 西日本古代山城研究の現状	葛原 克人	〃	287
塗籠の起源に関する一考察	水谷 昌義	文化史学	43
宇佐神宮の建築	土田 充義	文明のクロスロード	23
大安寺の熊凝草創説話について	星野 良史	法政史学	39

中国・その他

百済寺址の研究—公州、扶余地域を中心に—	安 承周	アジア公論	173
----------------------	------	-------	-----

三国遺事と皇竜寺址	金 東賢	アジア公論	174
仏教寺院成立とその展開	杉山 信三	史迹と美術	574
古代宮殿建築における前殿と朝堂—その8 朝堂の系譜と建築的特性	鈴木 亘	日本建築学会論文報告集	374

庭 園

日 本

<名園めぐり>17 成就院庭園	中根 金作	茶道雑誌	51—2
<名園めぐり>18 浄瑠璃寺庭園	〃	〃	51—3
<名園めぐり>19 平等院庭園と毛越寺庭園	〃	〃	51—4
<名園めぐり>20 岡山後楽園	〃	〃	51—5
<名園めぐり>21 栗林園	〃	〃	51—8
<名園めぐり>22 兼六園	〃	〃	51—9
<名園めぐり>23 小石川後楽園	〃	〃	51—10
<名園めぐり>24 六義園	〃	〃	51—12

墳 墓

日 本

資料研究③ キリシタン墓碑について	水野みゆき	関西大学考古学等資料室紀要	4
経塚研究と“古絵図”(1)	難波田 徹	考古学ジャーナル	269
経塚研究と“古絵図”(2)	〃	〃	272
上野国綿貫観音山・八幡観音塚古墳の副葬品をめぐる一考察—その組成と系譜—	石塚 久則 熊倉 耕志 中東	群馬県立歴史博物館調査報告書	3
古墳時代における地域社会の—様相—相模川流域の前・中期古墳を中心として—	望月 幹夫	東京国立博物館紀要	22

朝 鮮

「三国遺事」と新羅の王陵	姜 仁求	アジア公論	172
韓国の甕棺墓—百済地域を中心に—	鄭 桂玉	〃	174
発掘調査を通じて見た慶州の新羅古墳	金 正基	朝鮮学報	122

昭和62年東洋古美術文献

シンボジウム新羅の 王陵の研究 新羅積 石木槨墳の構造の変 遷について	毛利光俊彦	朝鮮学報	122
シンボジウム新羅の 王陵の研究 新羅古 墳の編年について	崔 秉鉉	〃	〃
シンボジウム新羅の 王陵の研究 古新羅 古墳と伽耶古墳の関 係—古墳構造と出土 遺物を中心に—	李 殷昌	〃	〃
シンボジウム 報告 テーマ 新羅の王陵 の研究		〃	〃
洛東江水系一帯古墳 群の分類に基づく伽 倭史の再構成に関す る一試案	木村 光一	歴史と構 造	15

建築その他

舎衛城と祇園精舎 (覚書1)	網干 善教	関西大学 考古学等 資料室紀 要	4
厚見寺塔の復原	宮本長二郎	岐阜市歴 史博物館 研究紀要	1
岐阜市厚見寺跡出土 鵲尾の復原	大脇 潔	〃	〃
指図について	川上 貢	建築史学	9
資料紹介 滋賀県雪 野寺跡の測量調査	岡村 秀典 菱田 哲郎	史 林	344
中世前期・和様五間 堂における一枚寸法 の決定法について	溝口 明則	日本建築 学会計画 系論文報 告集	373
いわゆる『木碑之注 文』(『寿彭覚書』)に おける木割体系の特 質	渡辺 勝彦 岡本真理子 内藤 昌	〃	378
仙台領気仙郡の大肝 入・吉田家住宅とそ の大工棟梁・七五郎 について—遺構と文 献資料を中心に—	高橋 恒夫	〃	379
大浦遺跡(徳島県)	一山 典 滝山 雄一	仏教芸術	174
三小牛ハバ遺跡(石 川県)	戸淵 幹夫	〃	〃

保存科学・修復技術

高エネルギーX線C Tスキャナによる金 銅仏の調査	三浦 定俊 藤井 正司	古文化財 の科学	32
白色顔料による紙の 劣化抑制	大川 昭典 門倉 武夫 増田 勝彦	〃	〃

和紙の劣化に対する 明礬の影響	三浦 定俊 増田 勝彦	古文化財 の科学	32
文化財保存環境につ いて：5 文化財の 傷み(3)	登石 健三	博物館研 究	224
文化財保存環境につ いて：6 劣化原因 となる環境因子(1)	〃	〃	225
文化財保存環境につ いて：7 劣化原因 となる環境因子(2)	〃	〃	226
文化財保存環境につ いて：8 劣化原因 となる環境因子(3) —力、光—	〃	〃	227
文化財保存環境につ いて：9 劣化原因 となる環境因子(4) —光(その2)—	〃	〃	228
海外展の際の美術品 の取扱いについて	山本 信吉	〃	229
「海外展の際の美術 品の取扱いに関する スタディー・グルー プ」報告書(1)		〃	〃
文化財保存環境につ いて：10 劣化原因 となる環境因子(5) —温度・湿度—	登石 健三	〃	〃
文化財保存環境につ いて：11 劣化原因 となる環境因子(6) —湿度・風速・気圧 —	〃	〃	230
「海外展の際の美術 品の取扱いに関する スタディー・グルー プ」報告書(2)		〃	〃
文化財保存環境につ いて：12 日本の気 候	登石 健三	〃	231
文化財保存環境につ いて：13 環境調節 (1)	〃	〃	232
文化財保存修理論 (試論)	鈴木 友也	保存科学	26
顔料彩色層(胡粉、黄 土)の粉状剥落の防 止処置について	樋口 清治 岡部 昌子	〃	〃
エミシオグラフィに よる絵馬の調査	三浦 定俊 神庭 信幸	〃	〃
赤色色素の変退色	見城 敏子	〃	〃
筑波山古墳出土鉄製 品の錆の安定化処理 に関する研究	青木 繁夫	〃	〃
紙質類文化財の保存 に関する微生物学的 研究(第5報) Fox- ingから分離した糸 状菌の生理的・形態 学的性質、Foxing 形成機構	新井 英夫	〃	〃

鎌倉時代漆芸技法資料1補遺—梅蒔絵手箱／三嶋大社蔵—

中里 寿克 保存科学 26

〔報告〕斜光照明装置

増田 勝彦 シ シ

防虫防黴額縁について(予報)

森 八郎 シ シ

砂漠地帯・温帯における岩壁美術の保存：その術語集

J. ブリュ
ネ
P. ヴィタ
ル
J. ヴーヴェ
三浦定俊訳 シ シ

コンピューターの利用

美術史研究とコンピ
ューター 高見沢明雄 MUSE-UM 440

美術史研究における
情報と電算機の利用
—情報の共有化をめ
ぐって— 米倉 迪夫 シ シ

大和文華館の美術研
究システム 早川 聞多
藤田 伸也 シ シ

美術史研究者(個人)
にとってのコンピ
ューター利用の可能性 須藤 弘敏 シ シ

「物故者」 ページ (314～337 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.314-337)

Cut for protection of the personal information

~~~~~  
印 刷 平成元年 3 月 25 日

発 行 平成元年 3 月 31 日

---

日 本 美 術 年 鑑

——昭和 62、63 年版——

編集者 東京国立文化財研究所美術部  
(美術研究所)

発行者 東京国立文化財研究所  
東京都台東区上野公園 13-27  
電 話 (823) 2241

印 刷 大 蔵 省 印 刷 局  
東京都港区虎ノ門 2-2-4  
電 話 (03) 587-4283~9  
(業務部図書課ダイヤルイン)

~~~~~